

第 4 期沖縄市教育振興基本計画
アンケート調査報告書

令和 3 年 3 月
沖縄市教育委員会

目 次

I. 概 要.....	1
1. 調査の概要.....	2
2. 調査結果の要約.....	5
II. 本調査の結果.....	43
第1章 小学6年生調査結果.....	44
1. 基本属性.....	44
2. 確かな学力・豊かな心・健やかな体に関する事	46
3. 相談や支援に関する事.....	63
4. 青少年の健全育成に関する事.....	71
5. 学校と地域の連携・協働に関する事.....	89
第2章 中学3年生調査結果.....	94
1. 基本属性.....	94
2. 確かな学力・豊かな心・健やかな体に関する事	96
3. 相談や支援に関する事.....	111
4. 青少年の健全育成に関する事.....	116
5. 学校と地域の連携・協働に関する事.....	130
第3章 小学6年生保護者調査結果.....	135
1. 基本属性.....	135
2. 確かな学力・豊かな心・健やかな体に関する事	137
3. 相談や支援に関する事.....	161
4. 学校と地域の連携・協働に関する事.....	167
5. 青少年の健全育成に関する事.....	170
第4章 中学3年生保護者調査結果.....	174
1. 基本属性.....	174
2. 確かな学力・豊かな心・健やかな体に関する事	176
3. 相談や支援に関する事.....	190
4. 学校と地域の連携・協働に関する事.....	196
5. 青少年の健全育成に関する事.....	198
第5章 教員調査結果.....	201
1. 基本属性.....	201
2. 確かな学力・豊かな心・健やかな体に関する事	202
3. 学習環境の充実.....	225
4. 学校と地域の連携・協働に関する事.....	237
第6章 市民調査結果.....	239
1. 基本属性.....	239
2. 確かな学力・豊かな心・健やかな体に関する事	241
3. 学校と地域の連携・協働に関する事.....	262
4. 市民の学習活動に関する事.....	268
5. 文化財に関する事.....	302
III. 資料編.....	309

I. 概 要

I 概要

1. 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、教育基本法第17条第2項の規定に基づく、第4期沖縄市教育振興基本計画の策定に向け、施策立案等の検討の基礎資料とするため、アンケートにより児童・生徒、保護者、教員及び市民からの意向等の把握のため調査を実施しました。

(2) 調査設計

【調査設計】

	調 査
母 集 団	①小学6年生 1,618人 ②中学3年生 1,506人 ③小学6年生保護者 1,618人 ④中学3年生保護者 1,506人 ⑤教員 854人（小学校 560人、中学校 294人） ⑥市民 2,500人
抽 出 方 法	①～⑤市内の全ての小学6年生、中学3年生及びその保護者、教員 ⑥市民：無作為抽出（20歳から75歳まで）
調 査 方 法	①、②小学6年生、中学3年生：学校にて配布・回収 ③、④、⑤保護者、教員：学校にて配布・回収、ウェブ回収併用 ⑥市民：郵送発送・郵送回収、ウェブ回収併用
調 査 期 間	令和3年2月1日～2月18日
有効回収数 （率）	①小学6年生：1,178票（72.8%） ②中学3年生：1,177票（78.2%） ③小学6年生保護者：1,103票（68.2%） ④中学3年生保護者：893票（59.3%） ⑤教員：672票（78.7%）（小学校 83.8%、中学校 69.0%） ⑥市民：930票（37.2%）
調査実施及び 分析委託期間	株式会社サーベイリサーチセンター

(3) 調査結果の見方

各調査結果については、原則として、各質問の調査数を基数とした百分率(%)で表しています。なお、小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。また、2つ以上の選択肢を選択できる複数回答の質問では、回答比率の合計が100%を超える場合があります。

① 標準得点 (Zscore)

保護者・教員調査(問7)で学校教育取組の満足度と重要度で用いている「標準得点」とは、各項目の回答について4つの選択肢を示し、以下のように得点(ウェイト)を与えた項目ごとに「平均得点」を算出します。さらに、散布図に布置される数値の位置関係が容易に判別できるように、質問項目ごとに算出された得点を標準化変量に置換したものは「標準得点」です。

得点(ウェイト)	4点	3点	2点	1点
1～4位の順位付け質問	とても満足 とても重要	まあ満足 やや重要	あまり満足していない あまり重要ではない	まったく満足していない まったく重要ではない

② 加重平均

1～3位等の順位付けで回答を求める質問で用いている「加重平均」とは、各項目の変数(回答数)を同等に扱うのではなく、1～3位等の順位に応じて一定の重み(ウェイト)を与えてその平均を算出したものです。

得点(ウェイト)	5点	4点	3点	2点	1点
1～5位の順位付け質問	1位	2位	3位	4位	5位
1～3位の順位付質問			1位	2位	3位

③ 3重クロス集計の表の見方について

- 3つの項目を使用してクロス集計をし、回答の傾向をみる目的の集計方法です。
- 以下の表で国語について「大切さについて」回答した方が、「とても大切・まあ大切・あまり大切でない・まったく大切でない」とそれぞれ回答した割合を示しています。
- 同様に国語で「楽しさについて」回答した方が、「とても楽しい・まあ楽しい・あまり楽しくない・まったく楽しくない」とそれぞれ回答した割合を示しています。

I 概要

【事例：表の見方】

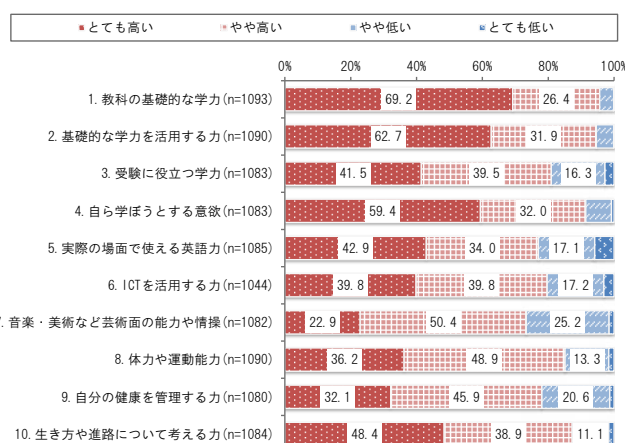
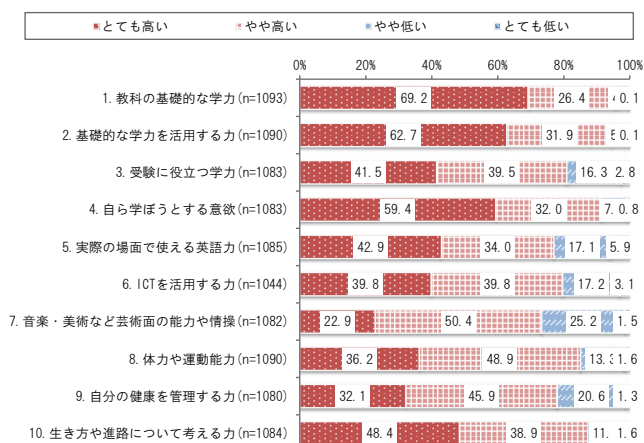
- 赤色枠で囲んだ国語の「大切さについて」、緑色枠の「とても大切」と回答した方は「72.5%」、国語の「楽しさについて」、黄色色枠の「とても楽しい」と回答した方は「19.9%」となります。
- 3重クロス集計の回答から、「国語」の大切さについて聞いたところ、「とても大切」との回答が72.5%、「国語」の楽しさについて聞いたところ「とても楽しい」との回答が19.9%と、とても大切と思っている回答が高いが、とても楽しいと思っている回答は低い結果となる、ことが分かります。

	(%)	(n)	とても大切 /楽しい	まあ大切/ 楽しい	あまり大切 でない/ 楽しくない	まったく大 切でない/ 楽しくない
国語	大切さについて	1173	72.5	25.6	1.6	0.3
	楽しさについて	1171	19.9	55.0	21.0	4.1
社会	大切さについて	1174	62.4	32.0	4.9	0.7
	楽しさについて	1171	34.6	43.2	18.3	3.9
算数	大切さについて	1172	78.8	18.7	2.3	0.2
	楽しさについて	1171	37.5	41.4	16.9	4.2
理科	大切さについて	1169	44.1	41.3	13.0	1.5
	楽しさについて	1171	44.1	38.7	13.7	3.5

④ 帯グラフにおけるデータラベルの非表示について

帯グラフについて、質問の選択肢や質問の項目が多すぎると、データラベルの数値が重なり、見えにくくなります。直感的かつ正確にデータの傾向を把握する目的で、主要な数値を表示し小さい数値を非表示にしています。

【事例：表の見方】



※10%以下の数値を非表示にする。

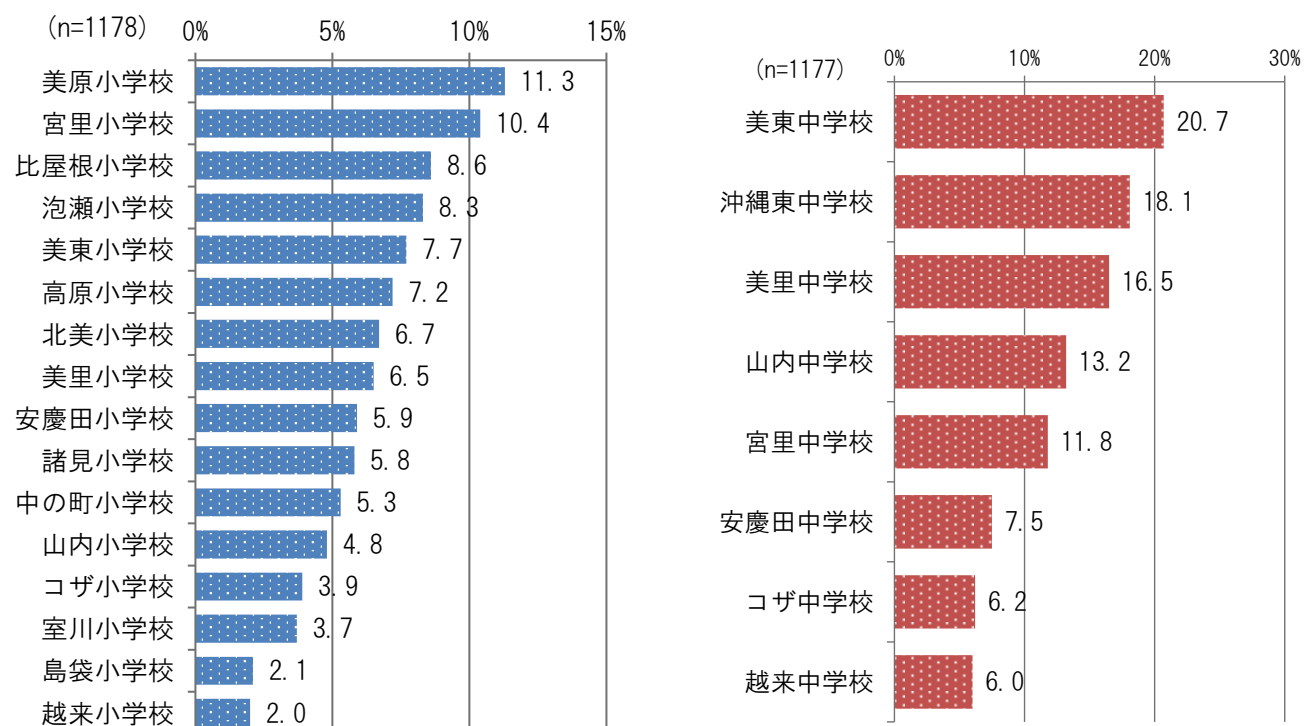
2. 調査結果の要約

(1) 小学6年生・中学3年生調査結果の概要

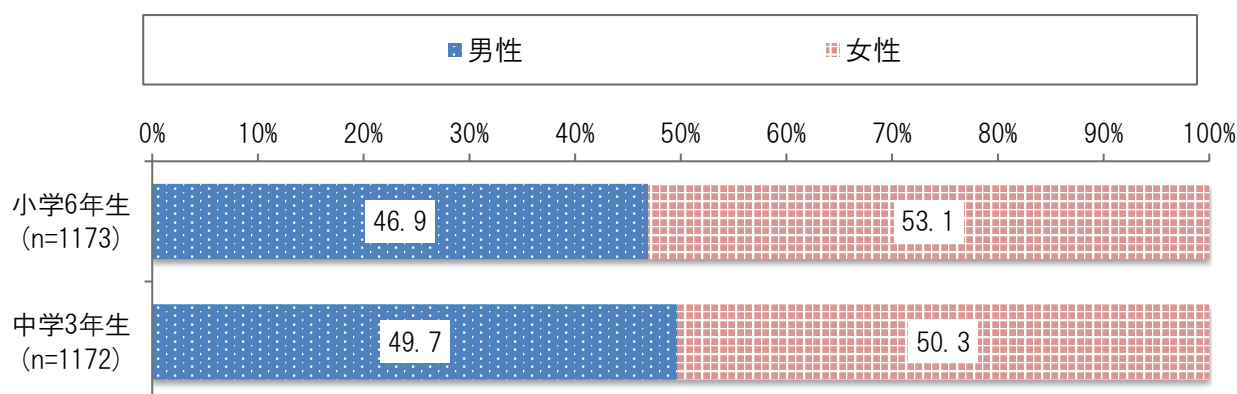
小学校16校と中学校8校の小学6年生と中学3年生にアンケート調査をおこない、回答者の性別はほぼ半数の回答となる。同居家族は、親と同居は99%となる。

図表I-1-1 調査対象小学校・中学校

(全回答者における各学校回答者の割合)

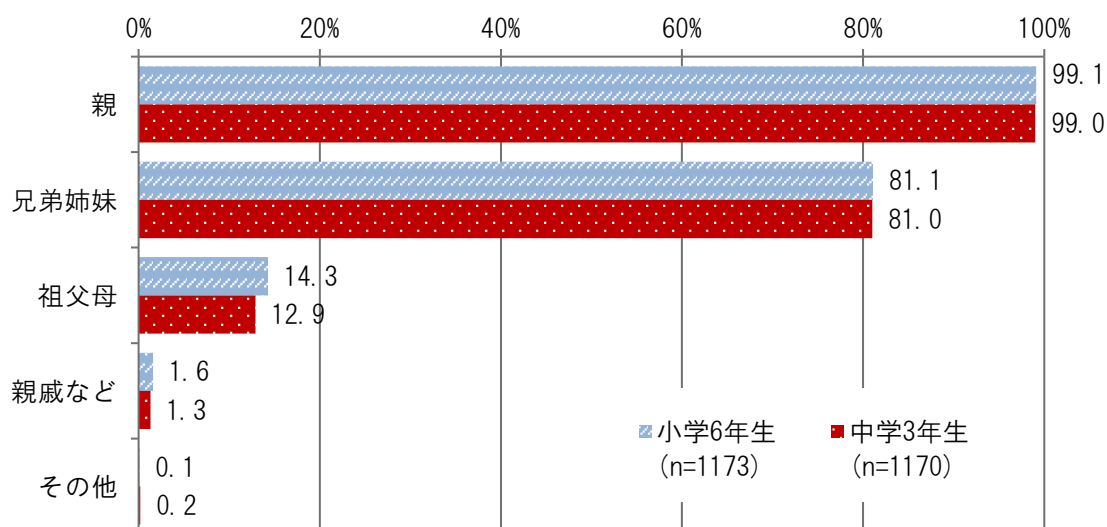


図表I-1-2 小学6年生・中学3年生[性別]



I 概要

図表I-1-3 小学6年生・中学3年生[同居家族別]



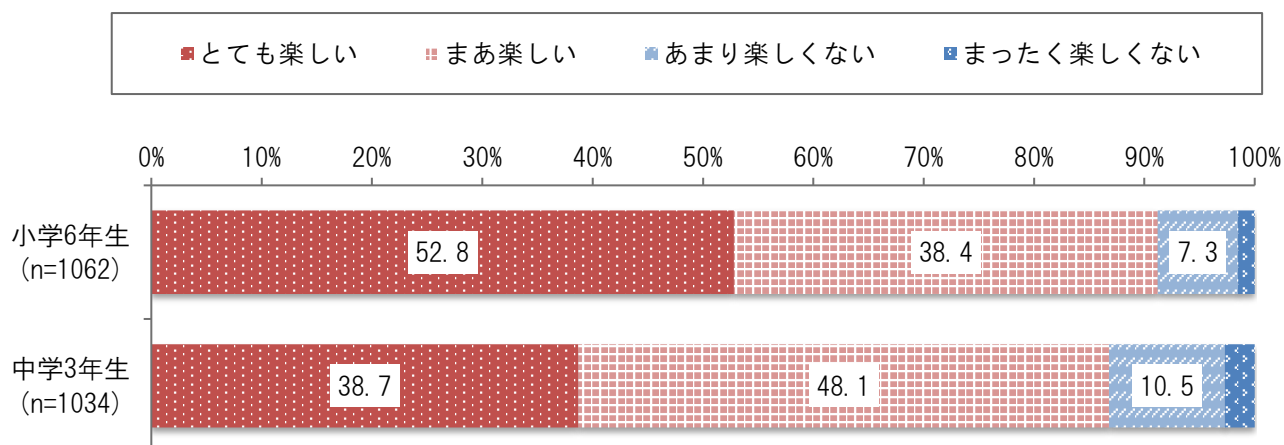
1) 確かな学力・豊かな心・健やかな体に関すること

① 学校生活の楽しさ

学校生活の楽しさは、小学6年生が中学3年生より14.1ポイント高い。

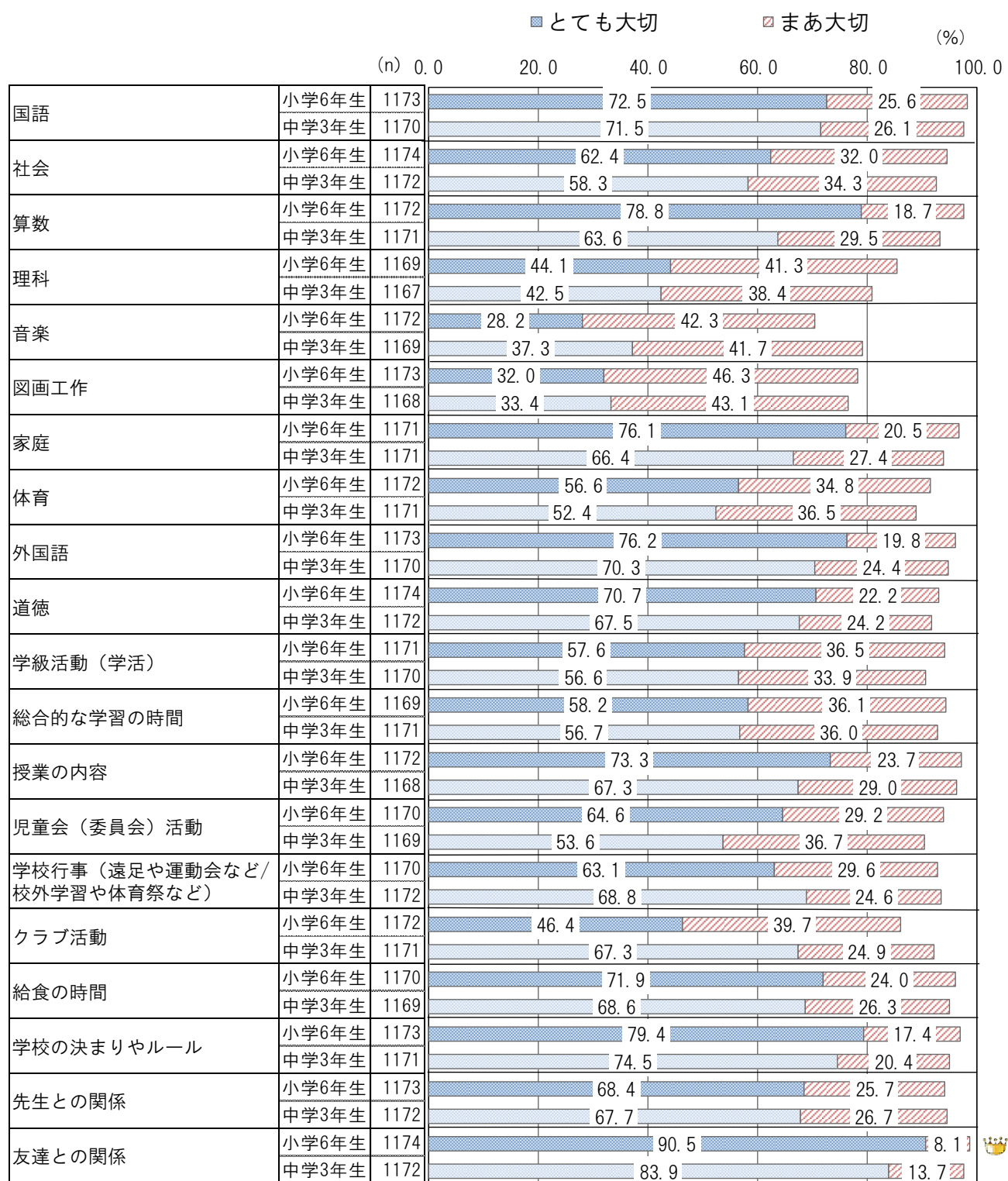
中学3年生より、小学6年生が授業や授業以外のことを大切だと思う割合が全体的に高く、そのなかでも「友達との関係」が最も高い。

図表I-1-4 学校生活の楽しさ[小学6年生と中学3年生の比較]



※5%以下の数値を非表示にする。

図表I-1-5 授業や授業以外で大切だと思う項目[小学6年生と中学3年生の比較]



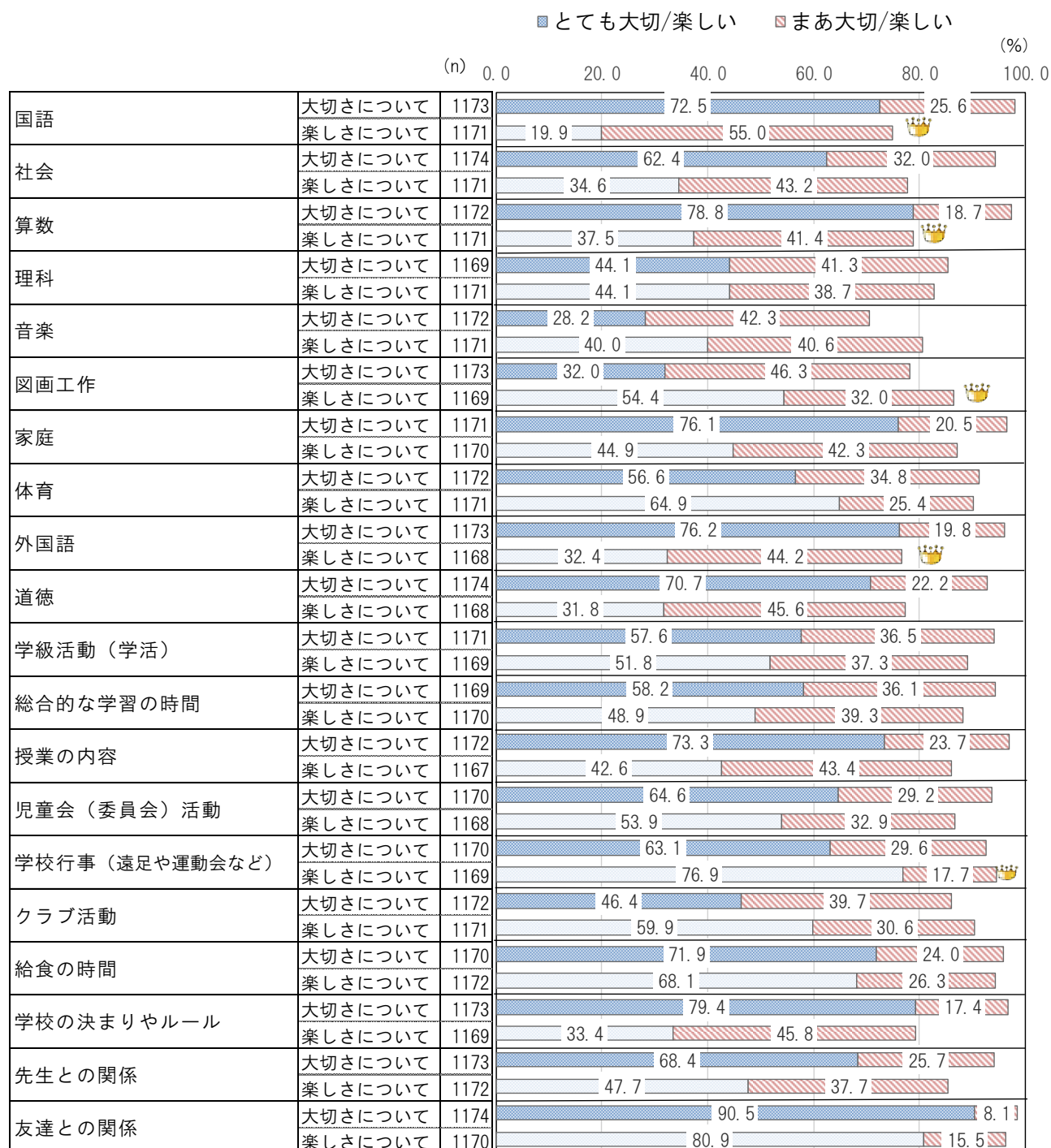
※「とても大切」と「まあ大切」「あまり大切でない」「まったく大切でない」のうち「とても大切」と「まあ大切」の回答のみ抽出。

I 概要

② 授業や授業以外の大切さと楽しさ（小学6年生）

授業や授業以外で大切だと思うことや楽しいと感じていることについて、小学6年生は、全体的に大切さが楽しさより上回っている。国語、算数、外国語は大切だと思うが楽しさは低くなっている。図画工作や学校行事は、楽しさがやや高くなっている。

図表I-1-6 授業や授業以外の大切さと楽しさの項目比較[小学6年生]

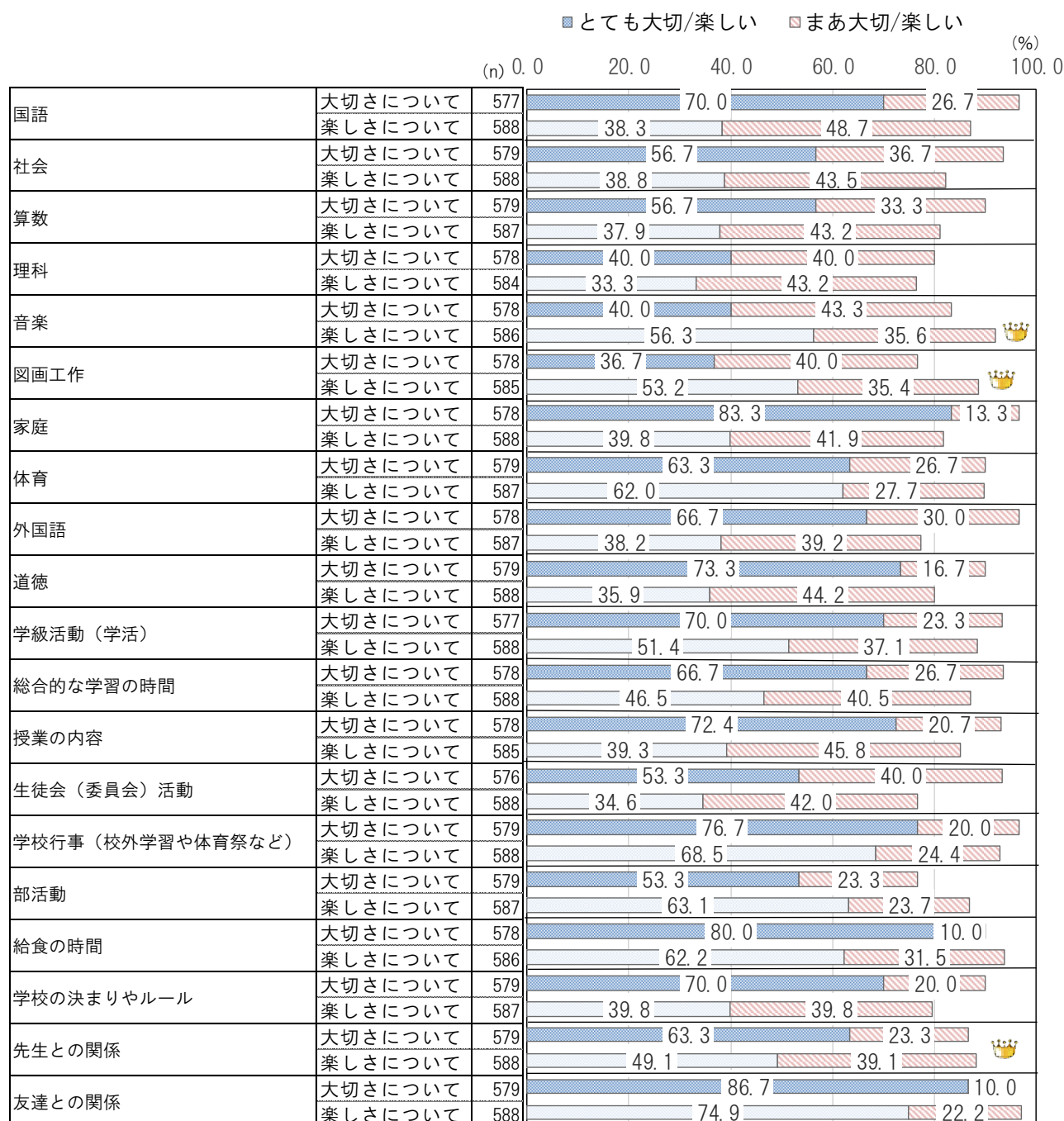


※「とても大切」と「まあ大切」「あまり大切でない」「まったく大切でない」のうち「とても大切」と「まあ大切」の回答のみ抽出。

③ 授業や授業以外の大切さと楽しさ（中学3年生）

中学3年生では、音楽や図画工作の楽しさが高くなっている。また、先生との関係は楽しさが大切さよりやや高い結果となっている。

図表I-1-7 授業や授業以外の大切さと楽しさの項目比較[中学3年生]



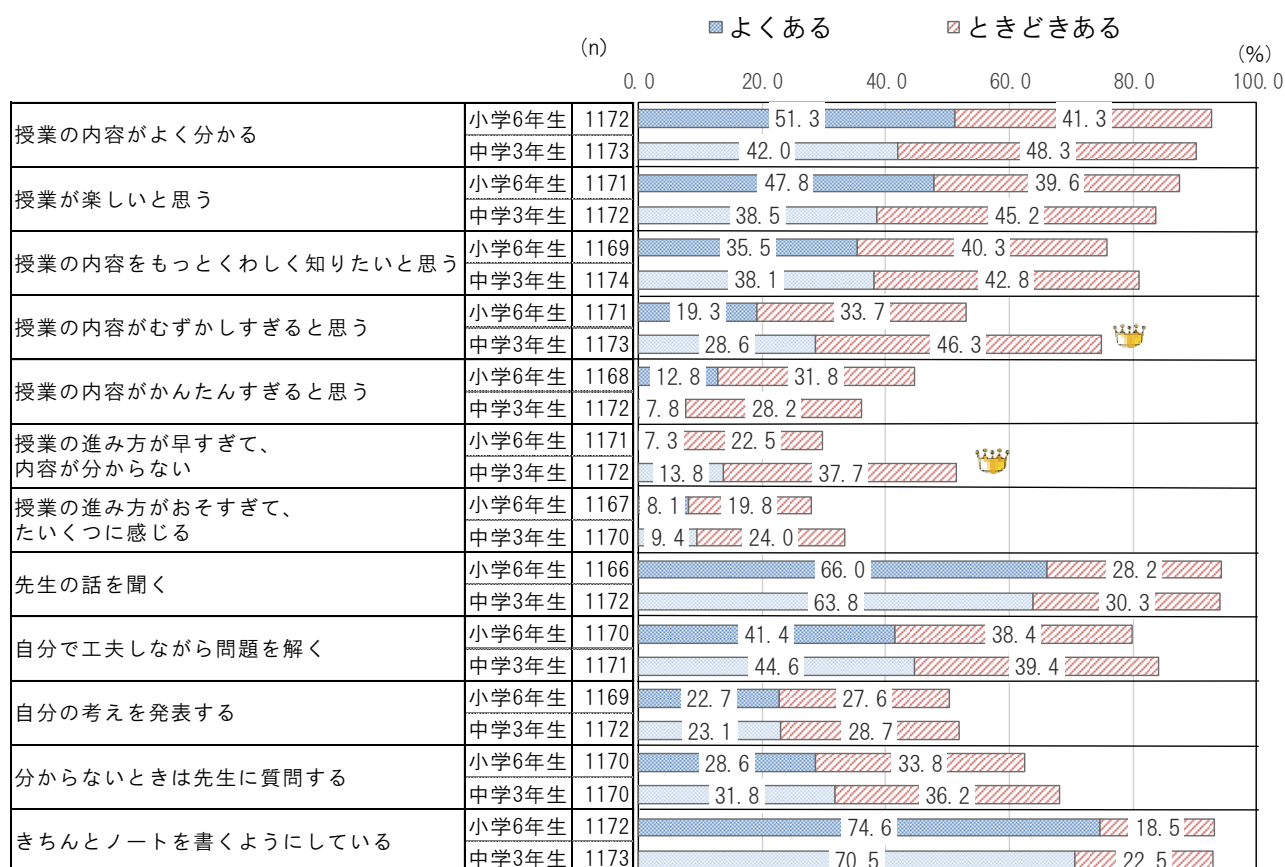
※「とても大切」と「まあ大切」「あまり大切でない」「まったく大切でない」のうち「とても大切」と「まあ大切」の回答のみ抽出。

I 概要

④ 授業への適応状況及び授業の主体的な取り組み

中学3年生は、「授業の内容がむずかしすぎると思う」「授業の進み方が早すぎて内容が分からない」が小学6年生より高く、「授業の内容がよく分かる」は小学6年生より低い。

図表I-1-8 授業への適応状況及び授業の主体的な取組
[小学6年生と中学3年生の比較]



※「よくある」と「ときどきある」「あまりでない」「まったくない」のうち「よくある」と「ときどきある」の回答のみ抽出。

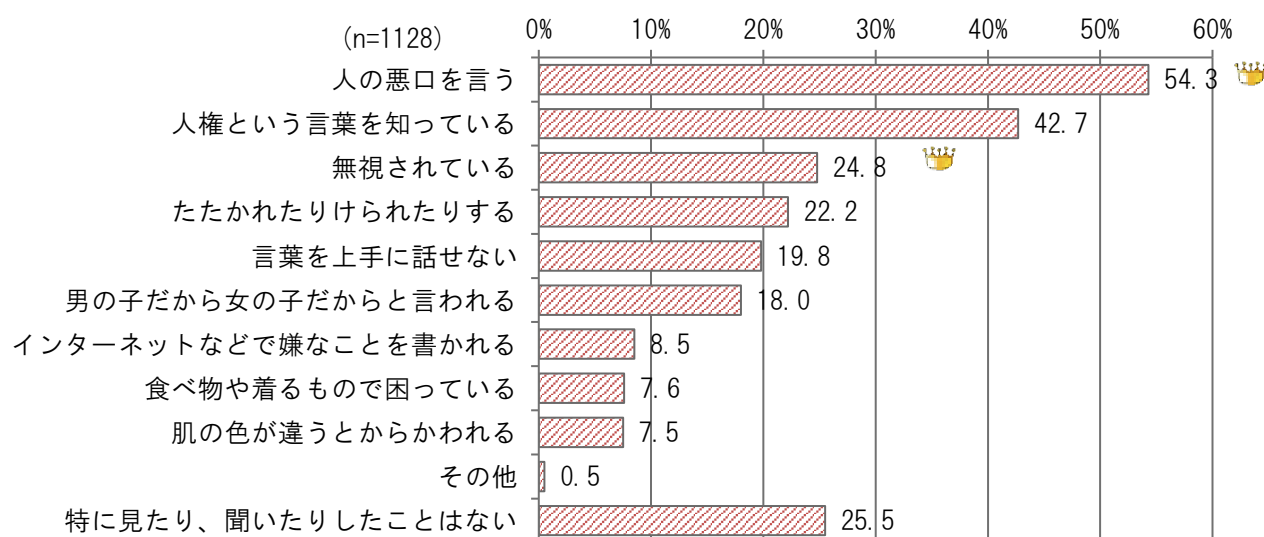
2) 相談や支援に関すること

① 人権に関する認識

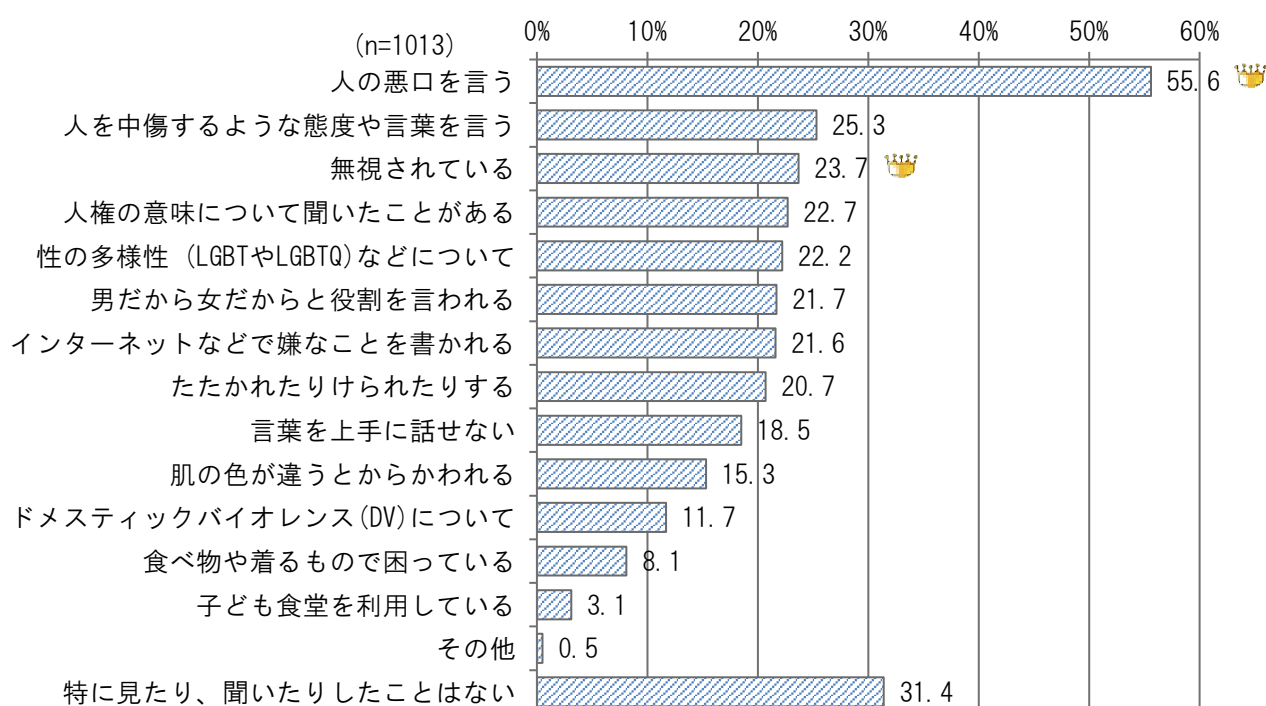
人権に関する認識（見たり聞いたりしたことがあること）を確認したところ、小学6年生・中学3年生共に「人の悪口を言う」が5割を超え、「無視されている」は2割程である。小学生は「人権という言葉を知っている」が4割程と高い結果となる。

図表I-1-9 人権に関する認識（見たり聞いたりしたことがあること）
[小学6年生・中学3年生]

【小学6年生】



【中学3年生】



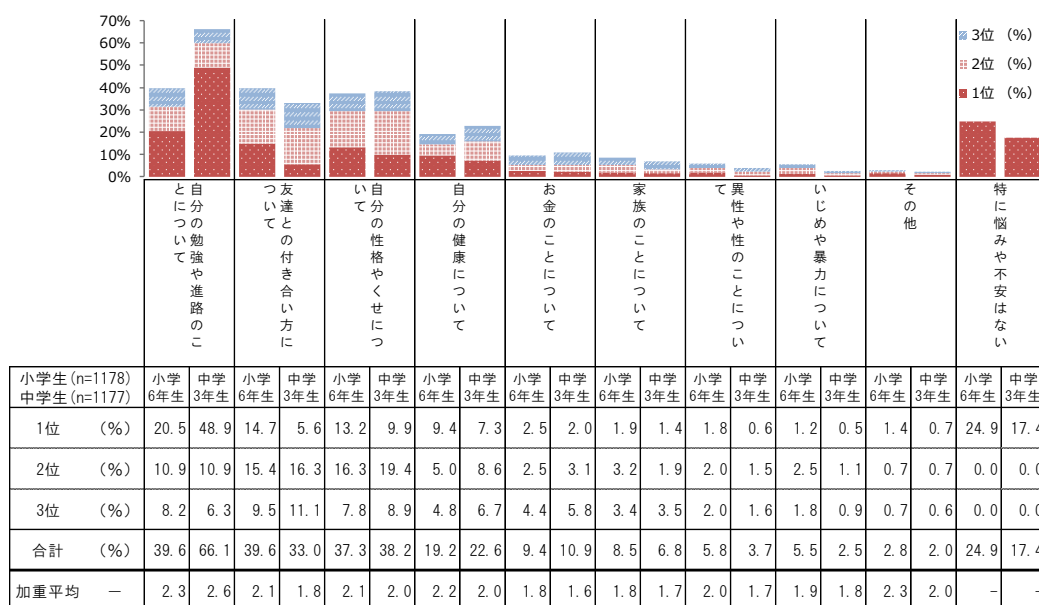
I 概要

② 悩みや不安と相談

小学6年生・中学3年生共に「1位～3位の合計比率」では、「自分の勉強や進路のことについて」が悩みや不安の上位となる。中学生では、他の項目と比較すると「自分の勉強や進路のことについて」が悩みや不安の上位となる。悩んだ場合の相談先は、親と友人が上位であるが、中学生では親より友人に相談する回答がやや高くなる。

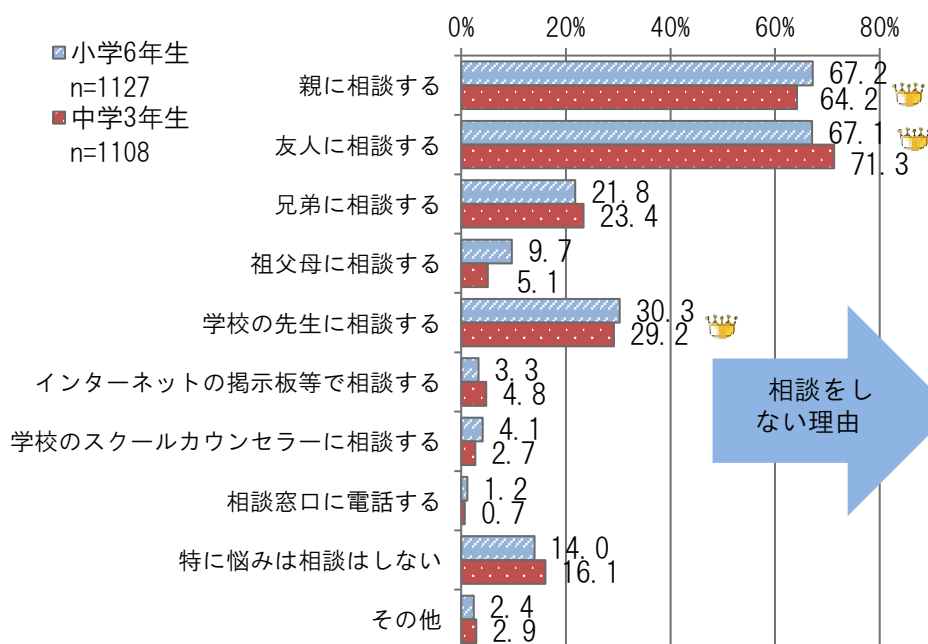
悩んだ場合の相談先は、親や友人が上位、次いで学校の先生と続く。特に悩みや相談はしないとの理由の上位は「自分で解決したい」となる。

図表I-1-10 悩みや不安になること[小学6年生と中学3年生の比較]



図表I-1-11 悩んだ場合の相談先と悩みは相談しない理由

[小学6年生と中学3年生の比較]



【小学6年生 上位理由】

	自分で解決したい	誰かに相談したい	うまく伝えられない	家族に心配をかけた
(n=158)				
1位 (%)	20.9	14.6	5.1	13.3
2位 (%)	8.9	8.9	6.3	9.5
3位 (%)	5.7	6.3	18.4	5.1
合計 (%)	35.5	29.8	29.8	27.9

【中学3年生 上位理由】

	自分で解決したい	待たなくても解決が期	誰かに相談したい	うまく伝えられない
(n=178)				
1位 (%)	25.3	14.6	10.1	8.4
2位 (%)	10.1	14.6	6.7	6.2
3位 (%)	6.7	7.3	7.9	10.1
合計 (%)	42.1	36.5	24.7	24.7

3) 青少年の健全育成に関すること

① 平日や休日の過ごし方

平日及び休日の過ごし方は、「自宅にいる」「家族といっしょに過ごす」時間が小学6年生・中学3年生共に高い。「テレビやビデオ、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聴く」が平日・休日ともに3時以上が3割弱から4割程と「友達と遊ぶ」よりも時間が長くなる。

図表I-1-12 平日の過ごし方の上位回答[小学6年生と中学3年生の比較]

平日の過ごし方		(n)	3時間以上	2時間以上3時間より少ない	1時間以上2時間より少ない	1時間より少ない	まったくない
自宅にいる	小学6年生	1169	87.1	4.6	3.8	3.0	1.5
	中学3年生	1162	85.6	5.9	4.9	2.2	1.4
家族といっしょに過ごす	小学6年生	1165	70.6	14.3	10.1	4.1	0.9
	中学3年生	1164	52.6	17.8	16.1	11.1	2.5
休養する（体や心を休める）、寝る	小学6年生	1165	65.2	6.8	6.7	9.6	11.7
	中学3年生	1165	63.2	8.6	11.8	10.8	5.6
テレビやビデオ（DVD）、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聴く	小学6年生	1168	31.3	27.0	27.5	12.7	1.6
	中学3年生	1168	25.8	25.5	31.3	15.2	2.1
学習塾に行く（そろばん塾含む）	小学6年生	1168	7.5	6.8	14.0	3.4	68.3
	中学3年生	1168	40.4	22.7	10.4	0.9	25.7
友達と遊ぶ	小学6年生	1169	26.1	20.1	21.2	15.6	17.0
	中学3年生	1165	22.2	13.1	14.7	17.4	32.5
テレビゲームや、携帯ゲームをする	小学6年生	1168	23.9	19.8	24.4	18.0	14.0
	中学3年生	1169	17.3	18.5	20.0	21.1	23.1
勉強をする（家庭学習）	小学6年生	1168	4.2	11.6	42.1	37.8	4.3
	中学3年生	1170	20.8	21.4	30.9	18.9	8.1
公園や運動施設（コザ運動公園、県総合運動公園など）で遊ぶ	小学6年生	1168	12.1	10.4	12.8	15.7	49.1
	中学3年生	1168	7.2	6.3	8.6	9.6	68.2
学校で部活動をする	小学6年生	1166	11.3	10.0	12.4	3.2	63.0
	中学3年生	1168	10.5	9.0	5.8	2.1	72.6

図表I-1-13 休日の過ごし方の上位回答[小学6年生と中学3年生の比較]

休日の過ごし方		(n)	3時間以上	2時間以上3時間より少ない	1時間以上2時間より少ない	1時間より少ない	まったくない
自宅にいる	小学6年生	1166	86.8	6.8	2.6	1.9	2.0
	中学3年生	1165	84.5	8.0	3.9	1.5	2.1
家族といっしょに過ごす	小学6年生	1167	79.2	10.7	6.8	2.4	0.9
	中学3年生	1167	64.5	14.1	12.2	6.4	2.8
休養する（体や心を休める）、寝る	小学6年生	1160	60.9	9.3	9.3	9.4	11.1
	中学3年生	1167	65.7	10.0	10.3	8.4	5.6
テレビやビデオ（DVD）、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聴く	小学6年生	1164	47.5	23.9	19.6	7.7	1.3
	中学3年生	1169	40.6	25.1	24.2	8.1	2.0
友達と遊ぶ	小学6年生	1164	39.6	14.6	10.3	8.2	27.3
	中学3年生	1166	35.3	11.8	9.6	8.7	34.6
学習塾に行く（そろばん塾含む）	小学6年生	1165	4.7	2.6	4.1	2.1	86.5
	中学3年生	1167	45.2	13.3	6.2	1.6	33.7
テレビゲームや、携帯ゲームをする	小学6年生	1168	35.9	19.1	19.9	12.8	12.3
	中学3年生	1168	26.7	18.4	15.8	14.9	24.2
勉強をする（家庭学習）	小学6年生	1168	6.0	14.2	34.2	37.2	8.4
	中学3年生	1169	31.2	21.1	24.0	15.5	8.2
商業施設（ショッピングモールなどで遊ぶ）	小学6年生	1161	16.9	15.1	14.6	11.9	41.6
	中学3年生	1165	21.3	12.2	10.7	9.7	46.1
公園や運動施設（コザ運動公園、県総合運動公園など）で遊ぶ	小学6年生	1167	17.1	12.6	14.8	12.3	43.2
	中学3年生	1168	10.2	7.1	8.3	7.5	66.9

I 概要

② 自己評価や社会参加等

自己評価や社会参加等は、小学6年生と・中学3年生ともに自己肯定感は8割程度が「あてはまると」回答をしている。一方で、「将来の夢や目標を持っている」「学校で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」は中学3年生に比べ小学6年生の「とてもあてはまる」との回答が高くなっている。

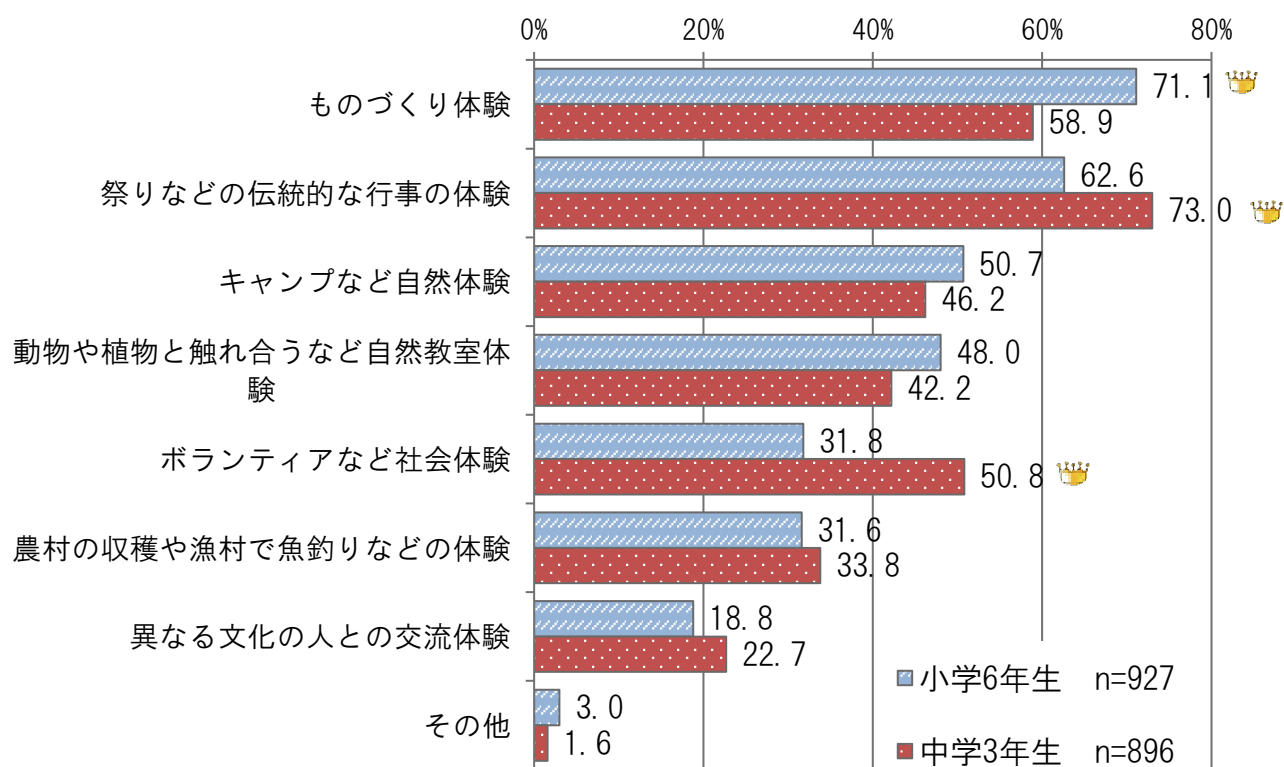
図表I-1-14 自己評価や社会参加等[小学6年生と中学3年生の比較]

		(n)	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったく当てはまらない	
自己肯定感・有用感	自分はやればできると思う	小学6年生	1166	34.5	47.3	14.9	3.3
		中学3年生	1165	39.8	45.4	12.0	2.7
	自分には良いところがあると思う	小学6年生	1164	34.1	45.3	15.3	5.3
		中学3年生	1163	33.7	46.8	15.6	3.9
同一化的動機づけ	学校では、自分の良いところを発揮する場面がある	小学6年生	1164	24.5	37.9	29.3	8.3
		中学3年生	1157	21.7	38.6	31.1	8.6
	学校で学習したことと生活とのつながりを考える	小学6年生	1162	28.5	38.4	26.1	7.1
		中学3年生	1162	27.9	40.9	24.3	7.0
	学校で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	小学6年生	1165	64.3	26.7	7.6	1.5
		中学3年生	1162	51.2	34.5	10.9	3.4
	将来の夢や目標を持っている	小学6年生	1167	63.2	20.1	11.0	5.7
		中学3年生	1165	54.1	24.4	14.5	7.0
将来つきたい職業について、家の人と話をする	小学6年生	1167	40.0	24.9	20.9	14.1	
	中学3年生	1164	46.0	27.6	16.8	9.6	
内発的動機づけ	近所におとなの知り合いが多くいる	小学6年生	1165	19.4	24.0	32.5	24.0
		中学3年生	1164	17.7	23.7	36.6	22.0
	友達や先生に会ったときには、あいさつをしている	小学6年生	1160	45.8	40.3	11.6	2.4
		中学3年生	1163	46.3	40.3	11.3	2.1
	いじめられたり、いじめを見たりしたときに、先生や家族、友達などに相談することができる	小学6年生	1167	40.6	29.8	16.1	13.5
		中学3年生	1164	40.5	32.3	15.3	11.9
外発的動機づけ	自分が住んでいるまちが好き	小学6年生	1164	60.8	27.6	8.8	2.8
		中学3年生	1162	45.1	37.6	12.1	5.2
	子ども会や地域の行事、お祭りに参加する	小学6年生	1163	15.3	22.7	25.4	36.6
		中学3年生	1162	16.0	22.1	24.0	37.9

③ 体験活動

体験活動は、「ものづくり体験」が小学6年生で7割と高く、「祭りなどの伝統的な行事の体験」が中学3年生で7割程と高い。「ボランティアなど社会体験」は中学3年生が5割であった。

図表I-1-15 体験活動の状況[小学6年生と中学3年生の比較]

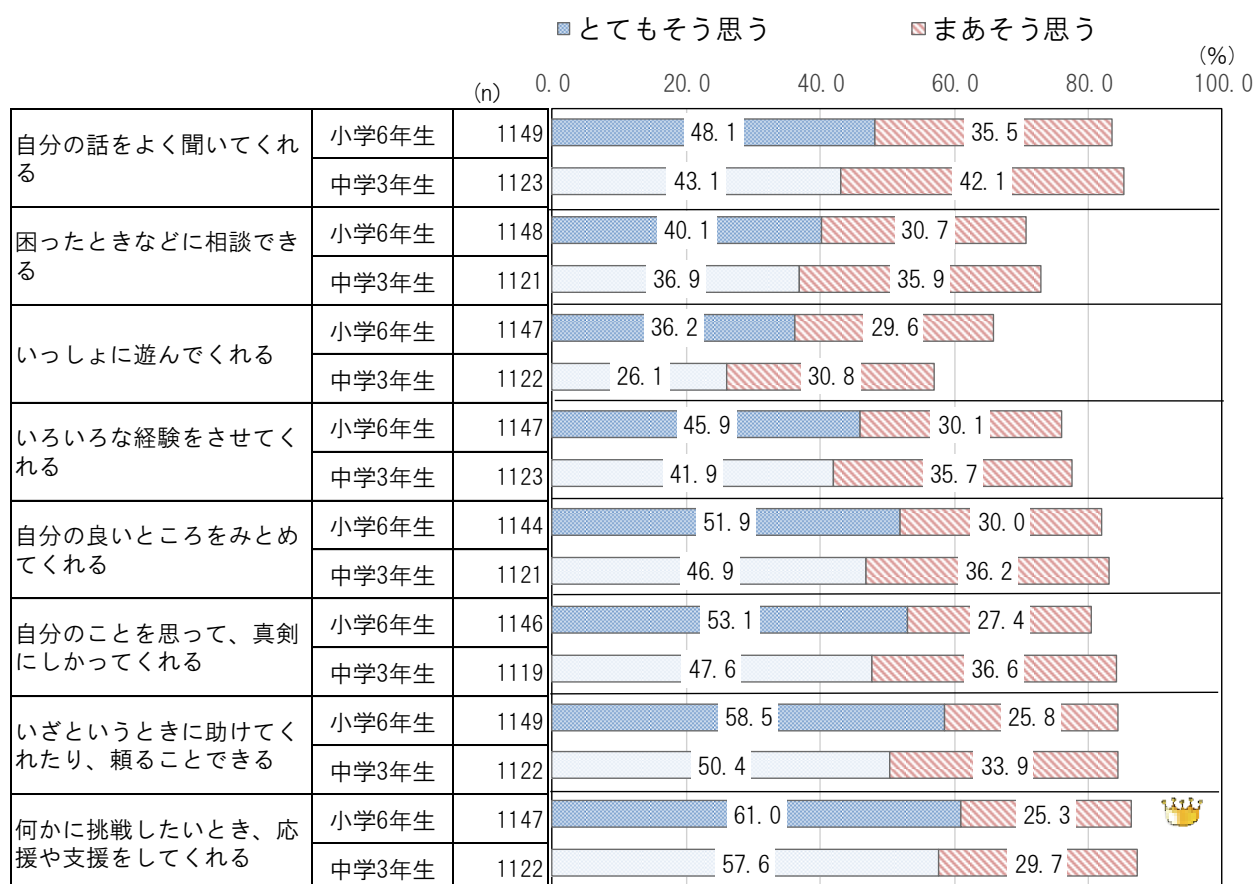


I 概要

④ 周りの大人への評価

周りの大人への評価は、小学6年生・中学3年生ともに「そう思う」と評価している割合が5割から8割強と高い。中学3年生の「何かに挑戦したいとき、応援や支援をしてくれる」が8割強と最も高くなっている。

図表I-1-16 周りの大人への評価[小学6年生と中学3年生の比較]

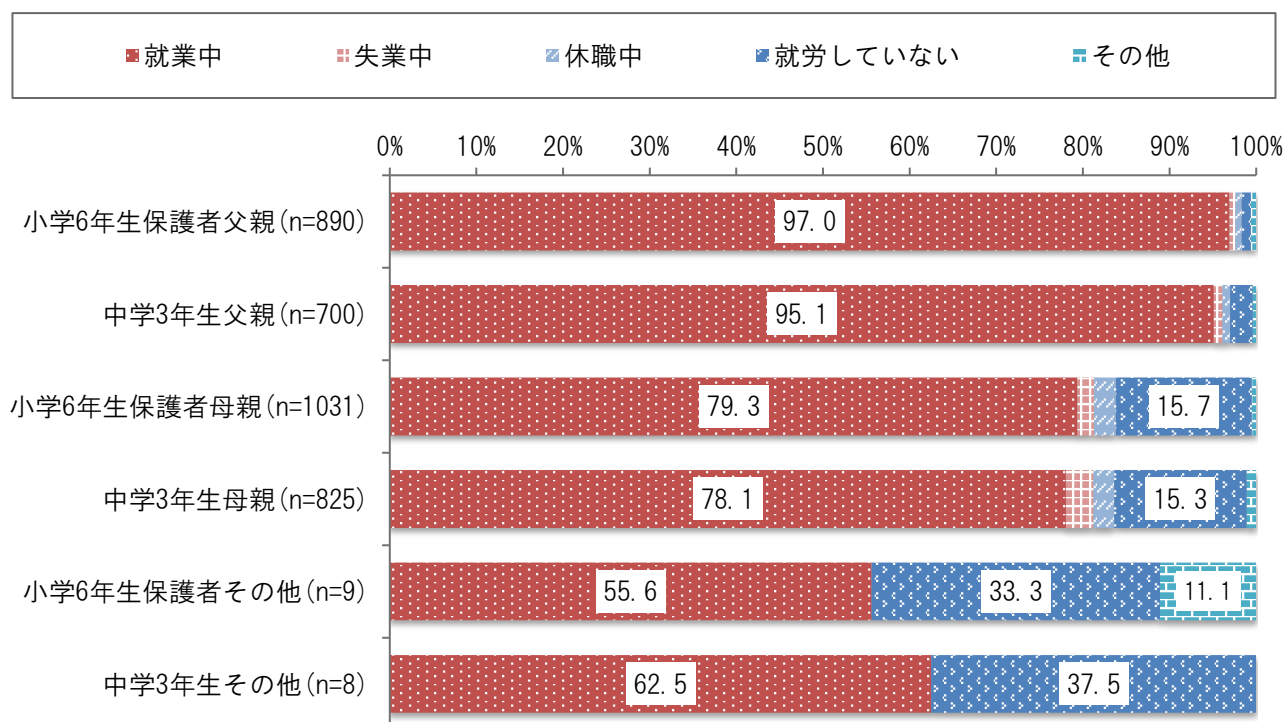


※「とてもそう思う」と「まあそう思う」「あまりそう思わない」「まったくそう思わない」のうち「とてもそう思う」と「まあそう思う」の回答のみ抽出。

(2) 小学6年生保護者・中学3年生保護者調査結果の概要

アンケート回答での養育者の就労状況は、小学6年生保護者・中学3年生保護者ともに父親は9割以上、母親は8割程と就労割合が高い。

図表I-2-1 養育者の就労状況 [小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較]



※10%以下の数値を非表示にする。

I 概要

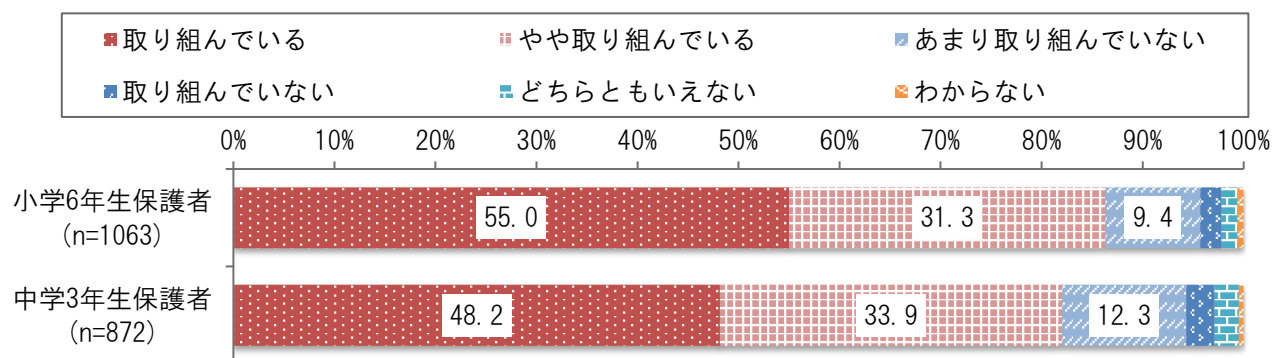
1) 確かな学力・豊かな心・健やかな体に関すること

① 家庭学習の取り組み状況

家庭学習でのこどもの意欲的な取組状況は、小学6年生保護者の「取り組んでいる」割合が中学3年生保護者よりもやや高く5割以上である。「取り組んでいない」「あまり取り組んでいない」は小学6年生では11.5%であるが、中学3年生は15.1%であった。

家庭学習に意欲的に取り組んでいる学年は、小学1年生からが最も高い。中学3年生保護者は、小学1年生からに次いで中学生1年から家庭学習に意欲的な取り組みが見られるとの回答である。

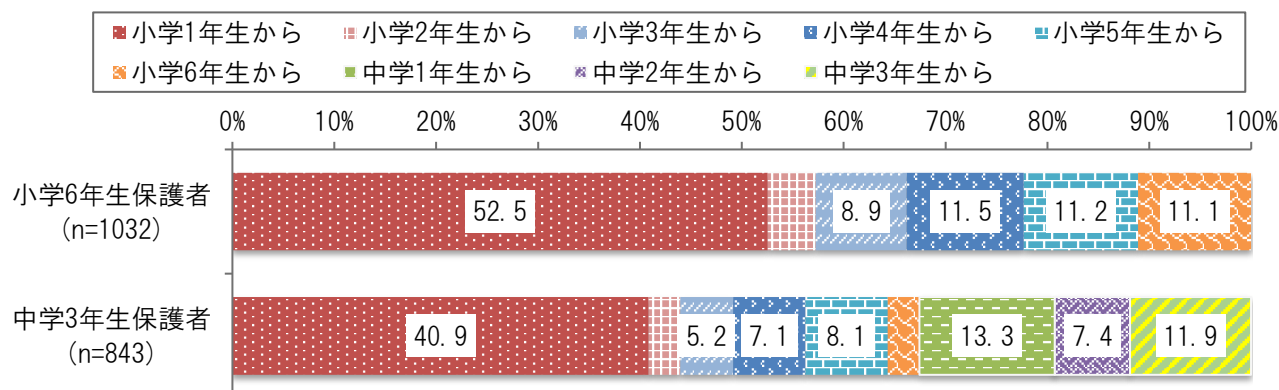
図表I-2-2 家庭学習でのこどもの意欲的な取組状況
[小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較]



※5%以下の数値を非表示にする。

図表I-2-3 意欲的な取組が見られる学年
[小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較]

※小学6年生保護者は小学1年生から6年生までの6項目



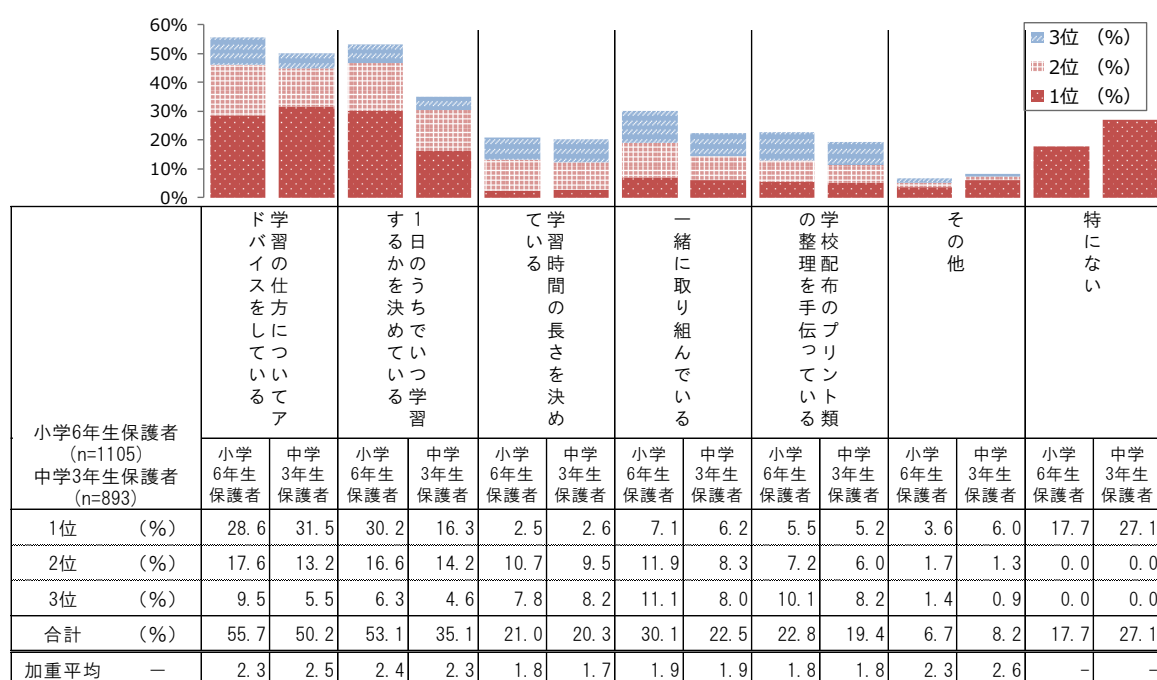
※5%以下の数値を非表示にする。

② 家庭での学習のサポートと課題

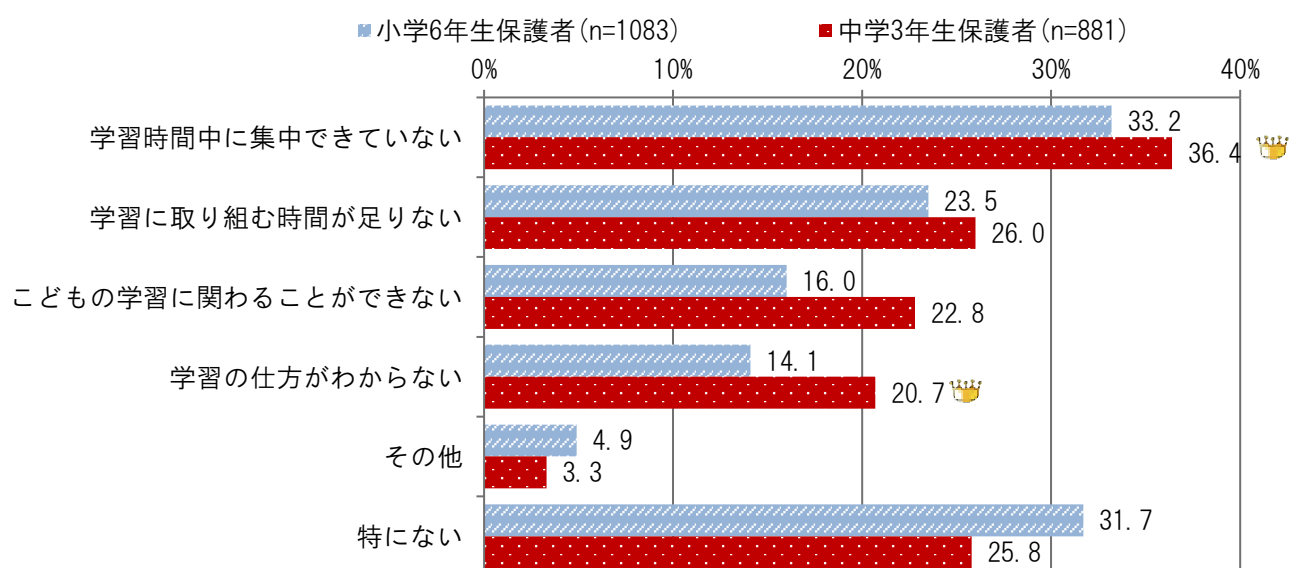
家庭での学習サポートは、「1位～3位の合計比率」で「学習の仕方についてアドバイスをしている」が小学6年生保護者と中学3年生保護者ともに高い。中学3年生保護者は「特にない」が小学6年生保護者よりも10ポイント程高くなる。

家庭での学習の課題は、「学習時間中に集中できない」が小学6年生・中学3年生保護者ともに高い。中学3年生保護者は「こどもの学習に関わることができない」「学習の仕方がわからない」が小学6年生保護者より6ポイント以上高い回答となる。

図表I-2-4 家庭での学習サポート[小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較]



図表I-2-5 家庭での学習の課題[小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較]

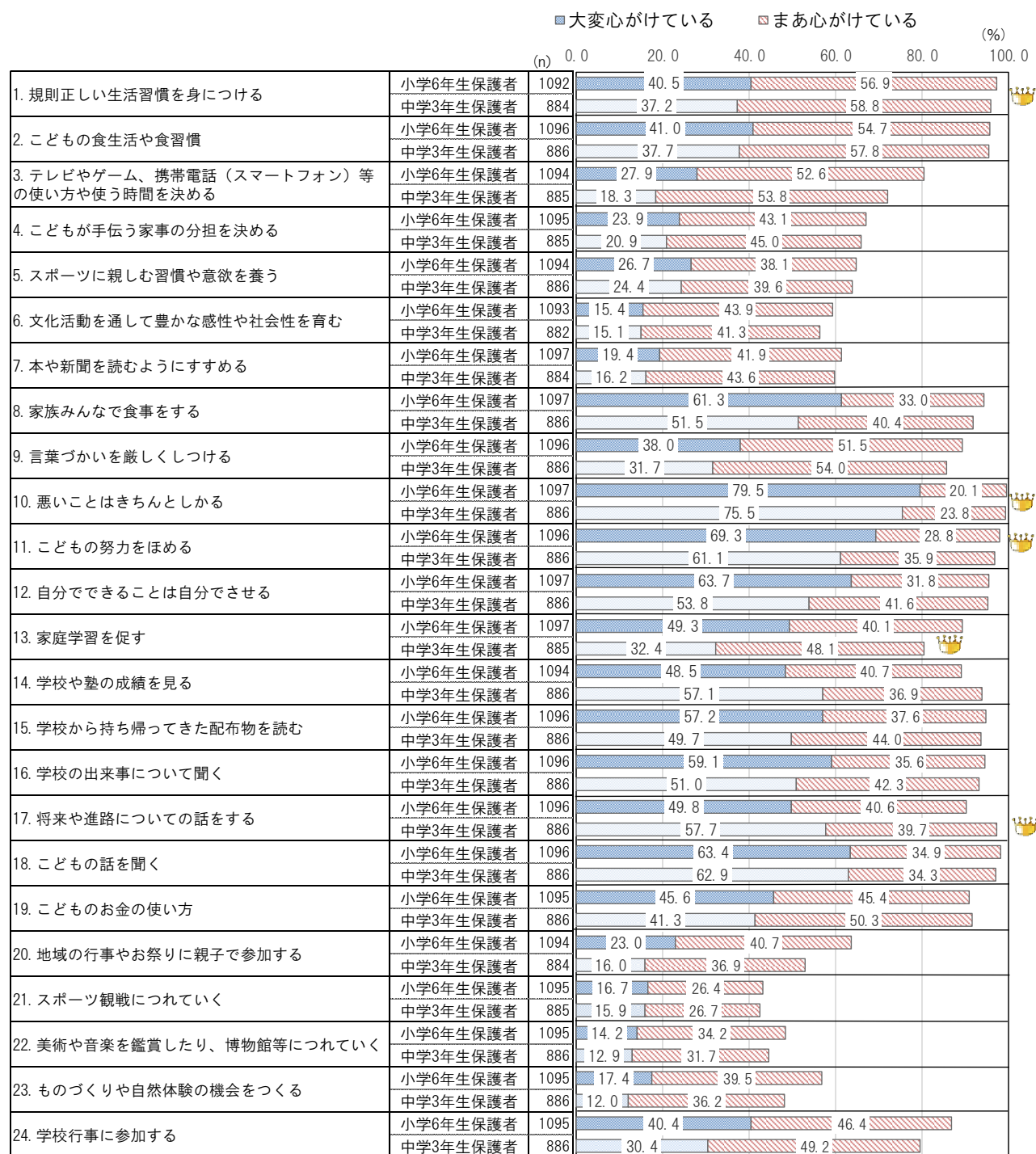


I 概要

③ こどもとの関係で心がけている事柄

こどもとの関係で心がけていることは、「1. 規則正しい生活習慣を身につける」「10. 悪いことはきちんとしかる」「11. こどもの努力をほめる」が小学6年生保護者と中学3年生保護者ともに高い回答となる。中学3年生保護者は「13. 家庭学習を促す」が小学6年生保護者よりも9ポイント程低くなり、「17. 将来や進路の話しをする」は7ポイント高くなる。

図表1-2-6 こどもとの関係で心がけている事柄
[小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較]



※「大変心がけている」と「まあ心がけている」「あまり心がけていない」「まったく心がけていない」のうち「とても大切」と「まあ大切」の回答のみ抽出。

④ 学校での取り組みや指導の満足度と重要度

学校での指導や取組の満足度と重要度は、「満足」の割合よりも「重要」の割合が全体的に高い。中学3年生保護者の「4. 一人ひとりの学力や興味に応じた指導」「11. こども一人ひとりに応じた支援」の満足が6割程と低いが、重要な取組と9割以上の回答があった。

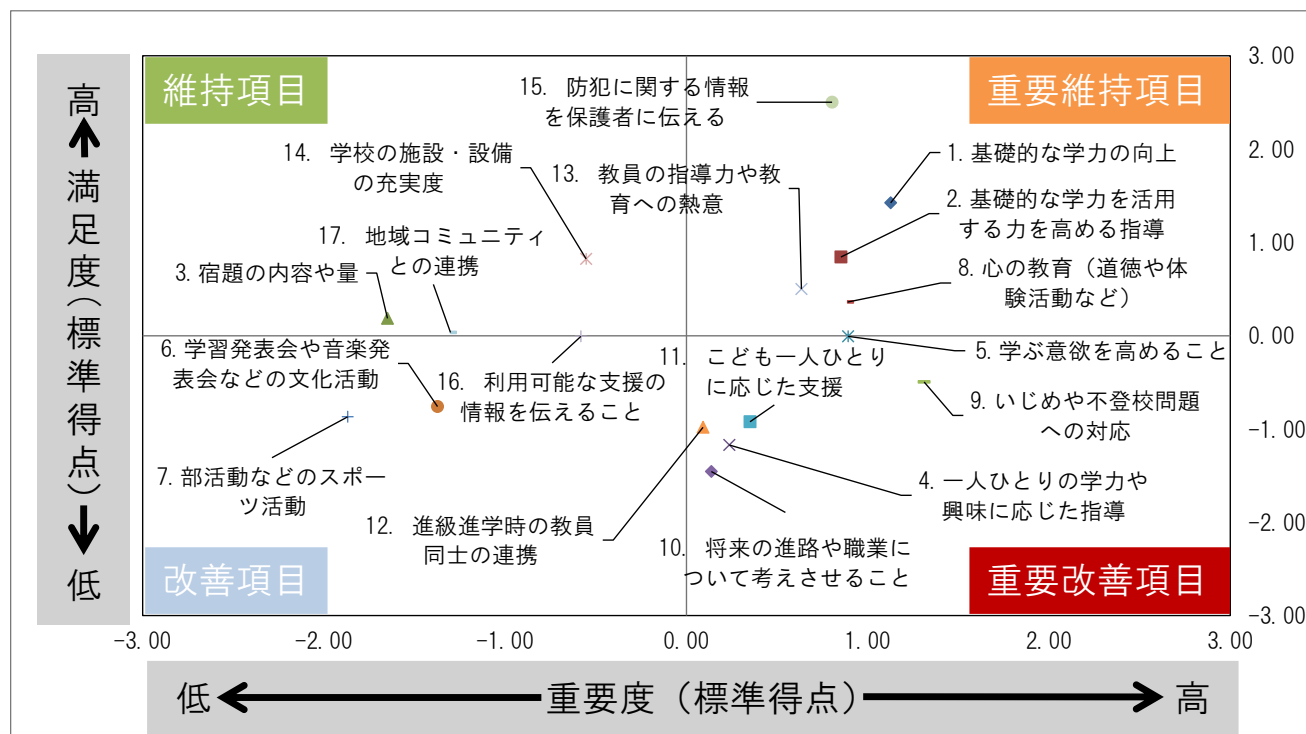
図表I-2-7 学校での指導や取組の満足度と重要度
[小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較]

	(%)	(n)	とても満足	まあ満足	「満足」 合計	(n)	とても重要	やや重要	「重要」 合計
1. 基礎的な学力の向上		小学6年生保護者 1094	20.3	69.1	89.4	1046	76.6	21.7	98.3
		中学3年生保護者 889	14.7	64.2	78.9	854	77.2	21.9	99.1
2. 基礎的な学力を活用する力を高める指導		小学6年生保護者 1089	17.4	67.2	84.6	1046	70.6	27.8	98.4
		中学3年生保護者 885	13.0	60.7	73.7	848	71.5	27.2	98.7
3. 宿題の内容や量		小学6年生保護者 1089	15.5	64.0	79.5	1043	33.0	50.5	83.5
		中学3年生保護者 881	9.8	62.4	72.2	847	32.8	52.1	84.9
4. 一人ひとりの学力や興味に応じた指導		小学6年生保護者 1084	14.0	51.2	65.2	1039	59.2	37.6	96.8
		中学3年生保護者 876	10.7	46.6	57.3	847	60.6	36.0	96.6
5. 学ぶ意欲を高めること		小学6年生保護者 1086	18.0	56.4	74.4	1043	72.0	26.0	98.0
		中学3年生保護者 877	13.8	52.6	66.4	849	73.4	24.9	98.3
6. 学習発表会や音楽発表会などの文化活動		小学6年生保護者 1086	17.9	50.9	68.8	1042	34.6	52.6	87.2
		中学3年生保護者 878	19.1	56.5	75.6	849	31.6	57.0	88.6
7. 部活動などのスポーツ活動		小学6年生保護者 1079	17.6	50.0	67.6	1036	29.9	52.5	82.4
		中学3年生保護者 879	25.8	53.1	78.9	849	37.1	53.2	90.3
8. 心の教育（道徳や体験活動など）		小学6年生保護者 1088	20.4	56.3	76.7	1044	72.0	26.0	98.0
		中学3年生保護者 881	17.5	58.2	75.7	852	70.4	26.9	97.3
9. いじめや不登校問題への対応		小学6年生保護者 1078	16.9	54.6	71.5	1044	80.7	17.7	98.4
		中学3年生保護者 871	15.7	58.7	74.4	855	79.8	18.4	98.2
10. 将来の進路や職業について考えさせること		小学6年生保護者 1079	12.3	51.0	63.3	1043	58.7	36.4	95.1
		中学3年生保護者 881	17.1	52.9	70.0	854	72.1	25.5	97.6
11. こども一人ひとりに応じた支援		小学6年生保護者 1085	15.6	51.7	67.3	1043	62.1	33.8	95.9
		中学3年生保護者 880	13.5	51.5	65.0	853	61.8	33.6	95.4
12. 進級進学時の教員同士の連携		小学6年生保護者 1070	13.1	55.9	69.0	1034	58.1	36.6	94.7
		中学3年生保護者 873	15.7	56.7	72.4	849	62.4	33.3	95.7
13. 教員の指導力や教育への熱意		小学6年生保護者 1087	21.0	58.8	79.8	1045	66.2	31.9	98.1
		中学3年生保護者 881	19.2	54.4	73.6	852	69.0	28.4	97.4
14. 学校の施設・設備の充実度		小学6年生保護者 1087	24.5	55.0	79.5	1044	46.0	47.2	93.2
		中学3年生保護者 879	18.1	59.8	77.9	848	39.0	53.1	92.1
15. 防犯に関する情報を保護者に伝える		小学6年生保護者 1092	36.4	51.2	87.6	1046	70.6	27.1	97.7
		中学3年生保護者 879	25.6	55.9	81.5	853	60.8	35.5	96.3
16. 利用可能な支援の情報を伝えること		小学6年生保護者 1086	19.1	54.3	73.4	1045	46.1	46.1	92.2
		中学3年生保護者 878	15.6	53.3	68.9	852	47.7	43.8	91.5
17. 地域コミュニティとの連携		小学6年生保護者 1083	17.5	59.1	76.6	1042	35.5	52.5	88.0
		中学3年生保護者 876	13.2	59.0	72.2	849	32.5	53.4	85.9

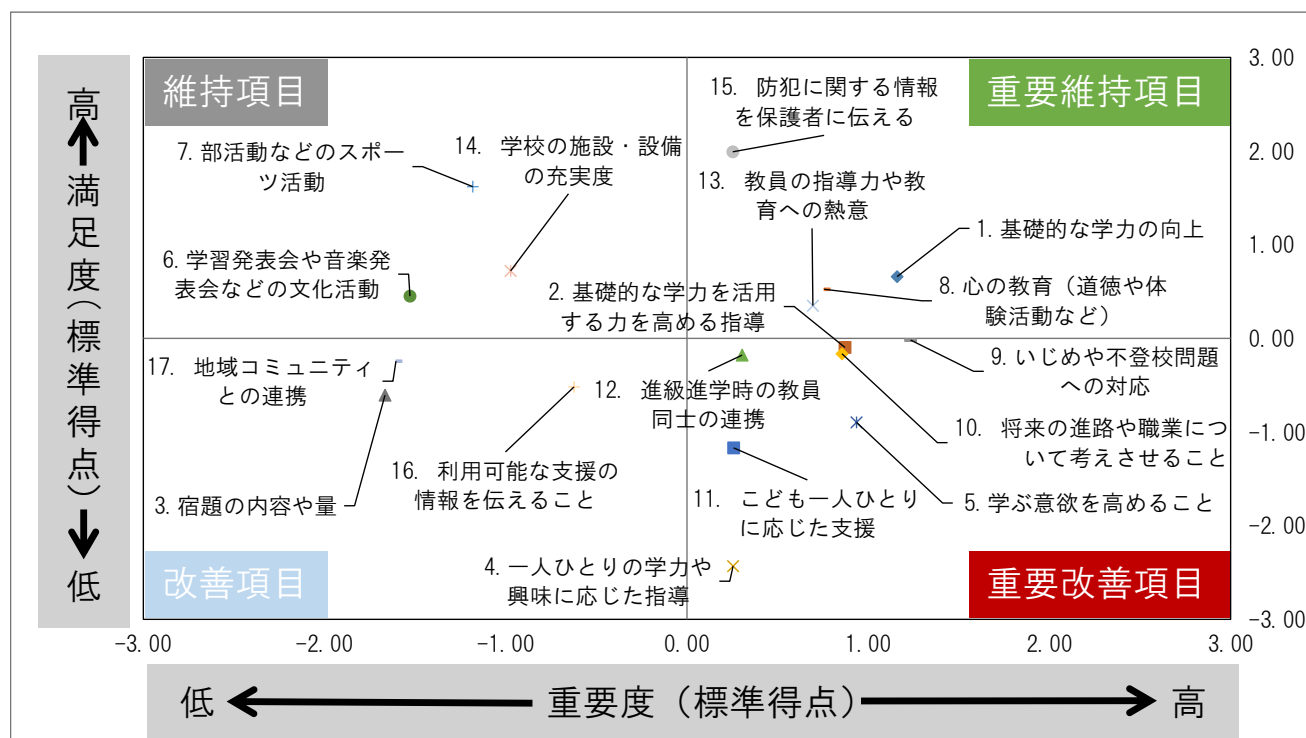
I 概要

図表I-2-8 満足度・重要度散布図

【小学6年生保護者】



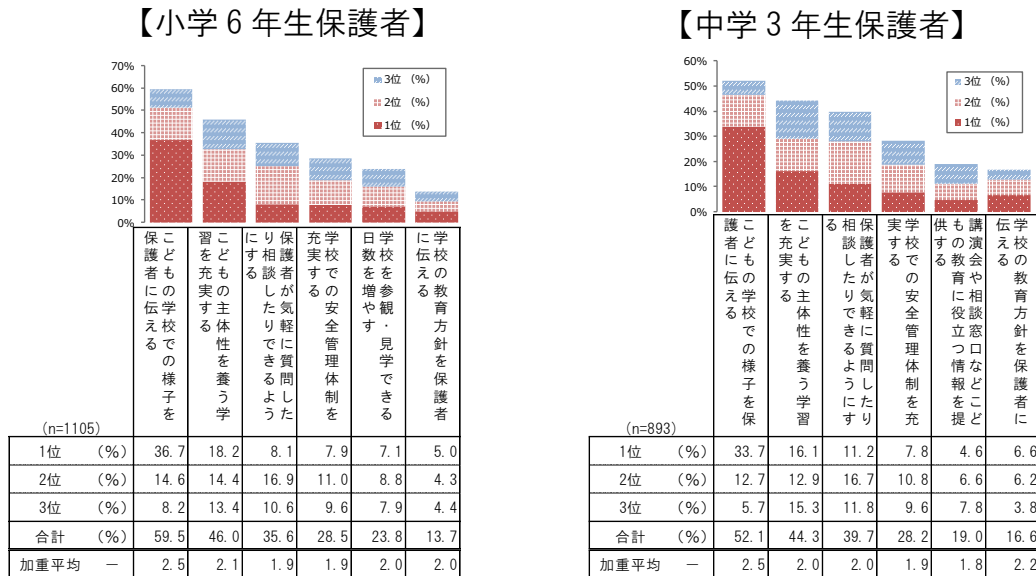
【中学3年生保護者】



⑤ 学校に対する要望

学校に対する要望は、「1位～3位の合計比率」で「こどもの学校での様子を保護者に伝える」が小学6年生保護者と中学3年生保護者ともに最も高い要望となる。

図表I-2-9 学校に対する上位の要望

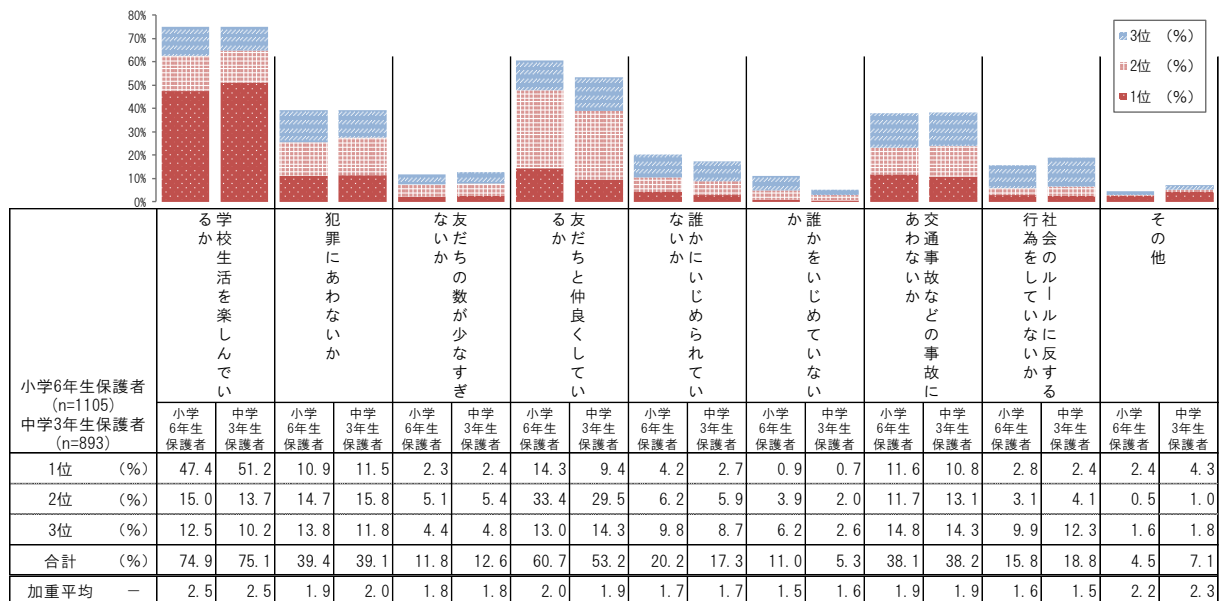


2) 相談や支援に関すること

① こどもの生活で心配なこと

こどもの生活で心配なことは、「1位～3位の合計比率」で「学校生活を楽しんでいるか」が、小学6年生保護者と中学3年生保護者ともに最も高くなる。次いで「犯罪にあわないか」が続く。

図表I-2-10 こどもの生活で心配なこと[小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較]



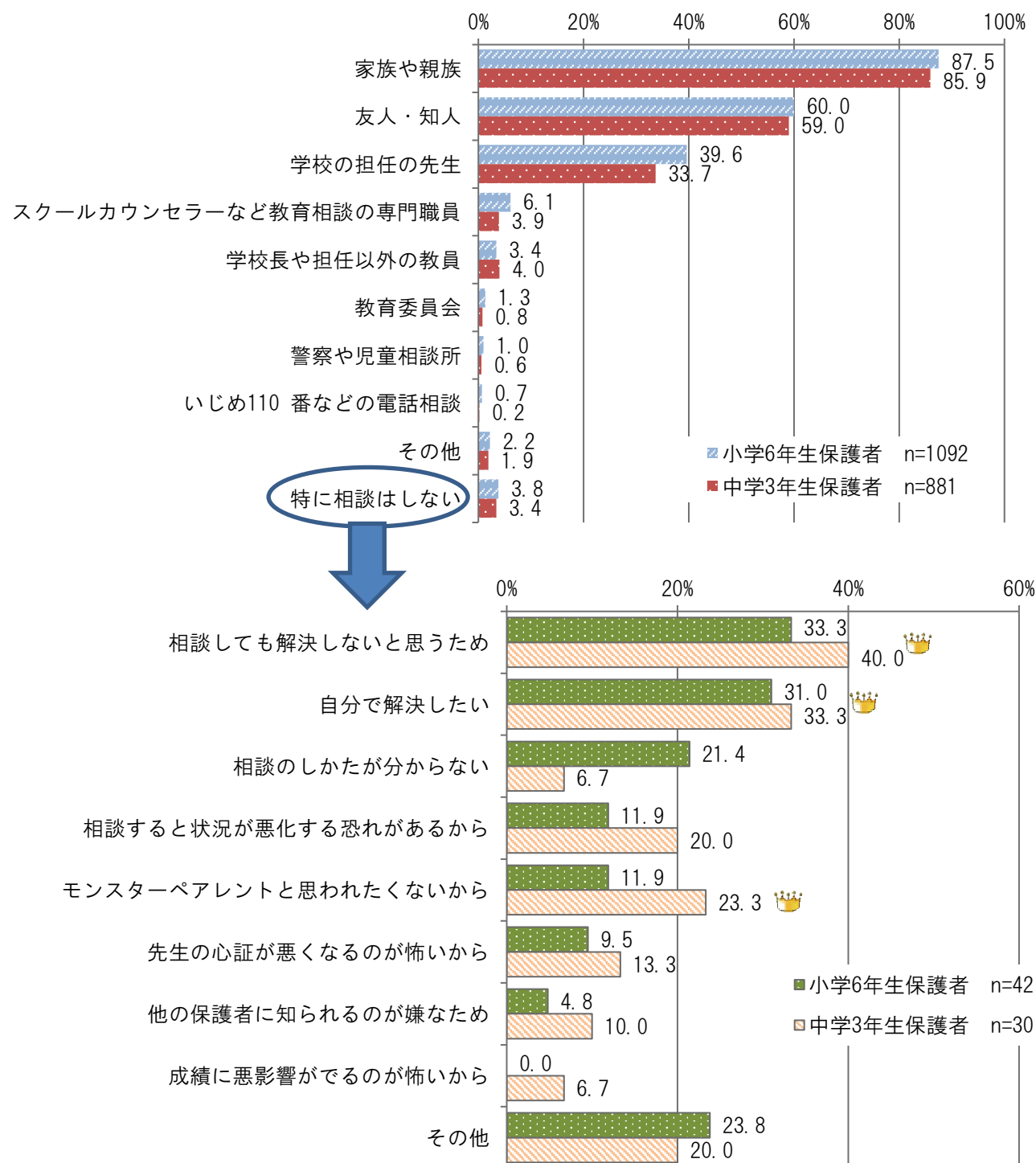
I 概要

② こどものことで悩んだ場合の相談先

こどものことで悩んだ場合の相談先は、「家族や親族」が最も高い。

「特に相談はしない」との回答者は、「相談しても解決しないと思うため」「自分で解決したい」が高い回答である。中学3年生保護者は、「モンスターペアレントと思われたくない」が小学6年生保護者より2倍程高い回答となる。

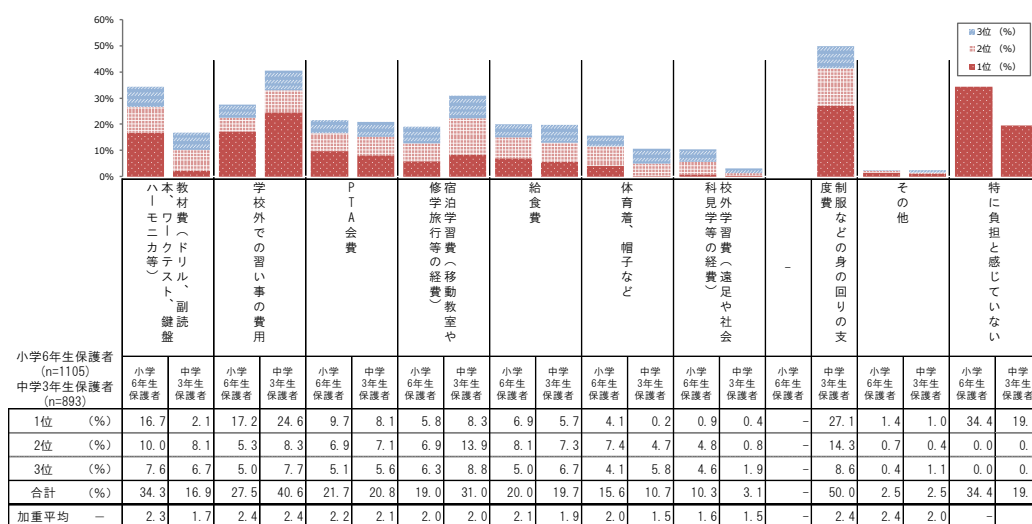
図表I-2-11 こどものことで悩んだ場合の相談先[小学6年生保護者と中学3年生保護者]



③ 学校関連で費用が負担だと感じる事項

学校関連の費用で負担だと感じる事項は、「1位～3位の合計比率」で小学6年生保護者で「教材費」が最も高い。中学3年生保護者は「制服などの身の回りの支度費」が最も高く、「学校外での習い事の費用」が続く。「特に負担と感じていない」では中学3年生保護者が小学6年生保護者より15ポイント程度低くなっている。

図表I-2-12 学校関連の費用で負担だと感じる事項
[小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較]

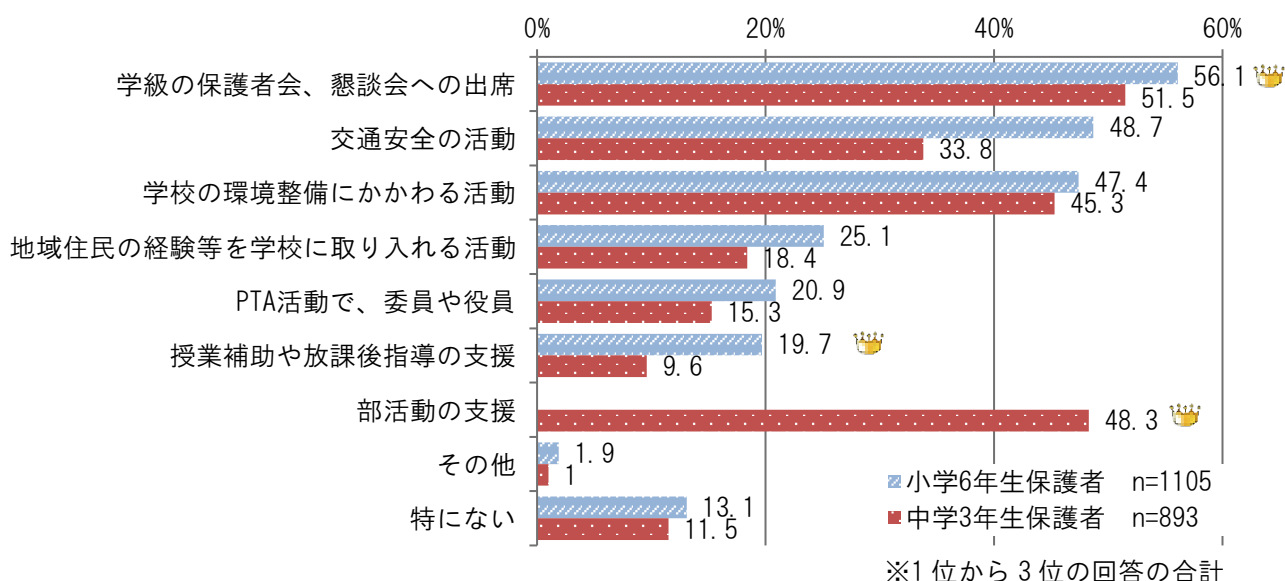


3) 学校と地域の連携・協働に関すること

① 学校の取り組み、行事、活動における参加・協力の意向

学校の取組、行事・活動における参加協力の意向は、「学級の保護者、懇親会への出席」が高い。小学6年生保護者の「補助授業や放課後指導の支援」が2割弱で中学3年生保護者の2倍の意向、中学3年生保護者の「部活動の支援」が5割弱の意向であった。

図表I-2-13 学校の取組、行事・活動における参加協力の意向
[小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較]



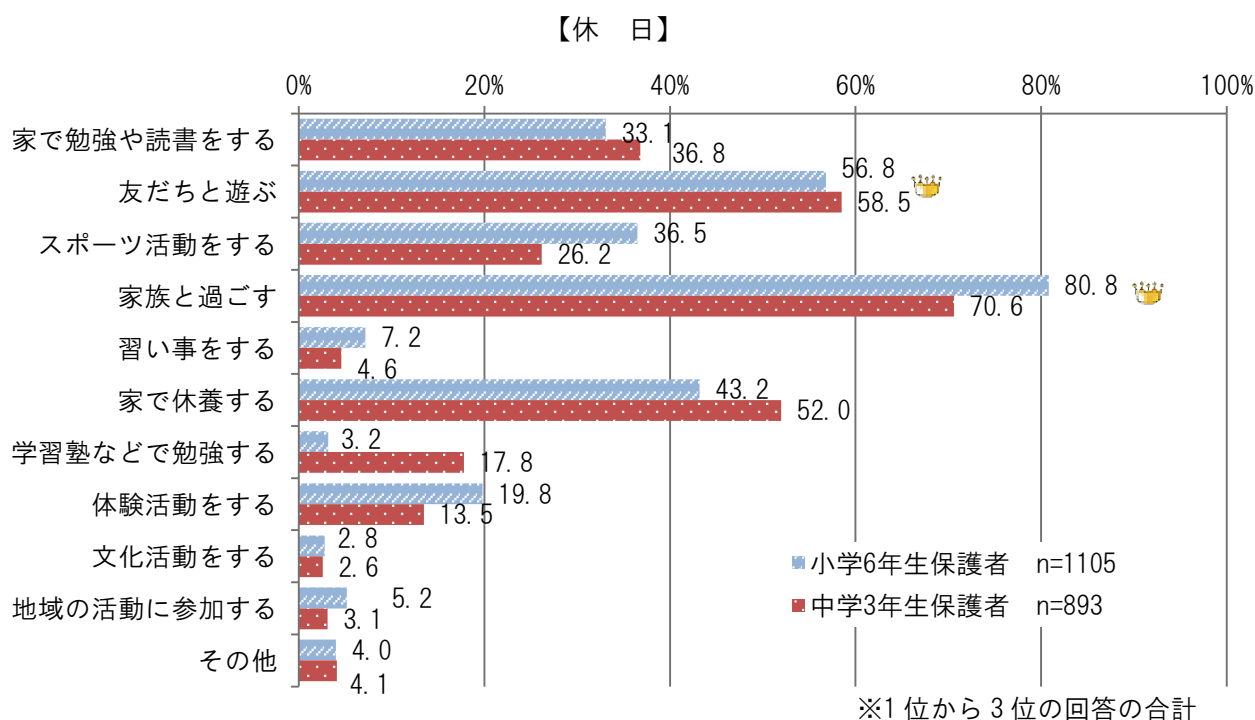
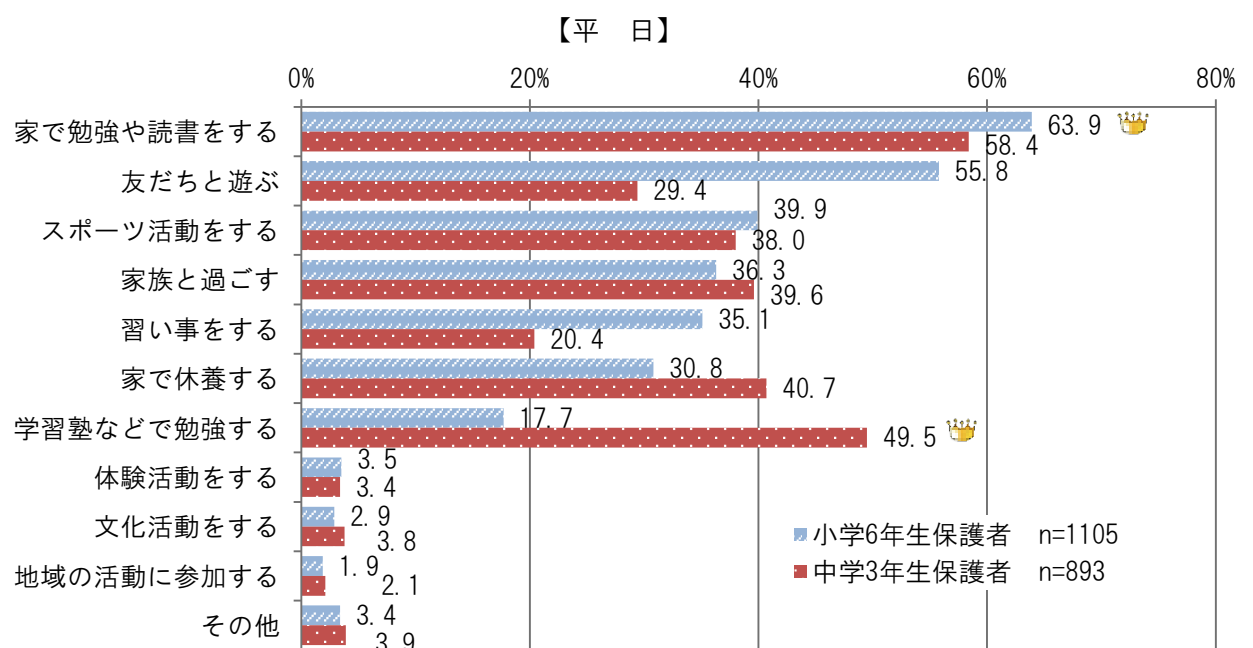
I 概要

4) 青少年の健全育成に関すること

① 平日と休日の望ましい過ごし方

平日・休日の望ましい過ごし方は、平日では「家で勉強や読書をする」、休日では「家族と過ごす」が小学6年生保護者と中学3年生保護者ともに高い。中学3年生保護者は「学習塾などで勉強する」が5割弱で高いが、休日は2割程と低くなる。また「友達と遊ぶ」が休日になると平日の2倍高い回答となる。

図表I-2-14 平日・休日の望ましい過ごし方[小学6年生保護者と中学3年生保護者]



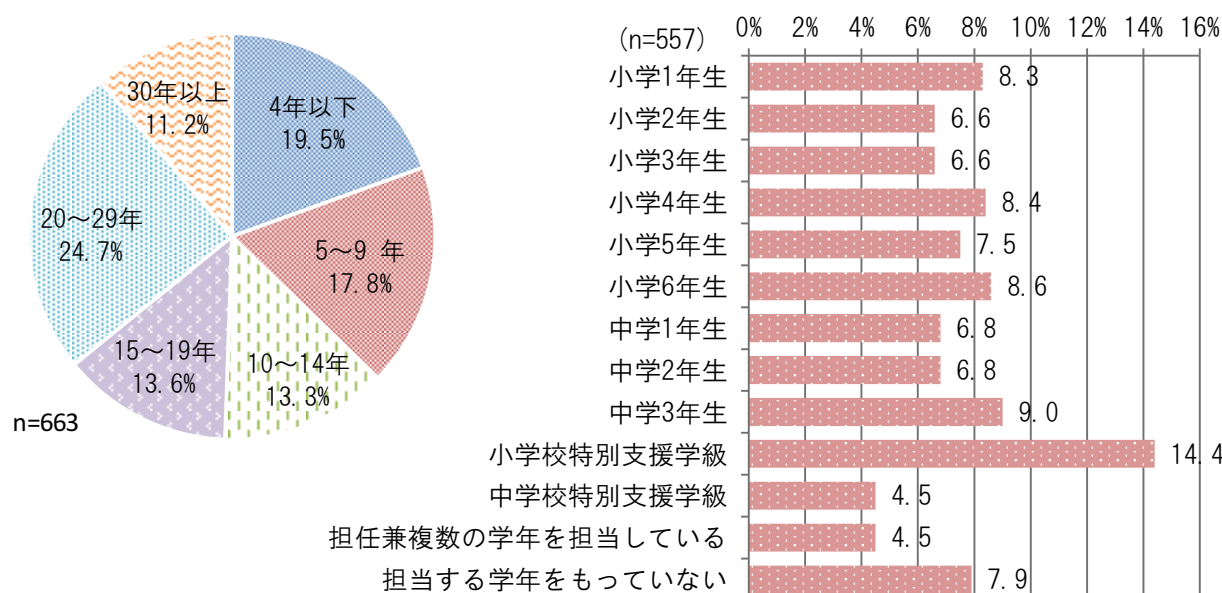
(3) 教員の調査結果の概要

教職経験年数は、「20～29年」が最も多く、次いで「4年以下」が続く。

担当学年は、「小学校特別支援学級」が最も多く、「小学6年生」が続く。

図表I-3-1

教職経験年数及び担当学年



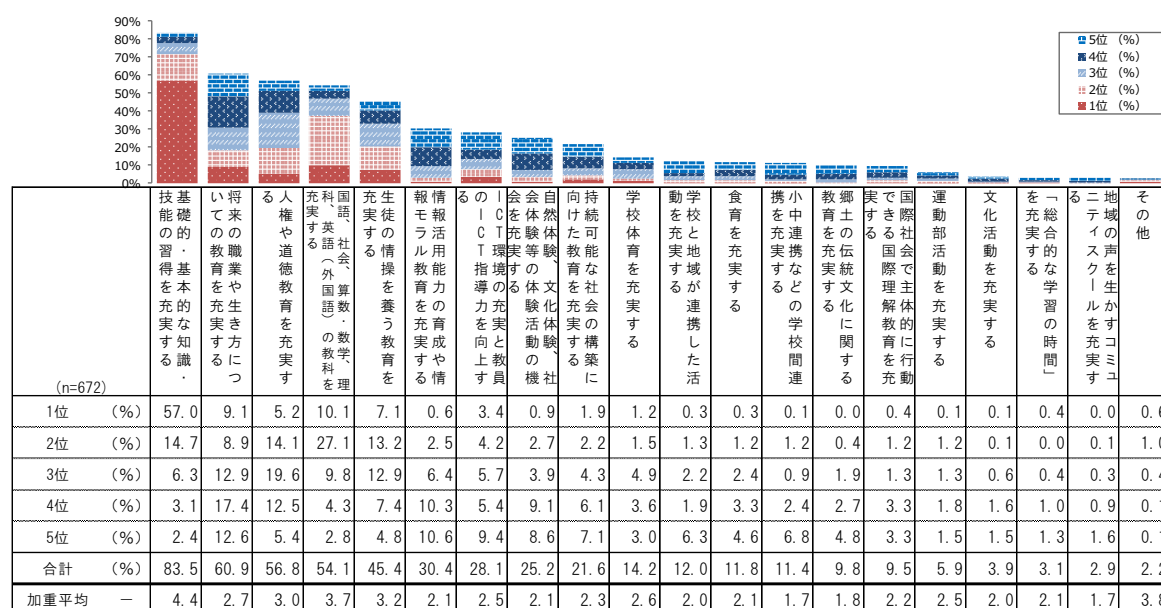
1) 確かな学力・豊かな心・健やかな体に関すること

① 学習指導で重点的と考える項目

学習指導で重点的と考える項目は、「1位～3位の合計比率」で「基礎的・基本的な知識・技能の習得を充実する」が最も高く、「将来の職業や生き方についての教育を充実する」が続く。

図表I-3-2

学習指導で重点的と考える項目



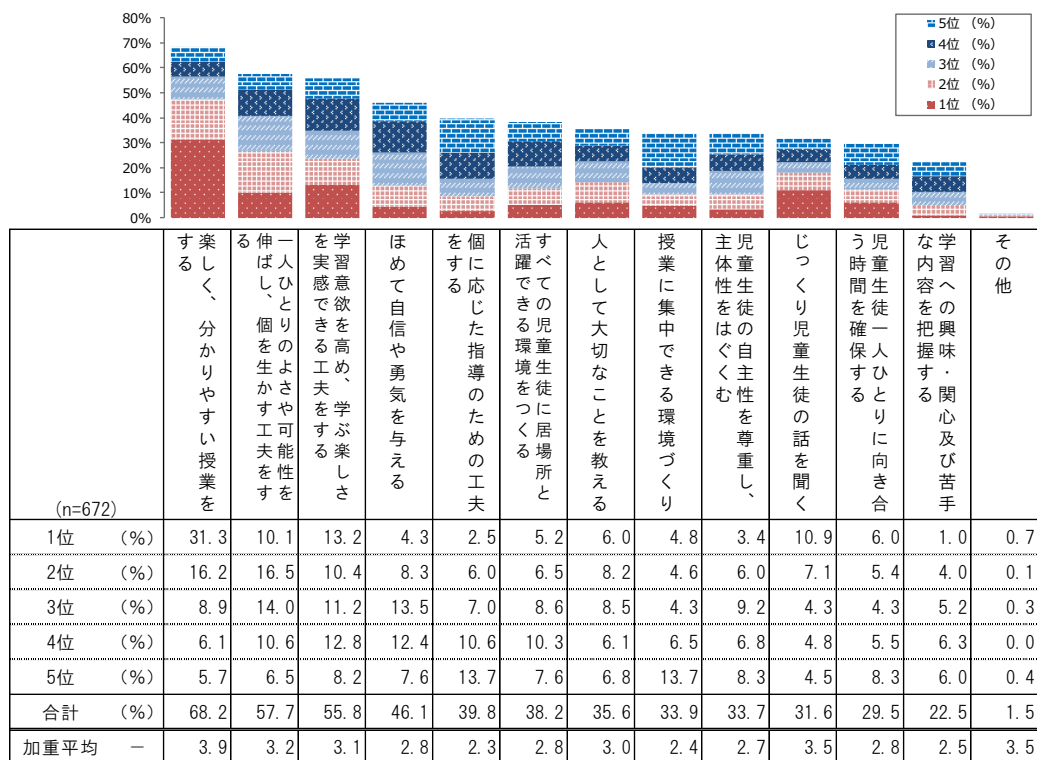
I 概要

② 学習意欲の向上の工夫

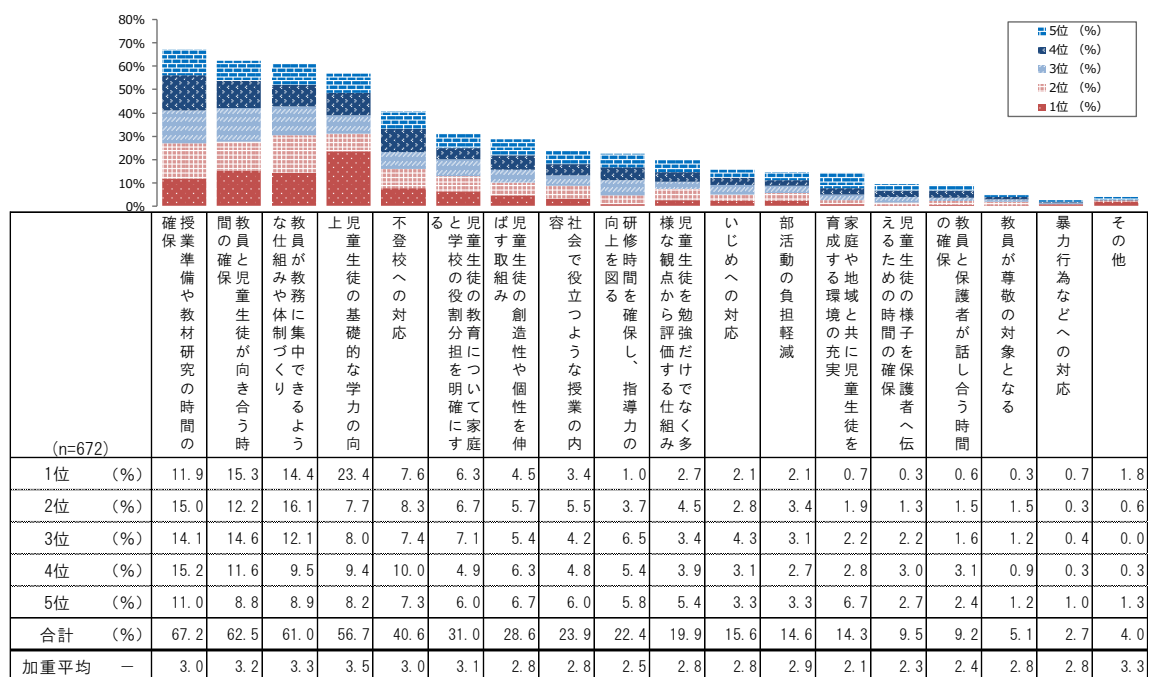
学習意欲の向上の工夫は、「1位～3位の合計比率」で「楽しく、分かりやすい授業をする」が最も高く、「一人ひとりのよさや可能性伸ばし、個を生かす工夫をする」が続く。

学校で取り組むべき事柄は、「授業準備や教材研究の時間の確保」が最も高い。

図表I-3-3 学習意欲の向上の工夫



図表I-3-4 学校で取り組むべき事柄



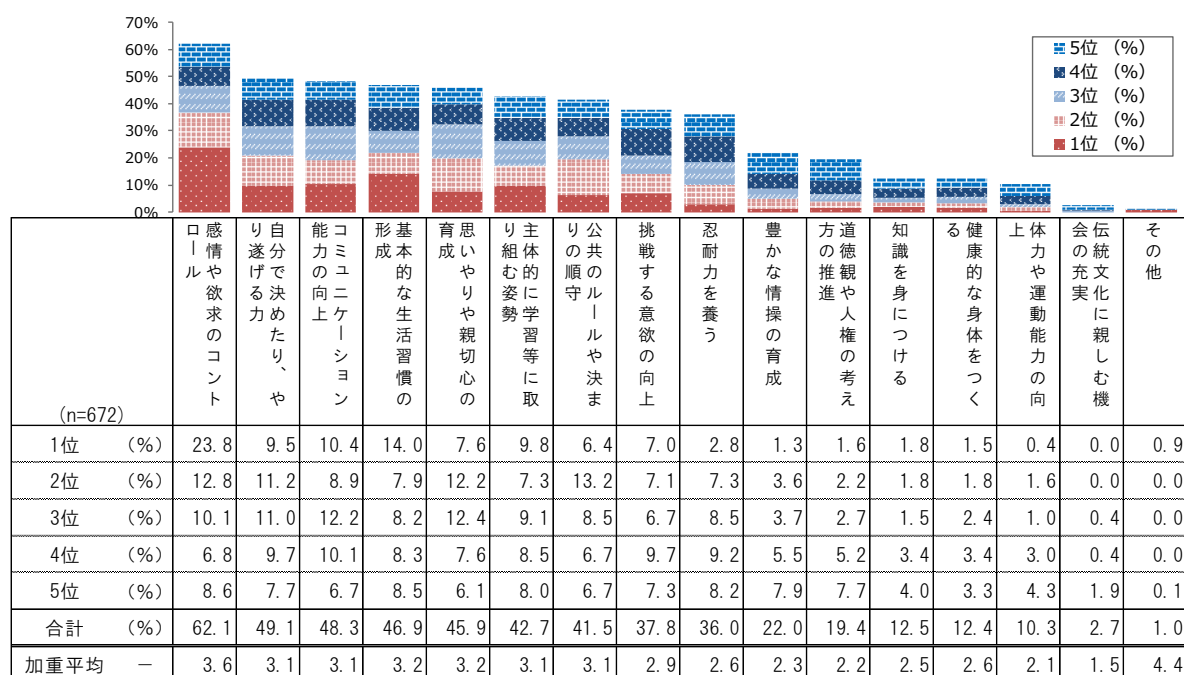
③ 今の児童・生徒について取り組むべき事柄

今の児童・生徒について取り組むべき事柄は、「1位～3位の合計比率」で「感情や欲求のコントロール」が最も高く、次いで「自分で決めたり、やり遂げる力」、「コミュニケーション能力の向上」と続く。

児童・生徒の能力や態度を身につける必要度は、学校教育で「1. 教科の基礎的な学力」「16. 人間関係を築く力」、家庭や地域等で「15. 善悪を判断する力」「21. 基本的な生活習慣」が上位となった。

図表I-3-5

今の児童・生徒について取り組むべき事柄



図表I-3-6

児童・生徒の能力や態度を身につける必要度

	(%)	学校教育で身につける必要度が高い				家庭や地域等で身につける必要度が高い			
		n	とても高い	やや高い	「高い」合計	n	とても高い	やや高い	「高い」合計
1. 教科の基礎的な学力		669	80.0	19.0	99.0	663	37.9	48.9	86.8
2. 基礎的な学力を活用する力		668	72.2	26.5	98.7	665	40.6	46.9	87.5
3. 受験に役立つ学力		668	36.5	48.1	84.6	665	34.3	51.0	85.3
4. 自ら学ぼうとする意欲		668	65.3	31.6	96.9	665	62.4	32.8	95.2
5. 実際の場面で使える英語力		666	31.8	50.9	82.7	664	27.1	45.0	72.1
6. ICTを活用する力		668	42.1	46.9	89.0	664	26.4	53.3	79.7
7. 音楽・美術など芸術面の能力や情操		668	26.6	58.4	85.0	665	28.3	53.2	81.5
8. 体力や運動能力		669	31.1	59.9	91.0	665	37.7	52.3	90.0
9. 自分の健康を管理する力		667	33.7	49.0	82.7	665	77.3	17.7	95.0
10. 生き方や進路について考える力		669	54.9	40.1	95.0	666	70.9	24.8	95.7
11. 論理的にものを考える力		669	52.9	42.2	95.1	661	38.6	50.1	88.7
12. 自分の考えを表現する力		669	69.1	28.0	97.1	663	49.2	42.4	91.6
13. ものごとを計画的に行う力		669	47.5	45.4	92.9	663	60.5	34.4	94.9
14. 新しいものを生み出す創造的な力		665	35.3	53.7	89.0	659	44.2	46.6	90.8
15. 善悪を判断する力		667	67.9	27.6	95.5	664	86.0	11.3	97.3
16. 人間関係を築く力		669	76.8	20.6	97.4	662	65.3	29.6	94.9
17. 社会で役立つとする心や公共心		668	62.9	33.2	96.1	664	69.1	26.2	95.3
18. 郷土や国を愛する心		666	35.1	49.5	84.6	666	48.2	41.6	89.8
19. ものごとをやりとげるねばり強さ		668	55.5	37.6	93.1	665	69.9	25.3	95.2
20. 人権を尊重する力		668	70.2	26.0	96.2	664	72.4	24.1	96.5
21. 基本的な生活習慣		666	38.0	41.6	79.6	665	87.1	11.0	98.1

I 概要

④ 学校教育活動の満足度と重要度、達成度

学校教育活動の取組の満足度は、「1. 自分を大切にする、道徳教育や人権教育、平和学習を推進する」の満足が最も高い。

重要度は、「3. 児童生徒の学習意欲の向上を図る」「14. こどもの学習環境を充実する」が高い。

学校における達成度は、「1. 児童生徒への学習指導」が最も高く、「2. 児童生徒の保護者の対応」が続く。

図表I-3-7 学校教育活動の取組の満足度

	満足度				重要度			
	n	とても満足	まあ満足	「満足」合計	n	とても重要	やや重要	「重要」合計
1. 人と自分を大切にする、道徳教育や人権教育、平和学習を推進する	662	13.9	69.8	83.7	661	71.3	27.2	98.5
2. 小中学校の教員が連携して、一貫した学習指導や生徒指導に取り組む	663	8.3	50.2	58.5	663	50.1	42.4	92.5
3. 児童生徒の学習意欲の向上を図る	664	12.5	67.3	79.8	662	79.3	20.1	99.4
4. ICTを活用した授業づくりを推進する	666	9.8	54.4	64.2	660	51.2	44.1	95.3
5. 特別な支援を要することにも応じた支援を充実する	665	12.0	46.8	58.8	661	79.6	19.4	99.0
6. 不登校児童生徒の支援として学習支援や教育相談に取り組む	664	16.1	48.9	65.0	660	75.2	23.0	98.2
7. 就学援助制度など経済的負担の軽減に取り組む	662	12.7	61.8	74.5	660	56.8	38.9	95.7
8. 安全管理体制の充実に取り組む	666	20.9	67.4	88.3	663	73.8	24.7	98.5
9. 自然学習など体験学習を推進する	665	7.4	43.9	51.3	663	43.0	50.1	93.1
10. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門家を活用した取組を推進する	666	24.6	57.7	82.3	664	70.2	28.6	98.8
11. スポーツ活動を通して健やかな成長を促進する	662	11.0	62.5	73.5	662	42.9	50.9	93.8
12. 文化活動を通して豊かな感性や社会性を育む	663	9.2	57.9	67.1	663	42.8	53.1	95.9
13. 学校給食を通して食育や健全な体作りを行う	666	18.3	59.0	77.3	664	47.4	45.6	93.0
14. こどもの学習環境を充実する	666	13.5	57.2	70.7	664	76.5	22.3	98.8
15. 地域と連携して、伝統文化を体験する学習を行う	665	5.9	39.5	45.4	664	35.4	54.7	90.1
16. 地域住民の声を活かしたコミュニティスクールを推進する	662	8.0	47.3	55.3	661	33.3	53.6	86.9

図表I-3-8 学校における達成度

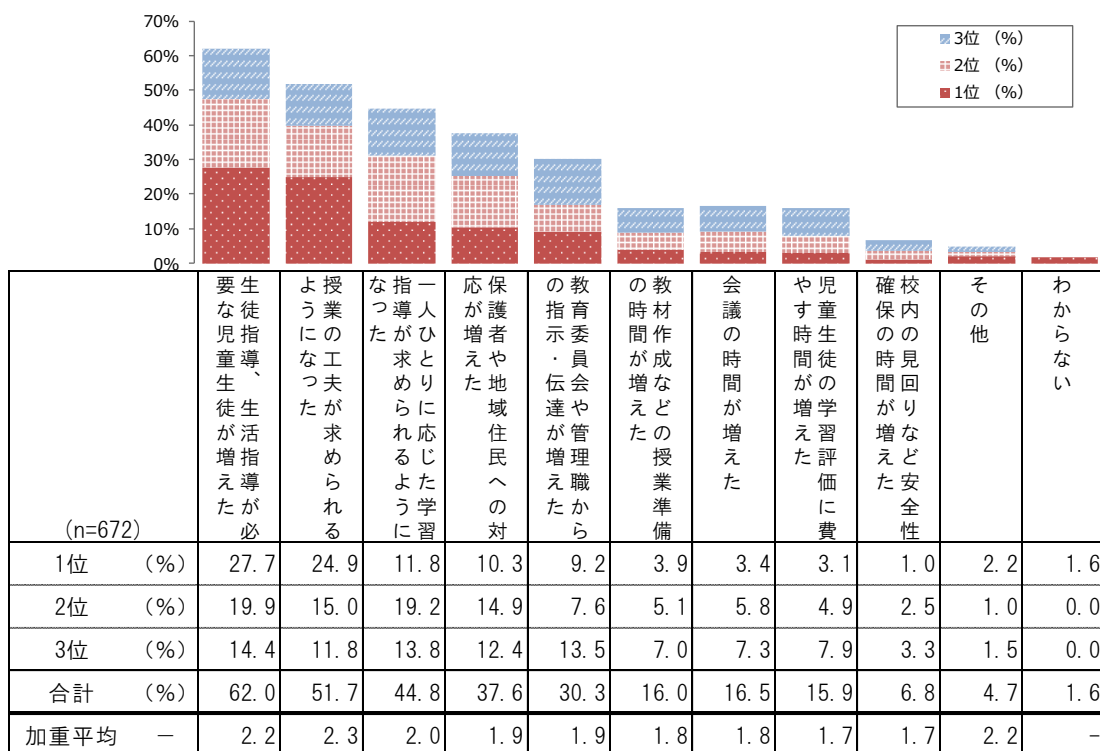
	達成度			
	n	十分に達成している	まあ達成している	「達成」合計
1. 児童生徒への学習指導	667	13.2	79.2	92.4
2. 児童生徒への生徒指導	667	17.7	69.7	87.4
3. 児童生徒の保護者の対応	665	18.5	72.0	90.5
4. 学校全体の運営	666	20.9	65.5	86.4
5. 児童生徒の学習環境	667	15.4	64.2	79.6
6. 地域との連携	665	11.7	54.4	66.1
7. 保護者（家庭）との連携	667	14.1	66.0	80.1
8. 働きがい、やりがいづくり	667	15.7	56.2	71.9
9. ワークライフバランス環境	664	10.8	51.1	61.9

⑤ 職務状況の課題と学校の教材準備や研究にける時間

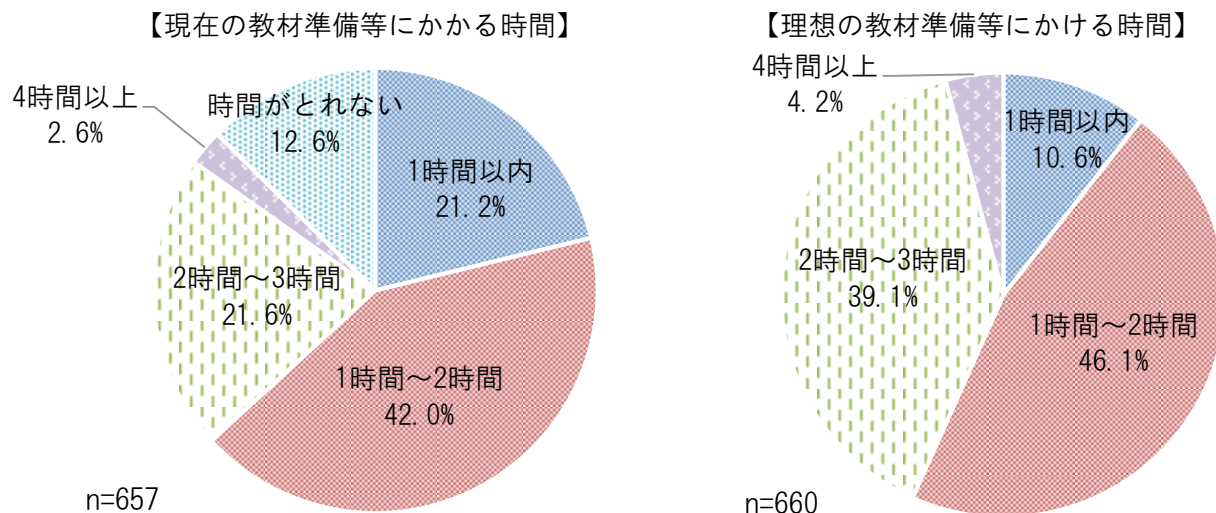
職務状況の課題は、「1位～3位の合計比率」で生徒指導、生活指導が必要な児童生徒が増えた」が最も高く、次いで「授業の工夫が求められるようになった」と続く。

学校の教材準備や研究にける時間は、現在と理想の回答時間をみると現在では「1時間～2時間」が最も高く、「2時間～3時間」が続き、「時間がとれない」が12%と1割程である。理想では「2時間～3時間」が現在の「2時間～3時間」よりも17ポイント程高くなっている。

図表I-3-9 職務状況の課題



図表I-3-10 学校の教材準備や研究にける時間



I 概要

2) 学校と地域の連携・協働に関すること

① 学校での家庭や地域等との連携した取組意識

学校での家庭や地域等との連携した取組意識は、「2. 家庭や地域等と連携して、交通安全指導や校区の巡回など安全確保の活動に取り組んでいる」が最も取組意識が高く、「地域等と連携して、学校行事に取り組んでいる」が続く。

図表I-3-11 学校での家庭や地域等との連携した取組意識

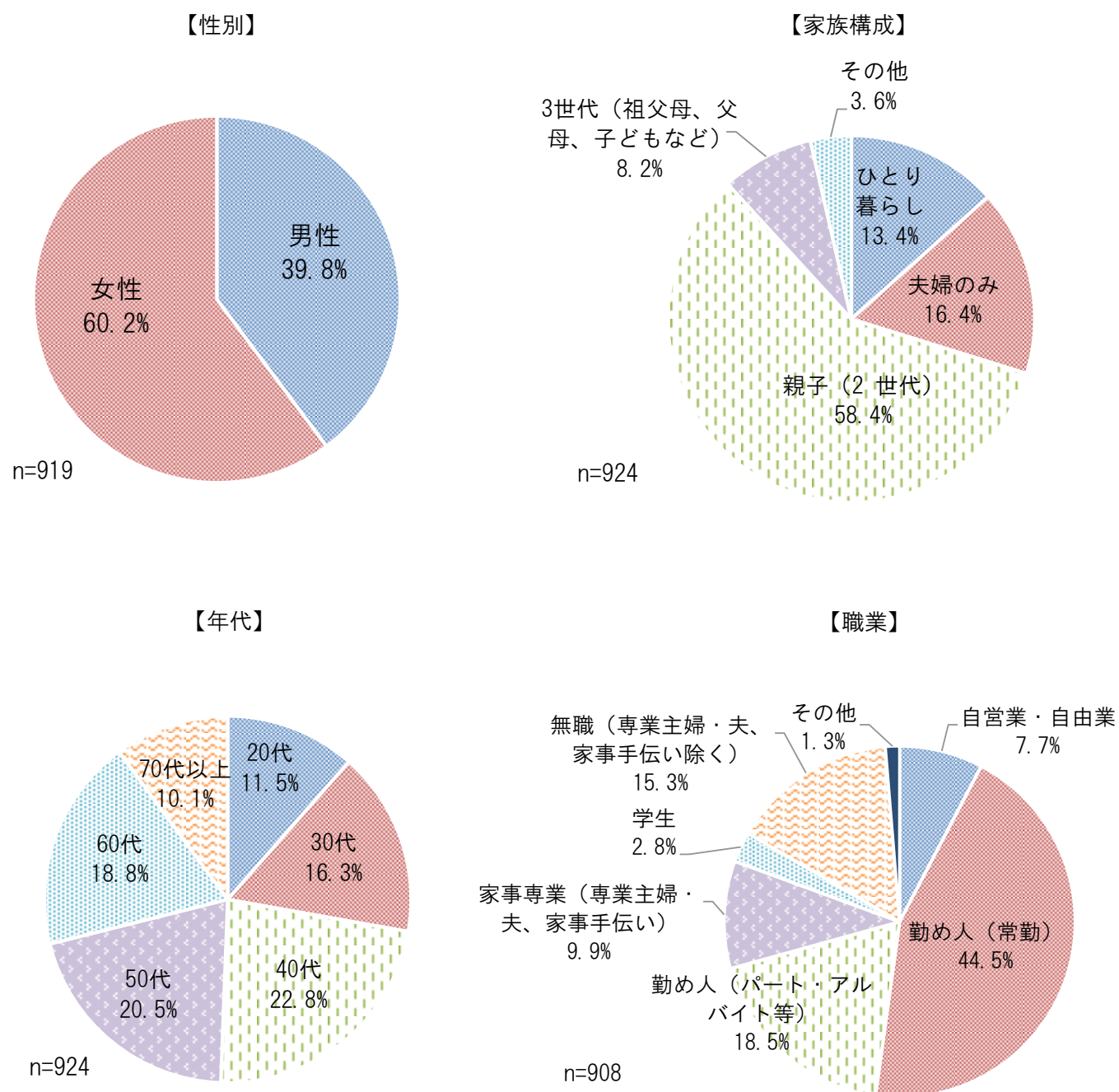
	n	意識度		
		そう思う	まあそう思う	「思う」合計
(%)				
1. 家庭や地域等と連携して、児童生徒の基本的生活習慣の育成や食育に取り組んでいる	667	10.9	52.0	62.9
2. 家庭や地域等と連携して、交通安全指導や校区の巡回など安全確保の活動に取り組んでいる	668	41.8	45.2	👑 87.0
3. 地域等と連携して、学校行事に取り組んでいる	665	20.5	53.7	74.2
4. 地域等と連携して、スポーツ活動に取り組んでいる	665	11.1	45.0	56.1
5. 地域等と連携して、文化活動に取り組んでいる	665	7.7	45.4	53.1
6. 地域等と連携して、異年齢交流や体験活動に取り組んでいる	665	5.7	34.0	39.7
7. 地域等と連携して、放課後指導に取り組んでいる	667	15.3	39.9	55.2
8. 地域等と連携して、持続可能な開発のための教育に取り組んでいる	664	4.1	27.3	👑 31.4
9. 地域等と連携して、コミュニティスクールと地域学校協働活動を一体的に推進している	666	8.4	47.6	56.0

(4) 市民の調査結果の概要

アンケート回答者の家族構成は、親子(2世代)が半数以上を占めている。

職業は「勤め人(常勤)」「勤め人(パート・アルバイト等)」を合わせると6割程が仕事についている。

図表I-4-1 性別・年代・家族構成・職業



I 概要

1) 確かな学力・豊かな心・健やかな体に関すること

① 児童・生徒の能力や態度を身につける必要度と魅力ある教育を推進する上での重要度

児童・生徒の能力や態度を身につける必要度は、「学校教育」が「家庭や地域等」より全体的に高くなっている。「学校教育」では「1. 教科の基礎的な学力」「2. 基礎的な学力を活用する力」の必要度が上位となる。「家庭や地域等」では、「15. 善悪を判断する力」「16. 人間関係を築く力」の必要度が上位となる。

魅力ある教育を推進する上での重要度は、「1 人と自分を大切にする、道徳教育や人権教育、平和学習活動を推進する」「14. こどもの学習活動環境を充実する」が上位となる。

図表I-4-2 児童・生徒の能力や態度を身につける必要度

	学校教育で身につける必要度が高い					家庭や地域等身につける必要度が高い				
(%)	n	とても高い	やや高い	「高い」合計	n	とても高い	やや高い	「高い」合計		
1. 教科の基礎的な学力	701	69.0	25.0	94.0	677	31.2	41.1	72.3		
2. 基礎的な学力を活用する力	698	66.3	26.8	93.1	674	37.1	45.1	82.2		
3. 受験に役立つ学力	693	41.3	40.4	81.7	671	29.8	40.4	70.2		
4. 自ら学ぼうとする意欲	694	64.7	22.8	87.5	680	60.4	27.8	88.2		
5. 実際の場面で使える英語力	696	52.4	30.0	82.4	676	41.4	31.5	72.9		
6. ICTを活用する力	695	51.7	35.0	86.7	675	39.4	39.0	78.4		
7. 音楽・美術など芸術面の能力や情操	695	28.3	46.0	74.3	678	32.4	43.2	75.6		
8. 体力や運動能力	694	37.0	46.8	83.8	676	39.5	44.5	84.0		
9. 自分の健康を管理する力	694	42.4	38.3	80.7	681	59.9	28.3	88.2		
10. 生き方や進路について考える力	695	55.5	29.8	85.3	681	60.1	29.5	89.6		
11. 論理的にものを考える力	695	47.3	37.4	84.7	680	47.6	35.7	83.3		
12. 自分の考えを表現する力	695	59.1	28.6	87.7	681	58.3	29.1	87.4		
13. ものごとを計画的に行う力	691	47.8	38.1	85.9	681	53.9	32.3	86.2		
14. 新しいものを生み出す創造的な力	687	41.6	39.7	81.3	680	47.9	37.5	85.4		
15. 善悪を判断する力	690	64.3	24.9	89.2	678	74.2	18.1	92.3		
16. 人間関係を築く力	696	63.6	27.7	91.3	679	64.4	27.8	92.2		
17. 社会で役立つとする心や公共心	695	48.2	36.7	84.9	677	56.4	32.5	88.9		
18. 郷土や国を愛する心	697	34.0	42.2	76.2	678	37.8	42.2	80.0		
19. ものごとをやりとげるねばり強さ	697	48.2	37.4	85.6	675	55.3	32.9	88.2		
20. 人権を尊重する力	697	61.8	27.3	89.1	676	63.6	26.9	90.5		
21. 基本的な生活習慣	695	45.5	37.1	82.6	680	70.3	19.3	89.6		

図表I-4-3 魅力ある教育を推進する上での重要度

	重要度			
(%)	n	とても重要	やや重要	「重要」 合計
1. 人と自分を大切にする、道徳教育や人権教育、平和学習を推進する	709	77.0	20.7	97.7
2. 小中学校の教員が連携して、一貫した学習指導や生徒指導に取り組む	706	48.4	40.7	89.1
3. 児童生徒の学習意欲の向上を図る	704	63.6	32.4	96.0
4. ICTを活用した授業づくりを推進する	706	56.5	38.0	94.5
5. 特別な支援を要することにも応じた支援を充実する	705	70.5	26.2	96.7
6. 不登校児童生徒の支援として学習支援や教育相談に取り組む	707	71.0	24.5	95.5
7. 就学援助制度など経済的負担の軽減に取り組む	707	67.9	27.6	95.5
8. 安全管理体制の充実に取り組む	706	67.0	29.5	96.5
9. 自然学習など体験学習を推進する	707	50.2	42.9	93.1
10. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門家を活用した取組を推進する	707	54.6	38.5	93.1
11. スポーツ活動を通して健やかな成長を促進する	706	44.5	47.3	91.8
12. 文化活動を通して豊かな感性や社会性を育む	708	45.3	47.0	92.3
13. 学校給食を通して食育や健全な体作りを行う	707	56.7	36.8	93.5
14. こどもの学習環境を充実する	707	65.6	31.4	97.0
15. 地域と連携して、伝統文化を体験する学習を行う	708	45.6	46.2	91.8
16. 地域住民の声を活かしたコミュニティスクールを推進する	707	40.3	44.7	85.0

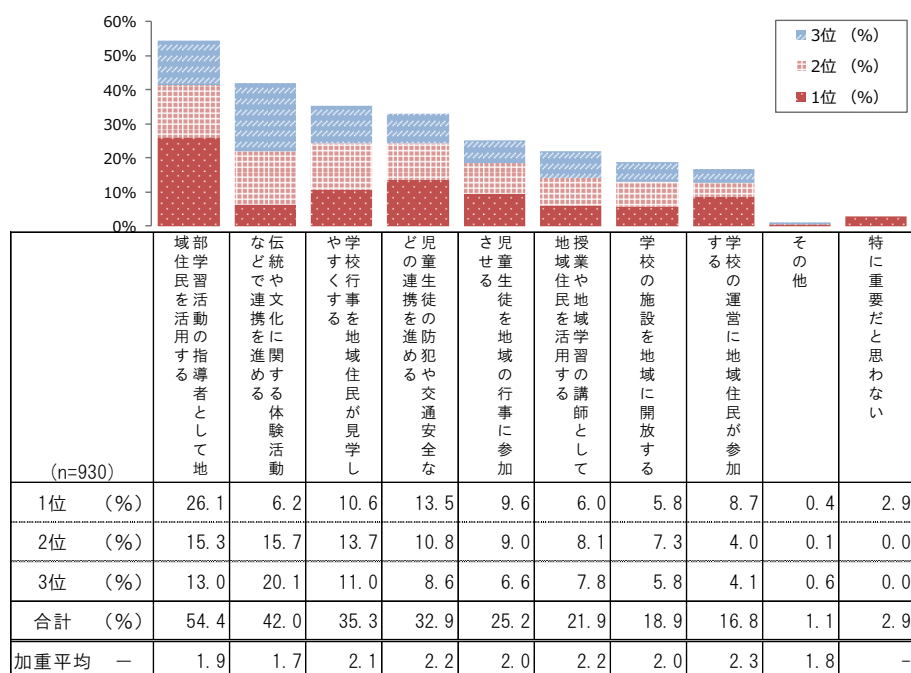
2) 学校と地域の連携・協働に関すること

① 学校と地域の連携・協働での重要と考える事項と学校の活動で手伝えると思う事項

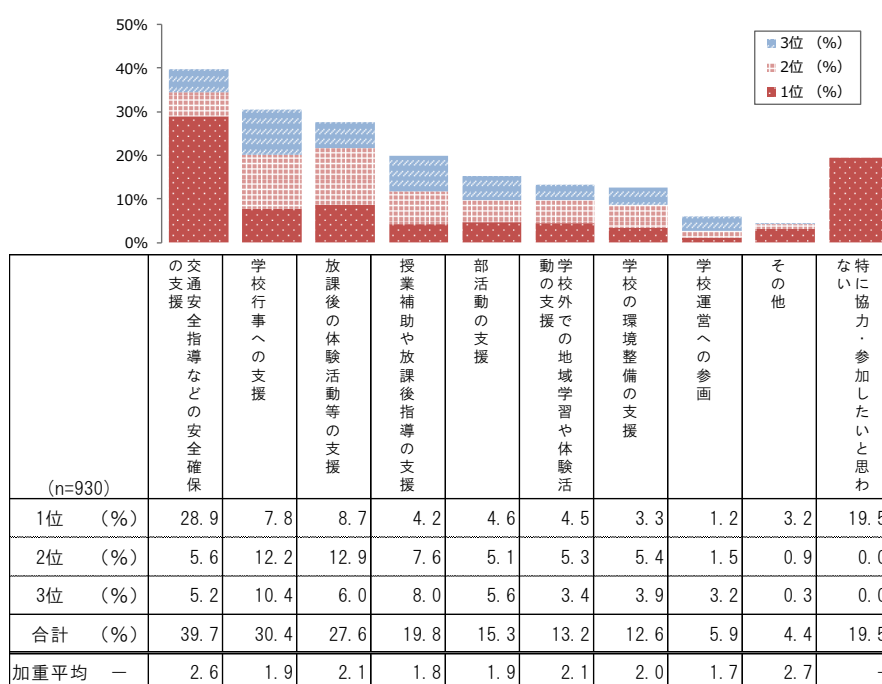
学校と地域の連携・協働での重要と考える事項は、「1位～3位の合計比率」で「部学習活動の指導者として地域住民を活用する」が最も高くなる。

学校の活動で手伝えると思う事項は、「交通安全指導などの安全確保の支援」が最も高い割合となる。

図表I-4-4 学校と地域の連携・協働での重要と考える事項



図表I-4-5 学校の活動で手伝えると思う事項



I 概要

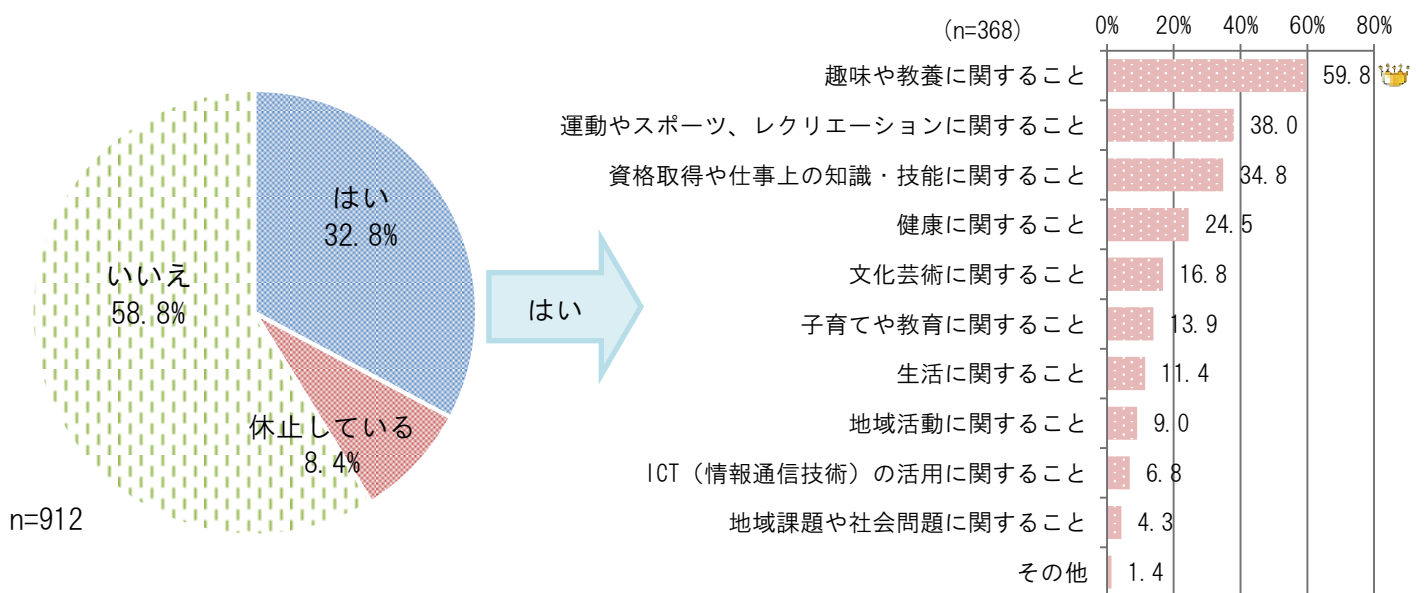
3) 市民の学習活動に関すること

① 自主的な学習活動の状況・活動している学習活動など

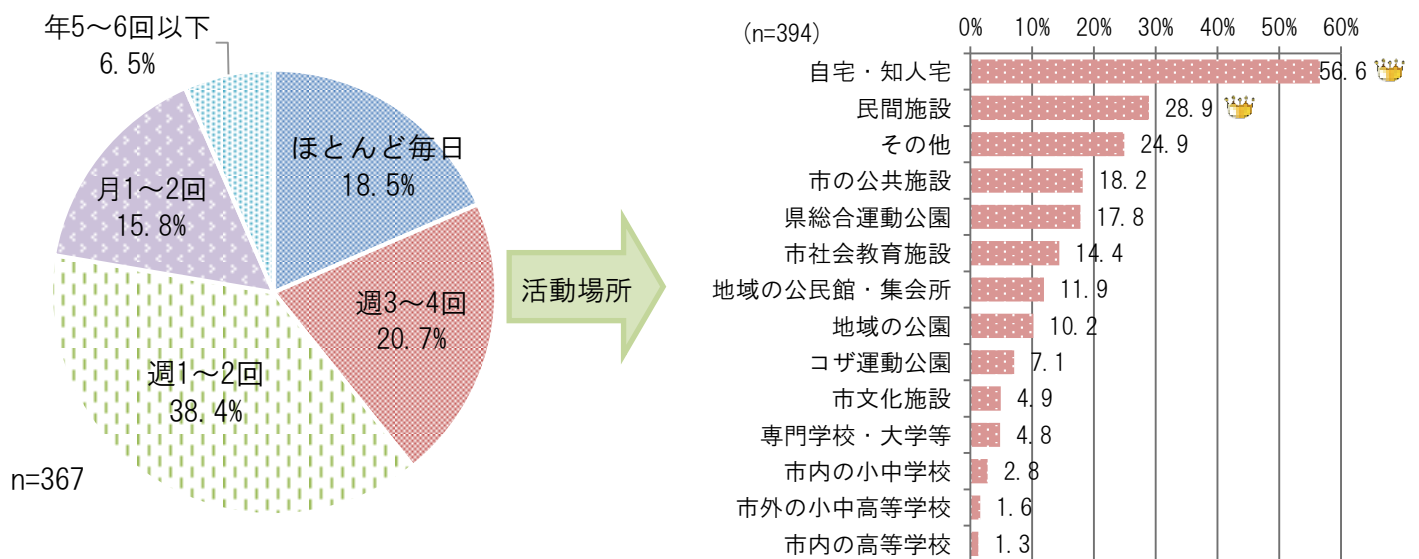
現在の自主的な学習活動の状況は、活動している人は3割程で、活動していない人は6割程となる。活動している人の学習活動は、「趣味や教養に関すること」が最も高い。

活動している人の頻度は、週1回以上を合わせると8割弱となる。活動場所は「自宅・知人宅」が最も高く、次いで民間施設と続く。

図表I-4-6 現在の自主的な学習活動の状況・活動している学習活動



図表I-4-7 学習活動の頻度・学習活動の場所

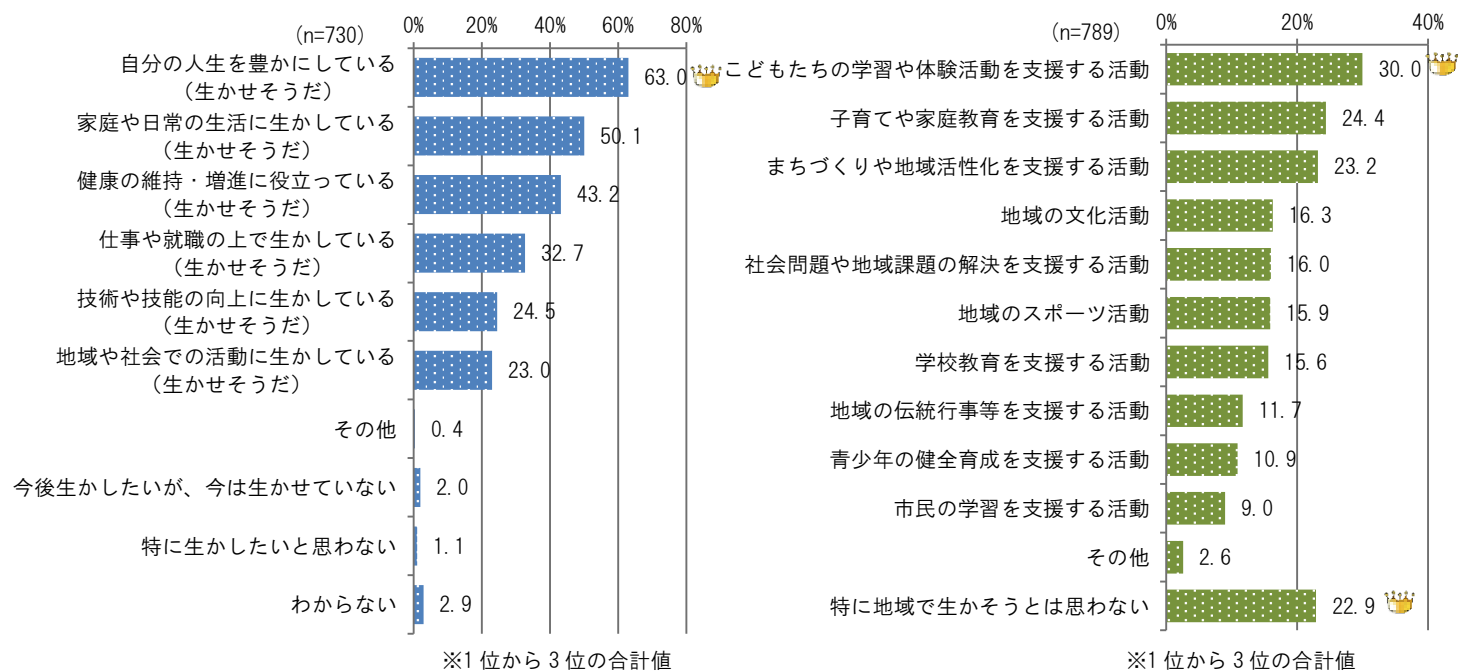


② 学習活動の種類・知識や技能を生かす意向や学習活動に関する要望

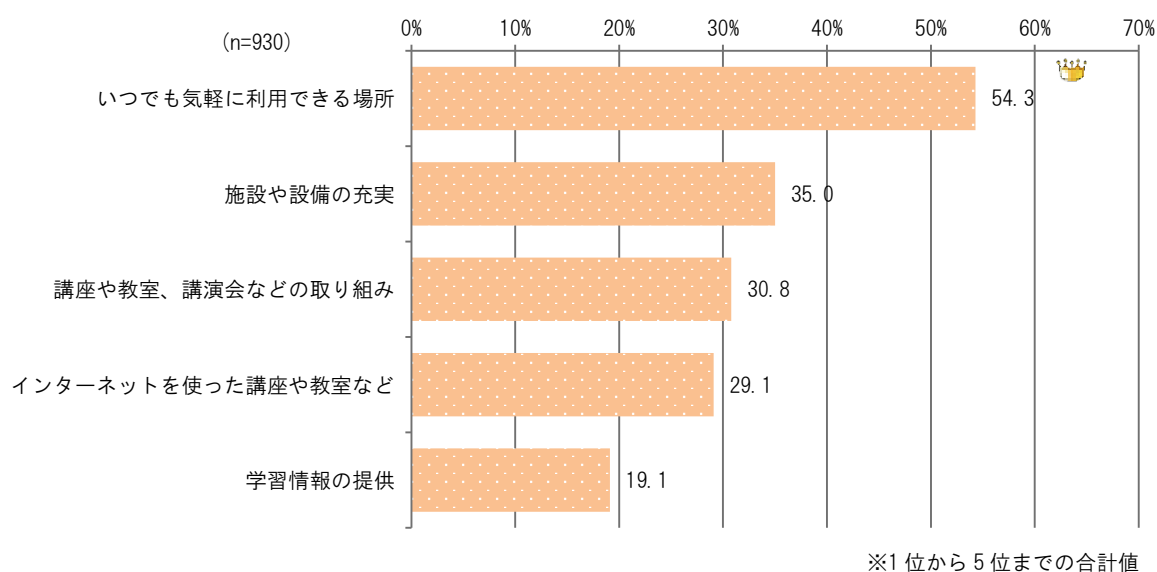
学習活動の種類・知識や技能を生かす意向は、「自分の人生を豊かにしている」の割合が最も高い。学習活動の種類・知識や技能を生かす活動は、「こどもたちの学習や体験活動を支援する活動」が最も高く、一方で「特に地域で生かそうとは思わない」は2割程度であった。

自主的な学習活動の活性化の要望は、「いつでも気軽に利用できる場所」の回答数の割合が最も高い。

図表I-4-8 学習活動の種類・知識や技能を生かす意向や活動



図表I-4-9 自主的な学習活動の活性化の要望



I 概要

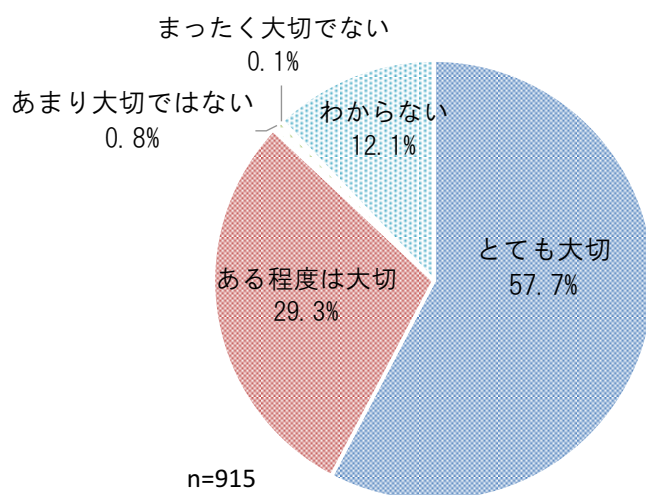
4) 文化財に関すること

① 文化財の保存の取組の考え・活用方法

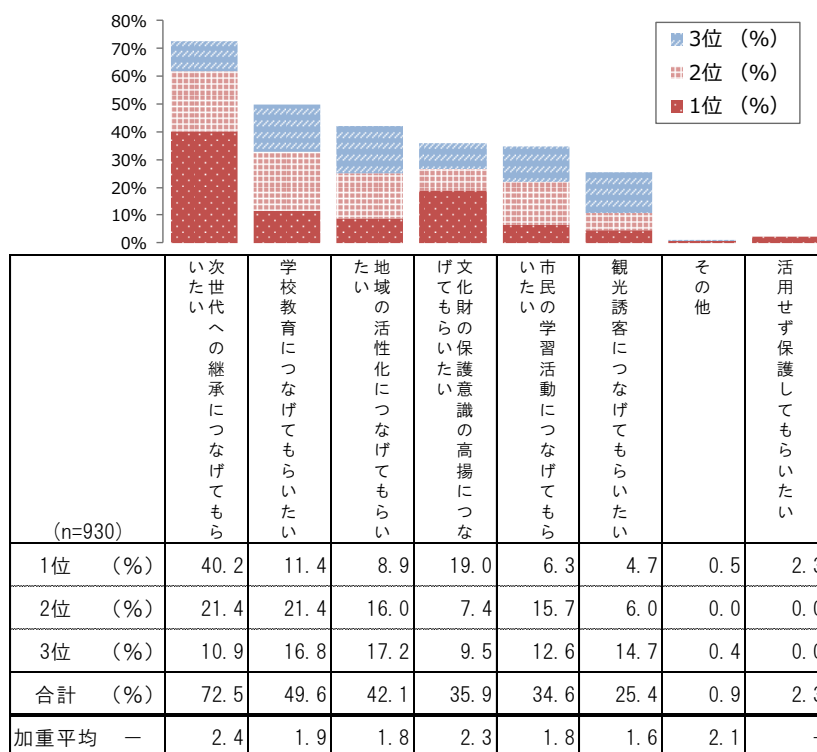
文化財の保存の取組の考えは、9割弱が「大切」と考えている。

活用方法の意向は、「1位～3位の合計比率」で「次世代への継承につなげてもらいたい」が最も高く、「学校教育につなげてもらいたい」と続く。

図表I-4-10 文化財の保存の取組の考え



図表I-4-11 文化財の活用方法の意向



5) 学校教育における能力や態度を身につける必要性

(小学6年生保護者・中学3年生保護者・教員・市民の比較)

① 学校教育における能力や態度を身につける必要性

学校教育における能力や態度を身につける必要性は、小学6年生保護者・中学3年生保護者・教員・市民別で「高い」を合算した項目を整理した。

学校教育で身につける必要性があるものは、全ての属性で「1. 教科の基礎的な学力」が最も必要との回答となる。

家庭や地域等で身につける必要性があるものは、教員以外で「15. 善悪を判断する力」が最も必要との回答、教員は「21. 基本的な生活習慣」が最も必要との回答となる。

図表I-4-12 学校教育における能力や態度を身につける必要性[回答属性別]

		学校教育で身につける必要性があるもの				家庭や地域等で身につける必要性があるもの			
	(%)	(n)	とても高い	やや高い	「高い」 合計	(n)	とても高い	やや高い	「高い」 合計
1. 教科の基礎的な学力	小学6年生保護者	1093	69.2	26.4	95.6	1052	28.3	50.2	78.5
	中学3年生保護者	879	66.6	27.4	94.0	857	28.2	48.3	76.5
	教員	669	80.0	19.0	99.0	663	37.9	48.9	86.8
	市民	701	69.0	25.0	94.0	677	31.2	41.1	72.3
2. 基礎的な学力を活用する力	小学6年生保護者	1090	62.7	31.9	94.6	1047	32.2	49.4	81.6
	中学3年生保護者	877	61.7	31.2	92.9	857	31.7	47.8	79.5
	教員	668	72.2	26.5	98.7	665	40.6	46.9	87.5
	市民	698	66.3	26.8	93.1	674	37.1	45.1	82.2
3. 受験に役立つ学力	小学6年生保護者	1083	41.5	39.5	81.0	1052	35.9	41.0	76.9
	中学3年生保護者	876	57.3	33.3	90.6	860	36.5	44.0	80.5
	教員	668	36.5	48.1	84.6	665	34.3	51.0	85.3
	市民	693	41.3	40.4	81.7	671	29.8	40.4	70.2
4. 自ら学ぼうとする意欲	小学6年生保護者	1083	59.4	32.0	91.4	1047	54.9	35.1	90.0
	中学3年生保護者	874	57.6	32.8	90.4	856	52.5	35.4	87.9
	教員	668	65.3	31.6	96.9	665	62.4	32.8	95.2
	市民	694	64.7	22.8	87.5	680	60.4	27.8	88.2
5. 実際の場面で使える英語力	小学6年生保護者	1085	42.9	34.0	76.9	1051	32.6	38.5	71.1
	中学3年生保護者	871	43.6	35.2	78.8	858	29.8	40.6	70.4
	教員	666	31.8	50.9	82.7	664	27.1	45.0	72.1
	市民	696	52.4	30.0	82.4	676	41.4	31.5	72.9
6. ICTを活用する力	小学6年生保護者	1044	39.8	39.8	79.6	1016	24.4	46.9	71.3
	中学3年生保護者	844	38.5	41.5	80.0	825	23.4	47.4	70.8
	教員	668	42.1	46.9	89.0	664	26.4	53.3	79.7
	市民	695	51.7	35.0	86.7	675	39.4	39.0	78.4
7. 音楽・美術など芸術面の能力や情操	小学6年生保護者	1082	22.9	50.4	73.3	1055	25.4	45.1	70.5
	中学3年生保護者	875	23.4	49.5	72.9	860	22.8	48.3	71.1
	教員	668	26.6	58.4	85.0	665	28.3	53.2	81.5
	市民	695	28.3	46.0	74.3	678	32.4	43.2	75.6
8. 体力や運動能力	小学6年生保護者	1090	36.2	48.9	85.1	1056	34.2	47.0	81.2
	中学3年生保護者	881	31.1	53.5	84.6	860	25.0	51.6	76.6
	教員	669	31.1	59.9	91.0	665	37.7	52.3	90.0
	市民	694	37.0	46.8	83.8	676	39.5	44.5	84.0
9. 自分の健康を管理する力	小学6年生保護者	1080	32.1	45.9	78.0	1059	65.2	26.7	91.9
	中学3年生保護者	868	30.3	45.5	75.8	871	60.2	29.6	89.8
	教員	667	33.7	49.0	82.7	665	77.3	17.7	95.0
	市民	694	42.4	38.3	80.7	681	59.9	28.3	88.2
10. 生き方や進路について考える力	小学6年生保護者	1084	48.4	38.9	87.3	1057	60.9	30.0	90.9
	中学3年生保護者	876	50.7	38.6	89.3	866	57.0	33.3	90.3
	教員	669	54.9	40.1	95.0	666	70.9	24.8	95.7
	市民	695	55.5	29.8	85.3	681	60.1	29.5	89.6

I 概要

		学校教育で身に着ける必要性があるもの				家庭や地域等で身に着ける必要性があるもの			
	(%)	(n)	とても高い	やや高い	「高い」 合計	(n)	とても高い	やや高い	「高い」 合計
11. 論理的にものを考える力	小学6年生保護者	1085	42.4	44.0	86.4	1053	46.4	41.4	87.8
	中学3年生保護者	872	38.8	47.0	85.8	857	42.6	43.2	85.8
	教員	669	52.9	42.2	95.1	661	38.6	50.1	88.7
	市民	695	47.3	37.4	84.7	680	47.6	35.7	83.3
12. 自分の考えを表現する力	小学6年生保護者	1091	57.1	33.1	90.2	1058	57.4	33.0	90.4
	中学3年生保護者	876	53.2	33.8	87.0	866	50.6	38.6	89.2
	教員	669	69.1	28.0	97.1	663	49.2	42.4	91.6
	市民	695	59.1	28.6	87.7	681	58.3	29.1	87.4
13. ものごとを計画的に行う力	小学6年生保護者	1088	51.3	37.6	88.9	1058	56.9	33.0	89.9
	中学3年生保護者	874	45.2	41.0	86.2	865	52.8	37.0	89.8
	教員	669	47.5	45.4	92.9	663	60.5	34.4	94.9
	市民	691	47.8	38.1	85.9	681	53.9	32.3	86.2
14. 新しいものを生み出す創造的な力	小学6年生保護者	1085	38.5	43.3	81.8	1054	46.2	39.2	85.4
	中学3年生保護者	874	33.1	44.7	77.8	864	41.1	41.9	83.0
	教員	665	35.3	53.7	89.0	659	44.2	46.6	90.8
	市民	687	41.6	39.7	81.3	680	47.9	37.5	85.4
15. 善悪を判断する力	小学6年生保護者	1087	63.3	29.5	92.8	1061	73.7	20.9	94.6
	中学3年生保護者	872	57.9	34.1	92.0	871	69.7	24.5	94.2
	教員	667	67.9	27.6	95.5	664	86.0	11.3	97.3
	市民	690	64.3	24.9	89.2	678	74.2	18.1	92.3
16. 人間関係を築く力	小学6年生保護者	1090	70.2	24.9	95.1	1059	61.4	31.8	93.2
	中学3年生保護者	875	65.8	27.0	92.8	867	60.0	32.2	92.2
	教員	669	76.8	20.6	97.4	662	65.3	29.6	94.9
	市民	696	63.6	27.7	91.3	679	64.4	27.8	92.2
17. 社会で役立とうとする心や公共心	小学6年生保護者	1086	54.4	35.0	89.4	1057	57.7	32.2	89.9
	中学3年生保護者	872	53.4	36.2	89.6	867	56.7	33.9	90.6
	教員	668	62.9	33.2	96.1	664	69.1	26.2	95.3
	市民	695	48.2	36.7	84.9	677	56.4	32.5	88.9
18. 郷土や国を愛する心	小学6年生保護者	1085	33.1	45.6	78.7	1062	39.1	41.2	80.3
	中学3年生保護者	874	30.0	46.5	76.5	866	36.8	43.3	80.1
	教員	666	35.1	49.5	84.6	666	48.2	41.6	89.8
	市民	697	34.0	42.2	76.2	678	37.8	42.2	80.0
19. ものごとをやりとげるねばり強さ	小学6年生保護者	1086	53.6	36.2	89.8	1060	62.8	27.9	90.7
	中学3年生保護者	878	51.5	38.3	89.8	865	56.6	34.9	91.5
	教員	668	55.5	37.6	93.1	665	69.9	25.3	95.2
	市民	697	48.2	37.4	85.6	675	55.3	32.9	88.2
20. 人権を尊重する力	小学6年生保護者	1087	61.6	30.7	92.3	1058	65.4	27.3	92.7
	中学3年生保護者	876	57.2	35.4	92.6	866	61.8	30.8	92.6
	教員	668	70.2	26.0	96.2	664	72.4	24.1	96.5
	市民	697	61.8	27.3	89.1	676	63.6	26.9	90.5
21. 基本的な生活習慣	小学6年生保護者	1085	43.2	41.5	84.7	1065	73.7	20.0	93.7
	中学3年生保護者	868	40.0	44.5	84.5	871	70.6	22.8	93.4
	教員	666	38.0	41.6	79.6	665	87.1	11.0	98.1
	市民	695	45.5	37.1	82.6	680	70.3	19.3	89.6

② 魅力ある教育を進める上での重要性

魅力ある教育を進める上での重要性は、小学6年生保護者・中学3年生保護者・教員・市民別で「重要」を合算した項目を整理した。

小学6年生保護者は「14. こどもの学習環境を充実する」、中学3年生保護者は「8. 安全管理体制の充実に取り組む」、教員は「3. 児童生徒の学習意欲の向上を図る」、市民は「1. 人と自分を大切にする、道徳教育や人権教育、平和学習を推進する」がもっとも重要との回答となる。

図表I-4-13 魅力ある教育を進める上での重要性[回答属性別]

			重要性		
	(%)	(n)	とても重要	やや重要	「重要」 合計
1. 人と自分を大切にする、道徳教育や人権教育、平和学習を推進する	小学6年生保護者	1093	76.0	23.2	99.2
	中学3年生保護者	888	73.8	25.0	98.8
	教員	661	71.3	27.2	98.5
	市民	709	77.0	20.7	97.7
2. 小中学校の教員が連携して、一貫した学習指導や生徒指導に取り組む	小学6年生保護者	1090	55.4	37.2	92.6
	中学3年生保護者	888	51.2	43.5	94.7
	教員	663	50.1	42.4	92.5
	市民	706	48.4	40.7	89.1
3. 児童生徒の学習意欲の向上を図る	小学6年生保護者	1091	73.2	26.3	99.5
	中学3年生保護者	884	73.4	25.8	99.2
	教員	662	79.3	20.1	99.4
	市民	704	63.6	32.4	96.0
4. ICTを活用した授業づくりを推進する	小学6年生保護者	1065	49.2	45.0	94.2
	中学3年生保護者	864	48.1	47.7	95.8
	教員	660	51.2	44.1	95.3
	市民	706	56.5	38.0	94.5
5. 特別な支援を要するこどもに応じた支援を充実する	小学6年生保護者	1092	66.7	31.7	98.4
	中学3年生保護者	887	64.8	32.7	97.5
	教員	661	79.6	19.4	99.0
	市民	705	70.5	26.2	96.7
6. 不登校児童生徒の支援として学習支援や教育相談に取り組む	小学6年生保護者	1093	70.1	27.6	97.7
	中学3年生保護者	887	69.3	28.9	98.2
	教員	660	75.2	23.0	98.2
	市民	707	71.0	24.5	95.5
7. 就学援助制度など経済的負担の軽減に取り組む	小学6年生保護者	1093	60.9	34.4	95.3
	中学3年生保護者	886	61.7	35.4	97.1
	教員	660	56.8	38.9	95.7
	市民	707	67.9	27.6	95.5
8. 安全管理体制の充実に取り組む	小学6年生保護者	1093	72.5	26.2	98.7
	中学3年生保護者	888	67.2	32.1	99.3
	教員	663	73.8	24.7	98.5
	市民	706	67.0	29.5	96.5

I 概要

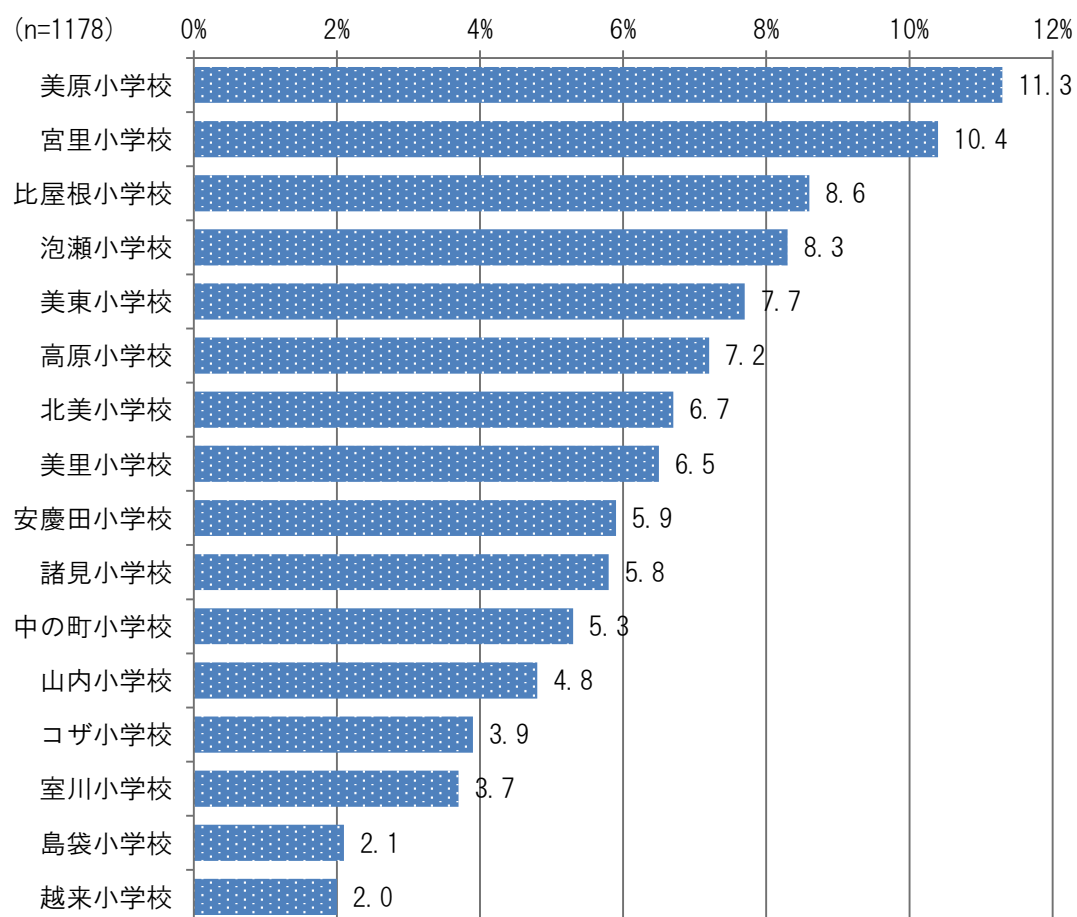
		重要性			
	(%)	(n)	とても重要	やや重要	「重要」 合計
9. 自然学習など体験学習を推進する	小学6年生保護者	1093	53.6	40.3	93.9
	中学3年生保護者	889	40.2	51.7	91.9
	教員	663	48.0	50.1	93.1
	市民	707	50.2	42.9	93.1
10. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門家を活用した取組を推進する	小学6年生保護者	1093	50.1	43.5	93.6
	中学3年生保護者	887	48.8	45.9	94.7
	教員	664	70.2	28.6	98.8
	市民	707	54.6	38.5	93.1
11. スポーツ活動を通して健やかな成長を促進する	小学6年生保護者	1094	50.5	43.2	93.7
	中学3年生保護者	887	49.8	44.3	94.1
	教員	662	42.9	50.9	93.8
	市民	706	44.5	47.3	91.8
12. 文化活動を通して豊かな感性や社会性を育む	小学6年生保護者	1094	51.6	44.4	96.0
	中学3年生保護者	886	49.7	46.3	96.0
	教員	663	42.8	53.1	95.9
	市民	708	45.3	47.0	92.3
13. 学校給食を通して食育や健全な体作りを行う	小学6年生保護者	1094	58.5	38.4	96.9
	中学3年生保護者	887	54.0	41.4	95.4
	教員	664	47.4	45.6	93.0
	市民	707	56.7	36.8	93.5
14. こどもの学習環境を充実する	小学6年生保護者	1094	70.5	28.8	99.3
	中学3年生保護者	886	69.6	29.0	98.6
	教員	664	76.5	22.3	98.8
	市民	707	65.6	31.4	97.0
15. 地域と連携して、伝統文化を体験する学習を行う	小学6年生保護者	1094	44.8	45.5	90.3
	中学3年生保護者	887	34.2	56.3	90.5
	教員	664	35.4	54.7	90.1
	市民	708	45.6	46.2	91.8
16. 地域住民の声を活かしたコミュニティスクールを推進する	小学6年生保護者	1094	36.4	49.6	86.0
	中学3年生保護者	885	28.8	55.7	84.5
	教員	661	33.3	53.6	86.9
	市民	707	40.3	44.7	85.0

II. 本調査の結果

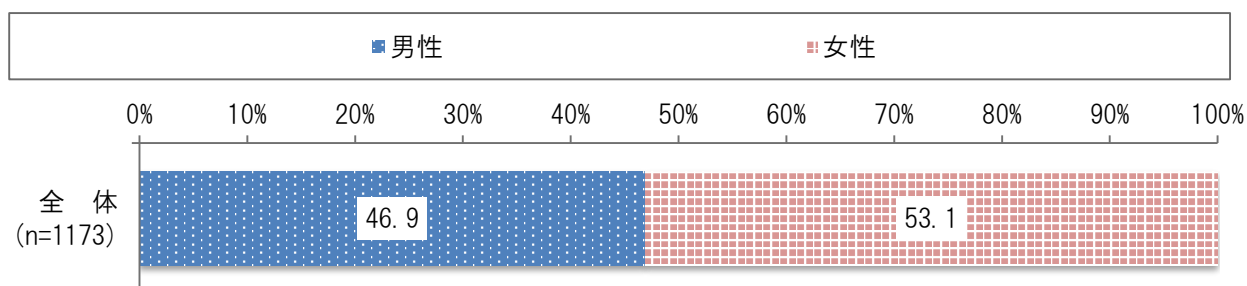
第1章 小学6年生調査結果

1. 基本属性

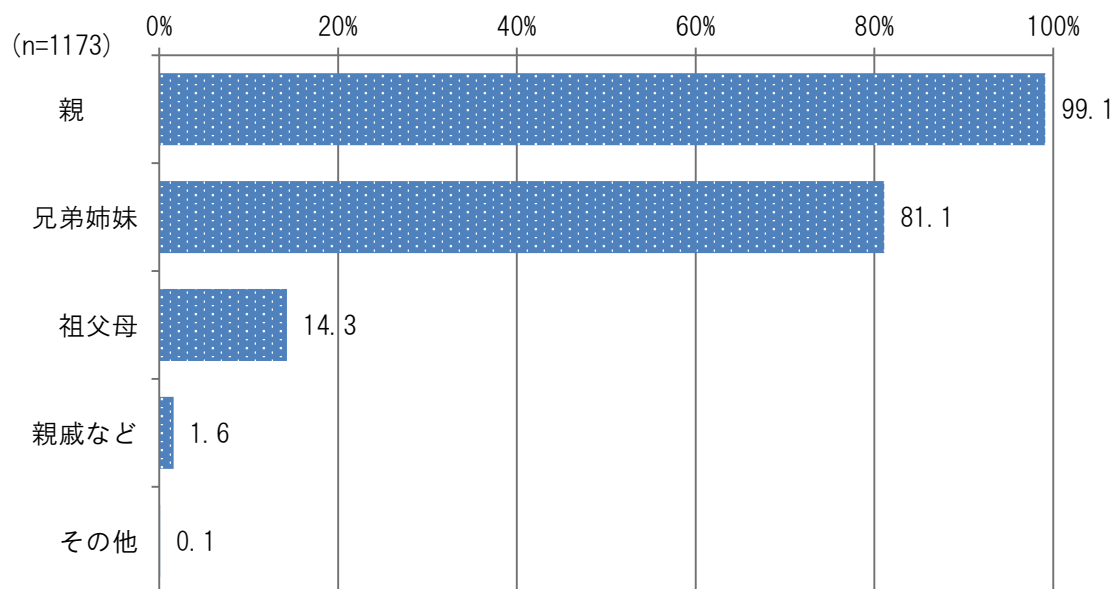
① 通っている学校



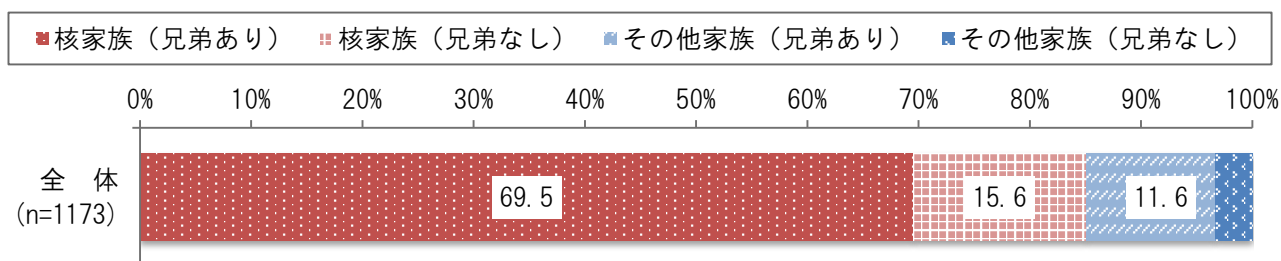
② 性別



③ 同居している家族

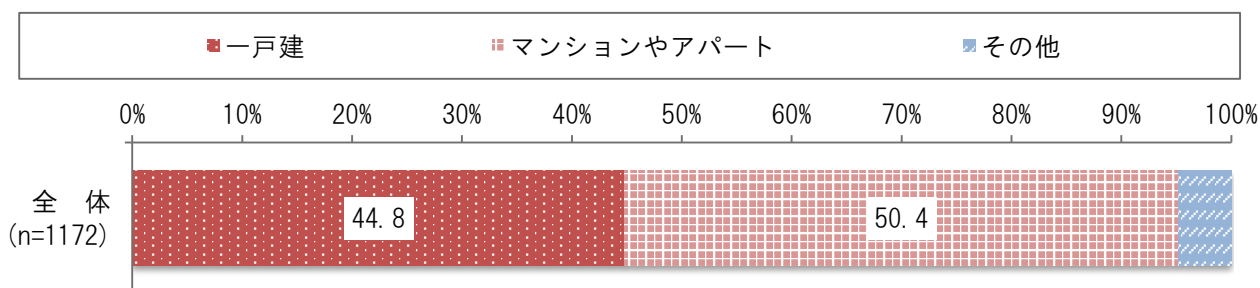


④ 家族構成



※5%以下の数値を非表示にする。

⑤ 居住形態



※5%以下の数値を非表示にする。

2. 確かな学力・豊かな心・健やかな体に関すること

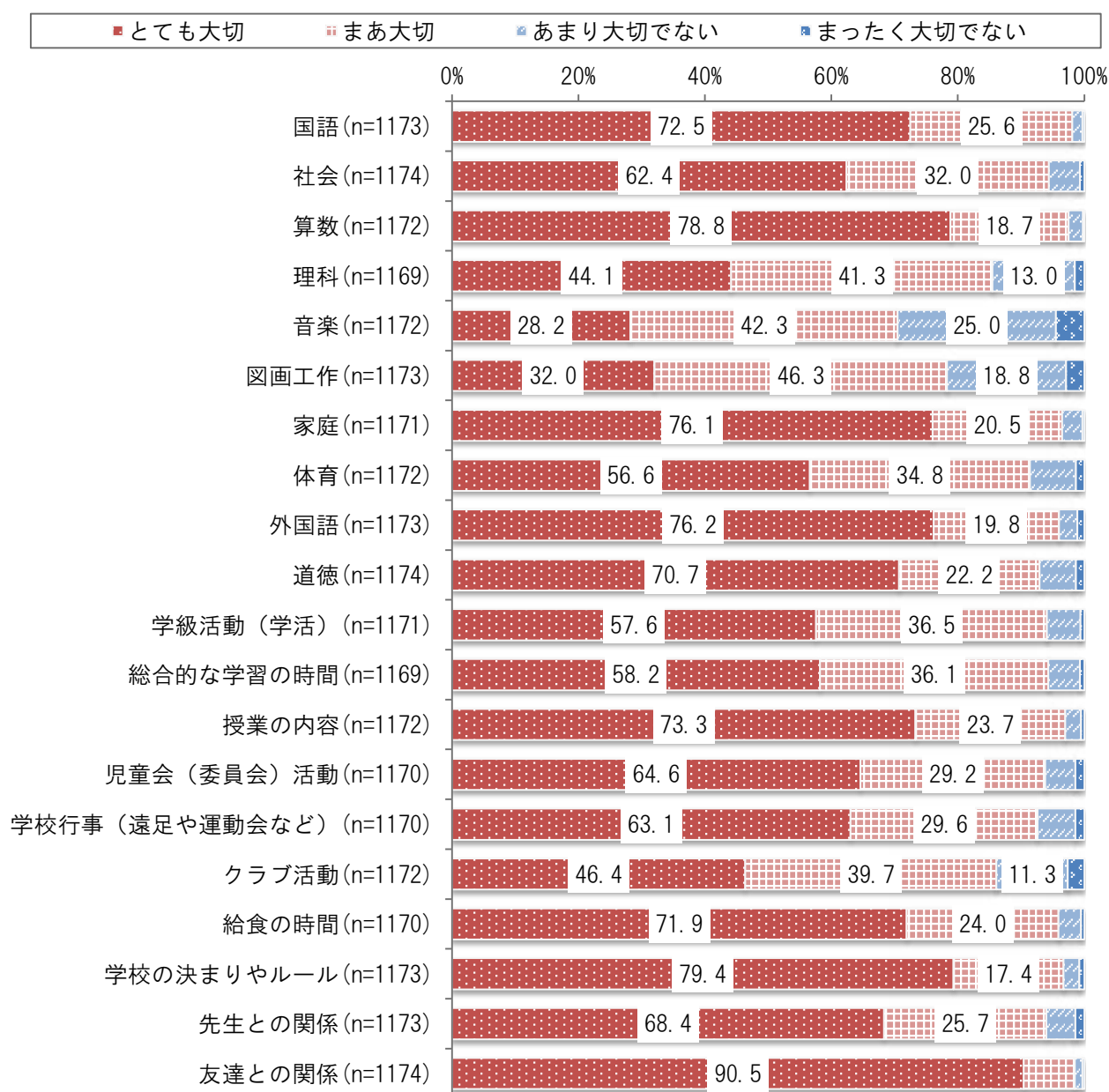
① 授業・授業以外で大切と感じている項目（問7）

授業・授業以外で大切と感じている項目にみると、「とても大切」の割合は「友達との関係」（90.5%）が最も高く、次いで「学校の決まりやルール」（79.4%）、「算数」（78.8%）となっている。

一方、「あまり大切でない」の割合は「音楽」（25.0%）が最も高く、次いで「図画工作」（18.8%）、「理科」（13.0%）となっている。

小学6年生と中学3年生の比較にみると、「クラブ活動」の割合は「小学6年生」（46.4%）で、「中学3年生」（67.3%）より20.9ポイント低い。

図表11-1-1 大切と感じている項目〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-1-2 大切に感じている項目 [小学6年生と中学3年生の比較]

	(%)	(n)	とても大切	まあ大切	あまり大切でない	まったく大切でない
国語	小学6年生	1173	72.5	25.6	1.6	0.3
	中学3年生	1170	71.5	26.1	2.0	0.4
社会	小学6年生	1174	62.4	32.0	4.9	0.7
	中学3年生	1172	58.3	34.3	6.8	0.6
算数	小学6年生	1172	78.8	18.7	2.3	0.2
	中学3年生	1171	63.6	29.5	5.6	1.3
理科	小学6年生	1169	44.1	41.3	13.0	1.5
	中学3年生	1167	42.5	38.4	15.7	3.4
音楽	小学6年生	1172	28.2	42.3	25.0	4.5
	中学3年生	1169	37.3	41.7	18.0	3.0
図画工作	小学6年生	1173	32.0	46.3	18.8	2.9
	中学3年生	1168	33.4	43.1	20.0	3.5
家庭	小学6年生	1171	76.1	20.5	3.2	0.3
	中学3年生	1171	66.4	27.4	5.4	0.9
体育	小学6年生	1172	56.6	34.8	7.3	1.3
	中学3年生	1171	52.4	36.5	9.1	1.9
外国語	小学6年生	1173	76.2	19.8	2.9	1.1
	中学3年生	1170	70.3	24.4	4.0	1.4
道徳	小学6年生	1174	70.7	22.2	5.8	1.3
	中学3年生	1172	67.5	24.2	6.1	2.1
学級活動（学活）	小学6年生	1171	57.6	36.5	5.3	0.6
	中学3年生	1170	56.6	33.9	8.1	1.4
総合的な学習の時間	小学6年生	1169	58.2	36.1	5.0	0.7
	中学3年生	1171	56.7	36.0	5.6	1.7
授業の内容	小学6年生	1172	73.3	23.7	2.5	0.5
	中学3年生	1168	67.3	29.0	3.0	0.7
児童会（委員会）活動	小学6年生	1170	64.6	29.2	4.8	1.4
	中学3年生	1169	53.6	36.7	7.9	1.9
小学生学校行事（遠足や運動会など） 中学生学校行事（校外学習や体育祭など）	小学6年生	1170	63.1	29.6	6.0	1.4
	中学3年生	1172	68.8	24.6	5.6	1.0
クラブ活動	小学6年生	1172	46.4	39.7	11.3	2.6
	中学3年生	1171	67.3	24.9	6.3	1.5
給食の時間	小学6年生	1170	71.9	24.0	3.6	0.5
	中学3年生	1169	68.6	26.3	4.1	0.9
学校の決まりやルール	小学6年生	1173	79.4	17.4	2.5	0.8
	中学3年生	1171	74.5	20.4	3.8	1.4
先生との関係	小学6年生	1173	68.4	25.7	4.6	1.4
	中学3年生	1172	67.7	26.7	4.3	1.4
友達との関係	小学6年生	1174	90.5	8.1	1.2	0.3
	中学3年生	1172	83.9	13.7	1.8	0.6

Ⅱ 本調査の結果 第1章 小学6年生調査結果

図表Ⅱ-1-3 大切に感じている項目 [性別]

	(%)	(n)	とても大切	まあ大切	あまり大切でない	まったく大切でない
国語	男性	547	70.7	26.3	2.4	0.5
	女性	622	74.1	24.8	1.0	0.2
社会	男性	547	63.3	30.3	5.3	1.1
	女性	623	61.8	33.4	4.5	0.3
算数	男性	545	79.4	18.3	2.0	0.2
	女性	623	78.3	18.9	2.6	0.2
理科	男性	543	47.5	37.8	12.5	2.2
	女性	622	41.0	44.7	13.3	1.0
音楽	男性	546	28.2	38.6	26.9	6.2
	女性	622	28.1	45.5	23.3	3.1
図画工作	男性	546	35.9	41.4	19.0	3.7
	女性	623	28.6	50.7	18.5	2.2
家庭	男性	545	72.3	22.4	4.8	0.6
	女性	622	79.4	18.8	1.8	0.0
体育	男性	546	63.0	29.9	6.0	1.1
	女性	622	51.1	39.2	8.2	1.4
外国語	男性	547	74.8	20.8	3.1	1.3
	女性	623	77.5	18.8	2.7	1.0
道徳	男性	547	72.0	21.2	4.6	2.2
	女性	623	69.7	23.1	6.7	0.5
学級活動（学活）	男性	545	53.9	38.5	6.6	0.9
	女性	622	60.9	34.6	4.2	0.3
総合的な学習の時間	男性	544	57.4	36.8	5.0	0.9
	女性	621	59.1	35.6	4.8	0.5
授業の内容	男性	546	71.4	24.7	2.9	0.9
	女性	623	75.1	22.8	1.9	0.2
児童会（委員会）活動	男性	544	62.1	31.1	4.6	2.2
	女性	622	66.9	27.5	5.0	0.6
学校行事（遠足や運動会など）	男性	546	59.9	31.3	6.8	2.0
	女性	620	66.0	27.9	5.3	0.8
クラブ活動	男性	546	50.5	36.6	9.5	3.3
	女性	622	42.8	42.4	12.7	2.1
給食の時間	男性	546	74.7	20.7	3.8	0.7
	女性	620	69.2	27.1	3.4	0.3
学校の決まりやルール	男性	546	77.7	18.3	2.9	1.1
	女性	623	80.7	16.7	2.1	0.5
先生との関係	男性	546	68.1	26.6	3.1	2.2
	女性	623	68.7	24.7	5.9	0.6
友達との関係	男性	547	91.2	7.5	0.7	0.5
	女性	623	89.9	8.5	1.6	0.0

図表Ⅱ-1-4 大切と感じている項目〔家族構成別〕

	(%)	(n)	とても大切	まあ大切	あまり大切でない	まったく大切でない
国語	核家族（兄弟あり）	812	71.9	26.0	1.8	0.2
	核家族（兄弟なし）	183	74.3	23.5	1.6	0.5
	その他家族（兄弟あり）	135	73.3	25.9	0.7	0.0
	その他家族（兄弟なし）	39	74.4	23.1	0.0	2.6
社会	核家族（兄弟あり）	812	62.1	32.6	4.7	0.6
	核家族（兄弟なし）	183	60.7	31.7	6.6	1.1
	その他家族（兄弟あり）	136	66.2	29.4	3.7	0.7
	その他家族（兄弟なし）	39	66.7	28.2	5.1	0.0
算数	核家族（兄弟あり）	810	77.8	19.4	2.6	0.2
	核家族（兄弟なし）	183	82.5	16.9	0.5	0.0
	その他家族（兄弟あり）	136	80.9	16.2	2.9	0.0
	その他家族（兄弟なし）	39	76.9	20.5	2.6	0.0
理科	核家族（兄弟あり）	809	43.8	43.3	11.2	1.7
	核家族（兄弟なし）	183	45.4	36.6	15.8	2.2
	その他家族（兄弟あり）	134	47.0	38.1	14.9	0.0
	その他家族（兄弟なし）	39	33.3	38.5	28.2	0.0
音楽	核家族（兄弟あり）	810	27.0	42.8	25.4	4.7
	核家族（兄弟なし）	183	27.9	41.0	26.2	4.9
	その他家族（兄弟あり）	136	37.5	38.2	21.3	2.9
	その他家族（兄弟なし）	39	20.5	51.3	23.1	5.1
図画工作	核家族（兄弟あり）	812	30.9	46.4	19.7	3.0
	核家族（兄弟なし）	182	32.4	46.2	16.5	4.9
	その他家族（兄弟あり）	136	40.4	43.4	15.4	0.7
	その他家族（兄弟なし）	39	23.1	56.4	20.5	0.0
家庭	核家族（兄弟あり）	810	76.4	20.0	3.3	0.2
	核家族（兄弟なし）	183	71.6	25.7	2.2	0.5
	その他家族（兄弟あり）	135	78.5	17.0	4.4	0.0
	その他家族（兄弟なし）	39	82.1	17.9	0.0	0.0
体育	核家族（兄弟あり）	810	57.0	35.1	7.0	0.9
	核家族（兄弟なし）	183	51.4	38.8	7.7	2.2
	その他家族（兄弟あり）	136	65.4	23.5	8.8	2.2
	その他家族（兄弟なし）	39	43.6	51.3	2.6	2.6
外国語	核家族（兄弟あり）	812	75.7	20.2	3.0	1.1
	核家族（兄弟なし）	183	76.0	18.6	3.8	1.6
	その他家族（兄弟あり）	136	77.2	19.9	2.2	0.7
	その他家族（兄弟なし）	39	84.6	15.4	0.0	0.0
道徳	核家族（兄弟あり）	812	71.3	22.3	5.8	0.6
	核家族（兄弟なし）	183	67.2	21.9	6.6	4.4
	その他家族（兄弟あり）	136	69.9	23.5	5.1	1.5
	その他家族（兄弟なし）	39	79.5	17.9	2.6	0.0

Ⅱ 本調査の結果 第1章 小学6年生調査結果

	(%)	(n)	とても大切	まあ大切	あまり大切でない	まったく大切でない
学級活動（学活）	核家族（兄弟あり）	812	56.5	38.1	5.0	0.4
	核家族（兄弟なし）	183	58.5	32.8	7.1	1.6
	その他家族（兄弟あり）	133	63.2	31.6	4.5	0.8
	その他家族（兄弟なし）	39	59.0	35.9	5.1	0.0
総合的な学習の時間	核家族（兄弟あり）	810	57.9	36.5	4.9	0.6
	核家族（兄弟なし）	182	58.2	35.2	5.5	1.1
	その他家族（兄弟あり）	135	60.7	34.8	3.7	0.7
	その他家族（兄弟なし）	38	57.9	36.8	5.3	0.0
授業の内容	核家族（兄弟あり）	812	73.5	23.4	2.7	0.4
	核家族（兄弟なし）	182	70.9	24.7	3.3	1.1
	その他家族（兄弟あり）	136	73.5	25.7	0.0	0.7
	その他家族（兄弟なし）	39	82.1	17.9	0.0	0.0
児童会（委員会）活動	核家族（兄弟あり）	808	64.5	30.2	4.3	1.0
	核家族（兄弟なし）	183	63.4	27.3	7.1	2.2
	その他家族（兄弟あり）	136	67.6	25.7	4.4	2.2
	その他家族（兄弟なし）	39	64.1	28.2	5.1	2.6
学校行事（遠足や運動会など）	核家族（兄弟あり）	809	64.4	27.8	6.2	1.6
	核家族（兄弟なし）	182	59.9	31.9	7.1	1.1
	その他家族（兄弟あり）	136	60.3	35.3	3.7	0.7
	その他家族（兄弟なし）	39	61.5	33.3	5.1	0.0
クラブ活動	核家族（兄弟あり）	811	45.1	40.7	11.6	2.6
	核家族（兄弟なし）	183	46.4	38.3	10.9	4.4
	その他家族（兄弟あり）	135	51.9	37.0	11.1	0.0
	その他家族（兄弟なし）	39	53.8	35.9	5.1	5.1
給食の時間	核家族（兄弟あり）	809	73.1	22.7	3.7	0.5
	核家族（兄弟なし）	182	69.2	26.4	3.8	0.5
	その他家族（兄弟あり）	136	68.4	28.7	2.9	0.0
	その他家族（兄弟なし）	39	69.2	25.6	2.6	2.6
学校の決まりやルール	核家族（兄弟あり）	811	78.5	18.1	2.6	0.7
	核家族（兄弟なし）	183	78.1	17.5	3.3	1.1
	その他家族（兄弟あり）	136	82.4	16.2	0.7	0.7
	その他家族（兄弟なし）	39	89.7	7.7	2.6	0.0
先生との関係	核家族（兄弟あり）	811	68.1	26.6	4.1	1.2
	核家族（兄弟なし）	183	64.5	25.7	7.7	2.2
	その他家族（兄弟あり）	136	73.5	21.3	4.4	0.7
	その他家族（兄弟なし）	39	76.9	17.9	2.6	2.6
友達との関係	核家族（兄弟あり）	812	90.1	8.7	0.9	0.2
	核家族（兄弟なし）	183	90.7	7.1	1.6	0.5
	その他家族（兄弟あり）	136	94.9	2.9	2.2	0.0
	その他家族（兄弟なし）	39	82.1	15.4	2.6	0.0

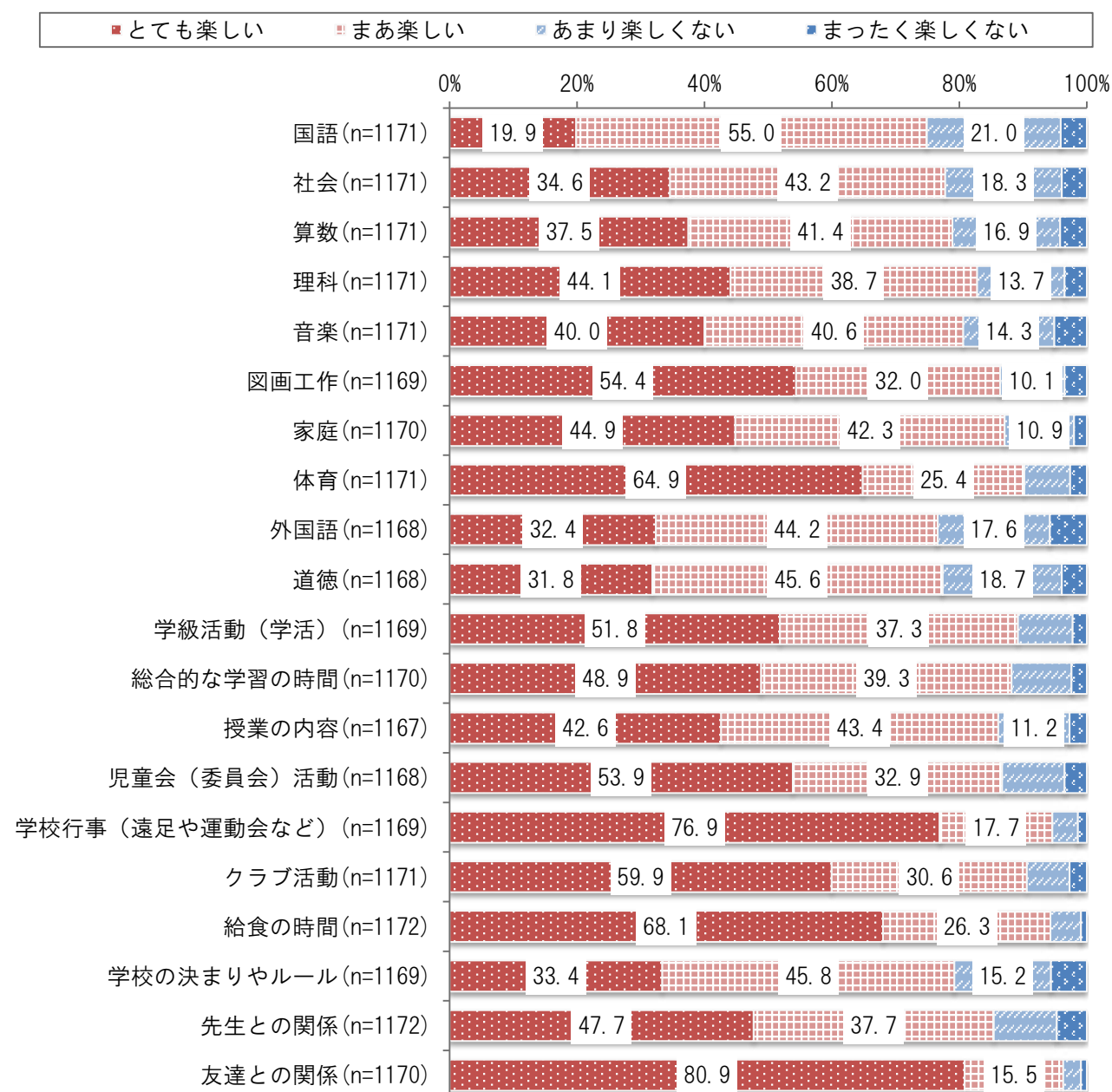
② 授業・授業以外で楽しいと感じている項目（問8）

授業・授業以外で楽しいと感じている項目にみると、「とても楽しい」の割合は「友達との関係」（80.9%）が最も高く、次いで「学校行事（遠足や運動会など）」（76.9%）、「給食の時間」（68.1%）となっている。

一方、「あまり楽しくない」の割合は「国語」（21.0%）が最も高く、次いで「道徳」（18.7%）、「社会」（18.3%）となっている。

小学6年生と中学3年生の比較にみると、「児童会（委員会）活動」の割合は「小学6年生」（53.9%）で、「中学3年生」（34.6%）より19.3ポイント高い。

図表Ⅱ-1-5 楽しいと感じている項目 [全体]



※10%以下の数値を非表示にする。

Ⅱ 本調査の結果 第1章 小学6年生調査結果

図表Ⅱ-1-6 楽しいと感じている項目〔小学6年生と中学3年生の比較〕

	(%)	(n)	とても楽しい	まあ楽しい	あまり楽しくない	まったく楽しくない
国語	小学6年生	1171	19.9	55.0	21.0	4.1
	中学3年生	1172	38.3	48.7	10.8	2.1
社会	小学6年生	1171	34.6	43.2	18.3	3.9
	中学3年生	1173	38.8	43.5	14.7	3.1
算数	小学6年生	1171	37.5	41.4	16.9	4.2
	中学3年生	1173	37.9	43.2	14.3	4.6
理科	小学6年生	1171	44.1	38.7	13.7	3.5
	中学3年生	1172	33.3	43.2	18.4	5.1
音楽	小学6年生	1171	40.0	40.6	14.3	5.1
	中学3年生	1171	56.3	35.6	6.7	1.5
図画工作	小学6年生	1169	54.4	32.0	10.1	3.5
	中学3年生	1171	53.2	35.4	9.3	2.1
家庭	小学6年生	1170	44.9	42.3	10.9	2.0
	中学3年生	1172	39.8	41.9	14.8	3.5
体育	小学6年生	1171	64.9	25.4	7.2	2.6
	中学3年生	1173	62.0	27.7	8.0	2.3
外国語	小学6年生	1168	32.4	44.2	17.6	5.8
	中学3年生	1172	38.2	39.2	17.2	5.5
道徳	小学6年生	1168	31.8	45.6	18.7	3.9
	中学3年生	1173	35.9	44.2	15.6	4.3
学級活動（学活）	小学6年生	1169	51.8	37.3	8.6	2.2
	中学3年生	1171	51.4	37.1	9.5	2.0
総合的な学習の時間	小学6年生	1170	48.9	39.3	9.4	2.4
	中学3年生	1173	46.5	40.5	10.6	2.4
授業の内容	小学6年生	1167	42.6	43.4	11.2	2.7
	中学3年生	1170	39.3	45.8	11.2	3.7
児童会（委員会）活動	小学6年生	1168	53.9	32.9	9.8	3.5
	中学3年生	1169	34.6	42.0	17.3	6.2
小学生学校行事（遠足や運動会など） 中学生学校行事（校外学習や体育祭など）	小学6年生	1169	76.9	17.7	4.0	1.4
	中学3年生	1172	68.5	24.4	5.0	2.0
クラブ活動	小学6年生	1171	59.9	30.6	6.7	2.7
	中学3年生	1162	63.1	23.7	7.7	5.5
給食の時間	小学6年生	1172	68.1	26.3	4.8	0.9
	中学3年生	1173	62.2	31.5	4.6	1.7
学校の決まりやルール	小学6年生	1169	33.4	45.8	15.2	5.6
	中学3年生	1169	39.8	39.8	15.1	5.4
先生との関係	小学6年生	1172	47.7	37.7	9.9	4.7
	中学3年生	1170	49.1	39.1	8.4	3.5
友達との関係	小学6年生	1170	80.9	15.5	2.8	0.9
	中学3年生	1172	74.9	22.2	1.8	1.1

図表11-1-7 楽しいと感じている項目 [性別]

	(%)	(n)	とても楽しい	まあ楽しい	あまり楽しくない	まったく楽しくない
国語	男性	545	20.6	53.8	20.4	5.3
	女性	622	19.1	56.3	21.5	3.1
社会	男性	545	40.6	41.5	13.8	4.2
	女性	622	29.3	44.7	22.3	3.7
算数	男性	545	43.9	36.9	14.5	4.8
	女性	622	31.8	45.5	19.0	3.7
理科	男性	545	53.2	33.6	9.5	3.7
	女性	622	35.9	43.4	17.5	3.2
音楽	男性	545	33.0	43.5	16.3	7.2
	女性	622	45.8	38.4	12.5	3.2
図画工作	男性	544	52.0	31.4	11.6	5.0
	女性	621	56.7	32.4	8.7	2.3
家庭	男性	545	43.3	42.6	11.0	3.1
	女性	621	46.2	42.0	10.8	1.0
体育	男性	545	74.7	20.6	3.7	1.1
	女性	622	56.6	29.7	10.0	3.7
外国語	男性	544	31.6	45.2	17.5	5.7
	女性	620	32.9	43.4	17.9	5.8
道徳	男性	543	32.8	47.7	15.8	3.7
	女性	621	30.9	43.8	21.1	4.2
学級活動（学活）	男性	545	50.6	38.7	7.7	2.9
	女性	620	53.1	36.0	9.4	1.6
総合的な学習の時間	男性	544	50.7	38.1	7.7	3.5
	女性	622	47.4	40.5	10.6	1.4
授業の内容	男性	545	45.9	40.2	10.3	3.7
	女性	618	39.8	46.3	12.0	1.9
児童会（委員会）活動	男性	543	47.3	37.2	10.3	5.2
	女性	621	59.6	29.0	9.3	2.1
学校行事（遠足や運動会など）	男性	545	74.9	19.6	4.0	1.5
	女性	620	78.9	15.8	4.0	1.3
クラブ活動	男性	545	64.2	28.6	4.6	2.6
	女性	622	56.3	32.3	8.5	2.9
給食の時間	男性	546	71.6	23.8	4.2	0.4
	女性	622	65.1	28.3	5.3	1.3
学校の決まりやルール	男性	545	36.1	43.9	13.2	6.8
	女性	621	30.8	47.5	17.1	4.7
先生との関係	男性	546	48.0	39.4	8.4	4.2
	女性	622	47.6	36.2	11.1	5.1
友達との関係	男性	544	82.5	15.1	0.9	1.5
	女性	622	79.4	15.8	4.5	0.3

Ⅱ 本調査の結果 第1章 小学6年生調査結果

図表11-1-8 大切/楽しいと感じている項目 [大切さと楽しさ比較]

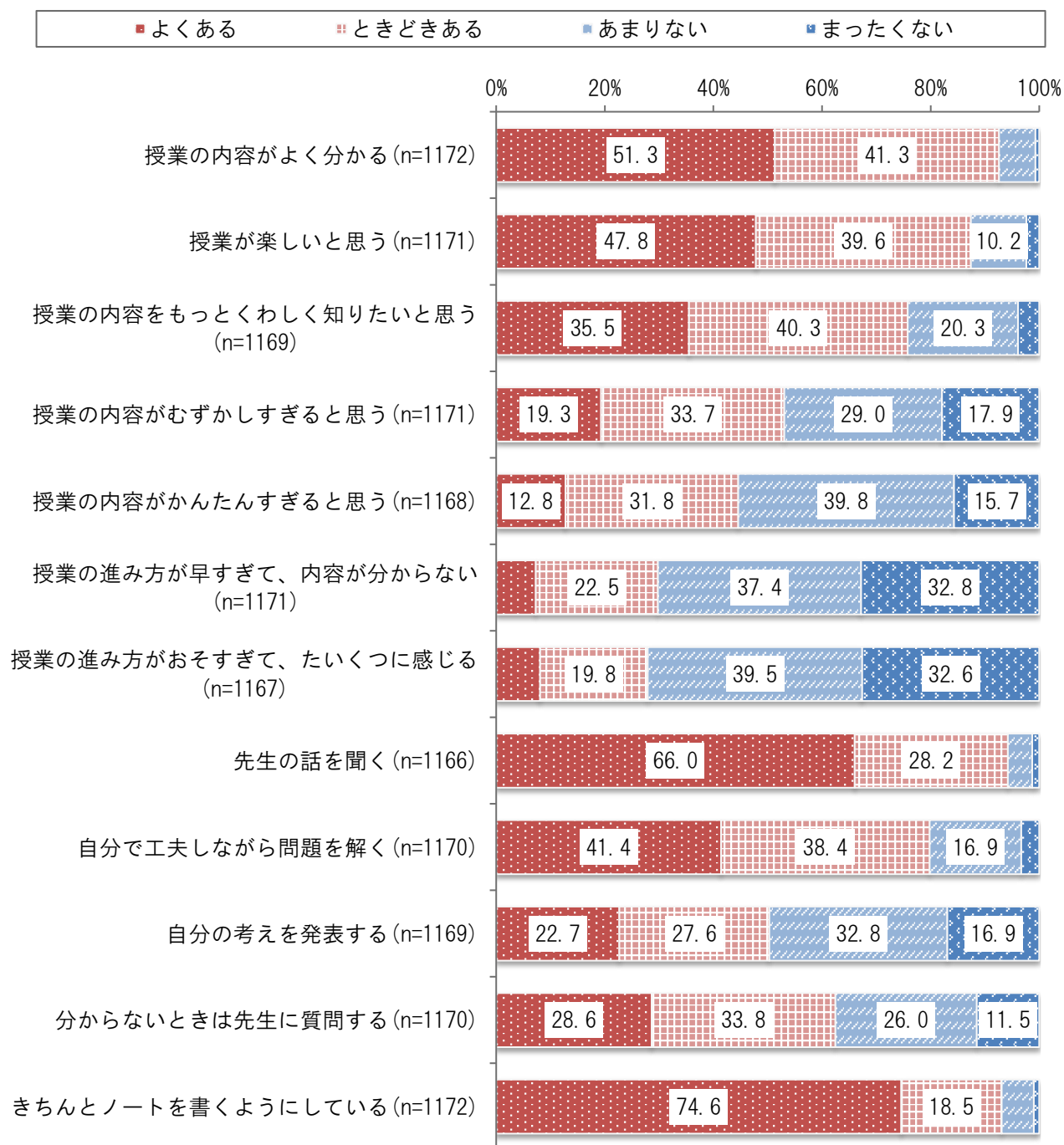
		(n)	とても大切/楽しい (%)	まあ大切/楽しい (%)	あまり大切でない/楽しくない (%)	まったく大切でない/楽しくない (%)
国語	大切さについて	1173	72.5	25.6	1.6	0.3
	楽しさについて	1171	19.9	55.0	21.0	4.1
社会	大切さについて	1174	62.4	32.0	4.9	0.7
	楽しさについて	1171	34.6	43.2	18.3	3.9
算数	大切さについて	1172	78.8	18.7	2.3	0.2
	楽しさについて	1171	37.5	41.4	16.9	4.2
理科	大切さについて	1169	44.1	41.3	13.0	1.5
	楽しさについて	1171	44.1	38.7	13.7	3.5
音楽	大切さについて	1172	28.2	42.3	25.0	4.5
	楽しさについて	1171	40.0	40.6	14.3	5.1
図画工作	大切さについて	1173	32.0	46.3	18.8	2.9
	楽しさについて	1169	54.4	32.0	10.1	3.5
家庭	大切さについて	1171	76.1	20.5	3.2	0.3
	楽しさについて	1170	44.9	42.3	10.9	2.0
体育	大切さについて	1172	56.6	34.8	7.3	1.3
	楽しさについて	1171	64.9	25.4	7.2	2.6
外国語	大切さについて	1173	76.2	19.8	2.9	1.1
	楽しさについて	1168	32.4	44.2	17.6	5.8
道徳	大切さについて	1174	70.7	22.2	5.8	1.3
	楽しさについて	1168	31.8	45.6	18.7	3.9
学級活動（学活）	大切さについて	1171	57.6	36.5	5.3	0.6
	楽しさについて	1169	51.8	37.3	8.6	2.2
総合的な学習の時間	大切さについて	1169	58.2	36.1	5.0	0.7
	楽しさについて	1170	48.9	39.3	9.4	2.4
授業の内容	大切さについて	1172	73.3	23.7	2.5	0.5
	楽しさについて	1167	42.6	43.4	11.2	2.7
児童会（委員会）活動	大切さについて	1170	64.6	29.2	4.8	1.4
	楽しさについて	1168	53.9	32.9	9.8	3.5
学校行事（遠足や運動会など）	大切さについて	1170	63.1	29.6	6.0	1.4
	楽しさについて	1169	76.9	17.7	4.0	1.4
クラブ活動	大切さについて	1172	46.4	39.7	11.3	2.6
	楽しさについて	1171	59.9	30.6	6.7	2.7
給食の時間	大切さについて	1170	71.9	24.0	3.6	0.5
	楽しさについて	1172	68.1	26.3	4.8	0.9
学校の決まりやルール	大切さについて	1173	79.4	17.4	2.5	0.8
	楽しさについて	1169	33.4	45.8	15.2	5.6
先生との関係	大切さについて	1173	68.4	25.7	4.6	1.4
	楽しさについて	1172	47.7	37.7	9.9	4.7
友達との関係	大切さについて	1174	90.5	8.1	1.2	0.3
	楽しさについて	1170	80.9	15.5	2.8	0.9

③ 授業への適応状況及び授業の主体的な取組（問9）

授業への適応状況及び授業の主体的な取組にみると、「よくある」の割合は「きちんとノートを書くようにしている」（74.6%）が最も高く、次いで「先生の話聞く」（66.0%）、「授業の内容がよく分かる」（51.3%）となっている。

性別にみると、「授業の内容がかんたんすぎると思う」において、「よくある」の割合は「男性」（18.0%）で、「女性」（8.2%）より9.8ポイント高い。

図表Ⅱ-1-9 授業への適応状況及び授業の主体的な取組〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

Ⅱ 本調査の結果 第1章 小学6年生調査結果

図表Ⅱ-1-10 授業への適応状況及び授業の主体的な取組
[小学6年生と中学3年生の比較]

	(%)	(n)	よくある	ときどきある	あまりない	まったくない
授業の内容がよく分かる	小学6年生	1172	51.3	41.3	6.7	0.7
	中学3年生	1173	42.0	48.3	8.3	1.4
授業が楽しいと思う	小学6年生	1171	47.8	39.6	10.2	2.4
	中学3年生	1172	38.5	45.2	13.2	3.1
授業の内容をもっとくわしく知りたいと思う	小学6年生	1169	35.5	40.3	20.3	3.9
	中学3年生	1174	38.1	42.8	16.3	2.9
授業の内容がむずかしすぎると思う	小学6年生	1171	19.3	33.7	29.0	17.9
	中学3年生	1173	28.6	46.3	19.8	5.4
授業の内容がかんたんすぎると思う	小学6年生	1168	12.8	31.8	39.8	15.7
	中学3年生	1172	7.8	28.2	47.7	16.2
授業の進み方が早すぎて、内容が分からない	小学6年生	1171	7.3	22.5	37.4	32.8
	中学3年生	1172	13.8	37.7	35.2	13.2
授業の進み方がおそすぎて、たいくつに感じる	小学6年生	1167	8.1	19.8	39.5	32.6
	中学3年生	1170	9.4	24.0	44.8	21.8
先生の話聞く	小学6年生	1166	66.0	28.2	4.5	1.3
	中学3年生	1172	63.8	30.3	4.8	1.1
自分で工夫しながら問題を解く	小学6年生	1170	41.4	38.4	16.9	3.3
	中学3年生	1171	44.6	39.4	13.4	2.6
自分の考えを発表する	小学6年生	1169	22.7	27.6	32.8	16.9
	中学3年生	1172	23.1	28.7	33.0	15.2
分からないときは先生に質問する	小学6年生	1170	28.6	33.8	26.0	11.5
	中学3年生	1170	31.8	36.2	24.4	7.6
きちんとノートを書くようにしている	小学6年生	1172	74.6	18.5	5.9	1.0
	中学3年生	1173	70.5	22.5	4.9	2.0

図表Ⅱ-1-11 授業への適応状況及び授業の主体的な取組〔性別〕

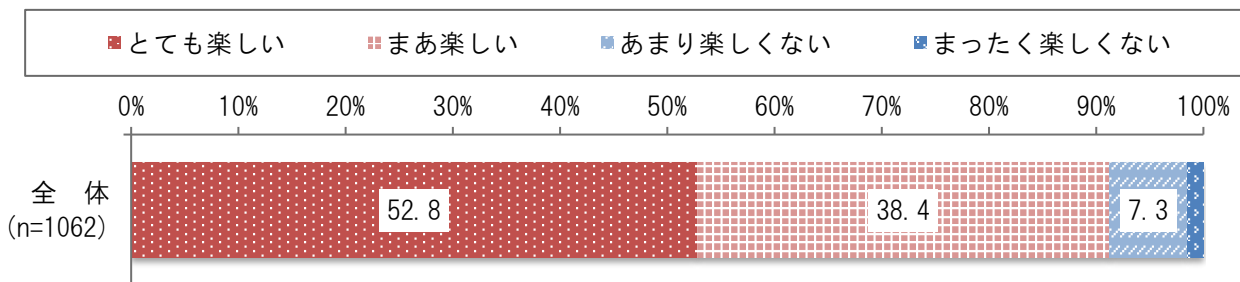
	(%)	(n)	よくある	ときどき ある	あまりな い	まったく ない
授業の内容がよく分かる	男性	545	51.0	41.8	6.6	0.6
	女性	623	51.5	40.9	6.7	0.8
授業が楽しいと思う	男性	545	50.3	37.1	9.7	2.9
	女性	622	45.5	42.1	10.5	1.9
授業の内容をもっとくわしく知りたいと思う	男性	544	38.4	38.8	18.8	4.0
	女性	621	33.2	41.5	21.4	3.9
授業の内容がむずかしすぎると思う	男性	546	18.9	35.0	28.6	17.6
	女性	621	19.8	32.9	29.1	18.2
授業の内容がかんたんすぎると思う	男性	543	18.0	35.0	34.3	12.7
	女性	621	8.2	29.0	44.6	18.2
授業の進み方が早すぎて、内容が分からない	男性	545	8.8	22.4	36.7	32.1
	女性	622	6.1	22.7	37.9	33.3
授業の進み方がおそすぎて、たいくつに感じる	男性	543	11.2	21.0	38.5	29.3
	女性	620	5.5	18.7	40.3	35.5
先生の話聞く	男性	542	59.2	33.4	5.9	1.5
	女性	620	71.9	23.5	3.4	1.1
自分で工夫しながら問題を解く	男性	545	42.6	37.6	16.5	3.3
	女性	621	40.4	39.0	17.2	3.4
自分の考えを発表する	男性	544	31.3	28.5	28.1	12.1
	女性	621	15.3	26.7	36.9	21.1
分からないときは先生に質問する	男性	546	36.4	32.6	21.4	9.5
	女性	620	21.9	35.0	29.8	13.2
きちんとノートを書くようにしている	男性	546	62.8	25.8	9.5	1.8
	女性	622	84.7	12.2	2.7	0.3

④ 学校生活の楽しさ（問 10）

学校生活の楽しさにみると、『楽しい（とても楽しい+まあ楽しい）』の割合が91.2%で、『楽しくない（あまり楽しくない+まったく楽しくない）』の割合が8.8%となっている。

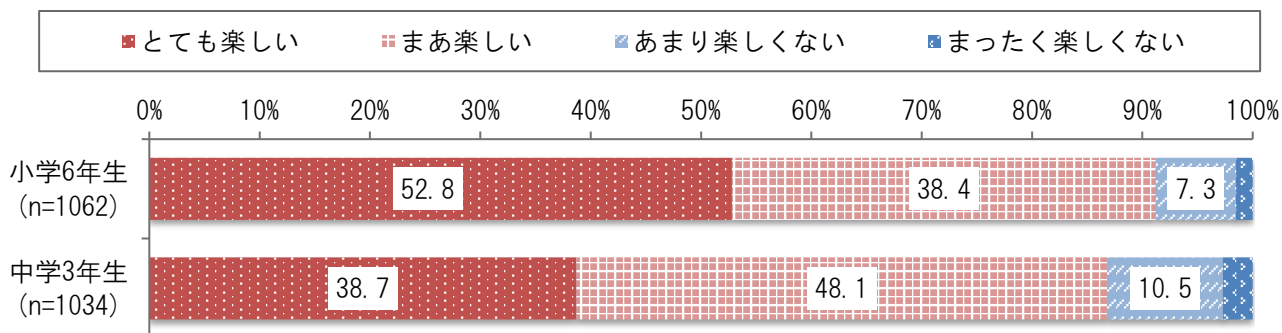
小学6年生と中学3年生の比較にみると、「とても楽しい」の割合は「小学6年生」（52.8%）で、「中学3年生」（38.7%）より14.1ポイント高い。

図表Ⅱ-1-12 学校生活の楽しさ [全体]



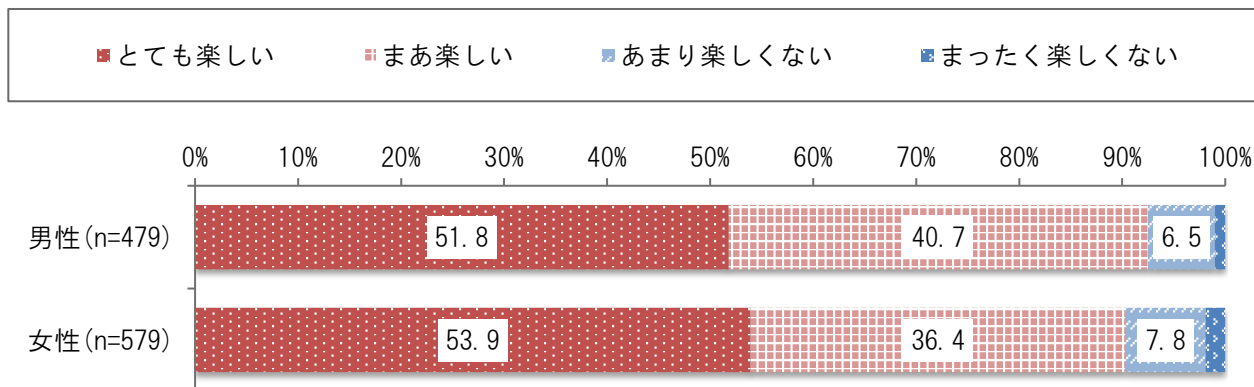
※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-1-13 学校生活の楽しさ [小学6年生と中学3年生の比較]



※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-1-14 学校生活の楽しさ [性別]



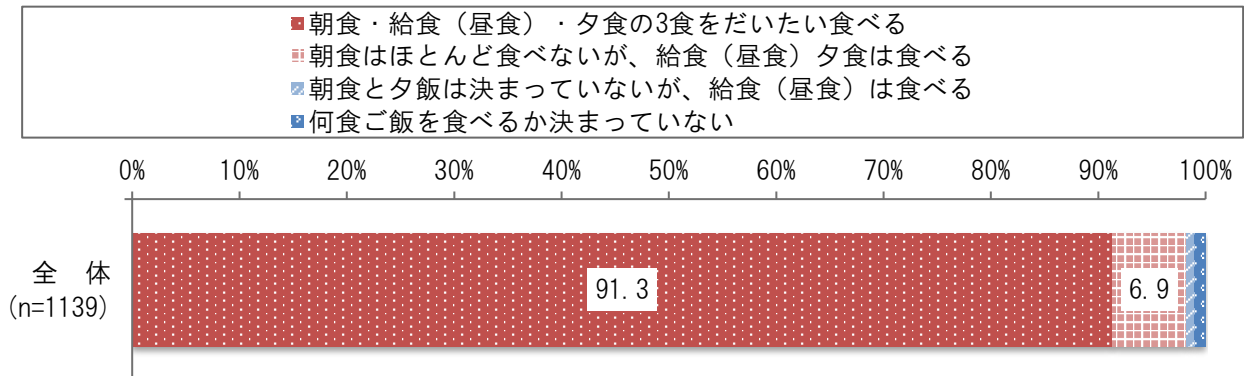
※5%以下の数値を非表示にする。

⑤ 生活習慣（朝食）（問4）

生活習慣にみると、「朝食・給食（昼食）・夕食の3食をだいたい食べる」が91.3%で高い。

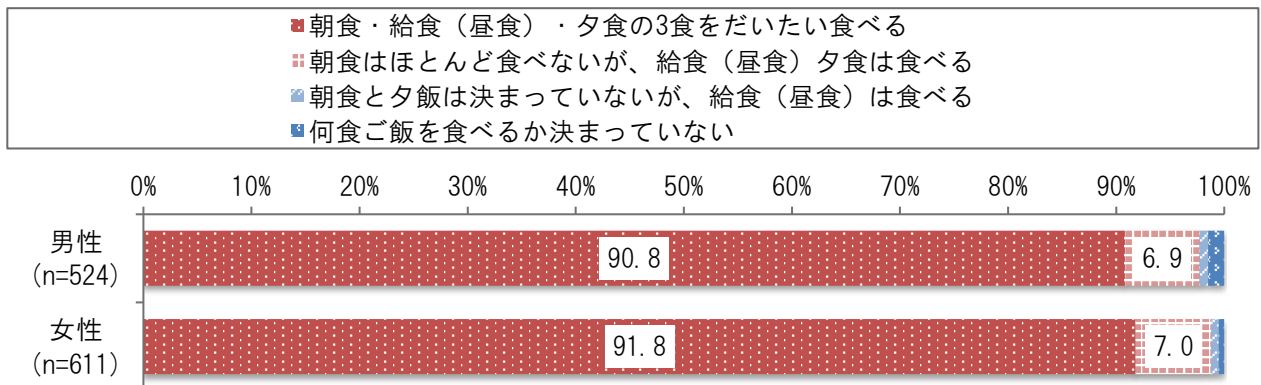
家族構成別にみると、「朝食・給食（昼食）・夕食の3食をだいたい食べる」の割合は「その他家族（兄弟なし）」が84.2%で最も低い。

図表Ⅱ-1-15 生活習慣〔全体〕



※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-1-16 生活習慣〔性別〕



※5%以下の数値を非表示にする。

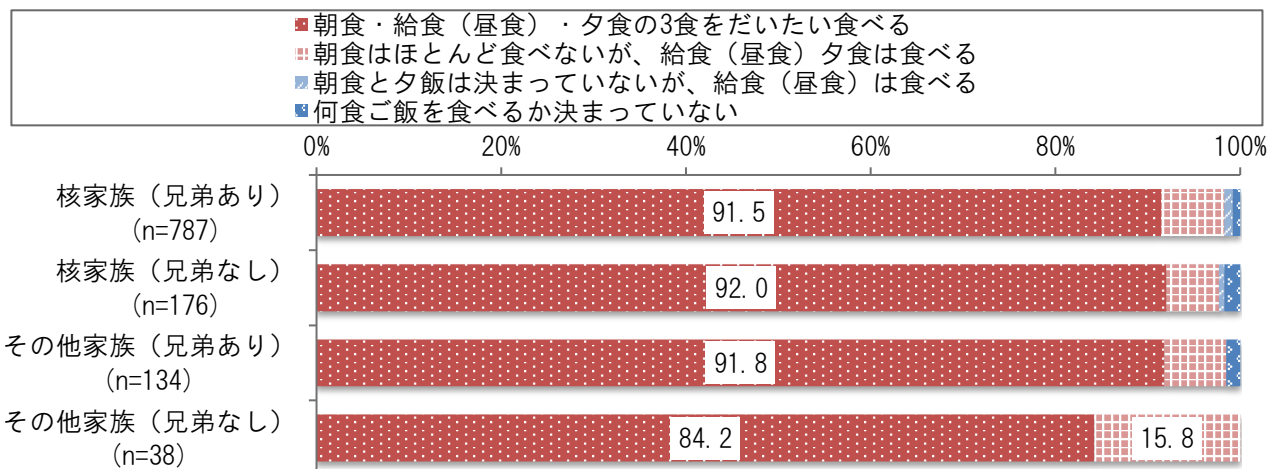
Ⅱ 本調査の結果 第1章 小学6年生調査結果

図表Ⅱ-1-17 生活習慣〔授業適応・主体性〕

	(%)	(n)	朝食・給食 (昼食)・夕 食の3食をだ いたい食べる	朝食はほとん ど食べない が、給食(昼 食)夕食は食 べる	朝食と夕飯は 決まっていな いが、給食 (昼食)は食 べる	何食ご飯を食 べるか決まっ ていない
授業の内容がよく分かる	ある	1051	91.7	6.6	0.7	1.0
	なし	86	86.0	11.6	2.3	0.0
授業が楽しいと思う	ある	990	92.1	6.6	0.5	0.8
	なし	146	86.3	8.9	2.7	2.1
授業の内容をもっとくわしく知り たいと思う	ある	856	92.4	5.8	0.9	0.8
	なし	279	87.8	10.4	0.4	1.4
授業の内容がむずかしすぎると思 う	ある	601	90.3	7.5	0.5	1.7
	なし	536	92.4	6.3	1.1	0.2
授業の内容がかんたんすぎると思 う	ある	504	92.1	6.3	0.8	0.8
	なし	629	90.8	7.5	0.6	1.1
授業の進み方が早すぎて、内容が 分からない	ある	340	87.4	9.4	1.5	1.8
	なし	796	93.0	5.9	0.5	0.6
授業の進み方がおそすぎて、たい くつに感じる	ある	318	91.2	6.6	0.9	1.3
	なし	814	91.3	7.1	0.7	0.9
先生の話聞く	ある	1064	91.5	6.7	0.8	0.9
	なし	67	88.1	10.4	0.0	1.5
自分で工夫しながら問題を解く	ある	901	92.6	5.7	0.9	0.9
	なし	234	86.3	12.0	0.4	1.3
自分の考えを発表する	ある	566	93.6	4.9	0.7	0.7
	なし	568	88.9	9.0	0.9	1.2
分からないときは先生に質問する	ある	705	92.9	5.4	0.9	0.9
	なし	430	88.8	9.3	0.7	1.2
きちんとノートを書くようにして いる	ある	1062	91.7	6.7	0.7	0.9
	なし	75	85.3	10.7	2.7	1.3

※「ある」は「よくある」+「ときどきある」、「なし」は「あまりない」+「まったくない」で合併した数値を示す。

図表Ⅱ-1-18 生活習慣〔家族構成別〕



※10%以下の数値を非表示にする。

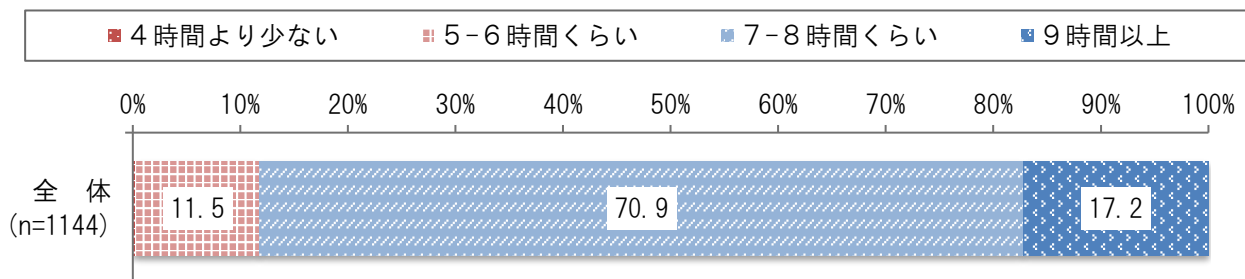
⑥ 生活習慣（睡眠時間）（問5）

生活習慣（睡眠時間）〔小学6年生と中学3年生の比較〕にみると、「7-8時間くらい」の割合は「小学6年生」（70.9%）で「中学3年生」（56.2%）より14.7ポイントで高い。

授業適応・主体性にみると、「授業の内容がむずかしすぎると思う」において、「5-6時間くらい」の割合は「（思ったり考えたりすることが）ある」（13.2%）で、「（思ったり考えたりすることが）なし」（9.7%）より3.5ポイント高い。

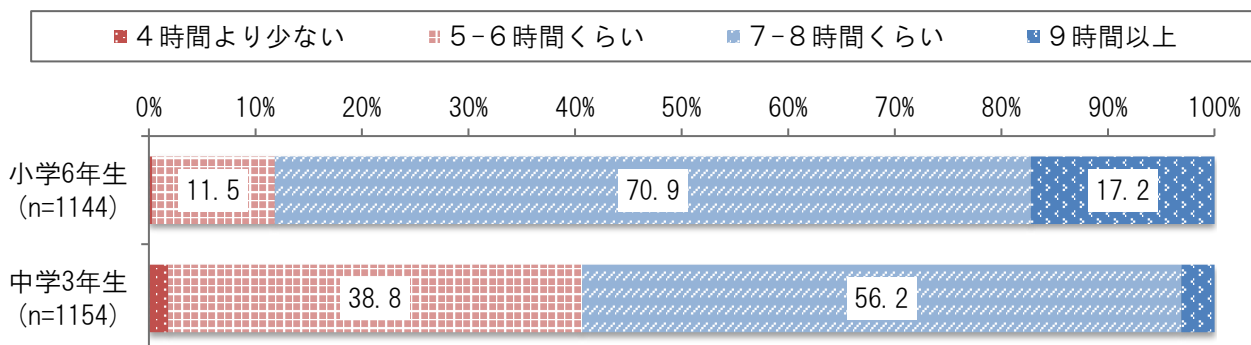
一方、「授業の内容がかんたんすぎると思う」の割合は「（思ったり考えたりすること）ある」（8.6%）で、「（思ったり考えたりすること）なし」（14.0%）より5.4ポイント低い。

図表Ⅱ-1-19 生活習慣（睡眠時間）〔全体〕



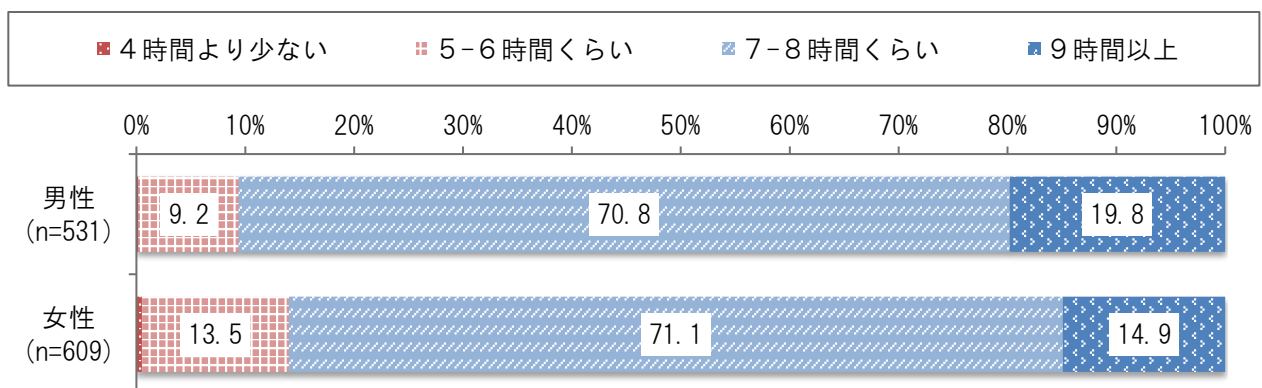
※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-1-20 生活習慣（睡眠時間）〔小学6年生と中学3年生の比較〕



※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-1-21 生活習慣（睡眠時間）〔性別〕



※5%以下の数値を非表示にする。

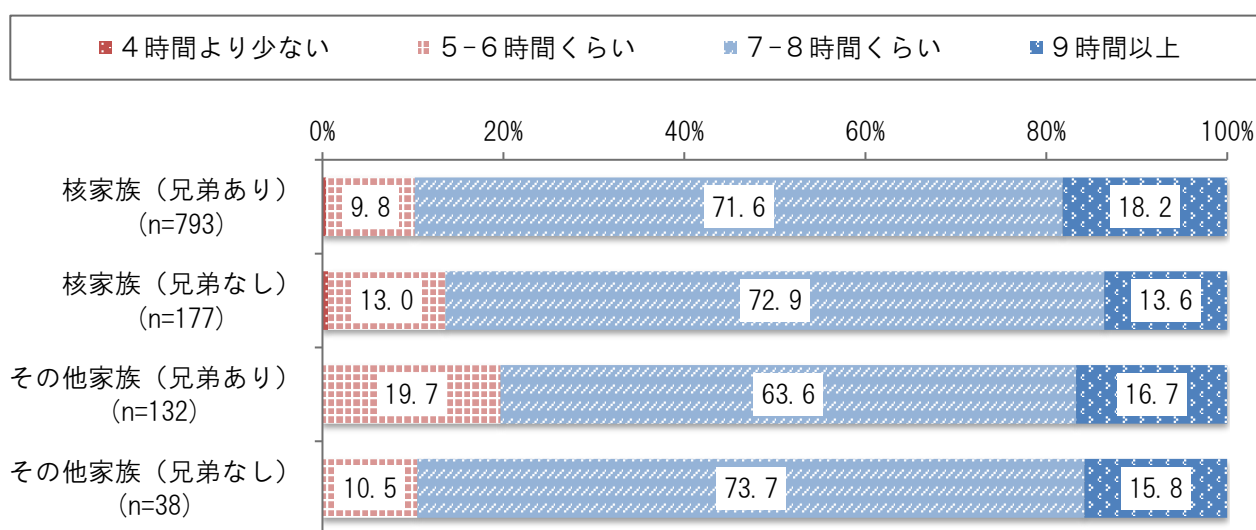
Ⅱ 本調査の結果 第1章 小学6年生調査結果

図表Ⅱ-1-22 生活習慣（睡眠時間）[授業適応・主体性]

	(%)	(n)	4時間より少ない	5-6時間くらい	7-8時間くらい	9時間以上
授業の内容がよく分かる	ある	1056	0.4	10.6	71.3	17.7
	なし	86	0.0	23.3	65.1	11.6
授業が楽しいと思う	ある	995	0.3	10.5	70.9	18.4
	なし	146	0.7	19.2	70.5	9.6
授業の内容をもっとくわしく知りたいと思う	ある	863	0.2	9.4	71.3	19.1
	なし	277	0.7	18.4	69.3	11.6
授業の内容がむずかしすぎると思う	ある	605	0.3	13.2	68.9	17.5
	なし	537	0.4	9.7	73.0	16.9
授業の内容がかんたんすぎると思う	ある	509	0.2	8.6	72.1	19.1
	なし	629	0.5	14.0	69.8	15.7
授業の進み方が早すぎて、内容が分からない	ある	341	0.0	14.1	70.1	15.8
	なし	800	0.5	10.4	71.3	17.9
授業の進み方がおそすぎて、たいくつに感じる	ある	321	0.3	11.8	67.9	19.9
	なし	816	0.4	11.5	71.9	16.2
先生の話聞く	ある	1068	0.4	11.3	71.0	17.3
	なし	68	0.0	16.2	70.6	13.2
自分で工夫しながら問題を解く	ある	904	0.2	10.0	71.9	17.9
	なし	236	0.8	17.8	67.4	14.0
自分の考えを発表する	ある	570	0.2	9.8	68.8	21.2
	なし	569	0.5	13.4	72.8	13.4
分からないときは先生に質問する	ある	711	0.3	9.7	69.6	20.4
	なし	429	0.5	14.5	73.0	12.1
きちんとノートを書くようにしている	ある	1065	0.4	11.0	71.1	17.6
	なし	77	0.0	19.5	67.5	13.0

※「ある」は「よくある」+「ときどきある」、「なし」は「あまりない」+「まったくない」で合併した数値を示す。

図表Ⅱ-1-23 生活習慣（睡眠時間）[家族構成別]



※5%以下の数値を非表示にする。

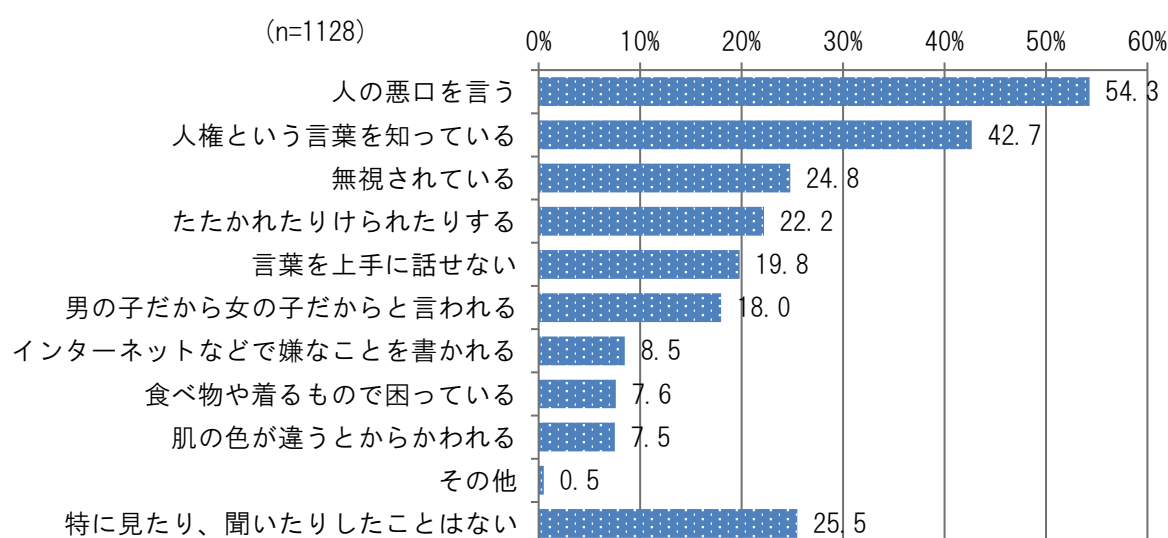
3. 相談や支援に関すること

① 人権に関する事柄の状況（見たり聞いたりしたことがあること）（問17）

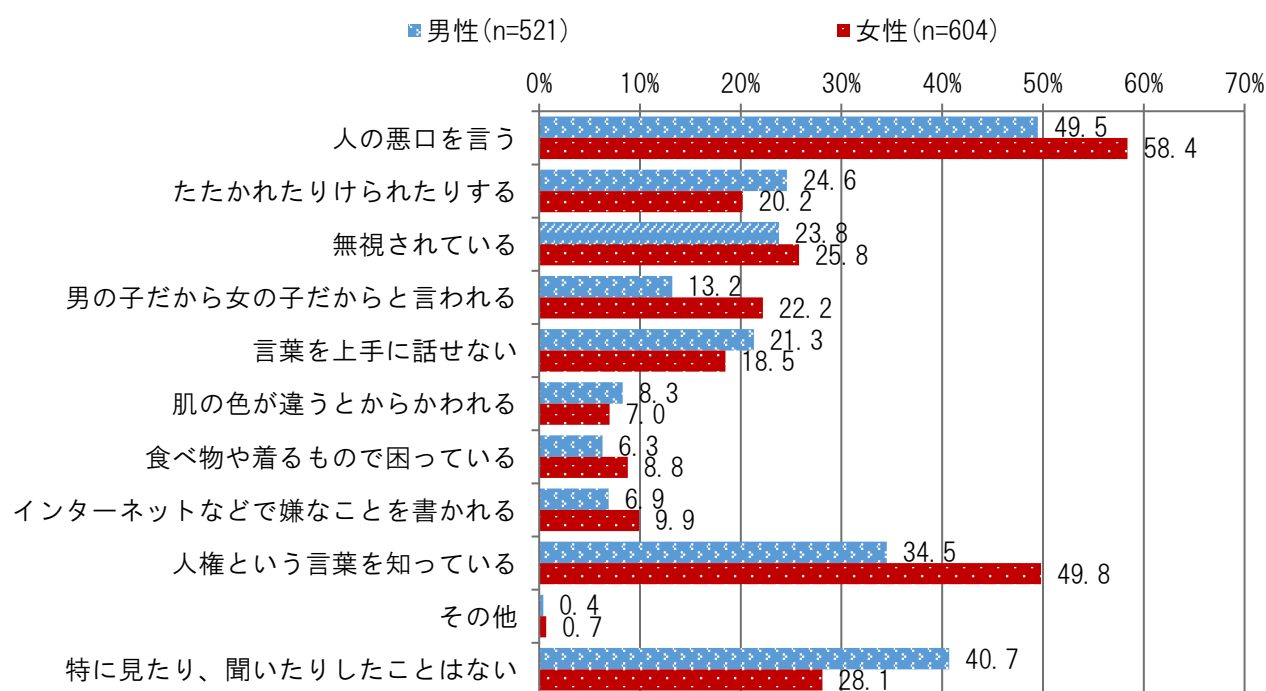
人権に関する事柄の状況にみると、「人の悪口を言う」の割合が54.3%で最も高く、次いで「人権という言葉を知っている」が42.7%、「無視されている」が24.8%となっている。

性別にみると、「人権という言葉を知っている」の割合は「男性」（34.5%）で、「女性」（49.8%）より15.3ポイント低い。

図表Ⅱ-1-24 人権に関する事柄の状況（見たり聞いたりしたことがあること）[全体]



図表Ⅱ-1-25 人権に関する事柄の状況（見たり聞いたりしたことがあること）[性別]

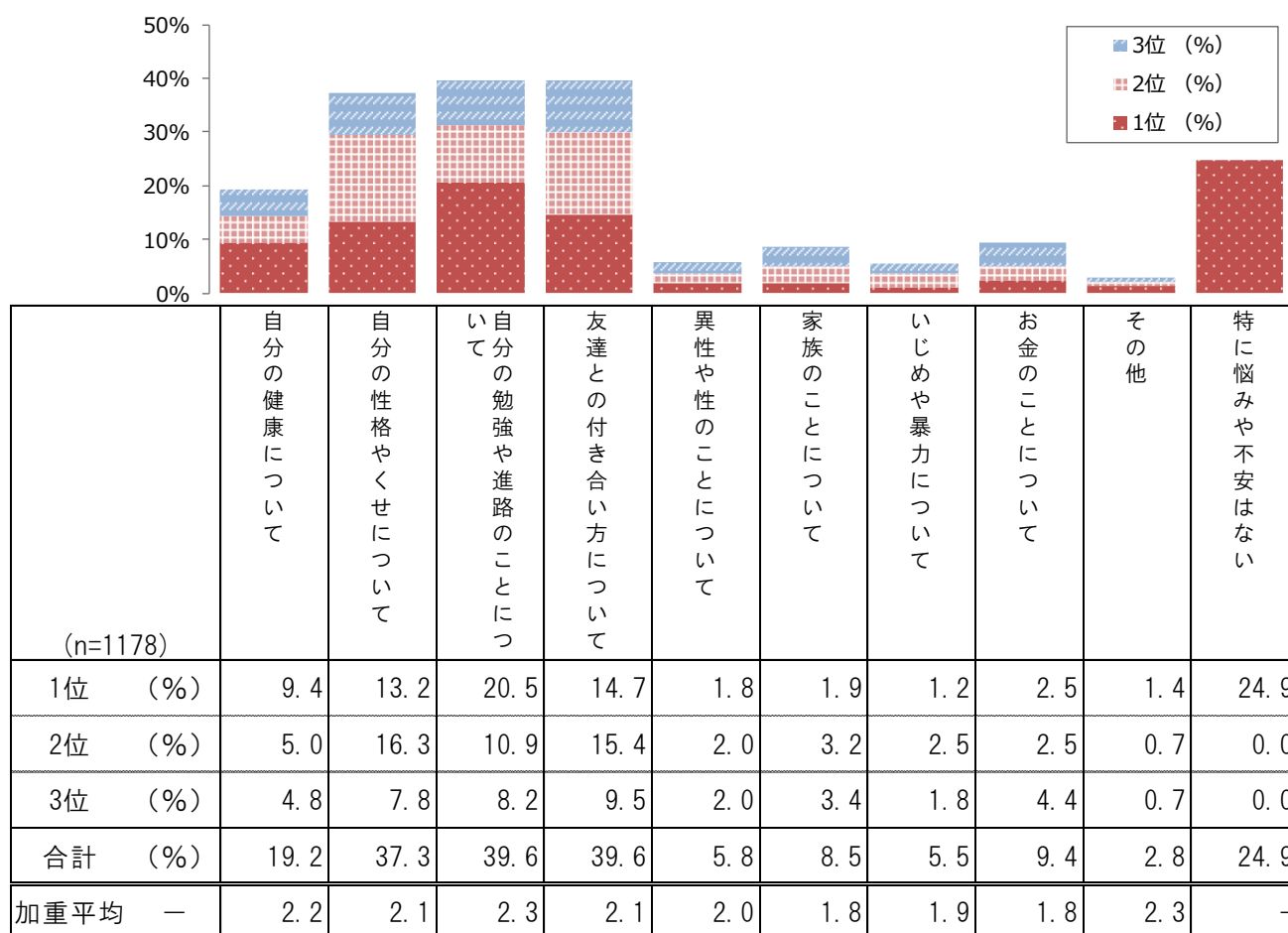


② 不安になったりする項目（問15）

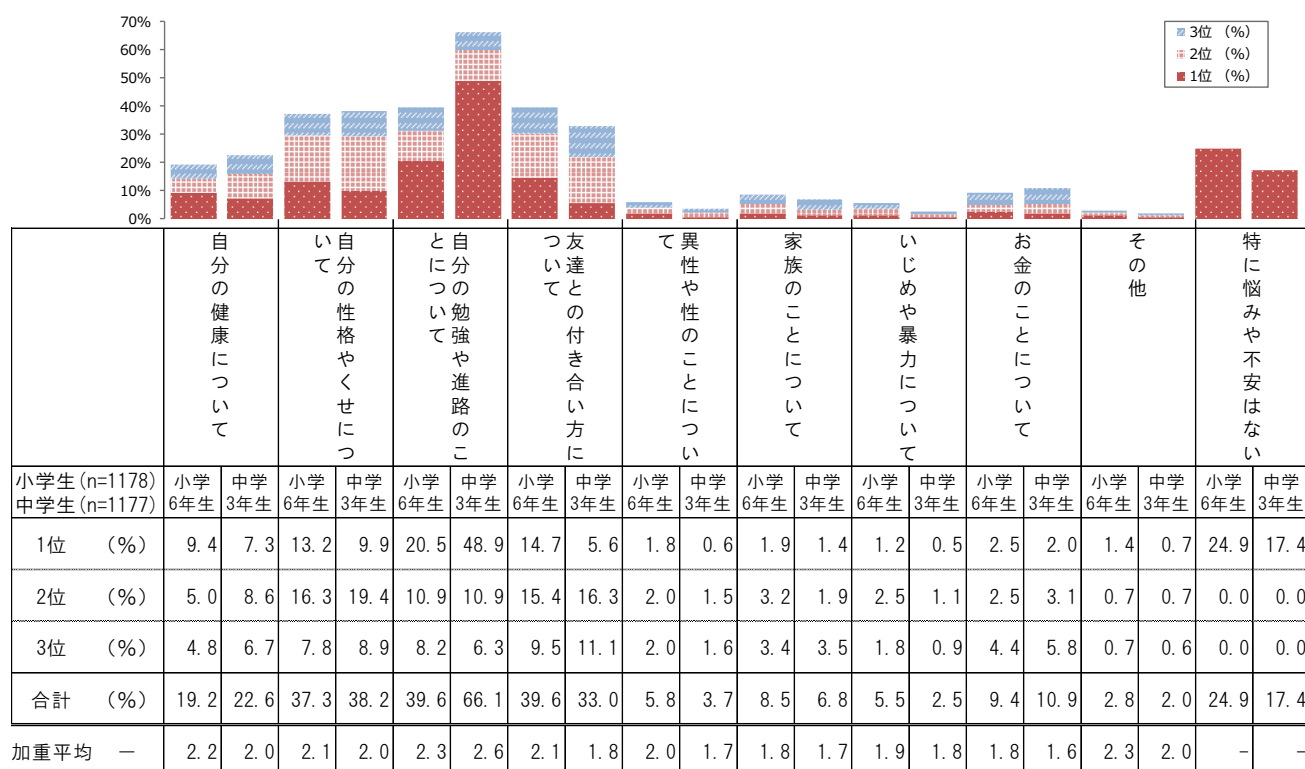
不安になったりする項目にみると、「1位～3位の合計比率」は「自分の勉強や進路のことについて」「友達との付き合い方について」（39.6%）が最も高く、次いで「自分の性格やくせについて」（37.3%）、「自分の健康について」（19.2%）となっている。

小学6年生と中学3年生の比較にみると、「合計」において、「自分の勉強や進路のことについて」の割合は「中学3年生」（66.1%）で、「小学6年生」（39.6%）より26.5ポイント高い。

図表Ⅱ-1-26 不安になったりする項目〔全体〕



図表Ⅱ-1-27 不安になったりする項目〔小学6年生と中学3年生の比較〕



図表Ⅱ-1-28 不安になったりする項目（1位～3位合併）〔性別〕

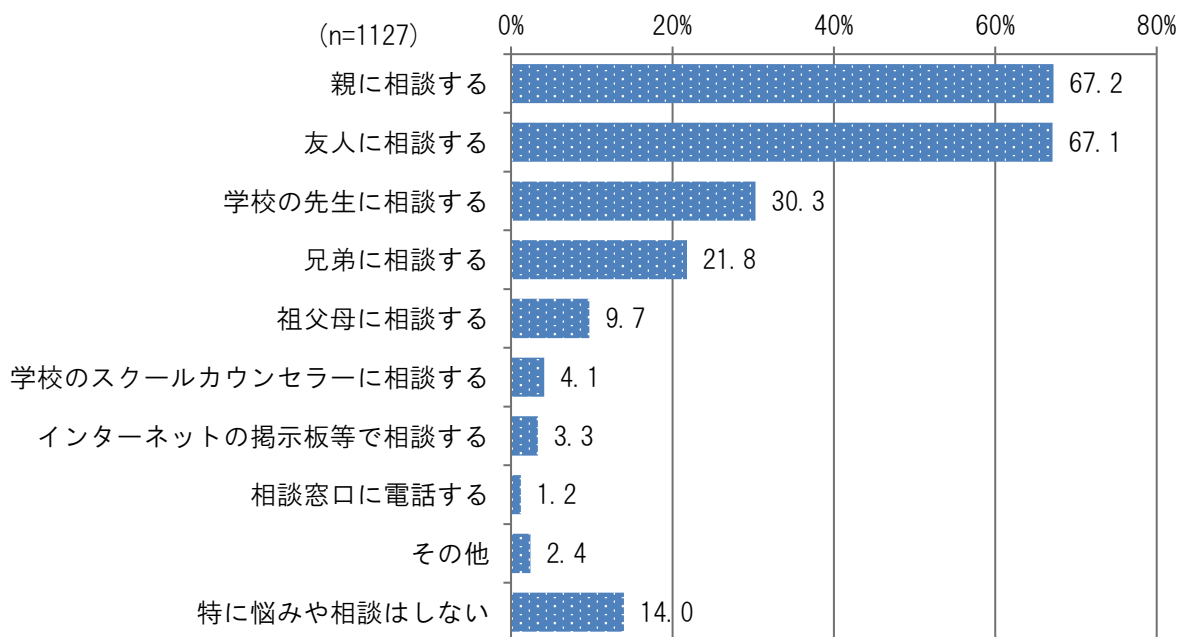
	自分の健康について	自分の性格やくせについて	自分の勉強や進路のことについて	友達との付き合い方について	異性や性のことについて	家族のことについて	いじめや暴力について	お金のことについて	その他	特に悩みや不安はない
(%)										
男性(n=491)	25.5	32.8	35.0	30.3	4.3	7.5	7.7	12.8	2.4	35.2
女性(n=585)	17.4	47.7	50.4	54.2	8.0	10.8	4.4	8.2	3.4	20.0

③ 不安や悩みの相談先（問 16）

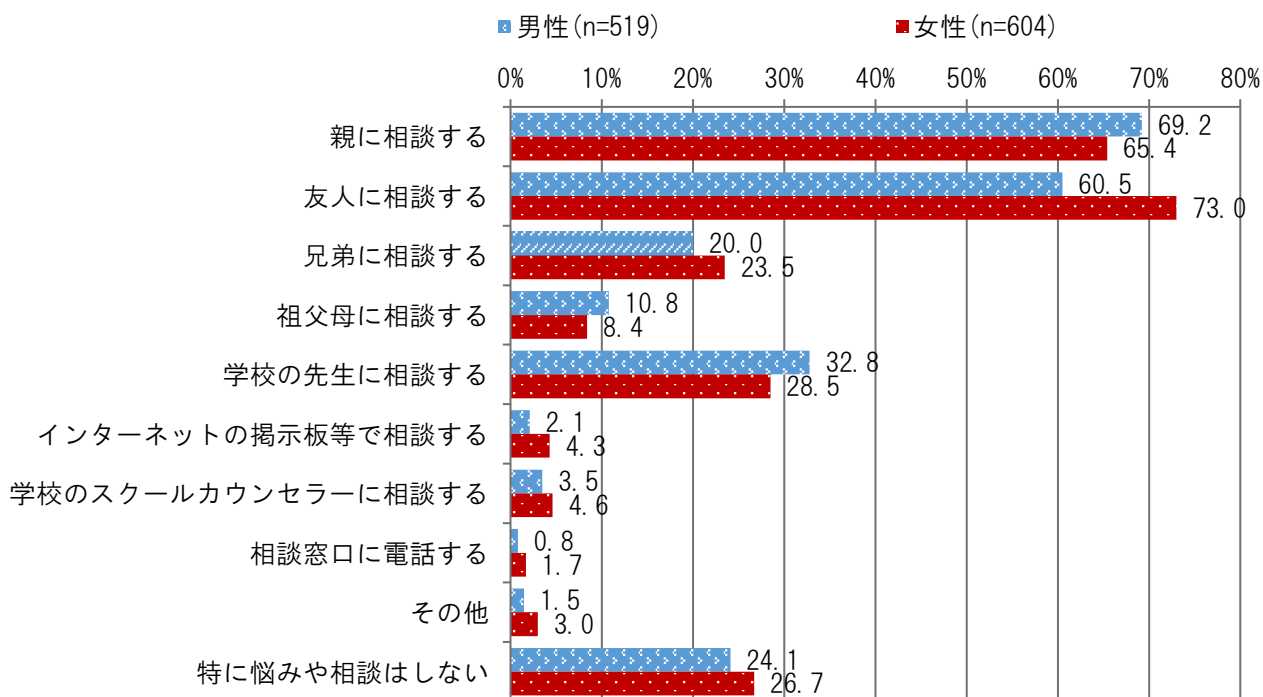
不安や悩みの相談先にみると、「親に相談する」の割合が67.2%で最も高く、次いで「友人に相談する」が67.1%、「学校の先生に相談する」が30.3%となっている。

家族構成別にみると、「親に相談する」の割合は「その他家族（兄弟あり）」が50.8%で最も低い。

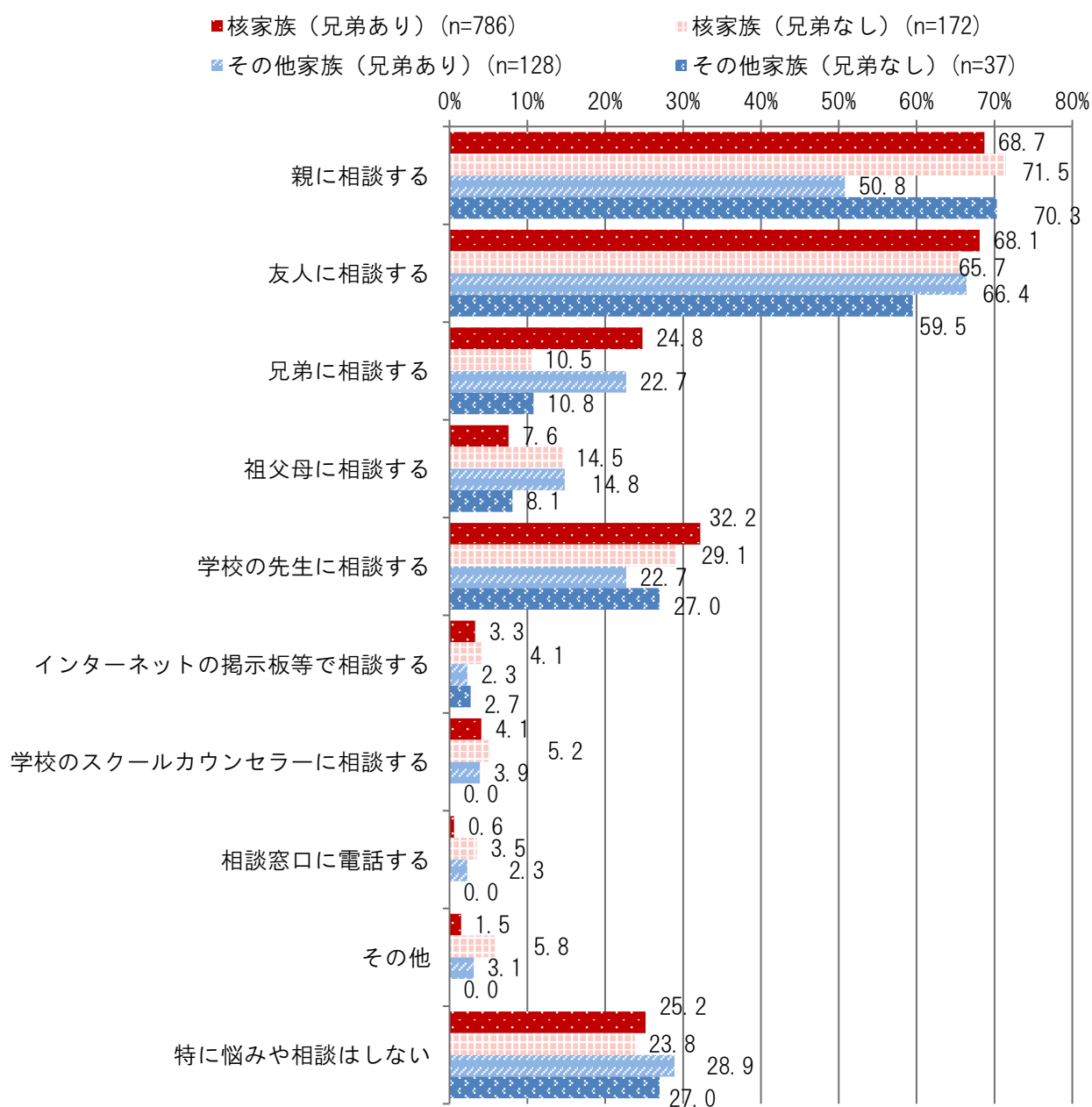
図表Ⅱ-1-29 不安や悩みの相談先〔全体〕



図表Ⅱ-1-30 不安や悩みの相談先〔性別〕



図表Ⅱ-1-31 不安や悩みの相談先〔家族構成別〕

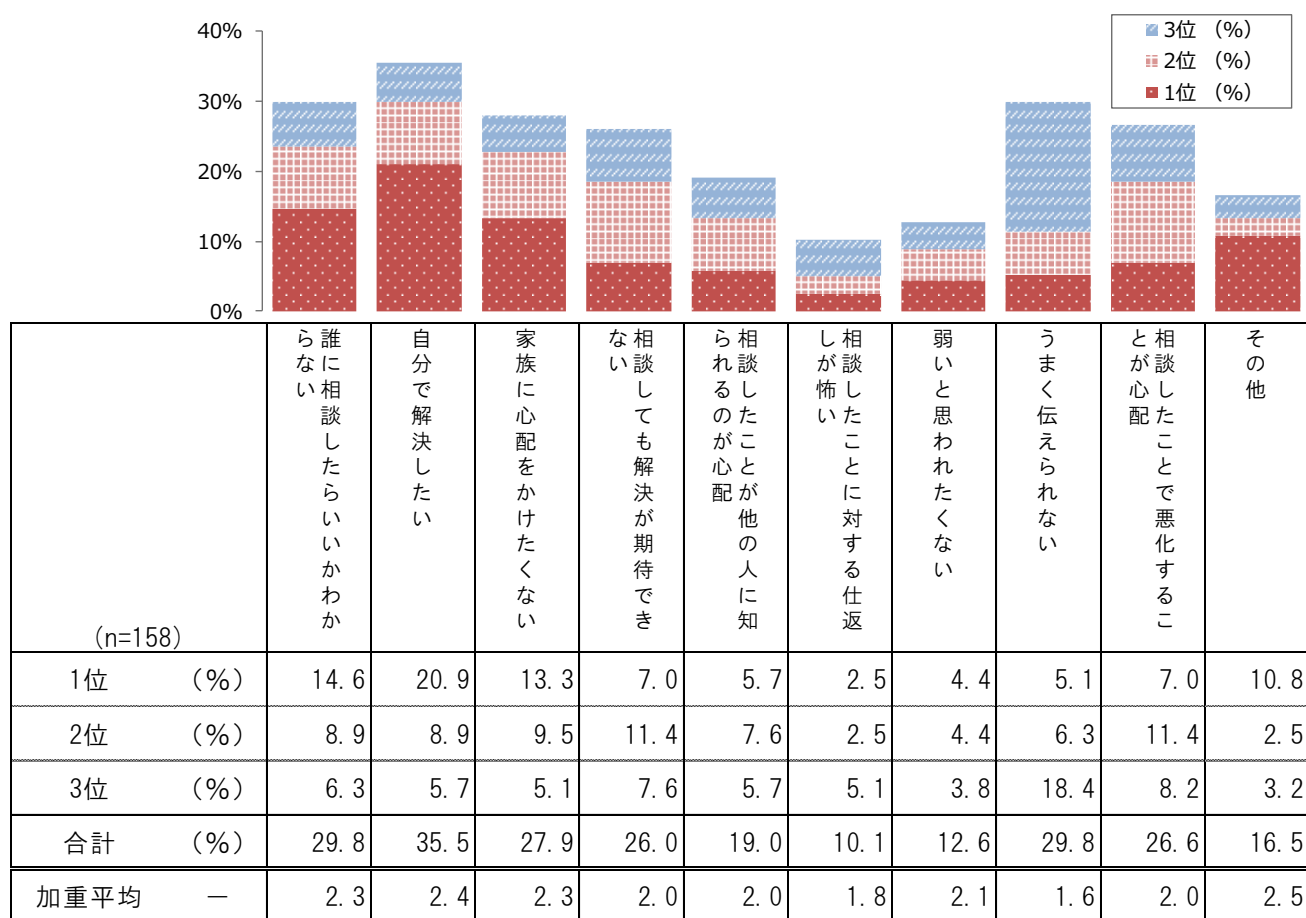


④ 「特に悩みや相談はしない」理由（問 16-1）

「特に悩みや相談はしない」理由にみると、「1位～3位の合計比率」は「自分で解決したい」（35.5%）が最も高く、次いで「うまく伝えられない」（29.8%）、「誰に相談したらいいかわからない」（29.8%）となっている。

性別にみると、「相談したいことが他の人に知られるのが心配」の割合は「男性」（14.3%）で、「女性」（27.0%）より12.7ポイント低い。

図表Ⅱ-1-32 「特に悩みや相談はしない」理由〔全体〕



図表Ⅱ-1-33 「特に悩みや相談はしない」理由（1位～3位合併）〔性別〕

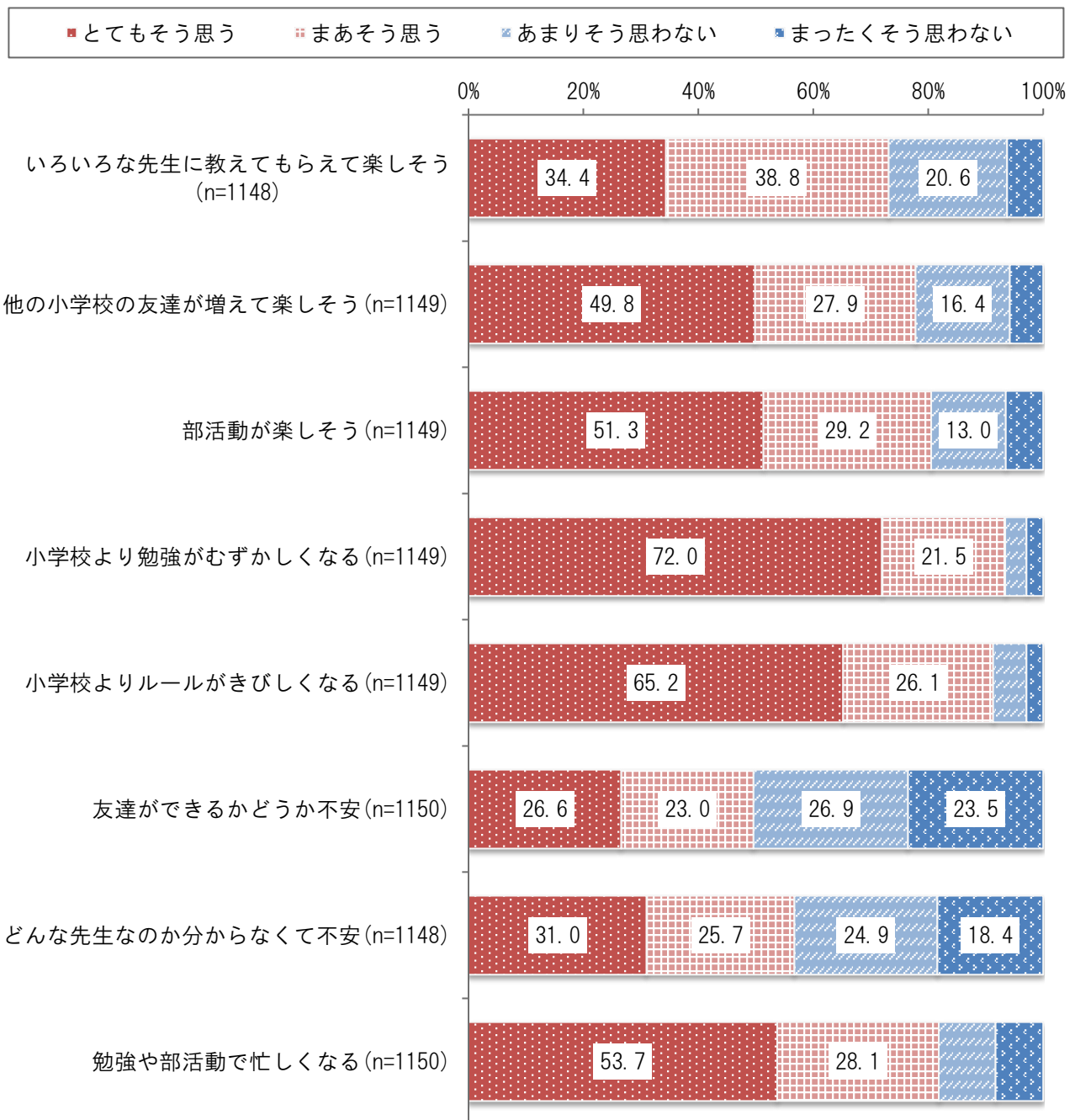
	誰に相談したらいいかわからない	自分で解決したい	家族に心配をかけたくない	相談しても解決が期待できない	相談したことが他の人に知られるのが心配	相談したことに對する仕返し怖い	弱いと思われたくない	うまく伝えられない	相談したことで悪化する心配	その他
(%)										
男性 (n=70)	28.6	40.0	24.3	24.3	14.3	7.1	8.6	31.4	24.3	21.4
女性 (n=74)	36.5	37.8	36.5	32.4	27.0	14.9	18.9	33.8	33.8	14.9

⑤ 中学生の生活の期待と不安（問18）

中学生の生活の期待と不安をみると、「とてもそう思う」の割合は「小学校より勉強がむずかしくなる」（72.0%）が最も高く、次いで「小学校よりルールがきびしくなる」（65.2%）、「勉強や部活動で忙しくなる」（53.7%）となっている。

性別にみると、「勉強や部活動で忙しくなる」の割合は「男性」（59.2%）で、「女性」（71.9%）より12.7ポイント低い。

図表Ⅱ-1-34 中学生生活の期待と不安〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

Ⅱ 本調査の結果 第1章 小学6年生調査結果

図表Ⅱ-1-35 中学生生活の期待と不安〔性別〕

	(%)	(n)	とてもそう 思う	まあそう思 う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わない
いろいろな先生に教えてもらえて楽しそう	男性	545	 51.0	 41.8	 6.6	 0.6
	女性	623	 51.5	 40.9	 6.7	 0.8
他の小学校の友達が増えて楽しそう	男性	545	 50.3	 37.1	 9.7	 2.9
	女性	622	 45.5	 42.1	 10.5	 1.9
部活動が楽しそう	男性	544	 38.4	 38.8	 18.8	 4.0
	女性	621	 33.2	 41.5	 21.4	 3.9
小学校より勉強がむずかしくなる	男性	546	 18.9	 35.0	 28.6	 17.6
	女性	621	 19.8	 32.9	 29.1	 18.2
小学校よりルールがきびしくなる	男性	543	 18.0	 35.0	 34.3	 12.7
	女性	621	 8.2	 29.0	 44.6	 18.2
友達ができるかどうか不安	男性	545	 8.8	 22.4	 36.7	 32.1
	女性	622	 6.1	 22.7	 37.9	 33.3
どんな先生なのか分からなくて不安	男性	543	 11.2	 21.0	 38.5	 29.3
	女性	620	 5.5	 18.7	 40.3	 35.5
勉強や部活動で忙しくなる	男性	542	 59.2	 33.4	 5.9	 1.5
	女性	620	 71.9	 23.5	 3.4	 1.1

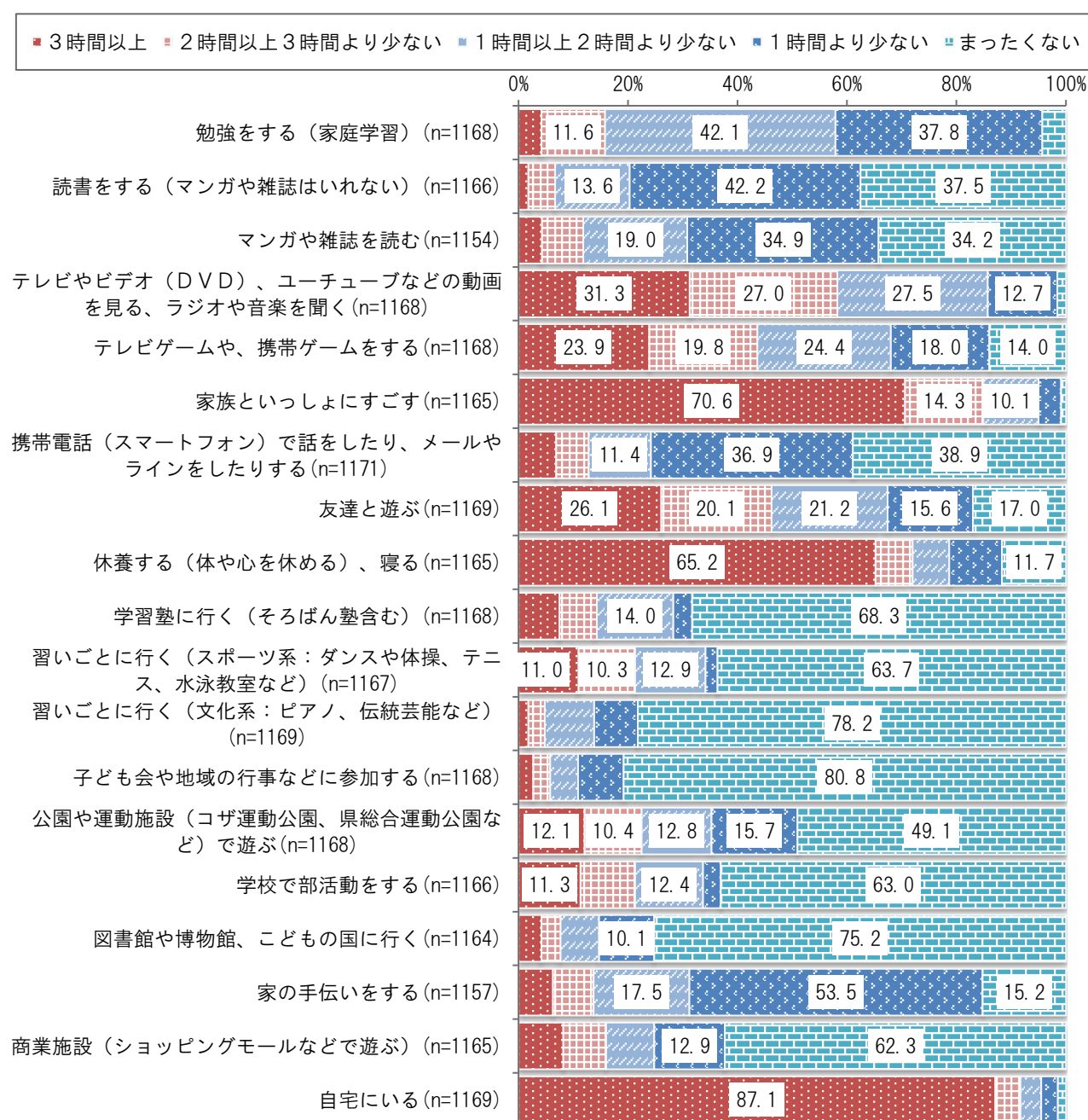
4. 青少年の健全育成に関すること

① 平日の放課後の過ごし方（問 11）

平日の放課後の過ごし方にみると、「3時間以上」の割合は「自宅にいる」（87.1%）が最も高く、次いで「家族といっしょに過ごす」（70.6%）、「休養する（体や心を休める）、寝る」（65.2%）となっている。

平日の放課後と休日の比較にみると、「勉強をする（家庭学習）」において、「1時間以上2時間より少ない」の割合は「平日」（42.1%）で、「休日」（34.2%）より7.9ポイント高い。

図表11-1-36 平日の放課後の過ごし方〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

Ⅱ 本調査の結果 第1章 小学6年生調査結果

図表Ⅱ-1-37 平日の放課後の過ごし方〔小学6年生と中学3年生の比較〕

	(%)	(n)	3時間以上	2時間以上 3時間より少ない	1時間以上 2時間より少ない	1時間より少ない	まったく ない
勉強をする（家庭学習）	小学6年生	1168	4.2	11.6	42.1	37.8	4.3
	中学3年生	1170	20.8	21.4	30.9	18.9	8.1
読書をする（マンガや雑誌はいれない）	小学6年生	1166	1.8	4.9	13.6	42.2	37.5
	中学3年生	1165	2.4	4.5	11.5	28.8	52.8
マンガや雑誌を読む	小学6年生	1154	4.3	7.5	19.0	34.9	34.2
	中学3年生	1152	4.8	7.5	16.7	31.8	39.3
テレビやビデオ（DVD）、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聞く	小学6年生	1168	31.3	27.0	27.5	12.7	1.6
	中学3年生	1168	25.8	25.5	31.3	15.2	2.1
テレビゲームや、携帯ゲームをする	小学6年生	1168	23.9	19.8	24.4	18.0	14.0
	中学3年生	1169	17.3	18.5	20.0	21.1	23.1
家族といっしょに過ごす	小学6年生	1165	70.6	14.3	10.1	4.1	0.9
	中学3年生	1164	52.6	17.8	16.1	11.1	2.5
携帯電話（スマートフォン）で話をしたり、メールやラインをしたりする	小学6年生	1171	6.9	5.9	11.4	36.9	38.9
	中学3年生	1167	9.5	11.1	18.5	46.3	14.6
友達と遊ぶ	小学6年生	1169	26.1	20.1	21.2	15.6	17.0
	中学3年生	1165	22.2	13.1	14.7	17.4	32.5
休養する（体や心を休める）、寝る	小学6年生	1165	65.2	6.8	6.7	9.6	11.7
	中学3年生	1165	63.2	8.6	11.8	10.8	5.6
学習塾に行く（そろばん塾含む）	小学6年生	1168	7.5	6.8	14.0	3.4	68.3
	中学3年生	1168	40.4	22.7	10.4	0.9	25.7
習いごとに行く（スポーツ系：ダンスや体操、テニス、水泳教室など）	小学6年生	1167	11.0	10.3	12.9	2.2	63.7
	中学3年生	1168	6.7	5.1	6.3	2.6	79.3
習いごとに行く（文化系：ピアノ、伝統芸能など）	小学6年生	1169	1.8	3.0	9.0	8.0	78.2
	中学3年生	1164	2.9	2.3	6.2	3.4	85.2
子ども会や地域の行事などに参加する	小学6年生	1168	2.7	3.1	5.1	8.3	80.8
	中学3年生	1165	1.8	2.2	3.2	6.6	86.2
公園や運動施設（コザ運動公園、県総合運動公園など）で遊ぶ	小学6年生	1168	12.1	10.4	12.8	15.7	49.1
	中学3年生	1168	7.2	6.3	8.6	9.6	68.2
学校で部活動をする	小学6年生	1166	11.3	10.0	12.4	3.2	63.0
	中学3年生	1168	10.5	9.0	5.8	2.1	72.6
図書館や博物館、こどもの国に行く	小学6年生	1164	4.2	3.5	7.0	10.1	75.2
	中学3年生	1162	2.7	2.2	3.6	6.6	84.9
家の手伝いをする	小学6年生	1157	6.3	7.4	17.5	53.5	15.2
	中学3年生	1165	6.4	8.0	23.2	46.8	15.6
商業施設（ショッピングモールなどで遊ぶ）	小学6年生	1165	8.2	7.8	8.8	12.9	62.3
	中学3年生	1165	11.4	8.4	10.5	10.3	59.4
自宅にいる	小学6年生	1169	87.1	4.6	3.8	3.0	1.5
	中学3年生	1162	85.6	5.9	4.9	2.2	1.4

図表Ⅱ-1-38 平日の放課後と休日の過ごし方 [平日と休日の比較]

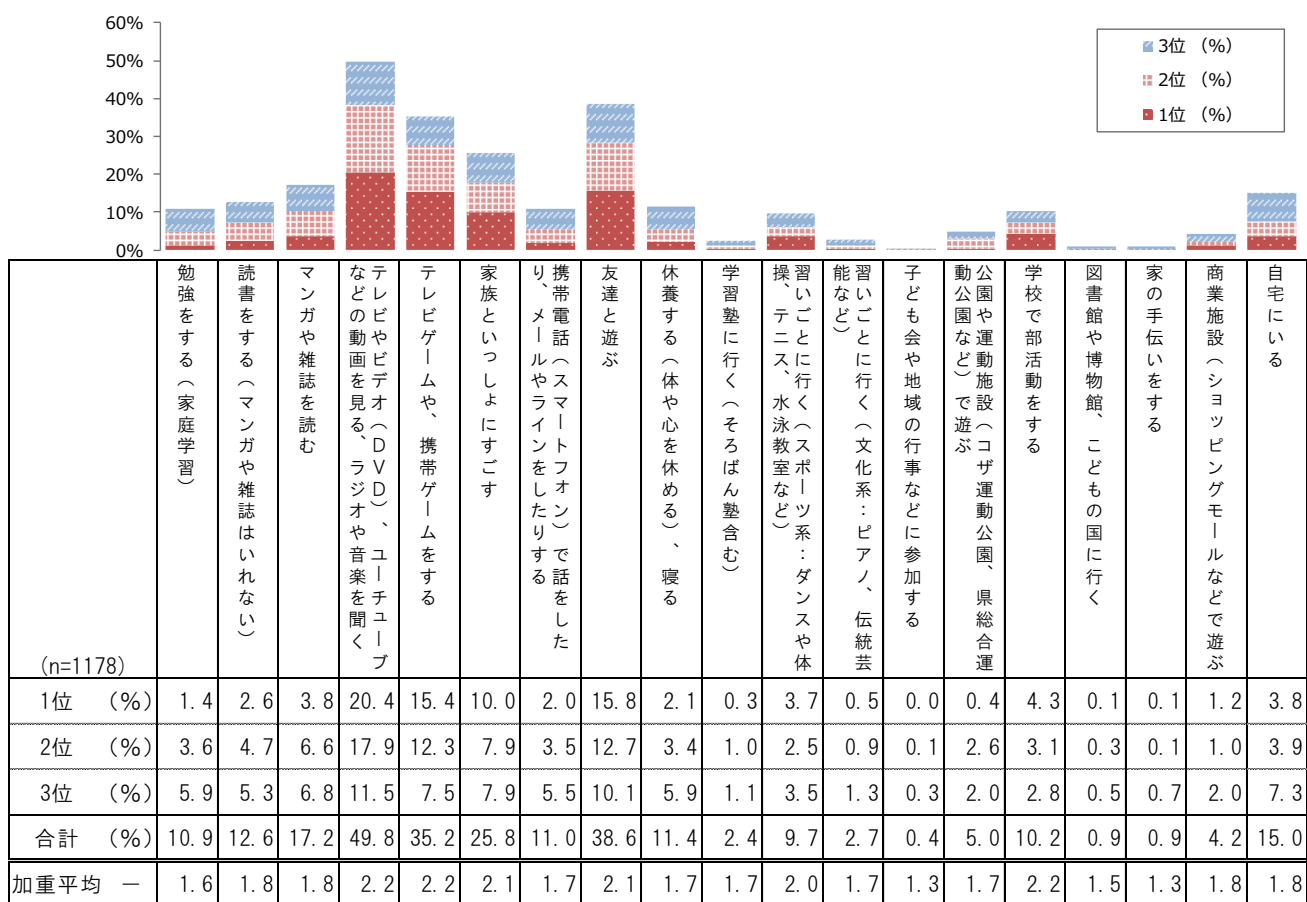
	(%)	(n)	3時間以上	2時間以上 3時間より 少ない	1時間以上 2時間より 少ない	1時間より 少ない	まったく ない
勉強をする（家庭学習）	平日	1168	4.2	11.6	42.1	37.8	4.3
	休日	1168	6.0	14.2	34.2	37.2	8.4
読書をする（マンガや雑誌はいれない）	平日	1166	1.8	4.9	13.6	42.2	37.5
	休日	1167	3.4	5.2	10.9	30.1	50.4
マンガや雑誌を読む	平日	1154	4.3	7.5	19.0	34.9	34.2
	休日	1147	7.1	9.8	15.4	29.5	38.2
テレビやビデオ（DVD）、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聞く	平日	1168	31.3	27.0	27.5	12.7	1.6
	休日	1164	47.5	23.9	19.6	7.7	1.3
テレビゲームや、携帯ゲームをする	平日	1168	23.9	19.8	24.4	18.0	14.0
	休日	1168	35.9	19.1	19.9	12.8	12.3
家族といっしょに過ごす	平日	1165	70.6	14.3	10.1	4.1	0.9
	休日	1167	79.2	10.7	6.8	2.4	0.9
携帯電話（スマートフォン）で話をしたり、メールやラインをしたりする	平日	1171	6.9	5.9	11.4	36.9	38.9
	休日	1169	9.8	7.8	12.1	30.8	39.6
友達と遊ぶ	平日	1169	26.1	20.1	21.2	15.6	17.0
	休日	1164	39.6	14.6	10.3	8.2	27.3
休養する（体や心を休める）、寝る	平日	1165	65.2	6.8	6.7	9.6	11.7
	休日	1160	60.9	9.3	9.3	9.4	11.1
学習塾に行く（そろばん塾含む）	平日	1168	7.5	6.8	14.0	3.4	68.3
	休日	1165	4.7	2.6	4.1	2.1	86.5
習いごとに行く（スポーツ系：ダンスや体操、テニス、水泳教室など）	平日	1167	11.0	10.3	12.9	2.2	63.7
	休日	1164	11.9	7.0	6.1	1.0	73.9
習いごとに行く（文化系：ピアノ、伝統芸能など）	平日	1169	1.8	3.0	9.0	8.0	78.2
	休日	1168	1.7	1.8	4.1	3.2	89.2
子ども会や地域の行事などに参加する	平日	1168	2.7	3.1	5.1	8.3	80.8
	休日	1165	3.0	1.9	4.1	7.6	83.3
公園や運動施設（コザ運動公園、県総合運動公園など）で遊ぶ	平日	1168	12.1	10.4	12.8	15.7	49.1
	休日	1167	17.1	12.6	14.8	12.3	43.2
学校で部活動をする	平日	1166	11.3	10.0	12.4	3.2	63.0
	休日	1164	12.3	8.2	4.5	1.0	74.1
図書館や博物館、こどもの国に行く	平日	1164	4.2	3.5	7.0	10.1	75.2
	休日	1162	6.0	4.9	10.5	7.6	71.0
家の手伝いをする	平日	1157	6.3	7.4	17.5	53.5	15.2
	休日	1161	8.8	9.2	20.3	46.3	15.4
商業施設（ショッピングモールなどで遊ぶ）	平日	1165	8.2	7.8	8.8	12.9	62.3
	休日	1161	16.9	15.1	14.6	11.9	41.6
自宅にいる	平日	1169	87.1	4.6	3.8	3.0	1.5
	休日	1166	86.8	6.8	2.6	1.9	2.0

② 平日の放課後の楽しいと思う過ごし方（1位～3位）

平日の放課後の楽しいと思う過ごし方にみると、「1位～3位の合計比率」は「テレビやビデオ(DVD)、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聞く」(49.8%)が最も高く、次いで「友達と遊ぶ」(38.6%)、「テレビゲームや、携帯ゲームをする」(35.2%)となっている。

性別にみると、「テレビゲームや、携帯ゲームをする」の割合は「男性」(56.7%)で、「女性」(26.4%)より30.3ポイント高い。

図表Ⅱ-1-39 平日の放課後の楽しいと思う過ごし方（1位～3位）[全体]



図表Ⅱ-1-40 平日の放課後の楽しいと思う過ごし方（1位～3位合併）〔性別〕

	勉強をする（家庭学習）	読書をする（マンガや雑誌はいい）	マンガや雑誌を読む	テレビやビデオ（DVD）、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聞く	テレビゲームや、携帯ゲームをする	家族といっしょにすごす	携帯電話（スマートフォン）で話したりする	友達と遊ぶ	休養する（体や心を休める）、寝る	学習塾に行く（そろばん塾含む）
(%)										
男性(n=462)	11.7	11.5	17.7	52.2	56.7	25.8	9.1	47.6	10.2	2.4
女性(n=576)	12.7	16.3	20.8	59.9	26.4	31.8	15.3	40.8	15.3	3.1

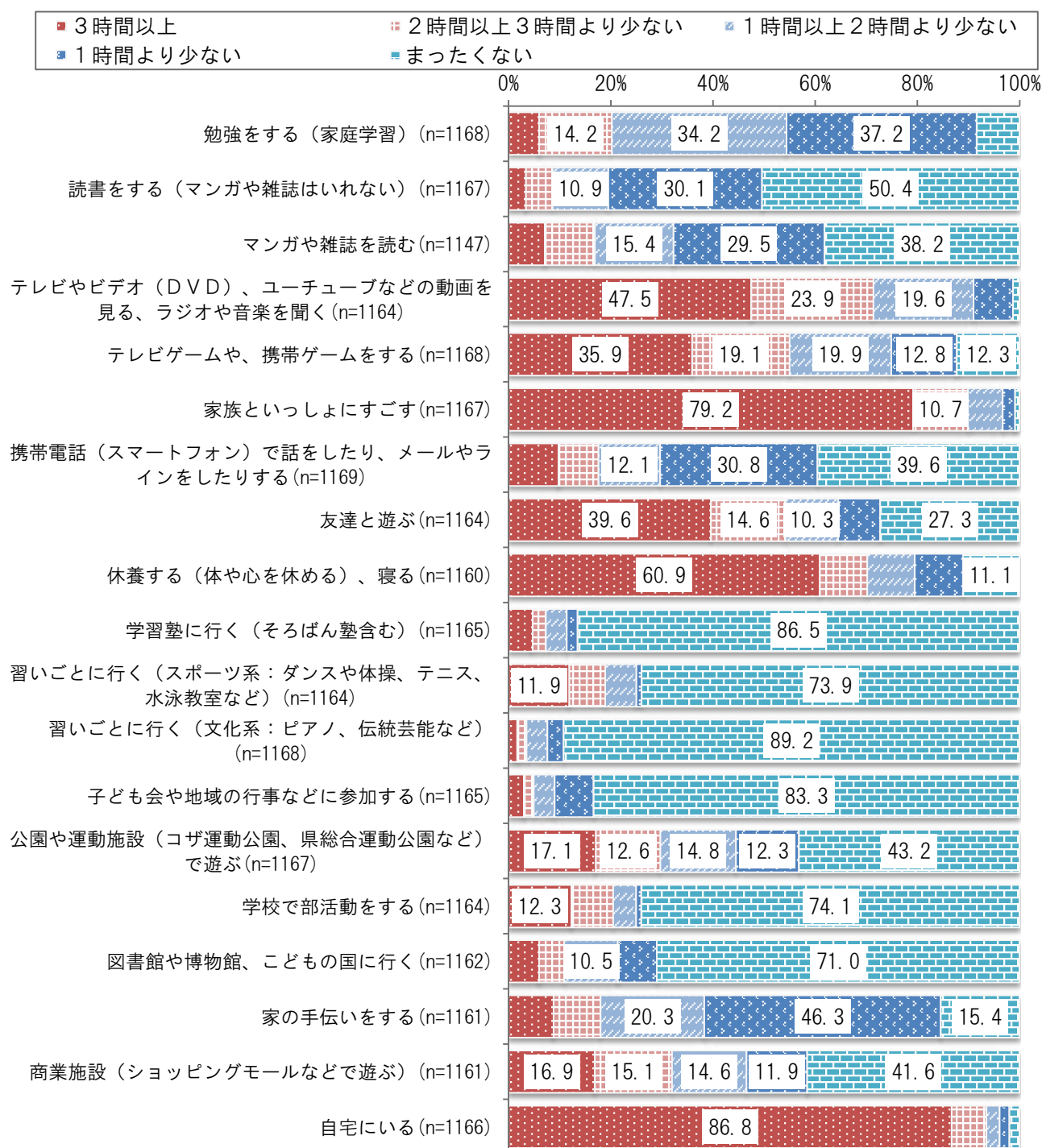
	習いごとに行く（文化系：ピアノ、伝統芸能など）	習いごとに行く（スポーツ系：ダンスや体操、テニス、水泳教など）	子ども会や地域の行事などに参加する	公園や運動施設（コザ運動公園、県総合運動公園など）で遊ぶ	学校で部活動をする	図書館や博物館、こどもの国に行く	家の手伝いをする	商業施設（ショッピングモール）などで遊ぶ	自宅にいる
(%)									
男性(n=462)	1.9	14.1	0.6	7.4	11.0	0.6	0.6	3.2	14.5
女性(n=576)	4.0	8.7	0.2	4.5	12.0	1.4	1.2	5.9	19.1

③ 休日の過ごし方（問 12）

休日の過ごし方にみると、「3時間以上」の割合は自宅にいる（86.8%）が最も高く、次いで「家族といっしょに過ごす」（79.2%）、「休養する（体や心を休める）、寝る」（60.9%）となっている。

小学6年生と中学3年生の比較にみると、「家族といっしょに過ごす」において、「3時間以上」の割合は「小学6年生」（79.2%）で、「中学3年生」（64.5%）より14.7ポイント高い。

図表Ⅱ-1-41 休日の過ごし方〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-1-42 休日の過ごし方〔小学6年生と中学3年生の比較〕

		(n)	3時間以上	2時間以上 3時間より少ない	1時間以上 2時間より少ない	1時間より少ない	まったく ない
		(%)					
勉強をする（家庭学習）	小学6年生	1168	6.0	14.2	34.2	37.2	8.4
	中学3年生	1169	31.2	21.1	24.0	15.5	8.2
読書をする（マンガや雑誌はいれない）	小学6年生	1167	3.4	5.2	10.9	30.1	50.4
	中学3年生	1165	3.5	5.0	9.0	19.6	62.9
マンガや雑誌を読む	小学6年生	1147	7.1	9.8	15.4	29.5	38.2
	中学3年生	1159	7.6	8.2	15.2	25.6	43.4
テレビやビデオ（DVD）、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聞く	小学6年生	1164	47.5	23.9	19.6	7.7	1.3
	中学3年生	1169	40.6	25.1	24.2	8.1	2.0
テレビゲームや、携帯ゲームをする	小学6年生	1168	35.9	19.1	19.9	12.8	12.3
	中学3年生	1168	26.7	18.4	15.8	14.9	24.2
家族といっしょに過ごす	小学6年生	1167	79.2	10.7	6.8	2.4	0.9
	中学3年生	1167	64.5	14.1	12.2	6.4	2.8
携帯電話（スマートフォン）で話をしたり、メールやラインをしたりする	小学6年生	1169	9.8	7.8	12.1	30.8	39.6
	中学3年生	1169	15.6	13.1	16.9	39.1	15.4
友達と遊ぶ	小学6年生	1164	39.6	14.6	10.3	8.2	27.3
	中学3年生	1166	35.3	11.8	9.6	8.7	34.6
休養する（体や心を休める）、寝る	小学6年生	1160	60.9	9.3	9.3	9.4	11.1
	中学3年生	1167	65.7	10.0	10.3	8.4	5.6
学習塾に行く（そろばん塾含む）	小学6年生	1165	4.7	2.6	4.1	2.1	86.5
	中学3年生	1167	45.2	13.3	6.2	1.6	33.7
習いごとに行く（スポーツ系：ダンスや体操、テニス、水泳教室など）	小学6年生	1164	11.9	7.0	6.1	1.0	73.9
	中学3年生	1167	6.0	4.1	3.7	1.4	84.8
習いごとに行く（文化系：ピアノ、伝統芸能など）	小学6年生	1168	1.7	1.8	4.1	3.2	89.2
	中学3年生	1168	2.7	2.4	3.3	1.8	89.7
子ども会や地域の行事などに参加する	小学6年生	1165	3.0	1.9	4.1	7.6	83.3
	中学3年生	1166	2.0	2.6	2.3	4.5	88.7
公園や運動施設（コザ運動公園、県総合運動公園など）で遊ぶ	小学6年生	1167	17.1	12.6	14.8	12.3	43.2
	中学3年生	1168	10.2	7.1	8.3	7.5	66.9
学校で部活動をする	小学6年生	1164	12.3	8.2	4.5	1.0	74.1
	中学3年生	1169	11.2	5.8	3.2	1.6	78.2
図書館や博物館、こどもの国に行く	小学6年生	1162	6.0	4.9	10.5	7.6	71.0
	中学3年生	1163	2.8	2.8	3.7	5.1	85.6
家の手伝いをする	小学6年生	1161	8.8	9.2	20.3	46.3	15.4
	中学3年生	1162	9.4	11.6	23.6	39.1	16.4
商業施設（ショッピングモールなどで遊ぶ）	小学6年生	1161	16.9	15.1	14.6	11.9	41.6
	中学3年生	1165	21.3	12.2	10.7	9.7	46.1
自宅にいる	小学6年生	1166	86.8	6.8	2.6	1.9	2.0
	中学3年生	1165	84.5	8.0	3.9	1.5	2.1

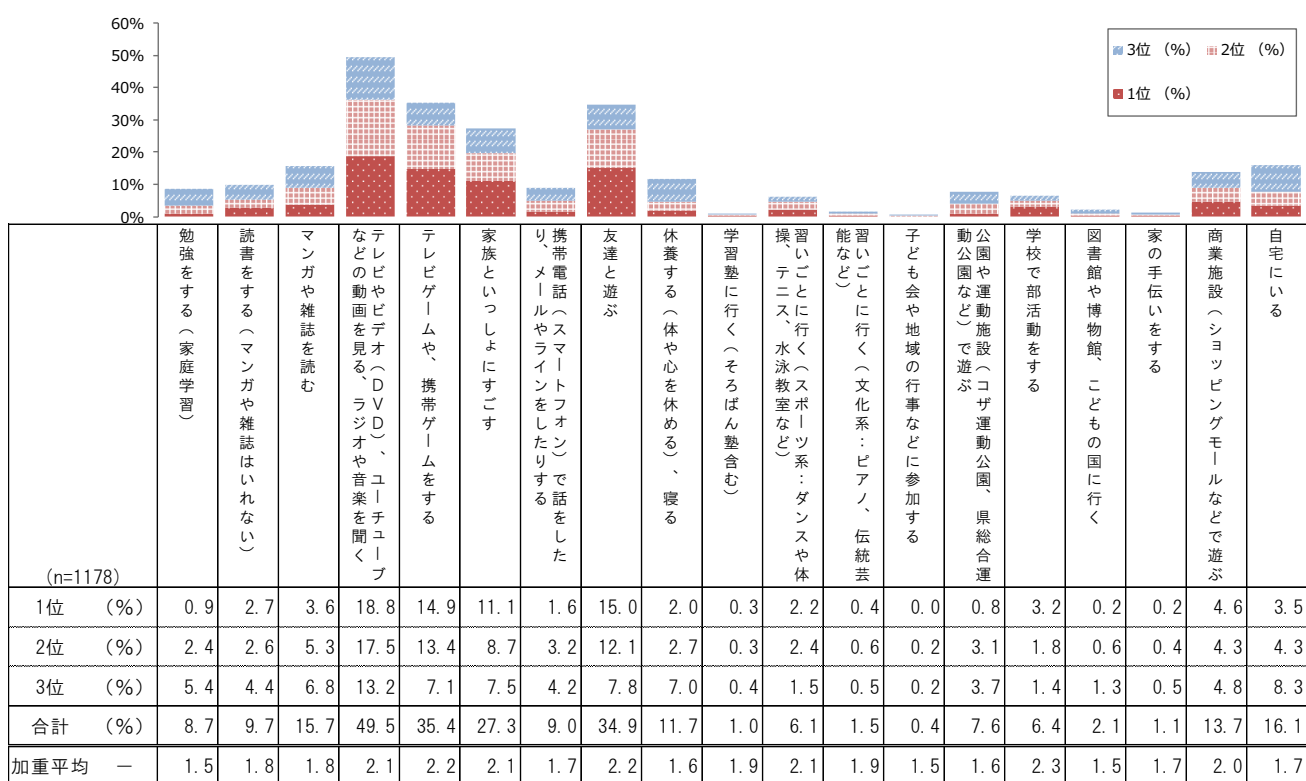
④ 休日の楽しいと思う過ごし方（1位～3位）

休日の楽しいと思う過ごし方にみると、「1位～3位の合計比率」は「テレビやビデオ（DVD）、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聞く」（49.5%）が最も高く、次いで「テレビゲームや、携帯ゲームをする」（35.4%）、「友達と遊ぶ」（34.9%）となっている。

性別にみると、「テレビゲームや、携帯ゲームをする」の割合は「男性」（57.7%）で、「女性」（28.3%）より 29.4 ポイント高い。

一方、「商業施設（ショッピングモールなどで遊ぶ）」の割合は「男性」（7.7%）で、「女性」（22.5%）より 14.8 ポイント低い。

図表Ⅱ-1-43 休日の放課後の楽しいと思う過ごし方（1位～3位）[全体]



図表Ⅱ-1-44 休日の放課後の楽しいと思う過ごし方（1位～3位合併）〔性別〕

	勉強をする（家庭学習）	読書をする（マンガや雑誌はいれない）	マンガや雑誌を読む	テレビやビデオ（DVD）、YouTubeなどの動画をみる、ラジオや音楽を聞く	テレビゲームや、携帯ゲームをする	家族といっしょにすごす	携帯電話（スマートフォン）で話をしたり、メールやラインをしたりする	友達と遊ぶ	休養する（体や心を休める）、寝る	学習塾に行く（そろばん塾含む）
(%)										
男性 (n=444)	9.7	9.9	16.4	54.1	57.7	29.3	7.9	45.5	10.8	0.7
女性 (n=569)	10.4	12.1	19.5	59.9	28.3	33.6	12.7	36.9	15.6	1.8

	習いごとに行く（スポーツ系：ダンスや体操、テニス、水泳教室など）	習いごとに行く（文化系：ピアノ、伝統芸能など）	子ども会や地域の行事などに参加する	公園や運動施設（コザ運動公園、県総合運動公園など）で遊ぶ	学校で部活動をする	図書館や博物館、こどもの国に行く	家の手伝いをする	商業施設（ショッピングモールなど）で遊ぶ	自宅にいる
(%)									
男性 (n=444)	9.7	1.8	0.9	9.2	8.8	1.1	0.5	7.7	17.3
女性 (n=569)	5.1	1.8	0.0	8.3	6.3	3.3	1.9	22.5	19.9

Ⅱ 本調査の結果 第1章 小学6年生調査結果

図表Ⅱ-1-45 休日の放課後の楽しいと思う過ごし方（1位～3位合併）〔家族構成別〕

	勉強をする（家庭学習）	は読書をする（マンガや雑誌	マンガや雑誌を読む	を動く（テレビやビデオ（DVD）、ユーチューブなどの動画をみる、ラジオや音楽を聞く	テレビゲームや、携帯ゲームをする	家族といっしょにすごす	携帯電話（スマートフォン）で話をしたり、メールやラインをしたりする	友達と遊ぶ	休養する（体や心を休める）、寝る	学習塾に行く（そろばん塾含む）
(%)										
核家族（兄弟あり）（n=715）	9.4	10.9	17.3	57.1	42.7	32.7	9.1	40.6	13.1	1.1
核家族（兄弟なし）（n=144）	13.9	9.7	18.8	56.9	41.0	27.8	13.2	31.9	18.8	2.1
その他家族（兄弟あり）（n=122）	9.8	13.1	18.0	57.4	32.8	33.6	17.2	50.0	10.7	0.8
その他家族（兄弟なし）（n=32）	9.4	15.6	34.4	65.6	40.6	18.8	6.3	46.9	9.4	3.1

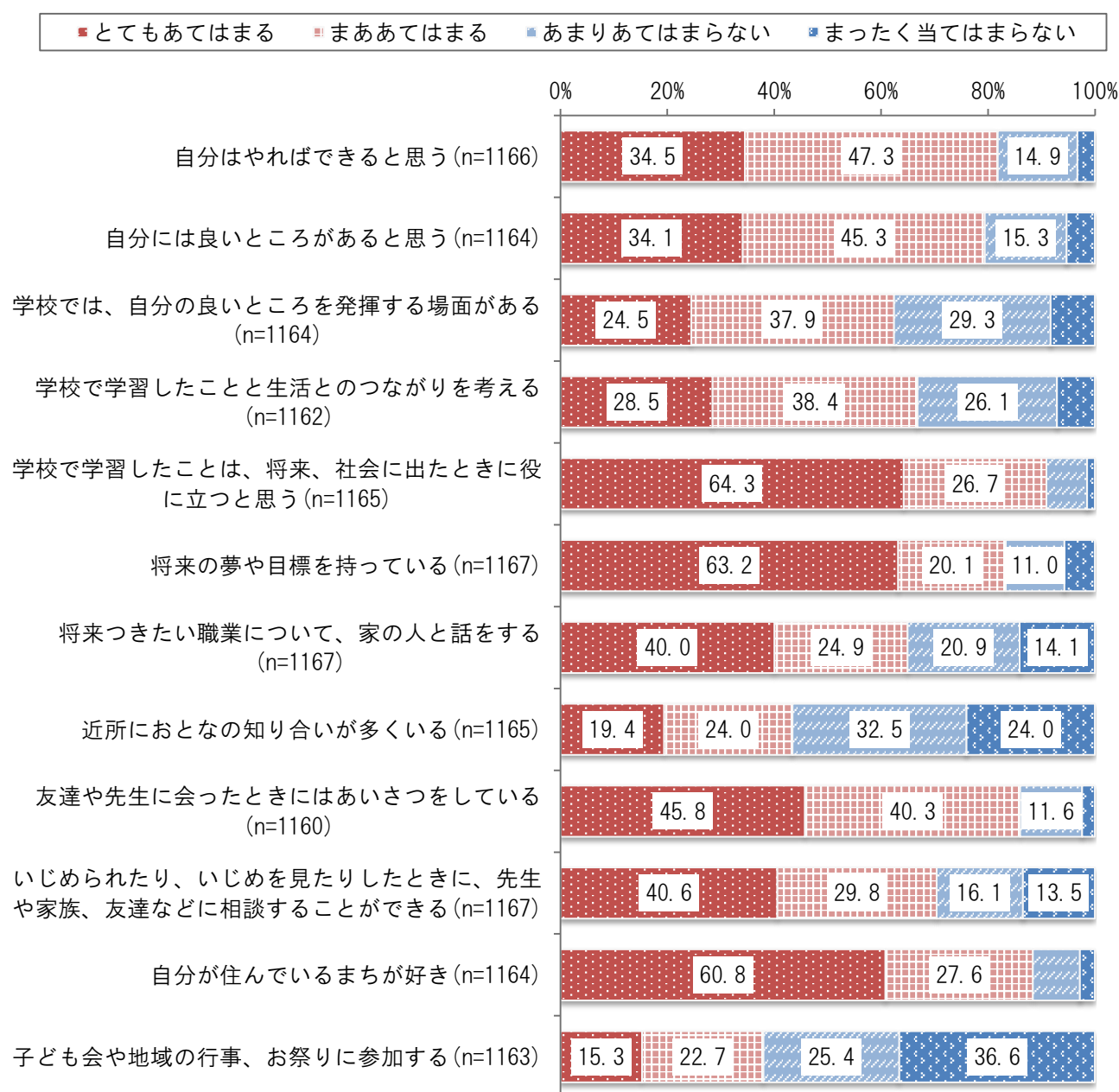
	習いごとに行く（スポーツ、ダンスや体操、テニス、水泳教室など）	習いごとに行く（文化系：ピアノ、伝統芸能など）	子ども会や地域の行事などに参加する	公園や運動施設（コザ運動公園、県総合運動公園など）で遊ぶ	学校で部活動をする	図書館や博物館、こども園に行く	家の手伝いをする	商業施設（ショッピングモールなど）で遊ぶ	自宅にいる
(%)									
核家族（兄弟あり）（n=715）	7.8	1.8	0.4	9.2	8.4	2.7	1.0	15.8	18.5
核家族（兄弟なし）（n=144）	5.6	1.4	0.7	4.9	4.9	2.1	1.4	20.1	25.0
その他家族（兄弟あり）（n=122）	5.7	0.8	0.0	10.7	5.7	1.6	1.6	13.9	15.6
その他家族（兄弟なし）（n=32）	3.1	6.3	0.0	6.3	3.1	0.0	6.3	9.4	9.4

⑤ 自己評価や社会参加等（問 13）

自己評価や社会参加等にみると、「とてもあてはまる」は「学校で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」（64.3%）が最も高く、次いで「将来の夢や目標を持っている」（63.2%）、「自分が住んでいるまちが好き」（60.8%）となっている。

小学6年生と中学3年生の比較にみると、「自分が住んでいるまちが好き」において、「とてもあてはまる」の割合は「小学6年生」（60.8%）で、「中学3年生」（45.1%）より15.7ポイント高い。

図表Ⅱ-1-46 自己評価や社会参加等〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

Ⅱ 本調査の結果 第1章 小学6年生調査結果

図表Ⅱ-1-47 自己評価や社会参加等 [小学6年生と中学3年生の比較]

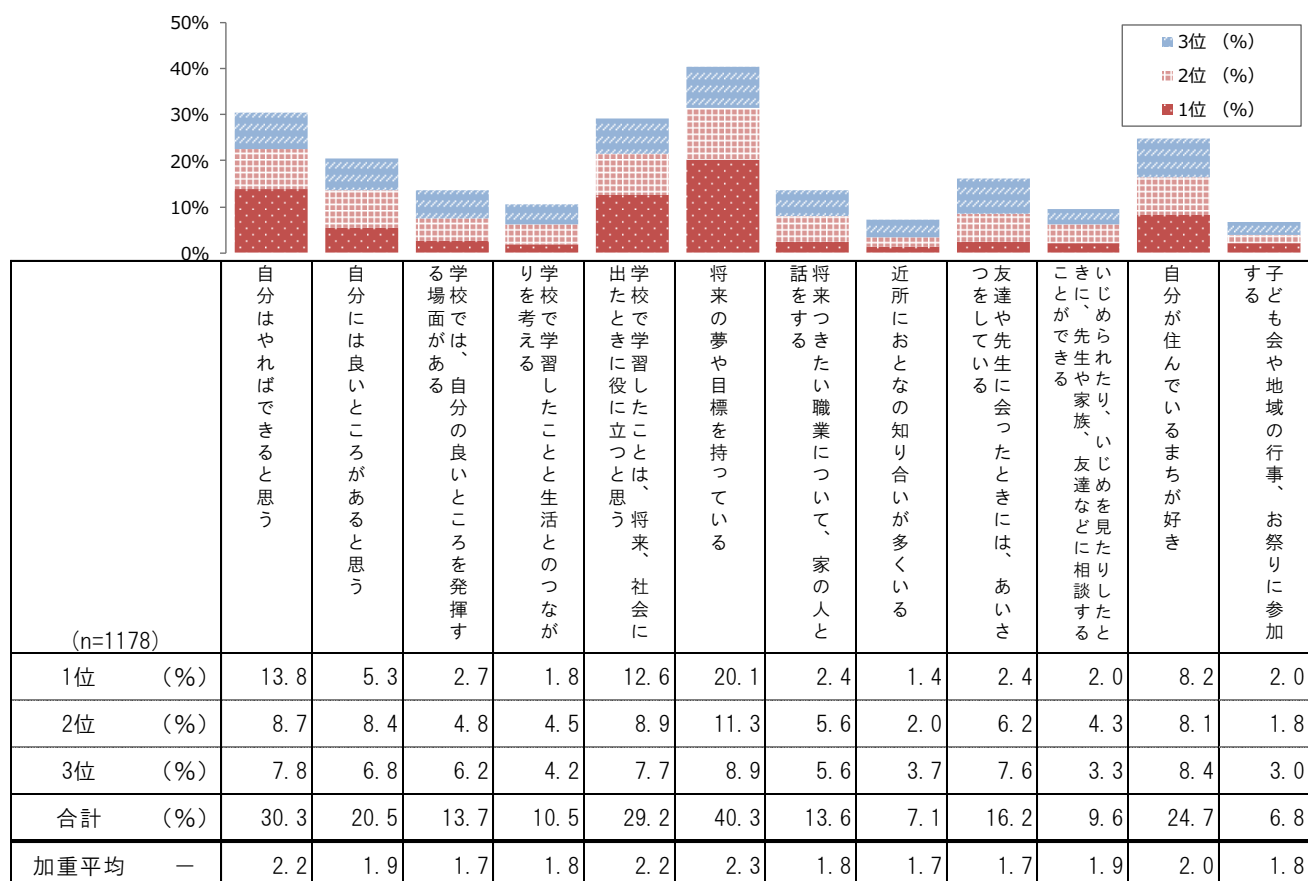
		(n)	とてもあ てはまる	まああて はまる	あまりあ てはまら ない	まったく 当てはま らない
		(%)				
自分はやればできると思う	小学6年生	1166	 34.5	 47.3	 14.9	 3.3
	中学3年生	1165	 39.8	 45.4	 12.0	 2.7
自分には良いところがあると思う	小学6年生	1164	 34.1	 45.3	 15.3	 5.3
	中学3年生	1163	 33.7	 46.8	 15.6	 3.9
学校では、自分の良いところを発揮する場面がある	小学6年生	1164	 24.5	 37.9	 29.3	 8.3
	中学3年生	1157	 21.7	 38.6	 31.1	 8.6
学校で学習したことと生活とのつながりを考える	小学6年生	1162	 28.5	 38.4	 26.1	 7.1
	中学3年生	1162	 27.9	 40.9	 24.3	 7.0
学校で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	小学6年生	1165	 64.3	 26.7	 7.6	 1.5
	中学3年生	1162	 51.2	 34.5	 10.9	 3.4
将来の夢や目標を持っている	小学6年生	1167	 63.2	 20.1	 11.0	 5.7
	中学3年生	1165	 54.1	 24.4	 14.5	 7.0
将来つきたい職業について、家の人と話をする	小学6年生	1167	 40.0	 24.9	 20.9	 14.1
	中学3年生	1164	 46.0	 27.6	 16.8	 9.6
近所におとなの知り合いが多くいる	小学6年生	1165	 19.4	 24.0	 32.5	 24.0
	中学3年生	1164	 17.7	 23.7	 36.6	 22.0
友達や先生に会ったときには、あいさつをしている	小学6年生	1160	 45.8	 40.3	 11.6	 2.4
	中学3年生	1163	 46.3	 40.3	 11.3	 2.1
いじめられたり、いじめを見たりしたときに、先生や家族、友達などに相談することができる	小学6年生	1167	 40.6	 29.8	 16.1	 13.5
	中学3年生	1164	 40.5	 32.3	 15.3	 11.9
自分が住んでいるまちが好き	小学6年生	1164	 60.8	 27.6	 8.8	 2.8
	中学3年生	1162	 45.1	 37.6	 12.1	 5.2
子ども会や地域の行事、お祭りに参加する	小学6年生	1163	 15.3	 22.7	 25.4	 36.6
	中学3年生	1162	 16.0	 22.1	 24.0	 37.9

⑥ 自己評価や社会参加等（1位～3位）

自己評価や社会参加等にみると、「1位～3位の合計比率」は「将来の夢や目標を持っている」（40.3%）が最も高く、次いで「自分はやればできると思う」（30.3%）、「学校で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」（29.2%）となっている。

性別にみると、「自分には良いところがあると思う」の割合は「男性」（31.8%）で、「女性」（23.8%）より8ポイント高い。

図表Ⅱ-1-48 自己評価や社会参加等（1位～3位）[全体]



図表Ⅱ-1-49 自己評価や社会参加等（1位～3位合併）[性別]

	自分はやればできると思う	自分には良いところがあると思う	学校では、自分の良いところを発揮する場面がある	学校で学習したことで生活とつながりを考える	学校で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	将来の夢や目標を持っている	将来つきたい職業について、家の人と話をする	近所におとなの知り合いが多くいる	友達や先生に会ったときには、あいさつをしている	いじめられたり、いじめを見たりしたときに、先生や家族、友達などに相談することが出来る	自分が住んでいるまちが好き	子ども会や地域の行事、お祭りに参加する
(%)												
男性(n=381)	42.0	31.8	23.6	16.8	38.1	50.1	15.2	7.9	17.1	7.1	36.0	8.9
女性(n=501)	38.9	23.8	14.2	12.0	39.5	56.5	20.4	10.6	25.1	17.2	30.7	9.0

⑦ 体験活動の状況（問 14）

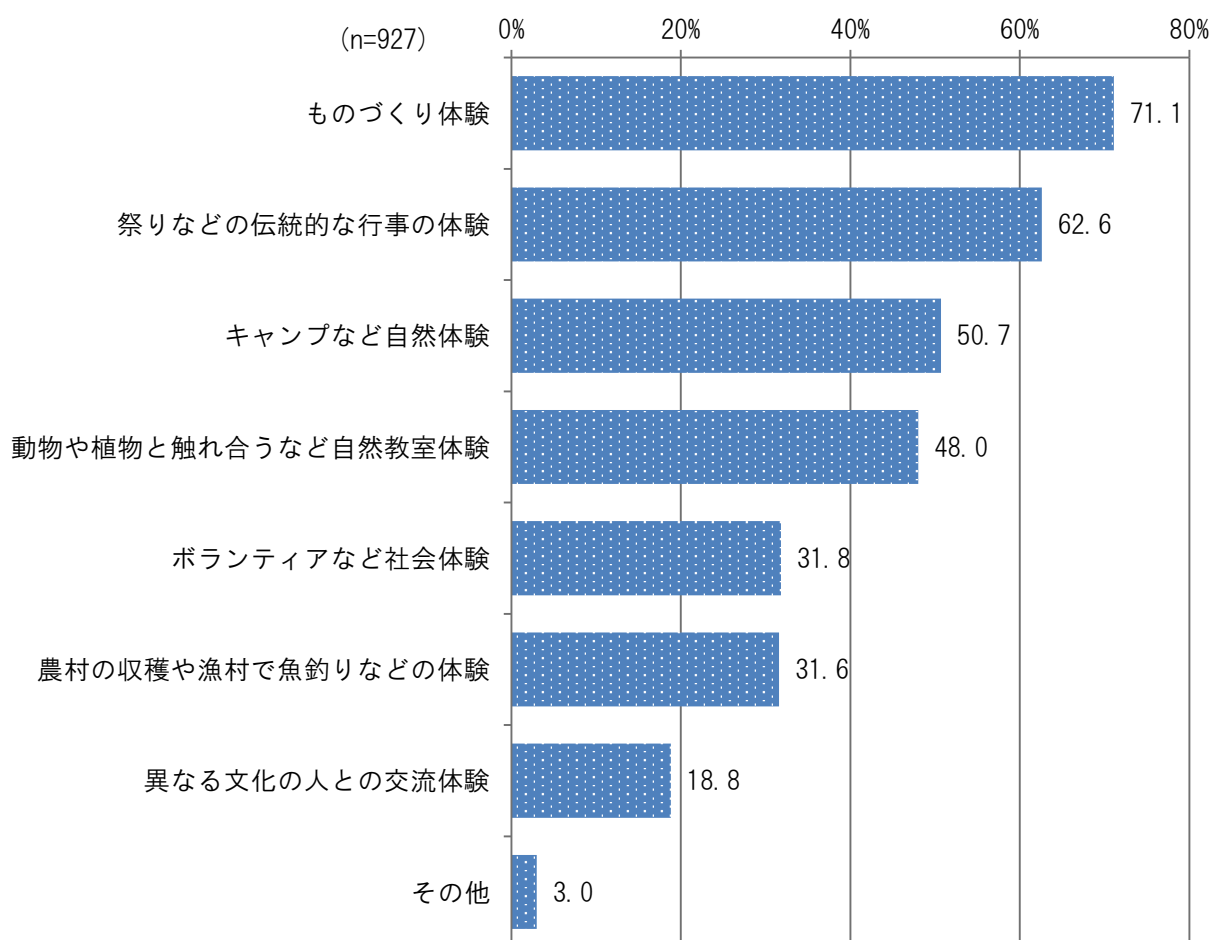
体験活動の状況にみると、「ものづくり体験」の割合が71.1%で最も高く、次いで「祭りなどの伝統的な行事の体験」が62.6%、「キャンプなど自然体験」が50.7%となっている。

小学6年生と中学3年生の比較にみると、「ボランティアなど社会体験」の割合は「小学6年生」（31.8%）で、「中学3年生」（50.8%）より19ポイント低い。

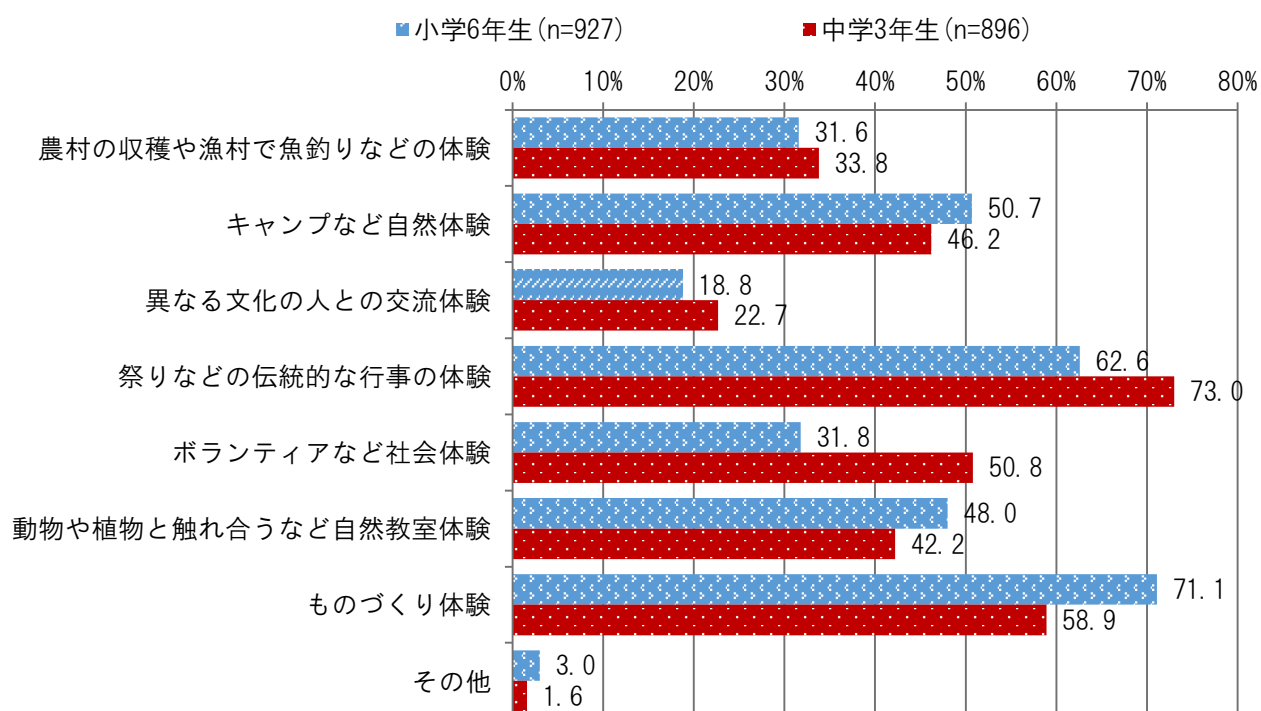
性別にみると、「キャンプなど自然体験」の割合は「男性」（56.8%）で、「女性」（46.1%）より10.7ポイント高い。

授業適応・主体性にみると、「先生の話聞く」において、「ボランティアなど社会体験」の割合は「（思ったり考えたりすること）ある」（32.6%）で「（思ったり考えたりすること）なし」（17.4%）より15.2ポイント高い。

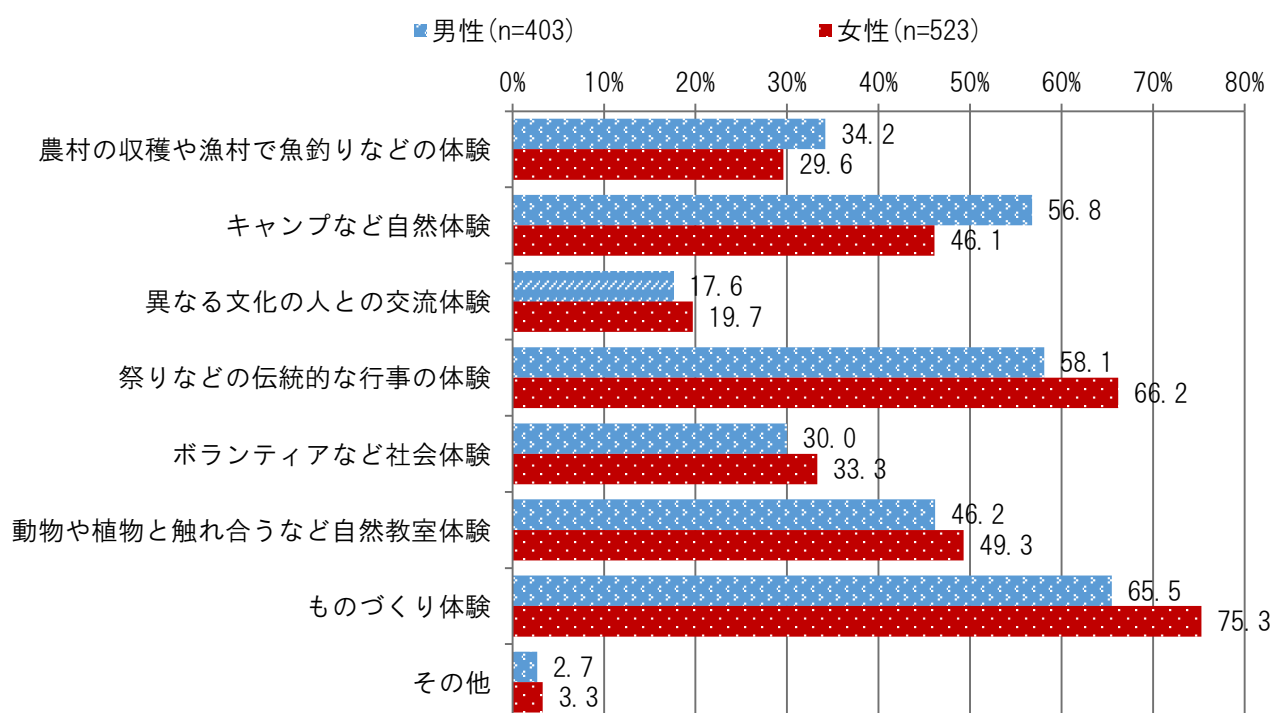
図表Ⅱ-1-50 体験活動の状況 [全体]



図表Ⅱ-1-51 体験活動の状況〔小学6年生と中学3年生の比較〕



図表Ⅱ-1-52 体験活動の状況〔性別〕



Ⅱ 本調査の結果 第1章 小学6年生調査結果

図表Ⅱ-1-53 体験活動の状況〔授業適応・主体性〕

	(%)	(n)	農村の収穫や漁村で魚釣りなどの体験	キャンプなど自然体験	異なる文化の人との交流体験	祭りなどの伝統的な行事の体験	ボランティアなど社会体験	動物や植物と触れ合うなど自然教室体験	ものづくり体験	その他
授業の内容がよく分かる	ある	865	32.1	51.0	19.9	63.2	32.5	48.0	71.9	3.1
	なし	59	22.0	45.8	3.4	55.9	22.0	47.5	59.3	1.7
授業が楽しいと思う	ある	817	31.0	51.3	19.7	63.8	31.8	48.1	73.1	3.1
	なし	105	35.2	45.7	11.4	54.3	31.4	46.7	56.2	2.9
授業の内容をもっとくわしく知りたいと思う	ある	706	31.2	52.1	21.1	62.7	33.1	48.6	72.1	3.4
	なし	215	32.6	46.0	11.6	63.3	27.4	46.0	68.4	1.9
授業の内容がむずかしすぎると思う	ある	473	34.9	49.5	15.6	59.0	27.3	45.7	68.5	3.0
	なし	449	28.1	52.1	22.3	66.8	36.7	50.6	73.9	3.1
授業の内容がかんたんすぎると思う	ある	413	33.2	53.3	21.8	64.2	35.8	51.8	74.3	3.1
	なし	507	30.2	48.7	16.6	61.5	28.6	45.0	68.8	3.0
授業の進み方が早すぎて、内容が分からない	ある	270	31.1	48.9	15.6	60.7	28.9	51.1	70.0	3.7
	なし	653	31.7	51.5	20.2	63.6	33.1	46.7	71.7	2.8
授業の進み方がおそすぎて、たいくつに感じる	ある	255	34.1	52.9	24.3	62.0	34.1	53.3	74.5	3.5
	なし	665	30.7	49.8	16.8	63.0	31.0	46.2	70.2	2.7
先生の話聞く	ある	872	31.2	50.3	19.4	62.6	32.6	47.4	71.4	3.2
	なし	46	37.0	56.5	8.7	67.4	17.4	60.9	67.4	0.0
自分で工夫しながら問題を解く	ある	742	32.5	52.7	20.1	63.3	34.4	48.7	72.1	3.1
	なし	179	27.4	43.0	13.4	60.3	21.8	45.8	67.6	2.8
自分の考えを発表する	ある	456	34.9	55.9	23.7	66.0	38.6	50.0	74.8	4.2
	なし	464	28.0	45.7	14.2	59.7	25.4	46.3	67.9	1.9
分からないときは先生に質問する	ある	576	34.7	52.4	21.4	64.6	34.4	48.3	71.9	4.3
	なし	346	26.0	48.0	14.5	59.5	27.7	47.4	69.9	0.9
きちんとノートを書くようにしている	ある	859	32.2	51.2	19.8	63.4	32.4	48.5	72.6	3.0
	なし	64	21.9	43.8	6.3	53.1	25.0	40.6	51.6	3.1

※「ある」は「よくある」＋「ときどきある」、「なし」は「あまりない」＋「まったくない」で合併した数値を示す。

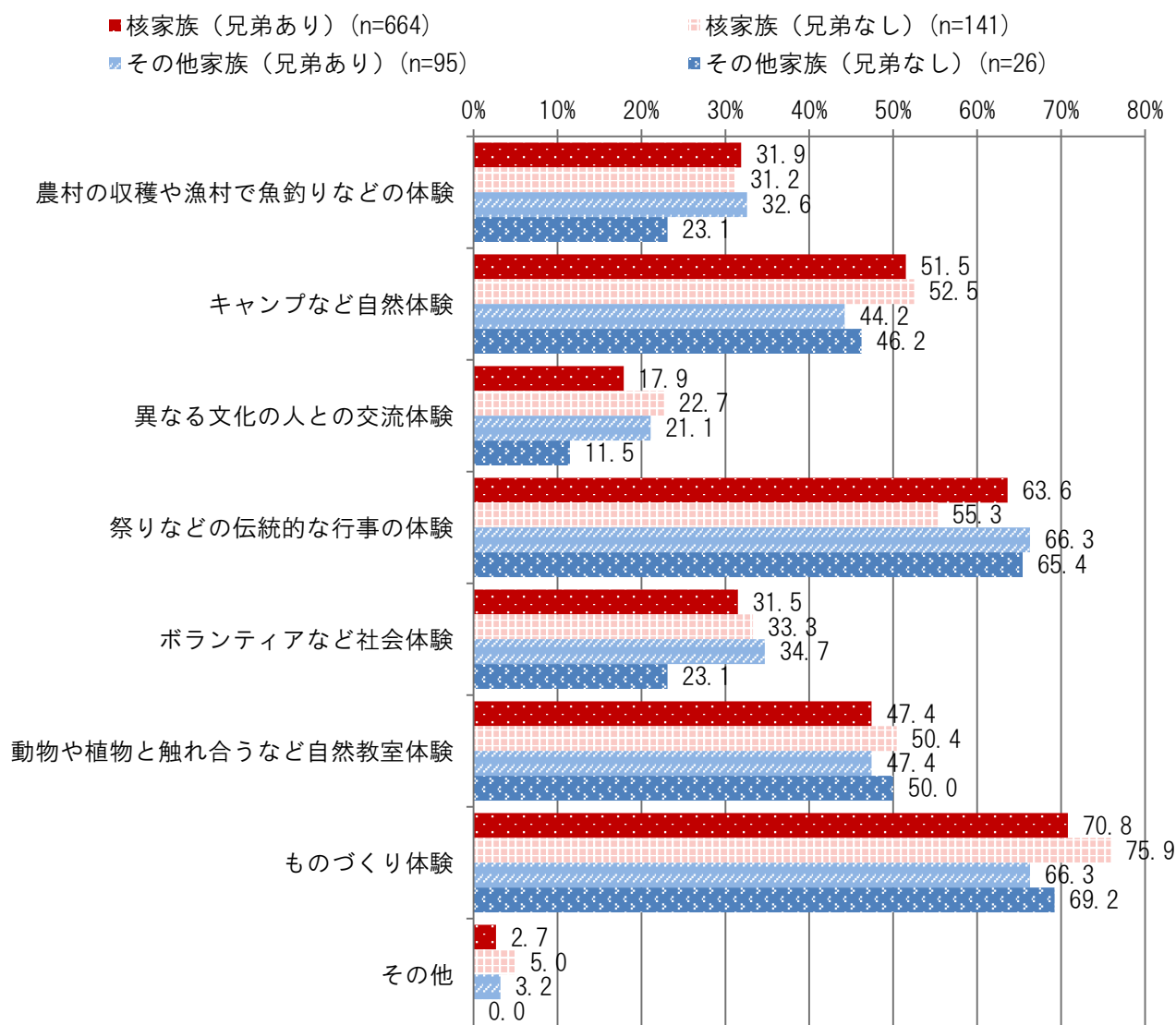
図表Ⅱ-1-54 体験活動の状況〔自己評価〕

	(%)	(n)	農村の収穫や漁村で魚釣りなどの体験	キャンプなど自然体験	異なる文化の人との交流体験	祭りなどの伝統的な行事の体験	ボランティアなど社会体験	動物や植物と触れ合うなど自然教室体験	ものづくり体験	その他
自分はやればできると思う	あてはまる	759	32.7	52.2	20.6	65.0	34.9	49.1	72.9	3.4
	あてはまらない	165	26.7	44.8	10.9	52.1	17.6	43.0	63.0	1.2
自分には良いところがあると思う	あてはまる	736	33.3	52.3	20.4	64.1	34.4	51.0	73.4	3.3
	あてはまらない	186	25.8	45.7	12.4	56.5	22.6	37.6	62.4	2.2
学校では、自分の良いところを発揮する場面がある	あてはまる	578	34.4	54.5	22.8	66.3	36.2	51.4	72.8	3.1
	あてはまらない	345	27.2	44.9	11.6	56.2	24.6	42.9	68.4	2.6
学校で学習したことと生活とのつながりを考える	あてはまる	629	31.2	52.9	21.3	65.2	36.2	50.7	72.5	2.9
	あてはまらない	292	32.9	46.2	13.7	56.8	22.3	42.5	68.2	3.4
学校で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	あてはまる	848	32.0	51.4	19.3	62.5	32.7	48.2	71.3	3.1
	あてはまらない	75	29.3	44.0	13.3	64.0	24.0	46.7	68.0	2.7
将来の夢や目標を持っている	あてはまる	774	32.2	51.2	19.4	61.9	33.3	48.8	72.2	3.0
	あてはまらない	151	29.1	49.0	15.9	66.2	24.5	44.4	65.6	3.3
将来つきたい職業について、家の人と話をする	あてはまる	613	32.6	49.9	19.9	63.1	34.1	50.7	73.4	3.3
	あてはまらない	312	29.8	52.6	16.7	61.5	27.6	42.9	66.7	2.6
近所におとなの知り合いが多い	あてはまる	410	35.4	54.1	19.8	66.1	35.4	53.4	73.9	2.9
	あてはまらない	514	28.8	48.1	17.9	59.7	29.0	43.8	68.9	3.1
友達や先生に会ったときには、あいさつをしている	あてはまる	796	32.5	51.6	19.3	63.8	33.0	49.1	72.2	3.1
	あてはまらない	124	25.8	46.8	14.5	55.6	23.4	42.7	64.5	0.8
いじめられたり、いじめを見たりしたときに、先生や家族、友達などに相談することができる	あてはまる	662	32.3	51.2	20.1	64.0	32.8	48.9	73.0	3.5
	あてはまらない	263	30.0	49.8	15.6	58.9	29.7	46.0	66.5	1.9
自分が住んでいるまちが好き	あてはまる	827	31.2	50.8	18.5	63.0	32.6	48.4	71.2	3.1
	あてはまらない	96	36.5	52.1	19.8	59.4	26.0	46.9	70.8	2.1
子ども会や地域の行事、お祭りに参加する	あてはまる	377	35.0	52.0	19.1	71.4	39.3	54.4	73.7	4.0
	あてはまらない	545	29.5	50.3	18.3	56.5	27.0	44.0	69.4	2.4

※「あてはまる」は「とてもあてはまる」＋「まああてはまる」、「あてはまらない」は「あまりあてはまらない」＋「まったくあてはまらない」で合併した数値を示す。

Ⅱ 本調査の結果 第1章 小学6年生調査結果

図表Ⅱ-1-55 体験活動の状況〔家族構成別〕



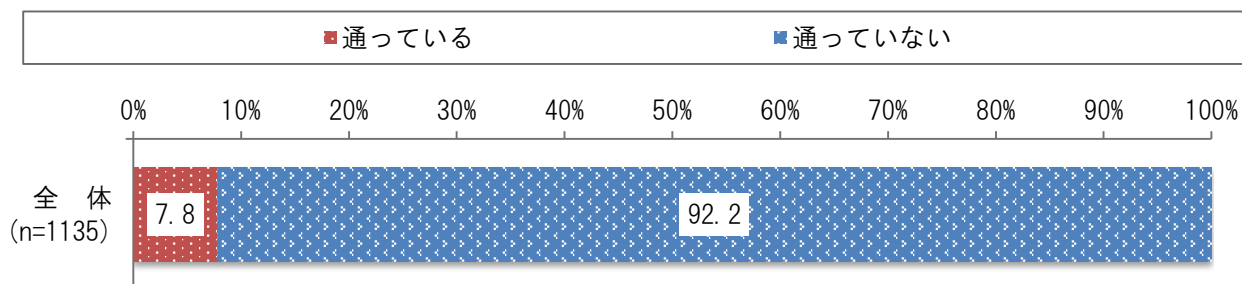
5. 学校と地域の連携・協働に関すること

① 放課後こども教室などへの通いの頻度（問6）

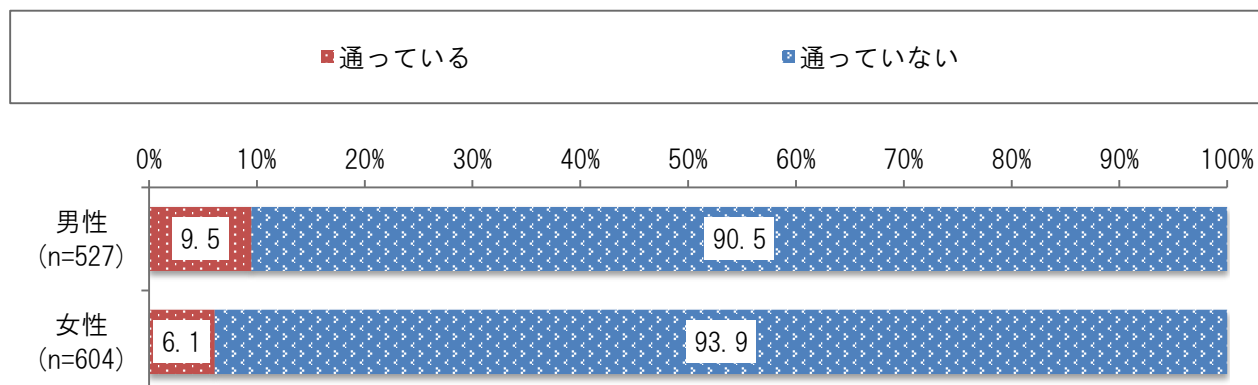
放課後こども教室などへの通いの頻度にみると、「通っていない」が92.2%で高い。

性別にみると、通っている割合は「男性」（9.5%）で「女性」（6.1%）より3.4ポイント高い。

図表Ⅱ-1-56 放課後こども教室などへの通いの頻度〔全体〕



図表Ⅱ-1-57 放課後こども教室などへの通いの頻度〔性別〕

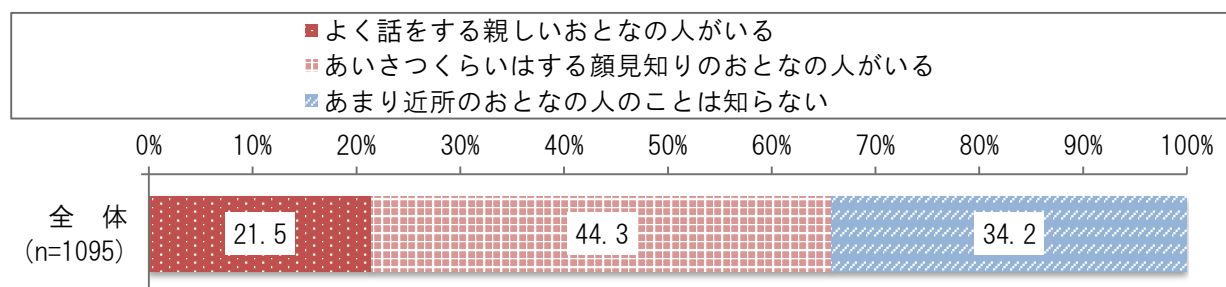


② 近所で顔見知りの大人の状況（問19）

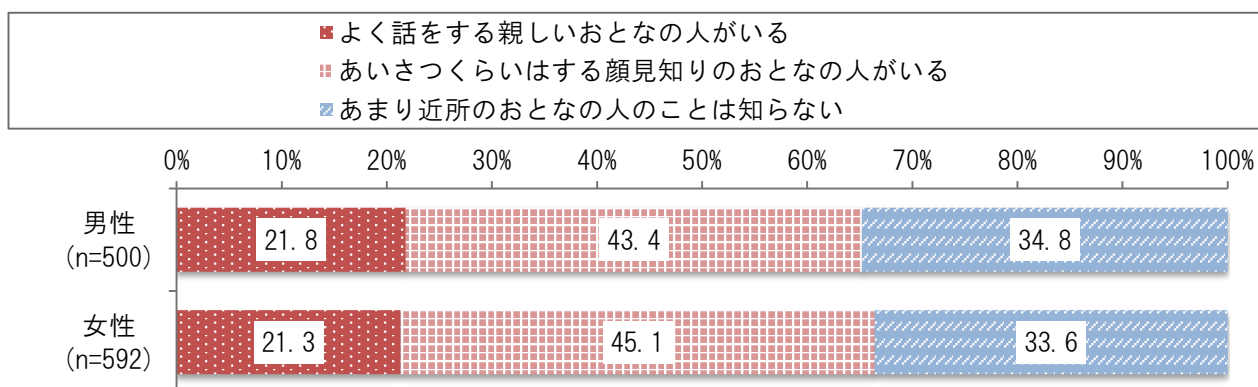
近所で顔見知りの大人の状況にみると、「あいさつくらいはする顔見知りのおとなの人がいる」が44.3%で高い。

家族構成別にみると、「その他家族（兄弟なし）」の割合は「よく話をする親しいおとなの人がいる」が32.3%で最も高い。

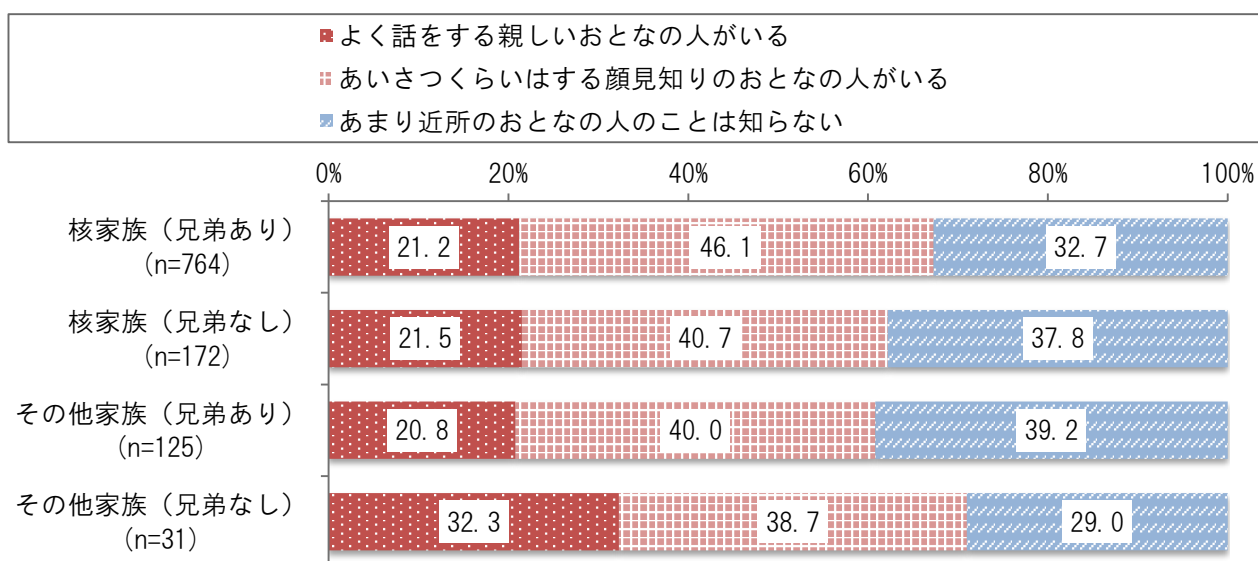
図表Ⅱ-1-58 近所で顔見知りの大人の状況〔全体〕



図表Ⅱ-1-59 近所で顔見知りの大人の状況〔性別〕



図表Ⅱ-1-60 近所で顔見知りの大人の状況〔家族構成別〕



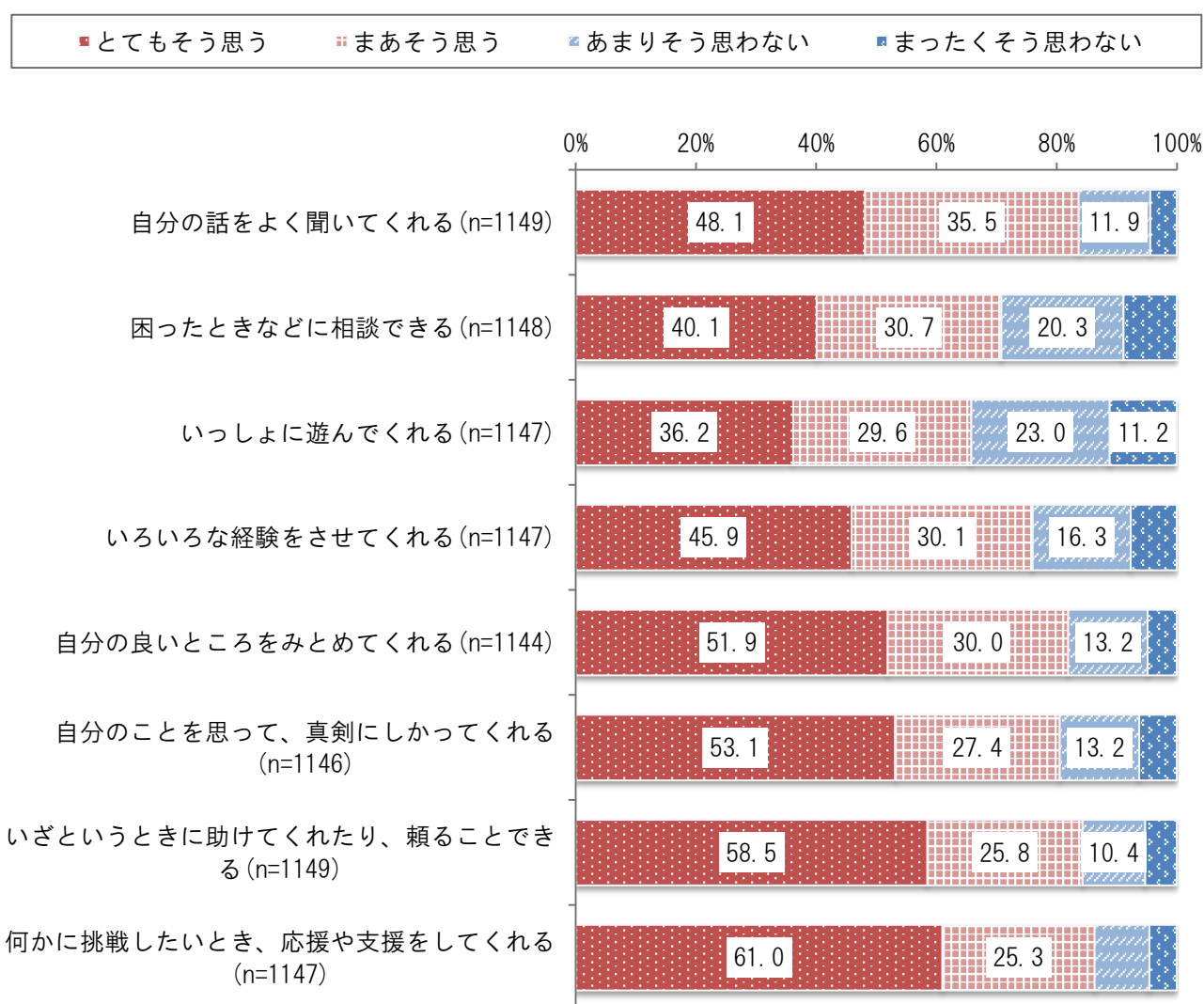
③ 周りの大人への評価（問 20）

周りの大人への評価にみると、「とてもそう思う」の割合は「何かに挑戦したいとき、応援や支援をしてくれる」（61.0%）が最も高く、次いで「いざというときに助けてくれたり、頼ることができる」（58.5%）、「自分のことを思って、真剣にしかってくれる」（53.1%）となっている。

一方、「あまりそう思わない」の割合は「いっしょに遊んでくれる」（23.0%）が最も高く、次いで「困ったときなどに相談できる」（20.3%）となっている。

性別にみると、何かに挑戦したいとき、「何かに挑戦したいとき、応援や支援をしてくれる」において、「とてもそう思う」の割合は「男性」（57.2%）で「女性」（64.3%）より7.1ポイント低い。

図表Ⅱ-1-61 周りの大人への評価 [全体]



※10%以下の数値を非表示にする。

Ⅱ 本調査の結果 第1章 小学6年生調査結果

図表Ⅱ-1-62 周りの大人への評価 [性別]

	(%)	(n)	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない
自分の話をよく聞いてくれる	男性	530	50.2	35.3	10.6	4.0
	女性	615	46.3	35.8	13.0	4.9
困ったときなどに相談できる	男性	531	41.4	31.8	18.5	8.3
	女性	613	38.8	30.0	21.7	9.5
いっしょに遊んでくれる	男性	530	37.0	29.8	23.4	9.8
	女性	613	35.6	29.4	22.7	12.4
いろいろな経験をさせてくれる	男性	529	44.4	31.4	17.4	6.8
	女性	614	47.1	29.0	15.5	8.5
自分の良いところをみとめてくれる	男性	530	48.9	32.6	13.4	5.1
	女性	610	54.6	27.5	13.1	4.8
自分のことを思っ て、真剣にしかっ てくれる	男性	529	51.8	28.5	12.9	6.8
	女性	613	54.3	26.3	13.5	5.9
いざというときに助 けてくれたり、頼 ることができる	男性	532	57.5	27.4	10.2	4.9
	女性	613	59.4	24.1	10.8	5.7
何かに挑戦したいと き、応援や支援をし てくれる	男性	530	57.2	26.8	10.8	5.3
	女性	613	64.3	24.0	7.7	4.1

図表Ⅱ-1-63 近所で顔見知りの大人の状況 [大人への評価]

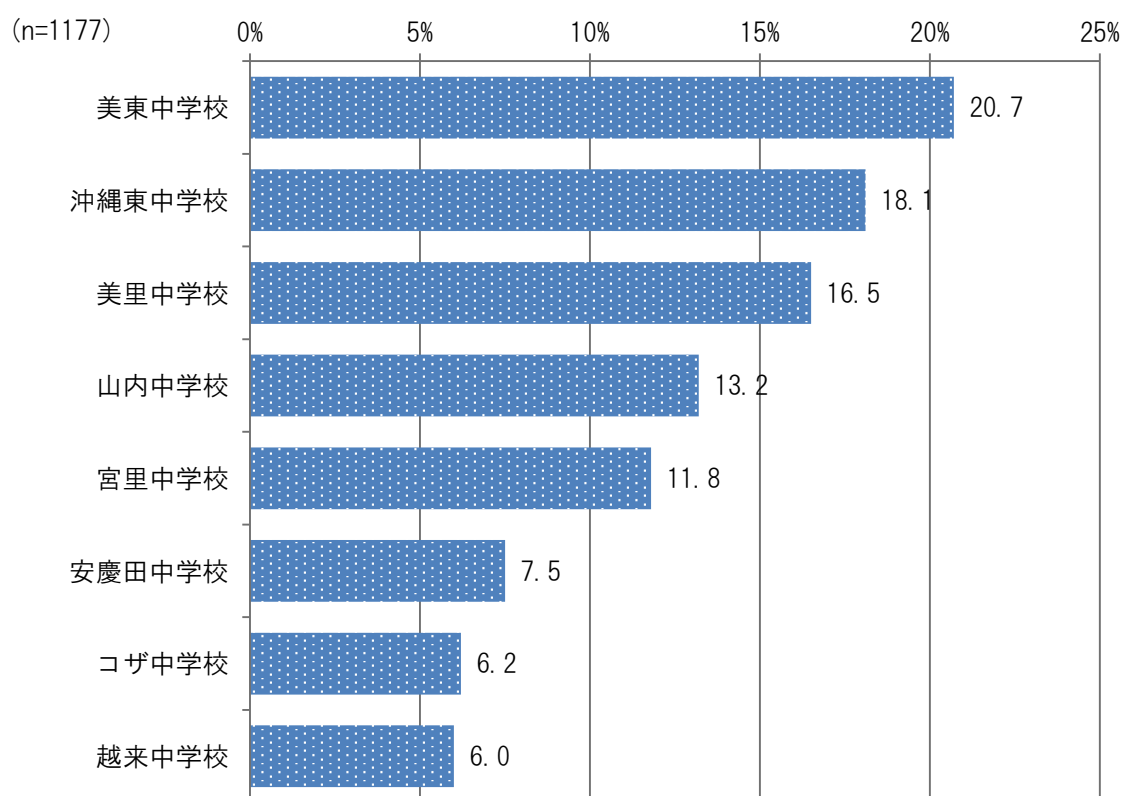
		(n)	よく話をする 親しいおとな の人がいる	あいさつくらい はする顔見 知りのおとな の人がいる	あまり近所の おとなの人の ことは知らない
		(%)			
自分の話をよく聞いてくれる	そう思う	910	24.0	44.7	31.3
	そう思わない	181	9.4	42.0	48.6
困ったときなどに相談できる	そう思う	771	24.4	45.0	30.6
	そう思わない	320	14.7	42.8	42.5
いっしょに遊んでくれる	そう思う	714	25.6	46.1	28.3
	そう思わない	376	13.8	40.7	45.5
いろいろな経験をさせてくれる	そう思う	821	24.0	45.6	30.5
	そう思わない	270	14.1	40.4	45.6
自分の良いところをみとめてくれる	そう思う	886	24.6	44.4	31.0
	そう思わない	201	8.0	44.3	47.8
自分のことを思って、真剣にしかってくれる	そう思う	871	23.1	44.7	32.3
	そう思わない	218	15.1	43.1	41.7
いざというときに助けてくれたり、頼ることができる	そう思う	916	23.9	44.7	31.4
	そう思わない	176	9.1	42.0	48.9
何かに挑戦したいとき、応援や支援をしてくれる	そう思う	938	23.9	44.3	31.8
	そう思わない	152	7.2	43.4	49.3

※「そう思う」は「とてもそう思う」+「まあそう思う」、「そう思わない」は「あまりそう思わない」+「まったくそう思わない」で合併した数値を示す。

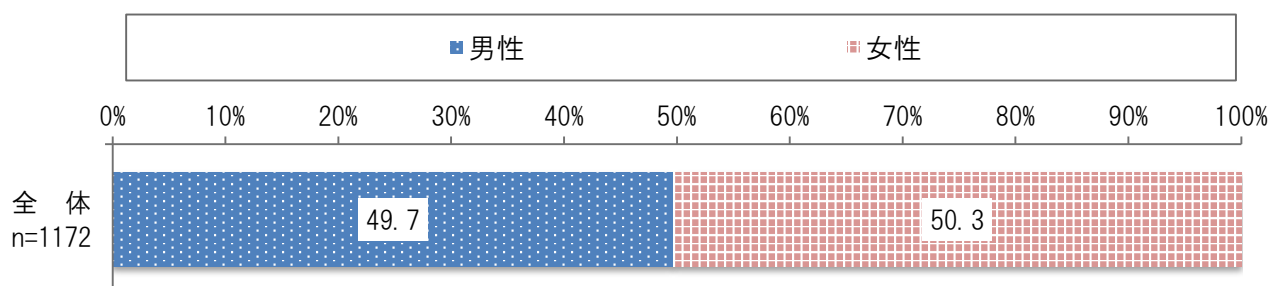
第2章 中学3年生調査結果

1. 基本属性

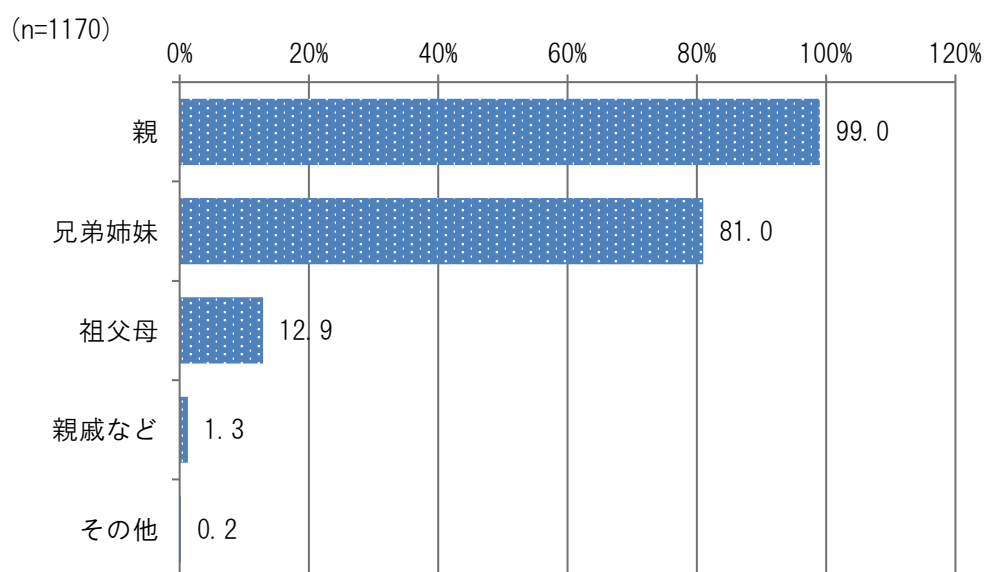
① 通っている学校



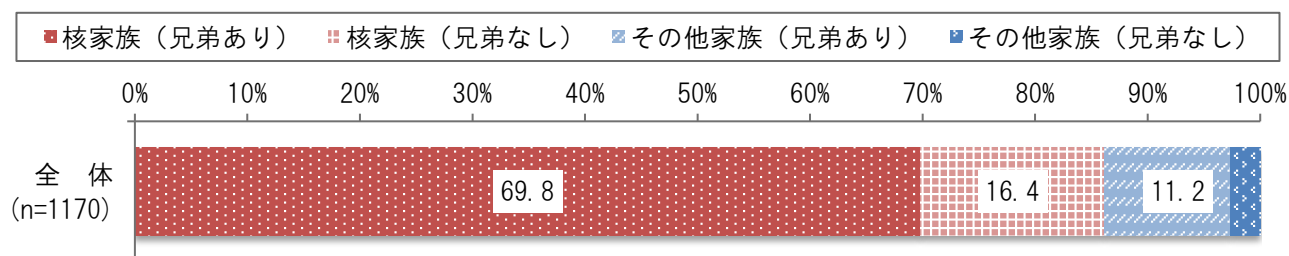
② 性別



③ 同居している家族

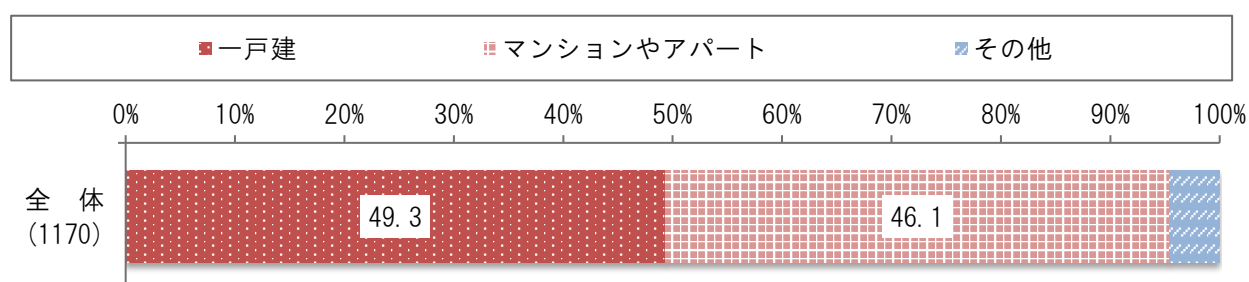


④ 家族構成



※5%以下の数値を非表示にする。

⑤ 居住形態



※5%以下の数値を非表示にする。

2. 確かな学力・豊かな心・健やかな体に関すること

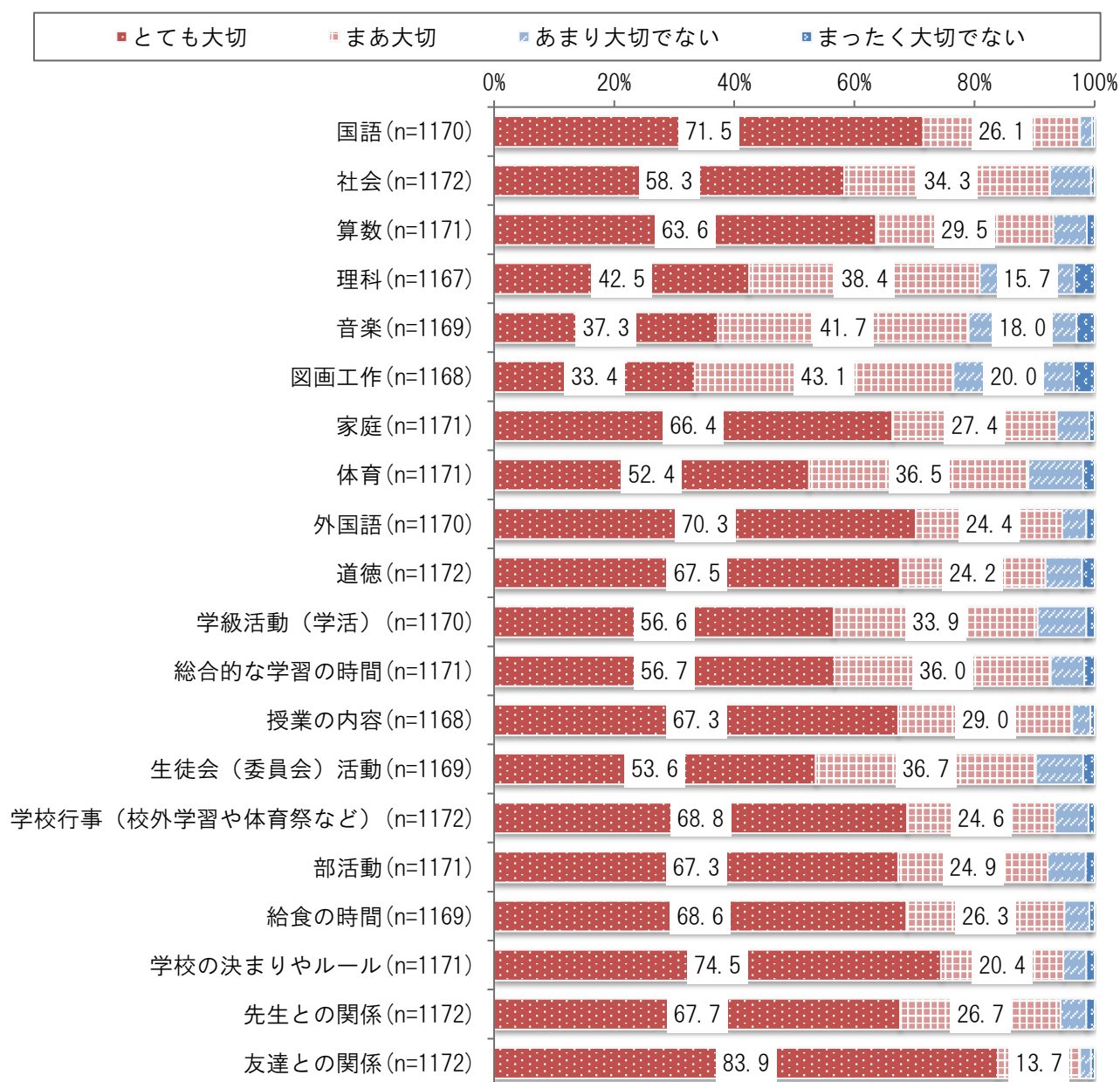
① 授業・授業以外で大切と感じている項目（問7）

授業・授業以外で大切と感じている項目にみると、「とても大切」の割合は「友達との関係」（83.9%）が最も高く、次いで「学校の決まりやルール」（74.5%）、「国語」（71.5%）となっている。

一方、「あまり大切でない」の割合は「図画工作」（20.0%）が最も高く、次いで「音楽」（18.0%）、「理科」（15.7%）となっている。

性別にみると、「外国語」において、「とても大切」の割合は「男性」（62.8%）で、「女性」（77.5%）より14.7ポイント低い。

図表11-2-1 大切と感じている項目〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

図表11-2-2 大切に感じている項目〔性別〕

	(%)	(n)	とても大切	まあ大切	あまり大切でない	まったく大切でない
国語	男性	577	69.8	27.0	2.3	0.9
	女性	588	73.0	25.3	1.7	0.0
社会	男性	579	58.9	32.8	7.6	0.7
	女性	588	57.5	36.1	6.1	0.3
算数	男性	579	63.9	29.2	5.4	1.6
	女性	587	63.2	30.2	5.8	0.9
理科	男性	578	43.8	35.8	16.1	4.3
	女性	584	40.9	41.3	15.4	2.4
音楽	男性	578	36.3	37.4	21.1	5.2
	女性	586	38.1	46.2	14.8	0.9
図画工作	男性	578	34.3	40.1	20.8	4.8
	女性	585	32.1	46.3	19.3	2.2
家庭	男性	578	60.6	31.0	7.1	1.4
	女性	588	71.9	24.1	3.6	0.3
体育	男性	579	54.1	34.4	9.0	2.6
	女性	587	50.6	39.0	9.2	1.2
外国語	男性	578	62.8	29.6	5.2	2.4
	女性	587	77.5	19.3	2.9	0.3
道徳	男性	579	66.0	23.5	7.1	3.5
	女性	588	68.9	25.0	5.3	0.9
学級活動（学活）	男性	577	56.0	33.3	8.5	2.3
	女性	588	56.8	34.9	7.8	0.5
総合的な学習の時間	男性	578	56.4	34.9	5.7	2.9
	女性	588	56.6	37.2	5.6	0.5
授業の内容	男性	578	65.9	29.6	3.1	1.4
	女性	585	68.4	28.7	2.9	0.0
生徒会（委員会）活動	男性	576	51.7	36.5	8.7	3.1
	女性	588	55.1	37.1	7.1	0.7
学校行事（校外学習や体育祭など）	男性	579	64.1	26.9	7.3	1.7
	女性	588	73.3	22.3	4.1	0.3
部活動	男性	579	65.3	26.3	6.0	2.4
	女性	587	69.0	23.9	6.6	0.5
給食の時間	男性	578	70.1	25.3	3.5	1.2
	女性	586	66.9	27.6	4.8	0.7
学校の決まりやルール	男性	579	73.9	20.7	4.0	1.4
	女性	587	74.8	20.3	3.6	1.4
先生との関係	男性	579	67.2	26.9	4.1	1.7
	女性	588	67.9	26.7	4.4	1.0
友達との関係	男性	579	82.2	14.9	2.2	0.7
	女性	588	85.4	12.8	1.4	0.5

Ⅱ 本調査の結果 第2章 中学3年生調査結果

図表11-2-3 大切に感じている項目〔家族構成別〕

	(%)	(n)	とても大切	まあ大切	あまり大切でない	まったく大切でない
国語	核家族（兄弟あり）	813	70.8	26.6	2.1	0.5
	核家族（兄弟なし）	189	69.3	28.0	2.6	0.0
	その他家族（兄弟あり）	131	77.9	21.4	0.8	0.0
	その他家族（兄弟なし）	30	70.0	26.7	0.0	3.3
社会	核家族（兄弟あり）	814	57.1	34.9	7.5	0.5
	核家族（兄弟なし）	190	57.9	36.3	5.3	0.5
	その他家族（兄弟あり）	131	64.9	29.0	6.1	0.0
	その他家族（兄弟なし）	30	56.7	36.7	3.3	3.3
算数	核家族（兄弟あり）	813	64.1	29.3	5.8	0.9
	核家族（兄弟なし）	190	57.9	35.3	5.3	1.6
	その他家族（兄弟あり）	131	69.5	23.7	5.3	1.5
	その他家族（兄弟なし）	30	56.7	33.3	3.3	6.7
理科	核家族（兄弟あり）	809	41.7	39.1	16.1	3.2
	核家族（兄弟なし）	190	39.5	41.1	15.3	4.2
	その他家族（兄弟あり）	131	51.1	31.3	14.5	3.1
	その他家族（兄弟なし）	30	40.0	40.0	16.7	3.3
音楽	核家族（兄弟あり）	811	35.8	42.4	18.5	3.3
	核家族（兄弟なし）	190	40.0	41.6	15.8	2.6
	その他家族（兄弟あり）	131	41.2	38.9	19.1	0.8
	その他家族（兄弟なし）	30	40.0	43.3	10.0	6.7
図画工作	核家族（兄弟あり）	811	31.9	43.3	20.5	4.3
	核家族（兄弟なし）	189	32.8	48.7	16.4	2.1
	その他家族（兄弟あり）	131	40.5	35.9	22.1	1.5
	その他家族（兄弟なし）	30	36.7	40.0	23.3	0.0
家庭	核家族（兄弟あり）	813	65.6	27.9	5.5	1.0
	核家族（兄弟なし）	190	65.3	29.5	4.7	0.5
	その他家族（兄弟あり）	131	67.9	26.0	5.3	0.8
	その他家族（兄弟なし）	30	83.3	13.3	3.3	0.0
体育	核家族（兄弟あり）	813	52.4	36.5	9.1	2.0
	核家族（兄弟なし）	190	48.9	41.6	7.4	2.1
	その他家族（兄弟あり）	131	54.2	32.8	12.2	0.8
	その他家族（兄弟なし）	30	63.3	26.7	6.7	3.3
外国語	核家族（兄弟あり）	812	71.2	23.3	4.1	1.5
	核家族（兄弟なし）	190	65.8	29.5	3.7	1.1
	その他家族（兄弟あり）	131	71.0	22.9	5.3	0.8
	その他家族（兄弟なし）	30	66.7	30.0	0.0	3.3
道徳	核家族（兄弟あり）	814	65.7	26.2	6.1	2.0
	核家族（兄弟なし）	190	66.8	21.1	9.5	2.6
	その他家族（兄弟あり）	131	77.1	19.1	3.1	0.8
	その他家族（兄弟なし）	30	73.3	16.7	0.0	10.0

Ⅱ 本調査の結果 第2章 中学校3年生調査結果

	(%)	(n)	とても大切	まあ大切	あまり大切でない	まったく大切でない
学級活動（学活）	核家族（兄弟あり）	814	55.8	34.2	8.8	1.2
	核家族（兄弟なし）	190	54.2	35.3	8.9	1.6
	その他家族（兄弟あり）	130	60.0	34.6	4.6	0.8
	その他家族（兄弟なし）	30	70.0	23.3	0.0	6.7
総合的な学習の時間	核家族（兄弟あり）	813	56.3	36.0	6.2	1.5
	核家族（兄弟なし）	190	54.2	37.4	5.8	2.6
	その他家族（兄弟あり）	131	58.0	37.4	3.8	0.8
	その他家族（兄弟なし）	30	66.7	26.7	0.0	6.7
授業の内容	核家族（兄弟あり）	812	66.6	29.6	3.1	0.7
	核家族（兄弟なし）	190	63.7	33.7	2.1	0.5
	その他家族（兄弟あり）	130	73.8	22.3	3.8	0.0
	その他家族（兄弟なし）	29	72.4	20.7	3.4	3.4
生徒会（委員会）活動	核家族（兄弟あり）	813	52.6	36.9	8.9	1.6
	核家族（兄弟なし）	189	51.3	41.3	4.8	2.6
	その他家族（兄弟あり）	130	61.5	28.5	7.7	2.3
	その他家族（兄弟なし）	30	53.3	40.0	3.3	3.3
学校行事（校外学習や体育祭など）	核家族（兄弟あり）	814	67.9	24.6	6.6	0.9
	核家族（兄弟なし）	190	66.3	28.4	3.7	1.6
	その他家族（兄弟あり）	131	74.8	20.6	3.8	0.8
	その他家族（兄弟なし）	30	76.7	20.0	0.0	3.3
部活動	核家族（兄弟あり）	813	65.7	26.9	6.4	1.0
	核家族（兄弟なし）	190	69.5	24.2	4.2	2.1
	その他家族（兄弟あり）	131	75.6	15.3	7.6	1.5
	その他家族（兄弟なし）	30	53.3	23.3	13.3	10.0
給食の時間	核家族（兄弟あり）	813	68.3	26.2	4.4	1.1
	核家族（兄弟なし）	189	64.6	31.7	3.2	0.5
	その他家族（兄弟あり）	130	72.3	24.6	2.3	0.8
	その他家族（兄弟なし）	30	80.0	10.0	10.0	0.0
学校の決まりやルール	核家族（兄弟あり）	813	74.4	20.5	3.7	1.4
	核家族（兄弟なし）	190	72.6	21.1	4.2	2.1
	その他家族（兄弟あり）	131	77.1	19.8	3.1	0.0
	その他家族（兄弟なし）	30	70.0	20.0	6.7	3.3
先生との関係	核家族（兄弟あり）	814	67.2	26.9	4.4	1.5
	核家族（兄弟なし）	190	61.6	32.6	4.7	1.1
	その他家族（兄弟あり）	131	78.6	19.1	2.3	0.0
	その他家族（兄弟なし）	30	63.3	23.3	6.7	6.7
友達との関係	核家族（兄弟あり）	814	84.0	13.5	1.8	0.6
	核家族（兄弟なし）	190	81.1	16.8	1.6	0.5
	その他家族（兄弟あり）	131	85.5	12.2	1.5	0.8
	その他家族（兄弟なし）	30	86.7	10.0	3.3	0.0

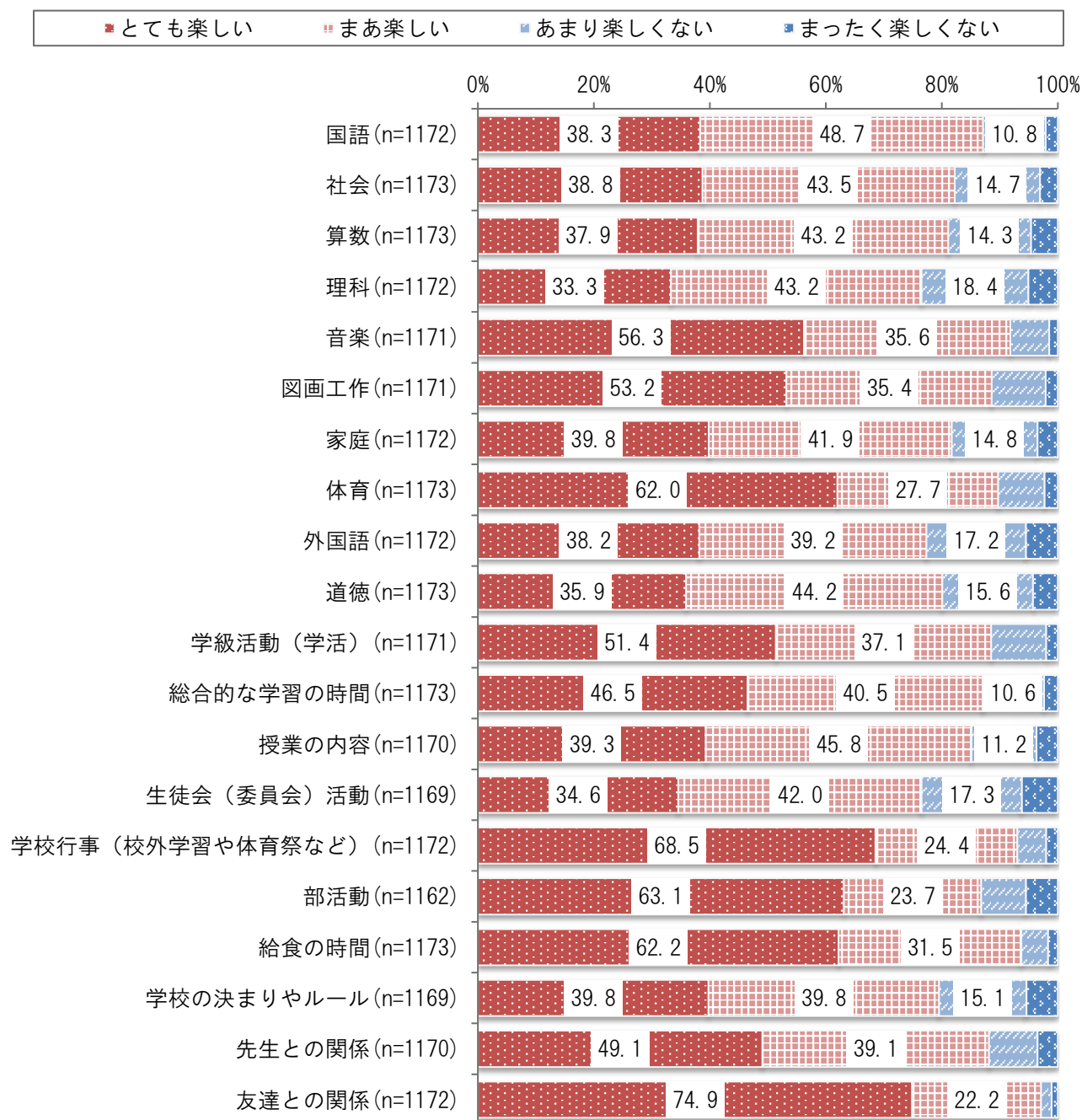
② 授業・授業以外で楽しいと感じている項目（問8）

授業・授業以外で楽しいと感じている項目にみると、「とても楽しい」の割合は「友達との関係」（74.9%）が最も高く、次いで「学校行事（校外学習や体育祭など）」（68.5%）、「部活動」（63.1%）となっている。

一方、「あまり楽しくない」の割合は「理科」（18.4%）が最も高く、次いで「生徒会（委員会）活動」（17.3%）、「外国語」（17.2%）となっている。

性別にみると、「理科」において、「とても楽しい」の割合は「男性」（41.6%）で「女性」（25.0%）より16.6ポイント高い。

図表11-2-4 楽しいと感じている項目〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

図表11-2-5 楽しいと感じている項目〔性別〕

	(%)	(n)	とても楽しい	まあ楽しい	あまり楽しくない	まったく楽しくない
国語	男性	579	42.8	44.0	10.7	2.4
	女性	588	33.7	53.4	11.1	1.9
社会	男性	580	47.9	37.2	11.4	3.4
	女性	588	29.8	49.8	17.9	2.6
算数	男性	580	44.1	41.2	10.9	3.8
	女性	588	31.6	45.2	17.9	5.3
理科	男性	579	41.6	40.1	14.3	4.0
	女性	588	25.0	46.3	22.6	6.1
音楽	男性	579	49.7	38.2	9.5	2.6
	女性	587	62.9	33.0	3.7	0.3
図画工作	男性	579	48.5	37.5	10.5	3.5
	女性	587	57.8	33.4	8.0	0.9
家庭	男性	580	40.2	39.7	15.3	4.8
	女性	587	39.4	44.3	14.1	2.2
体育	男性	580	67.8	23.1	7.2	1.9
	女性	588	56.3	32.3	8.7	2.7
外国語	男性	579	35.1	39.4	18.3	7.3
	女性	588	41.0	39.3	16.2	3.6
道徳	男性	580	39.7	41.7	13.3	5.3
	女性	588	32.0	46.8	17.9	3.4
学級活動（学活）	男性	579	50.3	38.7	8.3	2.8
	女性	587	52.3	35.6	10.7	1.4
総合的な学習の時間	男性	580	46.9	41.0	9.1	2.9
	女性	588	45.9	40.1	12.1	1.9
授業の内容	男性	579	44.2	43.0	8.8	4.0
	女性	586	34.3	48.6	13.7	3.4
生徒会（委員会）活動	男性	576	35.4	39.6	16.7	8.3
	女性	588	33.5	44.6	17.9	4.1
学校行事（校外学習や体育祭など）	男性	579	65.1	26.1	5.9	2.9
	女性	588	71.8	22.8	4.3	1.2
部活動	男性	575	64.5	23.0	6.6	5.9
	女性	582	61.5	24.4	8.9	5.2
給食の時間	男性	580	64.0	30.7	3.6	1.7
	女性	588	60.2	32.5	5.6	1.7
学校の決まりやルール	男性	579	42.0	38.3	14.7	5.0
	女性	585	37.3	41.4	15.6	5.8
先生との関係	男性	579	49.9	39.6	6.9	3.6
	女性	586	48.0	38.7	9.9	3.4
友達との関係	男性	580	73.6	23.4	1.7	1.2
	女性	587	76.0	21.1	1.9	1.0

図表11-2-6 大切/楽しいと感じている項目 [大切さと楽しさ比較]

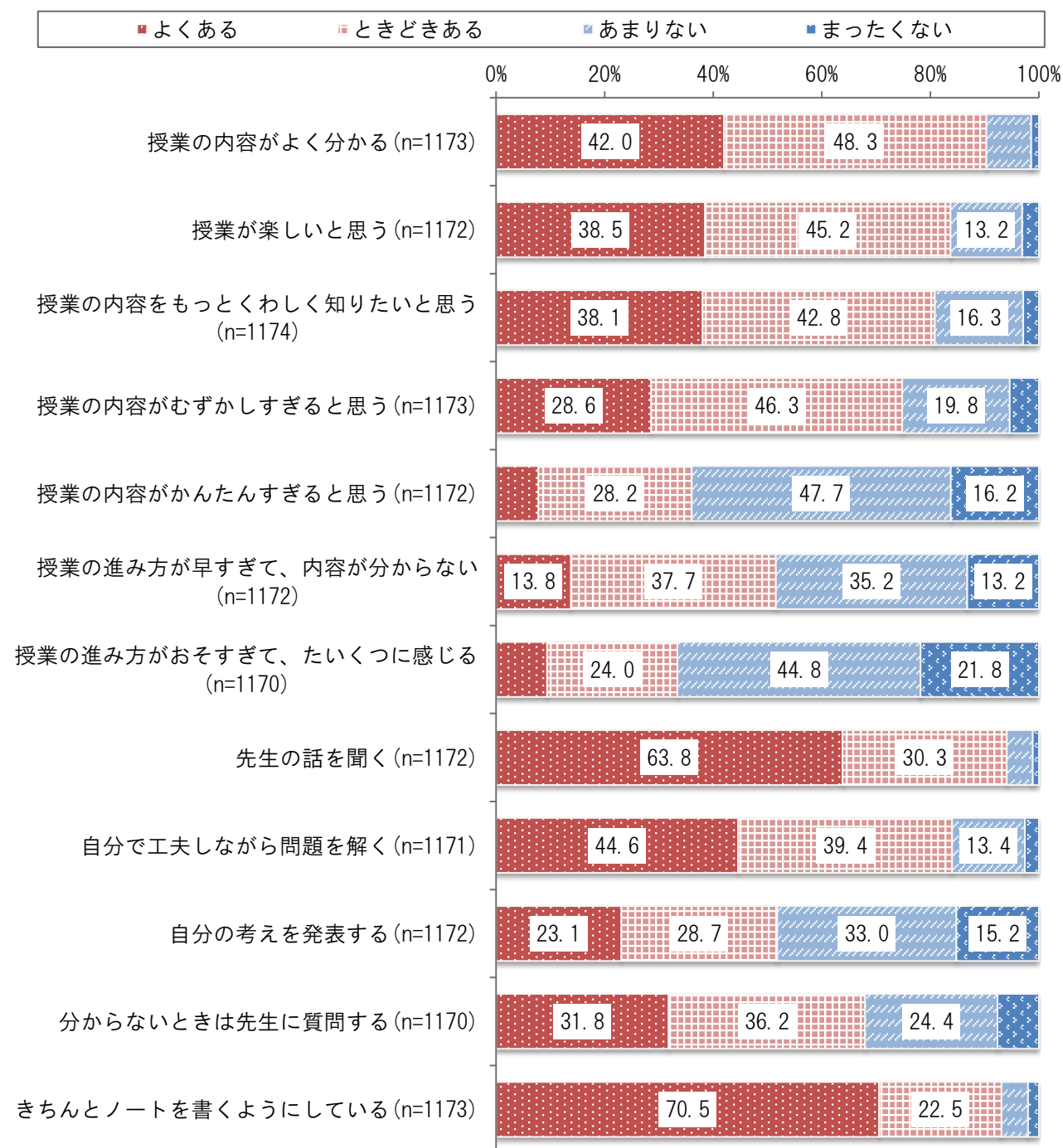
		(n)	とても大切/楽しい	まあ大切/楽しい	あまり大切でない/楽しくない	まったく大切でない/楽しくない
		(%)				
国語	大切さについて	577	70.0	26.7	0.0	3.3
	楽しさについて	588	38.3	48.7	10.8	2.1
社会	大切さについて	579	56.7	36.7	3.3	3.3
	楽しさについて	588	38.8	43.5	14.7	3.1
算数	大切さについて	579	56.7	33.3	3.3	6.7
	楽しさについて	587	37.9	43.2	14.3	4.6
理科	大切さについて	578	40.0	40.0	16.7	3.3
	楽しさについて	584	33.3	43.2	18.4	5.1
音楽	大切さについて	578	40.0	43.3	10.0	6.7
	楽しさについて	586	56.3	35.6	6.7	1.5
図画工作	大切さについて	578	36.7	40.0	23.3	0.0
	楽しさについて	585	53.2	35.4	9.3	2.1
家庭	大切さについて	578	83.3	13.3	3.3	0.0
	楽しさについて	588	39.8	41.9	14.8	3.5
体育	大切さについて	579	63.3	26.7	6.7	3.3
	楽しさについて	587	62.0	27.7	8.0	2.3
外国語	大切さについて	578	66.7	30.0	0.0	3.3
	楽しさについて	587	38.2	39.2	17.2	5.5
道徳	大切さについて	579	73.3	16.7	0.0	10.0
	楽しさについて	588	35.9	44.2	15.6	4.3
学級活動（学活）	大切さについて	577	70.0	23.3	0.0	6.7
	楽しさについて	588	51.4	37.1	9.5	2.0
総合的な学習の時間	大切さについて	578	66.7	26.7	0.0	6.7
	楽しさについて	588	46.5	40.5	10.6	2.4
授業の内容	大切さについて	578	72.4	20.7	3.4	3.4
	楽しさについて	585	39.3	45.8	11.2	3.7
生徒会（委員会）活動	大切さについて	576	53.3	40.0	3.3	3.3
	楽しさについて	588	34.6	42.0	17.3	6.2
学校行事（校外学習や体育祭など）	大切さについて	579	76.7	20.0	0.0	3.3
	楽しさについて	588	68.5	24.4	5.0	2.0
部活動	大切さについて	579	53.3	23.3	13.3	10.0
	楽しさについて	587	63.1	23.7	7.7	5.5
給食の時間	大切さについて	578	80.0	10.0	10.0	0.0
	楽しさについて	586	62.2	31.5	4.6	1.7
学校の決まりやルール	大切さについて	579	70.0	20.0	6.7	3.3
	楽しさについて	587	39.8	39.8	15.1	5.4
先生との関係	大切さについて	579	63.3	23.3	6.7	6.7
	楽しさについて	588	49.1	39.1	8.4	3.5
友達との関係	大切さについて	579	86.7	10.0	3.3	0.0
	楽しさについて	588	74.9	22.2	1.8	1.1

③ 授業への適応状況及び授業の主体的な取組（問9）

授業への適応状況及び授業の主体的な取組にみると、「よくある」の割合は「きちんとノートを書くようにしている」（70.5%）が最も高く、次いで「先生の話聞く」（63.8%）、「自分で工夫しながら問題を解く」（44.6%）となっている。

性別にみると、「きちんとノートを書くようにしている」において、「よくある」の割合は「男性」（61.4%）で「女性」（79.4%）より18ポイント低い。

図表Ⅱ-2-7 授業への適応状況及び授業の主体的な取組〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-2-8 授業への適応状況及び授業の主体的な取組〔性別〕

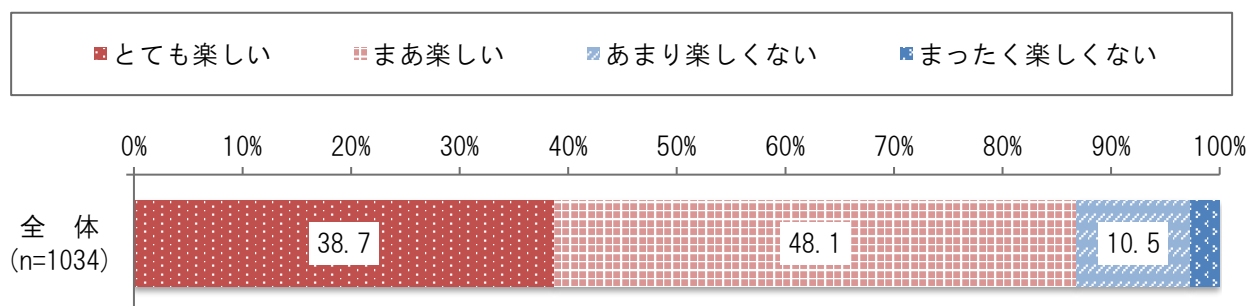
	(%)	(n)	よくある	ときどきある	あまりない	まったくない
授業の内容がよく分かる	男性	580	 42.2	 48.4	 7.8	 1.6
	女性	588	 41.8	 48.0	 8.8	 1.4
授業が楽しいと思う	男性	579	 40.6	 44.0	 12.1	 3.3
	女性	588	 36.4	 46.4	 14.3	 2.9
授業の内容をもっとくわしく知りたいと思う	男性	581	 40.3	 41.8	 15.1	 2.8
	女性	588	 35.9	 43.7	 17.3	 3.1
授業の内容がむずかしすぎると思う	男性	580	 29.3	 46.0	 18.4	 6.2
	女性	588	 27.9	 46.6	 20.9	 4.6
授業の内容がかんたんすぎると思う	男性	580	 11.6	 32.6	 41.4	 14.5
	女性	587	 4.1	 24.0	 53.8	 18.1
授業の進み方が早すぎて、内容が分からない	男性	579	 13.6	 38.3	 33.7	 14.3
	女性	588	 13.9	 37.1	 36.7	 12.2
授業の進み方がおそすぎて、たいくつに感じる	男性	578	 12.5	 24.6	 44.5	 18.5
	女性	587	 6.3	 23.3	 45.1	 25.2
先生の話聞く	男性	580	 59.3	 33.4	 5.5	 1.7
	女性	587	 68.3	 27.1	 4.1	 0.5
自分で工夫しながら問題を解く	男性	578	 44.1	 39.8	 13.5	 2.6
	女性	588	 44.7	 39.1	 13.4	 2.7
自分の考えを発表する	男性	579	 27.6	 30.6	 28.5	 13.3
	女性	588	 18.5	 26.7	 37.6	 17.2
分からないときは先生に質問する	男性	577	 32.9	 35.5	 23.7	 7.8
	女性	588	 30.6	 36.7	 25.2	 7.5
きちんとノートを書くようにしている	男性	580	 61.4	 29.0	 7.4	 2.2
	女性	588	 79.4	 16.2	 2.6	 1.9

④ 学校生活の楽しさ（問 10）

学校生活の楽しさにみると、「まあ楽しい」が48.1%で高い。

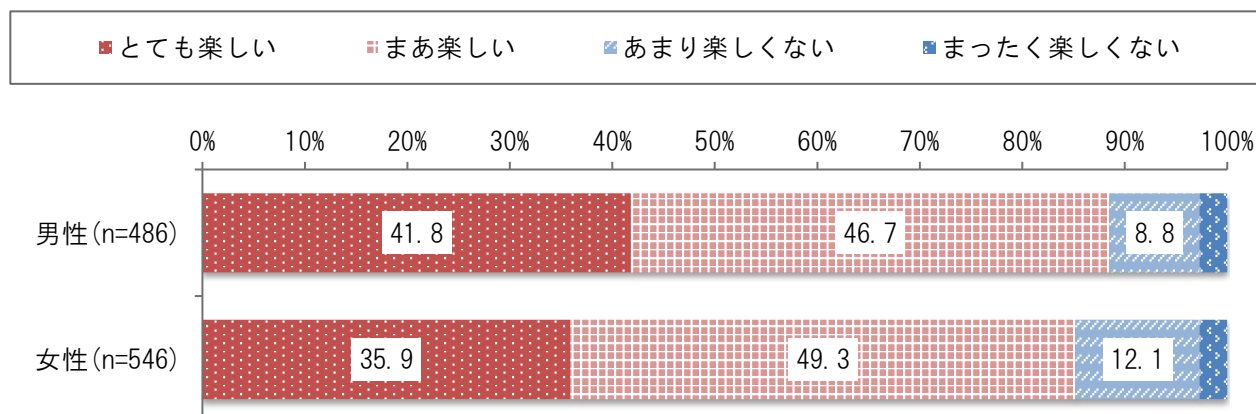
性別にみると、「とても楽しい」の割合は「男性」（41.8%）で、「女性」（35.9%）より5.9ポイント高い。

図表Ⅱ-2-9 学校生活の楽しさ [全体]



※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-2-10 学校生活の楽しさ [性別]



※5%以下の数値を非表示にする。

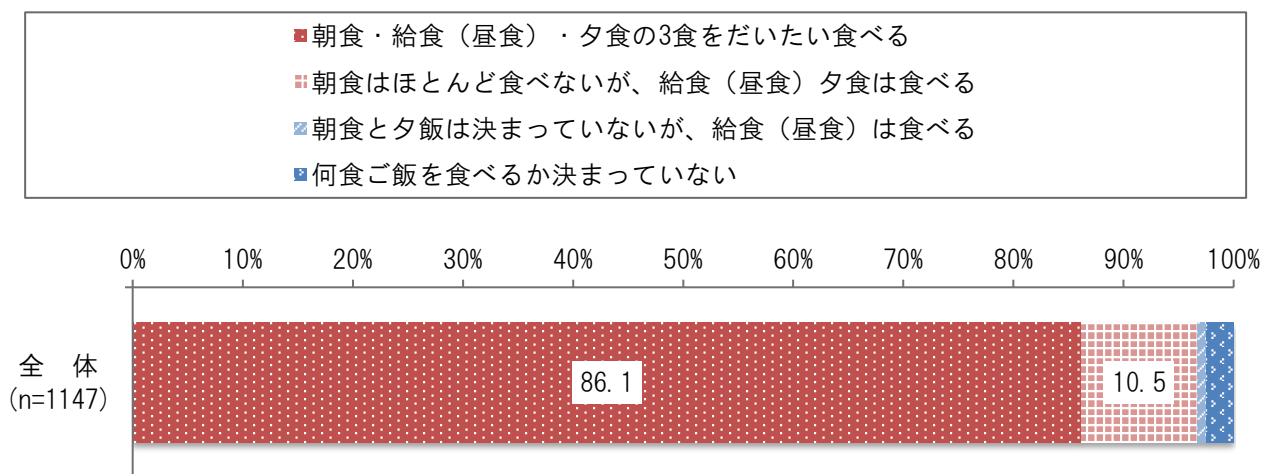
⑤ 生活習慣（朝食）（問4）

生活習慣（朝食）にみると、「朝食・給食（昼食）・夕食の3食をだいたい食べる」が86.1%で高い。

授業適応・主体性にみると、「先生の話」において、「朝食・給食（昼食）・夕食の3食をだいたい食べる」の割合は「（思ったり考えたりすること）ある」（87.5%）で、「（思ったり考えたりすること）なし」（65.2%）より22.3ポイント高い。

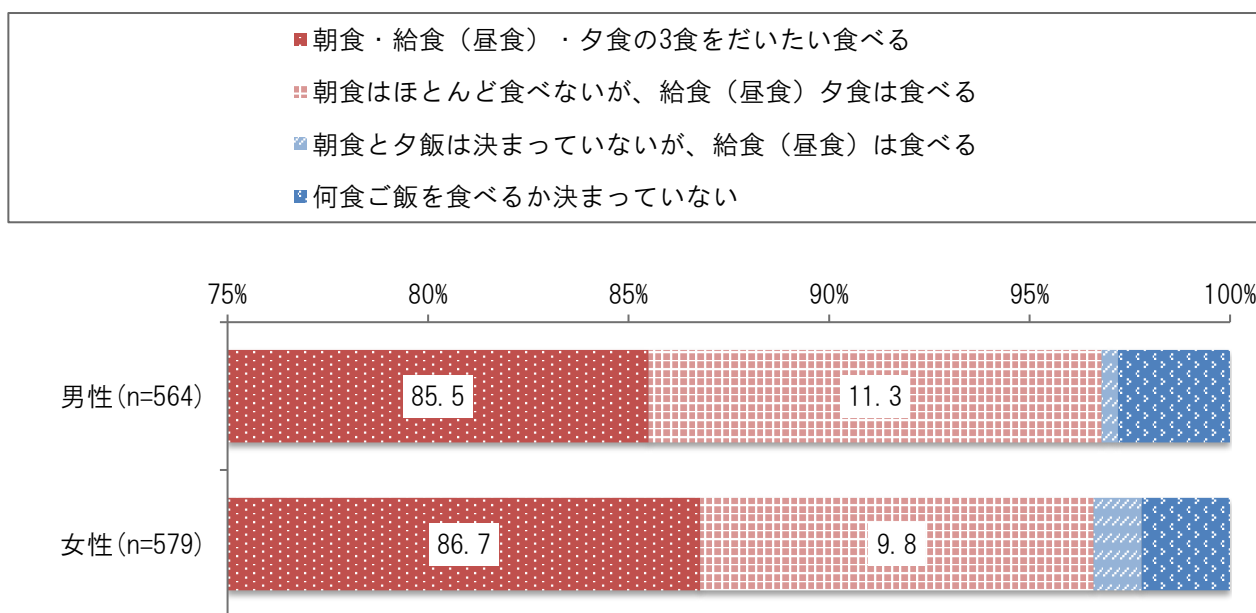
家族構成別にみると、「朝食・給食（昼食）・夕食の3食をだいたい食べる」の割合は「その他家族（兄弟あり）」が90.7%で最も高い。

図表Ⅱ-2-11 生活習慣（朝食）〔全体〕



※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-2-12 生活習慣（朝食）〔性別〕



※5%以下の数値を非表示にする。

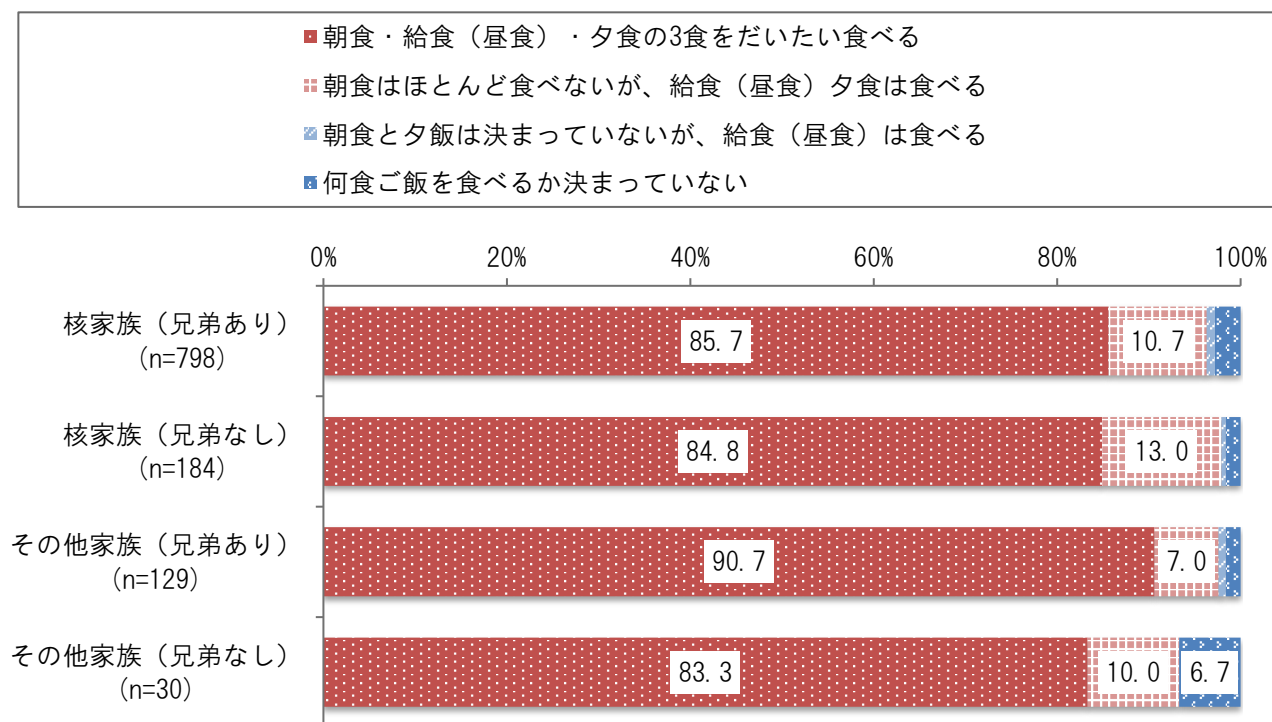
図表Ⅱ-2-13 生活習慣（朝食）〔授業適応・主体性〕

		(n)	朝食・給食 (昼食)・夕 食の3食をだ いたい食べる	朝食はほとん ど食べない が、給食(昼 食)夕食は食 べる	朝食と夕飯は 決まっていな いが、給食 (昼食)は食 べる	何食ご飯を食 べるか決まっ ていない
(%)						
授業の内容がよく分かる	ある	1034	87.3	9.8	0.8	2.1
	なし	112	75.9	17.0	0.9	6.3
授業が楽しいと思う	ある	957	88.1	9.7	0.5	1.7
	なし	188	76.6	14.4	2.1	6.9
授業の内容をもっとくわしく知りたいと思う	ある	926	88.0	9.5	0.6	1.8
	なし	221	78.3	14.9	1.4	5.4
授業の内容がむずかしすぎると思う	ある	857	86.2	11.0	0.7	2.1
	なし	289	86.2	9.0	1.0	3.8
授業の内容がかんたんすぎると思う	ある	413	91.5	6.3	0.7	1.5
	なし	732	83.2	12.8	0.8	3.1
授業の進み方が早すぎて、内容が分からない	ある	588	86.9	10.9	0.7	1.5
	なし	557	85.5	10.1	0.9	3.6
授業の進み方がおそすぎて、たいくつに感じる	ある	380	89.2	8.4	0.8	1.6
	なし	763	84.8	11.4	0.8	3.0
先生の話聞く	ある	1076	87.5	9.9	0.7	1.8
	なし	69	65.2	18.8	1.4	14.5
自分で工夫しながら問題を解く	ある	957	89.1	8.7	0.5	1.7
	なし	187	71.1	19.8	2.1	7.0
自分の考えを発表する	ある	589	88.8	8.1	0.8	2.2
	なし	556	83.5	12.9	0.7	2.9
分からないときは先生に質問する	ある	772	89.2	8.5	0.8	1.4
	なし	371	80.1	14.3	0.8	4.9
きちんとノートを書くようにしている	ある	1065	87.4	9.7	0.8	2.2
	なし	81	70.4	21.0	1.2	7.4

※「ある」は「よくある」+「ときどきある」、「なし」は「あまりない」+「まったくない」で合併した数値を示す。

Ⅱ 本調査の結果 第2章 中学3年生調査結果

図表Ⅱ-2-14 生活習慣（朝食）〔家族構成別〕



※5%以下の数値を非表示にする。

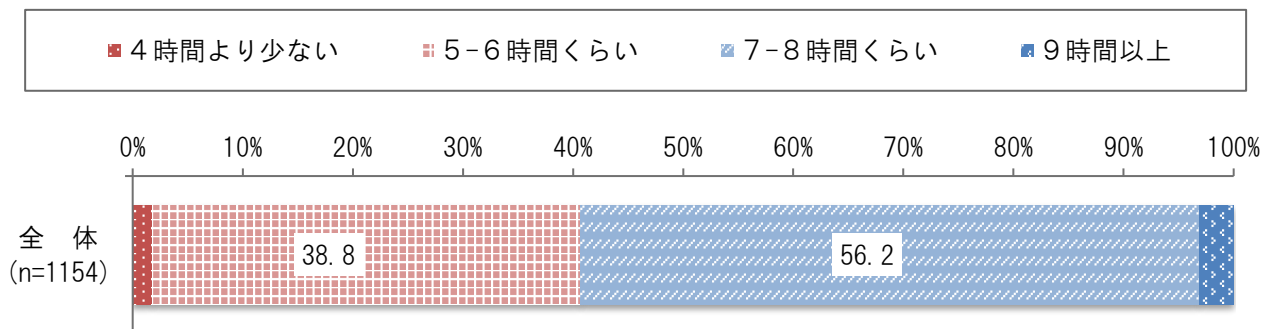
⑥ 生活習慣（睡眠時間）（問5）

生活習慣（睡眠時間）にみると、「7-8時間くらい」が56.2%で高い。

授業適応・主体性にみると、「授業の内容がよく分かる」において、「7-8時間くらい」の割合は「(思ったり考えたりすること)ある」(57.6%)で、「(思ったり考えたりすること)なし」(42.9%)より14.7ポイント高い。

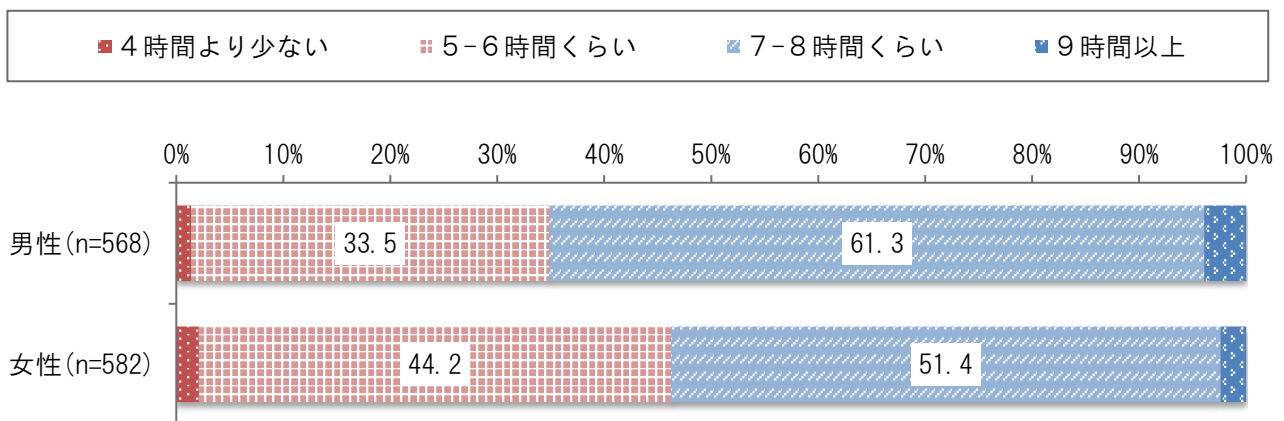
家族構成別にみると、「4時間より少ない」の割合は「その他家族(兄弟なし)」が46.7%で最も高い。

図表Ⅱ-2-15 生活習慣（睡眠時間）[全体]



※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-2-16 生活習慣（睡眠時間）[性別]



※5%以下の数値を非表示にする。

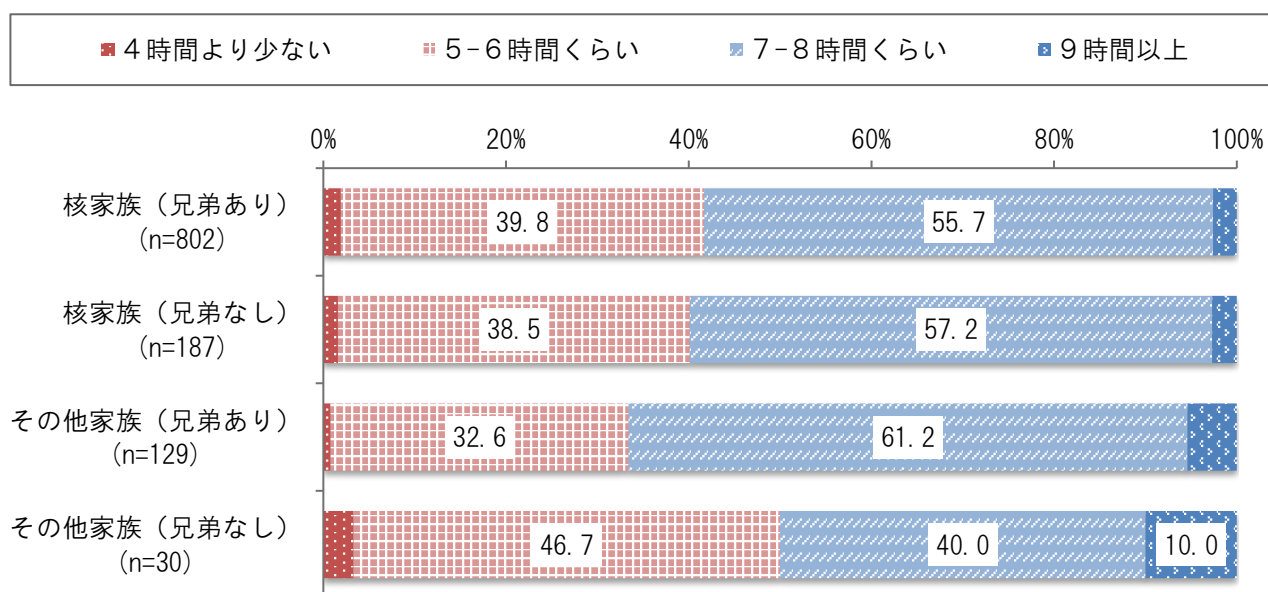
Ⅱ 本調査の結果 第2章 中学3年生調査結果

図表Ⅱ-2-17 生活習慣（睡眠時間）〔授業適応・主体性〕

	(%)	(n)	4時間より 少ない	5-6時間 くらい	7-8時間 くらい	9時間以上
授業の内容がよく分かる	ある	1041	1.7	37.9	57.6	2.7
	なし	112	2.7	47.3	42.9	7.1
授業が楽しいと思う	ある	963	1.5	37.5	58.4	2.7
	なし	189	3.7	46.0	45.0	5.3
授業の内容をもっとくわしく知りたいと思う	ある	932	1.7	38.0	57.5	2.8
	なし	222	2.3	42.3	50.9	4.5
授業の内容がむずかしすぎると思う	ある	861	1.7	39.3	56.0	3.0
	なし	292	2.1	37.7	56.8	3.4
授業の内容がかんたんすぎると思う	ある	415	1.7	36.9	58.1	3.4
	なし	737	1.9	39.9	55.2	3.0
授業の進み方が早すぎて、内容が分からない	ある	593	1.9	40.6	54.3	3.2
	なし	559	1.8	36.9	58.3	3.0
授業の進み方がおそすぎて、たいくつに感じる	ある	382	1.0	39.8	56.3	2.9
	なし	768	2.2	38.4	56.1	3.3
先生の話聞く	ある	1083	1.8	38.5	56.9	2.9
	なし	69	2.9	43.5	46.4	7.2
自分で工夫しながら問題を解く	ある	963	1.7	38.8	56.6	2.9
	なし	188	2.7	39.4	53.7	4.3
自分の考えを発表する	ある	594	1.2	38.2	57.6	3.0
	なし	558	2.5	39.6	54.7	3.2
分からないときは先生に質問する	ある	779	1.8	38.4	57.1	2.7
	なし	371	1.9	39.9	54.2	4.0
きちんとノートを書くようにしている	ある	1072	1.6	38.9	56.9	2.6
	なし	81	4.9	38.3	46.9	9.9

※「ある」は「よくある」+「ときどきある」、「なし」は「あまりない」+「まったくない」で合併した数値を示す。

図表Ⅱ-2-18 生活習慣（睡眠時間）〔家族構成別〕



※5%以下の数値を非表示にする。

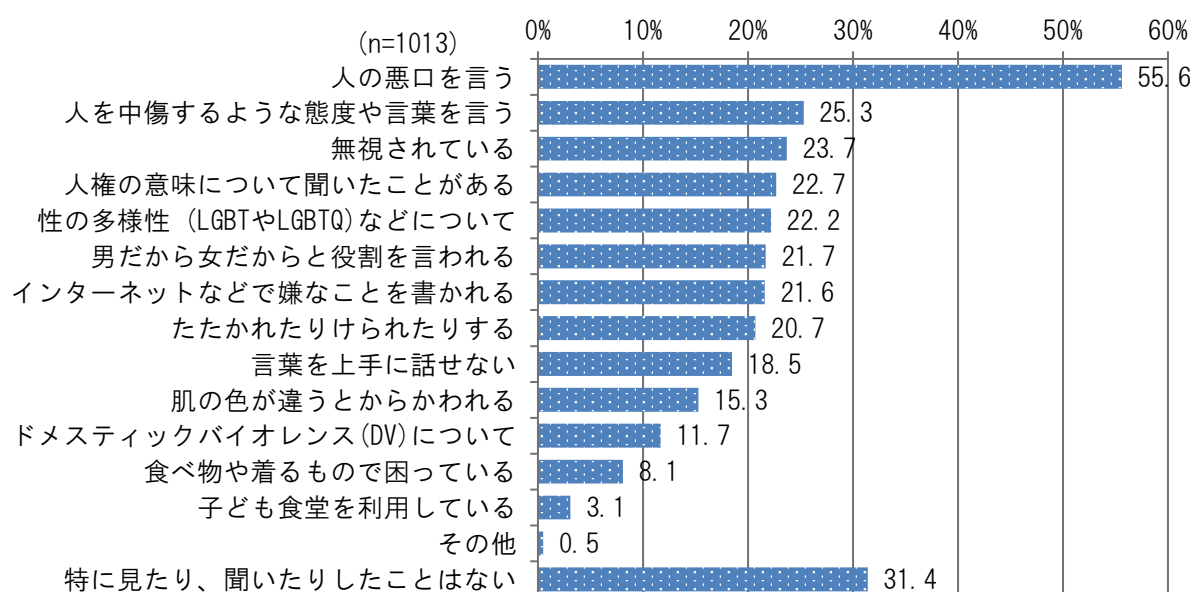
3. 相談や支援に関すること

① 人権に関する事柄の状況（見たり聞いたりしたことがあること）（問 17）

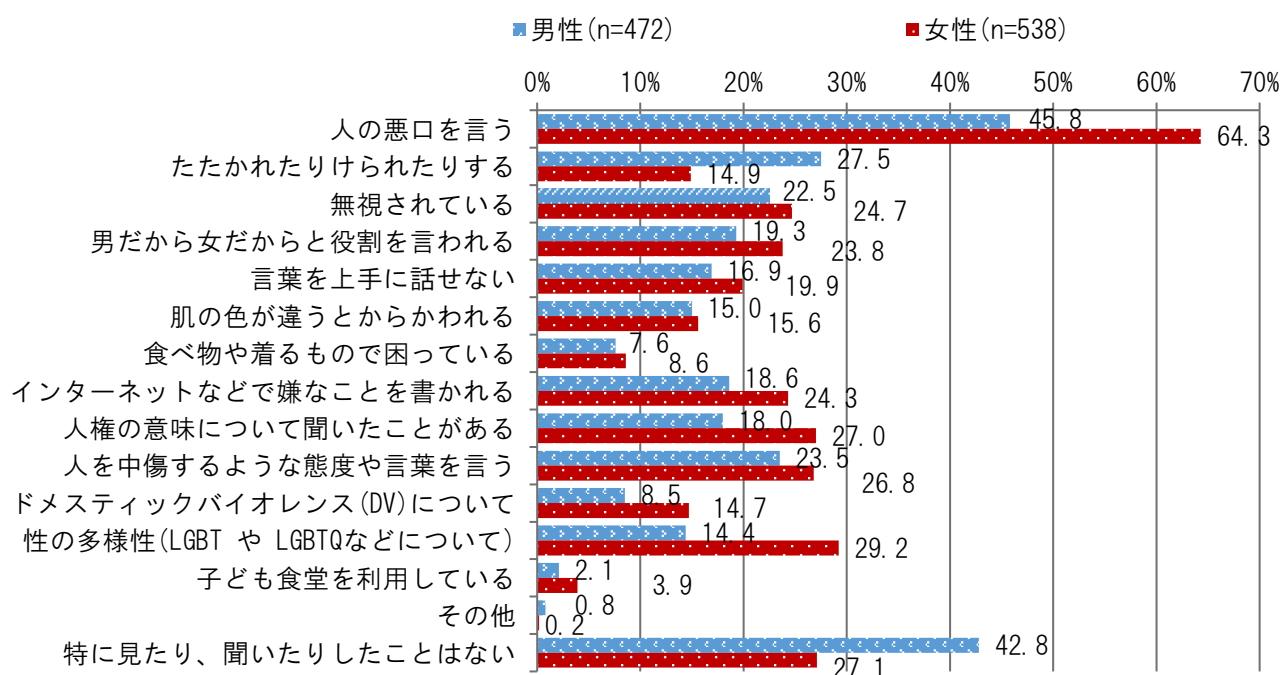
人権に関する事柄の状況（見たり聞いたりしたことがあること）にみると、「人の悪口を言う」の割合が55.6%で最も高く、次いで「人を中傷するような態度や言葉を言う」が25.3%、「無視されている」が23.7%となっている。

性別にみると、「人の悪口を言う」の割合は「男性」（45.8%）で「女性」（64.3%）より18.5ポイント低い。

図表11-2-19 人権に関する事柄の状況（見たり聞いたりしたことがあること）[全体]



図表11-2-20 人権に関する事柄の状況（見たり聞いたりしたことがあること）[性別]

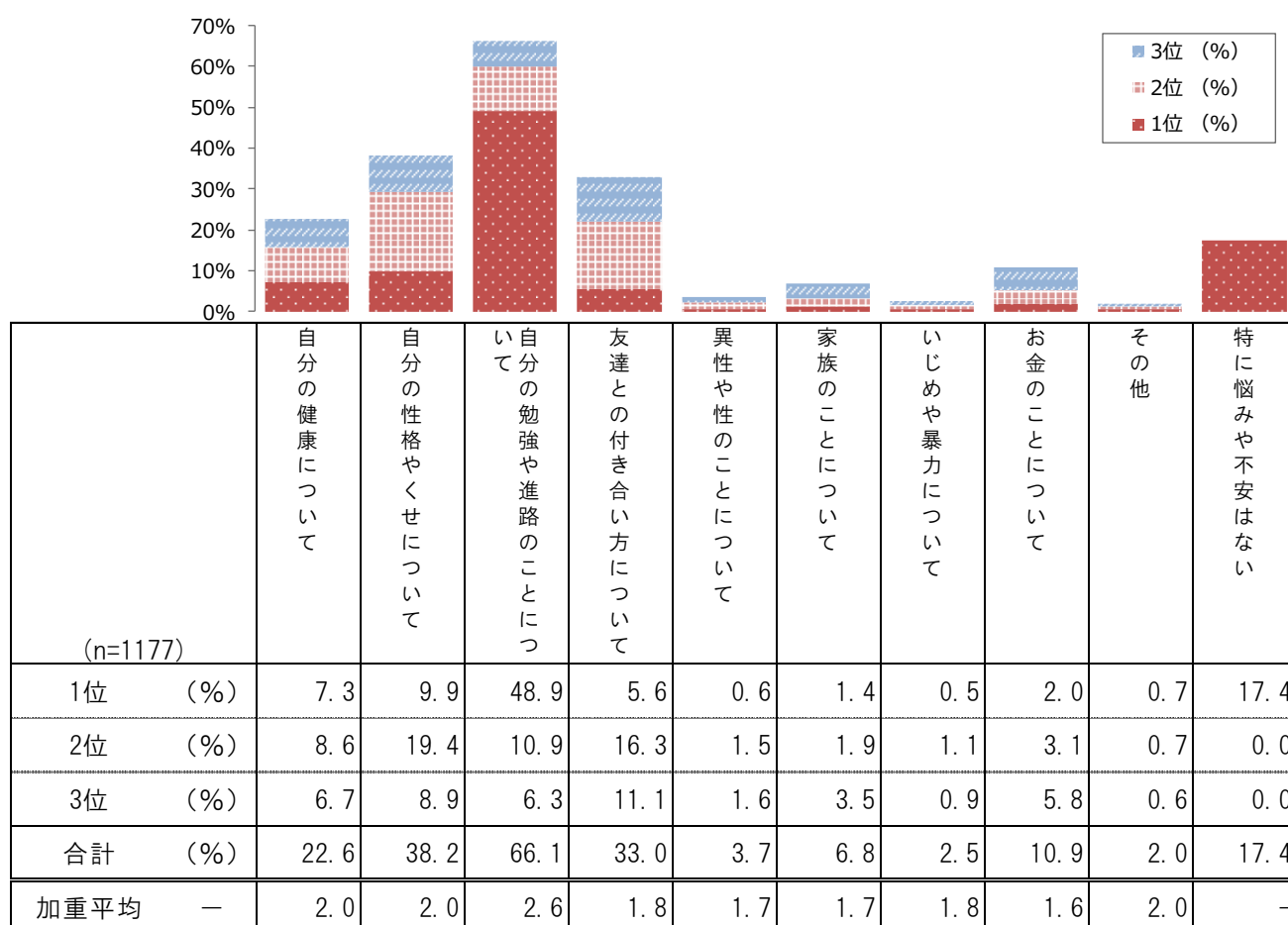


② 不安になったりする項目（問15）

不安になったりする項目にみると、「1位～3位の合計比率」は「自分の勉強や進路のことについて」（66.1%）が最も高く、次いで「自分の性格やくせについて」（38.2%）、「友達との付き合い方について」（33.0%）となっている。

性別にみると、「友達との付き合い方について」の割合は「男性」（25.6%）で「女性」（44.0%）より18.4ポイント低い。

図表Ⅱ-2-21 不安になったりする項目〔全体〕



図表Ⅱ-2-22 不安になったりする項目（1位～3位合併）〔性別〕

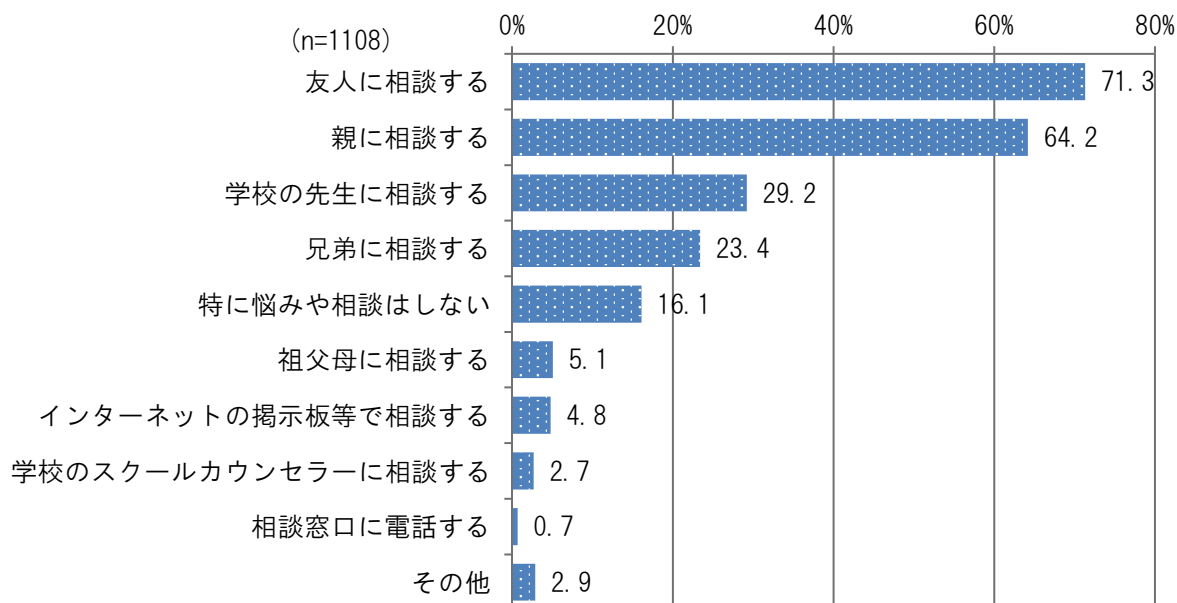
(%)	自分の健康について	自分の性格やくせについて	自分の勉強や進路のことについて	友達との付き合い方について	異性や性のことについて	家族のことについて	いじめや暴力について	お金のことについて	特に悩みや不安はない	その他
男性(n=540)	28.1	34.3	62.0	25.6	2.2	5.6	2.6	12.6	25.0	1.3
女性(n=568)	19.9	46.5	77.1	44.0	5.6	8.8	2.5	10.0	12.3	2.8

③ 不安や悩みの相談先（問 16）

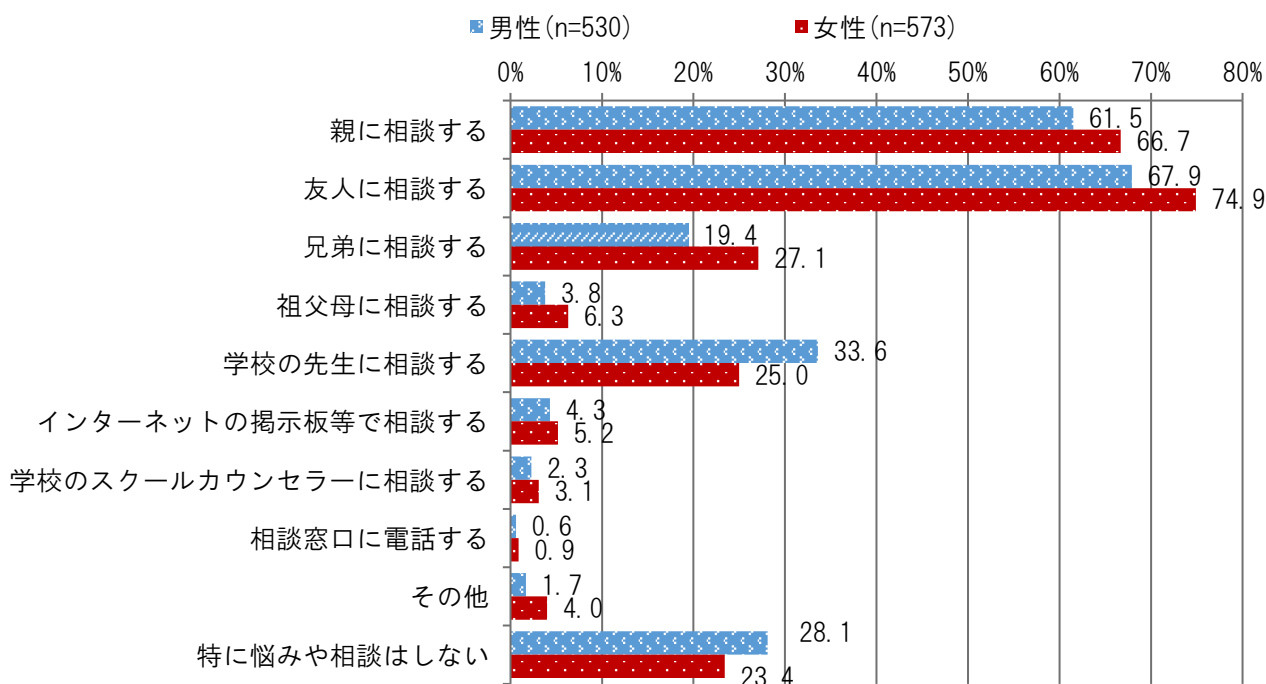
不安や悩みの相談先にみると、「友人に相談する」の割合が71.3%で最も高く、次いで「親に相談する」が64.2%、「学校の先生に相談する」が29.2%となっている。

性別にみると、「学校の先生に相談する」の割合は「男性」（33.6%）で、「女性」（25.0%）より8.6ポイント高い。

図表Ⅱ-2-23 不安や悩みの相談先 [全体]

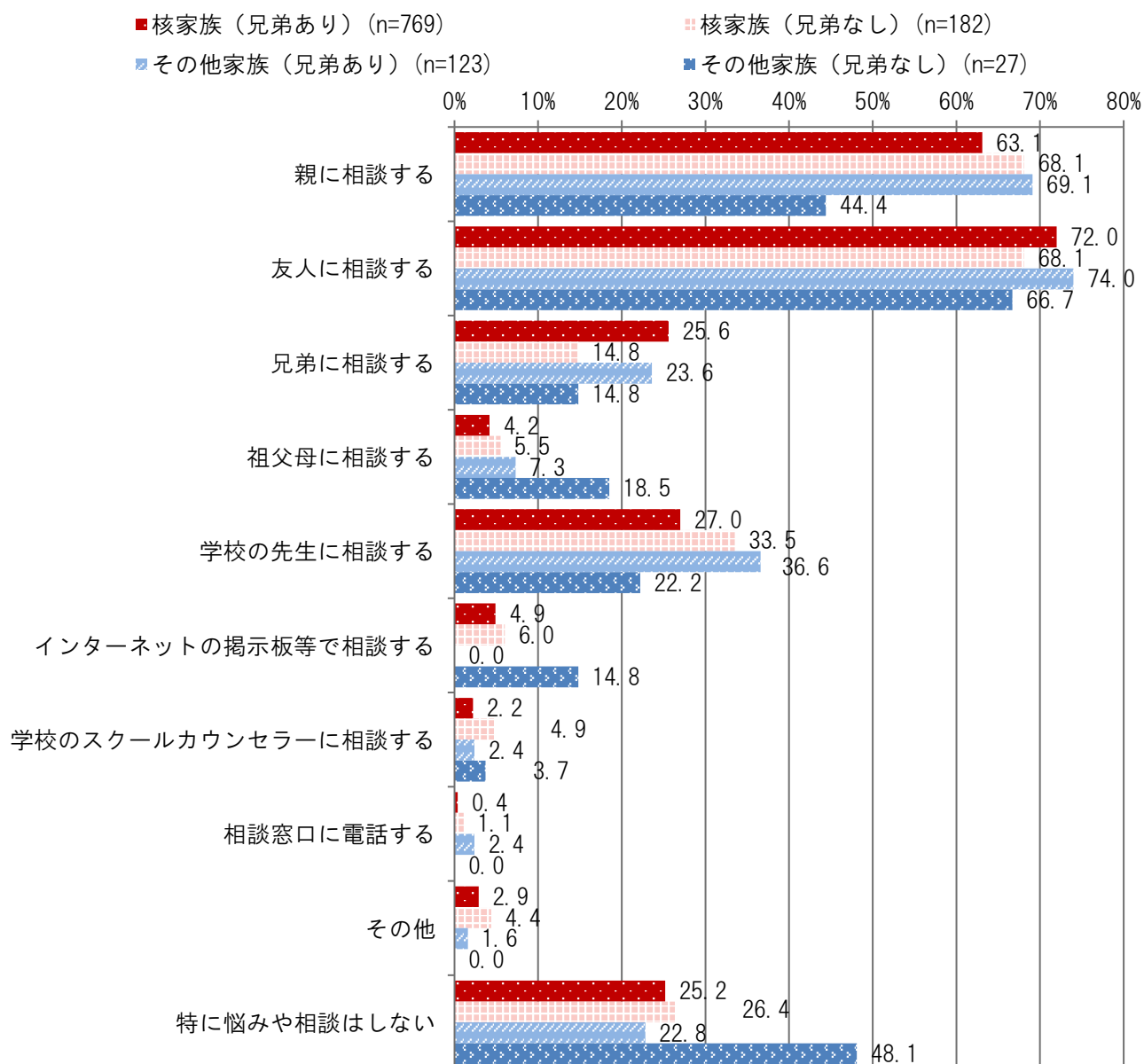


図表Ⅱ-2-24 不安や悩みの相談先 [性別]



Ⅱ 本調査の結果 第2章 中学3年生調査結果

図表Ⅱ-2-25 不安や悩みの相談先〔家族構成別〕

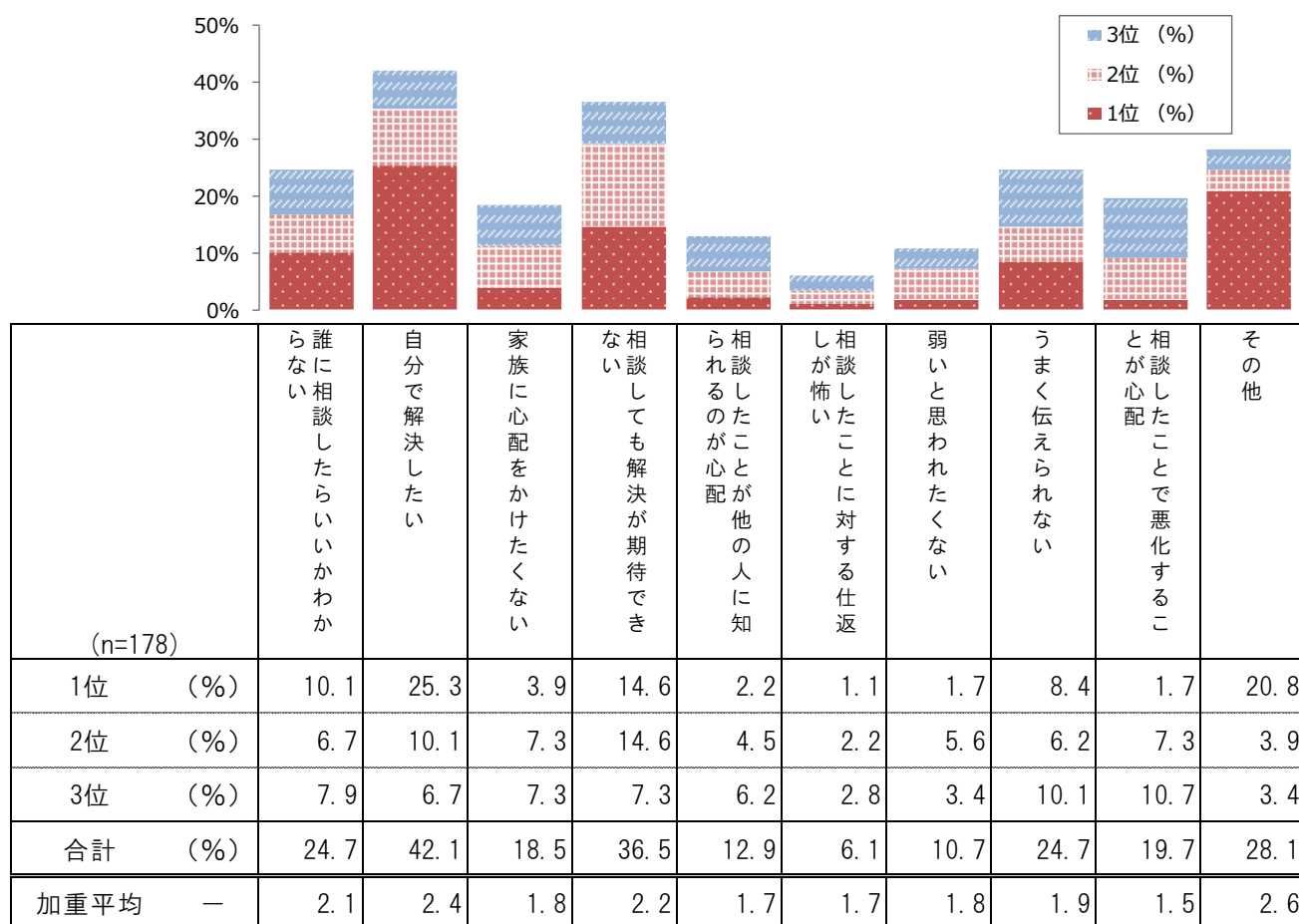


④ 「特に悩みや相談はしない」理由（問 16-1）

「特に悩みや相談はしない」理由にみると、その他を除いて「1位～3位の合計比率」は「自分で解決したい」（42.1%）が最も高く、次いで「相談しても解決が期待できない」（36.5%）、「誰に相談したらいいかわからない」（24.7%）となっている。

性別にみると、「相談しても解決が期待できない」の割合は「男性」（31.6%）で「女性」（55.6%）より24ポイント低い。

図表Ⅱ-2-26 「特に悩みや相談はしない」理由〔全体〕



図表Ⅱ-2-27 「特に悩みや相談はしない」理由（1位～3位合併）〔性別〕

	誰に相談したらいいかわからない	自分で解決したい	家族に心配をかけたくない	相談しても解決が期待できない	相談したことが他の人に知られるのが心配	相談したことに對する仕返し	弱いと思われたくない	うまく伝えられない	相談したことが心で悪化する	その他
(%)										
男性 (n=95)	26.3	53.7	16.8	31.6	11.6	6.3	6.3	26.3	15.8	36.8
女性 (n=63)	28.6	34.9	27.0	55.6	19.0	7.9	19.0	28.6	31.7	22.2

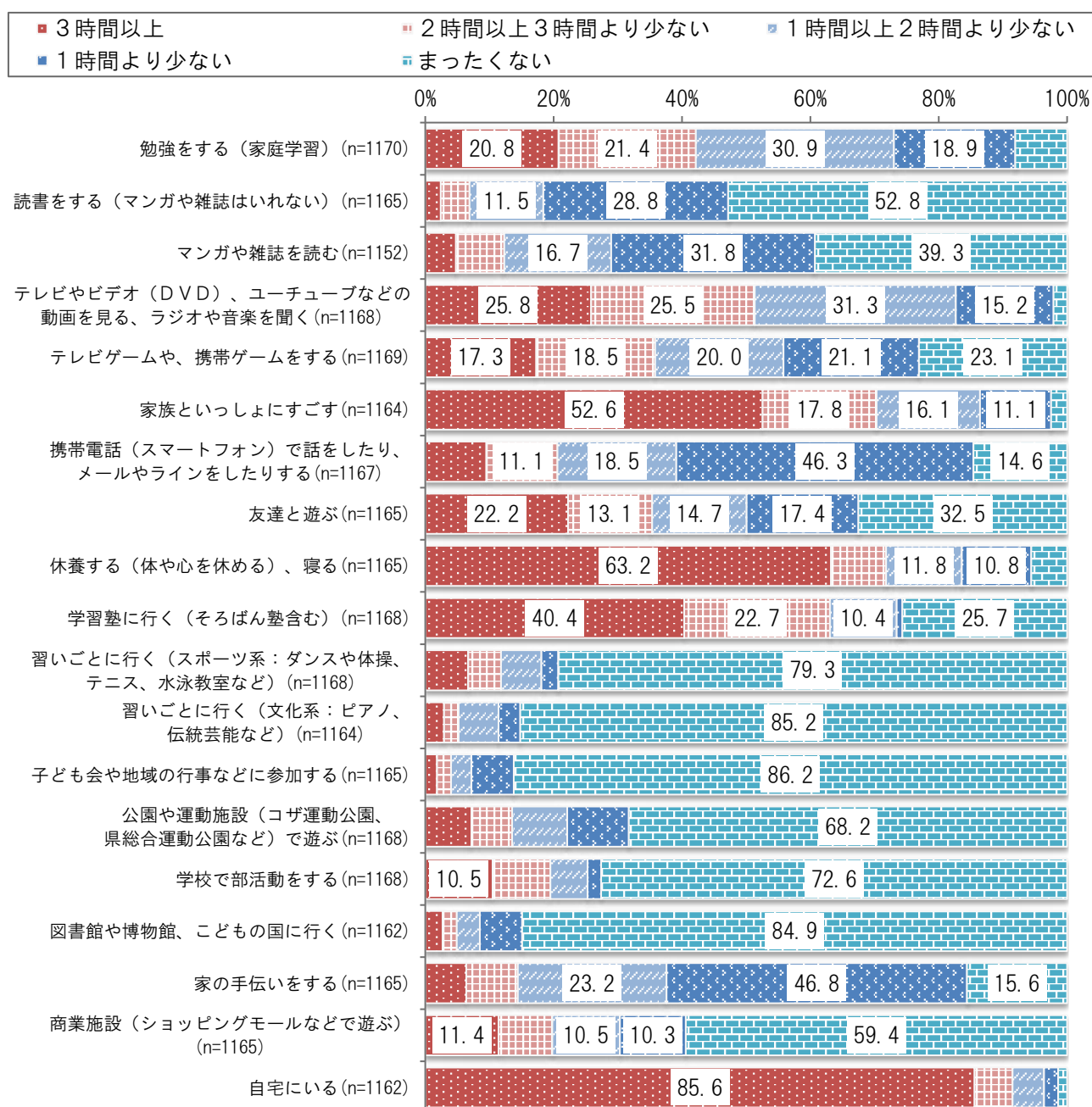
4. 青少年の健全育成に関すること

① 平日の放課後の過ごし方（問11）

平日の放課後の過ごし方にみると、「3時間以上」の割合は「自宅にいる」（85.6%）が最も高く、次いで「休養する（体や心を休める）、寝る」（63.2%）、「家族といっしょにすごす」（52.6%）となっている。

平日の放課後と休日の比較にみると、「勉強をする（家庭学習）」において、「3時間以上」の割合は「平日」（20.8%）で、「休日」（31.2%）より10.4ポイント低い。

図表11-2-28 平日の放課後の過ごし方〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

図表11-2-29 平日の放課後と休日の過ごし方〔平日と休日の比較〕

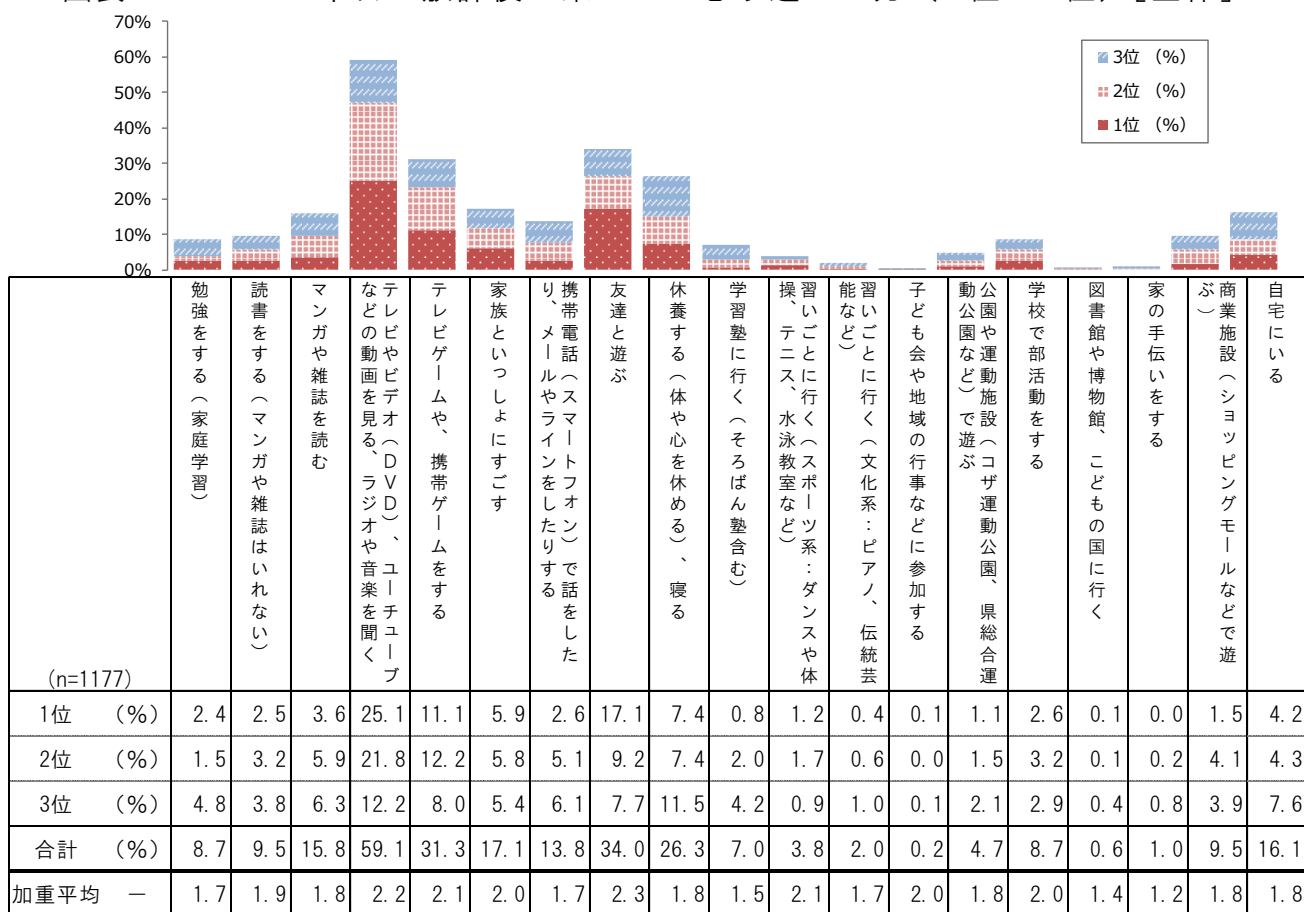
	(%)	(n)	3時間以上	2時間以上 3時間より少ない	1時間以上 2時間より少ない	1時間より少ない	まったく ない
勉強をする（家庭学習）	平日	1170	20.8	21.4	30.9	18.9	8.1
	休日	1169	31.2	21.1	24.0	15.5	8.2
読書をする（マンガや雑誌はいれない）	平日	1165	2.4	4.5	11.5	28.8	52.8
	休日	1165	3.5	5.0	9.0	19.6	62.9
マンガや雑誌を読む	平日	1152	4.8	7.5	16.7	31.8	39.3
	休日	1159	7.6	8.2	15.2	25.6	43.4
テレビやビデオ（DVD）、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聞く	平日	1168	25.8	25.5	31.3	15.2	2.1
	休日	1169	40.6	25.1	24.2	8.1	2.0
テレビゲームや、携帯ゲームをする	平日	1169	17.3	18.5	20.0	21.1	23.1
	休日	1168	26.7	18.4	15.8	14.9	24.2
家族といっしょに過ごす	平日	1164	52.6	17.8	16.1	11.1	2.5
	休日	1167	64.5	14.1	12.2	6.4	2.8
携帯電話（スマートフォン）で話をしたり、メールやラインをしたりする	平日	1167	9.5	11.1	18.5	46.3	14.6
	休日	1169	15.6	13.1	16.9	39.1	15.4
友達と遊ぶ	平日	1165	22.2	13.1	14.7	17.4	32.5
	休日	1166	35.3	11.8	9.6	8.7	34.6
休養する（体や心を休める）、寝る	平日	1165	63.2	8.6	11.8	10.8	5.6
	休日	1167	65.7	10.0	10.3	8.4	5.6
学習塾に行く（そろばん塾含む）	平日	1168	40.4	22.7	10.4	0.9	25.7
	休日	1167	45.2	13.3	6.2	1.6	33.7
習いごとに行く（スポーツ系：ダンスや体操、テニス、水泳教室など）	平日	1168	6.7	5.1	6.3	2.6	79.3
	休日	1167	6.0	4.1	3.7	1.4	84.8
習いごとに行く（文化系：ピアノ、伝統芸能など）	平日	1164	2.9	2.3	6.2	3.4	85.2
	休日	1168	2.7	2.4	3.3	1.8	89.7
子ども会や地域の行事などに参加する	平日	1165	1.8	2.2	3.2	6.6	86.2
	休日	1166	2.0	2.6	2.3	4.5	88.7
公園や運動施設（コザ運動公園、県総合運動公園など）で遊ぶ	平日	1168	7.2	6.3	8.6	9.6	68.2
	休日	1168	10.2	7.1	8.3	7.5	66.9
学校で部活動をする	平日	1168	10.5	9.0	5.8	2.1	72.6
	休日	1169	11.2	5.8	3.2	1.6	78.2
図書館や博物館、こどもの国に行く	平日	1162	2.7	2.2	3.6	6.6	84.9
	休日	1163	2.8	2.8	3.7	5.1	85.6
家の手伝いをする	平日	1165	6.4	8.0	23.2	46.8	15.6
	休日	1162	9.4	11.6	23.6	39.1	16.4
商業施設（ショッピングモールなどで遊ぶ）	平日	1165	11.4	8.4	10.5	10.3	59.4
	休日	1165	21.3	12.2	10.7	9.7	46.1
自宅にいる	平日	1162	85.6	5.9	4.9	2.2	1.4
	休日	1165	84.5	8.0	3.9	1.5	2.1

② 平日の放課後の楽しいと思う過ごし方（1位～3位）

平日の放課後の楽しいと思う過ごし方にみると、「1位～3位の合計比率」は「テレビやビデオ（DVD）、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聞く」（59.1%）が最も高く、次いで「友達と遊ぶ」（34.0%）、「テレビゲームや、携帯ゲームをする」（31.3%）となっている。

性別にみると、「テレビゲームや、携帯ゲームをする」の割合は「男性」（53.5%）で、「女性」（17.7%）より 35.8 ポイント高い。

図表Ⅱ-2-30 平日の放課後の楽しいと思う過ごし方（1位～3位）[全体]



図表Ⅱ-2-31 平日の放課後の楽しいと思う過ごし方（1位～3位合併）〔性別〕

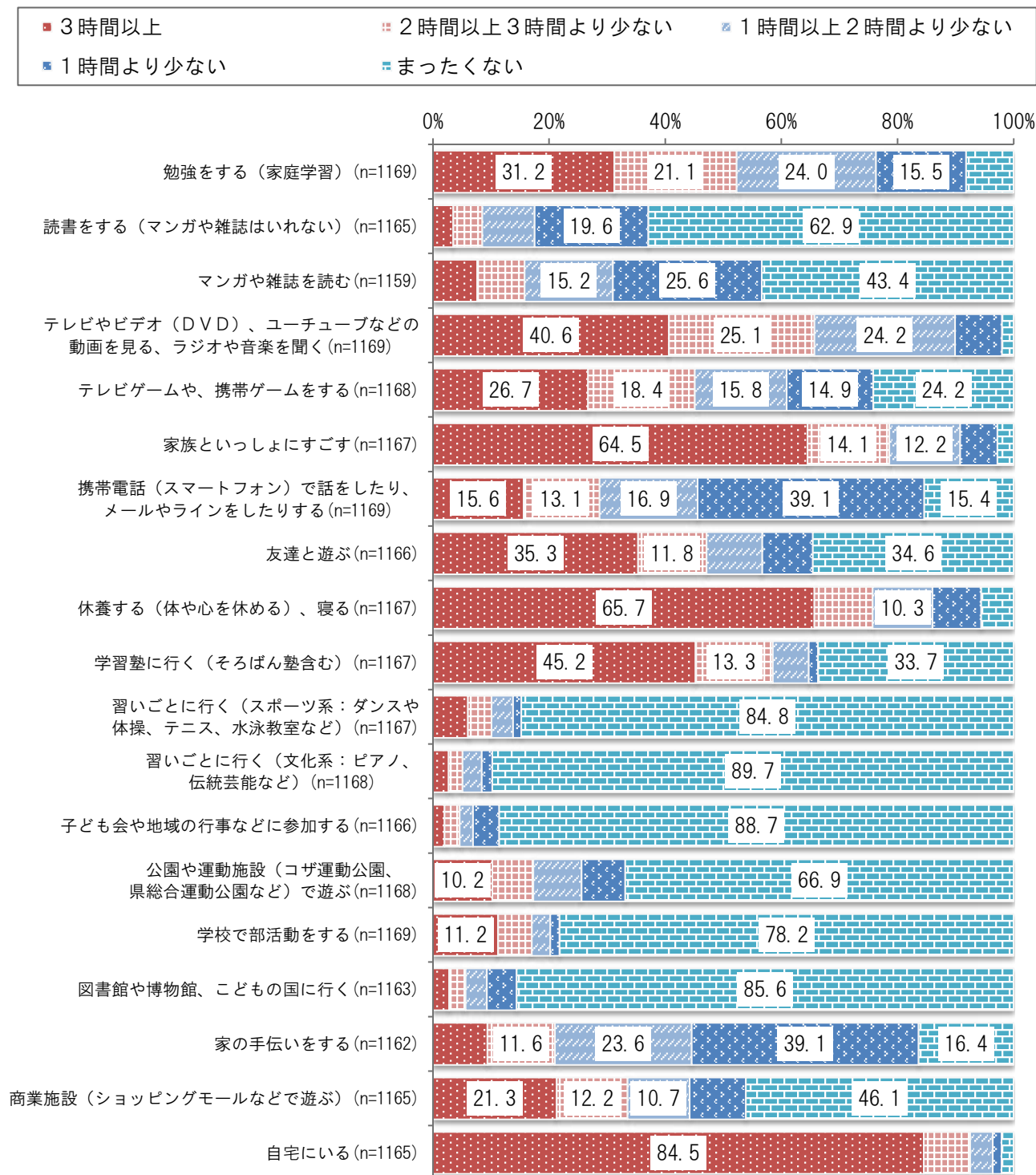
	勉強をする（家庭学習）	読書をする（マンガや雑誌は いれない）	マンガや雑誌を読む	テレビやビデオ（DVD）、 ユーチューブなどの動画を見 る、ラジオや音楽を聞く	テレビゲームや、携帯ゲーム をする	家族といっしょにすごす	携帯電話（スマートフォン） で話をしたりする	友達と遊ぶ	休養する（体や心を休め る）、寝る	学習塾に行く（そろばん塾含 む）
(%)										
男性 (n=507)	10.7	10.3	18.3	59.4	53.5	14.4	14.6	42.2	22.3	7.5
女性 (n=547)	8.6	11.2	16.8	71.7	17.7	23.4	16.3	33.6	35.5	8.0

	習いごとに行く（文化系：ピア ノ、伝統芸能など）	子ども会や地域の行事などに参 加する	公園や運動施設（コザ運動公 園、県総合運動公園など）で遊 ぶ	学校で部活動をする	図書館や博物館、こどもの国に 行く	家の手伝いをする	商業施設（ショッピングモール などで遊ぶ	自宅にいる
(%)								
男性 (n=507)	4.7	0.6	9.3	10.7	0.6	1.0	6.1	13.6
女性 (n=547)	3.8	0.2	1.6	8.8	0.7	1.1	14.6	22.1

③ 休日の過ごし方（問 12）

休日の過ごし方にみると、「3時間以上」の割合は「自宅にいる」（84.5%）が最も高く、次いで「休養する（体や心を休める）、寝る」（65.7%）、「家族といっしょに過ごす」（64.5%）となっている。

図表Ⅱ-2-32 休日の過ごし方〔全体〕



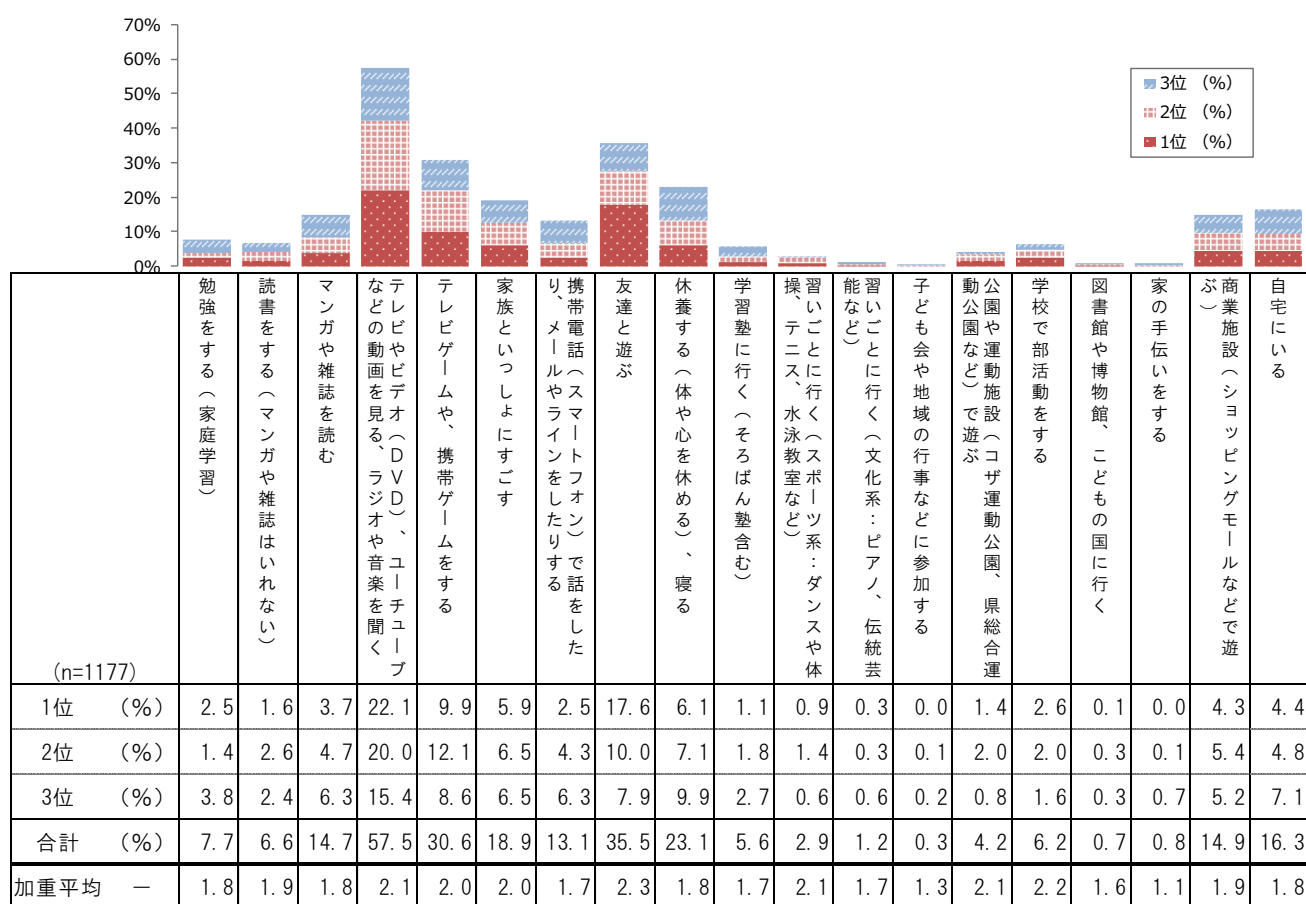
※10%以下の数値を非表示にする。

④ 休日の楽しいと思う過ごし方（1位～3位）

休日の楽しいと思う過ごし方にみると、「1位～3位の合計比率」は「テレビやビデオ（DVD）、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聞く」（57.5%）が最も高く、「友達と遊ぶ」（35.5%）、「テレビゲームや、携帯ゲームをする」（30.6%）となっている。

性別にみると、「テレビやビデオ（DVD）、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聞く」の割合は「男性」（62.0%）で、「女性」（69.5%）より7.5%低い。

図表II-2-33 休日の楽しいと思う過ごし方（1位～3位）[全体]



Ⅱ 本調査の結果 第2章 中学3年生調査結果

図表11-2-34 休日の楽しいと思う過ごし方（1位～3位合併）〔性別〕

	勉強をする（家庭学習）	読書をする（マンガや雑誌は いれない）	マンガや雑誌を読む	テレビやビデオ（DVD）、 ユーチューブなどの動画を見 る、ラジオや音楽を聞く	テレビゲームや、携帯ゲーム をする	家族といっしょにすごす	携帯電話（スマートフォン） で話をしたり、メールやライ ンをしたりする	友達と遊ぶ	休養する（体や心を休め る）、寝る	学習塾に行く（そろばん塾含 む）
(%)										
男性 (n=479)	10.0	7.3	16.7	62.0	54.7	17.1	14.6	46.1	22.8	5.4
女性 (n=541)	7.8	7.9	17.0	69.5	17.7	26.2	15.5	35.9	29.9	7.4

	習いごとに行く（スポー ツ系：ダンスや体操、テ ニス、水泳教室など）	習いごとに行く（文化 系：ピアノ、伝統芸能な ど）	子ども会や地域の行事な どに参加する	公園や運動施設（コザ運 動公園、県総合運動公園 など）で遊ぶ	学校で部活動をする	図書館や博物館、こども の国に行く	家の手伝いをする	商業施設（ショッピング モールなどで遊ぶ	自宅にいる
(%)									
男性 (n=479)	4.0	0.6	0.0	7.9	7.9	0.4	0.8	9.0	12.3
女性 (n=541)	2.6	1.8	0.6	2.2	6.7	1.1	0.9	24.2	24.8

図表Ⅱ-2-35 休日の楽しいと思う過ごし方（1位～3位合併）〔家族構成別〕

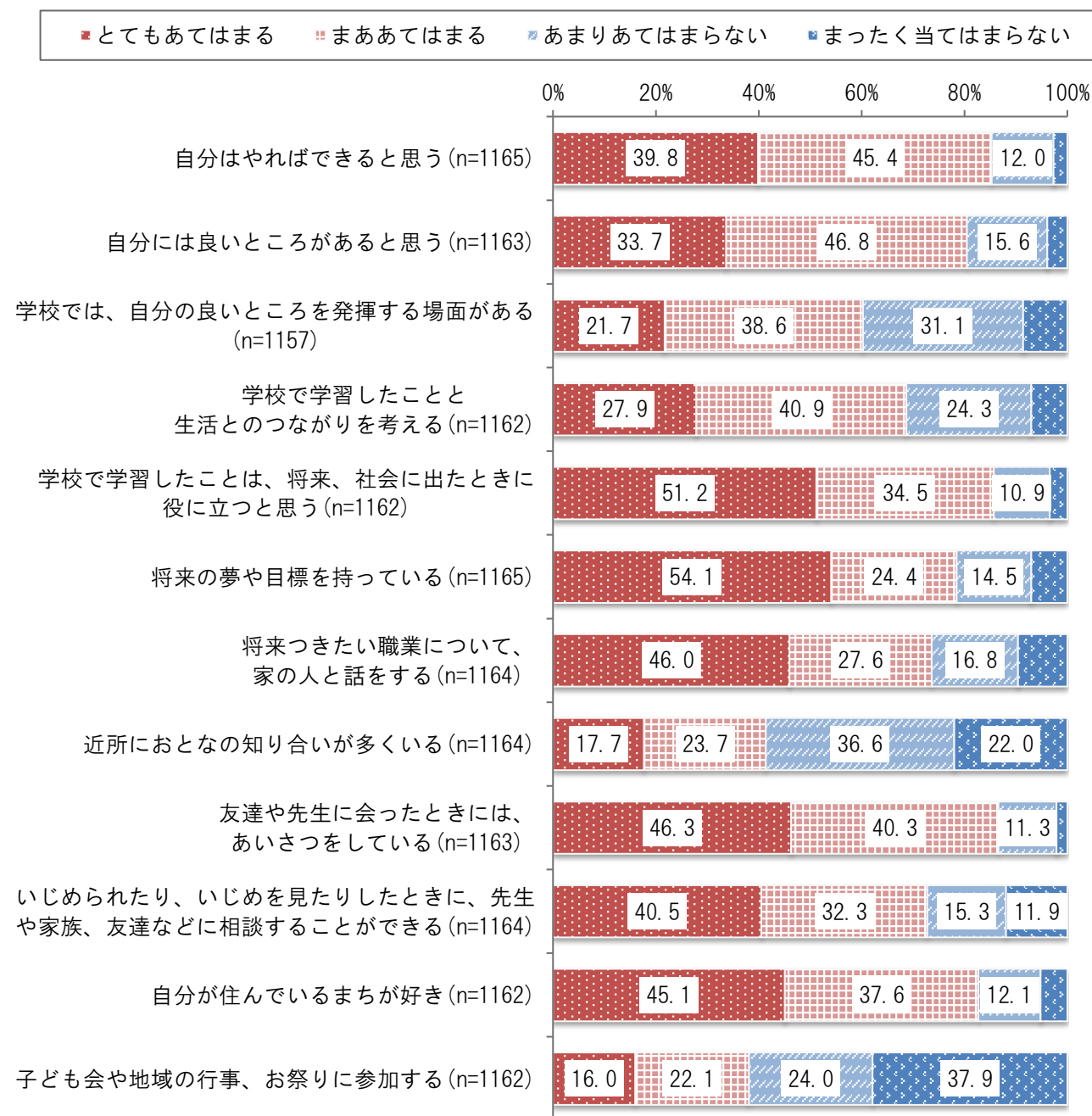
	勉強をする（家庭学習）	読書をする（マンガや雑誌は いれない）	マンガや雑誌を読む	テレビやビデオ（DVD）、 ラジオや音楽を聞く	テレビゲームや、携帯ゲーム をする	家族といっしょにすごす	携帯電話（スマートフォン） で話したり、メールやライ ンをしたりする	友達と遊ぶ	休養する（体や心を休め る）、寝る	学習塾に行く（そろばん塾含 む）
(%)										
核家族（兄弟あり）（n=720）	10.3	6.7	16.7	67.2	34.7	21.9	15.6	39.9	27.4	7.1
核家族（兄弟なし）（n=165）	4.2	10.3	18.8	57.6	35.2	18.8	13.3	44.2	24.8	5.5
その他家族（兄弟あり）（n=113）	6.2	9.7	16.8	70.8	37.2	25.7	13.3	39.8	25.7	4.4
その他家族（兄弟なし）（n=21）	9.5	9.5	9.5	61.9	38.1	23.8	19.0	47.6	19.0	4.8

	習いごとに行く（スポー ツ系：ダンスや体操、テ ニス、水泳教室など）	習いごとに行く（文化 系：ピアノ、伝統芸能な ど）	子ども会や地域の行事な どに参加する	公園や運動施設（コザ運 動公園、県総合運動公園 など）で遊ぶ	学校で部活動をする	図書館や博物館、こども の国に行く	家の手伝いをする	商業施設（ショッピング モールなど）で遊ぶ	自宅にいる
(%)									
核家族（兄弟あり）（n=720）	3.5	0.8	0.3	4.6	7.8	0.4	0.8	16.3	17.9
核家族（兄弟なし）（n=165）	4.2	2.4	0.0	7.3	6.1	0.6	0.6	21.8	24.2
その他家族（兄弟あり）（n=113）	0.9	1.8	0.9	3.5	5.3	2.7	0.9	15.9	18.6
その他家族（兄弟なし）（n=21）	0.0	4.8	0.0	4.8	9.5	4.8	4.8	14.3	14.3

⑤ 自己評価や社会参加等（問13）

自己評価や社会参加等にみると、「とてもあてはまる」は「将来の夢や目標を持っている」（54.1%）が最も高く、次いで「学校で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」（51.2%）、「友達や先生に会ったときには、あいさつをしている」（46.3%）となっている。

図表11-2-36 自己評価や社会参加等〔全体〕



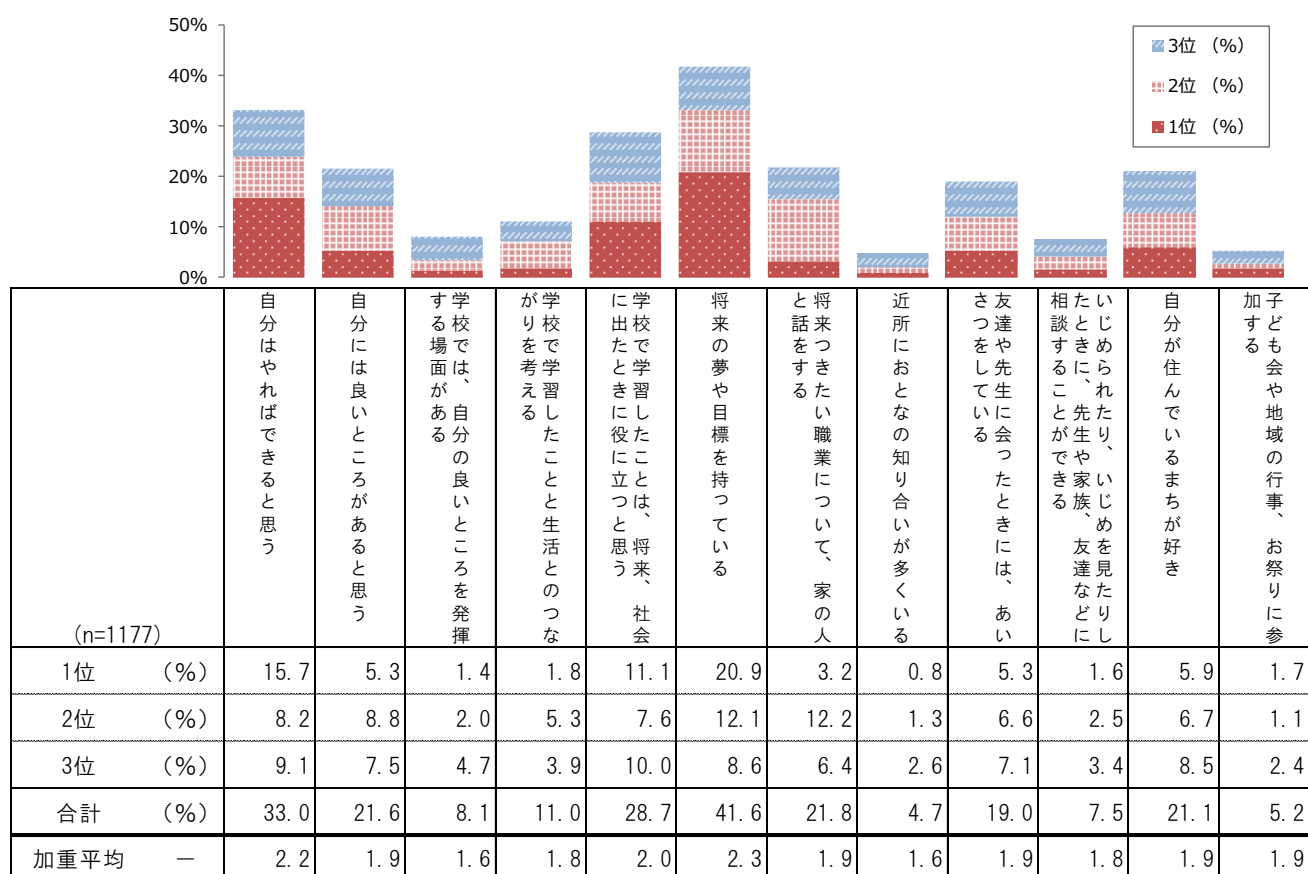
※10%以下の数値を非表示にする。

⑥ 自己評価や社会参加等（1位～3位）

自己評価や社会参加等にみると、「1位～3位の合計比率」は「将来の夢や目標を持っている」（41.6%）が最も高く、次いで「自分はやればできると思う」（33.0%）、「学校で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」（28.7%）となっている。

性別にみると、「将来つきたい職業について、家の人と話をする」の割合は「男性」（20.8%）で、「女性」（36.3%）より15.5ポイント低い。

図表Ⅱ-2-37 自己評価や社会参加等（1位～3位）[全体]



図表Ⅱ-2-38 自己評価や社会参加等（1位～3位合併）[性別]

	自分はやればできると思う		自分には良いところがあると思う		学校では、自分の良いところを発揮する場面がある		学校で学習したことで生活とのつながりを感じる		学校で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う		将来の夢や目標を持っている		将来つきたい職業について、家の人と話をする		近所におとなの知り合いが多い		友達や先生に会ったときには、あいさつをしている		いじめられたり、いじめを見たりしたときに、先生や家族、友達などに相談することができる		自分が住んでいるまちが好き		子ども会や地域の行事、お祭りに参加する		
(%)																									
男性 (n=404)		45.3		32.7		15.1		17.8		40.6		48.5		20.8		6.7		23.0		9.2		31.4		6.7	
女性 (n=474)		43.2		25.3		7.0		11.8		36.5		61.8		36.3		5.9		27.4		10.8		25.5		7.0	

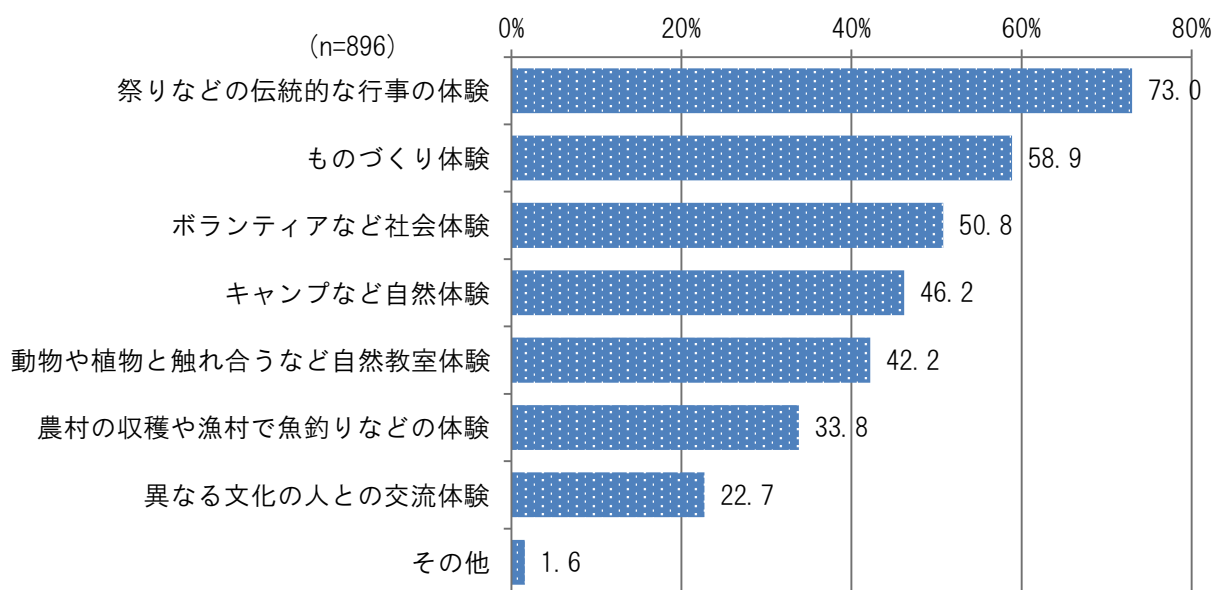
⑦ 体験活動の状況（問 14）

体験活動の状況にみると、「祭りなどの伝統的な行事の体験」の割合が73.0%で最も高く、次いで「ものづくり体験」が58.9%、「ボランティアなど社会体験」が50.8%となっている。

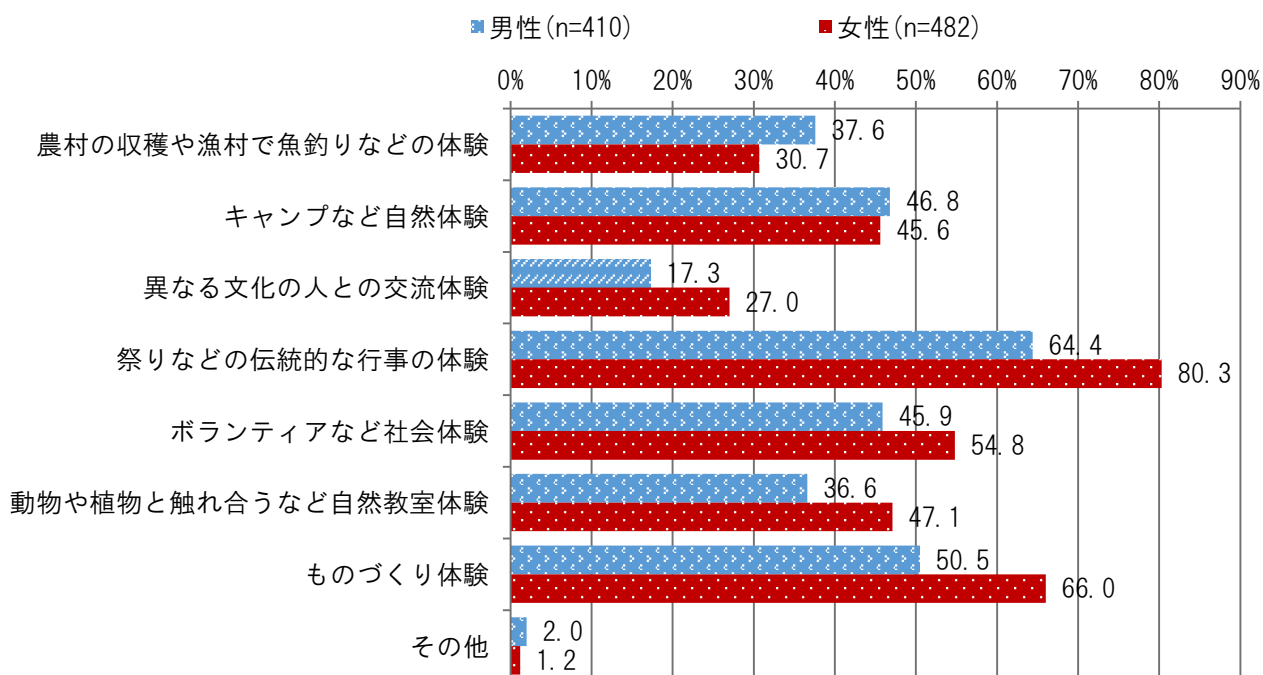
性別にみると、「ものづくり体験」の割合は「男性」（50.5%）で、「女性」（66.0%）より15.5ポイント低い。

家族構成別にみると、「キャンプなど自然体験」の割合は「その他家族（兄弟なし）」が75.0%で最も高い。

図表Ⅱ-2-39 体験活動の状況〔全体〕



図表Ⅱ-2-40 体験活動の状況〔性別〕



図表Ⅱ-2-41 体験活動の状況〔授業適応・主体性〕

	(%)	(n)	農村の 収穫や 漁村で 魚釣り などの 体験	キャン プなど 自然体 験	異なる 文化の 人との 交流体 験	祭りな どの伝 統的な 行事の 体験	ボラン ティア など社 会体験	動物や 植物と 触れ合 うなど 自然教 室体験	ものづ くり体 験	その他
授業の内容がよく分かる	ある	815	33.7	47.0	23.1	74.7	51.7	41.5	59.5	1.6
	なし	78	33.3	37.2	19.2	56.4	43.6	48.7	52.6	1.3
授業が楽しいと思う	ある	760	33.3	46.6	22.6	74.3	50.9	42.5	58.8	1.3
	なし	132	36.4	43.2	23.5	65.9	51.5	40.2	59.1	3.0
授業の内容をもっとくわしく知りたいと思う	ある	735	34.0	47.5	23.5	74.1	52.9	42.6	58.6	1.8
	なし	159	32.7	39.6	18.9	67.9	41.5	39.6	59.7	0.6
授業の内容がむずかしすぎと思う	ある	667	32.2	44.5	20.8	71.7	49.6	41.1	57.1	1.3
	なし	226	38.1	50.9	28.3	77.4	54.9	45.1	64.2	2.2
授業の内容がかんたんすぎと思う	ある	311	36.0	45.7	26.0	74.0	47.3	39.2	58.2	3.2
	なし	581	32.5	46.5	21.0	72.6	52.8	43.7	59.2	0.7
授業の進み方が早すぎて、内容が分からない	ある	449	34.3	45.4	22.3	69.5	50.1	42.3	56.6	1.3
	なし	443	33.2	47.0	23.3	77.0	51.9	42.0	61.2	1.8
授業の進み方がおそすぎて、たいくつに感じる	ある	292	34.2	46.2	26.7	76.0	50.3	42.5	63.0	2.7
	なし	600	33.3	46.2	20.8	71.7	51.3	41.8	56.8	1.0
先生の話聞く	ある	848	33.6	45.6	22.2	73.7	51.4	42.1	58.7	1.5
	なし	45	35.6	55.6	33.3	62.2	42.2	42.2	62.2	2.2
自分で工夫しながら問題を解く	ある	764	34.4	48.3	23.4	74.0	52.0	42.8	60.1	1.4
	なし	128	29.7	33.6	18.8	68.0	44.5	38.3	51.6	2.3
自分の考えを発表する	ある	473	38.3	52.9	26.8	74.6	53.9	43.1	60.3	2.1
	なし	419	28.6	38.7	18.1	71.4	47.5	41.1	57.3	1.0
分からないときは先生に質問する	ある	616	36.9	47.7	25.5	75.3	53.1	44.0	59.1	1.8
	なし	276	26.8	42.8	16.7	68.5	46.4	37.7	58.7	1.1
きちんとノートを書くようにしている	ある	843	33.5	46.4	22.4	73.7	51.1	41.9	58.6	1.7
	なし	50	38.0	42.0	28.0	64.0	48.0	46.0	64.0	0.0

※「ある」は「よくある」＋「ときどきある」、「なし」は「あまりない」＋「まったくない」で合併した数値を示す。

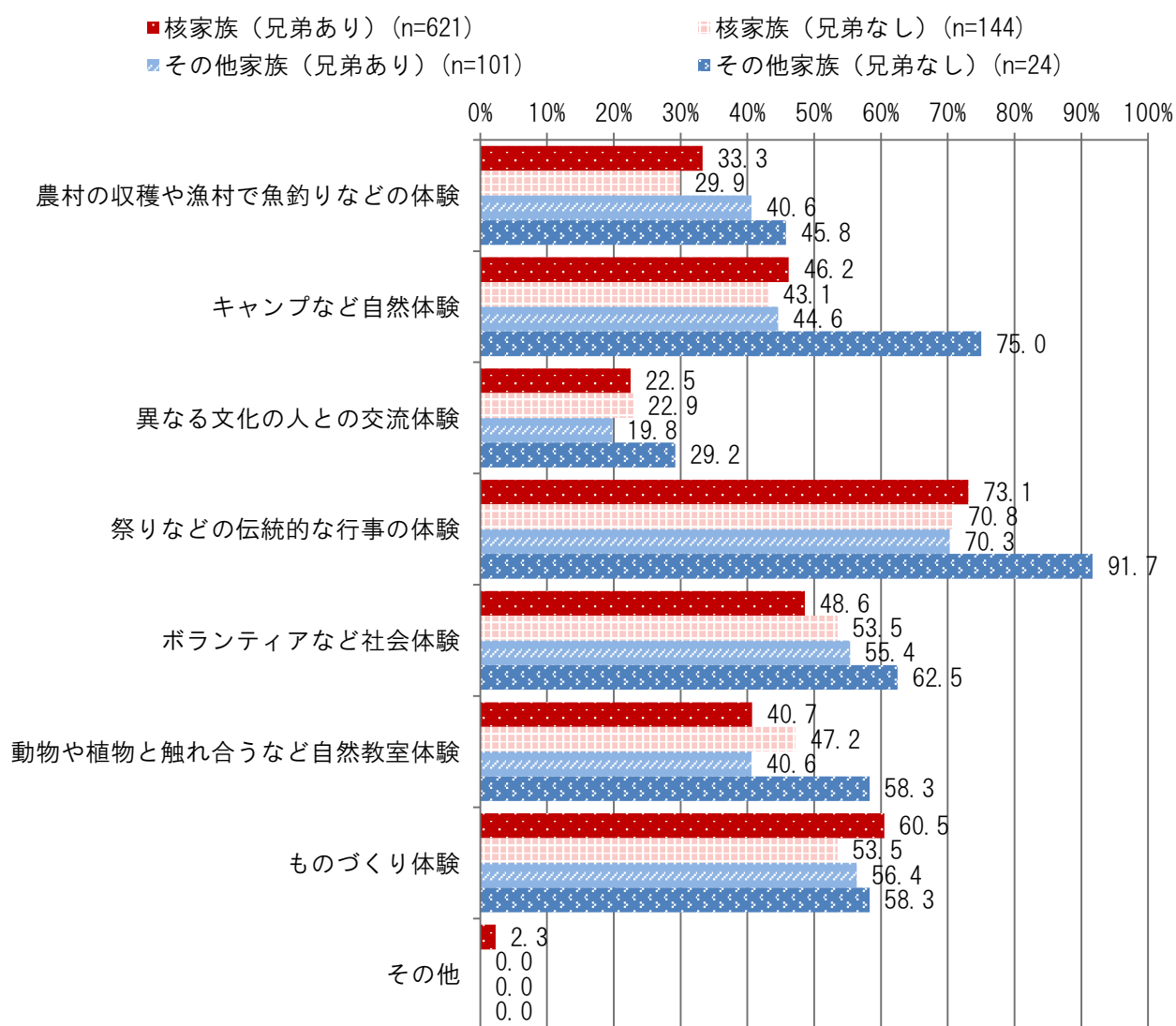
Ⅱ 本調査の結果 第2章 中学3年生調査結果

図表Ⅱ-2-42 体験活動の状況〔自己評価〕

	(%)	(n)	農村の 収穫や 漁村で 魚釣り などの 体験	キャン プなど 自然体 験	異なる 文化の 人との 交流体 験	祭りな どの伝 統的な 行事の 体験	ボラン ティア など社 会体験	動物や 植物と 触れ合 うなど 自然教 室体験	ものづ くり体 験	その他
自分はやればできると思う	あてはまる	772	33.3	46.1	24.2	73.8	51.2	43.7	59.1	1.4
	あてはまらない	121	36.4	47.1	12.4	68.6	49.6	33.1	58.7	2.5
自分には良いところがあると思う	あてはまる	724	33.6	47.5	24.2	74.6	52.6	43.1	59.8	1.4
	あてはまらない	167	34.1	41.3	16.2	66.5	43.1	38.9	55.7	2.4
学校では、自分の良いところを発揮する場面がある	あてはまる	540	35.9	48.3	23.7	73.0	50.9	44.6	61.1	1.5
	あてはまらない	346	30.1	43.1	20.8	73.4	51.2	38.7	56.4	1.7
学校で学習したことと生活とのつながりを考える	あてはまる	636	34.9	47.8	23.9	74.1	50.6	42.3	60.7	1.6
	あてはまらない	253	30.4	42.7	19.4	71.1	51.4	41.9	54.9	1.6
学校で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	あてはまる	777	32.9	45.8	22.7	73.6	51.7	42.7	58.9	1.4
	あてはまらない	113	38.9	49.6	23.0	69.9	46.0	39.8	60.2	2.7
将来の夢や目標を持っている	あてはまる	717	33.5	47.4	24.3	73.9	52.0	43.1	59.7	1.4
	あてはまらない	176	34.7	41.5	15.9	69.9	46.6	38.6	56.3	2.3
将来つきたい職業について、家の人と話をする	あてはまる	680	34.7	45.3	24.1	74.9	52.6	43.8	59.1	1.5
	あてはまらない	213	30.5	49.3	17.8	67.6	45.5	37.1	58.7	1.9
近所におとなの知り合いが多い	あてはまる	384	40.4	49.5	27.9	76.0	56.5	46.1	62.5	2.1
	あてはまらない	508	28.7	43.9	18.7	70.9	46.7	39.4	56.5	1.2
友達や先生に会ったときには、あいさつをしている	あてはまる	786	34.1	46.9	22.4	74.0	51.8	43.9	58.5	1.7
	あてはまらない	106	31.1	41.5	24.5	66.0	44.3	30.2	63.2	0.9
いじめられたり、いじめを見たりしたときに、先生や家族、友達などに相談することができる	あてはまる	673	33.9	45.8	22.6	74.0	50.1	43.4	57.9	1.3
	あてはまらない	219	33.3	47.9	22.8	70.3	53.4	38.8	62.6	2.3
自分が住んでいるまちが好き	あてはまる	749	34.0	47.4	22.4	74.4	51.8	42.2	58.6	1.5
	あてはまらない	143	32.9	40.6	23.8	66.4	45.5	42.7	61.5	2.1
子ども会や地域の行事、お祭りに参加する	あてはまる	371	40.4	49.3	24.3	80.1	60.6	44.7	59.0	1.6
	あてはまらない	520	28.8	44.2	21.5	68.3	44.0	40.4	59.0	1.5

※「あてはまる」は「とてもあてはまる」＋「まああてはまる」、「あてはまらない」は「あまりあてはまらない」＋「まったくあてはまらない」で合併した数値を示す。

図表Ⅱ-2-43 体験活動の状況〔家族構成別〕

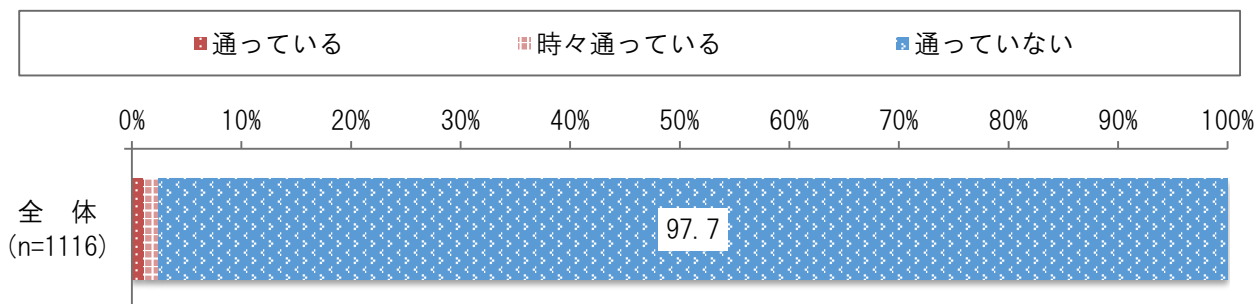


5. 学校と地域の連携・協働に関すること

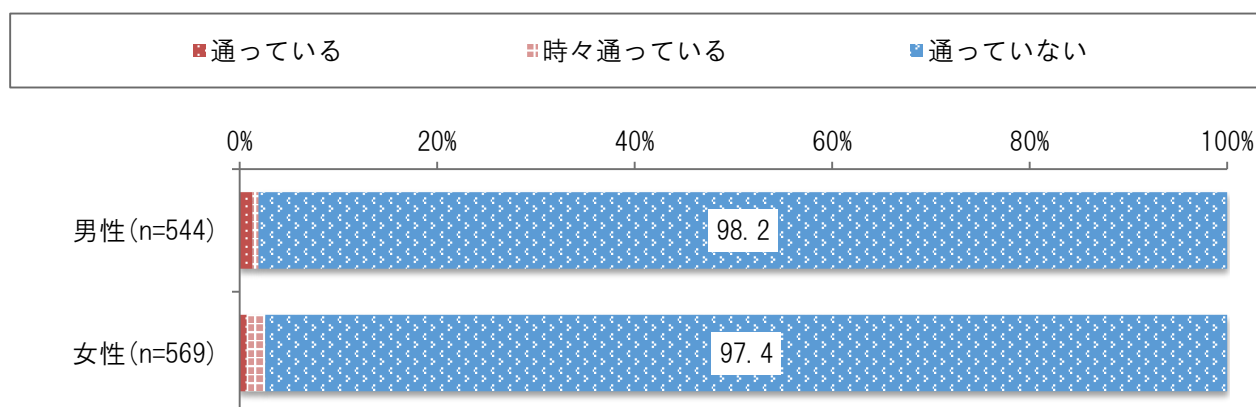
① 放課後こども教室などへの通いの頻度（問6）

放課後こども教室などへの通いの頻度によると、「通っていない」が97.7%で高い。

図表11-2-44 放課後こども教室などへの通いの頻度 [全体]



図表11-2-45 放課後こども教室などへの通いの頻度 [性別]

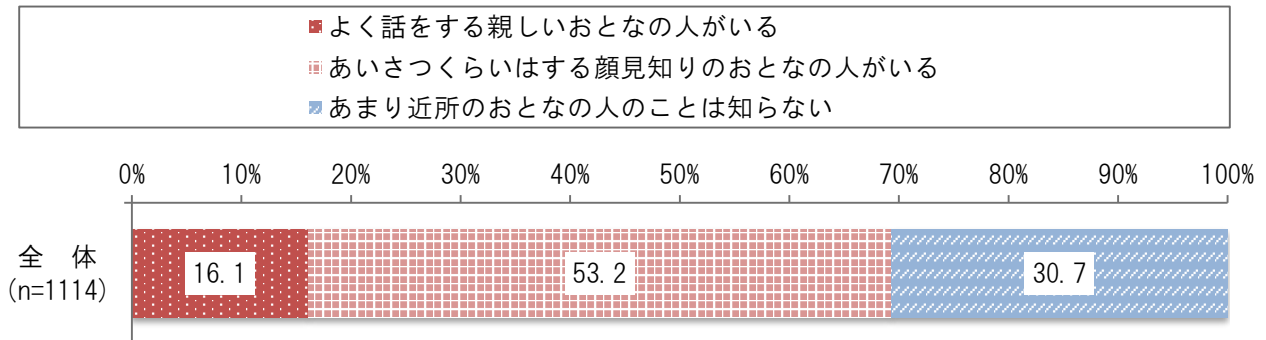


② 近所で顔見知りの大人の状況（問18）

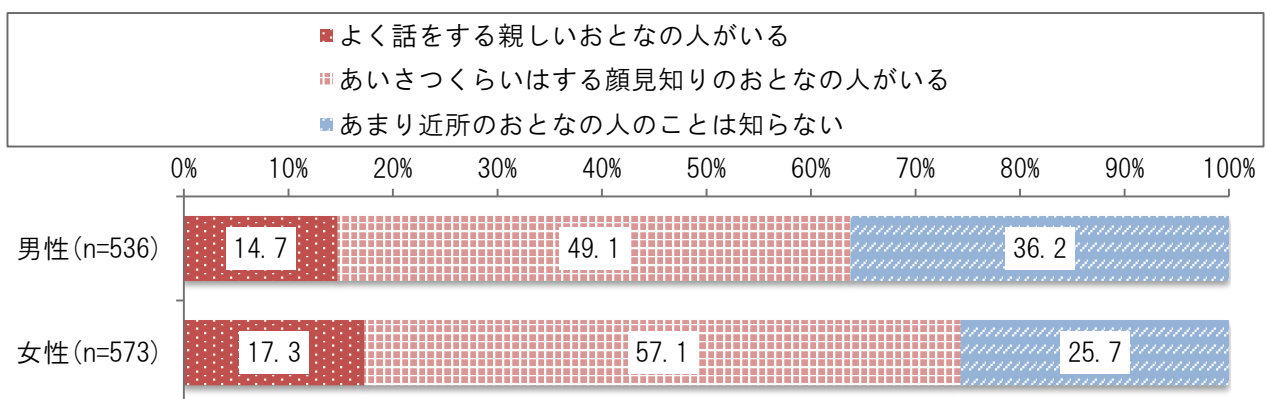
近所で顔見知りの大人の状況にみると、「あいさつくらいはする顔見知りのおとなの人がいる」が53.2%で高い。

家族構成別にみると、「その他家族（兄弟なし）」の割合は「よく話をする親しいおとなの人がいる」が31.0%と最も高い。

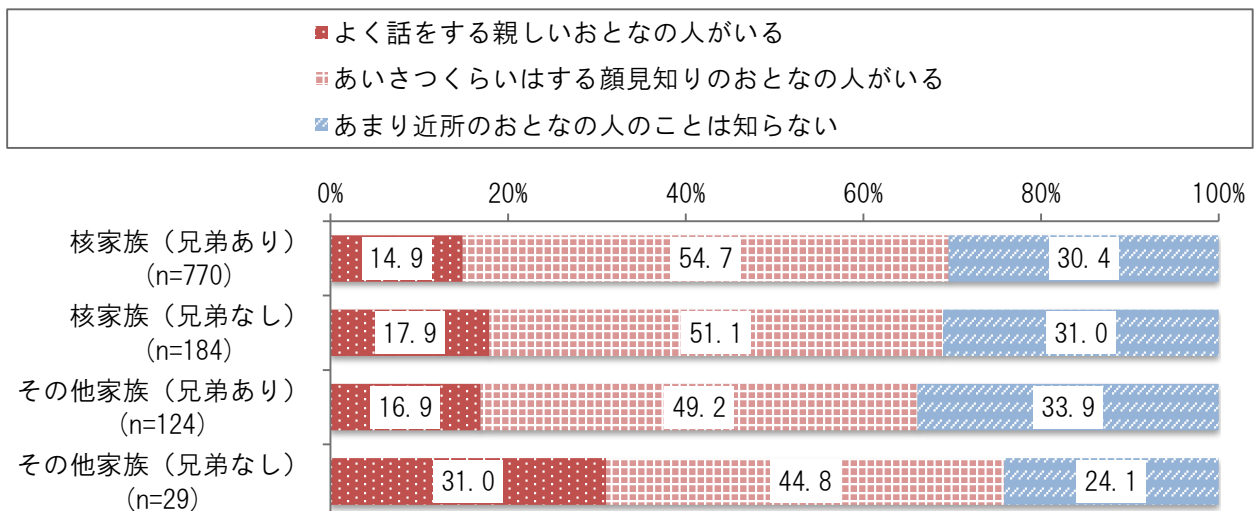
図表Ⅱ-2-46 近所で顔見知りの大人の状況〔全体〕



図表Ⅱ-2-47 近所で顔見知りの大人の状況〔性別〕



図表Ⅱ-2-48 近所で顔見知りの大人の状況〔家族構成別〕

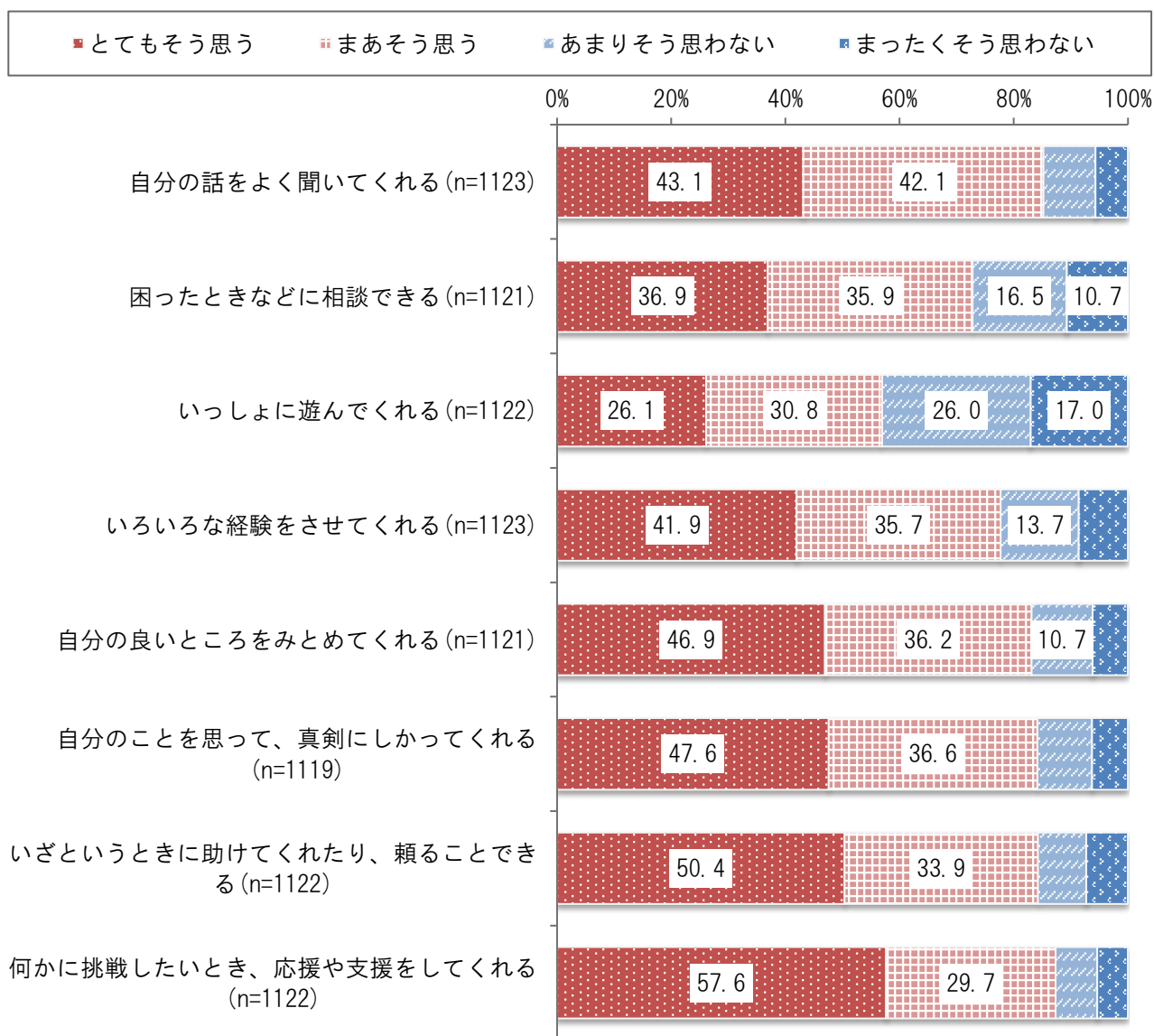


③ 周りの大人への評価（問 19）

周りの大人への評価にみると、「とてもそう思う」の割合は「何かに挑戦したいとき、応援や支援をしてくれる」（57.6%）が最も高く、次いで「いざというときに助けてくれたり、頼ることができる」（50.4%）、「自分のことを思って、真剣にしかってくれる」（47.6%）となっている。

一方、「あまりそう思わない」の割合は「いっしょに遊んでくれる」（26.0%）が最も高く、次いで「困ったときなどに相談できる」（16.5%）となっている。

図表Ⅱ-2-49 周りの大人への評価〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

図表11-2-50 周りの大人への評価 [性別]

	(%)	(n)	とても そう 思う	まあ そう 思う	あまり そう 思わ ない	まっ たく そう 思わ ない
自分の話をよく聞いてくれる	男性	546	 40.1	 43.0	 9.0	 7.9
	女性	572	 46.2	 41.1	 9.1	 3.7
困ったときなどに相談できる	男性	544	 34.9	 38.1	 15.1	 11.9
	女性	572	 39.0	 33.6	 18.0	 9.4
いっしょに遊んでくれる	男性	545	 22.6	 31.7	 25.5	 20.2
	女性	572	 29.4	 29.9	 26.7	 14.0
いろいろな経験をさせてくれる	男性	545	 39.6	 34.5	 15.2	 10.6
	女性	573	 44.2	 36.6	 12.4	 6.8
自分の良いところをみとめてくれる	男性	544	 43.6	 36.2	 11.8	 8.5
	女性	572	 50.2	 36.2	 9.6	 4.0
自分のことを思って、真剣にしかってくれる	男性	542	 43.4	 38.6	 10.5	 7.6
	女性	572	 51.7	 34.4	 8.7	 5.1
いざというときに助けてくれたり、頼ることができる	男性	544	 47.1	 34.6	 9.0	 9.4
	女性	573	 53.6	 33.2	 8.0	 5.2
何かに挑戦したいとき、応援や支援をしてくれる	男性	545	 52.8	 31.9	 8.4	 6.8
	女性	572	 62.2	 27.3	 6.3	 4.2

Ⅱ 本調査の結果 第2章 中学3年生調査結果

図表Ⅱ-2-51 近所で顔見知りの大人の状況 [大人への評価]

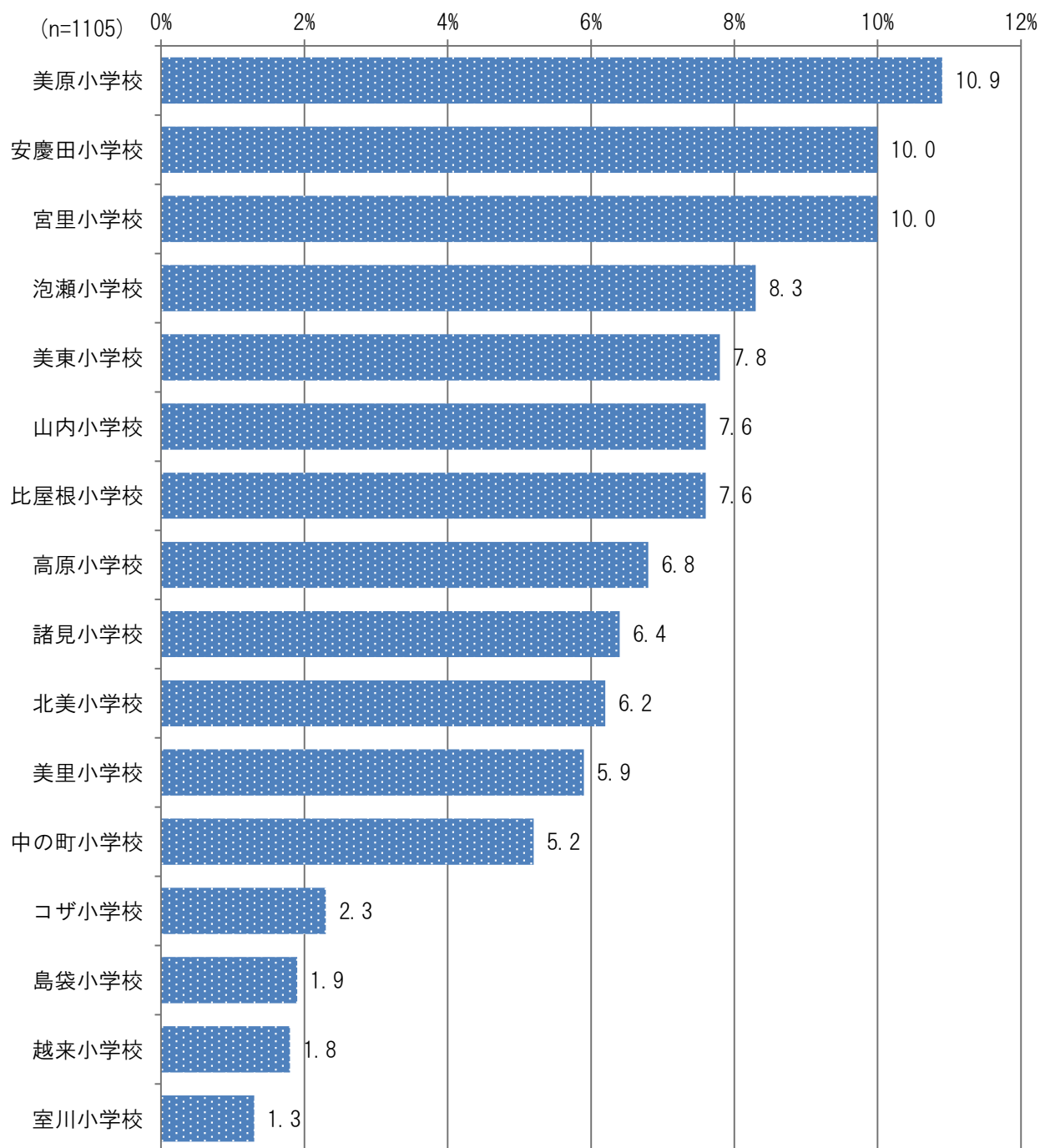
		(n)	よく話を する親し いおとな の人がい る	あいさつ くらいは する顔見 知りのお となの人 がいる	あまり近 所のおと なの人の ことは知 らない
		(%)			
自分の話をよく聞いてくれる	そう思う	944	17.9	55.1	27.0
	そう思わない	164	5.5	42.1	52.4
困ったときなどに相談できる	そう思う	805	18.0	54.4	27.6
	そう思わない	301	11.0	50.2	38.9
いっしょに遊んでくれる	そう思う	631	19.5	51.5	29.0
	そう思わない	476	11.6	55.7	32.8
いろいろな経験をさせてくれる	そう思う	862	18.2	54.6	27.1
	そう思わない	246	8.5	48.4	43.1
自分の良いところをみとめてくれる	そう思う	920	18.4	54.9	26.7
	そう思わない	186	4.8	45.2	50.0
自分のことを思って、真剣にしかってくれる	そう思う	929	17.8	54.1	28.1
	そう思わない	175	7.4	48.0	44.6
いざというときに助けてくれたり、頼ることができる	そう思う	934	18.0	54.9	27.1
	そう思わない	173	5.8	43.9	50.3
何かに挑戦したいとき、応援や支援をしてくれる	そう思う	967	17.6	54.8	27.6
	そう思わない	140	5.7	42.1	52.1

※「そう思う」は「とてもそう思う」+「まあそう思う」、「そう思わない」は「あまりそう思わない」+「まったくそう思わない」で合併した数値を示す。

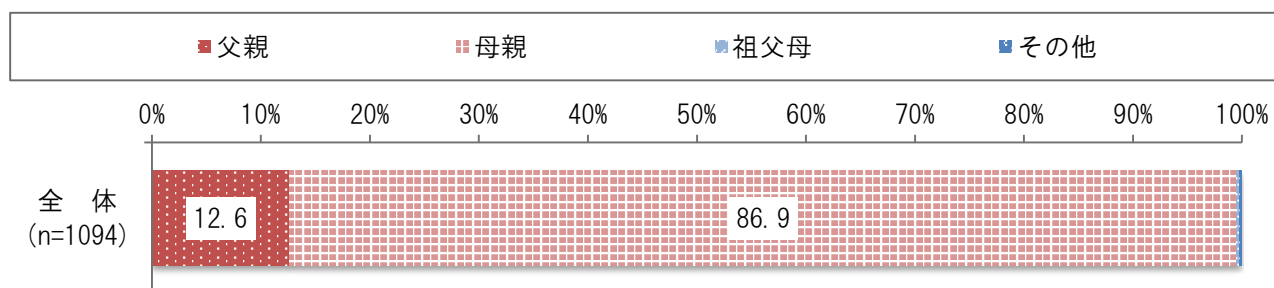
第3章 小学6年生保護者調査結果

1. 基本属性

① 学区

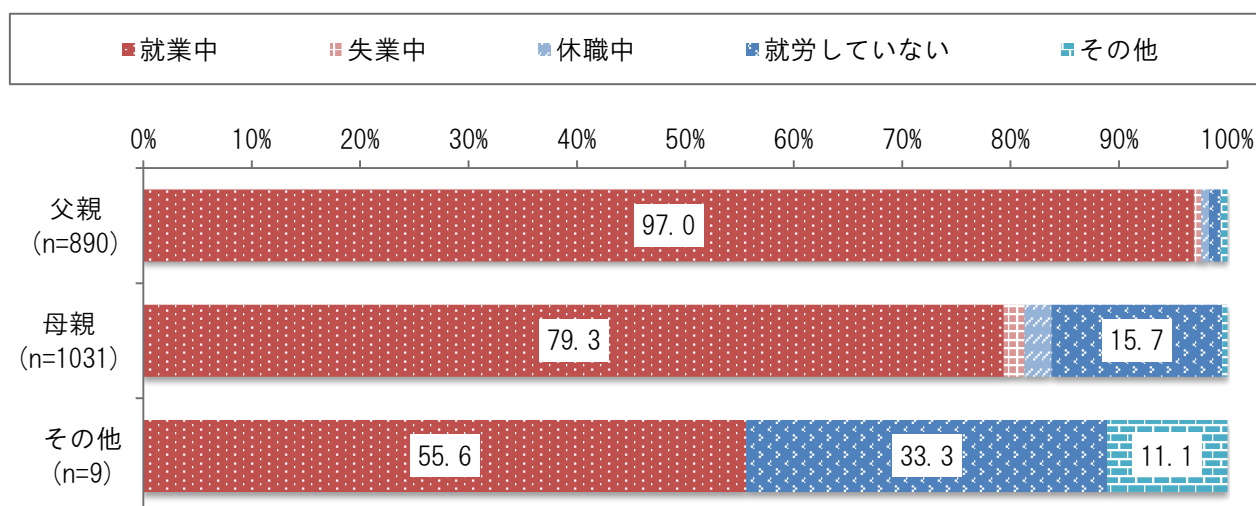


② 回答者の属性



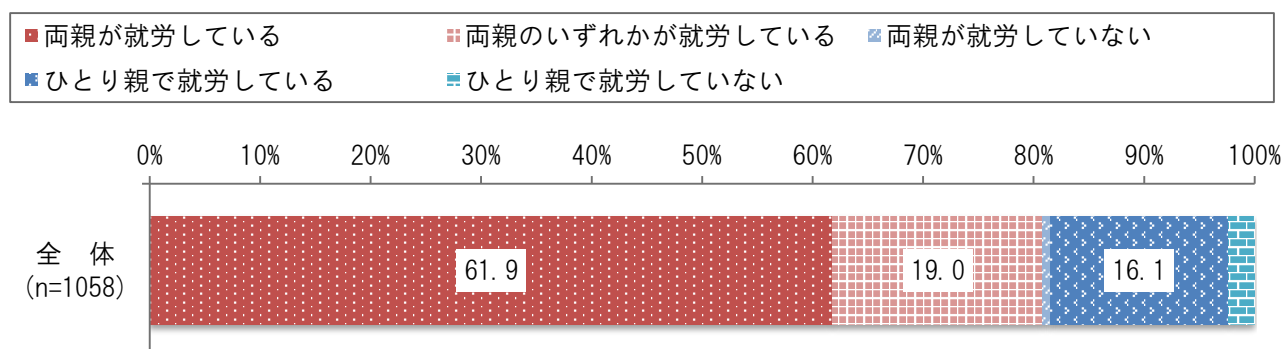
※5%以下の数値を非表示にする。

③ 養育者の就労状況



※5%以下の数値を非表示にする。

④ 両親の就労状況



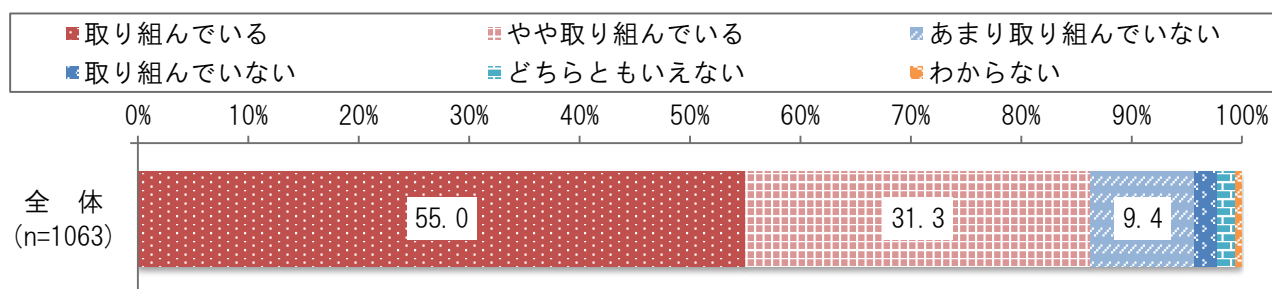
※5%以下の数値を非表示にする。

2. 確かな学力・豊かな心・健やかな体に関すること

① 家庭学習でのこどもの意欲的な取組状況（問10）

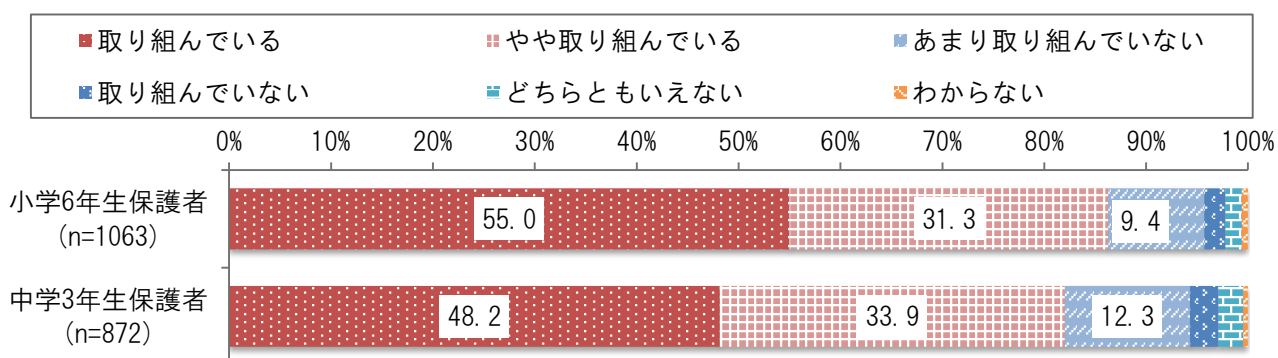
家庭学習でのこどもの意欲的な取組状況〔小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較〕にみると、「取り組んでいる」の割合は「小学6年生保護者」（55.0％）で「中学3年生保護者」（48.2％）より6.8ポイント高い。

図表Ⅱ-3-1 家庭学習でのこどもの意欲的な取組状況〔全体〕



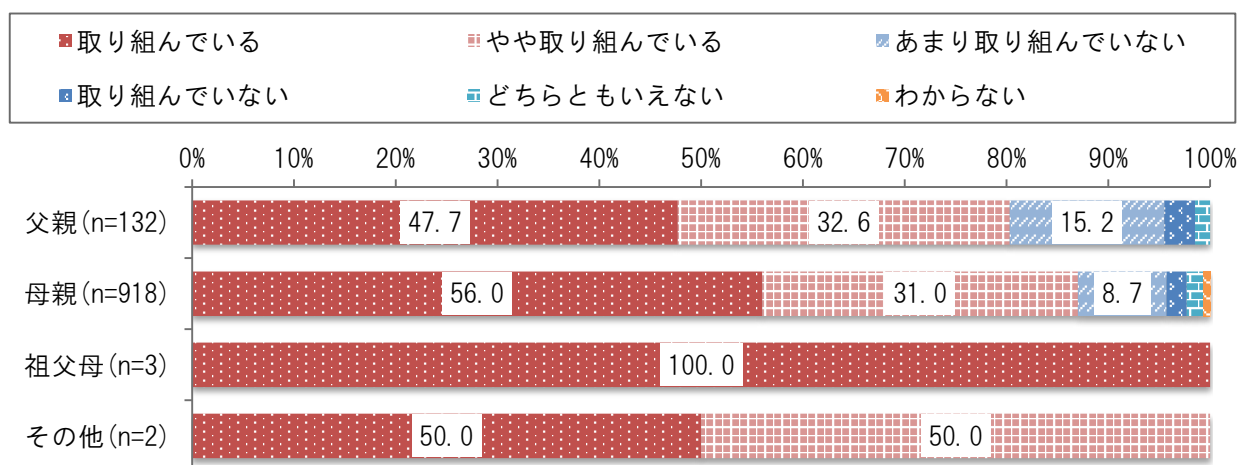
※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-3-2 家庭学習でのこどもの意欲的な取組状況
〔小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較〕



※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-3-3 家庭学習でのこどもの意欲的な取組状況〔回答者別〕

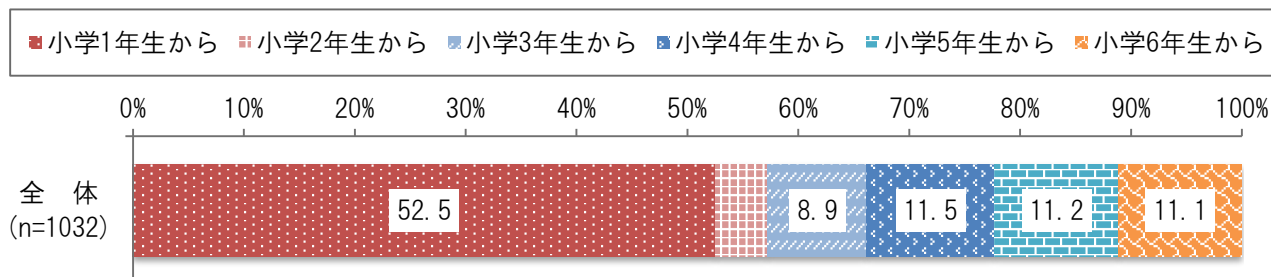


※5%以下の数値を非表示にする。

② 家庭学習に意欲的な取組が見られる学年（問 10-1）

家庭学習に意欲的な取組が見られる学年〔小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較〕にみると、小学6年生保護者、中学3年生保護者ともに「小学1年生から」の割合が最も高い。

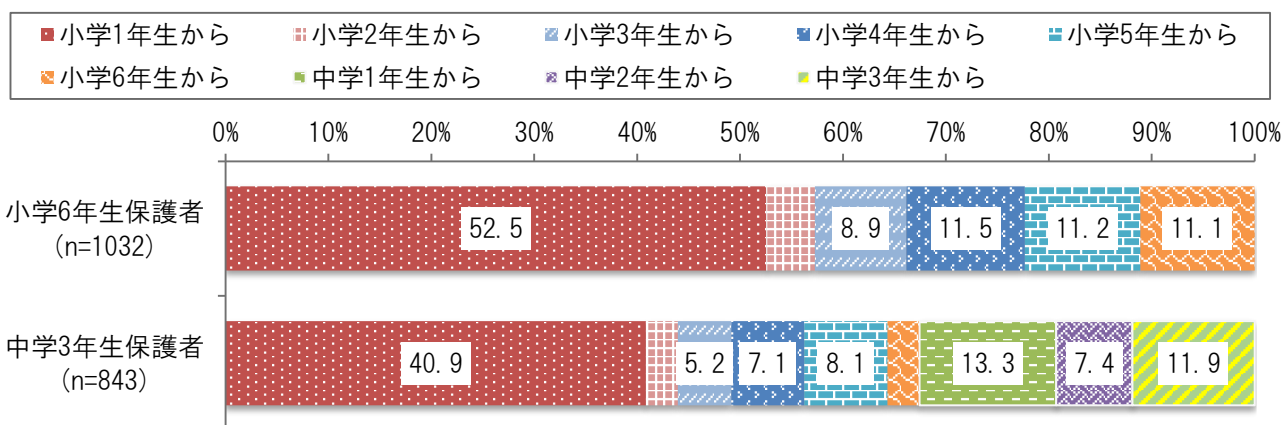
図表11-3-4 意欲的な取組が見られる学年〔全体〕



※5%以下の数値を非表示にする。

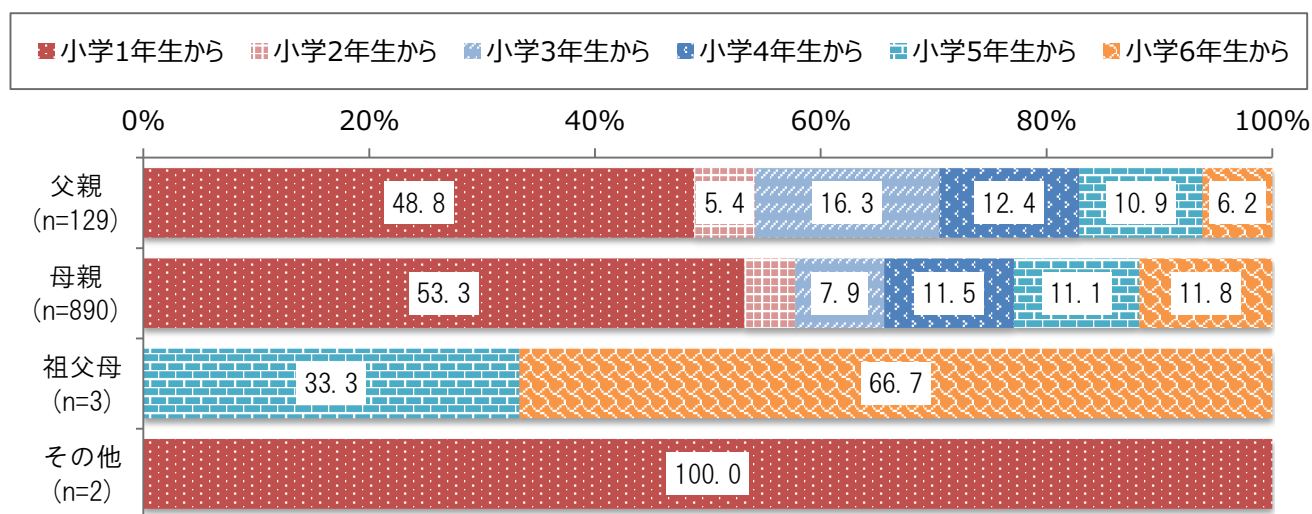
図表11-3-5 意欲的な取組が見られる学年〔小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較〕

※小学6年生保護者は6項目しかない



※5%以下の数値を非表示にする。

図表11-3-6 意欲的な取組が見られる学年〔回答者別〕



※5%以下の数値を非表示にする。

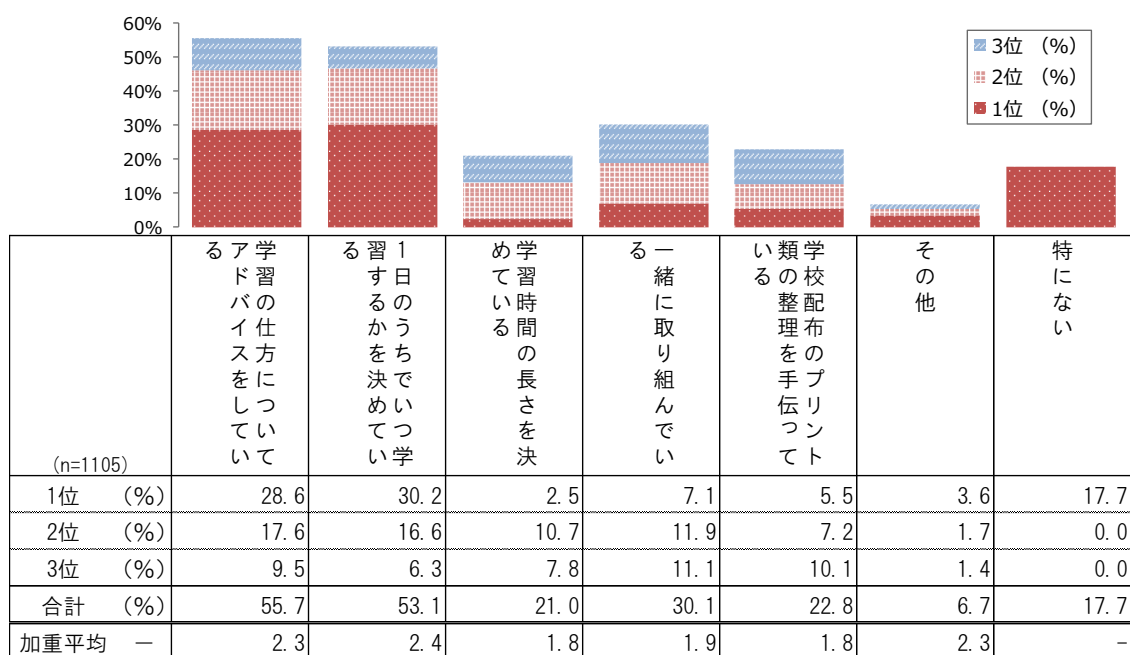
③ 家庭での学習サポート（問 11）

家庭での学習サポートにみると、「1位～3位の合計比率」は「学習の仕方についてアドバイスをしている」（55.7%）が最も高く、次いで「1日のうちでいつ学習するかを決めている」（53.1%）、「一緒に取り組んでいる」（30.1%）となっている。

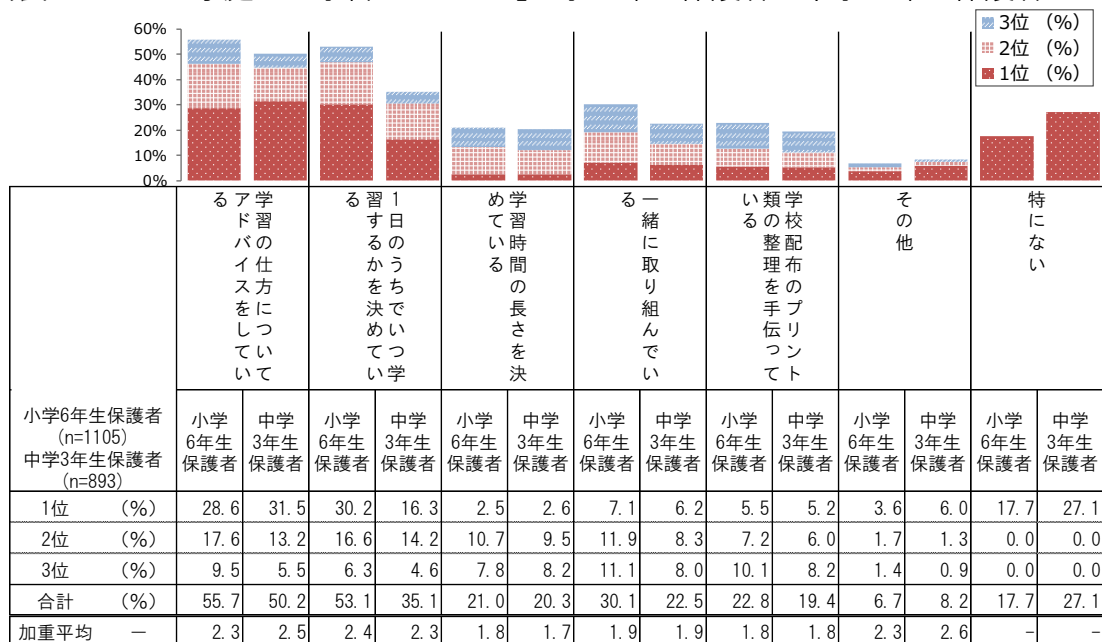
小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較にみると、「1日のうちでいつ学習するかを決めている」において、「合計」の割合は、「小学6年生保護者」（53.1%）で、「中学3年生保護者」（35.1%）より18ポイント高い。

両親の就労状況にみると、「一緒に取り組んでいる」の割合は「両親のいずれかが就労している」（35.6%）で最も高い。

図表Ⅱ-3-7 家庭での学習サポート [全体]



図表Ⅱ-3-8 家庭での学習サポート [小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較]



Ⅱ 本調査の結果 第3章 小学6年生保護者調査結果

図表Ⅱ-3-9 家庭での学習サポート（1位～3位合併）〔回答者別〕

(%)	学習の仕方についてアドバイス	1日のうちでいつ学習するかを決めている	学習時間の長さを決めて	一緒に取り組んでいる	学校配布のプリント類の整理を手伝っている	その他	特にな
父親 (n=129)	59.7	58.9	25.6	36.4	19.4	5.4	16.3
母親 (n=913)	58.1	54.9	20.9	30.8	24.4	7.3	19.1
祖父母 (n=3)	33.3	100.0	66.7	66.7	33.3	0.0	0.0
その他 (n=2)	100.0	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0

図表Ⅱ-3-10 家庭での学習サポート（1位～3位合併）〔両親の就労状況〕

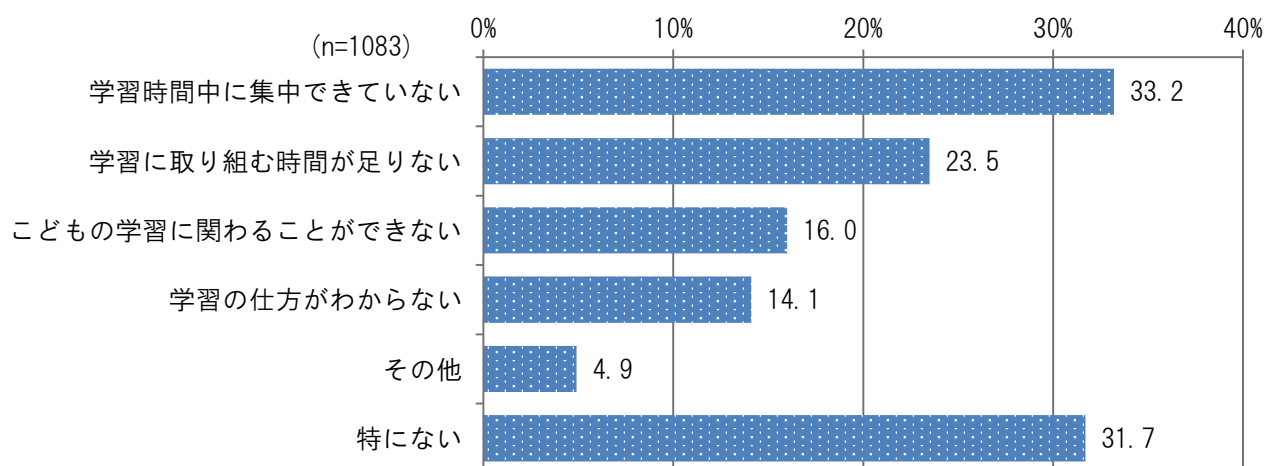
(%)	学習の仕方についてアドバイス	1日のうちでいつ学習するかを決めている	学習時間の長さを決めて	一緒に取り組んでいる	学校配布のプリント類の整理を手伝っている	その他	特にな
両親が就労している (n=632)	60.1	55.4	20.9	31.0	22.8	7.3	19.9
両親のいずれかが就労している (n=191)	58.1	57.1	25.7	35.6	24.6	7.3	14.1
両親が就労していない (n=7)	71.4	85.7	71.4	0.0	14.3	0.0	14.3
ひとり親で就労している (n=163)	55.2	50.3	19.6	33.7	25.8	5.5	20.2
ひとり親で就労していない (n=24)	29.2	66.7	12.5	25.0	25.0	8.3	16.7

④ 家庭での学習の課題（問 12）

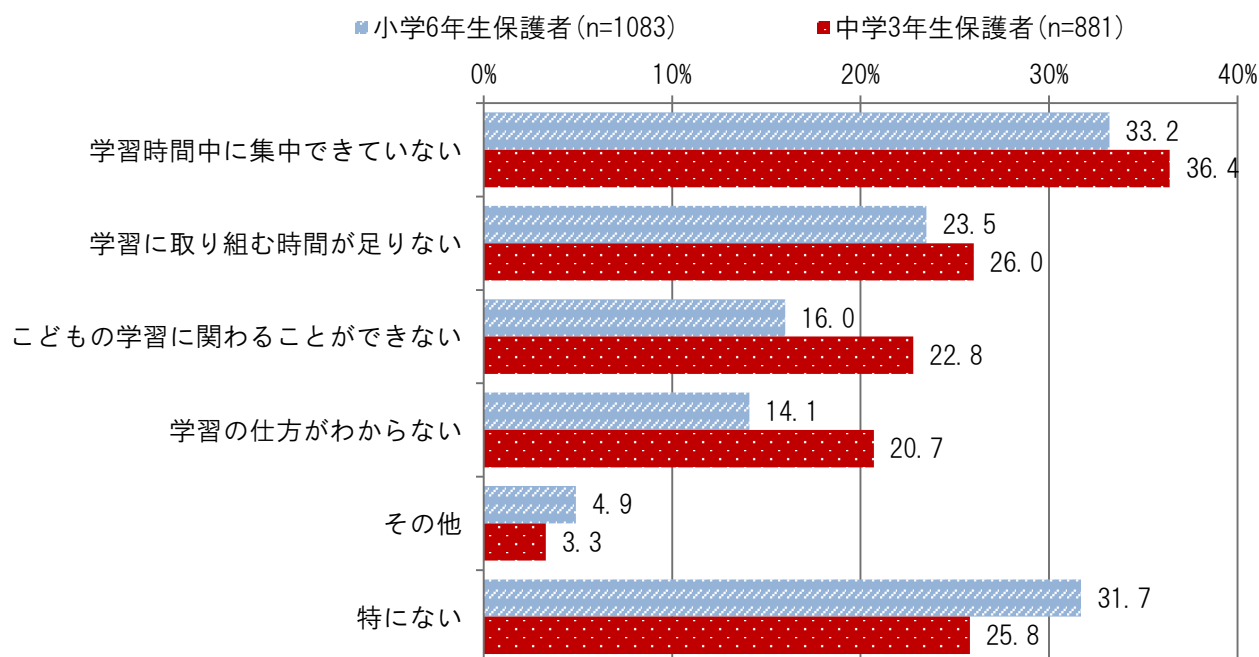
家庭での学習の課題にみると、「学習時間中に集中できていない」の割合が33.2%で最も高く、次いで「学習に取り組む時間が足りない」が23.5%、「こどもの学習に関わるできない」が16.0%となっている。

小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較にみると、「学習時間中に集中できていない」の割合は、「小学6年生保護者」（33.2%）で、「中学3年生保護者」（36.4%）より3.2ポイント低い。

図表Ⅱ-3-11 家庭での学習の課題 [全体]



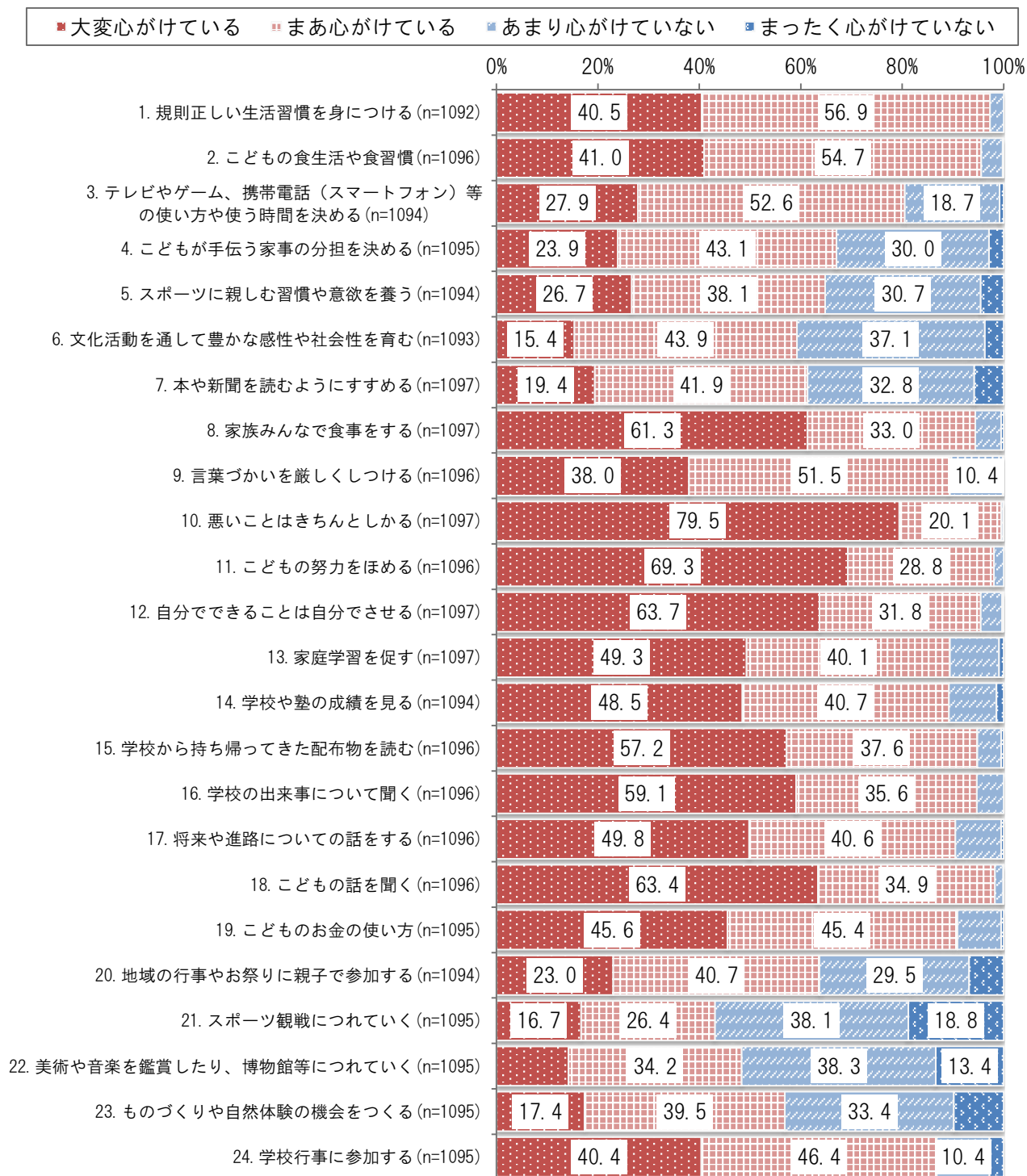
図表Ⅱ-3-12 家庭での学習の課題 [小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較]



⑤ こどもとの関係で心がけている事柄（問9）

こどもとの関係で心がけている事柄にみると、「大変心がけている」の割合は「10. 悪いことはきちんとしかる」（79.5%）が最も高く、次いで「11. こどもの努力をほめる」（69.3%）、「12. 自分でできることは自分でさせる」（63.7%）となっている。

図表Ⅱ-3-13 こどもとの関係で心がけている事柄 [全体]



※10%以下の数値を非表示にする。

小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較にみると、「13. 家庭学習を促す」において、「大変心がけている」の割合は、「小学6年生保護者」(49.3%)で、「中学3年生保護者」(32.4%)より16.9ポイント高い。

回答者別をみると、「16. 学校の出来事について聞く」において、「大変心がけている」の割合は「父親」(40.4%)で、「母親」(61.8%)より21.4ポイント低い。

図表11-3-14 こどもとの関係で心がけている事柄
[小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較]

		(n)	大変心がけている	まあ心がけている	あまり心がけていない	まったく心がけていない
		(%)				
1. 規則正しい生活習慣を身につける	小学6年生保護者	1092	40.5	56.9	2.7	0.0
	中学3年生保護者	884	37.2	58.8	3.7	0.2
2. こどもの食生活や食習慣	小学6年生保護者	1096	41.0	54.7	4.2	0.2
	中学3年生保護者	886	37.7	57.8	4.2	0.3
3. テレビやゲーム、携帯電話（スマートフォン）等の使い方や使う時間を決める	小学6年生保護者	1094	27.9	52.6	18.7	0.8
	中学3年生保護者	885	18.3	53.8	25.8	2.1
4. こどもが手伝う家事の分担を決める	小学6年生保護者	1095	23.9	43.1	30.0	2.9
	中学3年生保護者	885	20.9	45.0	30.4	3.7
5. スポーツに親しむ習慣や意欲を養う	小学6年生保護者	1094	26.7	38.1	30.7	4.5
	中学3年生保護者	886	24.4	39.6	32.5	3.5
6. 文化活動を通して豊かな感性や社会性を育む	小学6年生保護者	1093	15.4	43.9	37.1	3.7
	中学3年生保護者	882	15.1	41.3	39.1	4.5
7. 本や新聞を読むようにすすめる	小学6年生保護者	1097	19.4	41.9	32.8	5.8
	中学3年生保護者	884	16.2	43.6	33.8	6.4
8. 家族みんなで食事をする	小学6年生保護者	1097	61.3	33.0	5.1	0.5
	中学3年生保護者	886	51.5	40.4	7.4	0.7
9. 言葉づかいを厳しくしつける	小学6年生保護者	1096	38.0	51.5	10.4	0.2
	中学3年生保護者	886	31.7	54.0	13.7	0.7
10. 悪いことはきちんとしかる	小学6年生保護者	1097	79.5	20.1	0.4	0.1
	中学3年生保護者	886	75.5	23.8	0.7	0.0
11. こどもの努力をほめる	小学6年生保護者	1096	69.3	28.8	1.9	0.0
	中学3年生保護者	886	61.1	35.9	2.9	0.1
12. 自分でできることは自分でさせる	小学6年生保護者	1097	63.7	31.8	4.2	0.3
	中学3年生保護者	886	53.8	41.6	4.5	0.0
13. 家庭学習を促す	小学6年生保護者	1097	49.3	40.1	9.7	0.9
	中学3年生保護者	885	32.4	48.1	17.1	2.4
14. 学校や塾の成績を見る	小学6年生保護者	1094	48.5	40.7	9.4	1.4
	中学3年生保護者	886	57.1	36.9	5.5	0.5
15. 学校から持ち帰ってきた配布物を読む	小学6年生保護者	1096	57.2	37.6	4.7	0.5
	中学3年生保護者	886	49.7	44.0	5.4	0.9
16. 学校の出来事について聞く	小学6年生保護者	1096	59.1	35.6	5.3	0.0
	中学3年生保護者	886	51.0	42.3	6.2	0.5
17. 将来や進路についての話をする	小学6年生保護者	1096	49.8	40.6	9.0	0.5
	中学3年生保護者	886	57.7	39.7	2.5	0.1
18. こどもの話を聞く	小学6年生保護者	1096	63.4	34.9	1.6	0.1
	中学3年生保護者	886	62.9	34.3	2.5	0.3
19. こどものお金の使い方	小学6年生保護者	1095	45.6	45.4	8.6	0.5
	中学3年生保護者	886	41.3	50.3	7.4	0.9
20. 地域の行事やお祭りに親子で参加する	小学6年生保護者	1094	23.0	40.7	29.5	6.8
	中学3年生保護者	884	16.0	36.9	38.5	8.7
21. スポーツ観戦につれていく	小学6年生保護者	1095	16.7	26.4	38.1	18.8
	中学3年生保護者	885	15.9	26.7	39.5	17.9
22. 美術や音楽を鑑賞したり、博物館等につれていく	小学6年生保護者	1095	14.2	34.2	38.3	13.4
	中学3年生保護者	886	12.9	31.7	40.7	14.7
23. ものづくりや自然体験の機会をつくる	小学6年生保護者	1095	17.4	39.5	33.4	9.8
	中学3年生保護者	886	12.0	36.2	38.9	12.9
24. 学校行事に参加する	小学6年生保護者	1095	40.4	46.4	10.4	2.8
	中学3年生保護者	886	30.4	49.2	17.0	3.4

Ⅱ 本調査の結果 第3章 小学6年生保護者調査結果

図表Ⅱ-3-15 こどもとの関係で心がけている事柄〔回答者別〕

		(n)	大変心がけている	まあ心がけている	あまり心がけていない	まったく心がけていない
		(%)				
1. 規則正しい生活習慣を身につける	父親	136	43.4	50.7	5.9	0.0
	母親	943	39.7	58.1	2.2	0.0
	祖父母	3	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0
2. こどもの食生活や食習慣	父親	137	40.1	51.1	8.8	0.0
	母親	946	40.7	55.5	3.6	0.2
	祖父母	3	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他	2	50.0	50.0	0.0	0.0
3. テレビやゲーム、携帯電話（スマートフォン）等の使い方や使う時間を決める	父親	137	28.5	48.9	21.2	1.5
	母親	943	27.5	53.3	18.5	0.7
	祖父母	3	33.3	33.3	33.3	0.0
	その他	2	50.0	50.0	0.0	0.0
4. こどもが手伝う家事の分担を決める	父親	136	24.3	36.0	36.0	3.7
	母親	946	23.8	44.2	29.3	2.7
	祖父母	3	0.0	66.7	0.0	33.3
	その他	2	50.0	50.0	0.0	0.0
5. スポーツに親しむ習慣や意欲を養う	父親	137	21.9	39.4	38.0	0.7
	母親	943	27.3	38.1	29.6	5.1
	祖父母	3	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他	2	50.0	50.0	0.0	0.0
6. 文化活動を通して豊かな感性や社会性を育む	父親	136	16.2	41.9	36.8	5.1
	母親	943	15.2	44.0	37.3	3.5
	祖父母	3	0.0	33.3	66.7	0.0
	その他	2	50.0	50.0	0.0	0.0
7. 本や新聞を読むようにすすめる	父親	137	19.7	35.8	38.0	6.6
	母親	946	19.3	42.5	32.5	5.7
	祖父母	3	33.3	66.7	0.0	0.0
	その他	2	0.0	50.0	50.0	0.0
8. 家族みんなで食事をする	父親	137	51.1	38.0	9.5	1.5
	母親	946	62.6	32.5	4.5	0.4
	祖父母	3	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0
9. 言葉づかいを厳しくしつける	父親	137	32.1	50.4	17.5	0.0
	母親	945	38.7	51.5	9.5	0.2
	祖父母	3	66.7	33.3	0.0	0.0
	その他	2	50.0	50.0	0.0	0.0
10. 悪いことはきちんとしかる	父親	137	73.7	25.5	0.0	0.7
	母親	946	80.2	19.3	0.4	0.0
	祖父母	3	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0
11. こどもの努力をほめる	父親	137	56.2	40.1	3.6	0.0
	母親	945	71.0	27.3	1.7	0.0
	祖父母	3	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0
12. 自分でできることは自分でさせる	父親	137	49.6	42.3	6.6	1.5
	母親	946	65.5	30.4	3.9	0.1
	祖父母	3	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0

Ⅱ 本調査の結果 第3章 小学6年生保護者調査結果

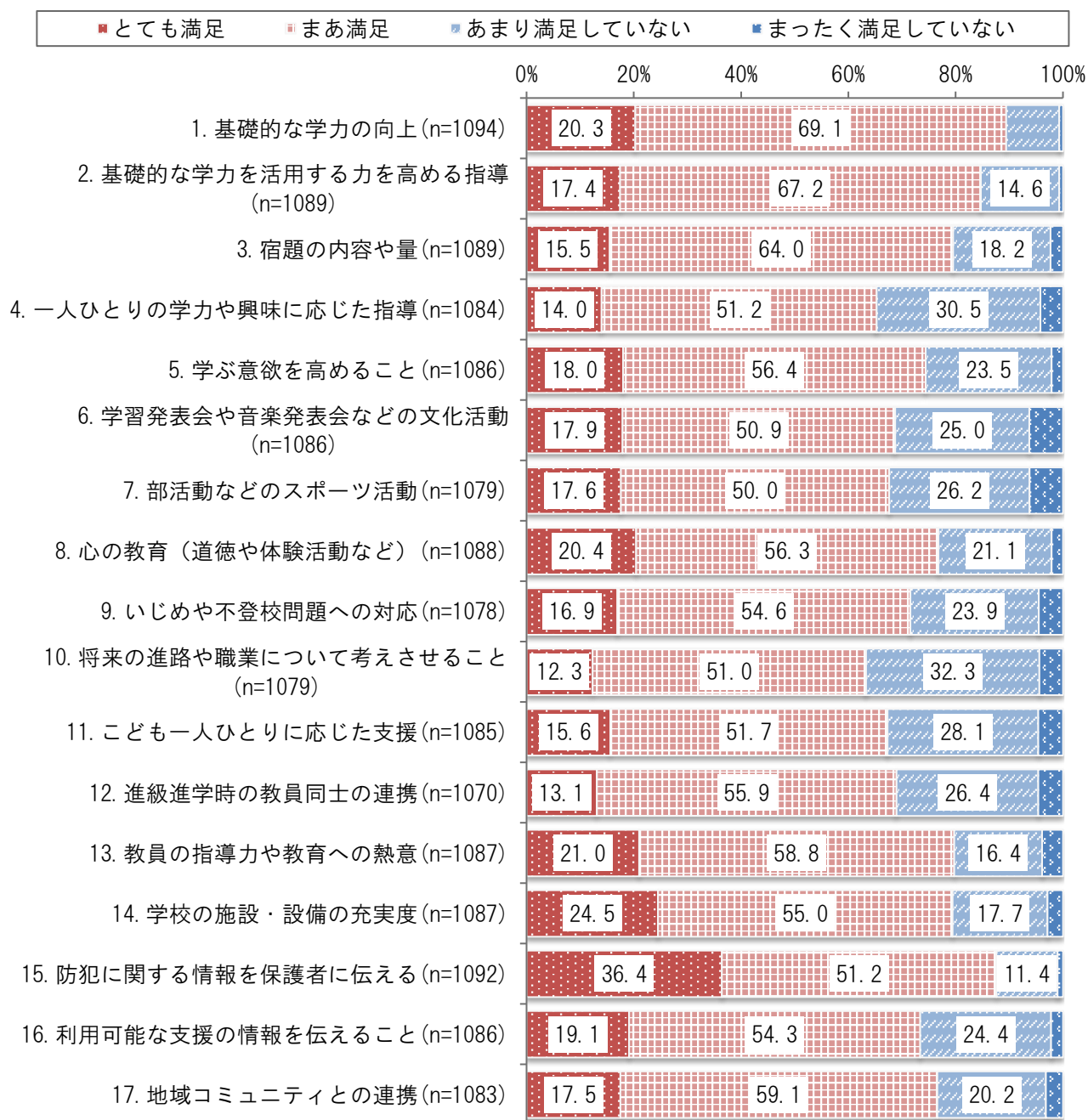
		(n)	大変心が けている	まあ心が けている	あまり心 がけてい ない	まったく 心がけて いない
	(%)					
13. 家庭学習を促す	父親	137	46.7	38.7	14.6	0.0
	母親	946	49.4	40.5	9.1	1.1
	祖父母	3	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0
14. 学校や塾の成績を見る	父親	136	42.6	41.9	14.0	1.5
	母親	944	49.4	40.4	8.9	1.4
	祖父母	3	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他	2	0.0	100.0	0.0	0.0
15. 学校から持ち帰ってきた配布物を 読む	父親	137	43.8	46.7	8.0	1.5
	母親	945	58.9	36.4	4.3	0.3
	祖父母	3	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他	2	50.0	50.0	0.0	0.0
16. 学校の出来事について聞く	父親	136	40.4	46.3	13.2	0.0
	母親	946	61.8	33.9	4.2	0.0
	祖父母	3	33.3	66.7	0.0	0.0
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0
17. 将来や進路についての話をする	父親	136	42.6	38.2	17.6	1.5
	母親	946	50.8	40.9	7.8	0.4
	祖父母	3	33.3	33.3	33.3	0.0
	その他	2	50.0	50.0	0.0	0.0
18. こどもの話を聞く	父親	136	56.6	41.2	2.2	0.0
	母親	946	64.5	33.8	1.6	0.1
	祖父母	3	66.7	33.3	0.0	0.0
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0
19. こどものお金の使い方	父親	137	36.5	50.4	10.9	2.2
	母親	945	46.6	44.9	8.4	0.2
	祖父母	3	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0
20. 地域の行事やお祭りに親子で参加 する	父親	136	19.1	40.4	30.9	9.6
	母親	944	23.6	40.4	29.6	6.5
	祖父母	3	33.3	33.3	33.3	0.0
	その他	2	50.0	50.0	0.0	0.0
21. スポーツ観戦につれていく	父親	136	18.4	25.7	32.4	23.5
	母親	945	16.2	26.6	38.9	18.3
	祖父母	3	0.0	0.0	66.7	33.3
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0
22. 美術や音楽を鑑賞したり、博物館 等につれていく	父親	136	13.2	28.7	45.6	12.5
	母親	945	14.2	34.9	37.1	13.8
	祖父母	3	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他	2	50.0	50.0	0.0	0.0
23. ものづくりや自然体験の機会をつ くる	父親	136	14.7	43.4	31.6	10.3
	母親	945	17.7	38.5	34.1	9.7
	祖父母	3	0.0	33.3	33.3	33.3
	その他	2	50.0	50.0	0.0	0.0
24. 学校行事に参加する	父親	136	32.4	46.3	14.7	6.6
	母親	946	41.6	46.3	9.7	2.3
	祖父母	3	33.3	0.0	66.7	0.0
	その他	1	0.0	100.0	0.0	0.0

⑥ 学校での指導や取組の満足度・重要度（問7A）

学校での指導や取組の満足度にみると、「とても満足」の割合は「15. 防犯に関する情報を保護者に伝える」（36.4%）が最も高く、次いで「14. 学校の施設・設備の充実度」（24.5%）、「13. 教員の指導力や教育への熱意」（21.0%）となっている。

一方、「あまり満足していない」の割合は「10. 将来の進路や職業について考えさせること」（32.3%）が最も高く、次いで「4. 一人ひとりの学力や興味に応じた指導」（30.5%）、「11. こども一人ひとりに応じた支援」（28.1%）となっている。

図表Ⅱ-3-16 学校での指導や取組の満足度〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較をみると、「4. 一人ひとりの学力や興味に応じた指導」において、「あまり満足していない」の割合は「小学6年生保護者」(30.5%)で「中学3年生保護者」(36.2%)より5.7ポイント低い。

図表Ⅱ-3-17 学校での指導や取組の満足度
〔小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較〕

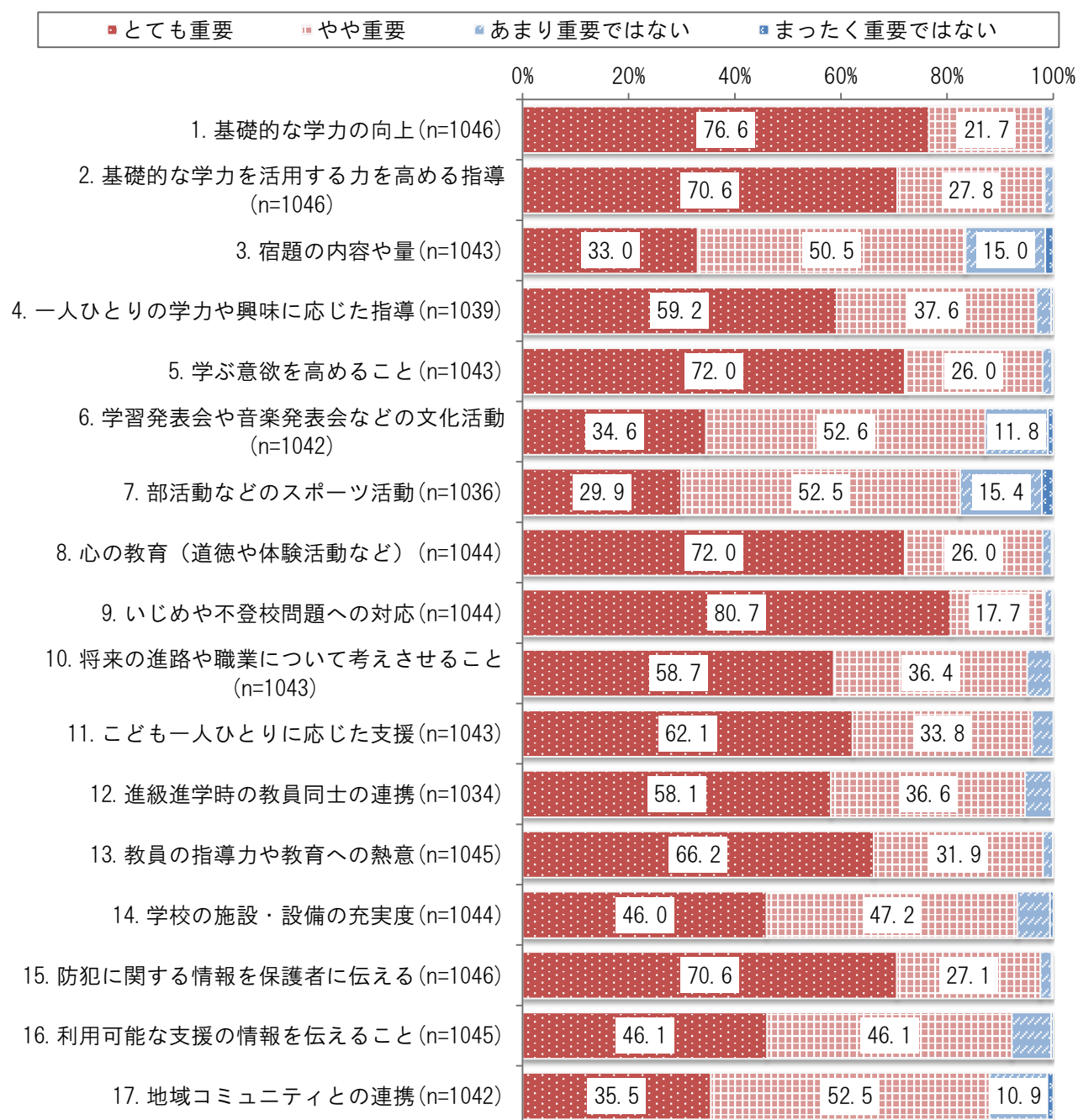
	(%)	(n)	とても満足	まあ満足	あまり満足していない	まったく満足していない
1. 基礎的な学力の向上	小学6年生保護者	1094	20.3	69.1	9.9	0.7
	中学3年生保護者	889	14.7	64.2	19.0	2.0
2. 基礎的な学力を活用する力を高める指導	小学6年生保護者	1089	17.4	67.2	14.6	0.7
	中学3年生保護者	885	13.0	60.7	24.0	2.4
3. 宿題の内容や量	小学6年生保護者	1089	15.5	64.0	18.2	2.3
	中学3年生保護者	881	9.8	62.4	25.2	2.6
4. 一人ひとりの学力や興味に応じた指導	小学6年生保護者	1084	14.0	51.2	30.5	4.2
	中学3年生保護者	876	10.7	46.6	36.2	6.5
5. 学ぶ意欲を高めること	小学6年生保護者	1086	18.0	56.4	23.5	2.1
	中学3年生保護者	877	13.8	52.6	30.0	3.6
6. 学習発表会や音楽発表会などの文化活動	小学6年生保護者	1086	17.9	50.9	25.0	6.3
	中学3年生保護者	878	19.1	56.5	19.2	5.1
7. 部活動などのスポーツ活動	小学6年生保護者	1079	17.6	50.0	26.2	6.2
	中学3年生保護者	879	25.8	53.1	17.3	3.8
8. 心の教育（道徳や体験活動など）	小学6年生保護者	1088	20.4	56.3	21.1	2.1
	中学3年生保護者	881	17.5	58.2	21.5	2.8
9. いじめや不登校問題への対応	小学6年生保護者	1078	16.9	54.6	23.9	4.5
	中学3年生保護者	871	15.7	58.7	20.6	5.1
10. 将来の進路や職業について考えさせること	小学6年生保護者	1079	12.3	51.0	32.3	4.4
	中学3年生保護者	881	17.1	52.9	26.4	3.5
11. こども一人ひとりに応じた支援	小学6年生保護者	1085	15.6	51.7	28.1	4.6
	中学3年生保護者	880	13.5	51.5	30.3	4.7
12. 進級進学時の教員同士の連携	小学6年生保護者	1070	13.1	55.9	26.4	4.6
	中学3年生保護者	873	15.7	56.7	23.0	4.6
13. 教員の指導力や教育への熱意	小学6年生保護者	1087	21.0	58.8	16.4	3.9
	中学3年生保護者	881	19.2	54.4	22.4	4.1
14. 学校の施設・設備の充実度	小学6年生保護者	1087	24.5	55.0	17.7	2.9
	中学3年生保護者	879	18.1	59.8	18.3	3.8
15. 防犯に関する情報を保護者に伝える	小学6年生保護者	1092	36.4	51.2	11.4	1.0
	中学3年生保護者	879	25.6	55.9	16.2	2.4
16. 利用可能な支援の情報を伝えること	小学6年生保護者	1086	19.1	54.3	24.4	2.2
	中学3年生保護者	878	15.6	53.3	26.8	4.3
17. 地域コミュニティとの連携	小学6年生保護者	1083	17.5	59.1	20.2	3.2
	中学3年生保護者	876	13.2	59.0	25.1	2.6

⑦ 学校での指導や取組の重要度（問7B）

学校での指導や取組の重要度に見ると、「とても重要」の割合は「9. いじめや不登校問題への対応」（80.7%）が最も高く、次いで「1. 基礎的な学力の向上」（76.6%）、「5. 学ぶ意欲を高めること」と「8. 心の教育（道徳や体験活動など）」（72.0%）となっている。

一方、「あまり重要ではない」の割合は「7. 部活動などのスポーツ活動」（15.4%）が最も高く、次いで「3. 宿題の内容や量」（15.0%）、「6. 学習発表会や音楽発表会などの文化活動」（11.8%）となっている。

図表Ⅱ-3-18 学校での指導や取組の重要度〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較をみると、「10. 将来の進路や職業について考えさせること」において、「とても重要」の割合は「小学6年生保護者」(58.7%)で「中学3年生保護者」(72.1%)より13.4ポイント低い。

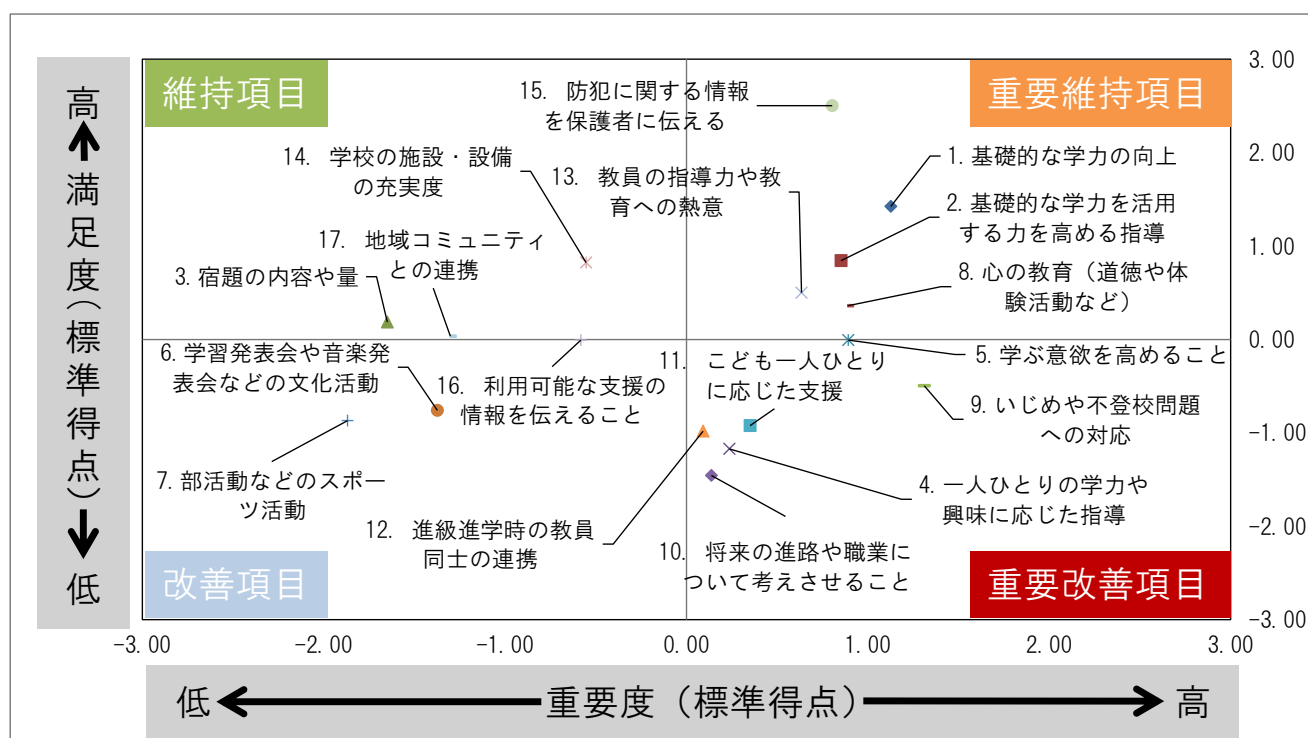
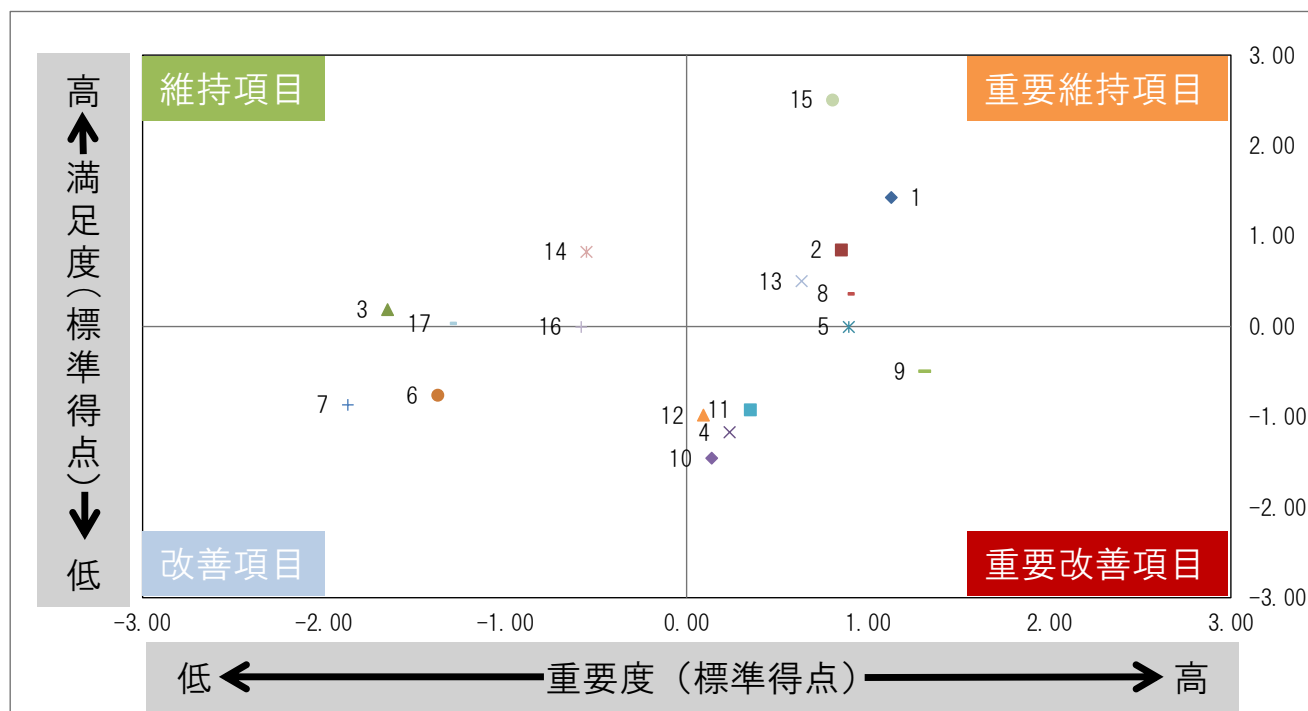
図表Ⅱ-3-19 学校での指導や取組の重要度
[小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較]

	(%)	(n)	とても重要	やや重要	あまり重要ではない	まったく重要ではない
1. 基礎的な学力の向上	小学6年生保護者	1046	76.6	21.7	1.7	0.0
	中学3年生保護者	854	77.2	21.9	0.8	0.1
2. 基礎的な学力を活用する力を高める指導	小学6年生保護者	1046	70.6	27.8	1.6	0.0
	中学3年生保護者	848	71.5	27.2	1.2	0.1
3. 宿題の内容や量	小学6年生保護者	1043	33.0	50.5	15.0	1.5
	中学3年生保護者	847	32.8	52.1	13.9	1.2
4. 一人ひとりの学力や興味に応じた指導	小学6年生保護者	1039	59.2	37.6	2.8	0.4
	中学3年生保護者	847	60.6	36.0	3.3	0.1
5. 学ぶ意欲を高めること	小学6年生保護者	1043	72.0	26.0	1.8	0.2
	中学3年生保護者	849	73.4	24.9	1.5	0.2
6. 学習発表会や音楽発表会などの文化活動	小学6年生保護者	1042	34.6	52.6	11.8	1.0
	中学3年生保護者	849	31.6	57.0	10.7	0.7
7. 部活動などのスポーツ活動	小学6年生保護者	1036	29.9	52.5	15.4	2.1
	中学3年生保護者	849	37.1	53.2	9.0	0.7
8. 心の教育（道徳や体験活動など）	小学6年生保護者	1044	72.0	26.0	1.7	0.3
	中学3年生保護者	852	70.4	26.9	2.6	0.1
9. いじめや不登校問題への対応	小学6年生保護者	1044	80.7	17.7	1.4	0.2
	中学3年生保護者	855	79.8	18.4	1.6	0.2
10. 将来の進路や職業について考えさせること	小学6年生保護者	1043	58.7	36.4	4.6	0.3
	中学3年生保護者	854	72.1	25.5	2.2	0.1
11. こども一人ひとりに応じた支援	小学6年生保護者	1043	62.1	33.8	4.0	0.0
	中学3年生保護者	853	61.8	33.6	4.5	0.1
12. 進級進学時の教員同士の連携	小学6年生保護者	1034	58.1	36.6	5.0	0.3
	中学3年生保護者	849	62.4	33.3	4.1	0.1
13. 教員の指導力や教育への熱意	小学6年生保護者	1045	66.2	31.9	1.8	0.1
	中学3年生保護者	852	69.0	28.4	2.5	0.1
14. 学校の施設・設備の充実度	小学6年生保護者	1044	46.0	47.2	6.2	0.6
	中学3年生保護者	848	39.0	53.1	7.9	0.0
15. 防犯に関する情報を保護者に伝える	小学6年生保護者	1046	70.6	27.1	2.1	0.3
	中学3年生保護者	853	60.8	35.5	3.4	0.2
16. 利用可能な支援の情報を伝えること	小学6年生保護者	1045	46.1	46.1	7.4	0.4
	中学3年生保護者	852	47.7	43.8	8.0	0.6
17. 地域コミュニティとの連携	小学6年生保護者	1042	35.5	52.5	10.9	1.1
	中学3年生保護者	849	32.5	53.4	13.5	0.6

Ⅱ 本調査の結果 第3章 小学6年生保護者調査結果

重要度は高いが満足度は低い重要改善項目は「4. 一人ひとりの学力や興味に応じた指導」、「5. 学ぶ意欲を高めること」、「9. いじめや不登校問題への対応」、「10. 将来の進路や職業について考えさせること」、「11. こども一人ひとりに応じた支援」、「12. 進級進学時の教員同士の連携」となっている。

図表Ⅱ-3-20 満足度・重要度散布図

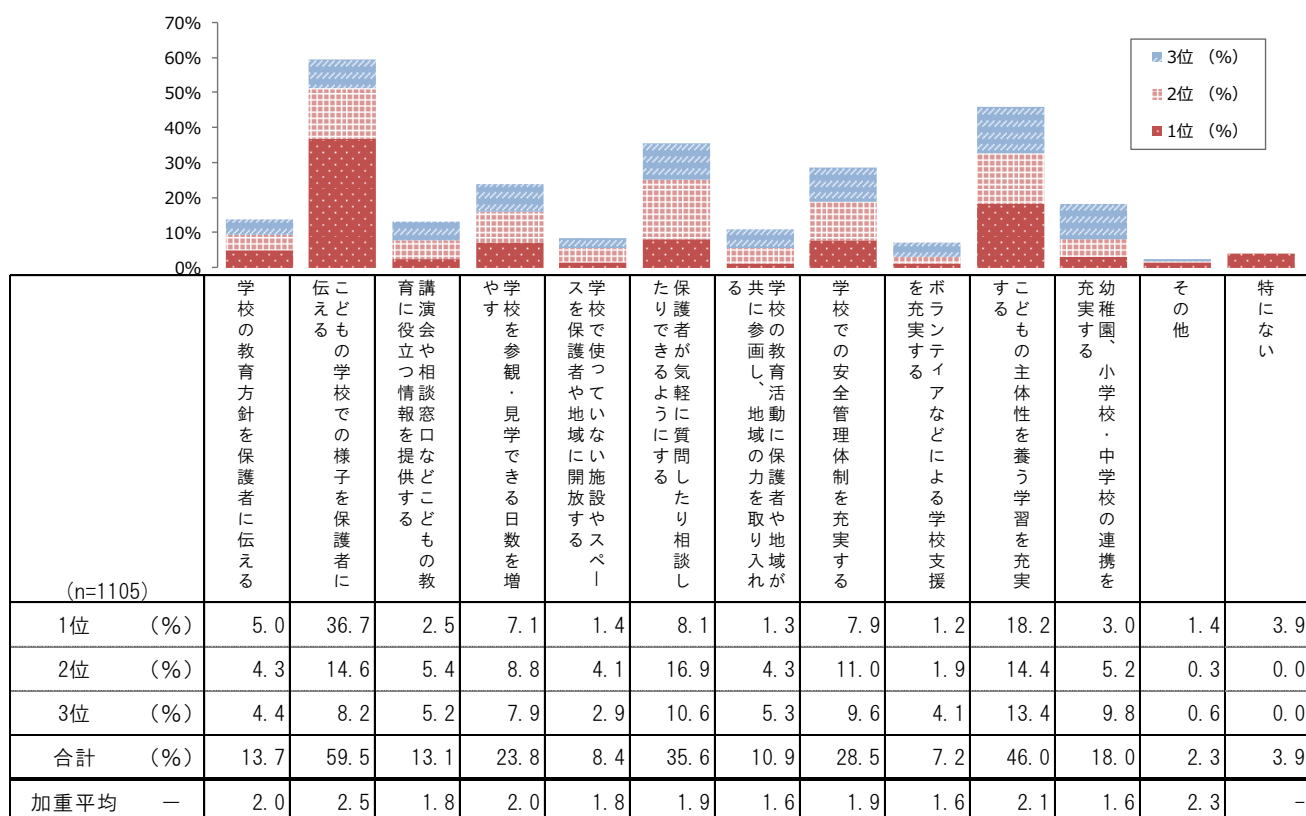


⑧ 学校に対する要望（問5）

学校に対する要望にみると、「1位～3位の合計比率」は「こどもの学校での様子を保護者に伝える」（59.5%）が最も高く、次いで「こどもの主体性を養う学習を充実する」（46.0%）、「保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにする」（35.6%）となっている。

回答者別にみると、「こどもの学校での様子を保護者に伝える」の割合は「父親」（53.0%）で「母親」（61.9%）より8.9ポイント低い。

図表Ⅱ-3-21 学校に対する要望〔全体〕



図表Ⅱ-3-22 学校に対する要望（1位～3位合併）〔回答者別〕

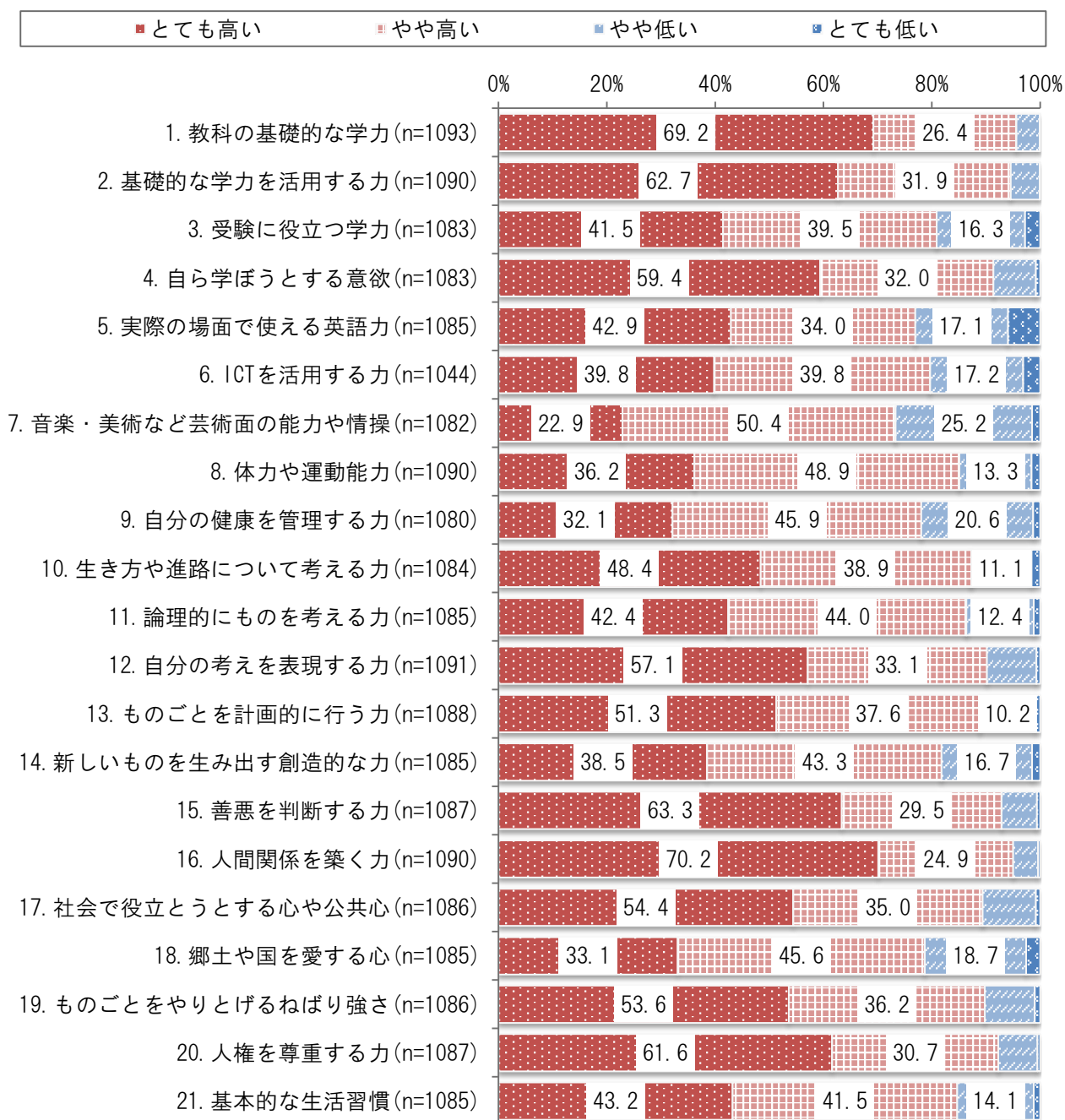
	保護者に教育方針を伝える	こどもの学校での様子を保護者に伝える	講演会や相談窓口などこどもの教育に役立つ情報を提供する	学校を参観・見学できる日数を増やす	学校で使っていない施設やスペースを保護者や地域に開放する	保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにする	共に参画し、地域の力を取り入れが	学校での安全管理体制を充実する	ボランティアなどによる学校支援を充実する	こどもの主体性を養う学習を充実する	幼稚園・小学校・中学校の連携を充実する	その他	特にな
(%)													
父親 (n=134)	19.4	53.0	10.4	22.4	11.9	30.6	15.7	28.4	6.7	48.5	17.9	3.7	5.2
母親 (n=930)	12.8	61.9	13.9	24.5	8.1	37.4	10.3	29.4	7.3	47.2	18.7	2.3	3.9
祖父母 (n=3)	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
その他 (n=1)	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

⑨ 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度（問 6A 学校教育）

学校教育にて能力や態度を身につける必要度にみると、「とても高い」の割合は「16. 人間関係を築く力」（70. 2%）が最も高く、次いで「1. 教科の基礎的な学力」（69. 2%）、「15. 善悪を判断する力」（63. 3%）となっている。

小学6年生保護者・中学3年生保護者・教員・市民の比較の比較にみると、「3. 受験に役立つ学力」において、「とても高い」の割合は「中学3年生保護者」が(57. 3%)で最も高い。

図表Ⅱ-3-23 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度
学校教育で身に着ける必要性があるもの〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-3-24 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度
 学校教育で身に着ける必要性があるもの
 [小学6年生保護者・中学3年生保護者・教員・市民の比較]

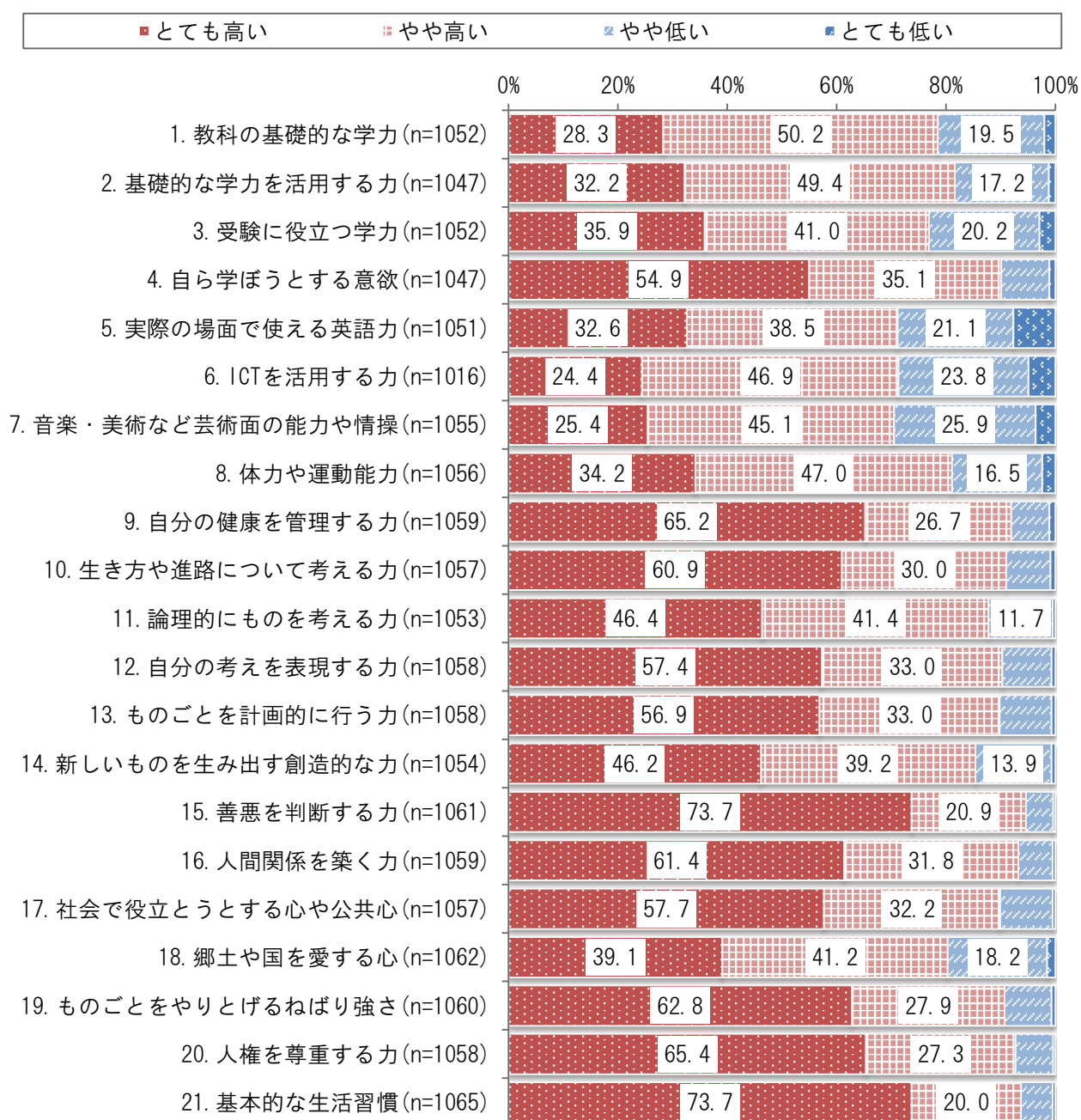
	(%)	(n)	とても高い	やや高い	やや低い	とても低い
1. 教科の基礎的な学力	小学6年生保護者	1093	69.2	26.4	4.3	0.1
	中学3年生保護者	879	66.6	27.4	5.8	0.2
	教員	669	80.0	19.0	1.0	0.0
	市民	701	69.0	25.0	5.0	1.0
2. 基礎的な学力を活用する力	小学6年生保護者	1090	62.7	31.9	5.3	0.1
	中学3年生保護者	877	61.7	31.2	6.7	0.3
	教員	668	72.2	26.5	1.3	0.0
	市民	698	66.3	26.8	6.3	0.6
3. 受験に役立つ学力	小学6年生保護者	1083	41.5	39.5	16.3	2.8
	中学3年生保護者	876	57.3	33.3	8.1	1.3
	教員	668	36.5	48.1	13.6	1.8
	市民	693	41.3	40.4	15.3	3.0
4. 自ら学ぼうとする意欲	小学6年生保護者	1083	59.4	32.0	7.8	0.8
	中学3年生保護者	874	57.6	32.8	8.6	1.0
	教員	668	65.3	31.6	3.0	0.1
	市民	694	64.7	22.8	10.4	2.2
5. 実際の場面で使える英語力	小学6年生保護者	1085	42.9	34.0	17.1	5.9
	中学3年生保護者	871	43.6	35.2	14.2	6.9
	教員	666	31.8	50.9	15.5	1.8
	市民	696	52.4	30.0	10.6	6.9
6. ICTを活用する力	小学6年生保護者	1044	39.8	39.8	17.2	3.1
	中学3年生保護者	844	38.5	41.5	16.8	3.2
	教員	668	42.1	46.9	10.3	0.7
	市民	695	51.7	35.0	9.2	4.2
7. 音楽・美術など芸術面の能力や情操	小学6年生保護者	1082	22.9	50.4	25.2	1.5
	中学3年生保護者	875	23.4	49.5	24.1	3.0
	教員	668	26.6	58.4	14.7	0.3
	市民	695	28.3	46.0	22.6	3.0
8. 体力や運動能力	小学6年生保護者	1090	36.2	48.9	13.3	1.6
	中学3年生保護者	881	31.1	53.5	14.4	1.0
	教員	669	31.1	59.9	8.7	0.3
	市民	694	37.0	46.8	15.0	1.2
9. 自分の健康を管理する力	小学6年生保護者	1080	32.1	45.9	20.6	1.3
	中学3年生保護者	868	30.3	45.5	22.0	2.2
	教員	667	33.7	49.0	16.3	0.9
	市民	694	42.4	38.3	15.7	3.6
10. 生き方や進路について考える力	小学6年生保護者	1084	48.4	38.9	11.1	1.6
	中学3年生保護者	876	50.7	38.6	9.9	0.8
	教員	669	54.9	40.1	4.8	0.3
	市民	695	55.5	29.8	12.7	2.0

Ⅱ 本調査の結果 第3章 小学6年生保護者調査結果

		(n)	とても高い	やや高い	やや低い	とても低い
		(%)				
11. 論理的にものを考える力	小学6年生保護者	1085	42.4	44.0	12.4	1.2
	中学3年生保護者	872	38.8	47.0	13.5	0.7
	教員	669	52.9	42.2	4.8	0.1
	市民	695	47.3	37.4	13.8	1.4
12. 自分の考えを表現する力	小学6年生保護者	1091	57.1	33.1	9.1	0.7
	中学3年生保護者	876	53.2	33.8	12.1	0.9
	教員	669	69.1	28.0	2.5	0.4
	市民	695	59.1	28.6	10.2	2.0
13. ものごとを計画的に行う力	小学6年生保護者	1088	51.3	37.6	10.2	0.9
	中学3年生保護者	874	45.2	41.0	13.2	0.7
	教員	669	47.5	45.4	6.6	0.4
	市民	691	47.8	38.1	11.9	2.3
14. 新しいものを生み出す創造的な力	小学6年生保護者	1085	38.5	43.3	16.7	1.5
	中学3年生保護者	874	33.1	44.7	21.3	0.9
	教員	665	35.3	53.7	10.2	0.8
	市民	687	41.6	39.7	15.4	3.2
15. 善悪を判断する力	小学6年生保護者	1087	63.3	29.5	6.5	0.6
	中学3年生保護者	872	57.9	34.1	7.7	0.3
	教員	667	67.9	27.6	4.3	0.1
	市民	690	64.3	24.9	8.6	2.2
16. 人間関係を築く力	小学6年生保護者	1090	70.2	24.9	4.6	0.4
	中学3年生保護者	875	65.8	27.0	6.9	0.3
	教員	669	76.8	20.6	2.4	0.1
	市民	696	63.6	27.7	6.9	1.7
17. 社会で役立とうとする心や公共心	小学6年生保護者	1086	54.4	35.0	9.8	0.8
	中学3年生保護者	872	53.4	36.2	9.6	0.7
	教員	668	62.9	33.2	3.7	0.1
	市民	695	48.2	36.7	13.1	2.0
18. 郷土や国を愛する心	小学6年生保護者	1085	33.1	45.6	18.7	2.6
	中学3年生保護者	874	30.0	46.5	22.2	1.4
	教員	666	35.1	49.5	13.7	1.7
	市民	697	34.0	42.2	19.1	4.7
19. ものごとをやりとげるねばり強さ	小学6年生保護者	1086	53.6	36.2	9.2	1.0
	中学3年生保護者	878	51.5	38.3	9.3	0.9
	教員	668	55.5	37.6	6.6	0.3
	市民	697	48.2	37.4	12.1	2.3
20. 人権を尊重する力	小学6年生保護者	1087	61.6	30.7	7.2	0.5
	中学3年生保護者	876	57.2	35.4	6.7	0.7
	教員	668	70.2	26.0	3.7	0.0
	市民	697	61.8	27.3	9.2	1.7
21. 基本的な生活習慣	小学6年生保護者	1085	43.2	41.5	14.1	1.2
	中学3年生保護者	868	40.0	44.5	13.4	2.2
	教員	666	38.0	41.6	17.4	3.0
	市民	695	45.5	37.1	14.1	3.3

- ⑩ 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度（問6B 家庭や地域等）
 家庭や地域等にて能力や態度を身につける必要度にみると、「とても高い」の割合は「15. 善悪を判断する力」と「21. 基本的な生活習慣」（73.7%）が最も高く、次いで「20. 人権を尊重する力」（65.4%）、「9. 自分の健康を管理する力」（65.2%）となっている。
 小学6年生保護者・中学3年生保護者・教員・市民の比較にみると、「18. 郷土や国を愛する心」において、「とても高い」の割合は「教員」が（48.2%）で最も高い。

図表Ⅱ-3-25 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度
 家庭や地域等で身に着ける必要性があるもの〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

Ⅱ 本調査の結果 第3章 小学6年生保護者調査結果

図表Ⅱ-3-26 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度
家庭や地域等で身に着ける必要性があるもの
〔小学6年生保護者・中学3年生保護者・教員・市民の比較〕

		(n)	とても高い	やや高い	やや低い	とても低い
	(%)					
1. 教科の基礎的な学力	小学6年生保護者	1052	28.3	50.2	19.5	2.0
	中学3年生保護者	857	28.2	48.3	21.4	2.1
	教員	663	37.9	48.9	12.5	0.8
	市民	677	31.2	41.1	23.6	4.1
2. 基礎的な学力を活用する力	小学6年生保護者	1047	32.2	49.4	17.2	1.2
	中学3年生保護者	857	31.7	47.8	19.0	1.4
	教員	665	40.6	46.9	11.7	0.8
	市民	674	37.1	45.1	14.7	3.1
3. 受験に役立つ学力	小学6年生保護者	1052	35.9	41.0	20.2	2.9
	中学3年生保護者	860	36.5	44.0	17.3	2.2
	教員	665	34.3	51.0	13.7	1.1
	市民	671	29.8	40.4	23.2	6.6
4. 自ら学ぼうとする意欲	小学6年生保護者	1047	54.9	35.1	8.8	1.1
	中学3年生保護者	856	52.5	35.4	11.1	1.1
	教員	665	62.4	32.8	4.7	0.2
	市民	680	60.4	27.8	9.1	2.6
5. 実際の場面で使える英語力	小学6年生保護者	1051	32.6	38.5	21.1	7.7
	中学3年生保護者	858	29.8	40.6	21.1	8.5
	教員	664	27.1	45.0	24.1	3.8
	市民	676	41.4	31.5	18.0	9.0
6. ICTを活用する力	小学6年生保護者	1016	24.4	46.9	23.8	4.9
	中学3年生保護者	825	23.4	47.4	25.2	4.0
	教員	664	26.4	53.3	18.8	1.5
	市民	675	39.4	39.0	16.9	4.7
7. 音楽・美術など芸術面の能力や情操	小学6年生保護者	1055	25.4	45.1	25.9	3.6
	中学3年生保護者	860	22.8	48.3	25.7	3.3
	教員	665	28.3	53.2	17.7	0.8
	市民	678	32.4	43.2	20.9	3.4
8. 体力や運動能力	小学6年生保護者	1056	34.2	47.0	16.5	2.4
	中学3年生保護者	860	25.0	51.6	21.2	2.2
	教員	665	37.7	52.3	9.5	0.5
	市民	676	39.5	44.5	14.1	1.9
9. 自分の健康を管理する力	小学6年生保護者	1059	65.2	26.7	7.0	1.1
	中学3年生保護者	871	60.2	29.6	9.4	0.8
	教員	665	77.3	17.7	5.0	0.0
	市民	681	59.9	28.3	10.3	1.5
10. 生き方や進路について考える力	小学6年生保護者	1057	60.9	30.0	8.1	0.9
	中学3年生保護者	866	57.0	33.3	9.0	0.7
	教員	666	70.9	24.8	4.4	0.0
	市民	681	60.1	29.5	9.0	1.5

Ⅱ 本調査の結果 第3章 小学6年生保護者調査結果

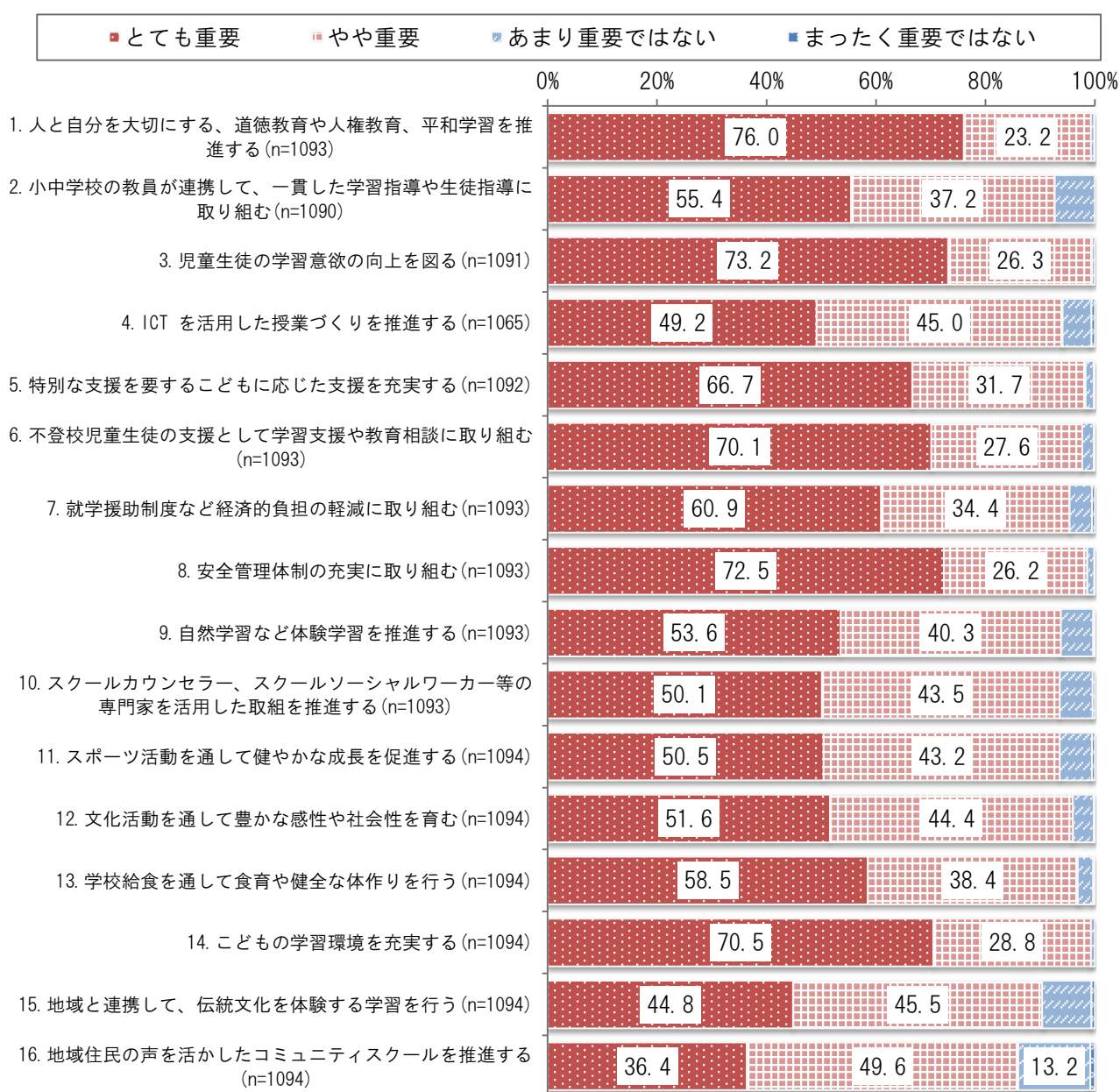
		(n)	とても高い	やや高い	やや低い	とても低い
		(%)				
11. 論理的にものを考える力	小学6年生保護者	1053	46.4	41.4	11.7	0.5
	中学3年生保護者	857	42.6	43.2	13.7	0.6
	教員	661	38.6	50.1	10.7	0.6
	市民	680	47.6	35.7	14.4	2.2
12. 自分の考えを表現する力	小学6年生保護者	1058	57.4	33.0	9.0	0.7
	中学3年生保護者	866	50.6	38.6	9.8	1.0
	教員	663	49.2	42.4	8.1	0.3
	市民	681	58.3	29.1	10.3	2.3
13. ものごとを計画的に行う力	小学6年生保護者	1058	56.9	33.0	9.5	0.7
	中学3年生保護者	865	52.8	37.0	9.5	0.7
	教員	663	60.5	34.4	4.8	0.3
	市民	681	53.9	32.3	11.3	2.5
14. 新しいものを生み出す創造的な力	小学6年生保護者	1054	46.2	39.2	13.9	0.7
	中学3年生保護者	864	41.1	41.9	15.9	1.2
	教員	659	44.2	46.6	8.3	0.9
	市民	680	47.9	37.5	12.1	2.5
15. 善悪を判断する力	小学6年生保護者	1061	73.7	20.9	5.0	0.4
	中学3年生保護者	871	69.7	24.5	5.4	0.5
	教員	664	86.0	11.3	2.7	0.0
	市民	678	74.2	18.1	6.0	1.6
16. 人間関係を築く力	小学6年生保護者	1059	61.4	31.8	6.3	0.5
	中学3年生保護者	867	60.0	32.2	7.3	0.6
	教員	662	65.3	29.6	5.0	0.2
	市民	679	64.4	27.8	6.3	1.5
17. 社会で役立とうとする心や公共心	小学6年生保護者	1057	57.7	32.2	9.6	0.5
	中学3年生保護者	867	56.7	33.9	8.4	0.9
	教員	664	69.1	26.2	4.5	0.2
	市民	677	56.4	32.5	9.5	1.6
18. 郷土や国を愛する心	小学6年生保護者	1062	39.1	41.2	18.2	1.5
	中学3年生保護者	866	36.8	43.3	18.2	1.6
	教員	666	48.2	41.6	9.2	1.1
	市民	678	37.8	42.2	16.5	3.5
19. ものごとをやりとげるねばり強さ	小学6年生保護者	1060	62.8	27.9	8.6	0.7
	中学3年生保護者	865	56.6	34.9	7.9	0.6
	教員	665	69.9	25.3	4.8	0.0
	市民	675	55.3	32.9	9.8	2.1
20. 人権を尊重する力	小学6年生保護者	1058	65.4	27.3	6.9	0.4
	中学3年生保護者	866	61.8	30.8	6.6	0.8
	教員	664	72.4	24.1	3.3	0.2
	市民	676	63.6	26.9	7.8	1.6
21. 基本的な生活習慣	小学6年生保護者	1065	73.7	20.0	5.8	0.5
	中学3年生保護者	871	70.6	22.8	6.1	0.5
	教員	665	87.1	11.0	2.0	0.0
	市民	680	70.3	19.3	8.7	1.8

⑪ 魅力ある教育を推進する上での重要度（問8）

魅力ある教育を推進する上での重要度にみると、「とても重要」の割合は「1. 人と自分を大切にする、道徳教育や人権教育、平和学習を推進する」（76.0%）が最も高い、次いで「3. 児童生徒の学習意欲の向上を図る（73.2%）」、「8. 安全管理体制の充実に取り組む」（72.5%）となっている。

小学6年生保護者・中学3年生保護者・教員・市民の比較にみると、「10. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門家を活用した取組を推進する」において、「とても高い」の割合は「教員」が（70.2%）で最も高い。

図表Ⅱ-3-27 魅力ある教育を推進する上での重要度〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-3-28 魅力ある教育を推進する上での重要度
 [小学6年生保護者・中学3年生保護者・教員・市民の比較]

	(%)	(n)	とても重要	やや重要	あまり重要ではない	まったく重要ではない
1. 人と自分を大切にする、道德教育や人権教育、平和学習を推進する	小学6年生保護者	1093	76.0	23.2	0.6	0.1
	中学3年生保護者	888	73.8	25.0	1.1	0.1
	教員	661	71.3	27.2	1.4	0.2
	市民	709	77.0	20.7	1.7	0.6
2. 小中学校の教員が連携して、一貫した学習指導や生徒指導に取り組む	小学6年生保護者	1090	55.4	37.2	7.3	0.0
	中学3年生保護者	888	51.2	43.5	5.0	0.3
	教員	663	50.1	42.4	7.1	0.5
	市民	706	48.4	40.7	9.8	1.1
3. 児童生徒の学習意欲の向上を図る	小学6年生保護者	1091	73.2	26.3	0.5	0.0
	中学3年生保護者	884	73.4	25.8	0.7	0.1
	教員	662	79.3	20.1	0.6	0.0
	市民	704	63.6	32.4	3.6	0.4
4. ICTを活用した授業づくりを推進する	小学6年生保護者	1065	49.2	45.0	5.3	0.6
	中学3年生保護者	864	48.1	47.7	3.8	0.3
	教員	660	51.2	44.1	4.5	0.2
	市民	706	56.5	38.0	5.0	0.6
5. 特別な支援を要するこどもに応じた支援を充実する	小学6年生保護者	1092	66.7	31.7	1.5	0.2
	中学3年生保護者	887	64.8	32.7	2.3	0.2
	教員	661	79.6	19.4	0.9	0.2
	市民	705	70.5	26.2	3.0	0.3
6. 不登校児童生徒の支援として学習支援や教育相談に取り組む	小学6年生保護者	1093	70.1	27.6	2.1	0.2
	中学3年生保護者	887	69.3	28.9	1.6	0.2
	教員	660	75.2	23.0	1.8	0.0
	市民	707	71.0	24.5	4.2	0.3
7. 就学援助制度など経済的負担の軽減に取り組む	小学6年生保護者	1093	60.9	34.4	4.1	0.5
	中学3年生保護者	886	61.7	35.4	2.5	0.3
	教員	660	56.8	38.9	3.8	0.5
	市民	707	67.9	27.6	4.0	0.6
8. 安全管理体制の充実に取り組む	小学6年生保護者	1093	72.5	26.2	1.3	0.1
	中学3年生保護者	888	67.2	32.1	0.6	0.1
	教員	663	73.8	24.7	1.5	0.0
	市民	706	67.0	29.5	3.4	0.1

Ⅱ 本調査の結果 第3章 小学6年生保護者調査結果

	(%)	(n)	とても重要	やや重要	あまり重要ではない	まったく重要ではない
9. 自然学習など体験学習を推進する	小学6年生保護者	1093	53.6	40.3	5.9	0.3
	中学3年生保護者	889	40.2	51.7	7.2	0.9
	教員	663	43.0	50.1	6.9	0.0
	市民	707	50.2	42.9	6.4	0.6
10. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門家を活用した取組を推進する	小学6年生保護者	1093	50.1	43.5	6.0	0.4
	中学3年生保護者	887	48.8	45.9	4.7	0.6
	教員	664	70.2	28.6	1.2	0.0
	市民	707	54.6	38.5	6.4	0.6
11. スポーツ活動を通して健やかな成長を促進する	小学6年生保護者	1094	50.5	43.2	5.9	0.5
	中学3年生保護者	887	49.8	44.3	5.5	0.3
	教員	662	42.9	50.9	6.0	0.2
	市民	706	44.5	47.3	7.1	1.1
12. 文化活動を通して豊かな感性や社会性を育む	小学6年生保護者	1094	51.6	44.4	3.8	0.2
	中学3年生保護者	886	49.7	46.3	4.0	0.1
	教員	663	42.8	53.1	4.1	0.0
	市民	708	45.3	47.0	7.1	0.6
13. 学校給食を通して食育や健全な体作りを行う	小学6年生保護者	1094	58.5	38.4	2.8	0.3
	中学3年生保護者	887	54.0	41.4	4.3	0.3
	教員	664	47.4	45.6	6.2	0.8
	市民	707	56.7	36.8	5.5	1.0
14. こどもの学習環境を充実する	小学6年生保護者	1094	70.5	28.8	0.7	0.0
	中学3年生保護者	886	69.6	29.0	1.4	0.0
	教員	664	76.5	22.3	0.9	0.3
	市民	707	65.6	31.4	2.7	0.3
15. 地域と連携して、伝統文化を体験する学習を行う	小学6年生保護者	1094	44.8	45.5	9.0	0.6
	中学3年生保護者	887	34.2	56.3	8.9	0.7
	教員	664	35.4	54.7	9.5	0.5
	市民	708	45.6	46.2	7.1	1.1
16. 地域住民の声を活かしたコミュニティスクールを推進する	小学6年生保護者	1094	36.4	49.6	13.2	0.8
	中学3年生保護者	885	28.8	55.7	14.6	0.9
	教員	661	33.3	53.6	12.1	1.1
	市民	707	40.3	44.7	13.4	1.6

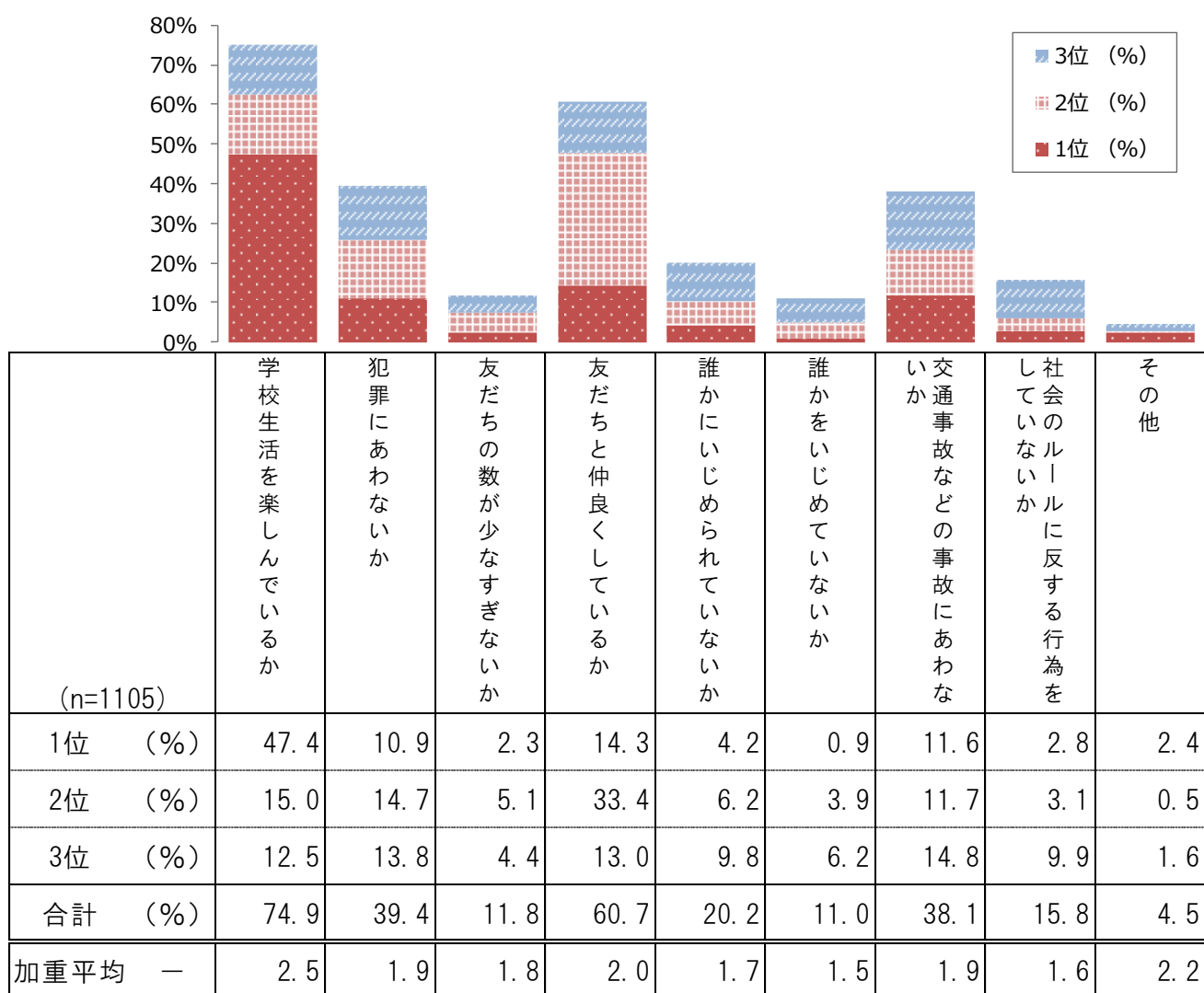
3. 相談や支援に関すること

① こどもの生活で心配なこと（問14）

こどもの生活で心配なことにみると、「1位～3位の合計比率」は「学校生活を楽しんでいるか」（74.9%）が最も高く、次いで「友だちと仲良くしているか」（60.7%）、「犯罪にあわないか」（38.1%）となっている。

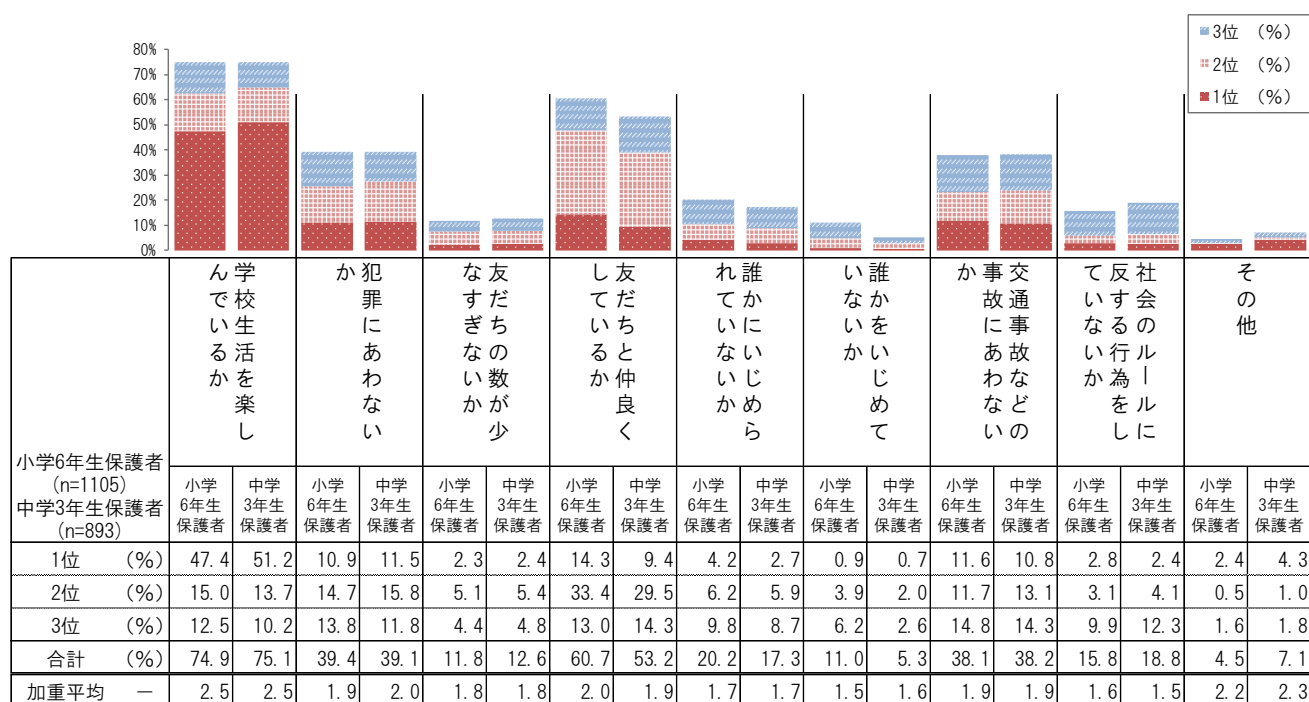
小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較にみると、合計において、「友だちと仲良くしているか」の割合は「小学6年生保護者」（60.7%）で、中学3年生保護者（53.2%）より7.5ポイント高い。

図表11-3-29 こどもの生活で心配なこと〔全体〕

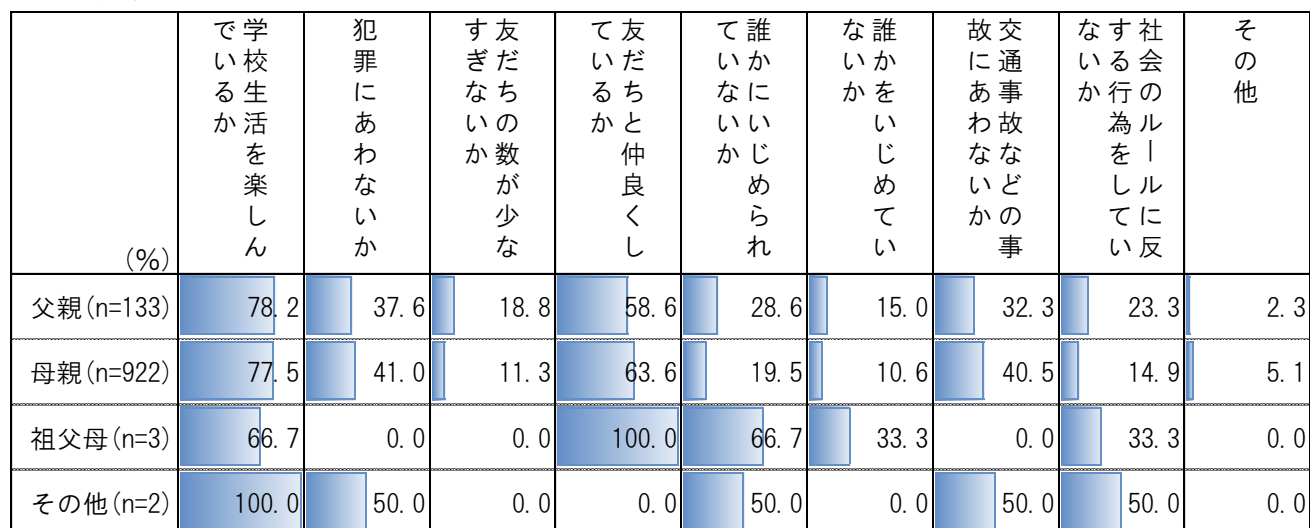


Ⅱ 本調査の結果 第3章 小学6年生保護者調査結果

図表Ⅱ-3-30 こどもの生活で心配なこと
[小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較]



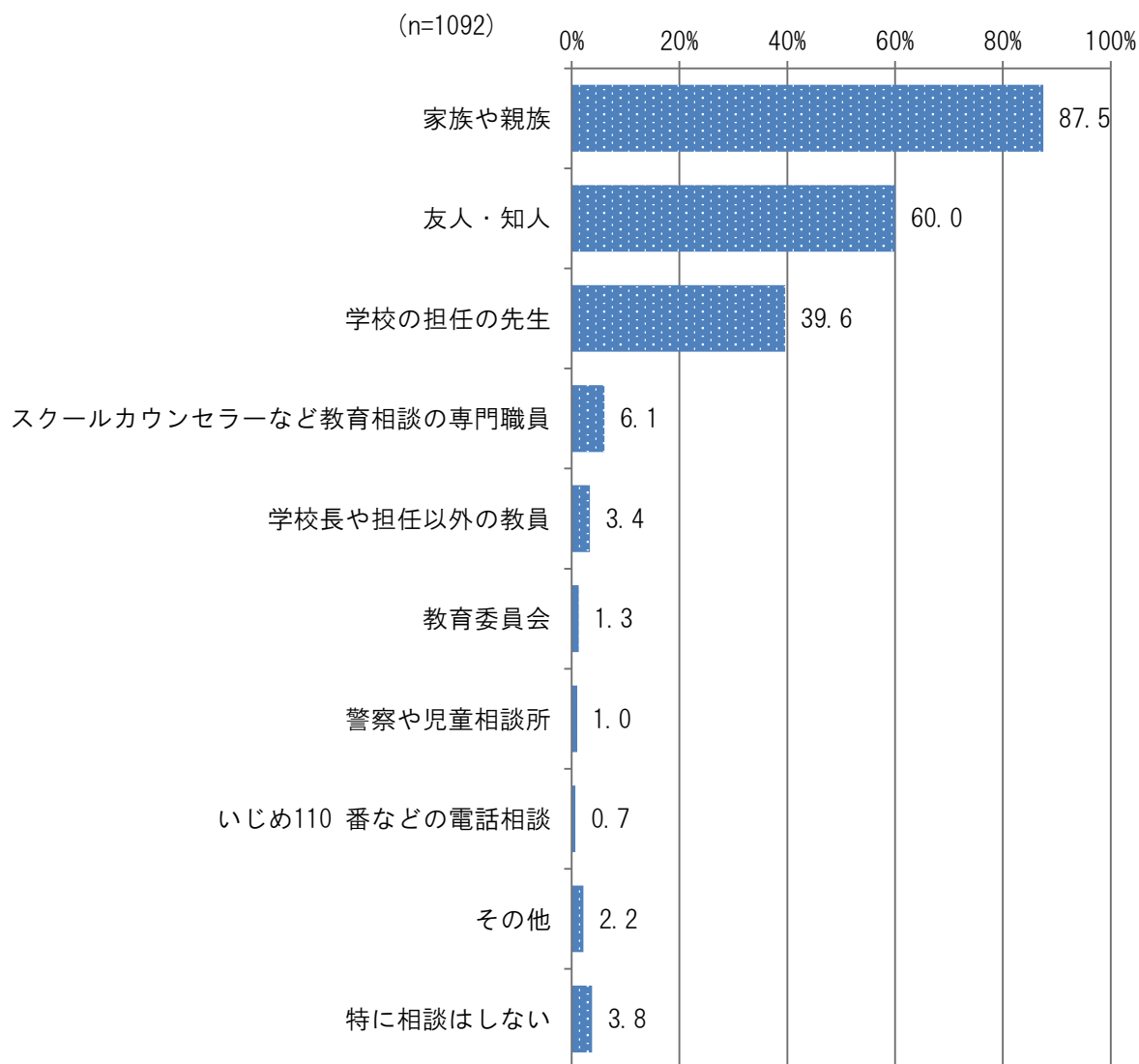
図表Ⅱ-3-31 こどもの生活で心配なこと（1位～3位合併）[回答者別]



② こどものことで悩んだ場合の相談先（問16）

こどもの生活で心配なことにみると、「家族や親族」の割合が87.5%で最も高く、次いで「友人・知人」が60.0%、「学校の担任の先生」が39.6%となっている。

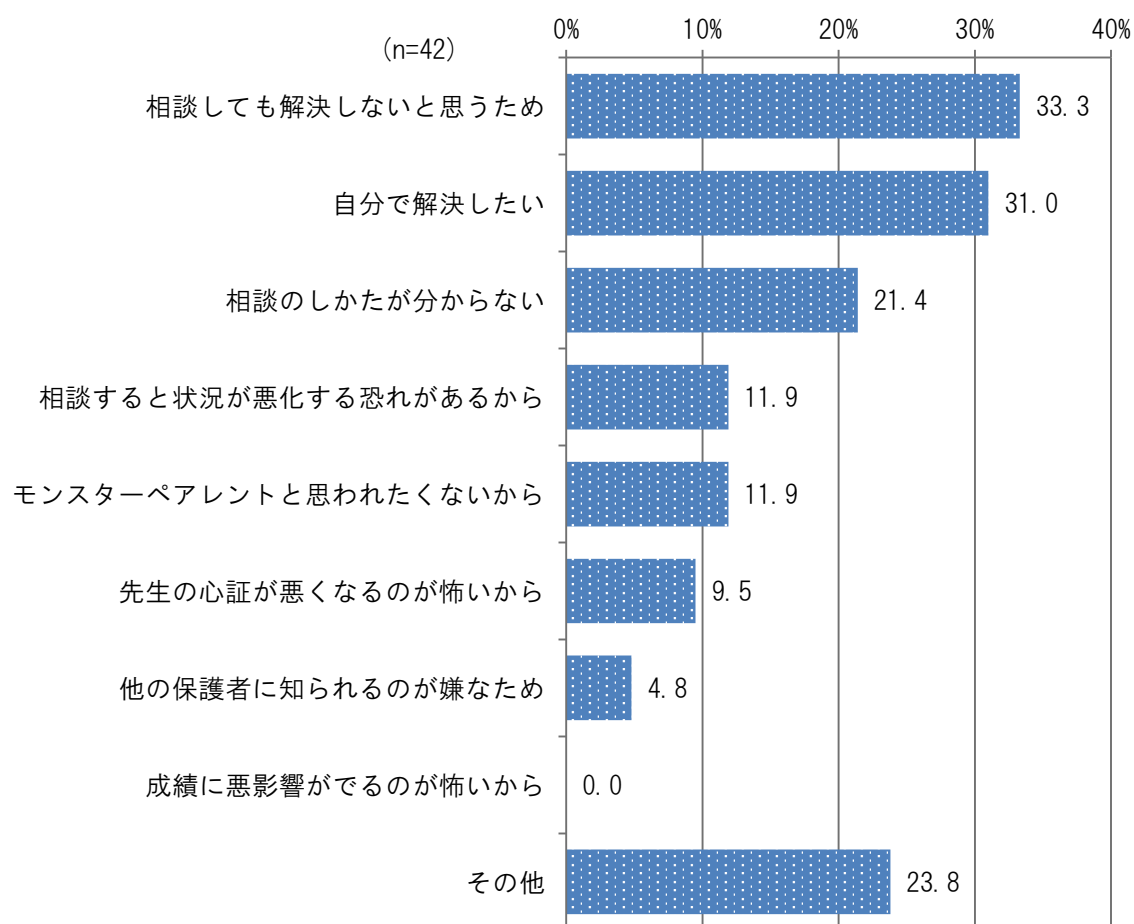
図表Ⅱ-3-32 こどものことで悩んだ場合の相談先〔全体〕



③ 「特に相談はしない」理由（問 16-1）

「特に相談はしない」理由にみると、「相談しても解決しないと思うため」の割合が33.3%で最も高く、次いで「自分で解決したい」が31.0%、「相談のしかたが分からない」が21.4%となっている。

図表Ⅱ-3-33 「特に相談はしない」理由〔全体〕

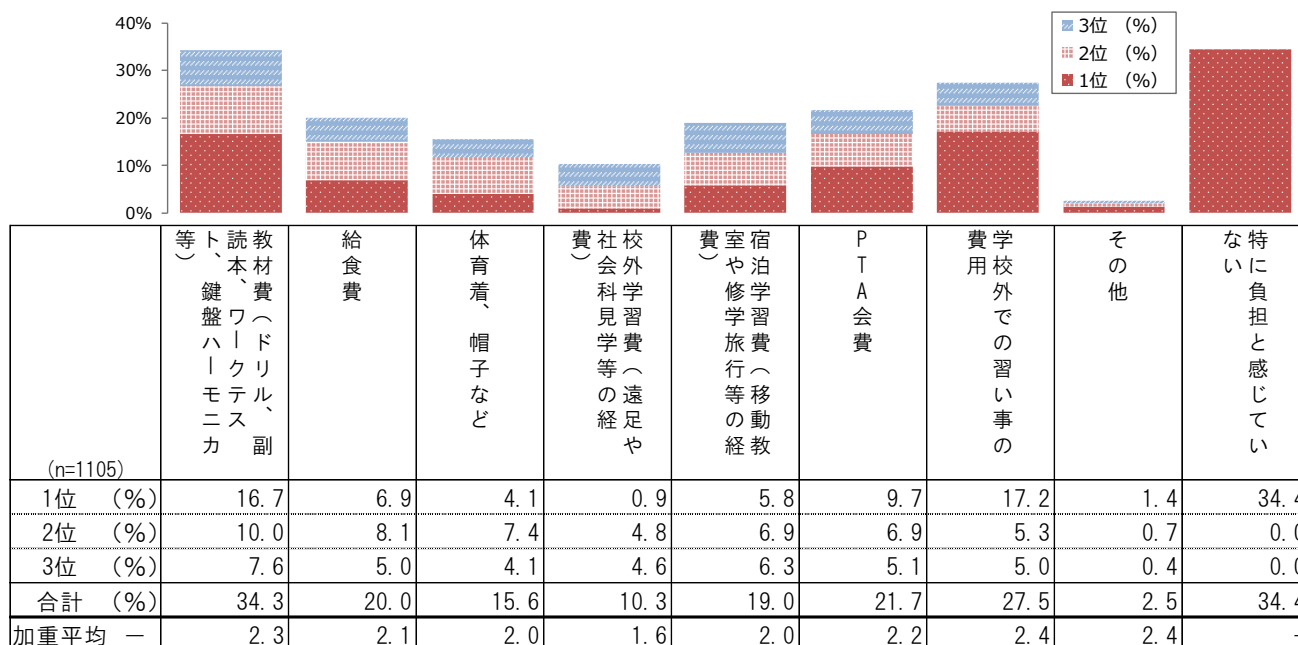


④ 学校関連で費用が負担だと感じる事項（問15）

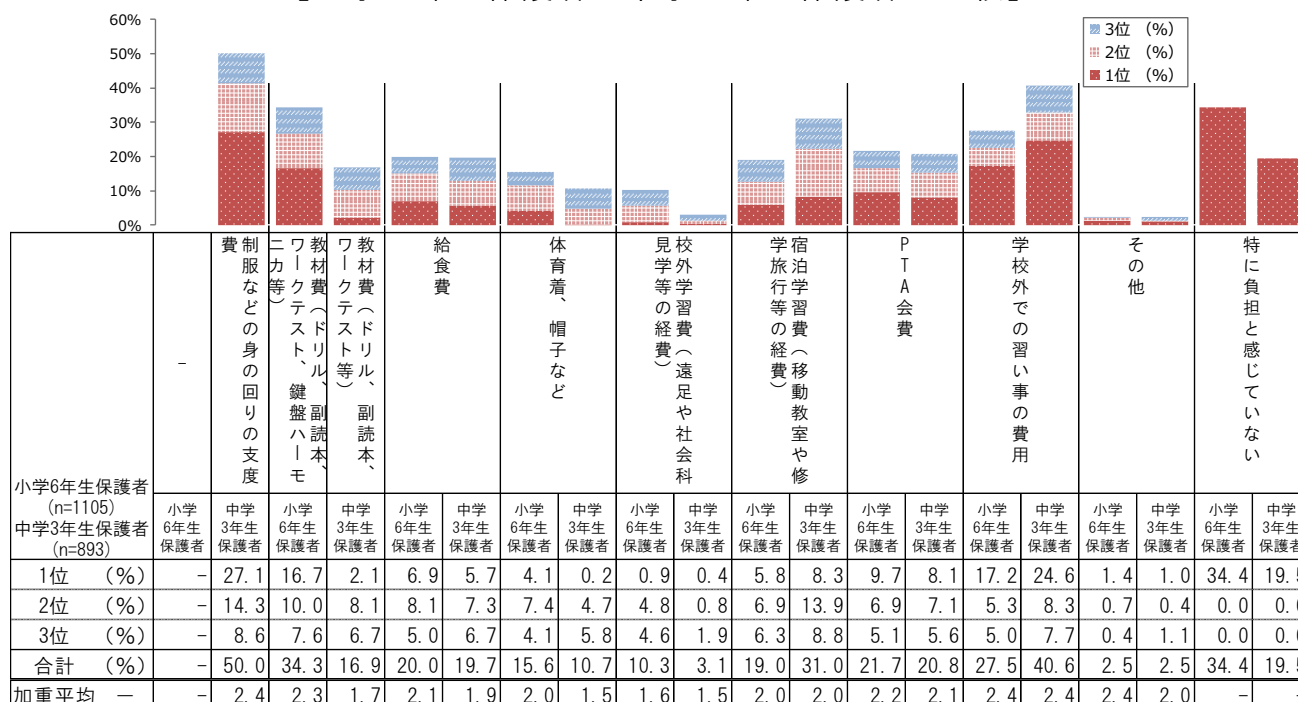
学校関連で費用が負担だと感じる事項にみると、「1位～3位の合計比率」は「教材費（ドリル、副読本、ワークテスト、鍵盤ハーモニカ等）」（34.3%）が最も高く、次いで「学校外での習い事の費用」（27.5%）、「PTA会費」（21.7%）となっている。

小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較にみると、「合計」において、「学校外での習い事の費用」の割合は「中学3年生保護者」（40.6%）で、「小学6年生保護者」（27.5%）より13.1ポイント高い。

図表Ⅱ-3-34 学校関連で費用が負担だと感じる事項〔全体〕



図表Ⅱ-3-35 学校関連で費用が負担だと感じる事項
〔小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較〕



Ⅱ 本調査の結果 第3章 小学6年生保護者調査結果

図表Ⅱ-3-36 学校関連で費用が負担だと感じる事項（1位～3位合併）
[回答者別]

	教材費（ドリル、副読本、ワーク、ノート、キーボード、モニター等）	給食費	体育着、帽子など	校外学習費（遠足や社会科見学の経費）	宿泊学習費（移動教室や修学旅行等の経費）	P T A 会費	学校外での習い事の費用	その他	特に負担と感じていない
(%)									
父親 (n=135)	30.4	18.5	9.6	8.1	11.9	19.3	26.7	1.5	42.2
母親 (n=922)	36.3	21.0	16.7	11.2	20.7	23.0	28.3	2.7	34.5
祖父母 (n=3)	66.7	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
その他 (n=2)	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0

図表Ⅱ-3-37 学校関連で費用が負担だと感じる事項（1位～3位合併）
[両親の就労状況]

	教材費（ドリル、副読本、ワーク、ノート、キーボード、モニター等）	給食費	体育着、帽子など	校外学習費（遠足や社会科見学の経費）	宿泊学習費（移動教室や修学旅行等の経費）	P T A 会費	学校外での習い事の費用	その他	特に負担と感じていない
(%)									
両親が就労している (n=639)	33.3	23.0	13.1	10.0	19.6	21.1	29.1	1.7	36.0
両親のいずれかが就労している (n=200)	34.0	15.5	13.0	8.5	17.0	24.0	26.5	4.0	40.5
両親が就労していない (n=7)	71.4	28.6	14.3	0.0	28.6	28.6	42.9	0.0	14.3
ひとり親で就労している (n=161)	36.6	15.5	24.8	14.9	23.0	23.6	29.2	5.0	31.7
ひとり親で就労していない (n=22)	63.6	36.4	45.5	18.2	18.2	36.4	22.7	0	9.1

4. 学校と地域の連携・協働に関すること

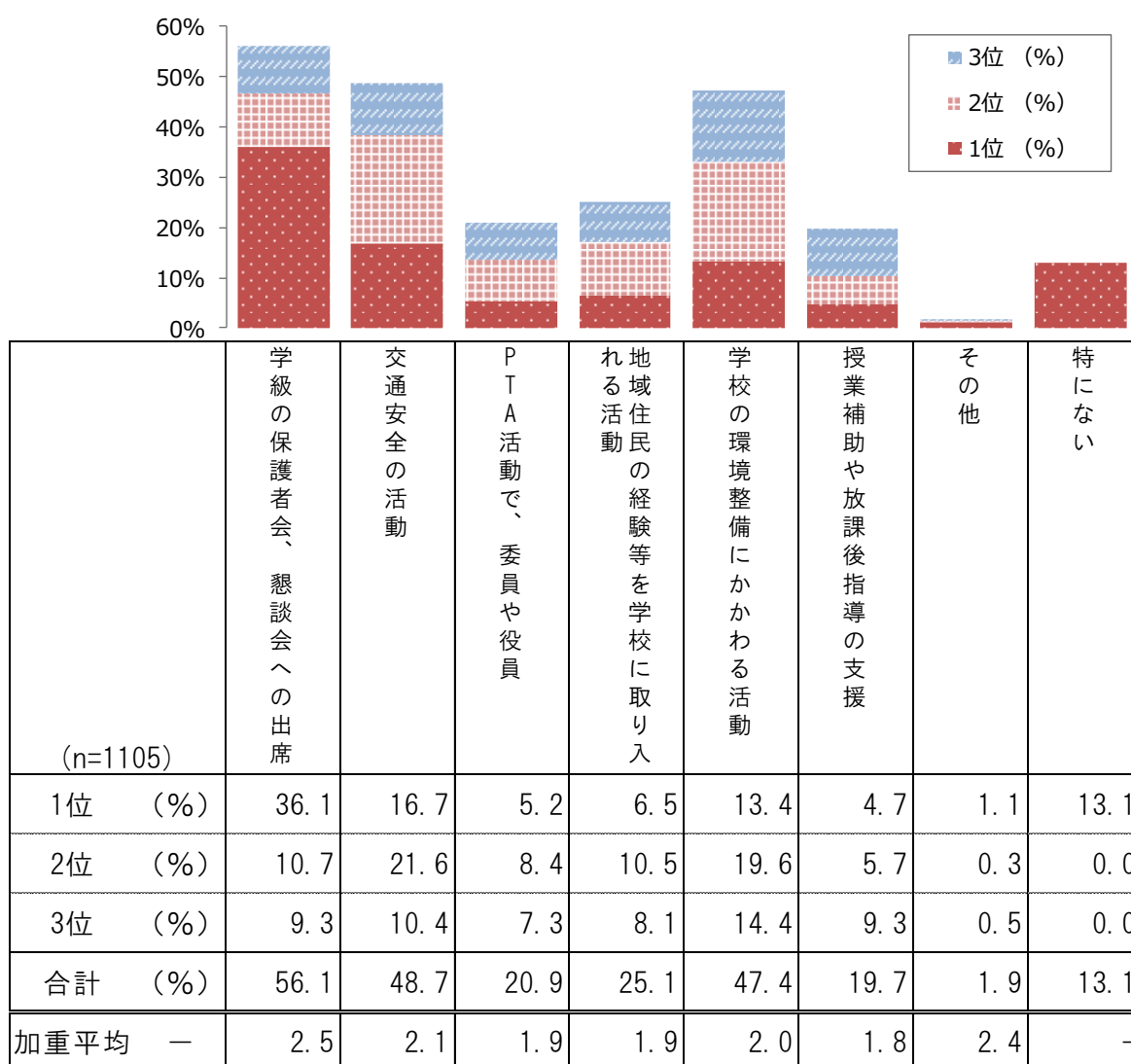
① 学校の取組、行事・活動における参加協力の意向（問4）

学校の取組、行事・活動における協力の意向にみると、「1位～3位の合計比率」は「学級の保護者会、懇談会への出席」（56.1%）が最も高く、次いで「交通安全の活動」（48.7%）、「学校の環境整備にかかわる活動」（47.4%）となっている。

回答者別にみると、「学校の環境整備にかかわる活動」の割合は「父親」（58.3%）で、「母親」（47.8%）より10.5ポイント高い。

両親の就労状況にみると、「授業補助や放課後指導の支援」の割合は「両親のいずれかが就労している」が（29.6%）で最も高い。

図表Ⅱ-3-38 学校の取組、行事・活動における参加協力の意向〔全体〕



Ⅱ 本調査の結果 第3章 小学6年生保護者調査結果

図表Ⅱ-3-39 学校の取組、行事・活動における参加協力の意向（1位～3位合併）
〔回答者別〕

(%)	懇学級 談会への保 護者会、 出席	交通 安全の 活動	員 P や T 役員 A 活動で、 委	るを地 活動学域 校住民 に取の り経入 験れ等	か学 校の 環 境 整 備に	指授 導業 の補 助や 放課 後	そ 他	特 に ない
父親 (n=132)	49.2	56.1	15.9	29.5	58.3	12.1	2.3	15.9
母親 (n=925)	58.8	49.4	22.4	25.3	47.8	21.2	1.7	13.4
祖父母 (n=3)	66.7	100.0	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0
その他 (n=1)	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0

図表Ⅱ-3-40 学校の取組、行事・活動における参加協力の意向（1位～3位合併）
〔両親の就労状況〕

(%)	懇学級 談会への保 護者会、 出席	交通 安全の 活動	員 P や T 役員 A 活動で、 委	るを地 活動学域 校住民 に取の り経入 験れ等	か学 校の 環 境 整 備に	指授 導業 の補 助や 放課 後	そ 他	特 に ない
両親が就労している (n=643)	61.7	53.7	21.5	26.0	51.8	18.0	2.3	11.2
両親のいずれかが就労している (n=196)	52.6	52.0	25.5	21.4	49.0	29.6	0.0	12.2
両親が就労していない (n=7)	28.6	28.6	0.0	42.9	42.9	0.0	0.0	42.9
ひとり親で就労している (n=163)	52.1	41.1	21.5	28.2	41.7	18.4	1.2	19.0
ひとり親で就労していない (n=25)	40.0	28.0	8.0	32.0	36.0	24.0	8.0	36.0

図表Ⅱ-3-41 学校の取組、行事・活動における参加協力の意向（1位～3位合併）
[家庭学習でのこどもの意欲的な取組状況]

	懇学級 談会への保護 者会、出席会、	交 通 安 全 の 活 動	員 や 役 員 A 活 動 で、 委	る を 地 活 学 校 域 住 民 に 取 り 経 入 験 れ 等	か 学 校 の 環 境 整 備 に	指 導 業 の 支 援 や 放 課 後	そ の 他	特 に な い
(%)								
取り組んでいる(n=572)	60.5	52.4	23.4	24.8	51.4	19.8	2.1	11.5
やや取り組んでいる(n=320)	53.8	50.6	20.3	28.4	47.8	20.9	1.6	14.4
あまり取り組んでいない(n=98)	56.1	45.9	19.4	21.4	43.9	19.4	1.0	15.3
取り組んでいない(n=21)	52.4	23.8	4.8	19.0	33.3	14.3	4.8	33.3
どちらともいえない(n=17)	58.8	35.3	17.6	23.5	35.3	23.5	5.9	29.4
わからない(n=5)	60.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	40.0

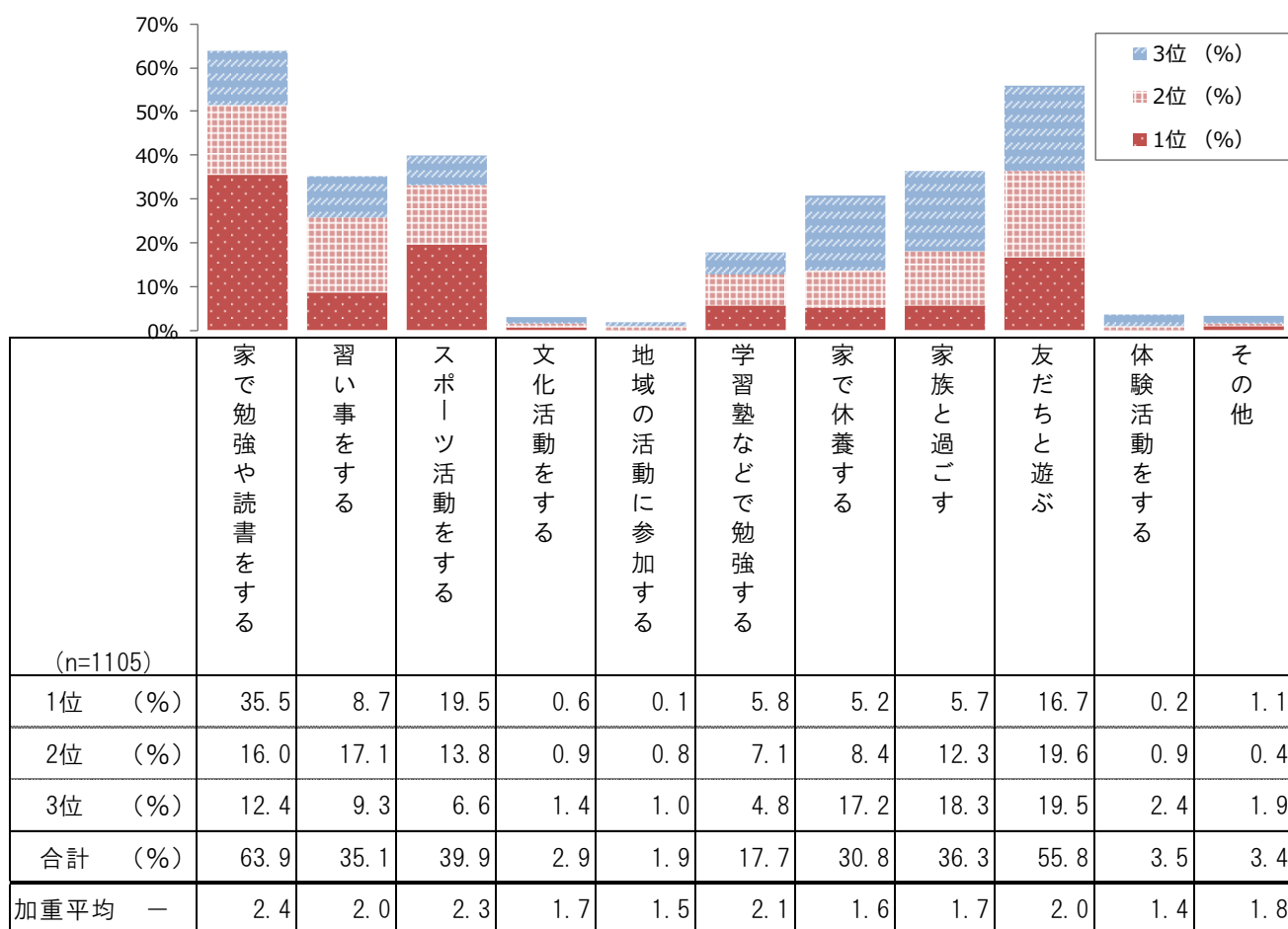
5. 青少年の健全育成に関すること

① 平日の望ましい過ごし方（問 13A）

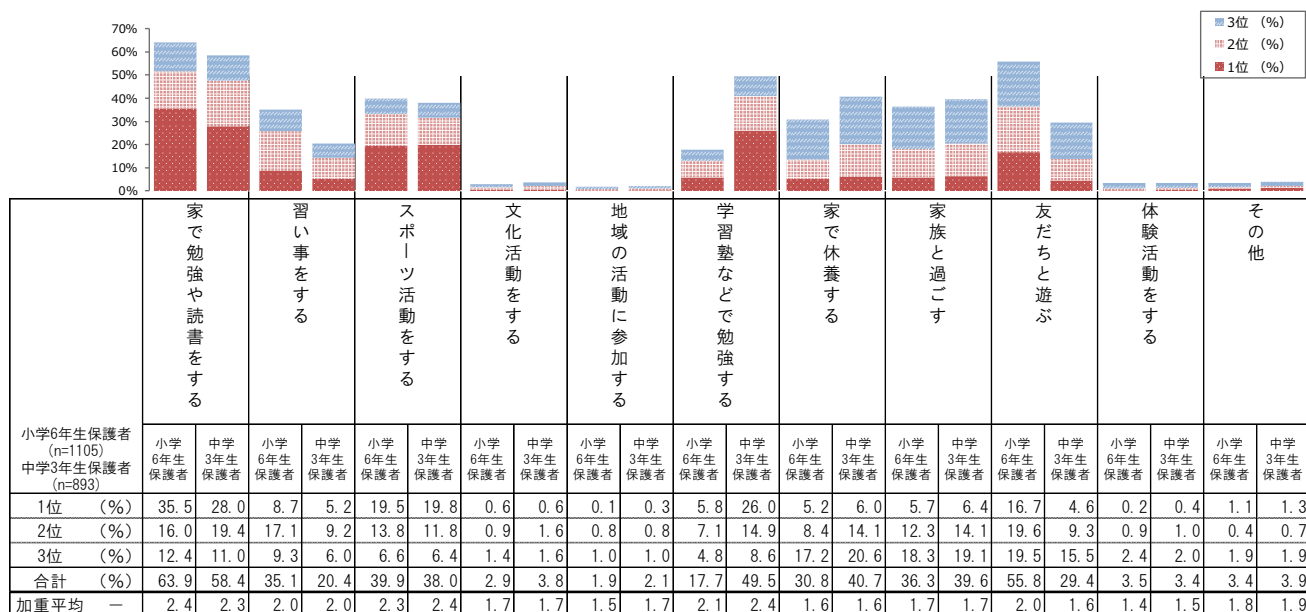
平日の望ましい過ごし方にみると、「1位～3位の合計比率」は「家で勉強や読書をする」（63.9%）が最も高く、次いで「友だちと遊ぶ」（55.8%）、「スポーツ活動をする」（39.9%）となっている。

小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較にみると、「合計」において、「友達と遊ぶ」の割合は「小学6年生保護者」（55.8%）で、「中学3年生保護者」（29.4%）より26.4ポイント高い。

図表Ⅱ-3-42 平日の望ましい過ごし方〔全体〕



図表Ⅱ-3-43 平日の望ましい過ごし方
[小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較]



図表Ⅱ-3-44 平日の望ましい過ごし方（1位～3位合併）[回答者別]

	家で勉強や読書をする	習い事をする	スポーツ活動をする	文化活動をする	地域の活動に参加する	学習塾などで勉強する	家で休養する	家族と過ごす	友だちと遊ぶ	体験活動をする	その他
(%)											
父親 (n=137)	71.5	27.7	38.0	4.4	5.1	17.5	24.1	38.7	58.4	4.4	3.6
母親 (n=943)	63.4	36.6	40.4	2.7	1.5	17.7	32.4	36.4	56.1	3.4	3.3
祖父母 (n=3)	100.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3
その他 (n=2)	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0

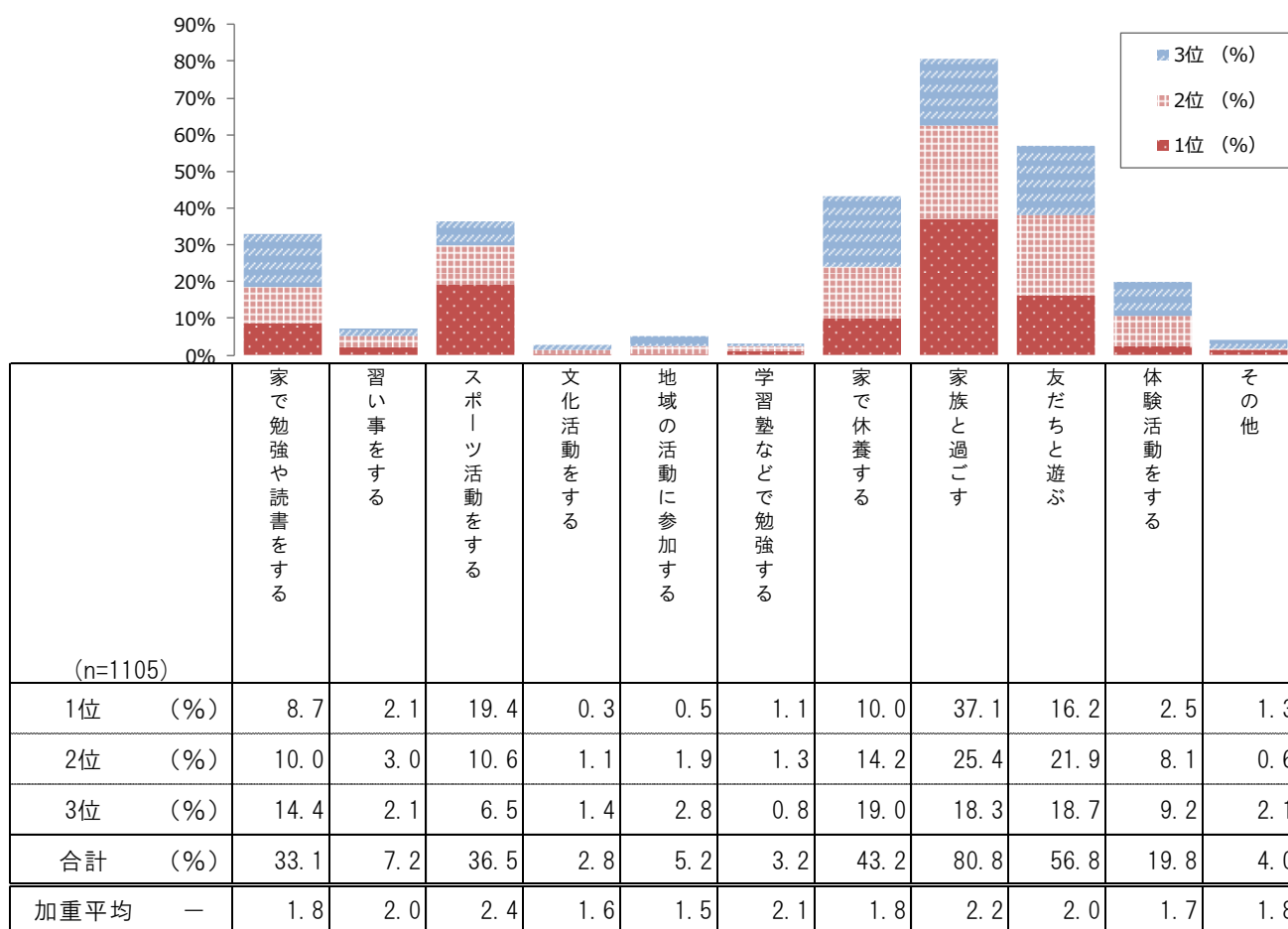
② 休日の望ましい過ごし方（問 13B）

休日の望ましい過ごし方にみると、「1位～3位の合計比率」は「家族と過ごす」（80.8%）が最も高く、次いで「友だちと遊ぶ」（56.8%）、「家で休養する」（43.2%）となっている。

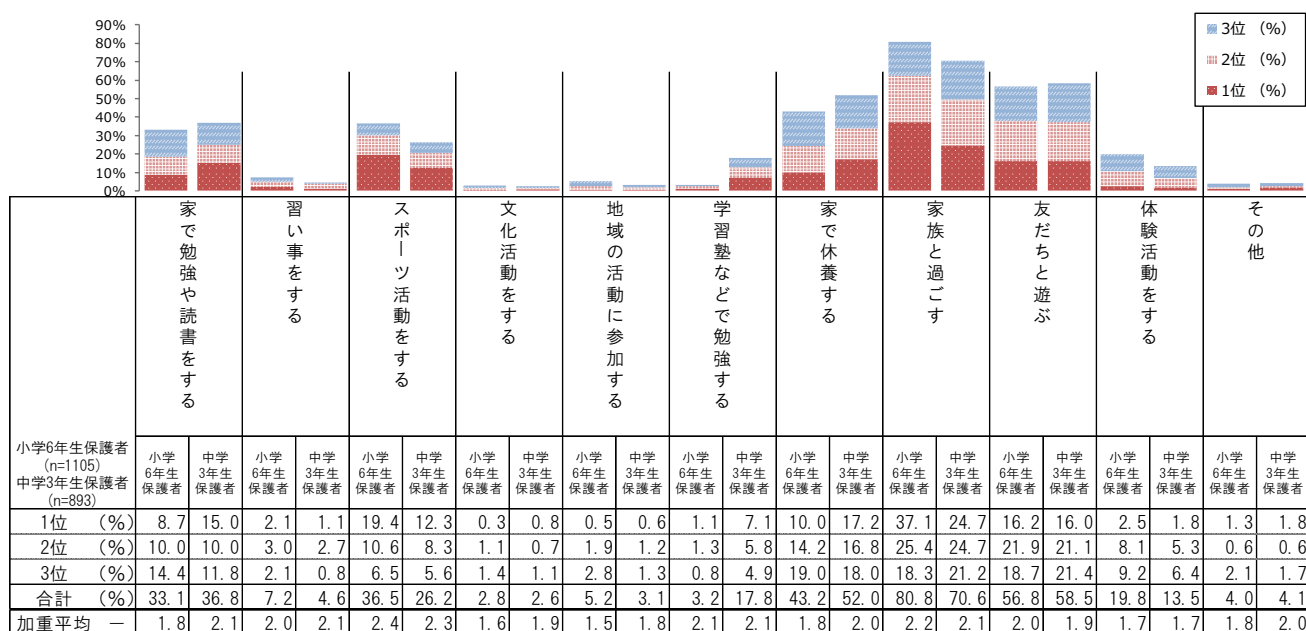
小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較にみると、合計において、「家族と過ごす」の割合は「小学6年生保護者」（80.8%）で、「中学3年生保護者」（70.6%）より10.2ポイント高い。

回答者別にみると、「友だちと遊ぶ」の割合は「父親」（65.7%）で、「母親」（83.1%）より9.8ポイント高い。

図表Ⅱ-3-45 休日の望ましい過ごし方 [全体]



図表Ⅱ-3-46 休日の望ましい過ごし方〔小学6年生保護者と中学3年生保護者の比較〕



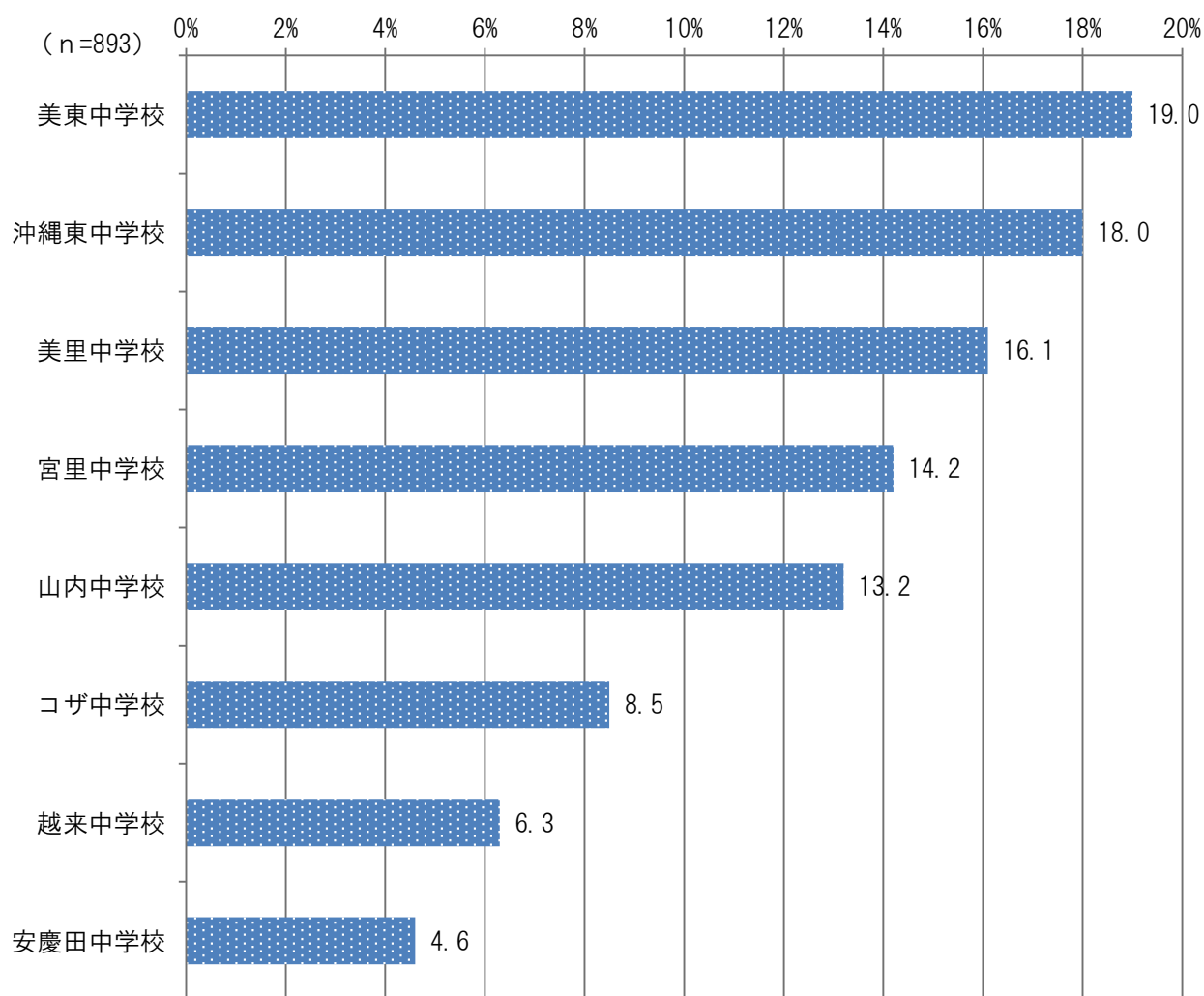
図表Ⅱ-3-47 休日の望ましい過ごし方（1位～3位合併）〔回答者別〕

	家で勉強や読書をする	習い事をする	スポーツ活動をする	文化活動をする	地域の活動に参加する	学習塾などで勉強する	家で休養する	家族と過ごす	友だちと遊ぶ	体験活動をする	その他
(%)											
父親 (n=137)	34.3	11.7	38.7	3.6	9.5	5.8	33.6	72.3	65.7	19.0	1.5
母親 (n=943)	33.3	6.6	36.5	2.8	4.5	2.9	45.4	83.1	55.9	20.0	4.5
祖父母 (n=3)	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	66.7	100.0	33.3	0.0
その他 (n=2)	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0

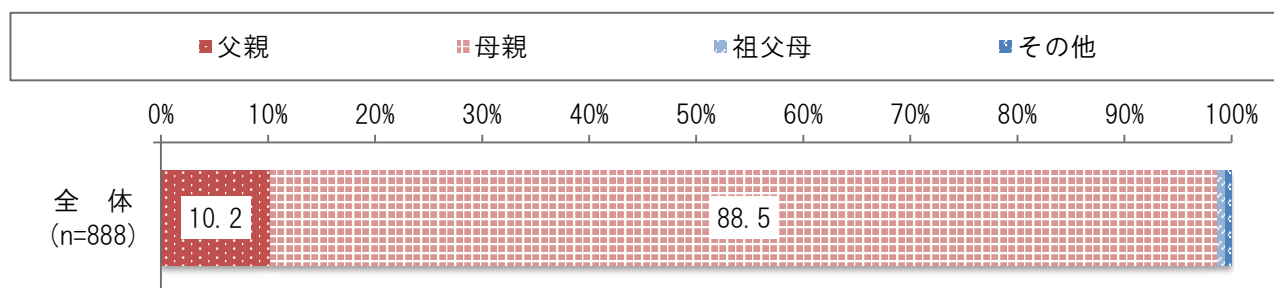
第4章 中学3年生保護者調査結果

1. 基本属性

① 学区

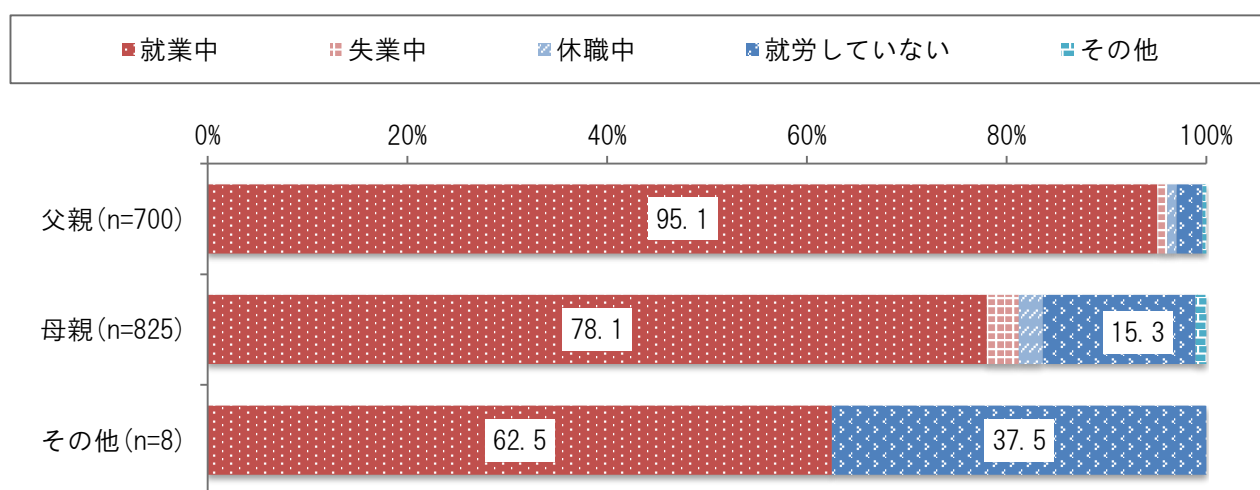


② 回答者の属性



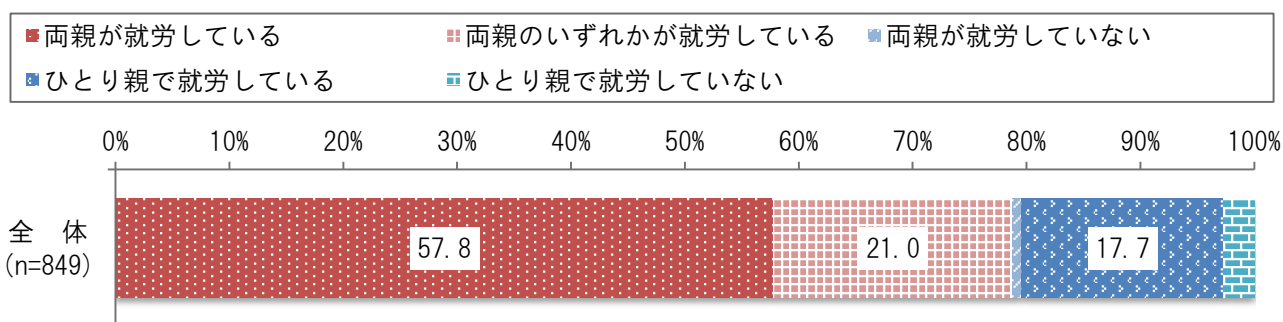
※5%以下の数値を非表示にする。

③ 養育者の就労状況



※5%以下の数値を非表示にする。

④ 両親の就労状況



※5%以下の数値を非表示にする。

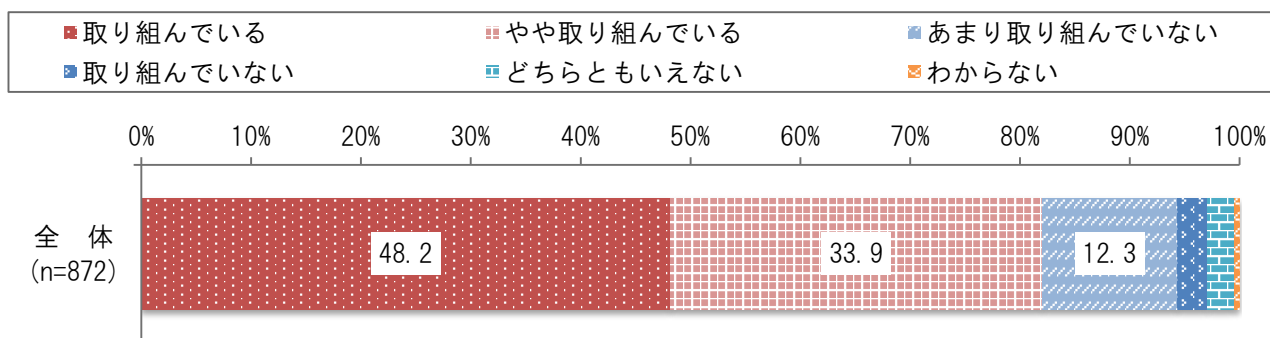
2. 確かな学力・豊かな心・健やかな体に関すること

① 家庭学習でのこどもの意欲的な取組状況（問10）

家庭学習でのこどもの意欲的な取組状況にみると、「取り組んでいる」が48.2%で高い。次いで「やや取り組んでいる」が33.9%、「あまり取り組んでいない」が12.3%となっている。

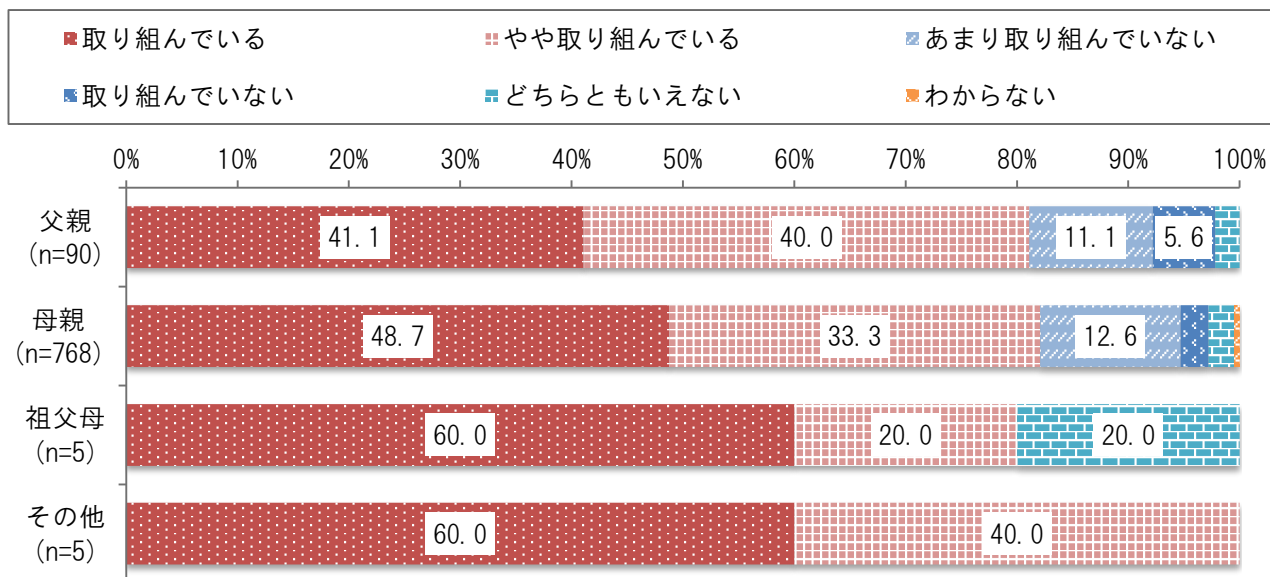
回答者別にみると、「取り組んでいる」の割合は「父親」が(41.1%)で、「母親」が(48.7%)となっている。

図表Ⅱ-4-1 家庭学習でのこどもの意欲的な取組状況〔全体〕



※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-4-2 家庭学習でのこどもの意欲的な取組状況〔回答者別〕



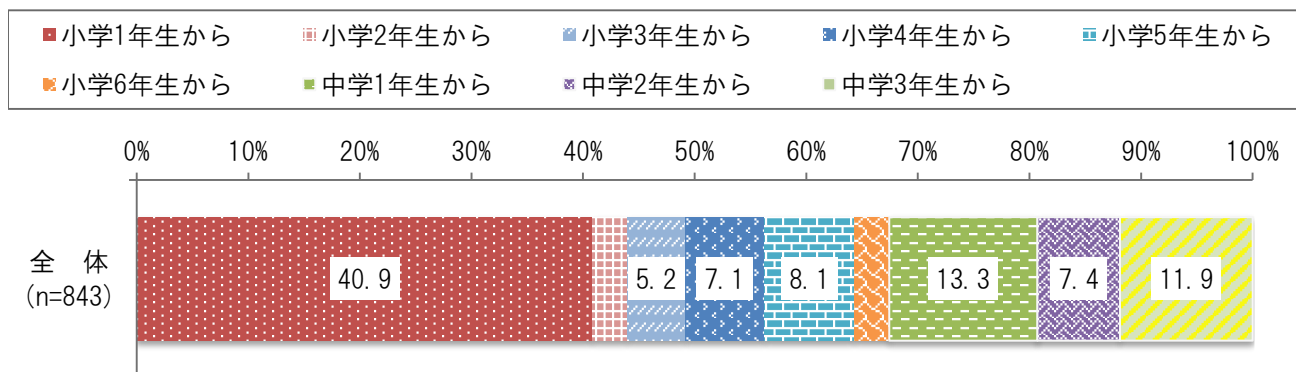
※5%以下の数値を非表示にする。

② 家庭学習に意欲的な取組が見られた学年（問 10-1）

家庭学習に意欲的な取組が見られる学年にみると、「小学1年生」の割合が40.9%で最も高く、次いで「中学1年生」が13.3%、「中学3年生」が11.9%となっている。

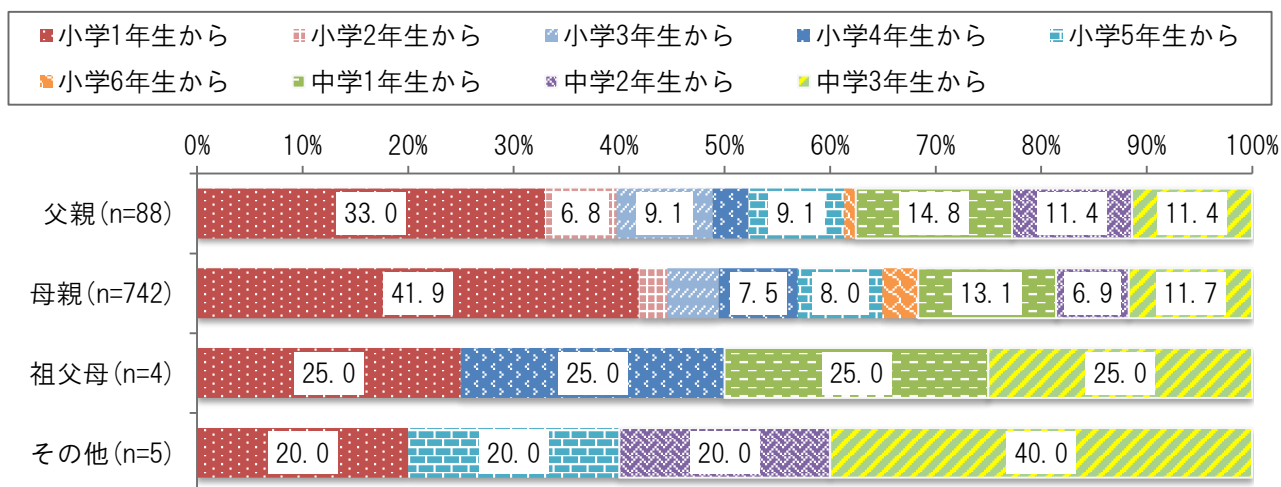
回答者別にみると、「小学1年生」の割合は「母親」が(41.9%)で最も高い。

図表Ⅱ-4-3 家庭学習に意欲的な取組が見られた学年 [全体]



※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-4-4 家庭学習に意欲的な取組が見られた学年 [回答者別]



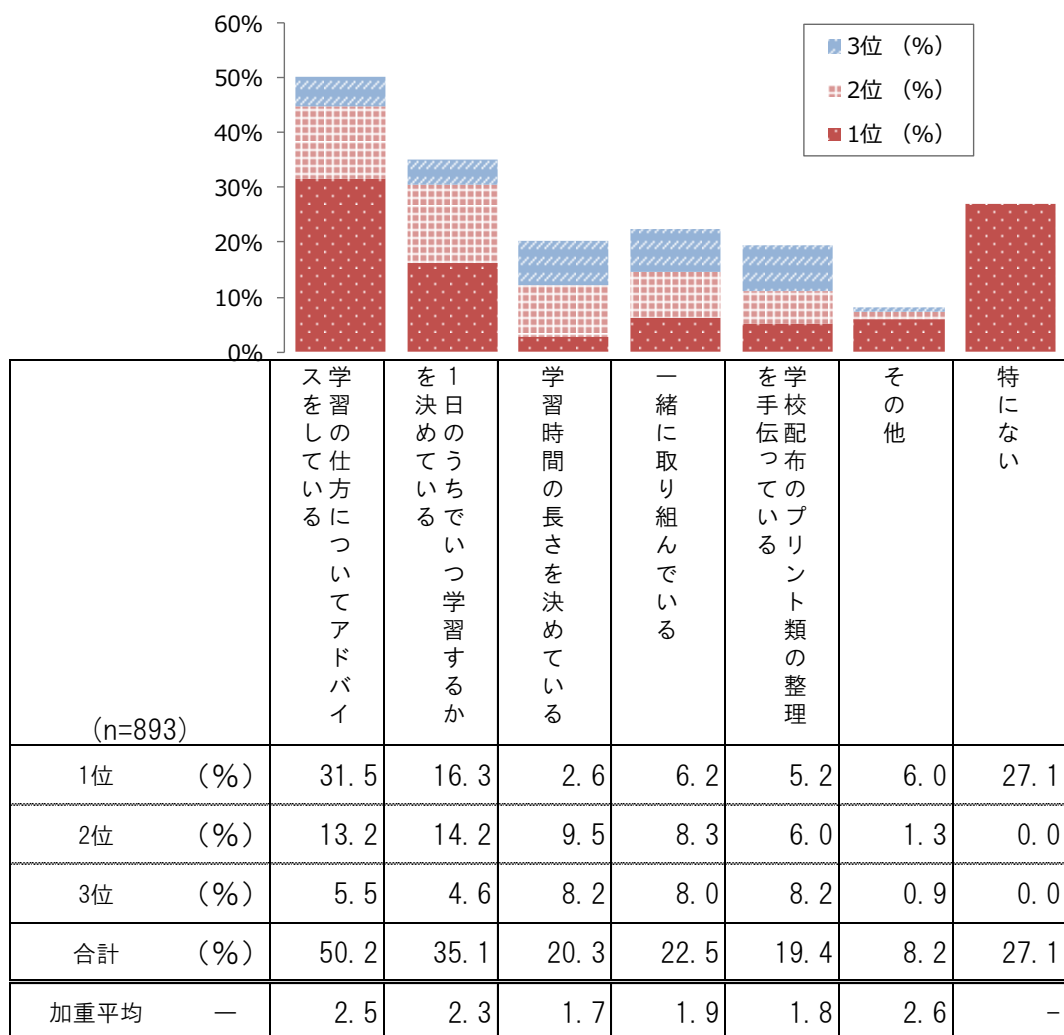
※5%以下の数値を非表示にする。

③ 家庭での学習サポート（問 11）

家庭での学習サポートにみると、「1位～3位の合計比率」は「学習の仕方についてアドバイスをしている」（50.2%）が最も高く、次いで「1日のうちでいつ学習するかを決めている」（35.1%）、「一緒に取り組んでいる」（22.5%）となっている。

両親の就労状況にみると、「学習の仕方についてアドバイスをしている」の割合は「両親のいずれかが就労している」が(62.9%)で最も高い。

図表Ⅱ-4-5 家庭での学習サポート [全体]



図表Ⅱ-4-6 家庭での学習サポート（1位～3位合併）[回答者別]

	学習の仕方についてア	1日のうちでいつ学習	学習時間の長さを決め	一緒に取り組んでいる	学校の配布のプリントの類	その他	特 に ない
(%)							
父親(n=90)	58.9	35.6	27.8	22.2	14.4	6.7	27.8
母親(n=743)	52.0	37.3	20.5	23.7	21.0	9.2	28.5
祖父母(n=6)	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	50.0
その他(n=5)	80.0	20.0	40.0	60.0	20.0	0.0	20.0

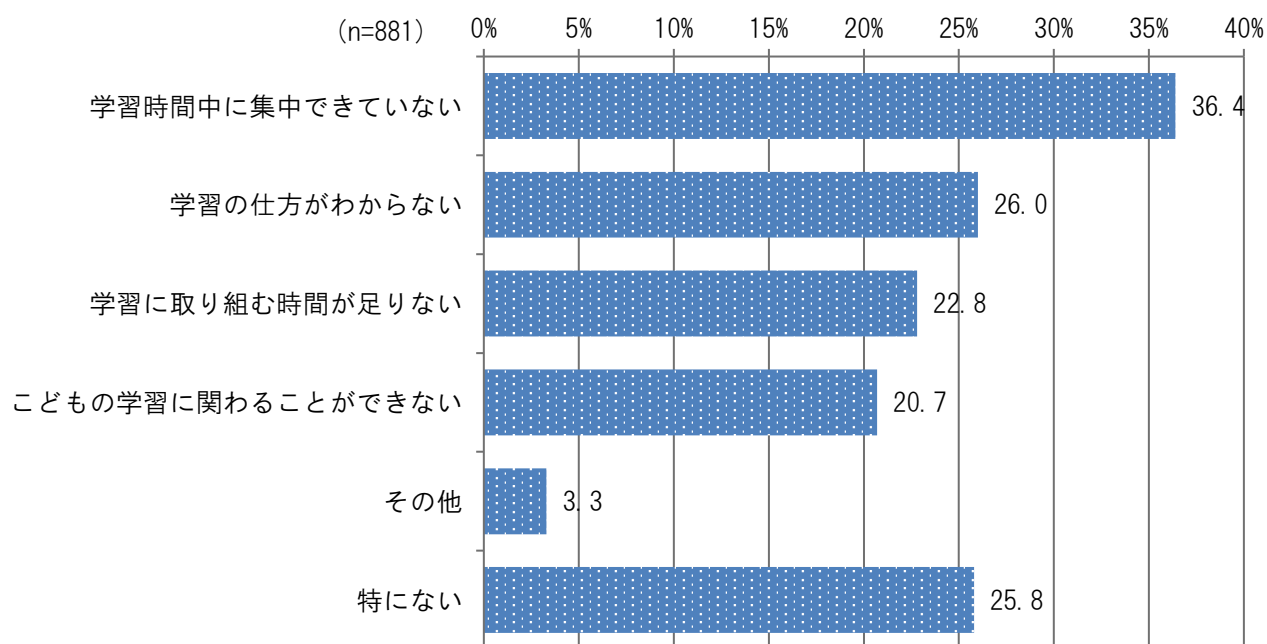
図表Ⅱ-4-7 家庭での学習サポート（1位～3位合併）[両親の就労状況]

	学習の仕方についてア	1日のうちでいつ学習	学習時間の長さを決め	一緒に取り組んでいる	学校の配布のプリントの類	その他	特 に ない
(%)							
両親が就労している(n=477)	52.2	37.3	19.3	22.6	19.7	8.6	28.9
両親のいずれかが就労している(n=170)	62.9	42.4	27.1	28.8	22.9	10.0	22.4
両親が就労していない(n=7)	42.9	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0	57.1
ひとり親で就労している(n=138)	45.7	30.4	17.4	21.7	21.0	7.2	35.5
ひとり親で就労していない(n=21)	28.6	23.8	33.3	33.3	19.0	14.3	28.6

④ 家庭での学習の課題（問 12）

家庭での学習の課題にみると、「学習時間中に集中できていない」の割合が36.4%で最も高く、次いで「学習の仕方がわからない」が26.0%、「学習に取り組む時間が足りない」が22.8%となっている。

図表Ⅱ-4-8 家庭での学習の課題〔全体〕

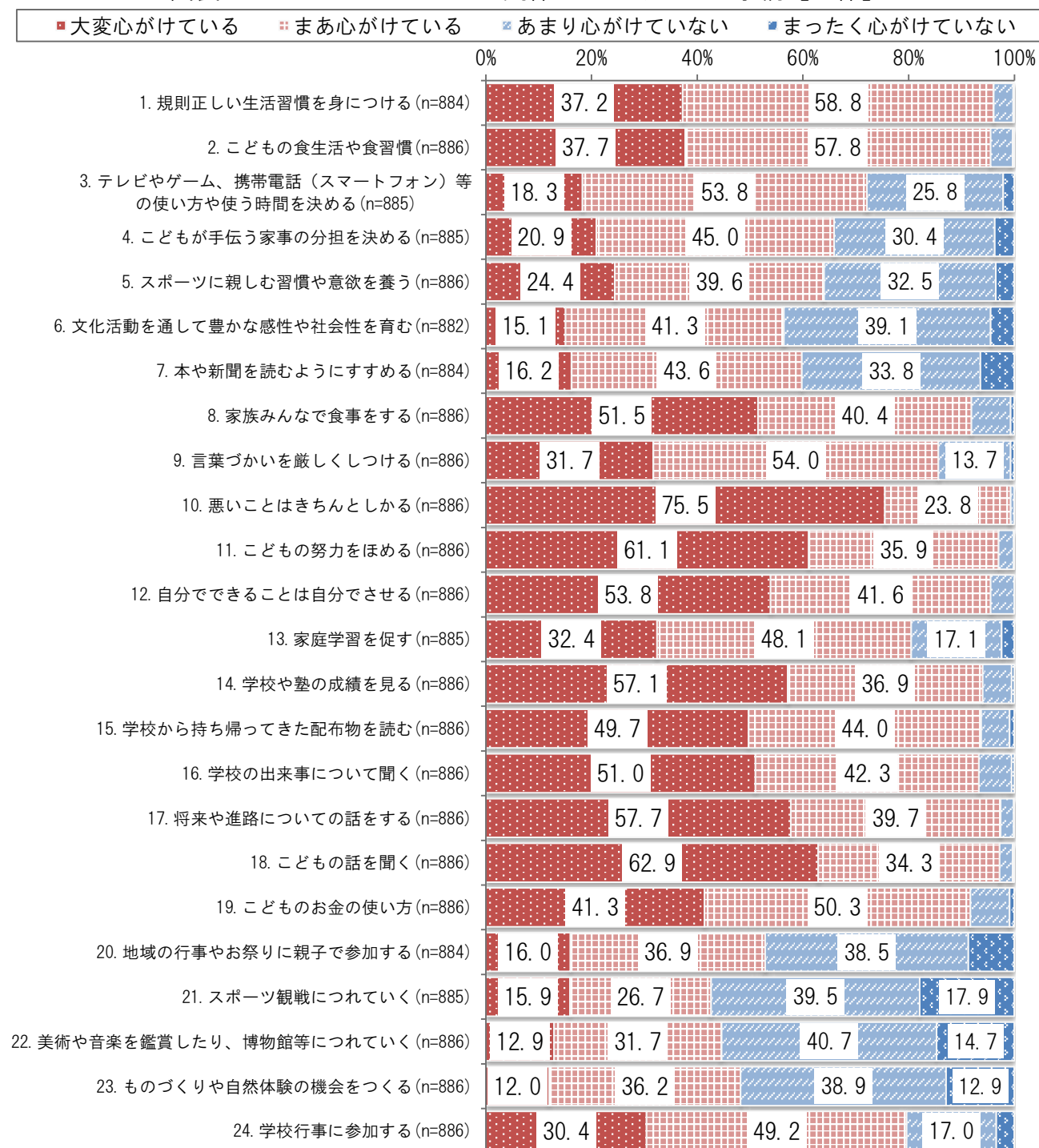


⑤ こどもとの関係で心がけている事柄（問9）

こどもとの関係で心がけている事柄にみると、「大変心がけている」の割合は「10. 悪いことはきちんとしかる」（75.5%）が最も高く、次いで「18. こどもの話を聞く」（62.9%）、「11. こどもの努力をほめる」（61.1%）となっている。

回答者別にみると、「12. 自分でできることは自分でさせる」において、「大変心がけている」の割合は「父親」（38.9%）で、「母親」（55.2%）より16.3ポイント低い。

図表11-4-9 こどもとの関係で心がけている事柄 [全体]



※10%以下の数値を非表示にする。

Ⅱ 本調査の結果 第4章 中学3年生保護者調査結果

図表Ⅱ-4-10 こどもとの関係で心がけている事柄 [回答者別]

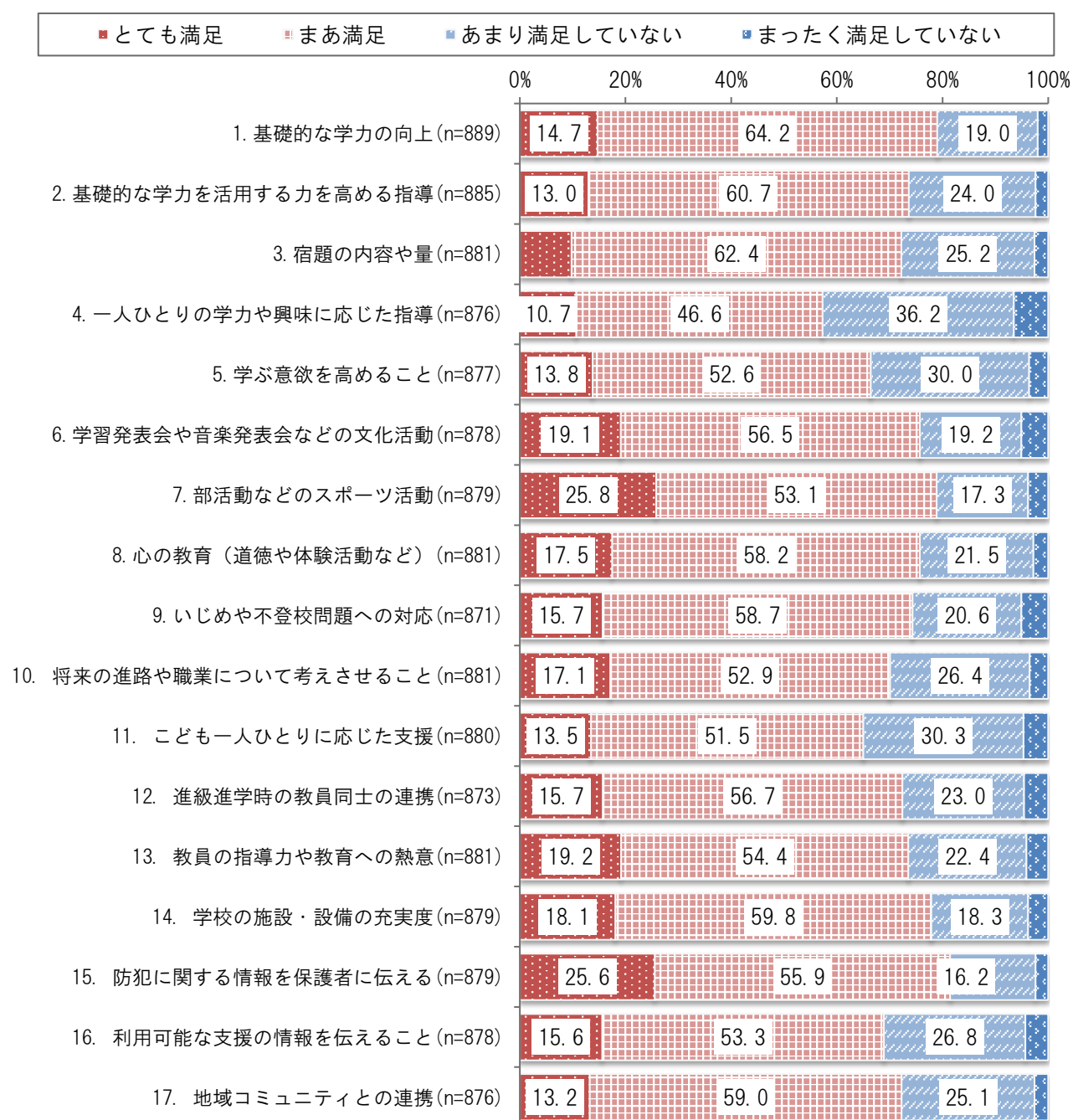
		(n)	大変心がけている	まあ心がけている	あまり心がけていない	まったく心がけていない
		(%)				
1. 規則正しい生活習慣を身につける	父親	90	42.2	53.3	4.4	0.0
	母親	779	35.9	60.1	3.7	0.3
	祖父母	6	83.3	16.7	0.0	0.0
	その他	5	60.0	40.0	0.0	0.0
2. こどもの食生活や食習慣	父親	90	35.6	56.7	5.6	2.2
	母親	781	37.6	58.1	4.1	0.1
	祖父母	6	50.0	50.0	0.0	0.0
	その他	5	60.0	40.0	0.0	0.0
3. テレビやゲーム、携帯電話（スマートフォン）等の使い方や使う時間を決める	父親	90	28.9	40.0	27.8	3.3
	母親	780	17.2	55.1	25.6	2.1
	祖父母	6	0.0	83.3	16.7	0.0
	その他	5	20.0	60.0	20.0	0.0
4. こどもが手伝う家事の分担を決める	父親	90	20.0	40.0	32.2	7.8
	母親	780	21.0	45.3	30.4	3.3
	祖父母	6	16.7	66.7	16.7	0.0
	その他	5	20.0	60.0	20.0	0.0
5. スポーツに親しむ習慣や意欲を養う	父親	90	24.4	34.4	35.6	5.6
	母親	781	24.5	40.2	32.0	3.3
	祖父母	6	16.7	50.0	33.3	0.0
	その他	5	0.0	40.0	60.0	0.0
6. 文化活動を通して豊かな感性や社会性を育む	父親	89	21.3	30.3	43.8	4.5
	母親	778	14.5	42.4	38.6	4.5
	祖父母	6	0.0	33.3	66.7	0.0
	その他	5	0.0	60.0	20.0	20.0
7. 本や新聞を読むようにすすめる	父親	90	16.7	44.4	30.0	8.9
	母親	779	16.3	42.9	34.7	6.2
	祖父母	6	0.0	83.3	16.7	0.0
	その他	5	0.0	60.0	20.0	20.0
8. 家族みんなで食事をする	父親	90	47.8	38.9	11.1	2.2
	母親	781	51.6	41.0	6.9	0.5
	祖父母	6	50.0	33.3	16.7	0.0
	その他	5	80.0	0.0	20.0	0.0
9. 言葉づかいを厳しくしつける	父親	90	35.6	44.4	20.0	0.0
	母親	781	31.4	54.8	13.1	0.8
	祖父母	6	50.0	50.0	0.0	0.0
	その他	5	0.0	80.0	20.0	0.0
10. 悪いことはきちんとしかる	父親	90	73.3	24.4	2.2	0.0
	母親	781	75.8	23.7	0.5	0.0
	祖父母	6	66.7	33.3	0.0	0.0
	その他	5	60.0	40.0	0.0	0.0
11. こどもの努力をほめる	父親	90	53.3	43.3	3.3	0.0
	母親	781	62.0	35.0	2.9	0.1
	祖父母	6	33.3	66.7	0.0	0.0
	その他	5	100.0	0.0	0.0	0.0
12. 自分でできることは自分でさせる	父親	90	38.9	53.3	7.8	0.0
	母親	781	55.2	40.7	4.1	0.0
	祖父母	6	66.7	16.7	16.7	0.0
	その他	5	100.0	0.0	0.0	0.0

⑥ 学校での指導や取組の満足度（問7A）

学校での指導や取組の満足度にみると、「とても満足」の割合は「7. 部活動などのスポーツ活動」（25.8%）が最も高く、次いで「15. 防犯に関する情報を保護者に伝える」（25.6%）、「13. 教員の指導力や教育への熱意」（19.2%）となっている。

一方、「あまり満足していない」の割合は「4. 一人ひとりの学力や興味に応じた指導」（36.2%）が最も高く、次いで「11. こども一人ひとりに応じた支援」（30.3%）、「5. 学ぶ意欲を高めること」（30.0%）となっている。

図表II-4-11 学校での指導や取組の満足度〔全体〕



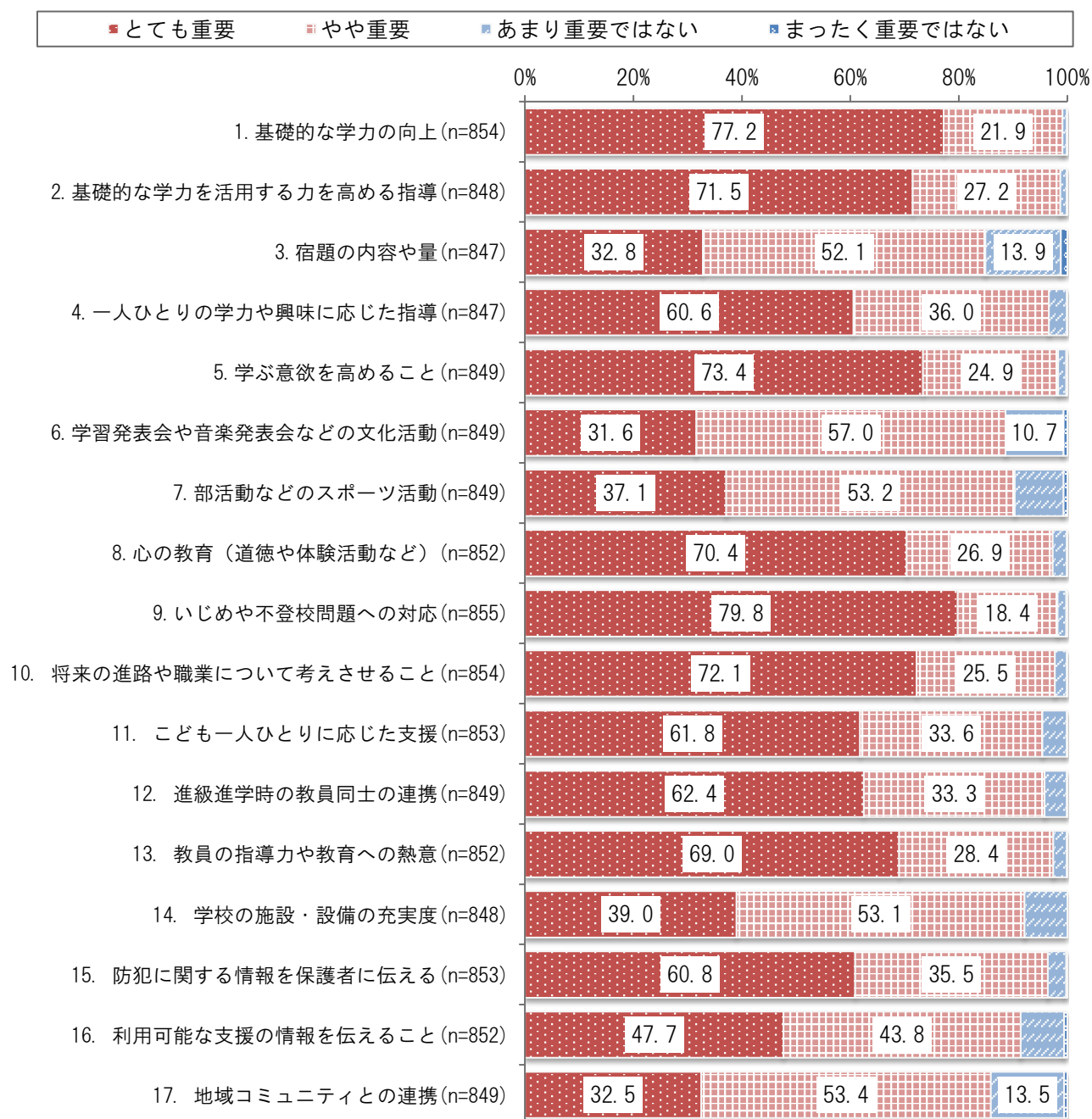
※10%以下の数値を非表示にする。

⑦ 学校での指導や取組の重要度（問7B）

学校での指導や取組の重要度にみると、「とても重要」の割合は「9. いじめや不登校問題への対応」（79.8%）が最も高く、次いで「1. 基礎的な学力の向上」（77.2%）、「5. 学ぶ意欲を高めること」（73.4%）となっている。

一方、「あまり重要ではない」の割合は「3. 宿題の内容や量」（13.9%）が最も高く、次いで「17. 地域コミュニティとの連携」（13.5%）、「6. 学習発表会や音楽発表会などの文化活動」（10.7%）となっている。

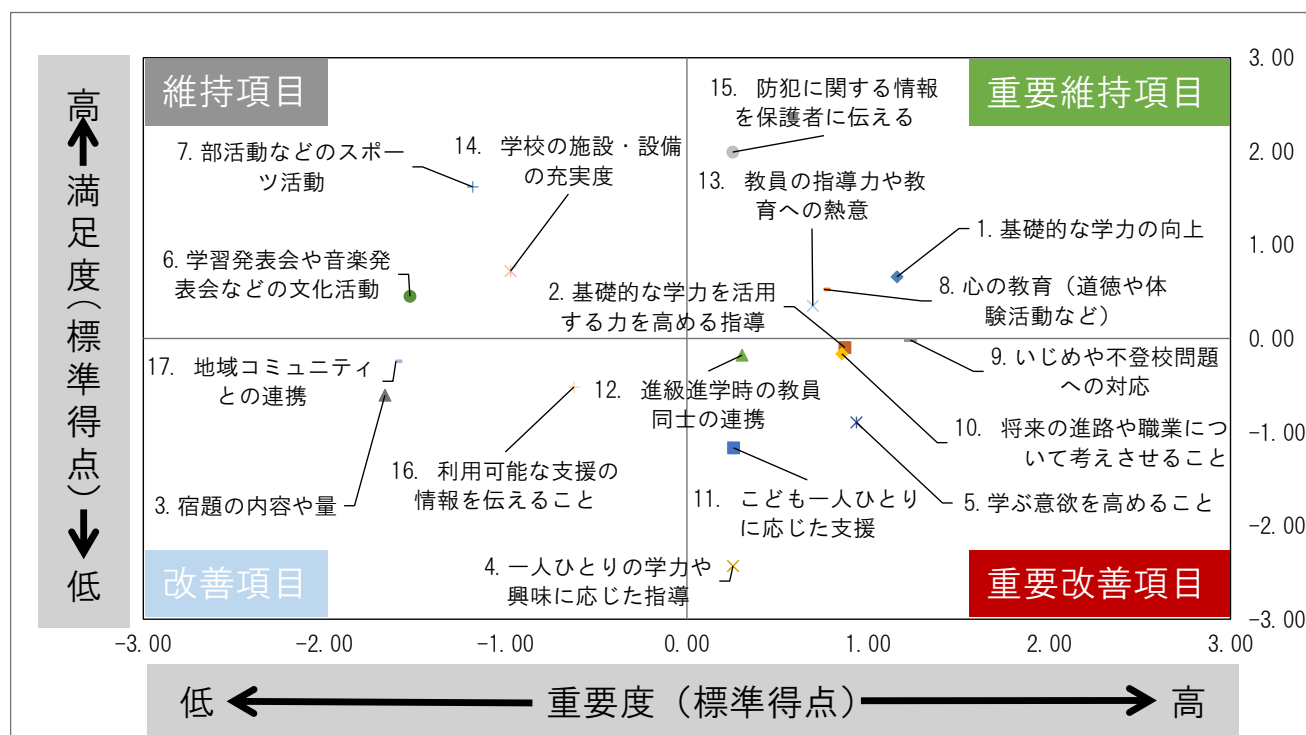
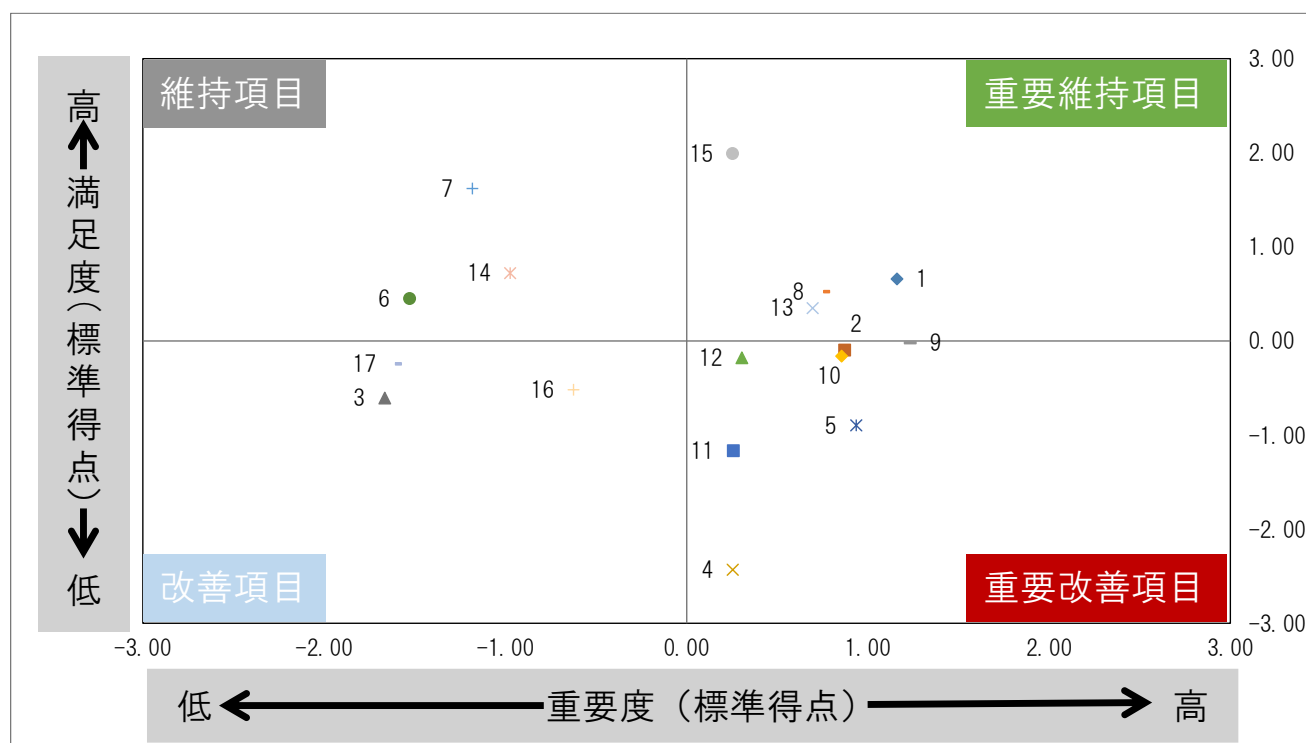
図表Ⅱ-4-12 学校での指導や取組の重要度〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

重要度は高いが満足度は低い重要改善項目は「2. 基礎的な学力を活用する力を高める指導」、「4. 一人ひとりの学力や興味に応じた指導」、「5. 学ぶ意欲を高めること」、「9. いじめや不登校問題への対応」、「10. 将来の進路や職業について考えさせること」、「11. こども一人ひとりに応じた支援」、「12. 進級進学時の教員同士の連携」となっている。

図表Ⅱ-4-13 満足度・重要度散布図

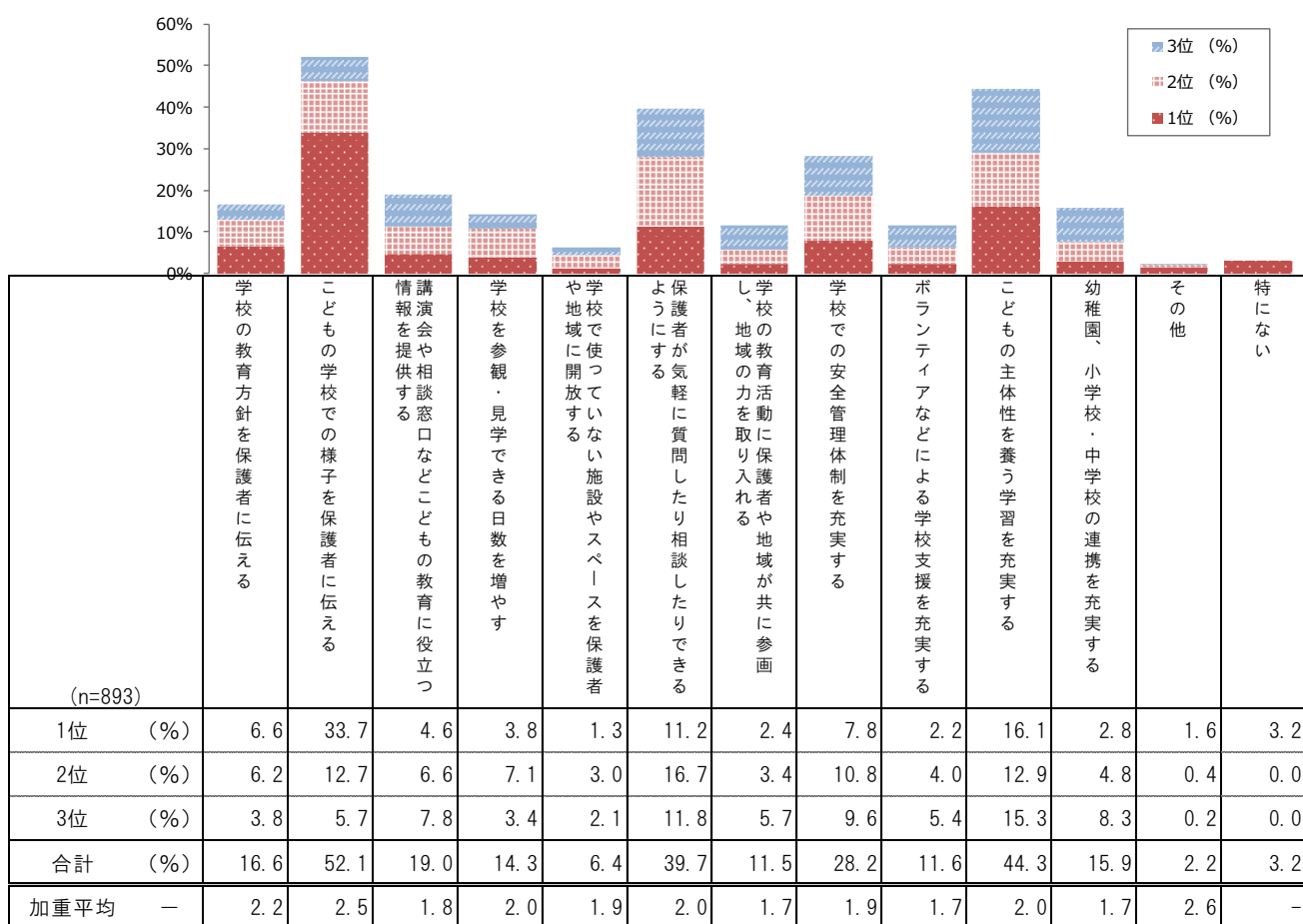


⑧ 学校に対する要望（問5）

学校に対する要望にみると、「1位～3位の合計比率」は「こどもの学校での様子を保護者に伝える」（52.1%）が最も高く、次いで「こどもの主体性を養う学習を充実する」（44.3%）、「保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにする」（39.7%）となっている。

回答者別にみると、「保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにする」の割合は「父親」（33.0%）で「母親」（41.7%）より8.7ポイント低い。

図表Ⅱ-4-14 学校に対する要望〔全体〕



図表Ⅱ-4-15 学校に対する要望（1位～3位合併）〔回答者別〕

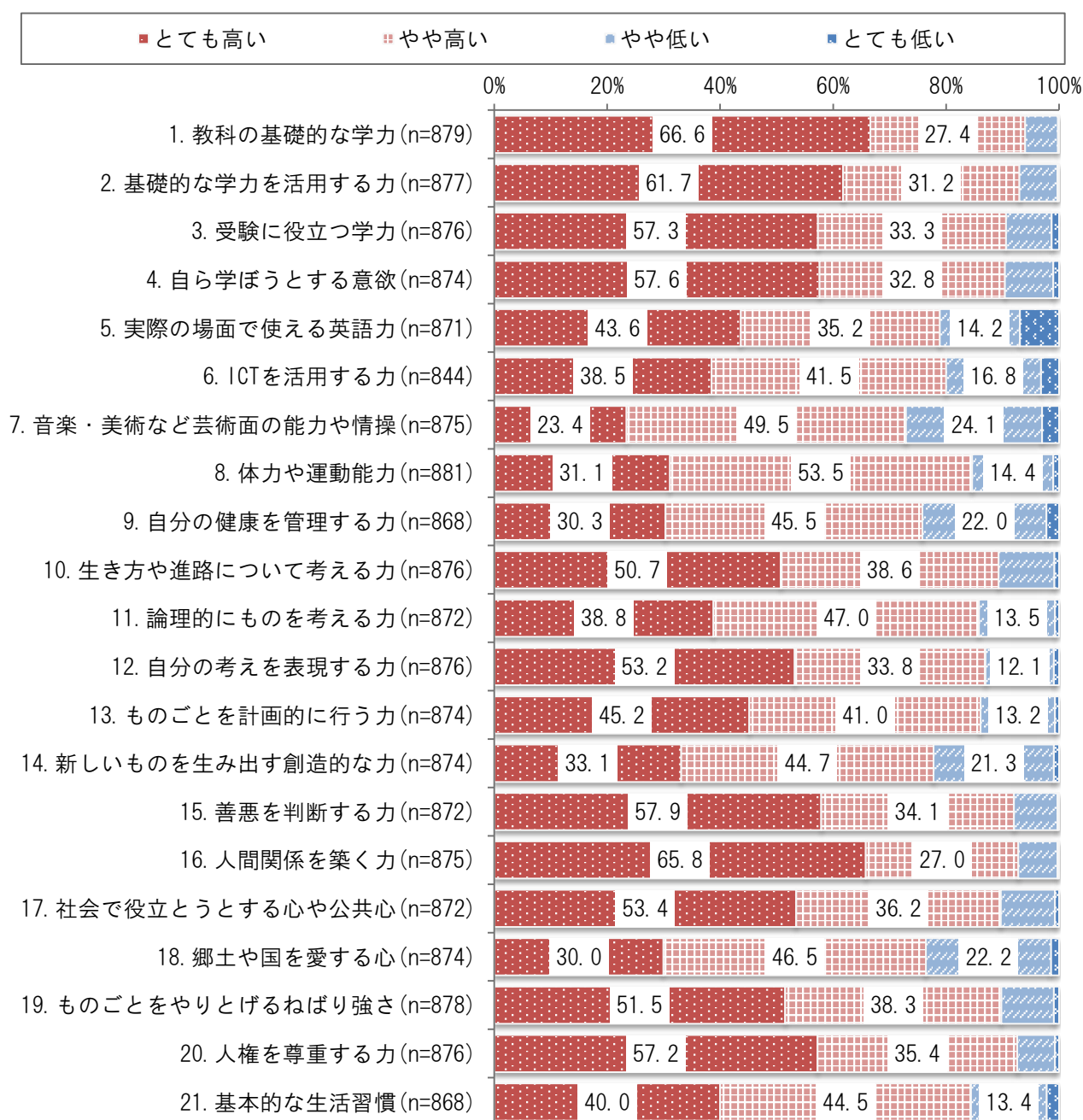
(%)	保護者に教育方針を伝える	こどもの学校での様子を保護者に伝える	講演会や相談窓口などこどもの教育に役立つ情報を提供する	学校を参観・見学できる日数を増やす	学校で使っていない施設やスペースを保護者や地域に開放する	保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにする	学校の教育活動に保護者や地域が共に参画し、地域の力を取り入れる	学校での安全管理体制を充実する	ボランティアなどによる学校支援を充実する	こどもの主体性を養う学習を充実する	幼稚園、小学校・中学校の連携を充実する	その他	特にな
父親 (n=88)	19.3	53.4	18.2	10.2	11.4	33.0	13.6	27.3	8.0	50.0	11.4	3.4	2.3
母親 (n=769)	16.8	53.6	19.6	15.0	5.9	41.7	11.3	29.4	12.5	45.3	16.8	2.2	3.5
祖父母 (n=5)	0.0	40.0	20.0	20.0	20.0	60.0	20.0	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0
その他 (n=5)	40.0	60.0	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0

⑨ 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度（問 6A 学校教育）

学校教育にて能力や態度を身につける必要度にみると、「とても高い」の割合は「1. 教科の基礎的な学力」（66.6%）が最も高く、次いで「16. 人間関係を築く力」（65.8%）、「2. 基礎的な学力を活用する力」（61.7%）となっている。

一方、「やや低い」の割合は「7. 音楽・美術など芸術面の能力や情操」（24.1%）が最も高い。

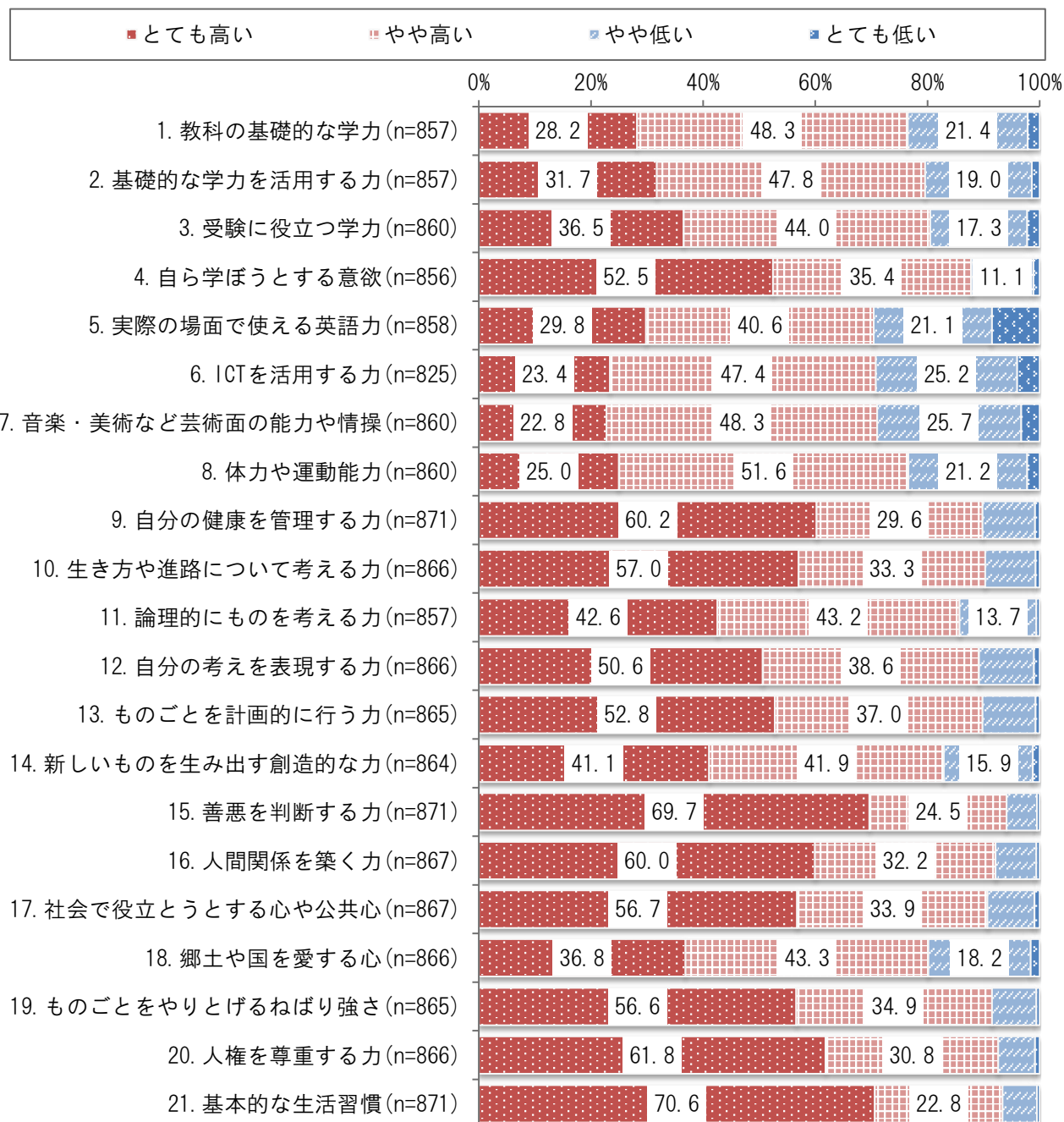
図表Ⅱ-4-16 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度
学校教育で身に着ける必要性があるもの〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

- ⑩ 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度（問6B 家庭や地域等）
 家庭や地域等にて能力や態度を身につける必要度にみると、「とても高い」の割合は「21. 基本的な生活習慣」（70.6%）が最も高く、次いで「15. 善悪を判断する力」（69.7%）、「20. 人権を尊重する力」（61.8%）となっている。
 一方、「やや低い」の割合は「7. 音楽・美術など芸術面の能力や情操」（25.7%）が最も高い。

図表Ⅱ-4-17 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度
 家庭や地域等で身に着ける必要性があるもの〔全体〕

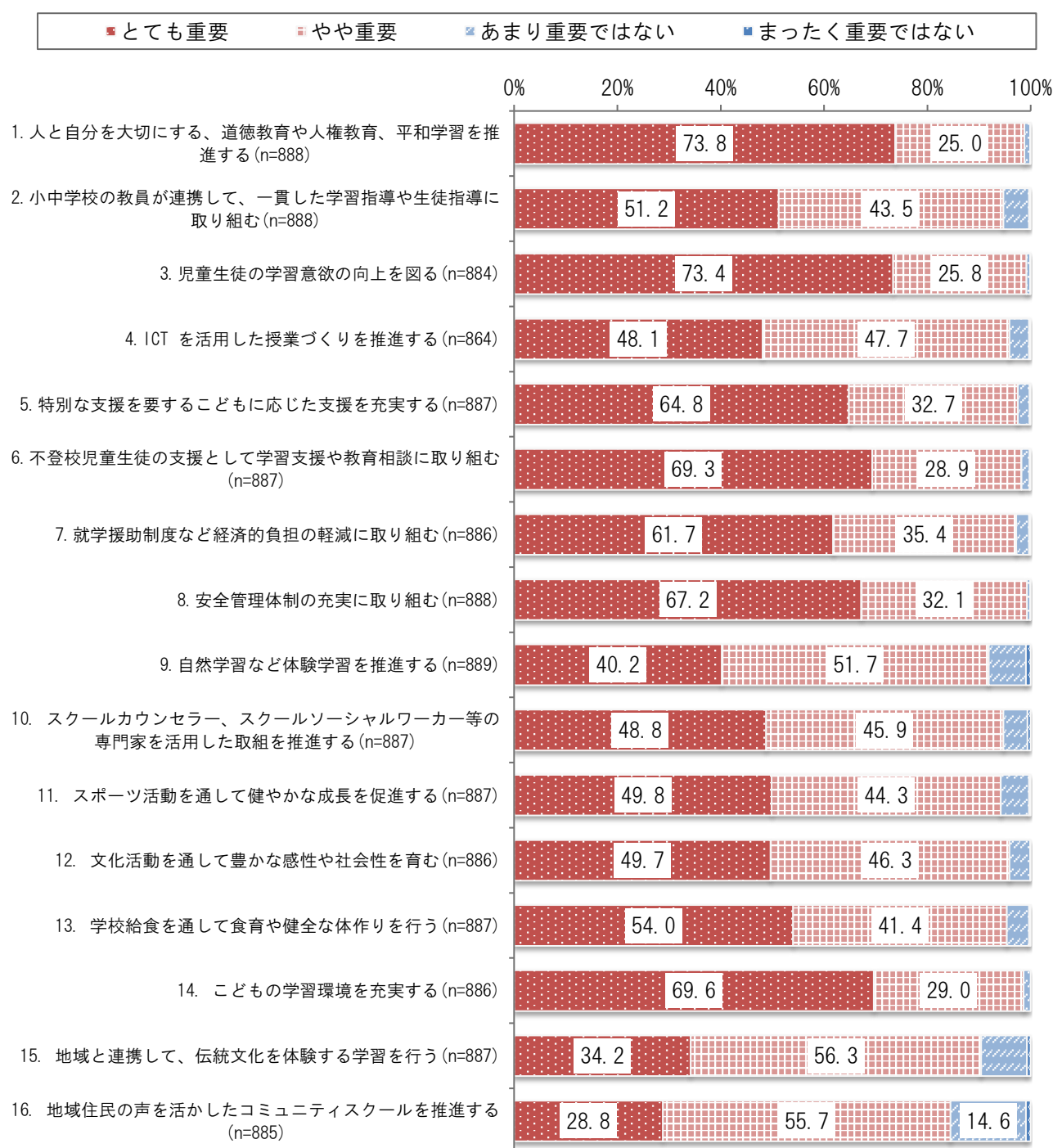


※10%以下の数値を非表示にする。

⑪ 魅力ある教育を推進する上での重要度（問8）

魅力ある教育を推進する上での重要度にみると、「とても重要」の割合は「1. 人と自分を大切にする、道徳教育や人権教育、平和学習を推進する」（73.8%）が最も高い、次いで「3. 児童生徒の学習意欲の向上を図る」（73.4%）、「14. こどもの学習環境を充実する」（69.6%）となっている。

図表Ⅱ-4-18 魅力ある教育を推進する上での重要度〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

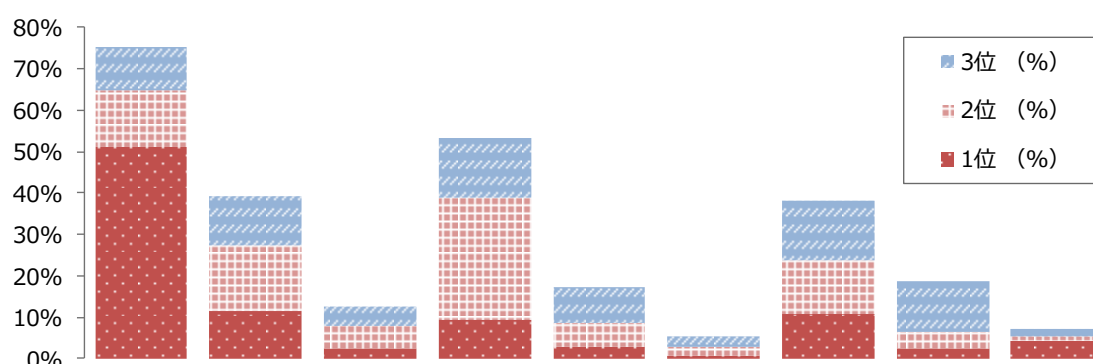
3. 相談や支援に関すること

① こどもの生活で心配なこと（問14）

こどもの生活で心配なことにみると、「1位～3位の合計比率」は「学校生活を楽しんでいるか」（75.1%）が最も高く、次いで「友だちと仲良くしているか」（53.2%）、「犯罪にあわないか」（39.1%）となっている。

回答者別にみると、「犯罪にあわないか」の割合は「父親」（30.2%）で、「母親」（42.1%）より11.9ポイント低い。

図表Ⅱ-4-19 こどもの生活で心配なこと〔全体〕



0%									
(n=893)	学校生活を 楽しんでいるか	犯罪にあ わないか	友だちの 数が少な すぎないか	友だちと 仲良くし ているか	誰かにい じめられ ていないか	誰かをい じめてい ないか	交通事 故など の事故 にあわ ないか	社会の ルール に反す る行為 をして いない か	その他
1位 (％)	51. 2	11. 5	2. 4	9. 4	2. 7	0. 7	10. 8	2. 4	4. 3
2位 (％)	13. 7	15. 8	5. 4	29. 5	5. 9	2. 0	13. 1	4. 1	1. 0
3位 (％)	10. 2	11. 8	4. 8	14. 3	8. 7	2. 6	14. 3	12. 3	1. 8
合計 (％)	75. 1	39. 1	12. 6	53. 2	17. 3	5. 3	38. 2	18. 8	7. 1
加重平均 —	2. 5	2. 0	1. 8	1. 9	1. 7	1. 6	1. 9	1. 5	2. 3

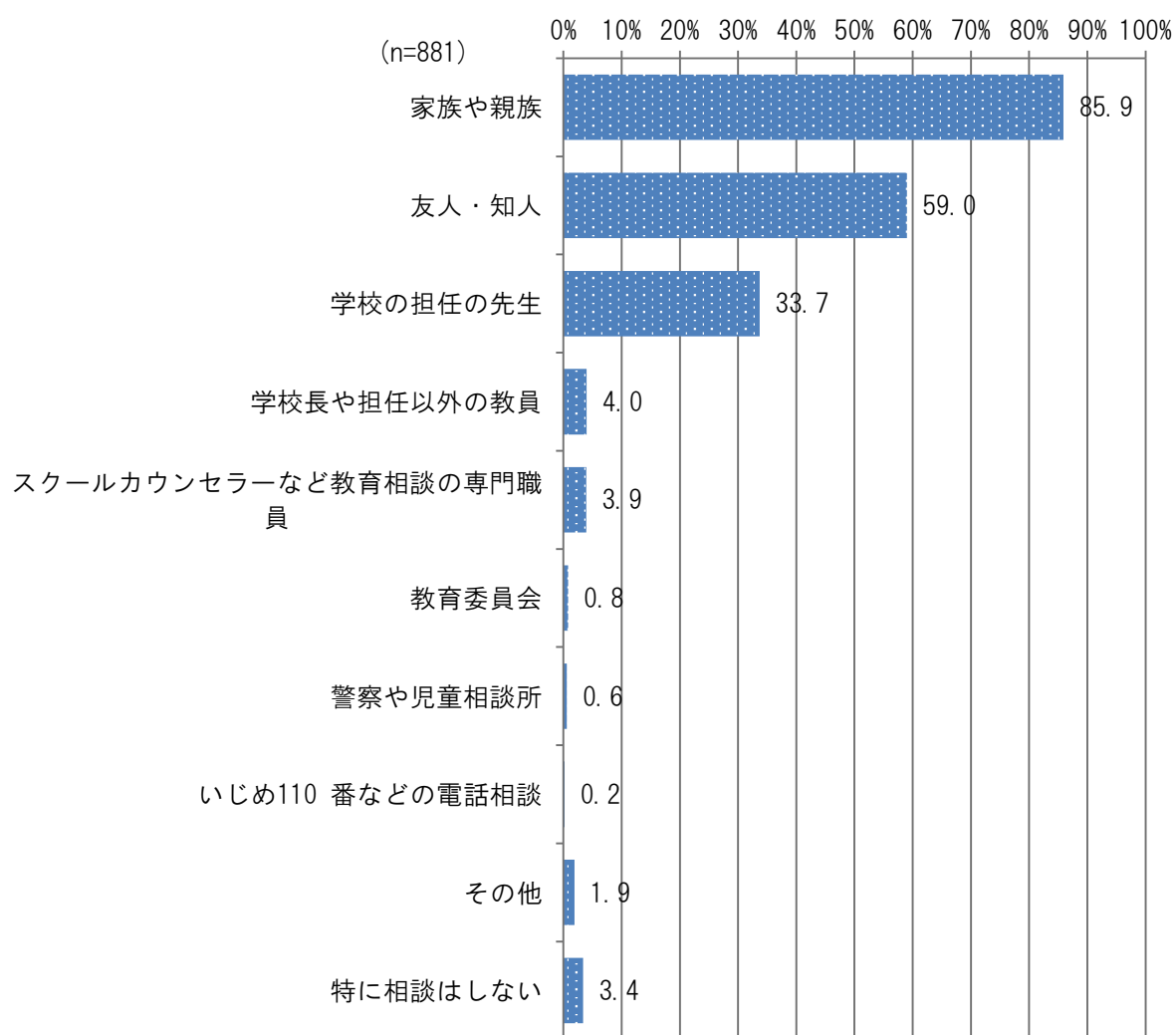
図表Ⅱ-4-20 こどもの生活で心配なこと（1位～3位合併）[回答者別]

(%)	で学 い校 る生 か活 を楽 しん	犯 罪 に あ わ な い か	す友 ぎだ ない ちの か数 が少 な	て友 いだ るち か仲 良 く し	て誰 いか ない いい かじ め られ	な誰 いか をい じ め て い	故交 に通 にあ 事あ わ故 ない どの 事	ない る会 か行 のル をー しル てに い反	そ の 他
父親 (n=86)	81.4	30.2	20.9	59.3	27.9	9.3	36.0	20.9	5.8
母親 (n=751)	78.6	42.1	12.1	55.5	17.0	5.1	40.3	19.3	7.7
祖父母 (n=6)	66.7	33.3	33.3	50.0	33.3	16.7	16.7	33.3	0.0
その他 (n=5)	60.0	60.0	20.0	40.0	0.0	0.0	80.0	40.0	0.0

② こどものことで悩んだ場合の相談先（問16）

こどもの生活で心配なことにみると、「家族や親族」の割合が85.9%で最も高く、次いで「友人・知人」が59.0%、「学校の担任の先生」が33.7%となっている。

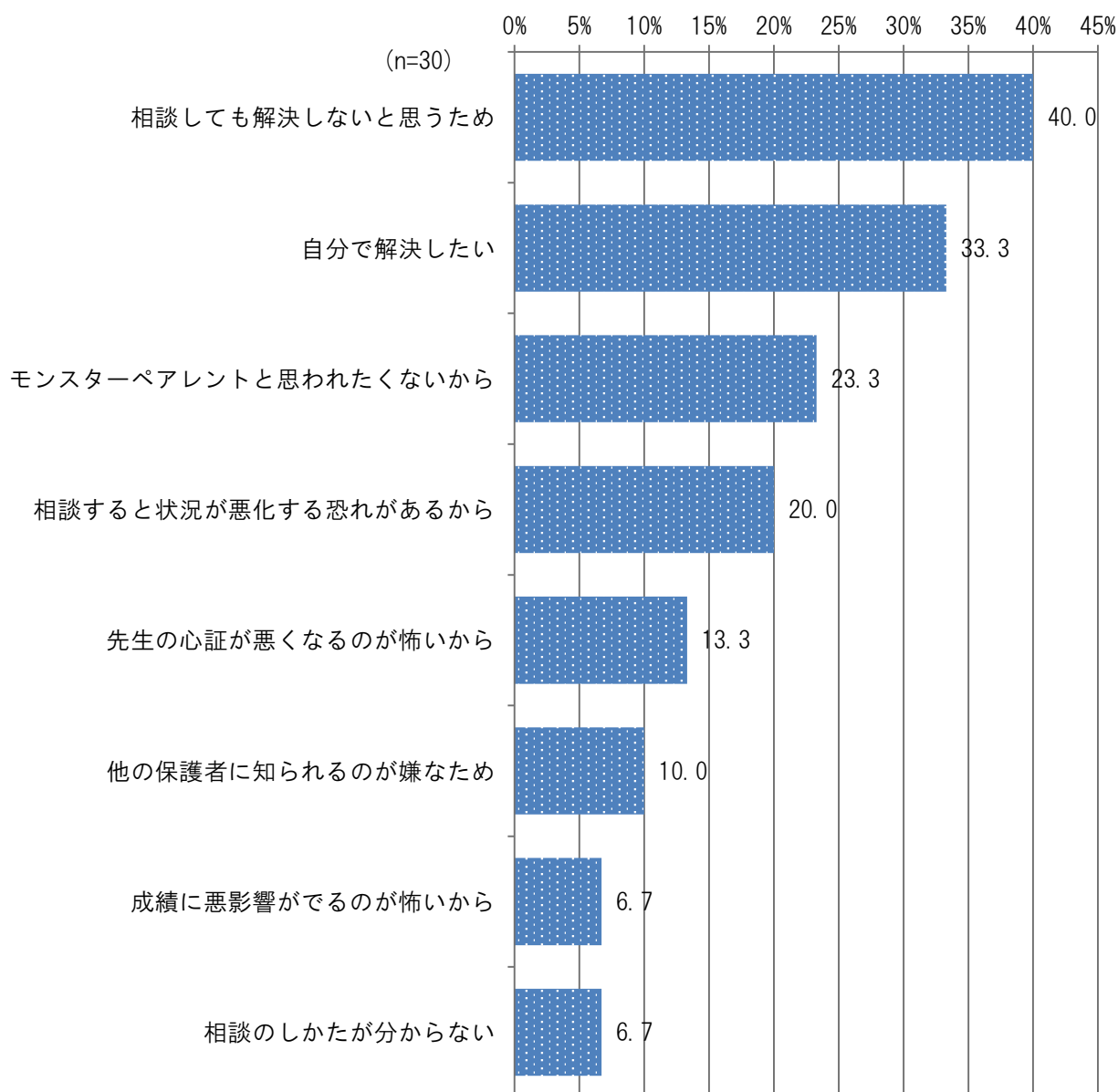
図表Ⅱ-4-21 こどものことで悩んだ場合の相談先〔全体〕



③ 「特に相談はしない」理由（問 16-1）

「特に相談はしない」理由にみると、「相談しても解決しないと思うため」の割合が40.0%で最も高く、次いで「自分で解決したい」が33.3%、「モンスターペアレントと思われたくないから」が23.3%となっている。

図表Ⅱ-4-22 「特に相談はしない」理由〔全体〕

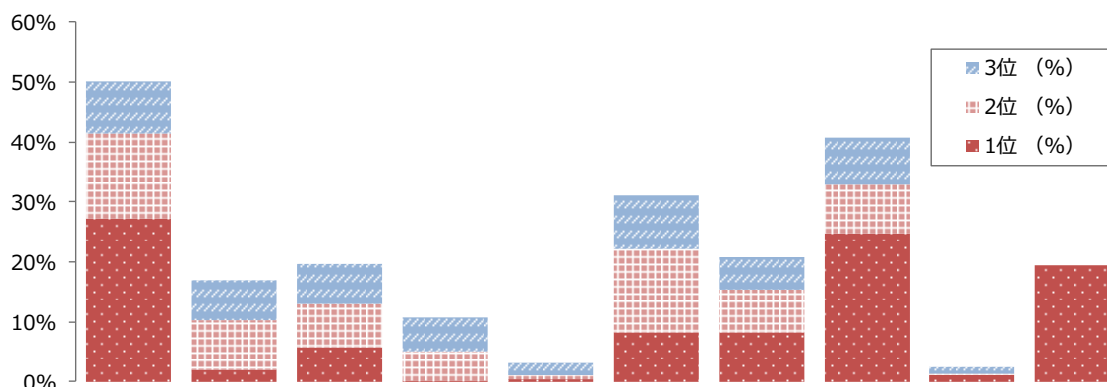


④ 学校関連で費用が負担だと感じる事項（問15）

学校関連で費用が負担だと感じる事項にみると、「1位～3位の合計比率」は「制服などの身の回りの支度費」（50.0%）が最も高く、次いで「学校外での習い事の費用」（40.6%）、「宿泊学習費（移動教室や修学旅行等の経費）」（31.0%）となっている。

回答者別にみると、「制服などの身の回りの支度費」の割合は「父親」（36.0%）で、「母親」（53.5%）より17.5ポイント低い。

図表Ⅱ-4-23 学校関連で費用が負担だと感じる事項〔全体〕



	制服などの身の回りの支度費	教材費（ドリル、副読本、ワークテスト等）	給食費	体育着、帽子など	学校外学習費（遠足や社会科見学等の経費）	宿泊学習費（移動教室や修学旅行等の経費）	PTA会費	学校外での習い事の費用	その他	特に負担と感じていない
(n=893)										
1位 (%)	27.1	2.1	5.7	0.2	0.4	8.3	8.1	24.6	1.0	19.5
2位 (%)	14.3	8.1	7.3	4.7	0.8	13.9	7.1	8.3	0.4	0.0
3位 (%)	8.6	6.7	6.7	5.8	1.9	8.8	5.6	7.7	1.1	0.0
合計 (%)	50.0	16.9	19.7	10.7	3.1	31.0	20.8	40.6	2.5	19.5
加重平均	—	2.4	1.7	1.5	1.5	2.0	2.1	2.4	2.0	—

図表Ⅱ-4-24 学校関連で費用が負担だと感じる事項（1位～3位合併）

[回答者別]

	制服などの身の回りの支度費	副読本、ワーク、テキスト等	教材費（ドリル、ワーク、テキスト等）	給食費	体育着、帽子など	校外学習費（遠足や社会科見学等の経費）	宿泊学習費（移動教室や修学旅行等の経費）	P T A 会費	学校外での習い事費用	その他	特に負担と感じていない
(%)											
父親 (n=89)	36.0	16.9	22.5	6.7	3.4	25.8	25.8	38.2	3.4	25.8	
母親 (n=763)	53.5	17.6	20.3	11.7	3.0	32.5	20.8	42.9	2.5	19.1	
祖父母 (n=6)	66.7	0.0	16.7	16.7	0.0	50.0	16.7	16.7	16.7	16.7	
その他 (n=5)	40.0	40.0	0.0	0.0	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	40.0	

図表Ⅱ-4-25 学校関連で費用が負担だと感じる事項（1位～3位合併）

[両親の就労状況]

		制服などの身の回りの支度費	教材費（ドリル、ワークテスト等）	副読本、	給食費	体育着、帽子など	校外学習費（遠足や社会科見学の経費）	宿泊学習費（移動教室や修学旅行等の経費）	P T A 会費	学校外での習い事の費用	その他	特に負担と感じていない
(%)												
両親が就労している (n=482)	47.5	14.9	19.9	7.3	2.3	31.3	16.8	42.1	2.7	23.9		
両親のいずれかが就労している (n=172)	47.1	15.7	24.4	11.6	4.7	35.5	21.5	43.6	2.3	20.9		
両親が就労していない (n=6)	83.3	33.3	16.7	50.0	0.0	33.3	0.0	16.7	0.0	16.7		
ひとり親で就労している (n=148)	66.9	23.0	14.9	19.6	2.7	33.8	33.8	43.2	2.0	9.5		
ひとり親で就労していない (n=22)	72.7	36.4	18.2	27.3	13.6	27.3	36.4	18.2	4.5	9.1		

4. 学校と地域の連携・協働に関すること

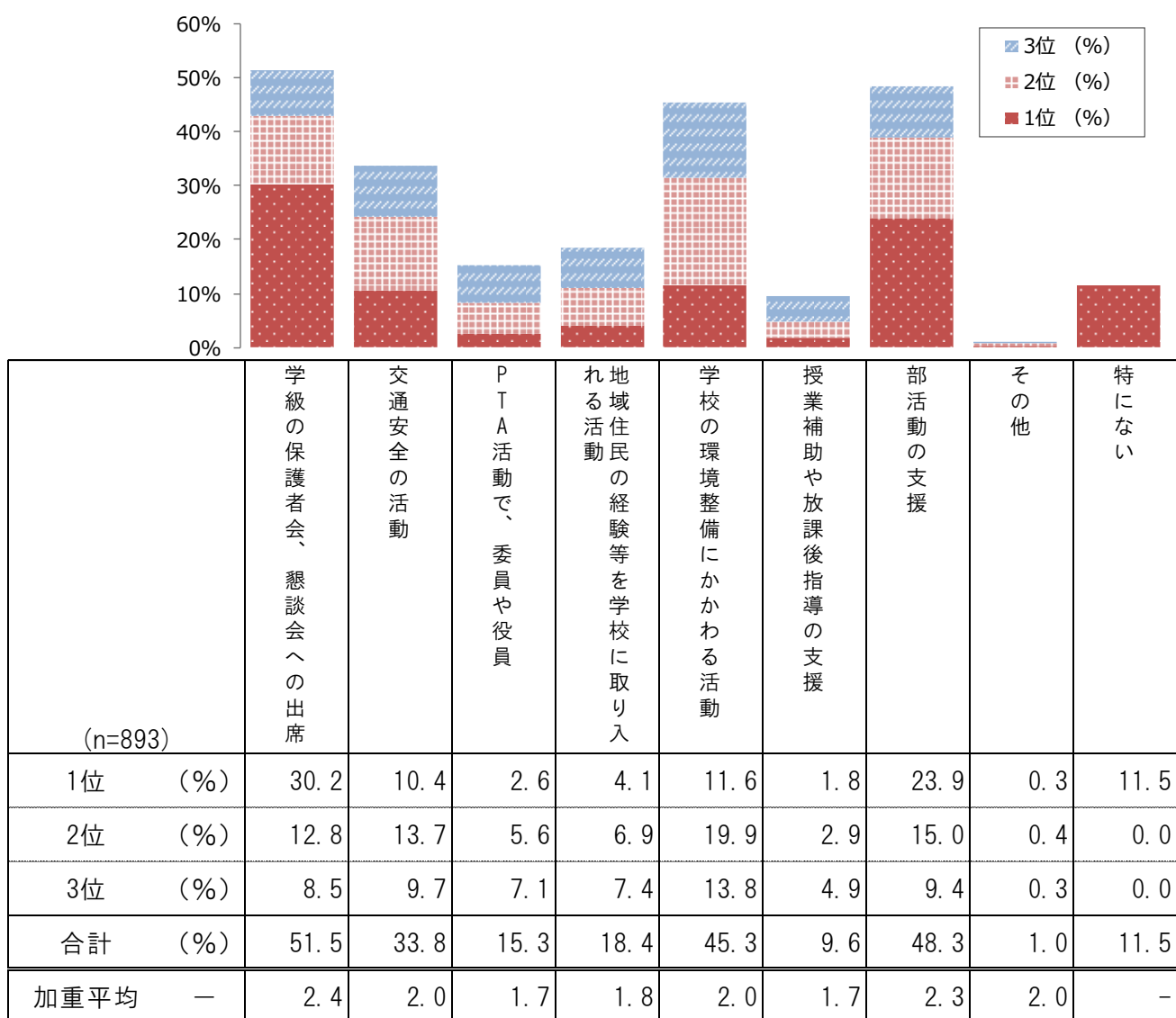
① 学校の取組、行事・活動における協力の意向（問4）

学校の取組、行事・活動における協力の意向にみると、「1位～3位の合計比率」は「学級の保護者会、懇談会への出席」（51.5%）が最も高く、次いで「部活動の支援」（48.3%）、「学校の環境整備にかかわる活動」（45.3%）となっている。

回答者別にみると、「交通安全の活動」の割合は「父親」（46.1%）で、「母親」（33.9%）より12.2ポイント高い。

両親の就労状況にみると、「地域住民の経験等を学校に取り入れる活動」の割合は「ひとり親で就労している」が（27.0%）で最も高い。

図表Ⅱ-4-26 学校の取組、行事・活動における協力の意向〔全体〕



図表Ⅱ-4-27 学校の取組、行事・活動における協力の意向（1位～3位合併）[回答者別]

	懇学 談級の 会への 保護者 出席会、	交 通 安 全 の 活 動	員 P や T 役 A 員 活 動で、 委	るを地 活学域 動校住 に民 取の り経 入験 れ等	か学 校の わ環 る境 活整 動備 に	指授 導業 の補 支助 援や 放課 後	部 活 動 の 支 援	そ 他	特 に ない
(%)									
父親(n=89)	42.7	46.1	13.5	18.0	52.8	9.0	46.1	0.0	12.4
母親(n=760)	54.5	33.9	16.2	19.2	46.1	10.1	50.8	1.3	11.8
祖父母(n=5)	60.0	40.0	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	40.0
その他(n=5)	100.0	20.0	0.0	0.0	80.0	0.0	40.0	0.0	0.0

図表Ⅱ-4-28 学校の取組、行事・活動における協力の意向（1位～3位合併）
[両親の就労状況]

	懇学 談級の 会への 保護者 出席会、	交 通 安 全 の 活 動	員 P や T 役 A 員 活 動で、 委	るを地 活学域 動校住 に民 取の り経 入験 れ等	か学 校の わ環 る境 活整 動備 に	指授 導業 の補 支助 援や 放課 後	部 活 動 の 支 援	そ 他	特 に ない
(%)									
両親が就労している(n=486)	54.5	36.4	15.6	18.7	49.4	8.4	51.4	1.2	11.3
両親のいずれかが就労している(n=175)	57.1	33.1	19.4	14.9	47.4	13.1	49.1	1.1	12.0
両親が就労していない(n=7)	57.1	28.6	42.9	14.3	14.3	0.0	71.4	14.3	14.3
ひとり親で就労している(n=141)	43.3	36.2	10.6	27.0	40.4	12.8	47.5	0.7	12.8
ひとり親で就労していない(n=21)	52.4	19.0	14.3	14.3	38.1	14.3	47.6	0.0	19.0

図表Ⅱ-4-29 学校の取組、行事・活動における協力の意向（1位～3位合併）
[学習意欲]

	懇学 談級の 会への 保護者 出席会、	交 通 安 全 の 活 動	員 P や T 役 A 員 活 動で、 委	るを地 活学域 動校住 に民 取の り経 入験 れ等	か学 校の わ環 る境 活整 動備 に	指授 導業 の補 支助 援や 放課 後	部 活 動 の 支 援	そ 他	特 に ない
(%)									
取り組んでいる(n=408)	55.6	35.3	15.2	19.1	44.4	12.0	51.5	1.0	12.0
やや取り組んでいる(n=288)	52.1	33.0	16.0	21.9	49.0	9.4	48.6	1.0	10.8
あまり取り組んでいない(n=100)	51.0	36.0	18.0	13.0	48.0	3.0	46.0	2.0	16.0
取り組んでいない(n=23)	47.8	21.7	17.4	21.7	52.2	8.7	52.2	0.0	8.7
どちらともいえない(n=21)	38.1	47.6	9.5	14.3	47.6	19.0	61.9	4.8	14.3
わからない(n=4)	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	75.0	0.0	25.0

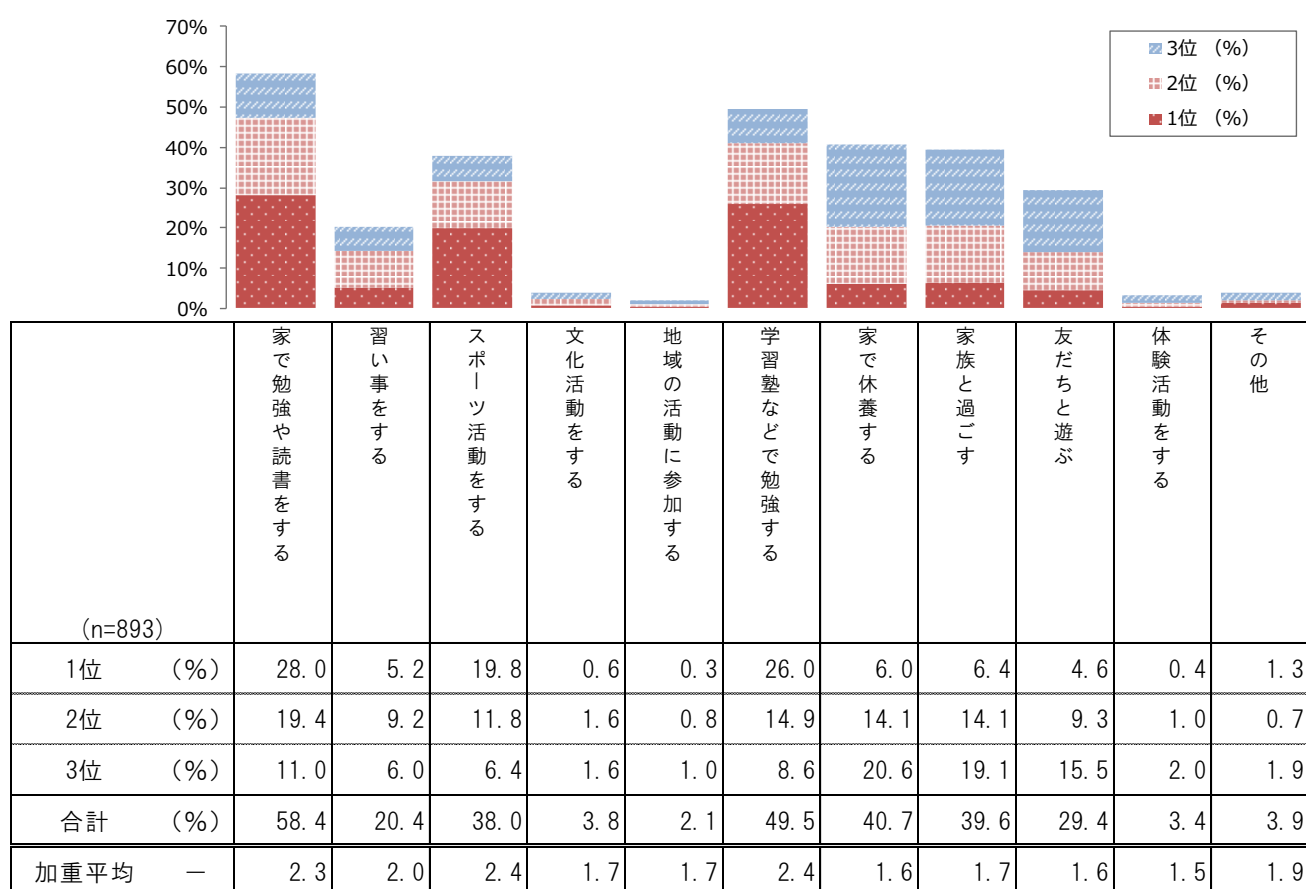
5. 青少年の健全育成に関すること

① 平日の望ましい過ごし方（問 13A）

平日の望ましい過ごし方にみると、「1位～3位の合計比率」は「家で勉強や読書をする」（58.4%）が最も高く、次いで「学習塾などで勉強する」（49.5%）、「家で休養する」（40.7%）となっている。

回答者別にみると、「スポーツ活動をする」の割合は「父親」（30.8%）で、「母親」（39.4%）より8.6ポイント低い。

図表Ⅱ-4-30 平日の望ましい過ごし方 [全体]



図表Ⅱ-4-31 平日の望ましい過ごし方（1位～3位合併）〔回答者別〕

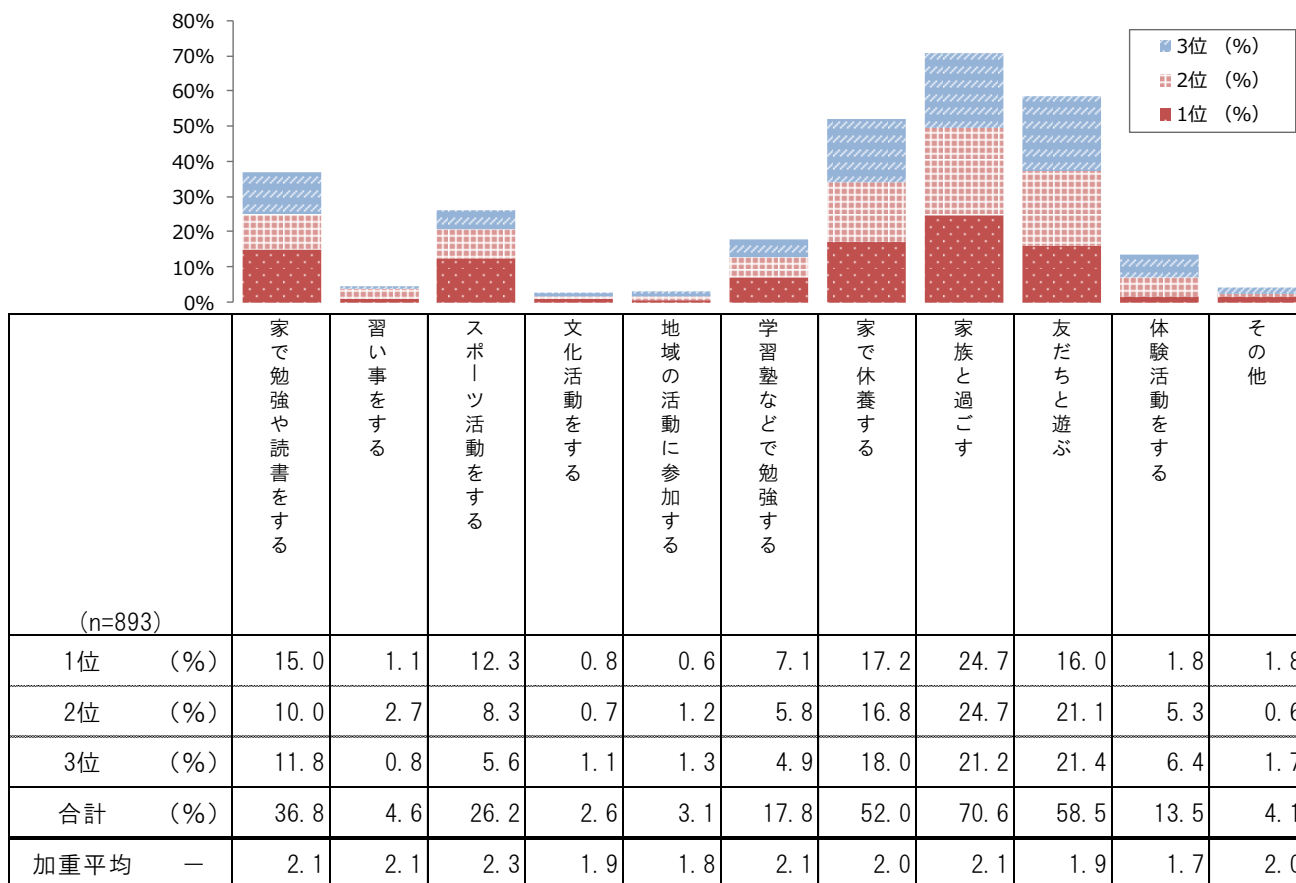
	家で勉強や読書をする	習い事をする	スポーツ活動をする	文化活動をする	地域の活動に参加する	学習塾などで勉強する	家で休養する	家族と過ごす	友達と遊ぶ	体験活動をする	その他
(%)											
父親 (n=91)	60.4	22.0	30.8	4.4	1.1	54.9	35.2	37.4	36.3	6.6	5.5
母親 (n=775)	58.7	20.4	39.4	3.7	2.3	49.7	42.5	40.5	29.0	3.1	3.9
祖父母 (n=6)	66.7	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3	16.7	33.3	0.0	16.7	0.0
その他 (n=5)	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	80.0	40.0	40.0	40.0	0.0	0.0

② 休日の望ましい過ごし方（問 13B）

休日の望ましい過ごし方にみると、「1位～3位の合計比率」は「家族と過ごす」（70.6%）が最も高く、次いで「友だちと遊ぶ」（58.5%）、「家で休養する」（52.0%）となっている。

回答者別にみると、「家で勉強や読書をする」の割合は「父親」（48.4%）で、「母親」（35.8%）より12.6ポイント高い。

図表Ⅱ-4-32 休日の望ましい過ごし方〔全体〕



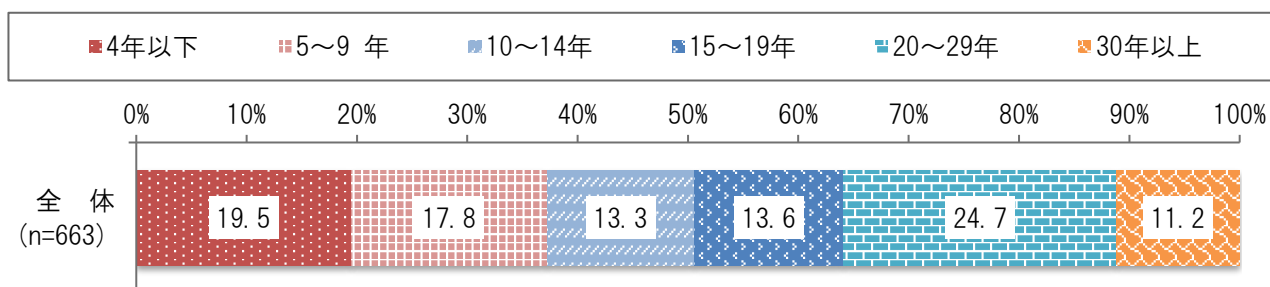
図表Ⅱ-4-33 休日の望ましい過ごし方（1位～3位合併）〔回答者別〕

	家で勉強や読書をする	習い事をする	スポーツ活動をする	文化活動をする	地域の活動に参加する	学習塾などで勉強する	家で休養する	家族と過ごす	友だちと遊ぶ	体験活動をする	その他
(%)											
父親 (n=91)	48.4	3.3	25.3	0.0	6.6	18.7	49.5	65.9	60.4	13.2	2.2
母親 (n=773)	35.8	4.7	26.8	3.0	2.7	18.2	53.4	72.8	59.1	13.8	4.3
祖父母 (n=6)	66.7	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0	33.3	50.0	33.3	16.7	16.7
その他 (n=5)	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	80.0	60.0	100.0	0.0	0.0

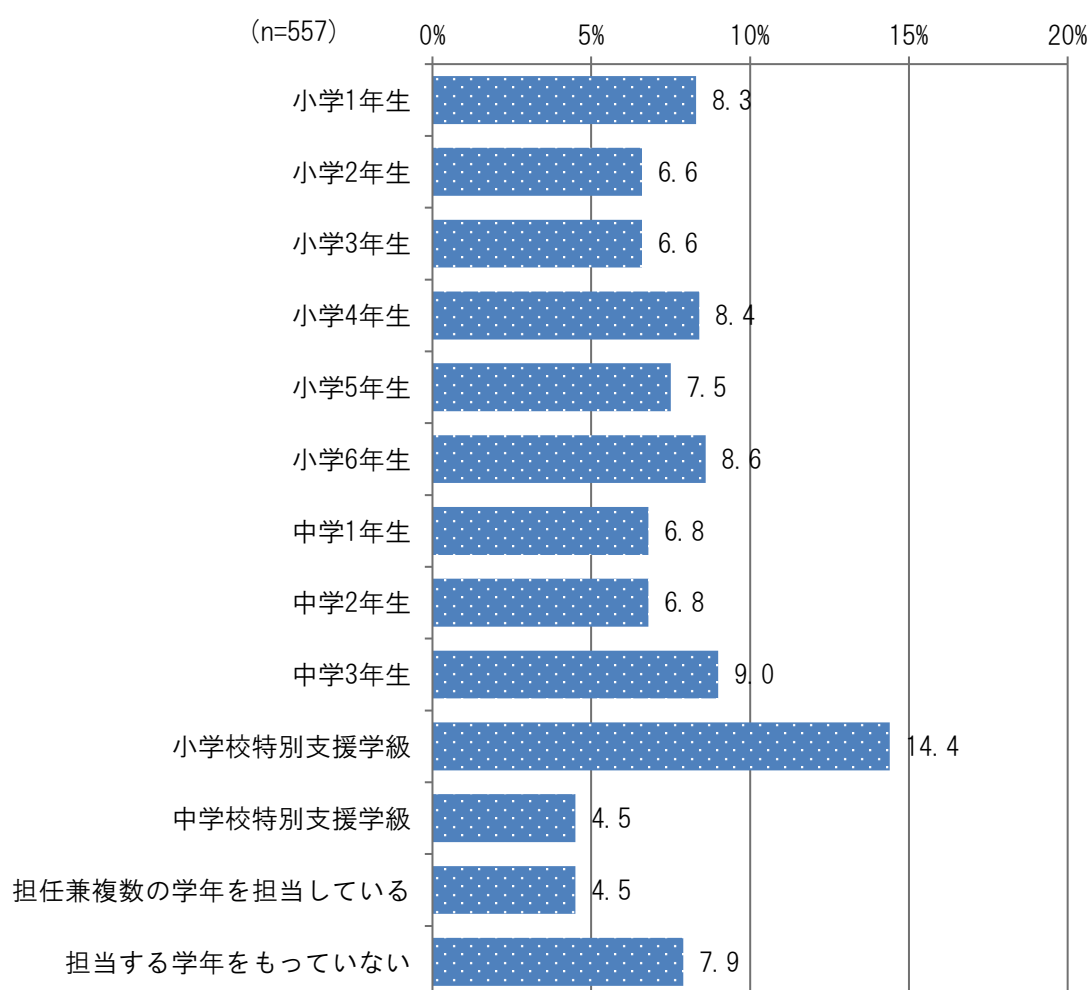
第5章 教員調査結果

1. 基本属性

① 教職経験年数



② 担当している学年



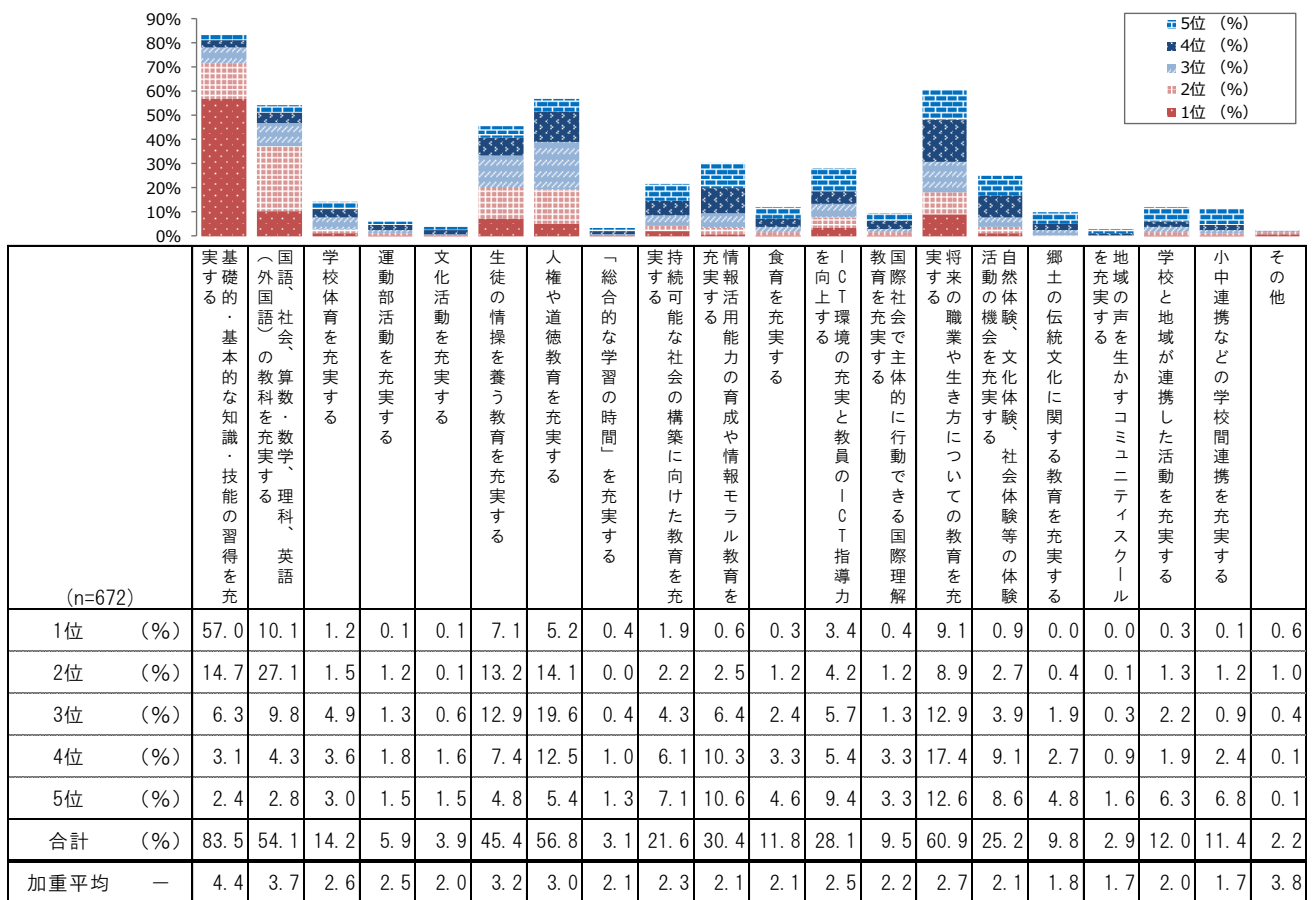
2. 確かな学力・豊かな心・健やかな体に関すること

① 学習指導で重点的と考える項目（問3）

学習指導で重点的と考える項目にみると、「1位～3位の合計比率」は「基礎的・基本的な知識・技能の習得を充実する」（83.5%）が最も高く、次いで「将来の職業や生き方についての教育を充実する」（60.9%）、「人権や道徳教育を充実する」（56.8%）となっている。

担当学年にみると、「ICT環境の充実と教員のICT指導力を向上する」の割合は「小学2年生」が48.6%で最も高い。

図表Ⅱ-5-1 学習指導で重点的と考える項目〔全体〕



図表Ⅱ-5-2 学習指導で重点的と考える項目（1位～3位合併）〔教職年数〕

	基礎的・基本的な知識・技能の習得を充実する	国語、理科、社会、英語（外国語）の教科を充実する	学校体育を充実する	運動部活動を充実する	文化活動を充実する	生徒の情操を養う教育を充実する	人権や道徳教育を充実する	「総合的な学習の時間」を充実する	持続可能な社会の構築に向けた教育を充実する	情報活用能力の育成や情報モラル教育を充実する
(%)										
4年以下 (n=129)	83.7	58.9	18.6	7.8	3.9	48.1	57.4	5.4	17.8	30.2
5～9年 (n=117)	82.9	60.7	22.2	7.7	6.0	39.3	58.1	5.1	15.4	24.8
10～14年 (n=88)	92.0	58.0	10.2	2.3	3.4	42.0	67.0	2.3	19.3	29.5
15～19年 (n=90)	81.1	53.3	20.0	11.1	3.3	38.9	56.7	3.3	23.3	32.2
20～29年 (n=161)	83.2	51.6	8.7	4.3	3.7	50.3	54.0	1.9	29.8	32.3
30年以上 (n=74)	82.4	41.9	4.1	2.7	2.7	52.7	54.1	1.4	24.3	35.1

	食育を充実する	ICT環境の充実と向上の指導を教員に求める	国際社会で主体的に行動できる国際理解教育を充実する	将来の職業や生き方に関する教育を充実する	自然体験、文化体験、社会体験等の体験活動の機会を充実する	郷土の伝統文化に関する教育を充実する	地域の声を生かすコミュニケーションを充実する	学校と地域が連携した活動を充実する	小中連携などの学校間連携を充実する	その他
(%)										
4年以下 (n=129)	14.0	21.7	12.4	59.7	26.4	10.1	2.3	10.9	10.1	0.8
5～9年 (n=117)	15.4	33.3	11.1	59.8	20.5	11.1	4.3	11.1	7.7	0.9
10～14年 (n=88)	9.1	25.0	8.0	65.9	28.4	10.2	0.0	10.2	6.8	4.5
15～19年 (n=90)	11.1	30.0	8.9	52.2	25.6	12.2	1.1	16.7	12.2	2.2
20～29年 (n=161)	10.6	28.0	8.7	64.0	23.6	7.5	3.7	14.3	17.4	2.5
30年以上 (n=74)	9.5	35.1	8.1	70.3	29.7	9.5	6.8	9.5	13.5	5.4

Ⅱ 本調査の結果 第5章 教員調査結果

図表Ⅱ-5-3 学習指導で重点的と考える項目（1位～3位合併）[担当学年]

	基礎的・基本的な知識・技能を充実する	国語、社会、算数・数学、理科、英語（外国語）の教科を理 充実する	学校体育を充実する	運動部活動を充実する	文化活動を充実する	生徒の情操を養う教育を充実 する	人権や道徳教育を充実する	「総合的な学習の時間」を充 実する	持続可能な社会の構築に向け た教育を充実する	情報活用能力の育成や情報モ ラル教育を充実する
(%)										
小学1年生 (n=46)	100.0	73.9	13.0	2.2	0.0	39.1	73.9	0.0	13.0	21.7
小学2年生 (n=37)	89.2	64.9	21.6	5.4	5.4	32.4	64.9	2.7	16.2	32.4
小学3年生 (n=37)	97.3	70.3	24.3	2.7	8.1	40.5	56.8	2.7	32.4	27.0
小学4年生 (n=47)	85.1	74.5	17.0	2.1	2.1	46.8	66.0	6.4	27.7	25.5
小学5年生 (n=42)	83.3	66.7	14.3	9.5	4.8	45.2	64.3	2.4	21.4	23.8
小学6年生 (n=48)	87.5	70.8	27.1	4.2	4.2	45.8	52.1	2.1	10.4	31.3
中学1年生 (n=38)	92.1	39.5	13.2	5.3	2.6	50.0	65.8	5.3	21.1	28.9
中学2年生 (n=38)	86.8	42.1	5.3	10.5	0.0	42.1	39.5	2.6	21.1	34.2
中学3年生 (n=50)	82.0	46.0	12.0	18.0	8.0	46.0	54.0	2.0	32.0	30.0
特別支援学級 (n=104)	81.7	48.1	12.5	6.7	1.9	47.1	54.8	4.8	18.3	26.0
担任兼複数の学年を担当している (n=25)	84.0	44.0	8.0	8.0	8.0	48.0	60.0	8.0	16.0	48.0
担当する学年をもっていない (n=43)	74.4	41.9	11.6	2.3	16.3	55.8	44.2	4.7	18.6	39.5

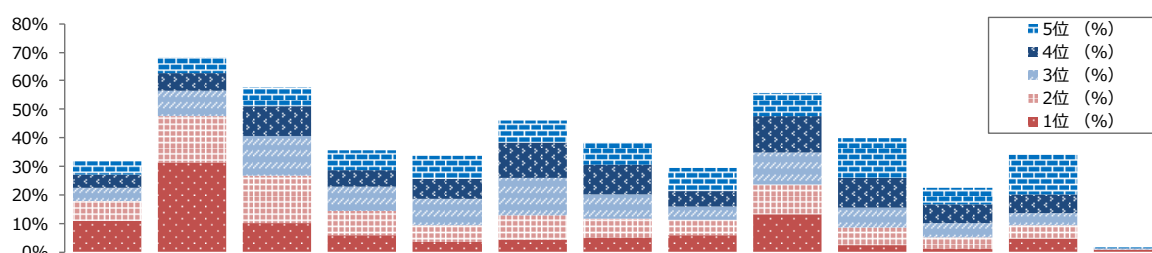
	食育を充実する	ICT指導力の充実に教員の 環境の充実に資する	国際社会で主体的に行動す る国際理解教育を充実す	将来の職業や生き方につい ての教育を充実する	自然体験、文化体験、社会 体験等の体験活動の機会を 充実する	郷土の伝統文化に関する教 育を充実する	地域の声を生かすコミュニ ティスクールを充実する	学校と地域が連携した活動 を充実する	小中連携などの学校間連携 を充実する	その他
(%)										
小学1年生 (n=46)	17.4	34.8	4.3	52.2	26.1	8.7	4.3	8.7	4.3	0.0
小学2年生 (n=37)	5.4	48.6	8.1	43.2	27.0	10.8	0.0	10.8	10.8	0.0
小学3年生 (n=37)	13.5	21.6	5.4	48.6	24.3	5.4	2.7	2.7	8.1	2.7
小学4年生 (n=47)	10.6	21.3	12.8	51.1	23.4	14.9	0.0	4.3	2.1	6.4
小学5年生 (n=42)	11.9	31.0	7.1	61.9	31.0	7.1	0.0	7.1	7.1	0.0
小学6年生 (n=48)	2.1	27.1	8.3	75.0	25.0	10.4	2.1	2.1	4.2	0.0
中学1年生 (n=38)	7.9	13.2	5.3	78.9	21.1	5.3	5.3	13.2	26.3	0.0
中学2年生 (n=38)	18.4	36.8	18.4	68.4	26.3	5.3	2.6	18.4	18.4	2.6
中学3年生 (n=50)	8.0	22.0	12.0	66.0	12.0	14.0	4.0	16.0	12.0	0.0
特別支援学級 (n=104)	18.3	26.0	11.5	67.3	33.7	10.6	1.0	9.6	11.5	4.8
担任兼複数の学年を担当している (n=25)	12.0	32.0	12.0	56.0	4.0	16.0	4.0	20.0	8.0	4.0
担当する学年をもっていない (n=43)	16.3	20.9	9.3	62.8	25.6	20.9	0.0	18.6	16.3	0.0

② 学習意欲の向上の工夫（問4）

学習意欲の向上の工夫にみると、「1位～3位の合計比率」は「楽しく、分かりやすい授業をする」(68.2)が最も高く、次いで「一人ひとりのよさや可能性を伸ばし、個を生かす工夫をする」(57.7%)、「学習意欲を高め、学ぶ楽しさを実感できる工夫をする」(55.8%)となっている。

担当学年にみると、「授業に集中できる環境づくり」の割合は「中学1年生」が59.5%で最も高い。

図表Ⅱ-5-4 学習意欲の向上の工夫 [全体]



	じっくり児童生徒の話を聞く	楽しく、分かりやすい授業をする	一人ひとりのよさや可能性を伸ばし、個を生かす工夫をする	人として大切なことを教える	児童生徒の自主性を尊重し、主体性をはぐくむ	ほめて自信や勇気を与える	すべての児童生徒に居場所と活躍できる環境をつくる	児童生徒一人ひとりに向き合う時間を確保する	学習意欲を高め、学ぶ楽しさを実感できる工夫をする	個に応じた指導のための工夫をする	学習への興味・関心及び苦手な内容を把握する	授業に集中できる環境づくり	その他
(n=672)													
1位 (%)	10.9	31.3	10.1	6.0	3.4	4.3	5.2	6.0	13.2	2.5	1.0	4.8	0.7
2位 (%)	7.1	16.2	16.5	8.2	6.0	8.3	6.5	5.4	10.4	6.0	4.0	4.6	0.1
3位 (%)	4.3	8.9	14.0	8.5	9.2	13.5	8.6	4.3	11.2	7.0	5.2	4.3	0.3
4位 (%)	4.8	6.1	10.6	6.1	6.8	12.4	10.3	5.5	12.8	10.6	6.3	6.5	0.0
5位 (%)	4.5	5.7	6.5	6.8	8.3	7.6	7.6	8.3	8.2	13.7	6.0	13.7	0.4
合計 (%)	31.6	68.2	57.7	35.6	33.7	46.1	38.2	29.5	55.8	39.8	22.5	33.9	1.5
加重平均	—	3.5	3.9	3.2	3.0	2.7	2.8	2.8	3.1	2.3	2.5	2.4	3.5

Ⅱ 本調査の結果 第5章 教員調査結果

図表Ⅱ-5-5 学習意欲の向上の工夫（1位～3位合併）[教職年数]

	その他	授業に集中できる環境づくり	学習への興味・関心及び苦手な内容を把握する	個に応じた指導のための工夫をする	学習意欲を高め、学ぶ楽しさを実感できる工夫を楽する	児童生徒一人ひとりに向き合う時間を確保する	すべての児童生徒に居場所と活躍できる環境をつくる	ほめて自信や勇気を与える	児童生徒の自主性を尊重し、主体性をはぐくむ	一人ひとりのよさや可能性を伸ばし、個を生かす工夫をする	楽しく、分かりやすい授業をする	じっくり児童生徒の話を聞く	(%)
4年以下 (n=128)	2.3	35.2	32.0	35.9	45.3	28.1	41.4	47.7	36.7	54.7	69.5	36.7	
5～9年 (n=117)	1.7	29.1	26.5	44.4	53.0	29.9	46.2	38.5	26.5	60.7	69.2	35.9	
10～14年 (n=88)	0.0	33.0	19.3	46.6	51.1	21.6	43.2	47.7	42.0	58.0	71.6	27.3	
15～19年 (n=90)	2.2	31.1	16.7	34.4	54.4	37.8	33.3	51.1	33.3	53.3	74.4	33.3	
20～29年 (n=163)	1.8	38.7	21.5	38.0	63.2	31.9	28.8	50.9	33.1	56.4	65.0	30.7	
30年以上 (n=74)	1.4	35.1	13.5	40.5	71.6	29.7	41.9	41.9	37.8	67.6	63.5	23.0	

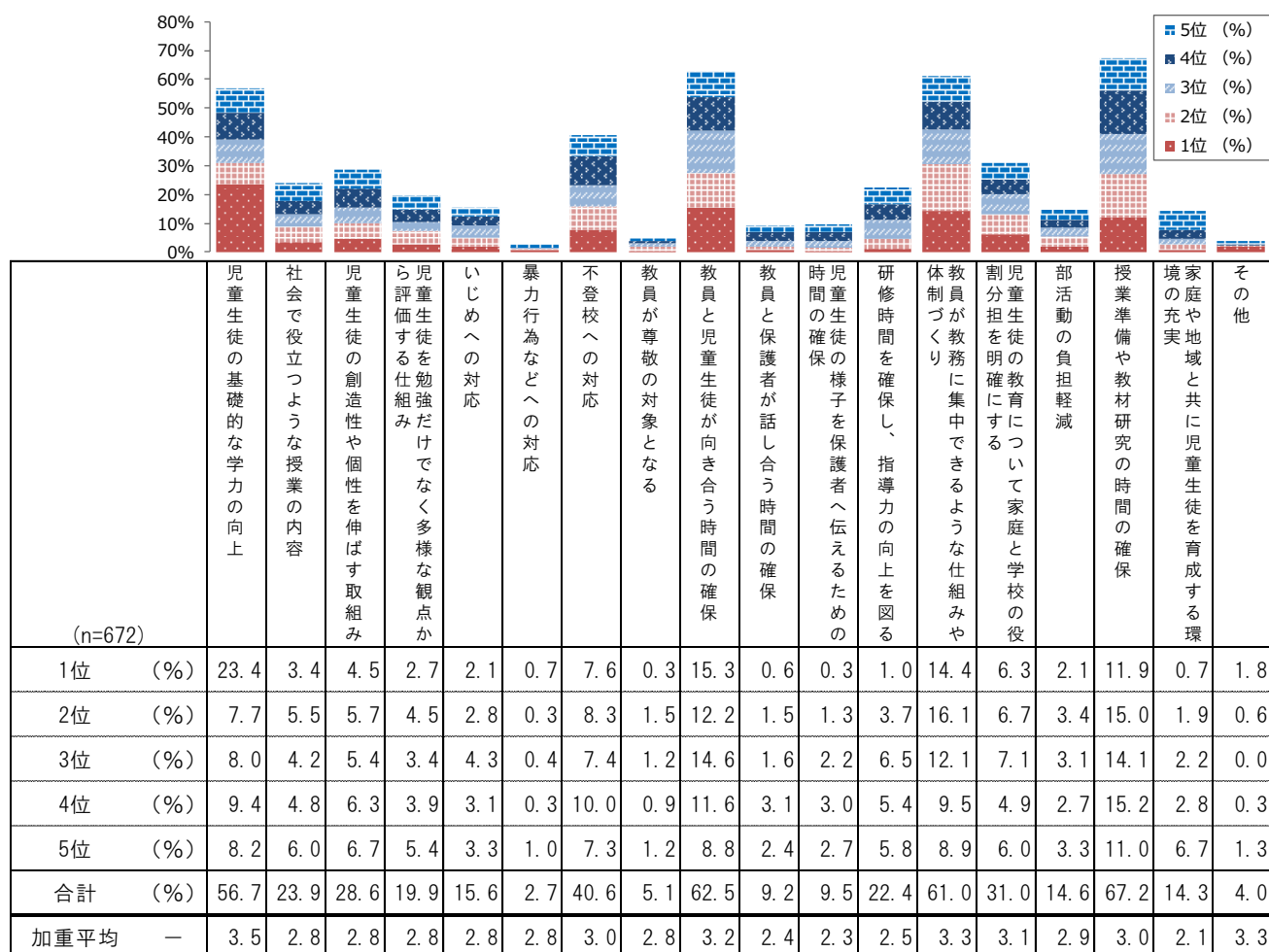
図表Ⅱ-5-6 学習意欲の向上の工夫（1位～3位合併）[担当学年]

	聞く	楽しく、 業をする	一人ひとりの 性を伸ばし、 工夫をする	一人ひとりの よさや可能 性を生かす	人として大切な ことを教える	児童生徒の自主 性を尊重し、主 体性をはぐくむ	ほめて自信や勇 気を与える	すべての児童生 徒に居場所と活 躍できる環境を つくる	児童生徒一人ひ とりに向き合う 時間を確保する	学習意欲を高め 、学ぶ楽しさを 実感できる工夫 をする	個に応じた指導 のための工夫を する	学習への興味・ 関心及び苦手な 内容を把握する	授業に集中でき る環境づくり	その他
	(%)													
小学1年生 (n=46)	26.1	73.9	69.6	23.9	30.4	50.0	39.1	26.1	60.9	43.5	19.6	37.0	0.0	
小学2年生 (n=37)	37.8	78.4	67.6	29.7	32.4	40.5	37.8	24.3	59.5	54.1	16.2	18.9	0.0	
小学3年生 (n=37)	35.1	89.2	54.1	43.2	37.8	54.1	37.8	29.7	45.9	32.4	13.5	24.3	0.0	
小学4年生 (n=47)	36.2	78.7	61.7	38.3	29.8	53.2	31.9	23.4	57.4	34.0	17.0	29.8	4.3	
小学5年生 (n=42)	21.4	69.0	52.4	33.3	26.2	45.2	54.8	33.3	64.3	40.5	19.0	38.1	0.0	
小学6年生 (n=48)	33.3	83.3	62.5	35.4	47.9	43.8	37.5	31.3	47.9	35.4	14.6	25.0	0.0	
中学1年生 (n=37)	24.3	70.3	48.6	37.8	27.0	43.2	32.4	13.5	64.9	37.8	32.4	59.5	5.4	
中学2年生 (n=38)	26.3	60.5	34.2	55.3	34.2	44.7	31.6	34.2	60.5	26.3	34.2	47.4	2.6	
中学3年生 (n=50)	36.0	60.0	46.0	32.0	36.0	38.0	26.0	40.0	62.0	40.0	28.0	46.0	4.0	
特別支援学級 (n=104)	35.6	64.4	61.5	32.7	26.9	49.0	38.5	35.6	49.0	43.3	26.9	31.7	1.9	
担任兼複数の学年を担当している (n=25)	32.0	56.0	60.0	40.0	36.0	48.0	32.0	36.0	40.0	48.0	28.0	44.0	0.0	
担当する学年をもっていない (n=44)	40.9	59.1	63.6	36.4	36.4	45.5	50.0	25.0	56.8	29.5	25.0	31.8	0.0	

③ 学校で取り組むべき事柄（問 13）

学校で取り組むべき事柄にみると、「1位～3位の合計比率」は「授業準備や教材研究の時間の確保」（67.2%）が最も高く、次いで「教員と児童生徒が向き合う時間の確保」（62.5%）、「教員が教務に集中できるような仕組みや体制づくり」（61.0%）となっている。

図表Ⅱ-5-7 学校で取り組むべき事柄 [全体]



Ⅱ 本調査の結果 第5章 教員調査結果

図表Ⅱ-5-8 学校で取り組むべき事柄（1位～3位合併）〔教職年数〕

	上児童生徒の基礎的な学力の向	容社会で役立つような授業の内	ば児童生徒の創造性や個性を伸	様な児童生徒から評価だけでなく多	いじめへの対応	暴力行為などへの対応	不登校への対応	教員が尊敬の対象となる	間教員と児童生徒が向き合う時
(%)									
4年以下 (n=129)	60.5	31.0	31.0	26.4	20.9	3.1	39.5	4.7	53.5
5～9 年 (n=118)	55.1	29.7	29.7	23.7	13.6	0.8	44.1	4.2	62.7
10～14年 (n=87)	62.1	21.8	27.6	18.4	17.2	3.4	40.2	1.1	71.3
15～19年 (n=90)	52.2	18.9	22.2	13.3	17.8	4.4	40.0	3.3	67.8
20～29年 (n=160)	56.9	23.1	30.0	18.1	13.1	3.1	38.1	6.9	65.0
30年以上 (n=74)	55.4	13.5	28.4	16.2	13.5	2.7	45.9	10.8	59.5

	の教員と保護者が話し合う時間	え児童生徒の様子を保護者へ伝	向上を図る確保し、指導力の	な教員が教務に集中できるよう	ると児童生徒の役割分担について家庭	部活動の負担軽減	確保授業準備や教材研究の時間の	育成する地域と共に児童生徒を	その他
(%)									
4年以下 (n=129)	7.0	12.4	21.7	49.6	37.2	10.1	65.1	14.7	3.9
5～9 年 (n=118)	6.8	8.5	22.0	61.9	33.9	12.7	68.6	16.9	3.4
10～14年 (n=87)	6.9	8.0	25.3	60.9	24.1	12.6	71.3	17.2	2.3
15～19年 (n=90)	17.8	6.7	30.0	61.1	27.8	13.3	67.8	11.1	5.6
20～29年 (n=160)	10.6	8.8	18.1	69.4	30.6	18.8	66.9	12.5	5.0
30年以上 (n=74)	6.8	13.5	24.3	66.2	31.1	20.3	70.3	17.6	1.4

図表Ⅱ-5-9 学校で取り組むべき事柄（1位～3位合併）〔担当学年〕

	向上児童生徒の基礎的な学力の	内容社会で役立つような授業の	仲間児童生徒の創造性や個性を伸ばす取り組み	多様な児童生徒の観点から評価する仕組み	いじめへの対応	暴力行為などへの対応	不登校への対応	教員が尊敬の対象となる	時間教員と児童生徒が向き合う
(%)									
小学1年生 (n=46)	80.4	19.6	17.4	15.2	19.6	0.0	47.8	2.2	76.1
小学2年生 (n=37)	62.2	29.7	27.0	24.3	10.8	0.0	37.8	0.0	51.4
小学3年生 (n=37)	54.1	18.9	21.6	8.1	21.6	10.8	32.4	10.8	59.5
小学4年生 (n=47)	66.0	25.5	29.8	25.5	12.8	2.1	40.4	6.4	59.6
小学5年生 (n=42)	66.7	11.9	33.3	26.2	16.7	2.4	33.3	0.0	64.3
小学6年生 (n=48)	56.3	35.4	27.1	27.1	14.6	2.1	50.0	6.3	68.8
中学1年生 (n=38)	52.6	26.3	23.7	21.1	23.7	5.3	36.8	5.3	63.2
中学2年生 (n=37)	54.1	21.6	10.8	10.8	8.1	2.7	29.7	5.4	51.4
中学3年生 (n=49)	49.0	16.3	18.4	18.4	14.3	2.0	30.6	0.0	73.5
特別支援学級 (n=105)	53.3	21.9	37.1	18.1	19.0	4.8	36.2	2.9	57.1
担任兼複数の学年を担当している (n=25)	56.0	24.0	36.0	16.0	12.0	4.0	36.0	8.0	68.0
担当する学年をもっていない (n=44)	47.7	18.2	27.3	22.7	15.9	2.3	59.1	9.1	65.9

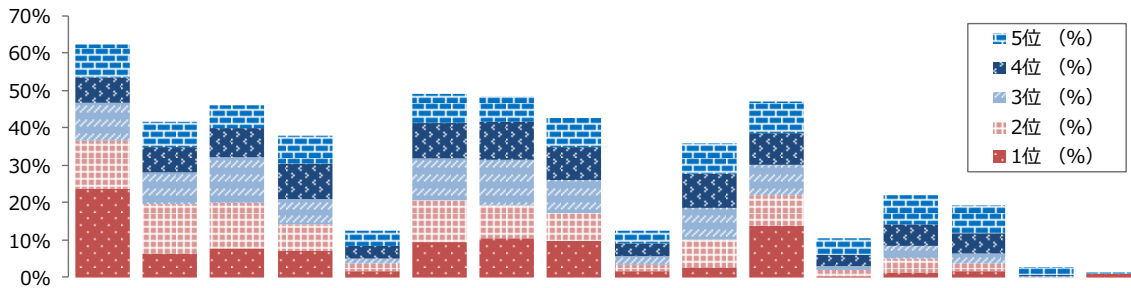
	間教員と保護者が話し合う時	伝え児童生徒のための様子を保護者へ	の研修時間を図る確保し、指導力	う教員が教務に集中できるよ	に庭児童生徒の役割教育について確	部活動の負担軽減	の授業準備や教材研究の時間	を家庭や地域と共に見守る児童生徒	その他
(%)									
小学1年生 (n=46)	6.5	4.3	32.6	67.4	15.2	0.0	82.6	8.7	2.2
小学2年生 (n=37)	5.4	8.1	24.3	62.2	32.4	2.7	83.8	21.6	5.4
小学3年生 (n=37)	8.1	13.5	18.9	64.9	37.8	0.0	81.1	18.9	0.0
小学4年生 (n=47)	2.1	6.4	34.0	70.2	31.9	0.0	68.1	8.5	2.1
小学5年生 (n=42)	4.8	11.9	19.0	69.0	40.5	0.0	83.3	11.9	2.4
小学6年生 (n=48)	8.3	12.5	22.9	52.1	31.3	0.0	68.8	10.4	2.1
中学1年生 (n=38)	5.3	7.9	10.5	60.5	28.9	44.7	60.5	15.8	5.3
中学2年生 (n=37)	10.8	21.6	29.7	59.5	29.7	45.9	51.4	18.9	10.8
中学3年生 (n=49)	8.2	8.2	22.4	67.3	32.7	46.9	71.4	6.1	6.1
特別支援学級 (n=105)	12.4	12.4	22.9	62.9	31.4	13.3	68.6	19.0	3.8
担任兼複数の学年を担当している (n=25)	12.0	0.0	16.0	60.0	32.0	28.0	64.0	12.0	4.0
担当する学年をもっていない (n=44)	13.6	9.1	27.3	52.3	38.6	13.6	47.7	25.0	4.5

④ 今の児童・生徒について取り組むべき事柄（問 14）

今の児童・生徒について取り組むべき事柄にみると、「1位～3位の合計比率」は「感情や欲求のコントロール」（62.1%）が最も高く、次いで「自分で決めたり、やり遂げる力」（49.1%）、「コミュニケーション能力の向上」（48.3%）となっている。

担当学年にみると、「自分で決めたり、やり遂げる力」の割合は「小学6年生」が64.6%で最も高い。

図表Ⅱ-5-10 今の児童・生徒について取り組むべき事柄〔全体〕



	感情や欲求のコントロール	公共のルールや決まりの順守	思いやりや親切心の育成	挑戦する意欲の向上	知識を身につける	自分で決めたり、やり遂げる力	コミュニケーション能力の向上	主体的に学習等に取り組む姿勢	健康的な身体をつくる	忍耐力を養う	基本的な生活習慣の形成	体力や運動能力の向上	豊かな情操の育成	道徳観や人権の考え方の推進	伝統文化に親しむ機会の充実	その他
(n=672)																
1位 (%)	23.8	6.4	7.6	7.0	1.8	9.5	10.4	9.8	1.5	2.8	14.0	0.4	1.3	1.6	0.0	0.9
2位 (%)	12.8	13.2	12.2	7.1	1.8	11.2	8.9	7.3	1.8	7.3	7.9	1.6	3.6	2.2	0.0	0.0
3位 (%)	10.1	8.5	12.4	6.7	1.5	11.0	12.2	9.1	2.4	8.5	8.2	1.0	3.7	2.7	0.4	0.0
4位 (%)	6.8	6.7	7.6	9.7	3.4	9.7	10.1	8.5	3.4	9.2	8.3	3.0	5.5	5.2	0.4	0.0
5位 (%)	8.6	6.7	6.1	7.3	4.0	7.7	6.7	8.0	3.3	8.2	8.5	4.3	7.9	7.7	1.9	0.1
合計 (%)	62.1	41.5	45.9	37.8	12.5	49.1	48.3	42.7	12.4	36.0	46.9	10.3	22.0	19.4	2.7	1.0
加重平均	—	3.6	3.1	3.2	2.9	3.1	3.1	3.1	2.6	2.6	3.2	2.1	2.3	2.2	1.5	4.4

図表Ⅱ-5-11 今の児童・生徒について取り組むべき事柄（1位～3位合併）[教職年数]

	感情や欲求のコントロール	公共のルールや決まりの順守	思いやりや親切心の育成	挑戦する意欲の向上	知識を身につける	自分で決めたり、やり遂げる力	コミュニケーション能力の向上	主体的に学習等に組み込む姿勢
(%)								
4年以下(n=128)	60.9	50.8	50.8	35.2	10.9	48.4	48.4	32.0
5～9年(n=117)	55.6	33.3	45.3	43.6	10.3	53.8	49.6	41.9
10～14年(n=87)	65.5	44.8	47.1	41.4	14.9	56.3	51.7	42.5
15～19年(n=90)	63.3	47.8	52.2	38.9	15.6	46.7	44.4	47.8
20～29年(n=161)	67.1	34.8	36.6	37.3	14.3	49.1	49.7	49.1
30年以上(n=74)	62.2	45.9	52.7	33.8	9.5	43.2	50.0	47.3

	健康的な身体をつくる	忍耐力を養う	基本的な生活習慣	体力や運動能力の向上	豊かな情操の育成	道徳の観や人権の推進	伝統文化に親しむ機会の充実	その他
4年以下(n=128)	14.8	33.6	49.2	14.1	19.5	21.9	6.3	0.8
5～9年(n=117)	12.8	42.7	48.7	16.2	25.6	14.5	3.4	2.6
10～14年(n=87)	10.3	34.5	42.5	5.7	23.0	18.4	1.1	0.0
15～19年(n=90)	11.1	31.1	42.2	8.9	14.4	18.9	1.1	1.1
20～29年(n=161)	10.6	37.3	50.9	8.1	25.5	25.5	2.5	0.6
30年以上(n=74)	16.2	36.5	47.3	6.8	21.6	14.9	1.4	1.4

Ⅱ 本調査の結果 第5章 教員調査結果

図表Ⅱ-5-12 今の児童・生徒について取り組むべき事柄（1位～3位合併）[担当学年]

	感情や欲求のコントロール	公共のルールや決まりの順守	思いやりや親切心の育成	挑戦する意欲の向上	知識を身につける	自分で決めたり、やり遂げる力	コミュニケーション能力の向上	主体的に学習等に取り組む姿勢
(%)								
小学1年生 (n=46)	67.4	43.5	50.0	43.5	13.0	45.7	47.8	41.3
小学2年生 (n=37)	54.1	37.8	54.1	24.3	13.5	37.8	43.2	48.6
小学3年生 (n=37)	62.2	48.6	43.2	32.4	18.9	59.5	51.4	40.5
小学4年生 (n=47)	61.7	42.6	55.3	38.3	17.0	44.7	40.4	44.7
小学5年生 (n=42)	61.9	33.3	52.4	45.2	14.3	47.6	45.2	38.1
小学6年生 (n=48)	39.6	39.6	35.4	58.3	20.8	64.6	52.1	47.9
中学1年生 (n=38)	63.2	44.7	55.3	42.1	7.9	47.4	55.3	42.1
中学2年生 (n=38)	60.5	55.3	36.8	34.2	15.8	42.1	39.5	42.1
中学3年生 (n=48)	64.6	31.3	31.3	39.6	8.3	58.3	45.8	41.7
特別支援学級 (n=103)	69.9	44.7	49.5	31.1	6.8	43.7	47.6	39.8
担任兼複数の学年を担当している (n=24)	75.0	50.0	45.8	58.3	12.5	54.2	66.7	50.0
担当する学年をもっていない (n=44)	65.9	45.5	43.2	36.4	9.1	54.5	52.3	38.6

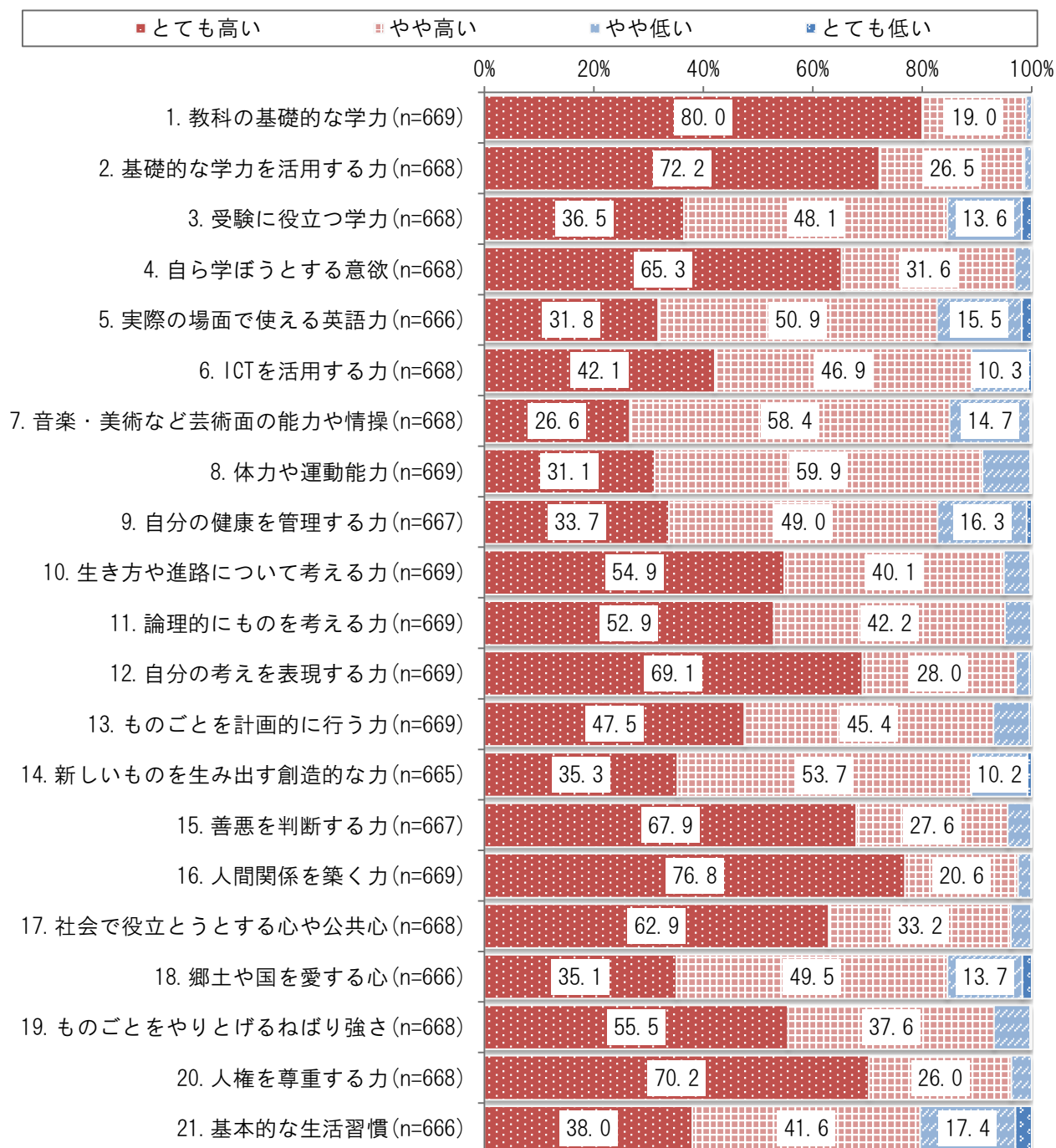
	健康的な身体をつくる	忍耐力を養う	基本的な生活習慣の形成	体力や運動能力の向上	豊かな情操の育成	道徳観や人権の考え方の推進	伝統文化に親しむ機会の充実	その他
(%)								
小学1年生 (n=46)	10.9	39.1	50.0	15.2	17.4	13.0	2.2	0.0
小学2年生 (n=37)	13.5	43.2	48.6	10.8	35.1	27.0	2.7	0.0
小学3年生 (n=37)	2.7	24.3	45.9	2.7	29.7	18.9	8.1	0.0
小学4年生 (n=47)	10.6	29.8	48.9	12.8	21.3	23.4	2.1	0.0
小学5年生 (n=42)	9.5	45.2	40.5	9.5	31.0	16.7	2.4	2.4
小学6年生 (n=48)	6.3	50.0	43.8	10.4	8.3	14.6	4.2	2.1
中学1年生 (n=38)	7.9	42.1	36.8	5.3	15.8	26.3	0.0	2.6
中学2年生 (n=38)	10.5	36.8	55.3	7.9	23.7	26.3	5.3	2.6
中学3年生 (n=48)	20.8	43.8	45.8	12.5	27.1	27.1	2.1	0.0
特別支援学級 (n=103)	16.5	35.9	48.5	11.7	25.2	23.3	1.9	2.9
担任兼複数の学年を担当している (n=24)	8.3	12.5	37.5	4.2	8.3	12.5	0.0	0.0
担当する学年をもっていない (n=44)	18.2	34.1	56.8	11.4	11.4	18.2	2.3	0.0

⑤ 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度（問 6A 学校教育）

学校教育にて能力や態度を身につける必要度にみると、「とても高い」の割合は「1. 教科の基礎的な学力」（80.0%）が最も高い、次いで「16. 人間関係を築く力」（76.8%）、「2. 基礎的な学力を活用する力」（72.2%）となっている。

教職年数にみると、「3. 受験に役立つ学力」において、「とても高い」の割合は「30年以上」が43.8%で最も高い。

図表Ⅱ-5-13 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度
学校教育で身に着ける必要性があるもの〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

Ⅱ 本調査の結果 第5章 教員調査結果

図表Ⅱ-5-14 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度
学校教育で身に着ける必要性があるもの〔教職年数〕

	(%)	(n)	とても高い	やや高い	やや低い	とても低い
1. 教科の基礎的な学力	4年以下	129	77.5	21.7	0.8	0.0
	5～9年	118	78.0	20.3	1.7	0.0
	10～14年	88	84.1	14.8	1.1	0.0
	15～19年	90	81.1	17.8	1.1	0.0
	20～29年	163	76.1	23.3	0.6	0.0
	30年以上	73	91.8	6.8	1.4	0.0
2. 基礎的な学力を活用する力	4年以下	129	65.1	33.3	1.6	0.0
	5～9年	118	76.3	21.2	2.5	0.0
	10～14年	88	70.5	28.4	1.1	0.0
	15～19年	90	75.6	22.2	2.2	0.0
	20～29年	162	68.5	30.9	0.6	0.0
	30年以上	73	82.2	17.8	0.0	0.0
3. 受験に役立つ学力	4年以下	129	35.7	44.2	15.5	4.7
	5～9年	118	37.3	50.0	11.9	0.8
	10～14年	88	29.5	47.7	21.6	1.1
	15～19年	89	37.1	47.2	13.5	2.2
	20～29年	163	37.4	50.3	11.0	1.2
	30年以上	73	43.8	46.6	9.6	0.0
4. 自ら学ぼうとする意欲	4年以下	129	72.1	24.0	3.9	0.0
	5～9年	118	67.8	25.4	6.8	0.0
	10～14年	87	57.5	37.9	4.6	0.0
	15～19年	90	60.0	37.8	2.2	0.0
	20～29年	163	59.5	39.9	0.6	0.0
	30年以上	73	76.7	21.9	0.0	1.4
5. 実際の場面で使える英語力	4年以下	129	37.2	41.1	17.8	3.9
	5～9年	118	34.7	46.6	18.6	0.0
	10～14年	88	21.6	59.1	18.2	1.1
	15～19年	90	28.9	54.4	14.4	2.2
	20～29年	160	31.9	53.8	12.5	1.9
	30年以上	73	32.9	54.8	11.0	1.4
6. ICTを活用する力	4年以下	129	46.5	38.8	13.2	1.6
	5～9年	118	46.6	43.2	8.5	1.7
	10～14年	88	34.1	53.4	12.5	0.0
	15～19年	90	40.0	47.8	12.2	0.0
	20～29年	162	36.4	54.3	9.3	0.0
	30年以上	73	52.1	39.7	6.8	1.4
7. 音楽・美術など芸術面の能力や情操	4年以下	129	36.4	48.1	14.7	0.8
	5～9年	118	27.1	55.1	17.8	0.0
	10～14年	88	15.9	60.2	23.9	0.0
	15～19年	90	23.3	63.3	13.3	0.0
	20～29年	162	26.5	64.8	8.6	0.0
	30年以上	73	26.0	61.6	11.0	1.4
8. 体力や運動能力	4年以下	129	44.2	48.1	7.8	0.0
	5～9年	118	33.9	55.9	9.3	0.8
	10～14年	88	27.3	61.4	11.4	0.0
	15～19年	90	31.1	60.0	8.9	0.0
	20～29年	163	22.7	68.1	8.6	0.6
	30年以上	73	27.4	67.1	5.5	0.0
9. 自分の健康を管理する力	4年以下	129	39.5	45.0	14.7	0.8
	5～9年	118	29.7	50.0	18.6	1.7
	10～14年	87	31.0	46.0	23.0	0.0
	15～19年	90	36.7	45.6	17.8	0.0
	20～29年	162	31.5	54.3	13.6	0.6
	30年以上	73	32.9	54.8	9.6	2.7
10. 生き方や進路について考える力	4年以下	129	61.2	34.1	4.7	0.0
	5～9年	118	55.9	39.0	5.1	0.0
	10～14年	88	53.4	40.9	5.7	0.0
	15～19年	90	52.2	41.1	6.7	0.0
	20～29年	163	48.5	46.6	4.3	0.6
	30年以上	73	64.4	32.9	1.4	1.4

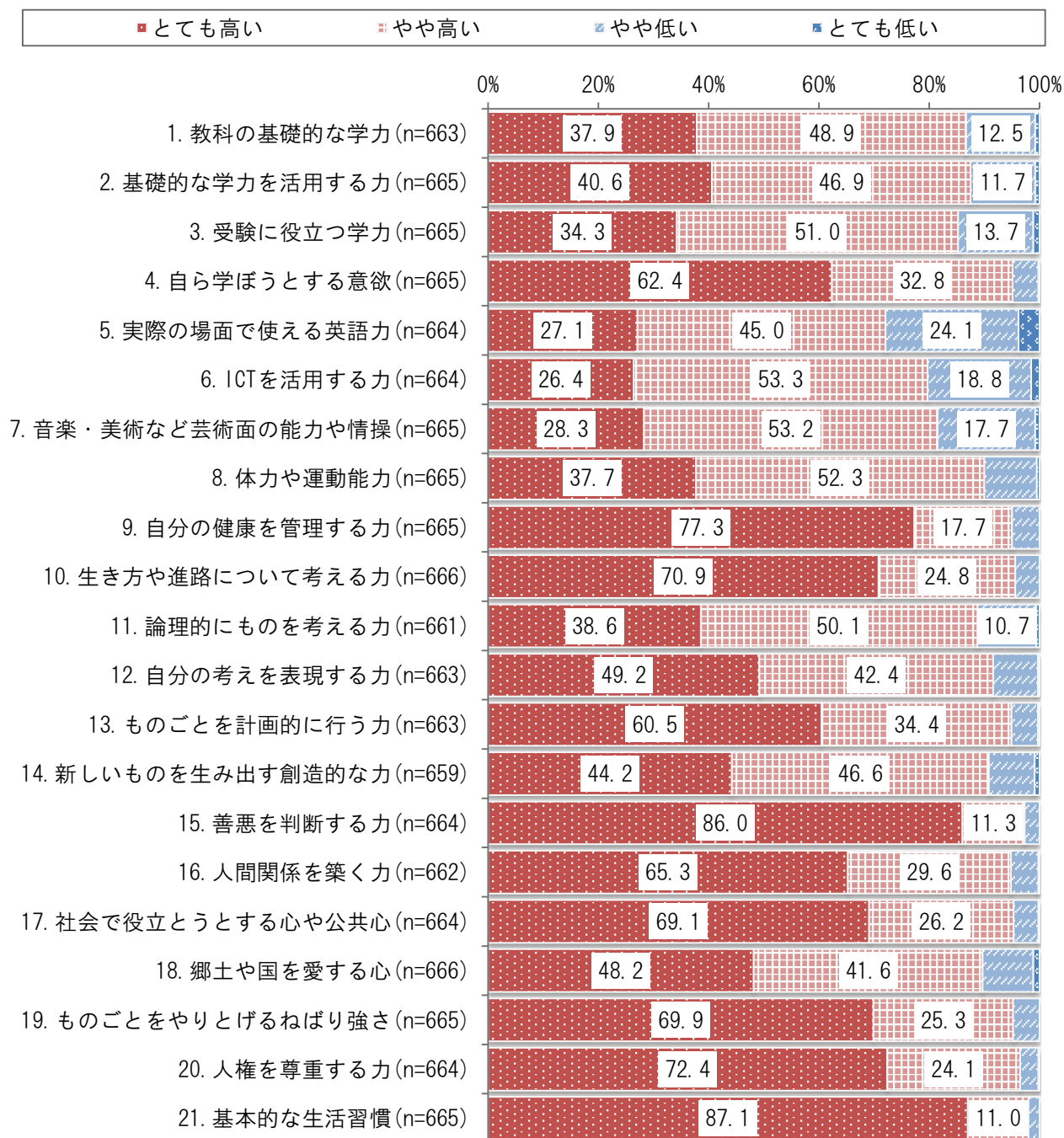
Ⅱ 本調査の結果 第5章 教員調査結果

		(n)	とても高い	やや高い	やや低い	とても低い
11. 論理的にものを考える力	4年以下	129	48.8	46.5	3.9	0.8
	5～9年	118	44.9	50.0	5.1	0.0
	10～14年	88	46.6	47.7	5.7	0.0
	15～19年	90	61.1	32.2	6.7	0.0
	20～29年	163	55.2	39.3	5.5	0.0
	30年以上	73	68.5	30.1	1.4	0.0
12. 自分の考えを表現する力	4年以下	129	74.4	24.0	0.8	0.8
	5～9年	118	70.3	28.0	0.8	0.8
	10～14年	88	59.1	36.4	3.4	1.1
	15～19年	90	68.9	26.7	4.4	0.0
	20～29年	163	66.9	28.8	4.3	0.0
	30年以上	73	76.7	23.3	0.0	0.0
13. ものごとを計画的に行う力	4年以下	129	50.4	43.4	4.7	1.6
	5～9年	118	51.7	39.8	8.5	0.0
	10～14年	88	36.4	54.5	9.1	0.0
	15～19年	90	50.0	40.0	10.0	0.0
	20～29年	163	42.3	52.8	4.9	0.0
	30年以上	73	57.5	37.0	4.1	1.4
14. 新しいものを生み出す創造的な力	4年以下	129	47.3	41.1	10.1	1.6
	5～9年	118	37.3	51.7	11.0	0.0
	10～14年	87	32.2	57.5	9.2	1.1
	15～19年	89	30.3	55.1	14.6	0.0
	20～29年	161	29.2	60.9	9.3	0.6
	30年以上	73	35.6	56.2	6.8	1.4
15. 善悪を判断する力	4年以下	128	77.3	17.2	5.5	0.0
	5～9年	118	69.5	24.6	5.1	0.8
	10～14年	88	68.2	29.5	2.3	0.0
	15～19年	90	67.8	25.6	6.7	0.0
	20～29年	162	59.3	37.0	3.7	0.0
	30年以上	73	67.1	30.1	2.7	0.0
16. 人間関係を築く力	4年以下	129	85.3	12.4	2.3	0.0
	5～9年	118	75.4	21.2	3.4	0.0
	10～14年	88	75.0	23.9	1.1	0.0
	15～19年	90	73.3	22.2	4.4	0.0
	20～29年	163	74.8	22.7	2.5	0.0
	30年以上	73	75.3	23.3	0.0	1.4
17. 社会で役立とうとする心や公共心	4年以下	128	68.0	28.1	3.1	0.8
	5～9年	118	66.1	29.7	4.2	0.0
	10～14年	88	60.2	36.4	3.4	0.0
	15～19年	90	61.1	33.3	5.6	0.0
	20～29年	163	58.9	38.0	3.1	0.0
	30年以上	73	63.0	34.2	2.7	0.0
18. 郷土や国を愛する心	4年以下	129	40.3	44.2	12.4	3.1
	5～9年	116	44.0	41.4	12.9	1.7
	10～14年	88	27.3	51.1	18.2	3.4
	15～19年	89	39.3	48.3	12.4	0.0
	20～29年	163	27.0	58.3	14.7	0.0
	30年以上	73	35.6	49.3	12.3	2.7
19. ものごとをやりとげるねばり強さ	4年以下	129	63.6	30.2	5.4	0.8
	5～9年	117	63.2	27.4	8.5	0.9
	10～14年	88	45.5	45.5	9.1	0.0
	15～19年	90	53.3	40.0	6.7	0.0
	20～29年	163	49.7	44.2	6.1	0.0
	30年以上	73	56.2	41.1	2.7	0.0
20. 人権を尊重する力	4年以下	129	76.7	20.2	3.1	0.0
	5～9年	117	71.8	23.1	5.1	0.0
	10～14年	88	64.8	30.7	4.5	0.0
	15～19年	90	67.8	28.9	3.3	0.0
	20～29年	163	66.9	29.4	3.7	0.0
	30年以上	73	74.0	23.3	2.7	0.0
21. 基本的な生活習慣	4年以下	129	41.9	34.9	17.8	5.4
	5～9年	116	35.3	37.1	24.1	3.4
	10～14年	88	34.1	44.3	21.6	0.0
	15～19年	90	34.4	46.7	15.6	3.3
	20～29年	162	35.2	50.6	11.7	2.5
	30年以上	73	50.7	30.1	16.4	2.7

⑥ 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度（問 **6B** 家庭や地域等）
 家庭や地域等にて能力や態度を身につける必要度にみると、「とても高い」の割合は
 「21. 基本的な生活習慣」（87.1%）が最も高い、次いで「15. 善悪を判断する力」
 （86.0%）、「9. 自分の健康を管理する力」（77.3%）となっている。

教職年数にみると、「1. 教科の基礎的な学力」において、「とても高い」の割合は「5～9
 年」が48.3%で最も高い。

図表Ⅱ-5-15 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度
 家庭や地域等で身に着ける必要性があるもの〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-5-16 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度
家庭や地域等で身に着ける必要性があるもの〔教職年数〕

	(%)	(n)	とても高い	やや高い	やや低い	とても低い
1. 教科の基礎的な学力	4年以下	129	38.0	48.1	14.0	0.0
	5～9年	116	48.3	42.2	8.6	0.9
	10～14年	87	34.5	50.6	13.8	1.1
	15～19年	90	37.8	44.4	17.8	0.0
	20～29年	161	34.2	54.0	11.2	0.6
	30年以上	72	33.3	55.6	9.7	1.4
2. 基礎的な学力を活用する力	4年以下	129	48.1	42.6	9.3	0.0
	5～9年	117	46.2	40.2	12.8	0.9
	10～14年	86	39.5	48.8	10.5	1.2
	15～19年	90	37.8	44.4	17.8	0.0
	20～29年	163	33.7	54.0	11.7	0.6
	30年以上	72	38.9	51.4	8.3	1.4
3. 受験に役立つ学力	4年以下	129	45.0	41.9	11.6	1.6
	5～9年	116	38.8	46.6	13.8	0.9
	10～14年	87	31.0	49.4	18.4	1.1
	15～19年	90	33.3	52.2	13.3	1.1
	20～29年	163	27.6	58.9	12.9	0.6
	30年以上	72	29.2	55.6	13.9	1.4
4. 自ら学ぼうとする意欲	4年以下	129	65.1	32.6	2.3	0.0
	5～9年	117	68.4	25.6	6.0	0.0
	10～14年	86	55.8	38.4	5.8	0.0
	15～19年	90	54.4	40.0	5.6	0.0
	20～29年	163	60.1	34.4	5.5	0.0
	30年以上	72	70.8	25.0	2.8	1.4
5. 実際の場面で使える英語力	4年以下	129	35.7	38.8	23.3	2.3
	5～9年	117	29.9	41.9	24.8	3.4
	10～14年	87	24.1	46.0	27.6	2.3
	15～19年	89	21.3	53.9	19.1	5.6
	20～29年	163	23.3	46.6	25.8	4.3
	30年以上	71	25.4	47.9	21.1	5.6
6. ICTを活用する力	4年以下	129	31.8	45.0	21.7	1.6
	5～9年	117	30.8	51.3	17.1	0.9
	10～14年	87	23.0	52.9	23.0	1.1
	15～19年	89	28.1	53.9	18.0	0.0
	20～29年	162	21.0	59.3	17.3	2.5
	30年以上	72	25.0	55.6	18.1	1.4
7. 音楽・美術など芸術面の能力や情操	4年以下	129	22.5	49.6	26.4	1.6
	5～9年	116	34.5	50.9	14.7	0.0
	10～14年	87	34.5	47.1	18.4	0.0
	15～19年	90	27.8	55.6	14.4	2.2
	20～29年	163	26.4	57.1	16.0	0.6
	30年以上	72	25.0	61.1	13.9	0.0
8. 体力や運動能力	4年以下	129	42.6	48.8	7.8	0.8
	5～9年	117	46.2	43.6	10.3	0.0
	10～14年	87	41.4	50.6	8.0	0.0
	15～19年	90	38.9	48.9	11.1	1.1
	20～29年	162	25.9	61.7	11.7	0.6
	30年以上	72	37.5	56.9	5.6	0.0
9. 自分の健康を管理する力	4年以下	129	83.7	14.7	1.6	0.0
	5～9年	117	78.6	15.4	6.0	0.0
	10～14年	87	75.9	18.4	5.7	0.0
	15～19年	90	71.1	23.3	5.6	0.0
	20～29年	163	73.6	20.2	6.1	0.0
	30年以上	71	80.3	15.5	4.2	0.0
10. 生き方や進路について考える力	4年以下	129	72.1	24.0	3.9	0.0
	5～9年	117	75.2	21.4	3.4	0.0
	10～14年	87	66.7	29.9	3.4	0.0
	15～19年	90	67.8	25.6	6.7	0.0
	20～29年	163	66.3	27.0	6.7	0.0
	30年以上	72	80.6	19.4	0.0	0.0

Ⅱ 本調査の結果 第5章 教員調査結果

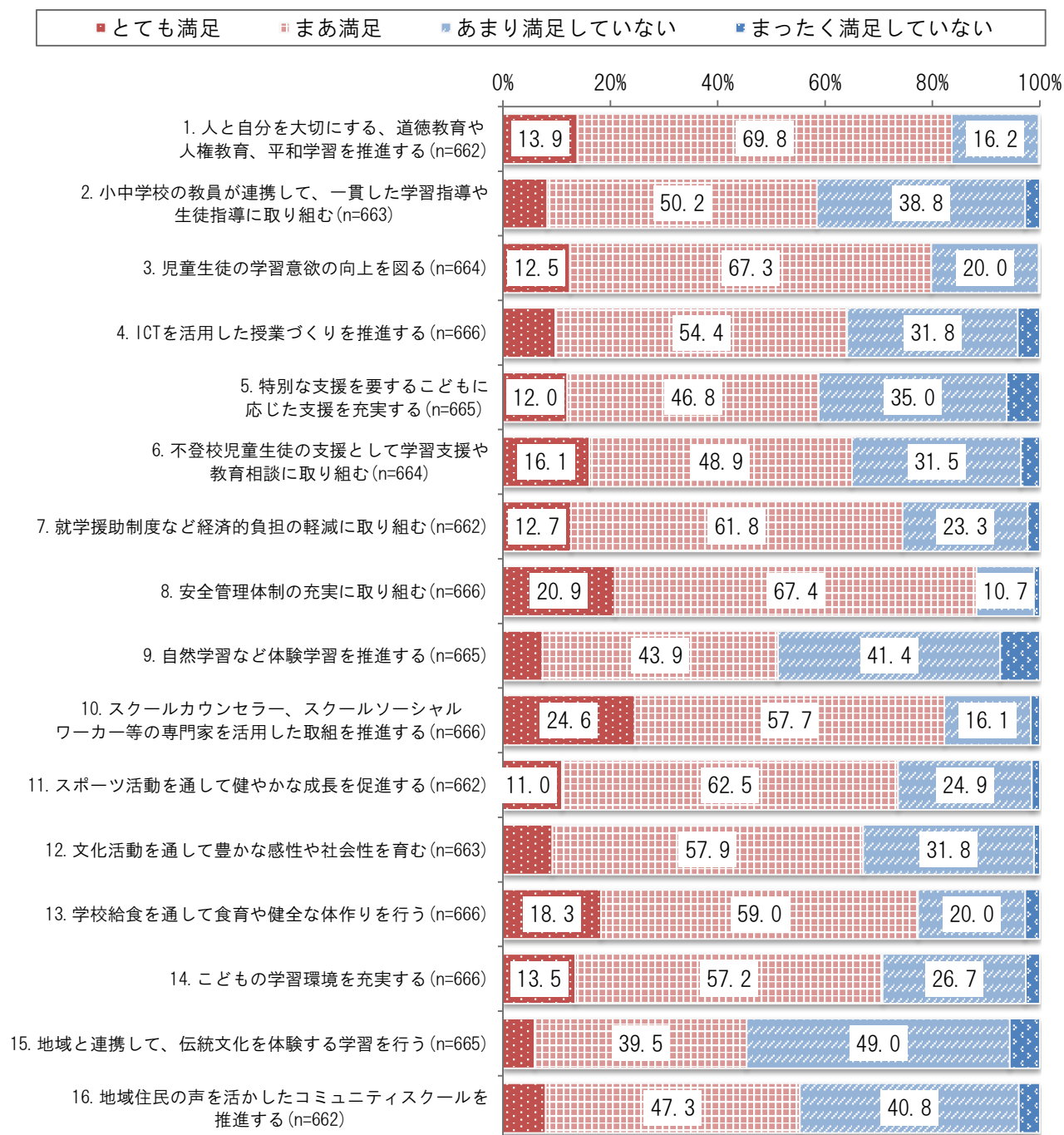
	(%)	(n)	とても高い	やや高い	やや低い	とても低い
11. 論理的にものを考える力	4年以下	128	36.7	52.3	10.9	0.0
	5～9年	116	37.9	50.9	11.2	0.0
	10～14年	87	39.1	44.8	14.9	1.1
	15～19年	89	36.0	51.7	12.4	0.0
	20～29年	162	38.9	50.6	9.3	1.2
	30年以上	71	47.9	45.1	5.6	1.4
12. 自分の考えを表現する力	4年以下	129	50.4	42.6	7.0	0.0
	5～9年	116	55.2	37.9	6.9	0.0
	10～14年	87	44.8	47.1	6.9	1.1
	15～19年	89	47.2	41.6	11.2	0.0
	20～29年	163	46.6	42.9	9.8	0.6
	30年以上	71	50.7	43.7	5.6	0.0
13. ものごとを計画的に行う力	4年以下	129	62.0	33.3	4.7	0.0
	5～9年	115	65.2	31.3	3.5	0.0
	10～14年	87	56.3	39.1	4.6	0.0
	15～19年	90	61.1	33.3	5.6	0.0
	20～29年	162	55.6	36.4	7.4	0.6
	30年以上	72	63.9	33.3	1.4	1.4
14. 新しいものを生み出す創造的な力	4年以下	129	50.4	43.4	3.9	2.3
	5～9年	115	47.0	41.7	11.3	0.0
	10～14年	84	42.9	48.8	7.1	1.2
	15～19年	89	42.7	46.1	11.2	0.0
	20～29年	162	38.9	50.6	9.9	0.6
	30年以上	72	43.1	51.4	4.2	1.4
15. 善悪を判断する力	4年以下	129	88.4	9.3	2.3	0.0
	5～9年	116	90.5	6.9	2.6	0.0
	10～14年	86	80.2	16.3	3.5	0.0
	15～19年	90	83.3	12.2	4.4	0.0
	20～29年	163	82.2	14.7	3.1	0.0
	30年以上	72	93.1	6.9	0.0	0.0
16. 人間関係を築く力	4年以下	129	66.7	28.7	4.7	0.0
	5～9年	115	61.7	33.0	5.2	0.0
	10～14年	87	56.3	36.8	5.7	1.1
	15～19年	90	65.6	30.0	4.4	0.0
	20～29年	161	64.6	29.2	6.2	0.0
	30年以上	72	79.2	18.1	2.8	0.0
17. 社会で役立とうとする心や公共心	4年以下	128	71.9	22.7	5.5	0.0
	5～9年	116	64.7	31.0	4.3	0.0
	10～14年	87	62.1	32.2	4.6	1.1
	15～19年	90	67.8	27.8	4.4	0.0
	20～29年	163	70.6	24.5	4.9	0.0
	30年以上	72	77.8	20.8	1.4	0.0
18. 郷土や国を愛する心	4年以下	129	46.5	42.6	9.3	1.6
	5～9年	117	53.0	37.6	7.7	1.7
	10～14年	87	47.1	41.4	10.3	1.1
	15～19年	90	47.8	43.3	8.9	0.0
	20～29年	163	45.4	43.6	9.8	1.2
	30年以上	72	51.4	41.7	6.9	0.0
19. ものごとをやりとげるねばり強さ	4年以下	129	72.1	24.8	3.1	0.0
	5～9年	116	71.6	21.6	6.9	0.0
	10～14年	87	69.0	25.3	5.7	0.0
	15～19年	90	65.6	30.0	4.4	0.0
	20～29年	163	66.3	27.6	6.1	0.0
	30年以上	72	79.2	20.8	0.0	0.0
20. 人権を尊重する力	4年以下	128	74.2	23.4	2.3	0.0
	5～9年	116	71.6	25.0	3.4	0.0
	10～14年	87	73.6	23.0	2.3	1.1
	15～19年	90	72.2	23.3	4.4	0.0
	20～29年	163	68.7	26.4	4.9	0.0
	30年以上	72	79.2	19.4	1.4	0.0
21. 基本的な生活習慣	4年以下	129	89.9	8.5	1.6	0.0
	5～9年	116	89.7	6.9	3.4	0.0
	10～14年	87	82.8	16.1	1.1	0.0
	15～19年	90	85.6	12.2	2.2	0.0
	20～29年	163	84.0	15.3	0.6	0.0
	30年以上	72	91.7	5.6	2.8	0.0

⑦ 学校教育活動の取組の満足度（問7A）

学校教育活動の取組の満足度にみると、「とても満足」の割合は「10. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門家を活用した取組を推進する」（24.6%）が最も高い、次いで「8. 安全管理体制の充実に取り組む」（20.9%）、「13. 学校給食を通して食育や健全な体作りを行う」（18.3%）となっている。

教職年数にみると、「2. 小中学校の教員が連携して、一貫した学習指導や生徒指導に取り組む」において、「あまり満足していない」の割合は「30年以上」が47.9%で最も高い。

図表Ⅱ-5-17 学校教育活動の取組の満足度〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-5-18 学校教育活動の取組の満足度〔教職年数〕

	(%)	(n)	とても満足	まあ満足	あまり満足していない	まったく満足していない
1. 人と自分を大切にする、道徳教育や人権教育、平和学習を推進する	4年以下	129	20.9	61.2	17.8	0.0
	5～9年	116	13.8	73.3	12.9	0.0
	10～14年	86	10.5	76.7	12.8	0.0
	15～19年	89	10.1	69.7	20.2	0.0
	20～29年	161	12.4	71.4	15.5	0.6
	30年以上	73	15.1	65.8	19.2	0.0
2. 小中学校の教員が連携して、一貫した学習指導や生徒指導に取り組む	4年以下	128	13.3	46.1	39.1	1.6
	5～9年	117	12.0	49.6	35.9	2.6
	10～14年	86	8.1	50.0	40.7	1.2
	15～19年	89	2.2	61.8	30.3	5.6
	20～29年	162	6.2	50.6	40.1	3.1
	30年以上	73	6.8	42.5	47.9	2.7
3. 児童生徒の学習意欲の向上を図る	4年以下	129	17.8	63.6	17.8	0.8
	5～9年	117	14.5	66.7	18.8	0.0
	10～14年	86	7.0	69.8	23.3	0.0
	15～19年	89	13.5	67.4	19.1	0.0
	20～29年	162	11.7	65.4	22.8	0.0
	30年以上	73	8.2	74.0	17.8	0.0
4. ICTを活用した授業づくりを推進する	4年以下	129	20.2	45.7	28.7	5.4
	5～9年	117	12.8	52.1	32.5	2.6
	10～14年	87	9.2	58.6	32.2	0.0
	15～19年	90	5.6	52.2	37.8	4.4
	20～29年	162	3.1	59.3	30.2	7.4
	30年以上	73	8.2	58.9	31.5	1.4
5. 特別な支援を要するこどもに応じた支援を充実する	4年以下	129	20.2	42.6	31.8	5.4
	5～9年	117	17.1	44.4	34.2	4.3
	10～14年	86	8.1	52.3	33.7	5.8
	15～19年	90	11.1	43.3	38.9	6.7
	20～29年	162	6.8	50.6	37.0	5.6
	30年以上	73	8.2	46.6	34.2	11.0
6. 不登校児童生徒の支援として学習支援や教育相談に取り組む	4年以下	129	25.6	41.9	28.7	3.9
	5～9年	117	22.2	49.6	24.8	3.4
	10～14年	87	8.0	56.3	28.7	6.9
	15～19年	90	15.6	50.0	34.4	0.0
	20～29年	161	11.2	52.2	33.5	3.1
	30年以上	72	12.5	40.3	43.1	4.2
7. 就学援助制度など経済的負担の軽減に取り組む	4年以下	128	23.4	60.2	14.1	2.3
	5～9年	116	16.4	58.6	25.0	0.0
	10～14年	87	10.3	63.2	20.7	5.7
	15～19年	89	9.0	68.5	19.1	3.4
	20～29年	161	10.6	60.9	26.7	1.9
	30年以上	73	1.4	64.4	32.9	1.4
8. 安全管理体制の充実に取り組む	4年以下	128	34.4	57.0	8.6	0.0
	5～9年	117	23.9	66.7	9.4	0.0
	10～14年	87	17.2	70.1	11.5	1.1
	15～19年	90	13.3	73.3	13.3	0.0
	20～29年	163	18.4	69.9	9.2	2.5
	30年以上	73	12.3	68.5	16.4	2.7

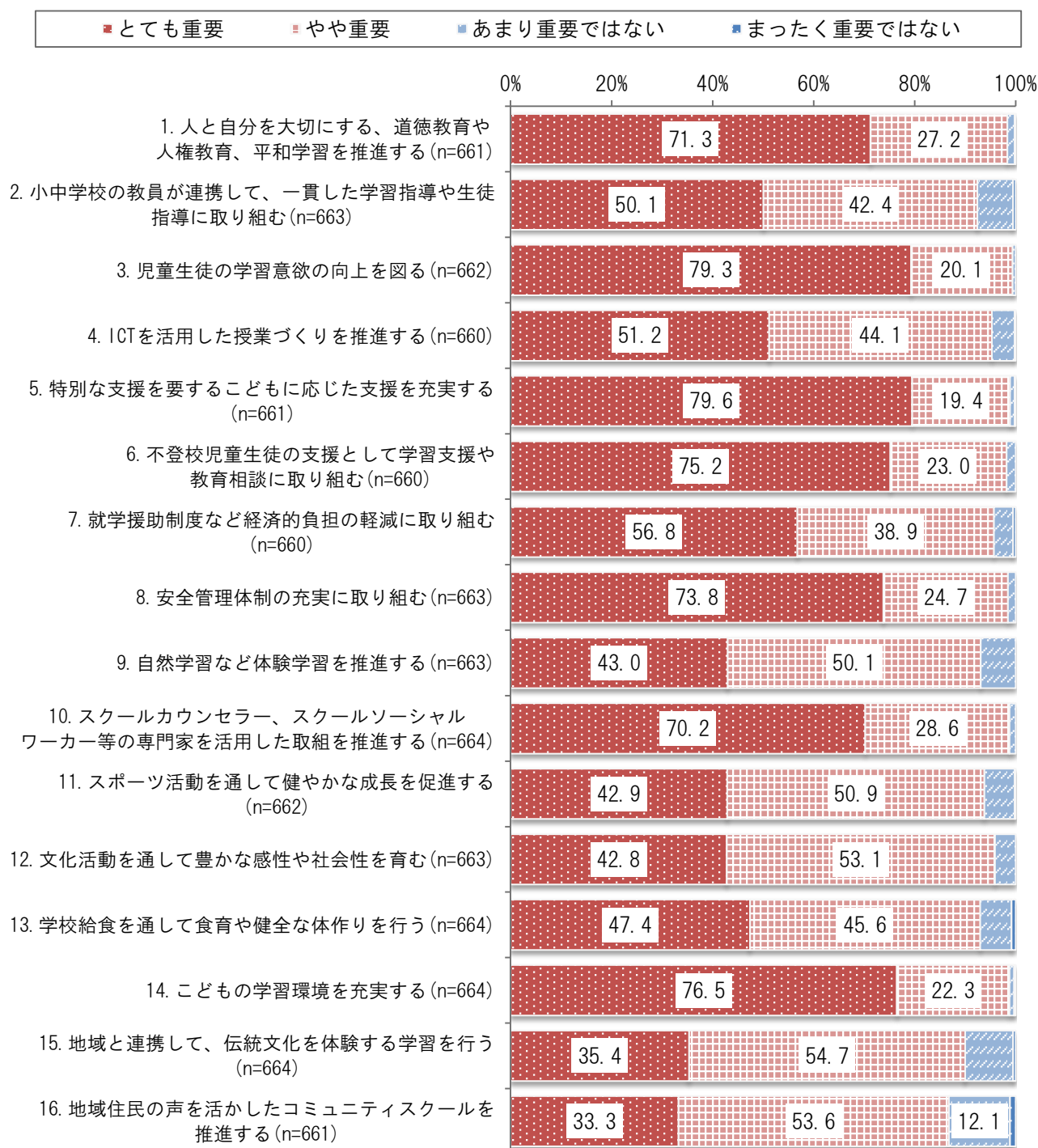
	(%)	(n)	とても満足	まあ満足	あまり満足していない	まったく満足していない
9. 自然学習など体験学習を推進する	4年以下	129	14.7	46.5	32.6	6.2
	5～9年	117	10.3	43.6	40.2	6.0
	10～14年	87	6.9	42.5	40.2	10.3
	15～19年	89	3.4	42.7	50.6	3.4
	20～29年	163	4.3	45.4	41.7	8.6
	30年以上	72	2.8	40.3	45.8	11.1
10. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門家を活用した取組を推進する	4年以下	129	38.8	49.6	9.3	2.3
	5～9年	117	31.6	53.8	14.5	0.0
	10～14年	87	18.4	62.1	18.4	1.1
	15～19年	90	16.7	64.4	17.8	1.1
	20～29年	162	21.6	55.6	20.4	2.5
	30年以上	73	13.7	68.5	15.1	2.7
11. スポーツ活動を通して健やかな成長を促進する	4年以下	129	20.9	54.3	24.0	0.8
	5～9年	116	11.2	61.2	26.7	0.9
	10～14年	87	6.9	58.6	32.2	2.3
	15～19年	89	10.1	64.0	24.7	1.1
	20～29年	160	8.1	71.3	18.8	1.9
	30年以上	73	5.5	64.4	27.4	2.7
12. 文化活動を通して豊かな感性や社会性を育む	4年以下	129	16.3	53.5	28.7	1.6
	5～9年	117	14.5	57.3	28.2	0.0
	10～14年	87	5.7	63.2	28.7	2.3
	15～19年	90	4.4	57.8	36.7	1.1
	20～29年	159	6.3	64.2	28.3	1.3
	30年以上	73	4.1	52.1	43.8	0.0
13. 学校給食を通して食育や健全な体作りを行う	4年以下	129	27.9	48.1	20.9	3.1
	5～9年	117	24.8	53.0	22.2	0.0
	10～14年	87	12.6	64.4	17.2	5.7
	15～19年	90	11.1	66.7	17.8	4.4
	20～29年	162	16.7	63.0	17.9	2.5
	30年以上	73	9.6	64.4	24.7	1.4
14. こどもの学習環境を充実する	4年以下	129	23.3	56.6	19.4	0.8
	5～9年	117	16.2	57.3	24.8	1.7
	10～14年	87	9.2	66.7	23.0	1.1
	15～19年	90	8.9	58.9	30.0	2.2
	20～29年	162	13.0	51.2	30.9	4.9
	30年以上	73	5.5	54.8	35.6	4.1
15. 地域と連携して、伝統文化を体験する学習を行う	4年以下	129	10.9	38.8	45.7	4.7
	5～9年	117	9.4	41.9	41.0	7.7
	10～14年	87	4.6	40.2	49.4	5.7
	15～19年	89	3.4	38.2	53.9	4.5
	20～29年	162	3.7	38.3	51.9	6.2
	30年以上	73	1.4	43.8	50.7	4.1
16. 地域住民の声を活かしたコミュニティスクールを推進する	4年以下	129	12.4	48.1	34.9	4.7
	5～9年	117	12.8	51.3	33.3	2.6
	10～14年	87	8.0	48.3	40.2	3.4
	15～19年	89	3.4	43.8	47.2	5.6
	20～29年	159	5.0	47.8	42.1	5.0
	30年以上	73	5.5	39.7	53.4	1.4

⑧ 魅力ある教育を推進する上での重要度（問7B）

魅力ある教育を推進する上での重要度に見ると、「とても重要」の割合は「5. 特別な支援を要するこどもに応じた支援を充実する」（79.6%）が最も高い、次いで「3. 児童生徒の学習意欲の向上を図る」（79.3%）、「14. こどもの学習環境を充実する」（76.5%）となっている。

教職年数に見ると、「9. 自然学習など体験学習を推進する」において、「とても重要」の割合は「4年以下」が58.9%で最も高い。

図表Ⅱ-5-19 魅力ある教育を推進する上での重要度〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-5-20 魅力ある教育を推進する上での重要度〔教職年数〕

	(%)	(n)	とても重要	やや重要	あまり重要ではない	まったく重要ではない
1. 人と自分を大切にする、道徳教育や人権教育、平和学習を推進する	4年以下	129	74.4	24.0	1.6	0.0
	5～9年	116	70.7	28.4	0.9	0.0
	10～14年	86	68.6	27.9	3.5	0.0
	15～19年	90	73.3	25.6	1.1	0.0
	20～29年	159	69.8	28.9	1.3	0.0
	30年以上	73	71.2	27.4	0.0	1.4
2. 小中学校の教員が連携して、一貫した学習指導や生徒指導に取り組む	4年以下	129	60.5	35.7	3.9	0.0
	5～9年	116	49.1	44.0	6.0	0.9
	10～14年	86	52.3	39.5	7.0	1.2
	15～19年	90	48.9	36.7	14.4	0.0
	20～29年	161	44.1	47.8	7.5	0.6
	30年以上	73	46.6	47.9	5.5	0.0
3. 児童生徒の学習意欲の向上を図る	4年以下	129	79.1	20.2	0.8	0.0
	5～9年	115	85.2	13.9	0.9	0.0
	10～14年	86	77.9	19.8	2.3	0.0
	15～19年	90	75.6	24.4	0.0	0.0
	20～29年	161	77.6	22.4	0.0	0.0
	30年以上	73	80.8	19.2	0.0	0.0
4. ICTを活用した授業づくりを推進する	4年以下	129	58.9	35.7	5.4	0.0
	5～9年	115	58.3	39.1	2.6	0.0
	10～14年	86	50.0	46.5	3.5	0.0
	15～19年	89	47.2	44.9	7.9	0.0
	20～29年	160	45.6	50.6	3.8	0.0
	30年以上	73	45.2	49.3	4.1	1.4
5. 特別な支援を要するこどもに応じた支援を充実する	4年以下	129	85.3	14.0	0.8	0.0
	5～9年	116	87.9	11.2	0.9	0.0
	10～14年	85	82.4	15.3	1.2	1.2
	15～19年	90	74.4	24.4	1.1	0.0
	20～29年	160	70.0	28.8	1.3	0.0
	30年以上	73	82.2	17.8	0.0	0.0
6. 不登校児童生徒の支援として学習支援や教育相談に取り組む	4年以下	128	78.1	21.1	0.8	0.0
	5～9年	115	83.5	14.8	1.7	0.0
	10～14年	86	70.9	25.6	3.5	0.0
	15～19年	90	73.3	25.6	1.1	0.0
	20～29年	160	70.6	27.5	1.9	0.0
	30年以上	73	75.3	21.9	2.7	0.0
7. 就学援助制度など経済的負担の軽減に取り組む	4年以下	129	63.6	31.8	3.9	0.8
	5～9年	115	61.7	33.0	5.2	0.0
	10～14年	85	55.3	42.4	1.2	1.2
	15～19年	89	53.9	37.1	7.9	1.1
	20～29年	161	54.0	44.1	1.9	0.0
	30年以上	73	49.3	49.3	1.4	0.0
8. 安全管理体制の充実に取り組む	4年以下	129	78.3	20.9	0.8	0.0
	5～9年	116	73.3	25.9	0.9	0.0
	10～14年	86	72.1	25.6	2.3	0.0
	15～19年	90	71.1	26.7	2.2	0.0
	20～29年	161	71.4	27.3	1.2	0.0
	30年以上	73	75.3	21.9	2.7	0.0

Ⅱ 本調査の結果 第5章 教員調査結果

	(%)	(n)	とても重要	やや重要	あまり重要ではない	まったく重要ではない
9. 自然学習など体験学習を推進する	4年以下	129	58.9	37.2	3.9	0.0
	5～9年	116	50.0	43.1	6.9	0.0
	10～14年	86	45.3	45.3	9.3	0.0
	15～19年	90	35.6	54.4	10.0	0.0
	20～29年	161	32.9	59.6	7.5	0.0
	30年以上	73	31.5	64.4	4.1	0.0
10. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門家を活用した取組を推進する	4年以下	129	76.0	23.3	0.8	0.0
	5～9年	116	71.6	27.6	0.9	0.0
	10～14年	86	74.4	24.4	1.2	0.0
	15～19年	90	68.9	30.0	1.1	0.0
	20～29年	162	64.8	34.6	0.6	0.0
	30年以上	73	67.1	30.1	2.7	0.0
11. スポーツ活動を通して健やかな成長を促進する	4年以下	129	53.5	42.6	3.9	0.0
	5～9年	116	51.7	43.1	4.3	0.9
	10～14年	86	38.4	53.5	8.1	0.0
	15～19年	89	43.8	48.3	7.9	0.0
	20～29年	161	34.8	59.0	6.2	0.0
	30年以上	73	32.9	58.9	8.2	0.0
12. 文化活動を通して豊かな感性や社会性を育む	4年以下	129	53.5	43.4	3.1	0.0
	5～9年	116	52.6	45.7	1.7	0.0
	10～14年	86	39.5	55.8	4.7	0.0
	15～19年	89	37.1	56.2	6.7	0.0
	20～29年	162	38.9	57.4	3.7	0.0
	30年以上	73	28.8	65.8	5.5	0.0
13. 学校給食を通して食育や健全な体作りを行う	4年以下	129	55.8	37.2	7.0	0.0
	5～9年	116	55.2	40.5	4.3	0.0
	10～14年	86	43.0	50.0	4.7	2.3
	15～19年	90	45.6	44.4	7.8	2.2
	20～29年	162	42.6	50.0	6.8	0.6
	30年以上	73	37.0	56.2	6.8	0.0
14. こどもの学習環境を充実する	4年以下	129	80.6	18.6	0.8	0.0
	5～9年	116	79.3	19.0	1.7	0.0
	10～14年	86	74.4	23.3	1.2	1.2
	15～19年	90	74.4	24.4	1.1	0.0
	20～29年	162	74.1	25.3	0.0	0.6
	30年以上	73	75.3	23.3	1.4	0.0
15. 地域と連携して、伝統文化を体験する学習を行う	4年以下	129	49.6	42.6	7.8	0.0
	5～9年	116	46.6	47.4	6.0	0.0
	10～14年	86	33.7	54.7	9.3	2.3
	15～19年	90	37.8	50.0	11.1	1.1
	20～29年	162	22.8	63.0	14.2	0.0
	30年以上	73	19.2	74.0	6.8	0.0
16. 地域住民の声を活かしたコミュニティスクールを推進する	4年以下	129	42.6	49.6	7.8	0.0
	5～9年	116	38.8	49.1	9.5	2.6
	10～14年	86	34.9	51.2	12.8	1.2
	15～19年	89	30.3	50.6	19.1	0.0
	20～29年	160	22.5	61.9	14.4	1.3
	30年以上	73	31.5	57.5	9.6	1.4

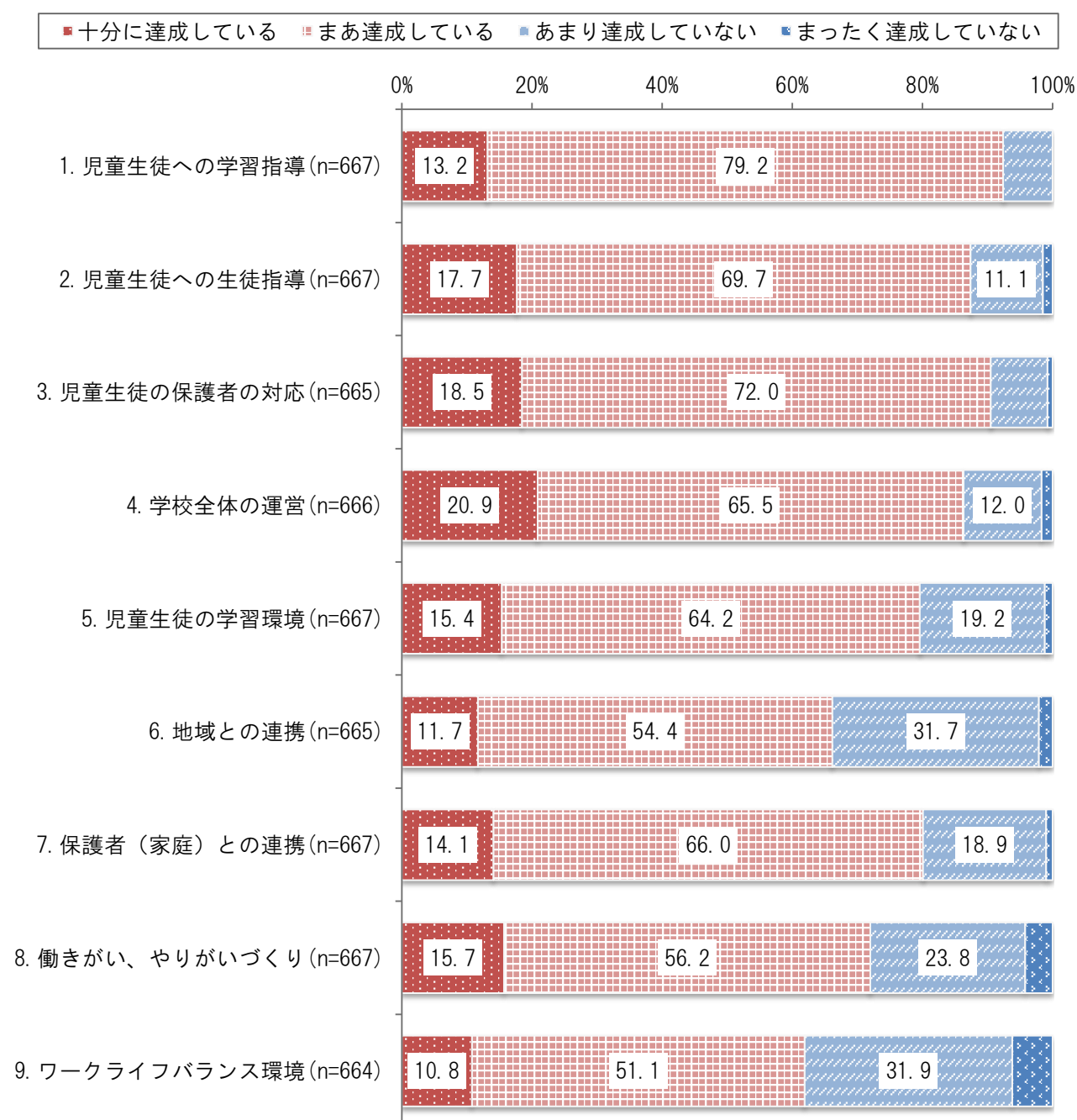
3. 学習環境の充実

① 学校における達成度（問 8）

学校における達成度みると、「十分に達成している」の割合は「4. 学校全体の運営」（20.9%）が最も高い、次いで「3. 児童生徒の保護者の対応」（18.5%）、「2. 児童生徒への生徒指導」（17.7%）となっている。

担当学年にみると、「2. 児童生徒への生徒指導」において、「十分に達成している」の割合は「中学3年生」が32.0%で最も高い。

図表Ⅱ-5-21 学校における達成度〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

図表11-5-22 学校における達成度〔教職年数〕

	(%)	(n)	十分に達成している	まあ達成している	あまり達成していない	まったく達成していない
1. 児童生徒への学習指導	4年以下	129	21.7	71.3	7.0	0.0
	5～9年	117	9.4	82.1	8.5	0.0
	10～14年	87	10.3	75.9	13.8	0.0
	15～19年	90	13.3	80.0	6.7	0.0
	20～29年	162	12.3	81.5	6.2	0.0
	30年以上	74	9.5	85.1	5.4	0.0
2. 児童生徒への生徒指導	4年以下	129	25.6	64.3	9.3	0.8
	5～9年	117	18.8	68.4	11.1	1.7
	10～14年	87	10.3	75.9	10.3	3.4
	15～19年	90	18.9	66.7	13.3	1.1
	20～29年	162	17.3	69.1	12.3	1.2
	30年以上	74	10.8	78.4	9.5	1.4
3. 児童生徒の保護者の対応	4年以下	129	29.5	62.8	7.0	0.8
	5～9年	117	24.8	65.0	10.3	0.0
	10～14年	86	12.8	77.9	9.3	0.0
	15～19年	90	15.6	71.1	12.2	1.1
	20～29年	162	14.8	78.4	5.6	1.2
	30年以上	73	8.2	78.1	12.3	1.4
4. 学校全体の運営	4年以下	128	27.3	57.8	13.3	1.6
	5～9年	117	23.9	64.1	10.3	1.7
	10～14年	87	14.9	71.3	10.3	3.4
	15～19年	90	23.3	60.0	15.6	1.1
	20～29年	162	19.8	67.3	11.1	1.9
	30年以上	74	12.2	75.7	12.2	0.0
5. 児童生徒の学習環境	4年以下	129	24.8	58.1	15.5	1.6
	5～9年	117	20.5	64.1	14.5	0.9
	10～14年	87	17.2	63.2	19.5	0.0
	15～19年	90	14.4	60.0	25.6	0.0
	20～29年	162	9.9	66.0	21.6	2.5
	30年以上	74	4.1	74.3	20.3	1.4
6. 地域との連携	4年以下	129	20.9	48.8	27.9	2.3
	5～9年	117	16.2	59.0	23.9	0.9
	10～14年	87	11.5	47.1	39.1	2.3
	15～19年	90	7.8	51.1	38.9	2.2
	20～29年	161	6.2	60.2	31.1	2.5
	30年以上	73	5.5	57.5	34.2	2.7
7. 保護者（家庭）との連携	4年以下	129	23.3	60.5	16.3	0.0
	5～9年	117	19.7	68.4	12.0	0.0
	10～14年	87	8.0	69.0	21.8	1.1
	15～19年	90	11.1	63.3	24.4	1.1
	20～29年	162	9.9	69.1	19.1	1.9
	30年以上	74	8.1	66.2	23.0	2.7
8. 働きがい、やりがいづくり	4年以下	129	27.1	49.6	19.4	3.9
	5～9年	117	19.7	55.6	22.2	2.6
	10～14年	87	16.1	47.1	31.0	5.7
	15～19年	90	15.6	52.2	27.8	4.4
	20～29年	162	7.4	63.6	24.7	4.3
	30年以上	74	8.1	66.2	20.3	5.4
9. ワークライフバランス環境	4年以下	128	17.2	48.4	28.9	5.5
	5～9年	117	16.2	53.8	23.9	6.0
	10～14年	87	11.5	41.4	40.2	6.9
	15～19年	89	10.1	50.6	32.6	6.7
	20～29年	162	4.9	53.1	36.4	5.6
	30年以上	73	4.1	58.9	28.8	8.2

図表Ⅱ-5-23 学校における達成度〔担当学年〕

		(n)	十分に達成している	まあ達成している	あまり達成していない	まったく達成していない
		(%)				
1. 児童生徒への学習指導	小学1年生	46	6.5	87.0	6.5	0.0
	小学2年生	37	10.8	78.4	10.8	0.0
	小学3年生	37	13.5	78.4	8.1	0.0
	小学4年生	46	26.1	65.2	8.7	0.0
	小学5年生	42	9.5	81.0	9.5	0.0
	小学6年生	48	14.6	72.9	12.5	0.0
	中学1年生	38	18.4	76.3	5.3	0.0
	中学2年生	38	13.2	81.6	5.3	0.0
	中学3年生	50	18.0	76.0	6.0	0.0
	特別支援学級	105	9.5	79.0	11.4	0.0
	担任兼複数の学年を担当している	25	12.0	84.0	4.0	0.0
	担当する学年をもっていない	44	18.2	81.8	0.0	0.0
2. 児童生徒への生徒指導	小学1年生	46	17.4	71.7	8.7	2.2
	小学2年生	37	16.2	70.3	5.4	8.1
	小学3年生	37	13.5	64.9	18.9	2.7
	小学4年生	46	21.7	69.6	8.7	0.0
	小学5年生	42	16.7	76.2	7.1	0.0
	小学6年生	48	16.7	77.1	6.3	0.0
	中学1年生	38	18.4	71.1	10.5	0.0
	中学2年生	38	18.4	71.1	10.5	0.0
	中学3年生	50	32.0	64.0	4.0	0.0
	特別支援学級	105	14.3	63.8	18.1	3.8
	担任兼複数の学年を担当している	25	16.0	76.0	8.0	0.0
	担当する学年をもっていない	44	13.6	70.5	15.9	0.0
3. 児童生徒の保護者の対応	小学1年生	45	17.8	73.3	6.7	2.2
	小学2年生	37	16.2	67.6	16.2	0.0
	小学3年生	37	10.8	78.4	8.1	2.7
	小学4年生	46	23.9	71.7	4.3	0.0
	小学5年生	42	16.7	73.8	9.5	0.0
	小学6年生	48	20.8	68.8	10.4	0.0
	中学1年生	38	21.1	76.3	2.6	0.0
	中学2年生	38	23.7	73.7	2.6	0.0
	中学3年生	50	30.0	66.0	4.0	0.0
	特別支援学級	104	17.3	66.3	13.5	2.9
	担任兼複数の学年を担当している	25	8.0	88.0	4.0	0.0
	担当する学年をもっていない	44	13.6	75.0	11.4	0.0
4. 学校全体の運営	小学1年生	46	23.9	67.4	6.5	2.2
	小学2年生	37	21.6	59.5	10.8	8.1
	小学3年生	37	10.8	70.3	16.2	2.7
	小学4年生	46	26.1	58.7	15.2	0.0
	小学5年生	42	19.0	69.0	11.9	0.0
	小学6年生	47	23.4	63.8	8.5	4.3
	中学1年生	38	21.1	60.5	18.4	0.0
	中学2年生	38	31.6	65.8	2.6	0.0
	中学3年生	50	36.0	56.0	8.0	0.0
	特別支援学級	105	17.1	63.8	18.1	1.0
	担任兼複数の学年を担当している	25	12.0	60.0	28.0	0.0
	担当する学年をもっていない	44	25.0	63.6	11.4	0.0
5. 児童生徒の学習環境	小学1年生	46	15.2	65.2	17.4	2.2
	小学2年生	37	10.8	62.2	24.3	2.7
	小学3年生	37	13.5	70.3	16.2	0.0
	小学4年生	46	21.7	65.2	13.0	0.0
	小学5年生	42	14.3	69.0	16.7	0.0
	小学6年生	48	14.6	56.3	29.2	0.0
	中学1年生	38	18.4	57.9	23.7	0.0
	中学2年生	38	18.4	57.9	21.1	2.6
	中学3年生	50	20.0	66.0	10.0	4.0
	特別支援学級	105	19.0	62.9	17.1	1.0
	担任兼複数の学年を担当している	25	12.0	60.0	28.0	0.0
	担当する学年をもっていない	44	9.1	77.3	13.6	0.0

Ⅱ 本調査の結果 第5章 教員調査結果

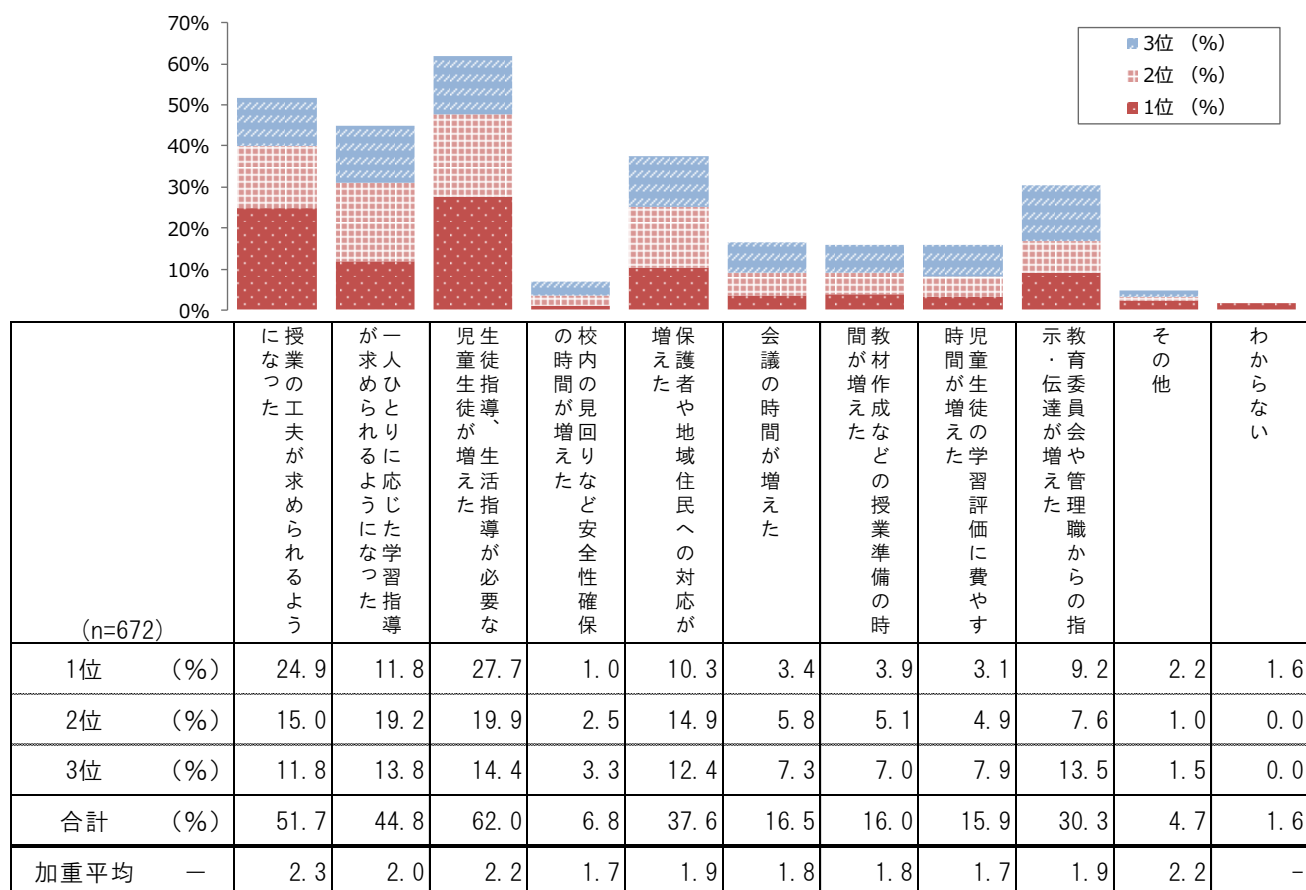
		(n)	十分に達成している	まあ達成している	あまり達成していない	まったく達成していない
		(%)				
6. 地域との連携	小学1年生	46	10.9	47.8	39.1	2.2
	小学2年生	37	5.4	62.2	29.7	2.7
	小学3年生	37	8.1	62.2	24.3	5.4
	小学4年生	46	17.4	41.3	41.3	0.0
	小学5年生	42	11.9	47.6	38.1	2.4
	小学6年生	48	12.5	50.0	35.4	2.1
	中学1年生	38	10.5	52.6	36.8	0.0
	中学2年生	38	15.8	57.9	21.1	5.3
	中学3年生	49	18.4	55.1	26.5	0.0
	特別支援学級	105	12.4	59.0	24.8	3.8
	担任兼複数の学年を担当している	25	12.0	68.0	20.0	0.0
	担当する学年をもっていない	43	9.3	60.5	30.2	0.0
7. 保護者（家庭）との連携	小学1年生	46	13.0	73.9	13.0	0.0
	小学2年生	37	8.1	70.3	18.9	2.7
	小学3年生	37	5.4	67.6	21.6	5.4
	小学4年生	46	21.7	54.3	23.9	0.0
	小学5年生	42	2.4	73.8	23.8	0.0
	小学6年生	48	18.8	58.3	22.9	0.0
	中学1年生	38	10.5	73.7	15.8	0.0
	中学2年生	38	18.4	65.8	13.2	2.6
	中学3年生	50	28.0	56.0	16.0	0.0
	特別支援学級	105	16.2	63.8	19.0	1.0
	担任兼複数の学年を担当している	25	16.0	68.0	16.0	0.0
	担当する学年をもっていない	44	13.6	70.5	15.9	0.0
8. 働きがい、やりがいづくり	小学1年生	46	21.7	56.5	19.6	2.2
	小学2年生	37	18.9	54.1	18.9	8.1
	小学3年生	37	2.7	62.2	29.7	5.4
	小学4年生	46	19.6	54.3	26.1	0.0
	小学5年生	42	9.5	71.4	16.7	2.4
	小学6年生	48	18.8	54.2	22.9	4.2
	中学1年生	38	7.9	52.6	34.2	5.3
	中学2年生	38	23.7	57.9	15.8	2.6
	中学3年生	50	24.0	46.0	22.0	8.0
	特別支援学級	105	16.2	51.4	27.6	4.8
	担任兼複数の学年を担当している	25	20.0	40.0	36.0	4.0
	担当する学年をもっていない	44	18.2	63.6	15.9	2.3
9. ワークライフバランス環境	小学1年生	46	8.7	52.2	37.0	2.2
	小学2年生	37	10.8	45.9	35.1	8.1
	小学3年生	37	0.0	56.8	29.7	13.5
	小学4年生	46	15.2	50.0	32.6	2.2
	小学5年生	42	4.8	59.5	28.6	7.1
	小学6年生	47	19.1	44.7	27.7	8.5
	中学1年生	37	5.4	56.8	32.4	5.4
	中学2年生	37	16.2	54.1	21.6	8.1
	中学3年生	50	16.0	42.0	26.0	16.0
	特別支援学級	105	16.2	47.6	32.4	3.8
	担任兼複数の学年を担当している	25	12.0	48.0	28.0	12.0
	担当する学年をもっていない	44	9.1	59.1	29.5	2.3

② 職務状況の課題（問9）

職務状況の課題にみると、「1位～3位の合計比率」は「生徒指導、生活指導が必要な児童生徒が増えた」（62.0%）が最も高く、次いで「授業の工夫が求められるようになった」（51.7%）、「一人ひとりに応じた学習指導が求められるようになった」（44.8%）となっている。

教職年数にみると、「教材作成などの授業準備の時間が増えた」の割合は「4年以下」が27.3%で最も高い。

図表Ⅱ-5-24 職務状況の課題〔全体〕



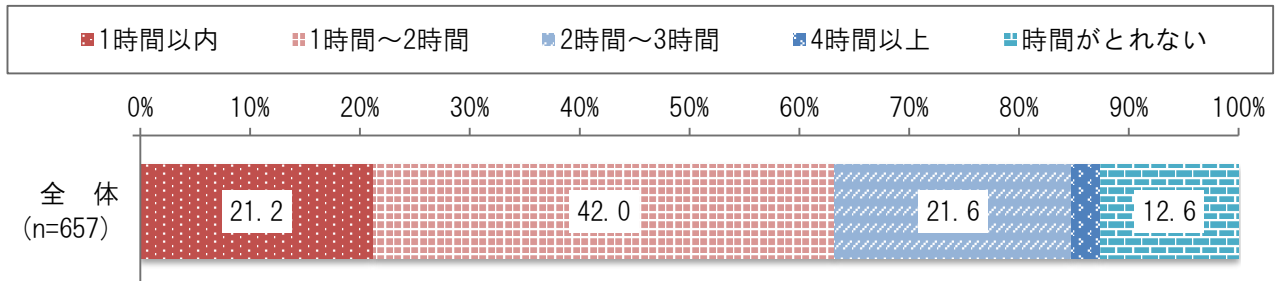
図表Ⅱ-5-25 職務状況の課題（1位～3位合併）〔教職年数〕

	に授業の工夫が求められるようになった	が一人ひとりに応じた学習指導	児童生徒が生活指導が必要な	校内の見回りなど安全性確保の時間が増えた	保護者や地域住民への対応が増えた	会議の時間が増えた	教材作成などの授業準備の時間が増えた	児童生徒の学習評価に費やす時間が増えた	教育委員会や管理職からの指示・伝達が増えた	わからない	その他
(%)											
4年以下 (n=128)	57.8	52.3	50.0	6.3	22.7	13.3	27.3	18.8	18.8	6.3	3.1
5～9年 (n=118)	46.6	47.5	57.6	5.9	34.7	26.3	13.6	18.6	33.1	0.8	2.5
10～14年 (n=87)	54.0	35.6	66.7	6.9	41.4	20.7	12.6	16.1	35.6	1.1	5.7
15～19年 (n=90)	52.2	43.3	60.0	13.3	44.4	14.4	13.3	16.7	32.2	0.0	5.6
20～29年 (n=161)	50.9	41.0	70.2	6.8	41.6	12.4	13.7	12.4	37.9	0.6	7.5
30年以上 (n=74)	52.7	48.6	73.0	2.7	48.6	14.9	13.5	13.5	24.3	0.0	4.1

③ 学校の教材準備や研究にかかる時間（問 10）

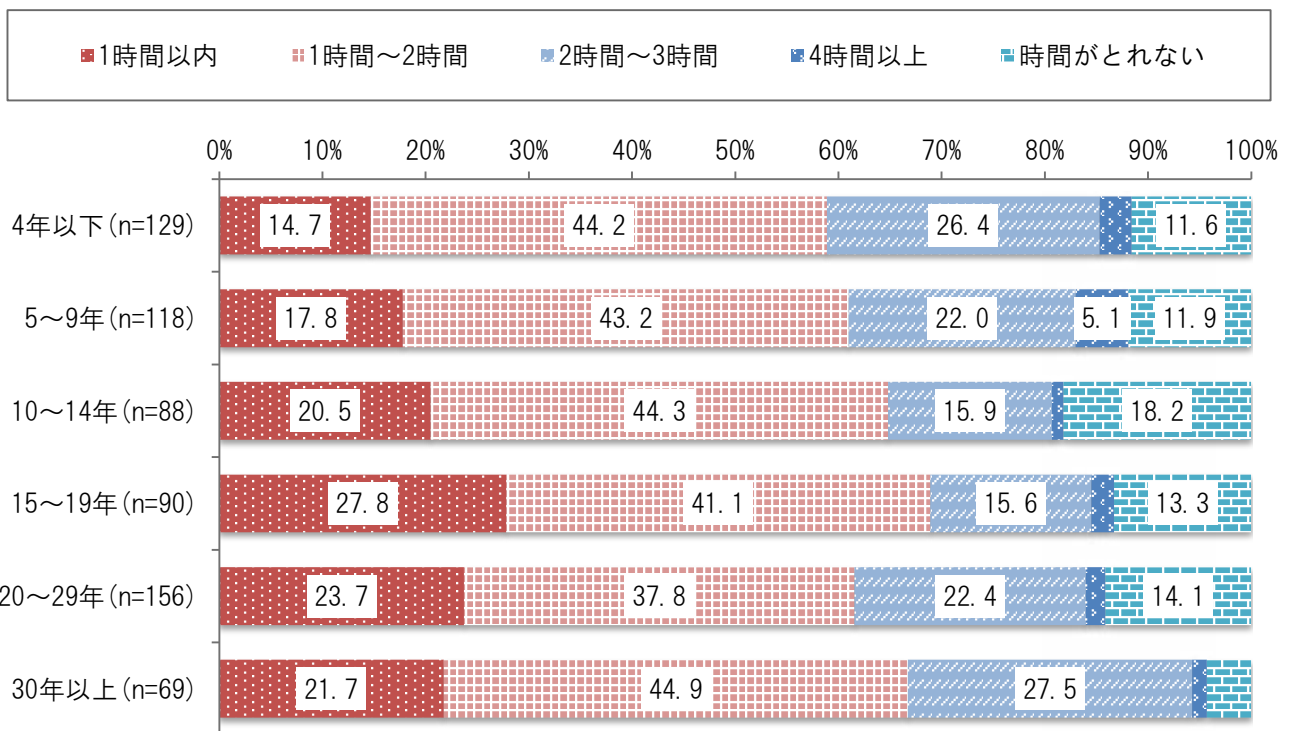
学校の教材準備や研究にかかる時間にみると、「1 時間～2 時間」が 42.0%で最も高い。
教職年数にみると、「1 時間以内」の割合は「15～19 年」が 27.8%で最も高い。

図表Ⅱ-5-26 学校の教材準備や研究にかかる時間 [全体]



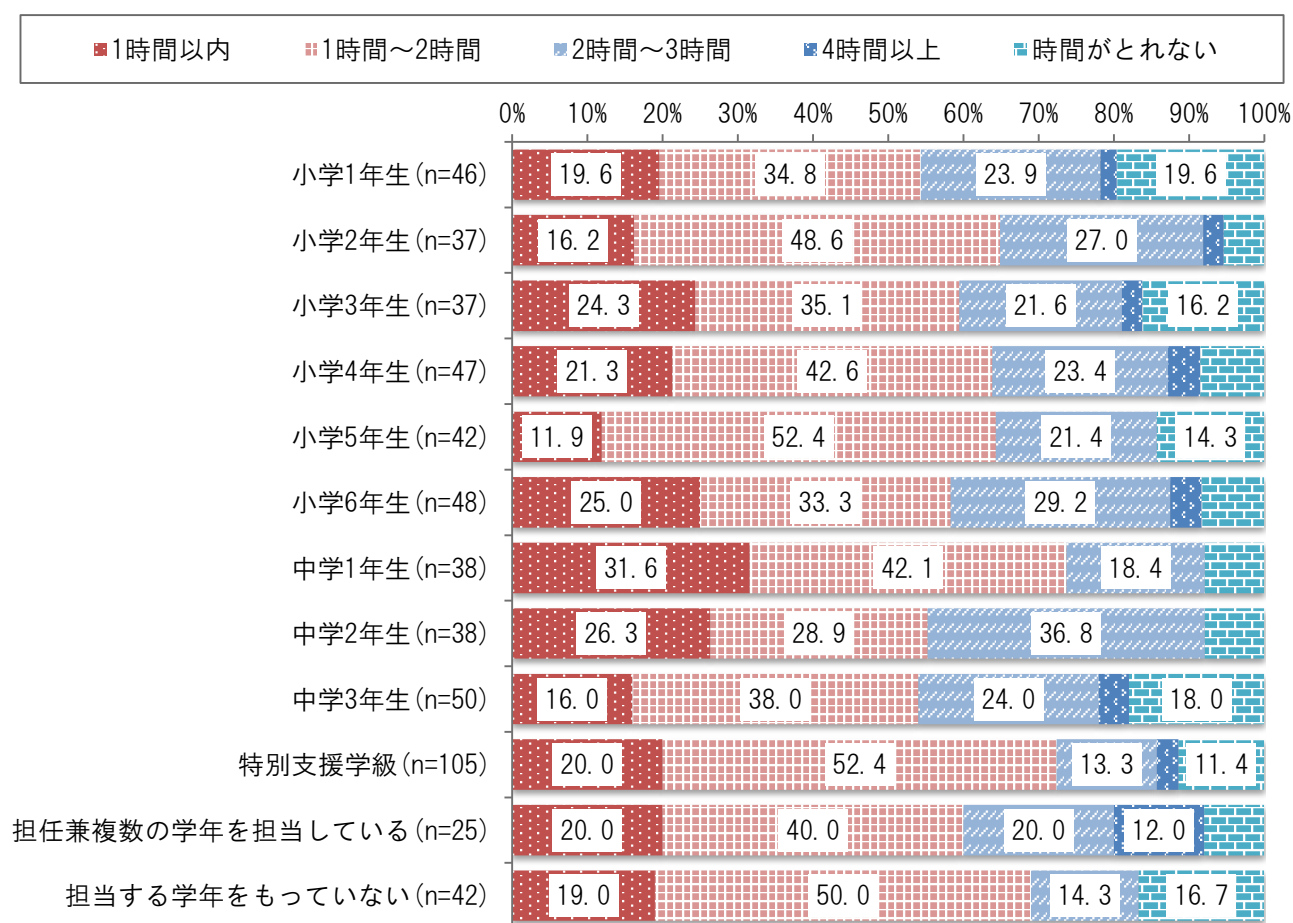
※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-5-27 学校の教材準備や研究にかかる時間 [教職年数]



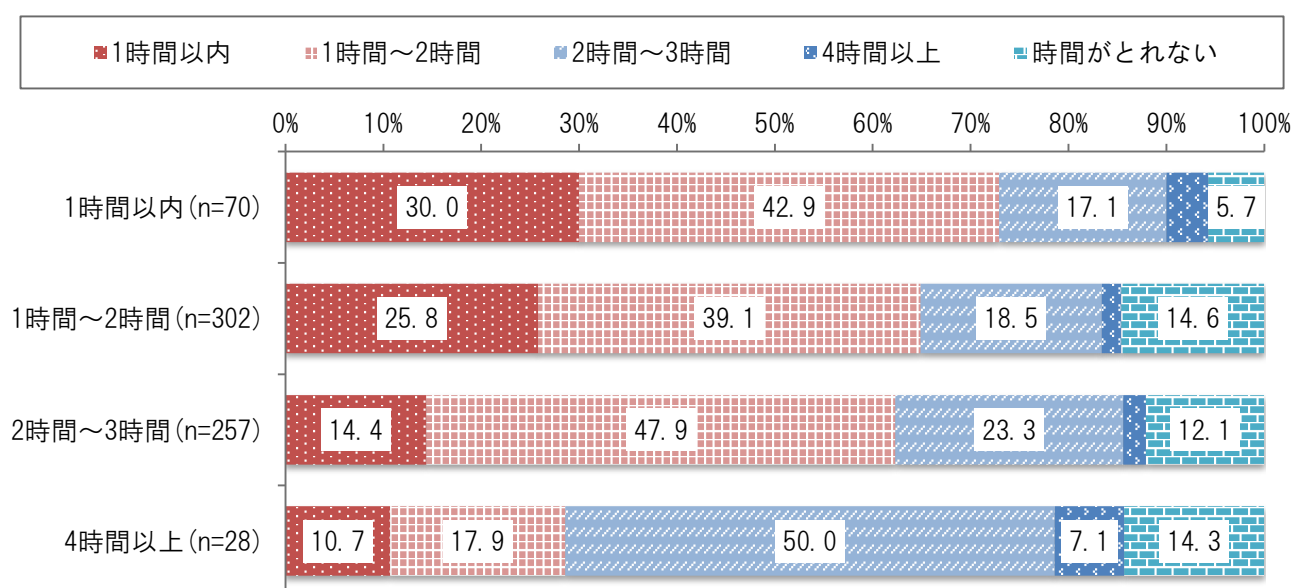
※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-5-28 学校の教材準備や研究にかかる時間〔担当学年〕



※10%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-5-29 学校の教材準備や研究にかかる時間〔理想的な教材の準備時間別〕



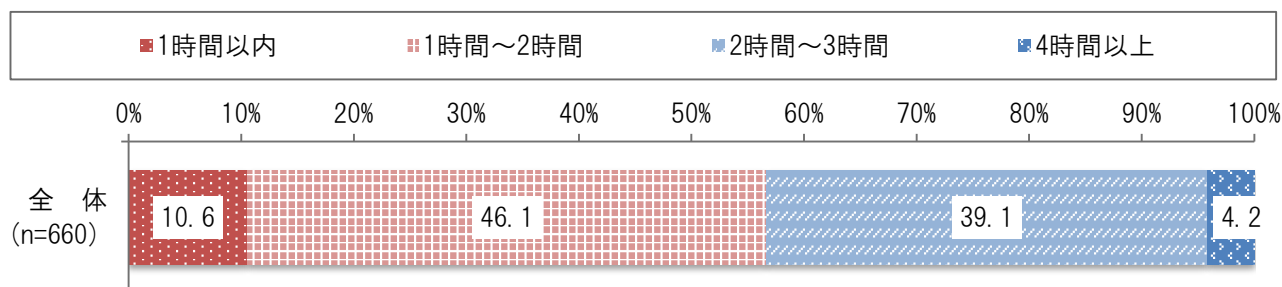
※5%以下の数値を非表示にする。

④ 理想とする学校の教材準備や研究にかかる時間（問 11）

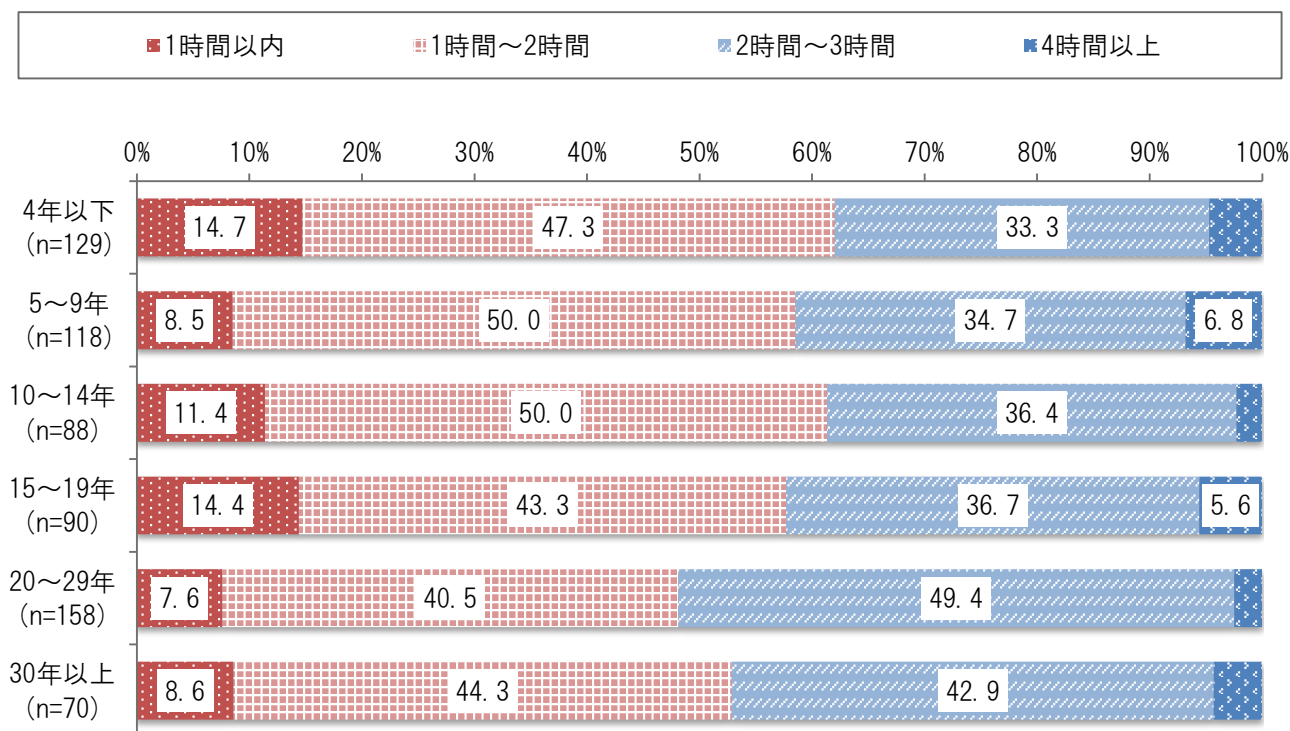
理想とする学校の教材準備や研究にかかる時間にみると、「1 時間～2 時間」が 46.1%で最も高い。

担当学年にみると、「1 時間以内」の割合は「小学 3 年生」が 21.6%で最も高い。

図表Ⅱ-5-30 理想とする学校の教材準備や研究にかかる時間 [全体]

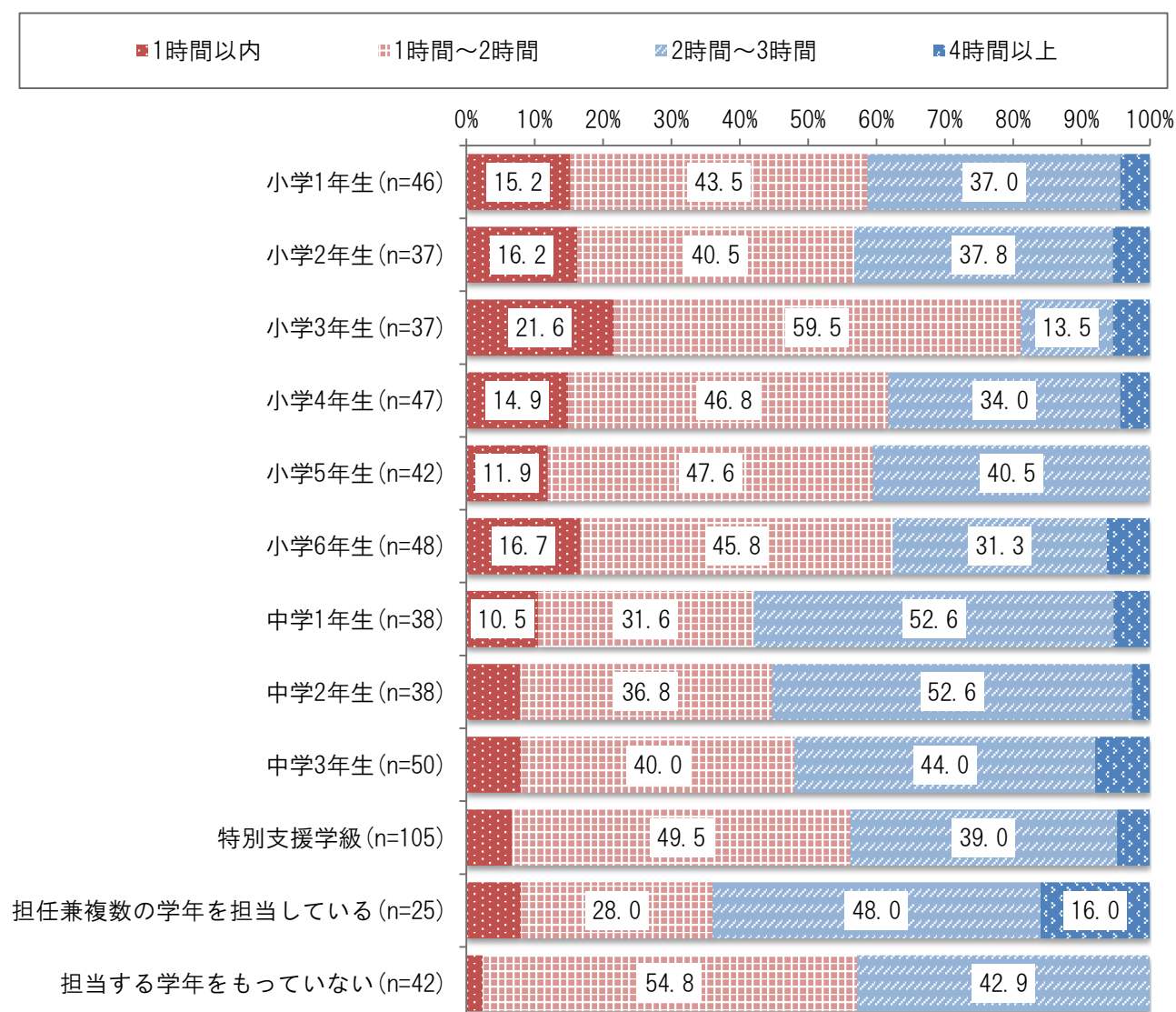


図表Ⅱ-5-31 理想とする学校の教材準備や研究にかかる時間 [教職年数]



※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-5-32 理想とする学校の教材準備や研究にかける時間〔担当学年〕

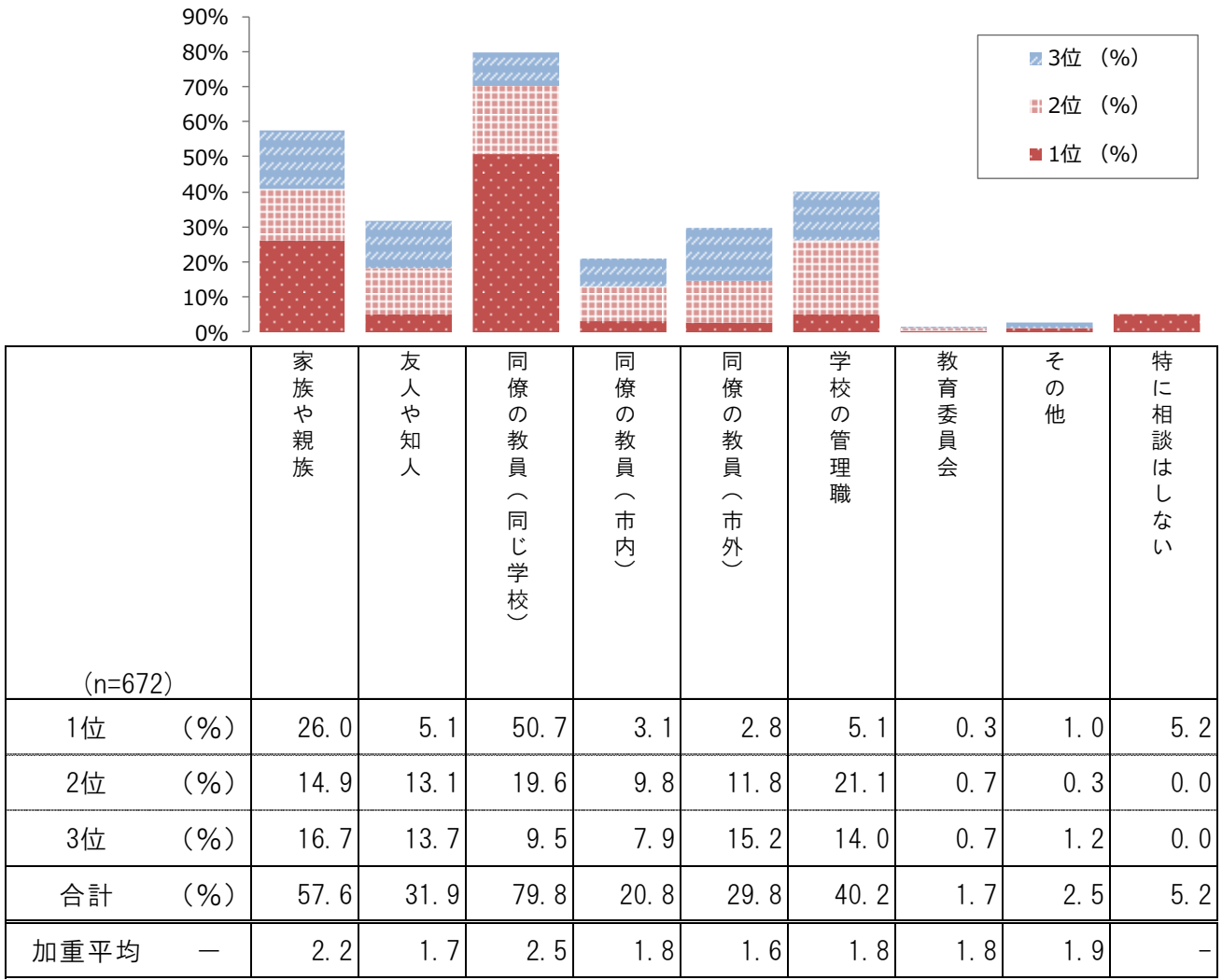


※10%以下の数値を非表示にする。

⑤ 悩んだ場合等の相談先（問 12）

悩んだ場合等の相談先にみると、「1位～3位の合計比率」は「同僚の教員（同じ学校）」（79.8%）が最も高く、次いで「家族や親族」（57.6%）、「学校の管理職」（40.2%）となっている。

図表Ⅱ-5-33 悩んだ場合等の相談先 [全体]



図表Ⅱ-5-34 悩んだ場合等の相談先（1位～3位合併）〔教職年数〕

	家族 や親族	友人 や知人	同僚の 教員（ 同じ学校）	同僚の 教員（ 市内）	同僚の 教員（ 市外）	学校 の管理 職	教育 委員会	その他	特に 相談は しない
(%)									
4年以下 (n=129)	62.8	48.1	83.7	20.2	23.3	31.8	0.0	1.6	4.7
5～9年 (n=118)	64.4	33.9	81.4	21.2	31.4	36.4	0.0	0.0	4.2
10～14年 (n=88)	63.6	26.1	83.0	22.7	36.4	27.3	0.0	1.1	6.8
15～19年 (n=90)	60.0	14.4	80.0	22.2	25.6	52.2	1.1	2.2	5.6
20～29年 (n=162)	49.4	32.7	82.7	21.0	32.1	48.8	1.2	4.9	3.7
30年以上 (n=73)	47.9	30.1	67.1	19.2	32.9	43.8	12.3	5.5	8.2

⑥ 学校の業務で改善等の要望の自由回答（問 15）

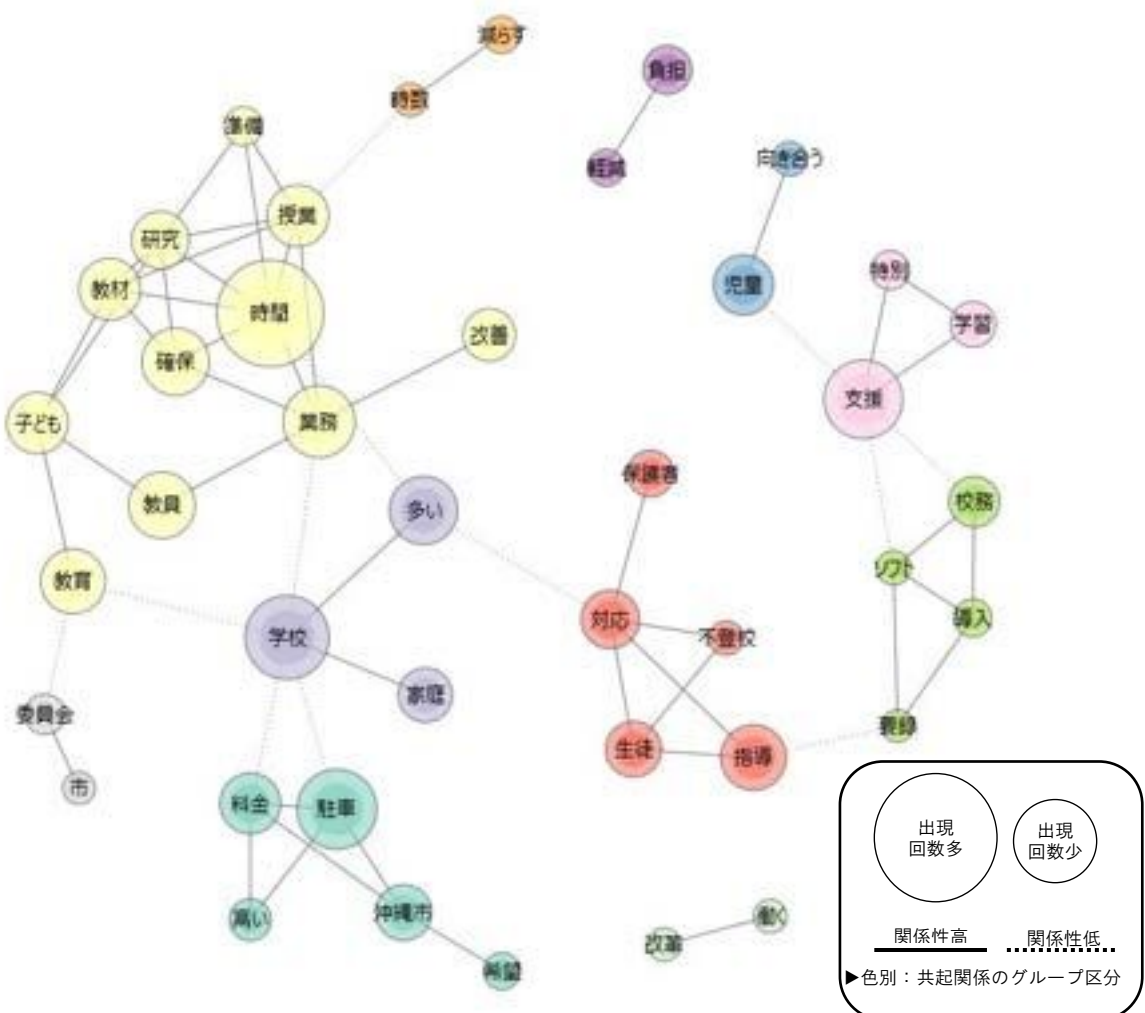
（ア） テキストマイニングによる共起ネットワーク図

共起ネットワーク図とは、テキストデータ内において出現頻度の高い語のうち、出現パターンの類似した語、すなわち共起の程度が強い語を線で結んだネットワーク図である。色別に共起関係があるものが線でつながっており、出現回数の多いほど大きい円で表示している。

【特長となるポイント】

1. 「時間」「学校」「駐車」「支援」の語彙の出現数が多く、教員が注目している項目となっている。
2. 「支援」「特別」「学習」との共起が認められる。
3. 「駐車」「料金」「沖縄市」「高い」との共起が見られる。
4. 「時間」「授業」「業務」「確保」との共起が見られる。

図表Ⅱ-5-35 学校の業務で改善等の要望[テキストマイニングによる共起ネットワーク図]



※本テキストマイニングは、自由回答に含まれる語句を形態素解析により分解、抽出し、それらの出現頻度、出現類似度などから文章の分析を行う。語と語のつながり関係、段落または文における語の出現パターンの類似性をもとに、文章中におけるそれらの語のつながり関係をネットワーク図として可視化したものである。【参考：福井、阿部「異なる文体における共起ネットワーク図の図的解釈」 図学研究 第47巻 4号（通巻141号）, 2013】

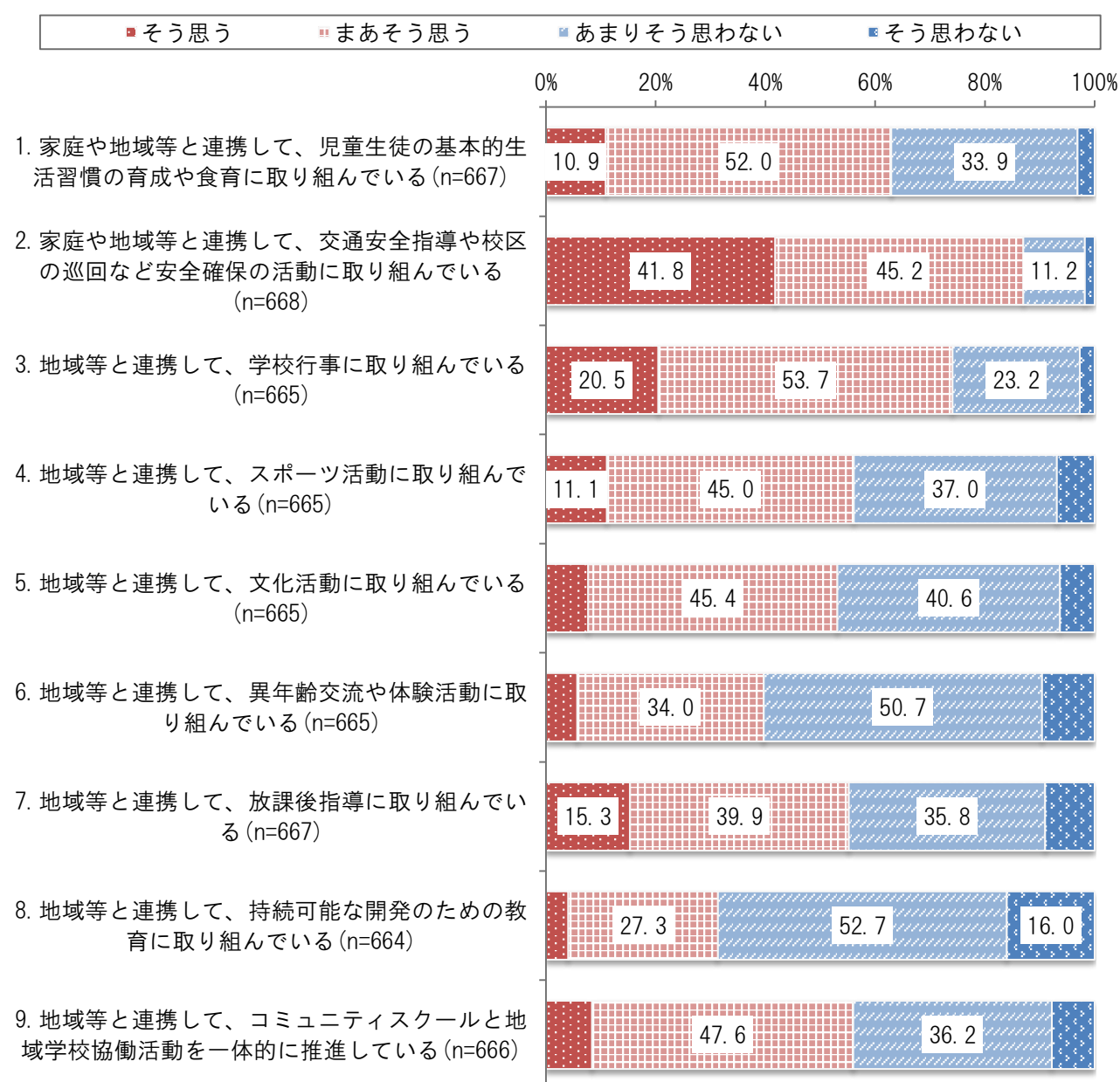
4. 学校と地域の連携・協働に関すること

① 学校での家庭・地域との連携した取組に関する意識（問5）

学校での家庭・地域との連携した取組に関する意識にみると、「そう思う」の割合は「2. 家庭や地域等と連携して、交通安全指導や校区の巡回など安全確保の活動に取り組んでいる」（41.8%）が最も高く、次いで「3. 地域等と連携して、学校行事に取り組んでいる」（20.5%）、「7. 地域等と連携して、放課後指導に取り組んでいる」（15.3%）となっている。

教職年数にみると、「3. 地域等と連携して、学校行事に取り組んでいる」において、「そう思う」の割合は「30年以上」が31.5%で最も高い。

図表Ⅱ-5-36 学校での家庭・地域との連携した取組に関する意識〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

Ⅱ 本調査の結果 第5章 教員調査結果

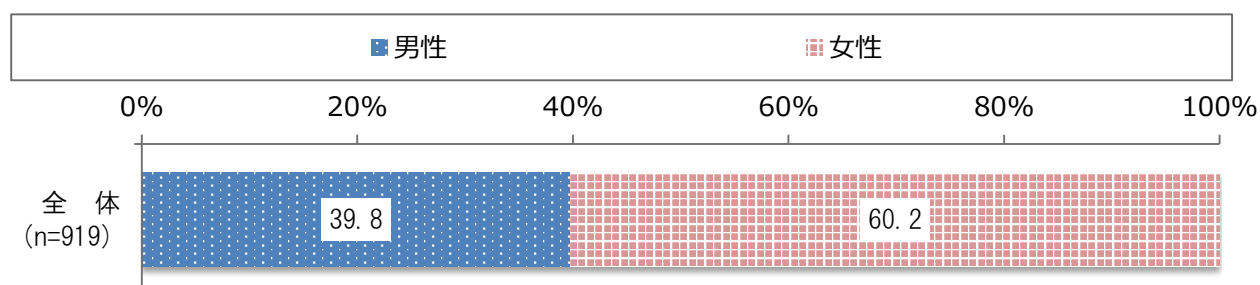
図表Ⅱ-5-37 学校での家庭・地域との連携した取組に関する意識〔教職年数〕

	(%)	(n)	そう思う	まあそう思う	あまりそう 思わない	そう思わない
1. 家庭や地域等と連携して、児童生徒の基本的 生活習慣の育成や食育に取り組んでいる	4年以下	129	11.6	48.8	34.9	4.7
	5～9年	118	14.4	57.6	26.3	1.7
	10～14年	87	4.6	42.5	50.6	2.3
	15～19年	90	10.0	50.0	38.9	1.1
	20～29年	161	8.7	60.2	26.1	5.0
	30年以上	74	17.6	47.3	32.4	2.7
2. 家庭や地域等と連携して、交通安全指導や 校区の巡回など安全確保の活動に取り組んで いる	4年以下	129	46.5	41.9	10.1	1.6
	5～9年	118	49.2	37.3	12.7	0.8
	10～14年	87	37.9	47.1	11.5	3.4
	15～19年	90	38.9	45.6	11.1	4.4
	20～29年	163	36.2	51.5	11.0	1.2
	30年以上	73	43.8	45.2	11.0	0.0
3. 地域等と連携して、学校行事に取り組んで いる	4年以下	129	24.8	51.9	20.2	3.1
	5～9年	117	22.2	56.4	18.8	2.6
	10～14年	86	12.8	48.8	36.0	2.3
	15～19年	89	12.4	64.0	20.2	3.4
	20～29年	163	20.2	52.8	23.3	3.7
	30年以上	73	31.5	46.6	21.9	0.0
4. 地域等と連携して、スポーツ活動に取り組 んでいる	4年以下	129	15.5	38.0	34.9	11.6
	5～9年	117	9.4	46.2	40.2	4.3
	10～14年	87	10.3	32.2	49.4	8.0
	15～19年	90	8.9	48.9	33.3	8.9
	20～29年	161	7.5	52.8	34.2	5.6
	30年以上	73	19.2	47.9	30.1	2.7
5. 地域等と連携して、文化活動に取り組んで いる	4年以下	129	11.6	45.0	37.2	6.2
	5～9年	117	6.8	49.6	36.8	6.8
	10～14年	87	6.9	37.9	47.1	8.0
	15～19年	89	4.5	51.7	39.3	4.5
	20～29年	162	4.3	46.9	42.0	6.8
	30年以上	73	15.1	35.6	43.8	5.5
6. 地域等と連携して、異年齢交流や体験活動 に取り組んでいる	4年以下	129	6.2	37.2	45.7	10.9
	5～9年	117	6.8	41.9	42.7	8.5
	10～14年	87	6.9	23.0	63.2	6.9
	15～19年	90	3.3	27.8	58.9	10.0
	20～29年	162	4.3	36.4	50.0	9.3
	30年以上	72	6.9	31.9	47.2	13.9
7. 地域等と連携して、放課後指導に取り組ん でいる	4年以下	129	15.5	38.0	37.2	9.3
	5～9年	118	21.2	41.5	31.4	5.9
	10～14年	87	19.5	37.9	33.3	9.2
	15～19年	89	19.1	39.3	33.7	7.9
	20～29年	163	10.4	42.9	36.2	10.4
	30年以上	73	6.8	35.6	45.2	12.3
8. 地域等と連携して、持続可能な開発のため の教育に取り組んでいる	4年以下	129	6.2	30.2	48.1	15.5
	5～9年	118	5.1	30.5	54.2	10.2
	10～14年	87	1.1	25.3	57.5	16.1
	15～19年	89	4.5	31.5	48.3	15.7
	20～29年	161	2.5	23.0	54.0	20.5
	30年以上	72	5.6	22.2	55.6	16.7
9. 地域等と連携して、コミュニティスクール と地域学校協働活動を一体的に推進している	4年以下	129	8.5	53.5	30.2	7.8
	5～9年	118	9.3	49.2	38.1	3.4
	10～14年	87	9.2	41.4	40.2	9.2
	15～19年	89	3.4	50.6	39.3	6.7
	20～29年	162	7.4	46.9	33.3	12.3
	30年以上	73	13.7	42.5	38.4	5.5

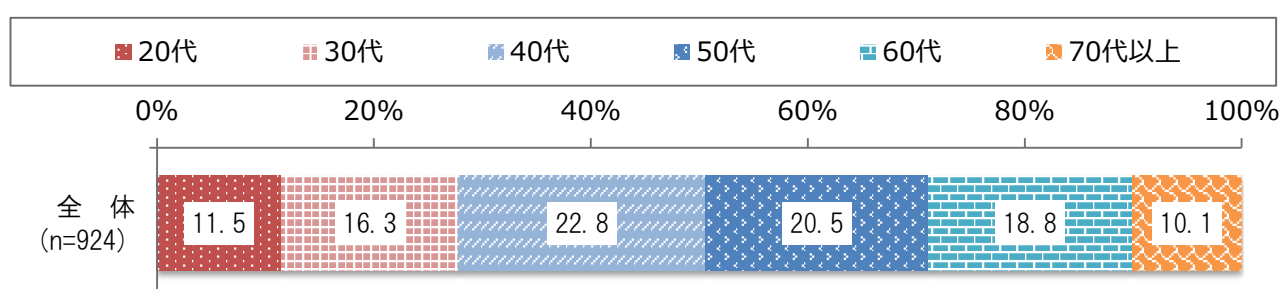
第6章 市民調査結果

1. 基本属性

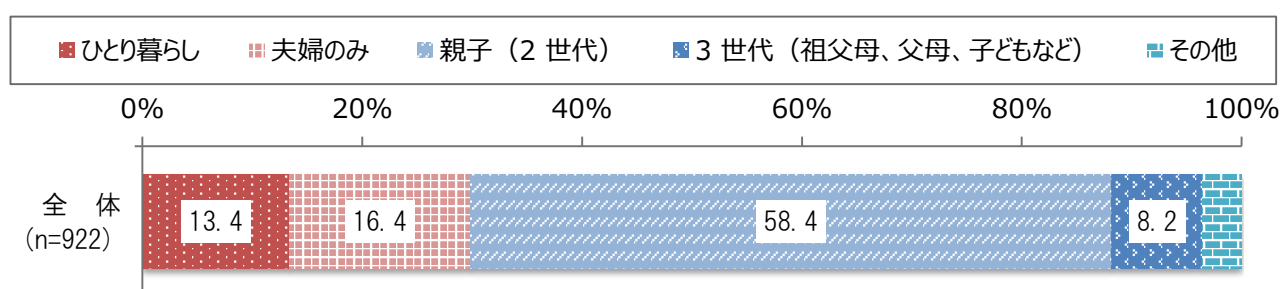
① 性別



② 年代

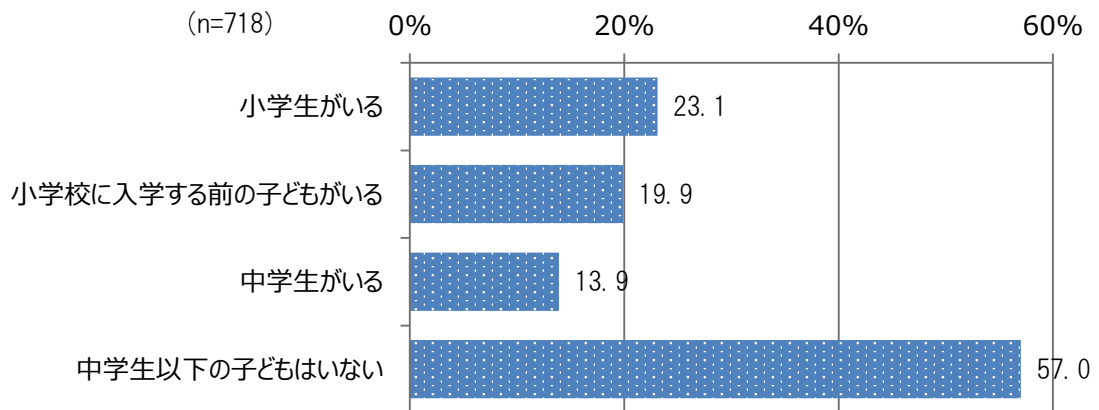


③ 家族構成

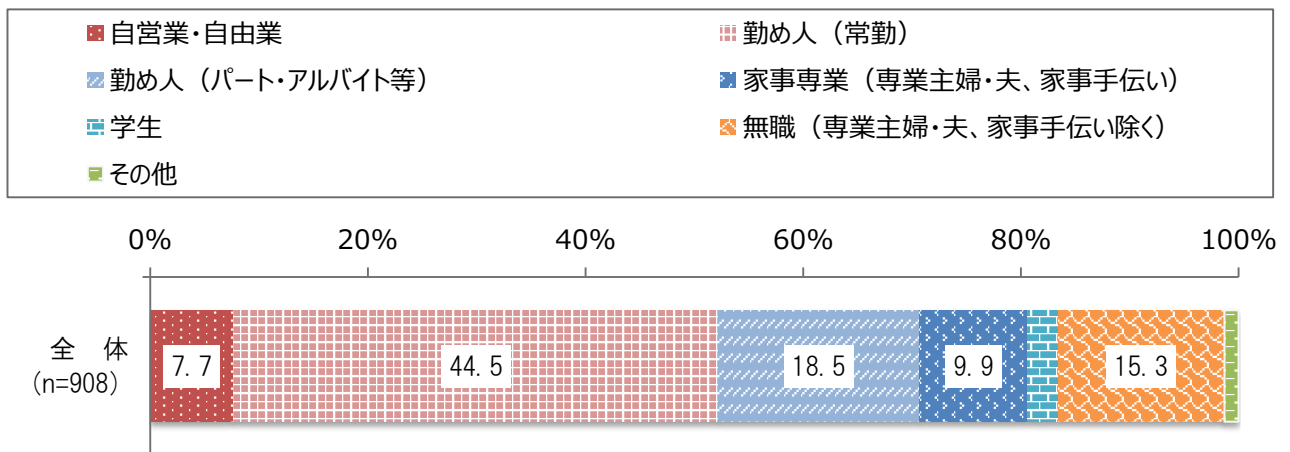


※5%以下の数値を非表示にする。

④ 中学生以下のこどもの有無

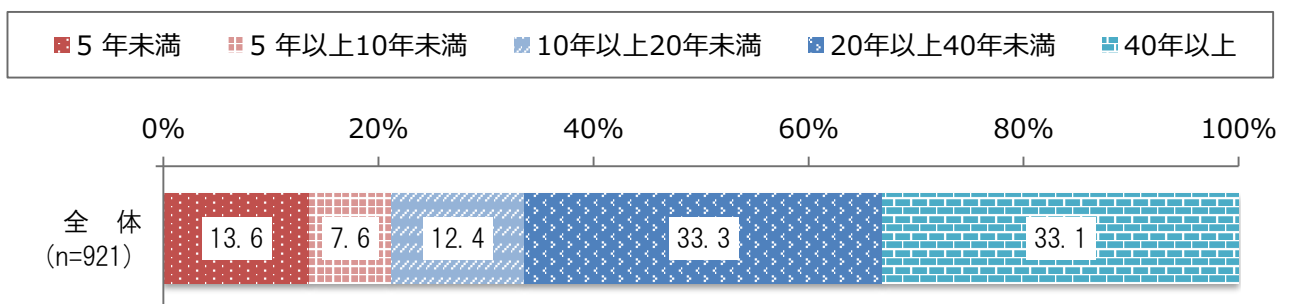


⑤ 職業



※5%以下の数値を非表示にする。

⑥ 沖縄市の居住年数



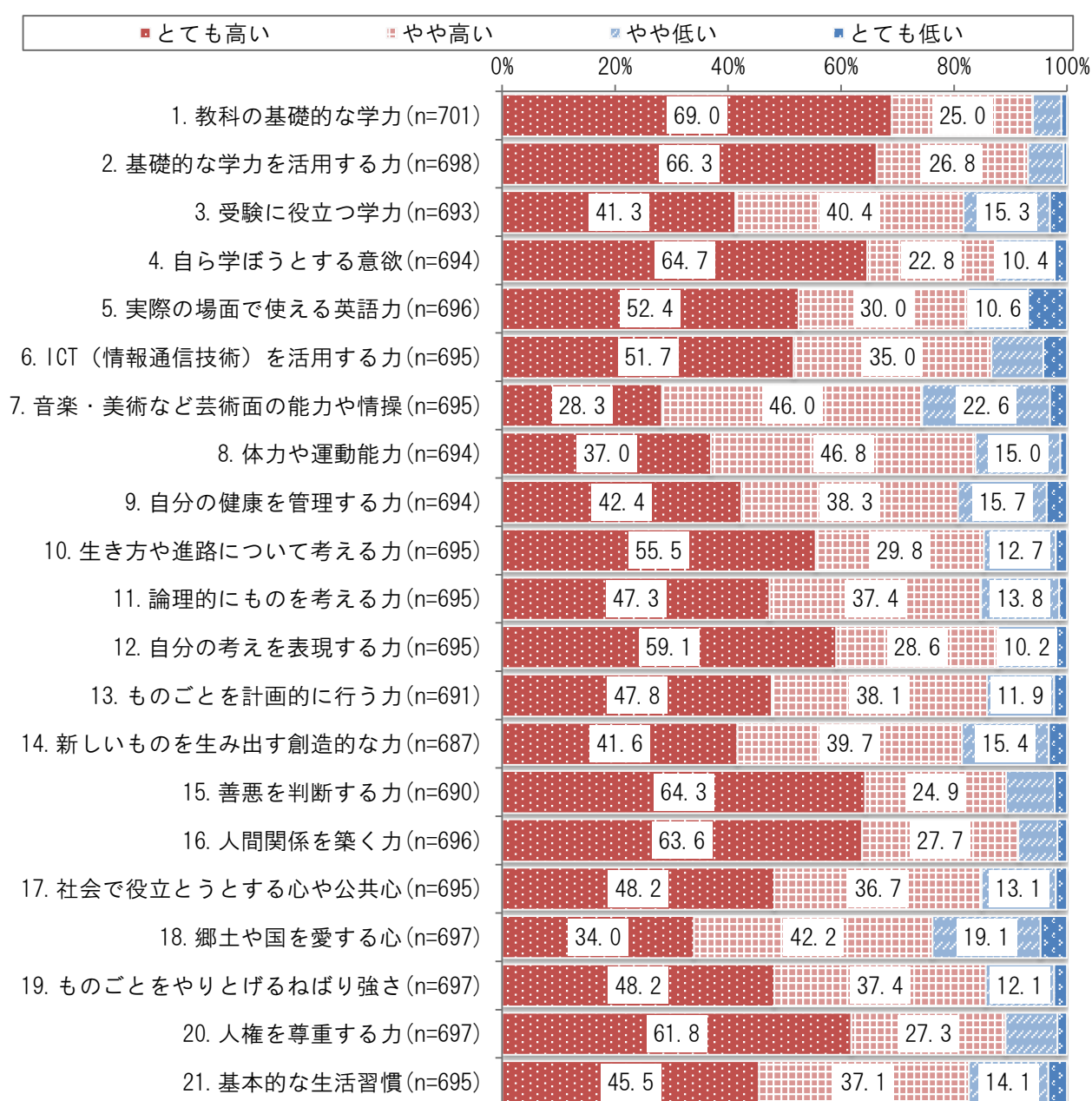
2. 確かな学力・豊かな心・健やかな体に関すること

① 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度（問 14A）

学校教育にて能力や態度を身につける必要度にみると、「とても高い」の割合は「1. 教科の基礎的な学力」（69.0%）が最も高い、次いで「2. 基礎的な学力を活用する力」（66.3%）、「4. 自ら学ぼうとする意欲」（64.7%）となっている。

性別にみると、「7. 音楽・美術など芸術面の能力や情操」において、「とても高い」の割合は「男性」（22.3%）で、「女性」（32.3%）より10ポイント低い。

図表II-6-1 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度
学校教育で身に着ける必要性があるもの〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-6-2 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度
学校教育で身に着ける必要性があるもの〔性別〕

	(%)	(n)	とても高い	やや高い	やや低い	とても低い
1. 教科の基礎的な学力	男性	276	67.8	25.7	5.4	1.1
	女性	422	69.9	24.4	4.7	0.9
2. 基礎的な学力を活用する力	男性	276	61.6	31.5	6.5	0.4
	女性	419	69.2	23.9	6.2	0.7
3. 受験に役立つ学力	男性	273	34.8	41.4	18.7	5.1
	女性	417	45.3	39.8	13.2	1.7
4. 自ら学ぼうとする意欲	男性	276	63.8	23.6	11.6	1.1
	女性	415	65.3	22.4	9.4	2.9
5. 実際の場面で使える英語力	男性	275	45.5	34.9	12.4	7.3
	女性	418	56.9	26.8	9.6	6.7
6. ICT（情報通信技術）を活用する力	男性	274	46.7	38.0	10.6	4.7
	女性	418	54.8	33.0	8.4	3.8
7. 音楽・美術など芸術面の能力や情操	男性	274	22.3	43.4	29.9	4.4
	女性	418	32.3	47.8	17.7	2.2
8. 体力や運動能力	男性	273	31.9	48.0	18.3	1.8
	女性	418	40.4	46.2	12.7	0.7
9. 自分の健康を管理する力	男性	275	39.3	38.5	18.2	4.0
	女性	416	44.5	38.2	13.9	3.4
10. 生き方や進路について考える力	男性	276	50.4	31.5	15.6	2.5
	女性	416	58.9	28.8	10.6	1.7
11. 論理的にものを考える力	男性	277	45.8	36.8	16.6	0.7
	女性	415	48.2	37.8	12.0	1.9
12. 自分の考えを表現する力	男性	275	53.8	32.4	12.7	1.1
	女性	417	62.8	26.1	8.4	2.6
13. のごとを計画的に行う力	男性	273	44.3	38.5	15.8	1.5
	女性	415	50.1	37.8	9.2	2.9
14. 新しいものを生み出す創造的な力	男性	270	38.1	41.5	17.4	3.0
	女性	414	43.7	38.9	14.0	3.4
15. 善悪を判断する力	男性	271	62.7	25.8	9.2	2.2
	女性	416	65.6	24.3	7.9	2.2
16. 人間関係を築く力	男性	274	60.2	29.6	9.1	1.1
	女性	419	65.9	26.7	5.3	2.1
17. 社会で役立つとする心や公共心	男性	274	43.4	39.1	16.1	1.5
	女性	418	51.2	35.4	11.0	2.4
18. 郷土や国を愛する心	男性	274	32.5	38.0	23.7	5.8
	女性	420	35.0	45.0	16.0	4.0
19. のごとをやりとげるねばり強さ	男性	275	41.5	41.1	15.3	2.2
	女性	419	52.7	35.1	9.8	2.4
20. 人権を尊重する力	男性	276	55.8	29.0	12.7	2.5
	女性	418	66.0	26.1	6.7	1.2
21. 基本的な生活習慣	男性	273	41.0	38.1	17.2	3.7
	女性	419	48.4	36.5	11.9	3.1

図表Ⅱ-6-3 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度
学校教育で身に着ける必要性があるもの[年代別]

	(%)	(n)	とても高い	やや高い	やや低い	とても低い
1. 教科の基礎的な学力	20代	98	66.3	28.6	5.1	0.0
	30代	135	71.1	25.9	3.0	0.0
	40代	165	67.9	26.1	6.1	0.0
	50代	153	69.3	24.2	5.2	1.3
	60代	108	68.5	21.3	6.5	3.7
	70代以上	40	72.5	22.5	2.5	2.5
2. 基礎的な学力を活用する力	20代	98	65.3	29.6	5.1	0.0
	30代	134	72.4	24.6	3.0	0.0
	40代	165	64.2	30.3	5.5	0.0
	50代	153	66.0	23.5	9.8	0.7
	60代	106	62.3	29.2	5.7	2.8
	70代以上	40	67.5	20.0	12.5	0.0
3. 受験に役立つ学力	20代	98	41.8	36.7	19.4	2.0
	30代	133	38.3	42.9	17.3	1.5
	40代	164	42.1	40.2	13.4	4.3
	50代	150	43.3	42.0	12.0	2.7
	60代	105	41.9	40.0	14.3	3.8
	70代以上	41	34.1	39.0	22.0	4.9
4. 自ら学ぼうとする意欲	20代	98	74.5	19.4	5.1	1.0
	30代	132	64.4	28.0	6.8	0.8
	40代	164	60.4	25.0	12.8	1.8
	50代	150	62.7	22.0	11.3	4.0
	60代	107	65.4	21.5	10.3	2.8
	70代以上	41	65.9	12.2	19.5	2.4
5. 実際の場面で使える英語力	20代	98	63.3	26.5	4.1	6.1
	30代	134	61.9	25.4	11.2	1.5
	40代	164	53.0	32.9	7.9	6.1
	50代	150	46.7	29.3	14.0	10.0
	60代	107	44.9	30.8	14.0	10.3
	70代以上	41	31.7	43.9	14.6	9.8
6. ICT（情報通信技術）を活用する力	20代	98	51.0	36.7	7.1	5.1
	30代	134	58.2	32.1	7.5	2.2
	40代	165	49.1	38.8	8.5	3.6
	50代	149	52.3	29.5	10.7	7.4
	60代	108	49.1	38.0	11.1	1.9
	70代以上	39	43.6	38.5	12.8	5.1
7. 音楽・美術など芸術面の能力や情操	20代	98	25.5	53.1	18.4	3.1
	30代	132	27.3	47.0	24.2	1.5
	40代	166	28.3	42.8	25.9	3.0
	50代	150	29.3	46.0	18.7	6.0
	60代	107	30.8	45.8	21.5	1.9
	70代以上	40	27.5	42.5	30.0	0.0
8. 体力や運動能力	20代	98	49.0	39.8	11.2	0.0
	30代	133	37.6	47.4	14.3	0.8
	40代	165	37.6	47.9	12.1	2.4
	50代	151	33.1	49.7	15.9	1.3
	60代	107	33.6	47.7	17.8	0.9
	70代以上	38	26.3	47.4	26.3	0.0
9. 自分の健康を管理する力	20代	98	65.3	24.5	8.2	2.0
	30代	130	44.6	38.5	15.4	1.5
	40代	165	40.6	38.2	15.8	5.5
	50代	151	30.5	46.4	17.9	5.3
	60代	108	38.0	42.6	17.6	1.9
	70代以上	40	42.5	32.5	20.0	5.0
10. 生き方や進路について考える力	20代	97	64.9	26.8	7.2	1.0
	30代	131	57.3	33.6	8.4	0.8
	40代	165	55.2	27.3	14.5	3.0
	50代	151	53.0	29.8	13.2	4.0
	60代	108	49.1	35.2	14.8	0.9
	70代以上	41	56.1	22.0	22.0	0.0

Ⅱ 本調査の結果 第6章 市民調査結果

	(%)	(n)	とても高い	やや高い	やや低い	とても低い
11. 論理的にものを考える力	20代	98	58.2	36.7	4.1	1.0
	30代	134	47.0	36.6	15.7	0.7
	40代	164	42.7	42.1	13.4	1.8
	50代	149	43.6	37.6	17.4	1.3
	60代	107	49.5	33.6	15.0	1.9
	70代以上	41	46.3	34.1	17.1	2.4
12. 自分の考えを表現する力	20代	98	69.4	25.5	5.1	0.0
	30代	132	65.9	25.0	9.1	0.0
	40代	165	60.0	29.1	7.9	3.0
	50代	152	50.0	34.2	13.2	2.6
	60代	106	51.9	33.0	12.3	2.8
	70代以上	40	62.5	15.0	17.5	5.0
13. ものごとを計画的に行う力	20代	98	63.3	30.6	6.1	0.0
	30代	132	56.1	31.8	12.1	0.0
	40代	164	42.7	42.7	11.0	3.7
	50代	150	40.7	43.3	13.3	2.7
	60代	106	42.5	42.5	12.3	2.8
	70代以上	39	43.6	28.2	20.5	7.7
14. 新しいものを生み出す創造的な力	20代	98	48.0	33.7	15.3	3.1
	30代	130	45.4	44.6	9.2	0.8
	40代	164	36.6	41.5	18.3	3.7
	50代	149	40.3	37.6	20.1	2.0
	60代	104	39.4	43.3	12.5	4.8
	70代以上	40	45.0	32.5	12.5	10.0
15. 善悪を判断する力	20代	98	74.5	18.4	4.1	3.1
	30代	130	67.7	26.2	6.2	0.0
	40代	165	62.4	25.5	9.1	3.0
	50代	150	58.0	29.3	10.7	2.0
	60代	105	64.8	22.9	10.5	1.9
	70代以上	40	60.0	25.0	10.0	5.0
16. 人間関係を築く力	20代	98	74.5	19.4	5.1	1.0
	30代	134	71.6	24.6	3.7	0.0
	40代	165	59.4	32.7	6.7	1.2
	50代	151	64.2	24.5	9.3	2.0
	60代	107	56.1	33.6	7.5	2.8
	70代以上	39	46.2	35.9	10.3	7.7
17. 社会で役立とうとする心や公共心	20代	98	54.1	26.5	17.3	2.0
	30代	134	49.3	41.0	9.7	0.0
	40代	165	43.0	43.6	10.3	3.0
	50代	151	53.6	30.5	14.6	1.3
	60代	105	45.7	39.0	13.3	1.9
	70代以上	40	37.5	37.5	17.5	7.5
18. 郷土や国を愛する心	20代	98	34.7	41.8	20.4	3.1
	30代	134	32.1	51.5	11.9	4.5
	40代	165	31.5	37.6	26.1	4.8
	50代	151	34.4	41.7	18.5	5.3
	60代	107	40.2	39.3	15.9	4.7
	70代以上	40	30.0	42.5	20.0	7.5
19. ものごとをやりとげるねばり強さ	20代	98	53.1	36.7	9.2	1.0
	30代	134	56.0	30.6	13.4	0.0
	40代	165	49.1	37.6	10.9	2.4
	50代	150	38.7	44.0	15.3	2.0
	60代	108	47.2	38.9	9.3	4.6
	70代以上	40	45.0	35.0	12.5	7.5
20. 人権を尊重する力	20代	98	69.4	22.4	6.1	2.0
	30代	133	68.4	24.8	6.0	0.8
	40代	165	57.0	32.7	9.1	1.2
	50代	151	56.3	31.8	9.9	2.0
	60代	107	65.4	21.5	11.2	1.9
	70代以上	41	53.7	24.4	17.1	4.9
21. 基本的な生活習慣	20代	98	52.0	37.8	6.1	4.1
	30代	133	51.9	39.1	6.0	3.0
	40代	165	44.2	37.6	15.2	3.0
	50代	151	40.4	37.1	19.9	2.6
	60代	106	45.3	33.0	17.9	3.8
	70代以上	40	32.5	40.0	22.5	5.0

図表Ⅱ-6-4 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度
学校教育で身に着ける必要性があるもの〔中学生以下のこどもの有無〕

	(%)	(n)	とても高い	やや高い	やや低い	とても低い
1. 教科の基礎的な学力	小学校入学前の子がいる	127	70.1	24.4	4.7	0.8
	小学生がいる	134	70.9	26.1	3.0	0.0
	中学生がいる	73	67.1	26.0	6.8	0.0
	中学生以下の子がいない	322	69.9	24.5	5.0	0.6
2. 基礎的な学力を活用する力	小学校入学前の子がいる	126	61.9	30.2	7.9	0.0
	小学生がいる	132	69.7	26.5	3.8	0.0
	中学生がいる	71	73.2	19.7	7.0	0.0
	中学生以下の子がいない	321	68.2	24.6	6.9	0.3
3. 受験に役立つ学力	小学校入学前の子がいる	126	38.9	38.9	18.3	4.0
	小学生がいる	131	46.6	41.2	11.5	0.8
	中学生がいる	71	52.1	36.6	11.3	0.0
	中学生以下の子がいない	319	39.2	40.1	17.9	2.8
4. 自ら学ぼうとする意欲	小学校入学前の子がいる	125	64.8	24.8	9.6	0.8
	小学生がいる	130	65.4	23.1	10.8	0.8
	中学生がいる	71	63.4	19.7	15.5	1.4
	中学生以下の子がいない	321	66.4	22.4	9.0	2.2
5. 実際の場面で使える英語力	小学校入学前の子がいる	126	55.6	27.8	12.7	4.0
	小学生がいる	133	55.6	30.1	7.5	6.8
	中学生がいる	73	53.4	28.8	8.2	9.6
	中学生以下の子がいない	321	51.7	32.1	9.0	7.2
6. ICT（情報通信技術）を活用する力	小学校入学前の子がいる	127	54.3	29.9	11.8	3.9
	小学生がいる	133	51.9	34.6	10.5	3.0
	中学生がいる	72	54.2	30.6	9.7	5.6
	中学生以下の子がいない	320	51.3	38.1	6.9	3.8
7. 音楽・美術など芸術面の能力や情操	小学校入学前の子がいる	125	28.8	50.4	19.2	1.6
	小学生がいる	132	29.5	42.4	26.5	1.5
	中学生がいる	72	33.3	40.3	25.0	1.4
	中学生以下の子がいない	322	28.3	47.2	22.0	2.5
8. 体力や運動能力	小学校入学前の子がいる	126	36.5	48.4	15.1	0.0
	小学生がいる	132	40.9	47.0	12.1	0.0
	中学生がいる	73	45.2	47.9	6.8	0.0
	中学生以下の子がいない	320	35.0	46.9	16.6	1.6
9. 自分の健康を管理する力	小学校入学前の子がいる	123	39.0	40.7	19.5	0.8
	小学生がいる	130	41.5	40.0	16.9	1.5
	中学生がいる	72	45.8	37.5	13.9	2.8
	中学生以下の子がいない	321	43.3	38.6	14.0	4.0
10. 生き方や進路について考える力	小学校入学前の子がいる	124	54.0	36.3	9.7	0.0
	小学生がいる	131	57.3	29.8	13.0	0.0
	中学生がいる	72	58.3	22.2	18.1	1.4
	中学生以下の子がいない	320	55.3	30.6	10.9	3.1

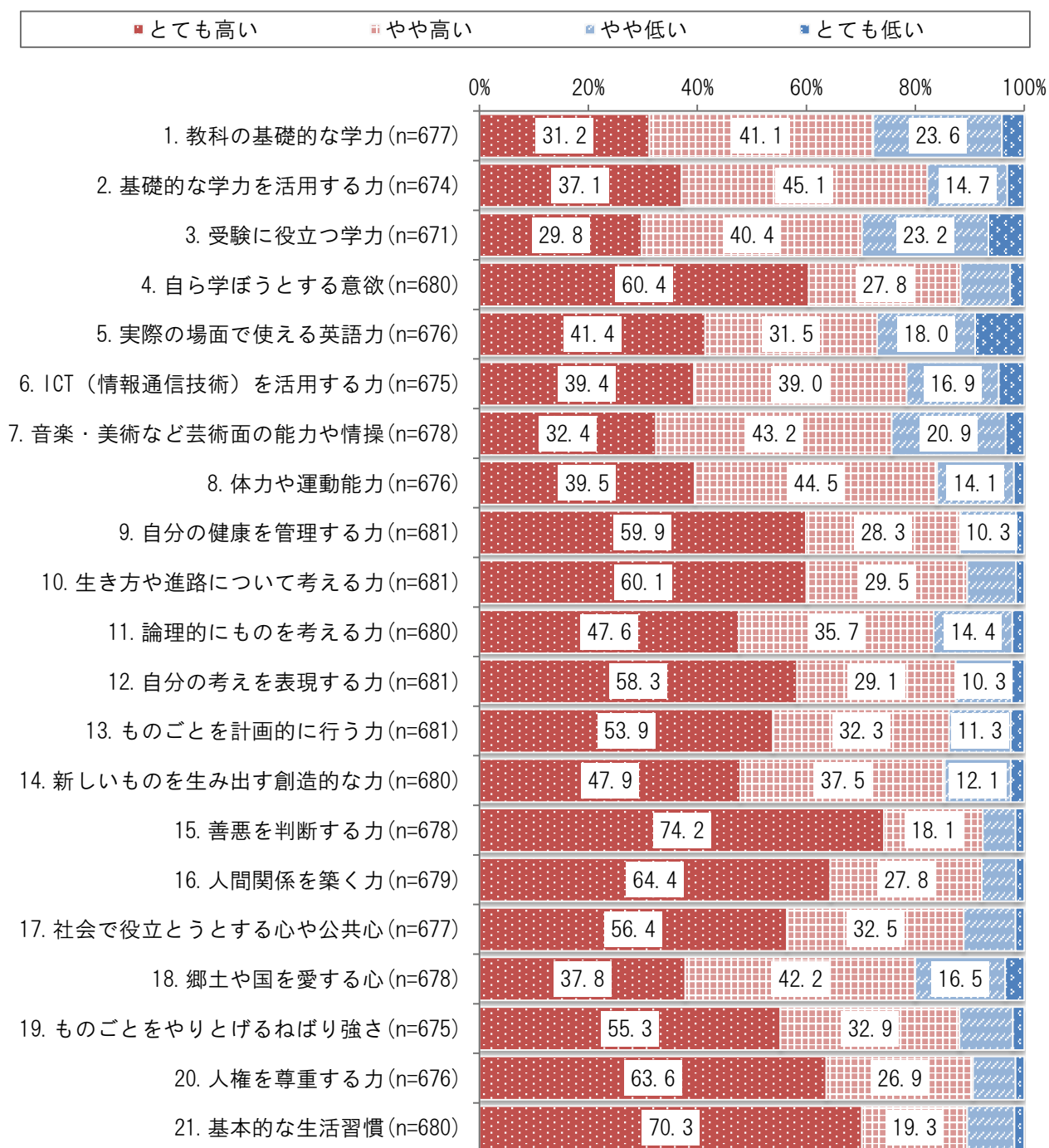
Ⅱ 本調査の結果 第6章 市民調査結果

	(%)	(n)	とても高い	やや高い	やや低い	とても低い
11. 論理的にものを考える力	小学校入学前の子がいる	127	49.6	38.6	11.0	0.8
	小学生がいる	133	44.4	42.1	12.0	1.5
	中学生がいる	73	43.8	39.7	16.4	0.0
	中学生以下の子がいない	320	48.8	35.0	14.4	1.9
12. 自分の考えを表現する力	小学校入学前の子がいる	125	67.2	21.6	10.4	0.8
	小学生がいる	132	59.8	29.5	9.8	0.8
	中学生がいる	72	58.3	29.2	8.3	4.2
	中学生以下の子がいない	321	57.9	29.6	11.2	1.2
13. ものごとを計画的に行う力	小学校入学前の子がいる	125	54.4	32.0	12.0	1.6
	小学生がいる	131	47.3	39.7	12.2	0.8
	中学生がいる	72	50.0	36.1	11.1	2.8
	中学生以下の子がいない	319	45.8	40.8	11.9	1.6
14. 新しいものを生み出す創造的な力	小学校入学前の子がいる	124	47.6	37.9	12.1	2.4
	小学生がいる	130	38.5	45.4	13.1	3.1
	中学生がいる	72	38.9	41.7	15.3	4.2
	中学生以下の子がいない	319	38.9	41.4	16.6	3.1
15. 善悪を判断する力	小学校入学前の子がいる	123	65.9	26.0	6.5	1.6
	小学生がいる	129	64.3	27.1	8.5	0.0
	中学生がいる	72	63.9	29.2	6.9	0.0
	中学生以下の子がいない	322	66.8	21.7	9.3	2.2
16. 人間関係を築く力	小学校入学前の子がいる	127	68.5	26.8	3.9	0.8
	小学生がいる	133	66.9	27.8	4.5	0.8
	中学生がいる	73	65.8	30.1	4.1	0.0
	中学生以下の子がいない	321	64.5	24.6	8.7	2.2
17. 社会で役立つと する心や公共心	小学校入学前の子がいる	126	44.4	46.0	8.7	0.8
	小学生がいる	133	48.9	42.1	9.0	0.0
	中学生がいる	73	56.2	27.4	16.4	0.0
	中学生以下の子がいない	322	49.4	33.5	14.0	3.1
18. 郷土や国を愛する 心	小学校入学前の子がいる	126	31.0	48.4	17.5	3.2
	小学生がいる	133	32.3	45.9	19.5	2.3
	中学生がいる	73	38.4	38.4	20.5	2.7
	中学生以下の子がいない	322	35.4	40.1	19.9	4.7
19. ものごとをやりと げるねばり強さ	小学校入学前の子がいる	126	54.0	32.5	11.1	2.4
	小学生がいる	132	57.6	31.1	10.6	0.8
	中学生がいる	73	58.9	26.0	13.7	1.4
	中学生以下の子がいない	322	45.0	40.4	12.4	2.2
20. 人権を尊重する力	小学校入学前の子がいる	125	67.2	27.2	4.8	0.8
	小学生がいる	133	63.9	28.6	7.5	0.0
	中学生がいる	72	62.5	25.0	11.1	1.4
	中学生以下の子がいない	322	61.2	27.3	9.0	2.5
21. 基本的な生活習慣	小学校入学前の子がいる	126	46.8	42.9	7.1	3.2
	小学生がいる	132	50.0	37.9	10.6	1.5
	中学生がいる	73	49.3	32.9	17.8	0.0
	中学生以下の子がいない	322	46.6	35.1	14.3	4.0

② 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度（問 14B 家庭や地域等）
 家庭や地域等にて能力や態度を身につける必要度にみると、「とても高い」の割合は
 「15. 善悪を判断する力」（74.2%）が最も高い、次いで「21. 基本的な生活習慣」
 （70.3%）、「16. 人間関係を築く力」（64.4%）となっている。

年代別にみると、「5. 実際の場面で使える英語力」において、「とても高い」の割合は
 「20代」が50.5%で最も高い。

図表Ⅱ-6-5 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度
 家庭や地域等で身に着ける必要性があるもの〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-6-6 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度
家庭や地域等で身に着ける必要性があるもの〔性別〕

	(%)	(n)	とても高い	やや高い	やや低い	とても低い
1. 教科の基礎的な学力	男性	267	25.8	43.1	26.2	4.9
	女性	408	34.8	39.7	21.8	3.7
2. 基礎的な学力を活用する力	男性	267	33.0	49.1	15.0	3.0
	女性	405	40.0	42.5	14.3	3.2
3. 受験に役立つ学力	男性	264	28.8	37.9	25.0	8.3
	女性	405	30.4	42.2	22.0	5.4
4. 自ら学ぼうとする意欲	男性	267	59.6	28.8	9.7	1.9
	女性	411	60.8	27.3	8.8	3.2
5. 実際の場面で使える英語力	男性	265	40.4	29.8	19.6	10.2
	女性	409	42.3	32.5	16.9	8.3
6. ICT（情報通信技術）を活用する力	男性	265	38.5	39.6	17.0	4.9
	女性	408	40.2	38.5	16.7	4.7
7. 音楽・美術など芸術面の能力や情操	男性	264	29.5	43.6	23.5	3.4
	女性	412	34.0	43.2	19.4	3.4
8. 体力や運動能力	男性	266	39.1	44.4	14.3	2.3
	女性	408	40.0	44.4	14.0	1.7
9. 自分の健康を管理する力	男性	266	53.8	33.1	11.7	1.5
	女性	413	63.9	25.2	9.4	1.5
10. 生き方や進路について考える力	男性	265	56.2	32.8	10.2	0.8
	女性	414	62.3	27.5	8.2	1.9
11. 論理的にものを考える力	男性	266	46.2	37.6	13.9	2.3
	女性	412	48.8	34.5	14.6	2.2
12. 自分の考えを表現する力	男性	267	53.2	35.2	9.7	1.9
	女性	412	61.7	25.0	10.7	2.7
13. ものごとを計画的に行う力	男性	266	53.0	33.8	10.9	2.3
	女性	413	54.5	31.2	11.6	2.7
14. 新しいものを生み出す創造的な力	男性	267	46.8	39.0	12.7	1.5
	女性	411	48.4	36.7	11.7	3.2
15. 善悪を判断する力	男性	267	70.8	21.0	6.4	1.9
	女性	409	76.3	16.4	5.9	1.5
16. 人間関係を築く力	男性	267	58.8	32.2	7.9	1.1
	女性	410	67.8	25.1	5.4	1.7
17. 社会で役立つ心や公共心	男性	267	50.6	37.8	10.5	1.1
	女性	408	60.0	29.2	8.8	2.0
18. 郷土や国を愛する心	男性	267	33.3	45.3	18.0	3.4
	女性	409	40.6	40.1	15.6	3.7
19. ものごとをやりとげるねばり強さ	男性	265	49.4	40.0	8.7	1.9
	女性	408	59.1	28.2	10.5	2.2
20. 人権を尊重する力	男性	265	58.1	31.3	9.4	1.1
	女性	409	67.0	24.2	6.8	2.0
21. 基本的な生活習慣	男性	268	62.3	23.9	12.7	1.1
	女性	410	75.4	16.3	6.1	2.2

図表Ⅱ-6-7 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度
家庭や地域等で身に着ける必要性があるもの〔年代別〕

	(%)	(n)	とても高い	やや高い	やや低い	とても低い
1. 教科の基礎的な学力	20代	95	24.2	36.8	32.6	6.3
	30代	131	31.3	42.0	21.4	5.3
	40代	165	31.5	43.0	23.0	2.4
	50代	145	34.5	37.9	27.6	0.0
	60代	103	30.1	44.7	17.5	7.8
	70代以上	37	37.8	43.2	10.8	8.1
2. 基礎的な学力を活用する力	20代	95	33.7	49.5	12.6	4.2
	30代	132	41.7	47.0	8.3	3.0
	40代	164	36.0	43.9	17.1	3.0
	50代	146	38.4	41.8	19.2	0.7
	60代	99	36.4	43.4	14.1	6.1
	70代以上	37	32.4	51.4	13.5	2.7
3. 受験に役立つ学力	20代	95	28.4	34.7	28.4	8.4
	30代	131	27.5	43.5	22.1	6.9
	40代	164	30.5	40.9	20.7	7.9
	50代	146	33.6	34.9	28.8	2.7
	60代	99	31.3	46.5	15.2	7.1
	70代以上	35	20.0	48.6	22.9	8.6
4. 自ら学ぼうとする意欲	20代	95	68.4	22.1	8.4	1.1
	30代	133	62.4	32.3	3.8	1.5
	40代	164	59.8	28.0	9.1	3.0
	50代	148	58.1	28.4	10.1	3.4
	60代	103	58.3	26.2	12.6	2.9
	70代以上	36	50.0	27.8	16.7	5.6
5. 実際の場面で使える英語力	20代	93	50.5	29.0	12.9	7.5
	30代	131	48.1	28.2	16.0	7.6
	40代	165	43.0	29.7	19.4	7.9
	50代	147	38.1	33.3	21.8	6.8
	60代	104	33.7	32.7	16.3	17.3
	70代以上	35	22.9	48.6	20.0	8.6
6. ICT（情報通信技術）を活用する力	20代	95	53.7	28.4	13.7	4.2
	30代	132	44.7	39.4	12.9	3.0
	40代	164	38.4	37.8	18.9	4.9
	50代	145	35.9	40.7	19.3	4.1
	60代	102	29.4	45.1	17.6	7.8
	70代以上	36	30.6	47.2	16.7	5.6
7. 音楽・美術など芸術面の能力や情操	20代	93	37.6	48.4	10.8	3.2
	30代	134	34.3	40.3	23.1	2.2
	40代	163	31.3	42.3	22.7	3.7
	50代	149	34.2	41.6	20.1	4.0
	60代	104	28.8	44.2	22.1	4.8
	70代以上	34	17.6	50.0	32.4	0.0
8. 体力や運動能力	20代	94	52.1	41.5	5.3	1.1
	30代	133	43.6	42.1	13.5	0.8
	40代	165	44.2	44.2	9.1	2.4
	50代	146	32.2	46.6	19.2	2.1
	60代	102	29.4	50.0	18.6	2.0
	70代以上	35	28.6	37.1	28.6	5.7
9. 自分の健康を管理する力	20代	94	74.5	21.3	3.2	1.1
	30代	134	68.7	25.4	5.2	0.7
	40代	165	61.2	27.9	9.1	1.8
	50代	148	54.1	30.4	14.2	1.4
	60代	103	44.7	36.9	16.5	1.9
	70代以上	36	50.0	27.8	19.4	2.8
10. 生き方や進路について考える力	20代	96	61.5	30.2	7.3	1.0
	30代	135	67.4	27.4	5.2	0.0
	40代	164	59.1	31.1	6.7	3.0
	50代	146	56.2	29.5	13.0	1.4
	60代	103	57.3	30.1	11.7	1.0
	70代以上	36	55.6	27.8	13.9	2.8

Ⅱ 本調査の結果 第6章 市民調査結果

	(%)	(n)	とても高い	やや高い	やや低い	とても低い
11. 論理的にものを考える力	20代	95	55.8	37.9	4.2	2.1
	30代	132	43.2	37.9	17.4	1.5
	40代	164	47.0	36.6	12.8	3.7
	50代	149	49.7	32.9	16.1	1.3
	60代	103	47.6	35.9	14.6	1.9
	70代以上	36	38.9	30.6	27.8	2.8
12. 自分の考えを表現する力	20代	95	69.5	26.3	3.2	1.1
	30代	134	66.4	26.1	6.7	0.7
	40代	165	56.4	30.9	9.7	3.0
	50代	146	54.1	27.4	15.8	2.7
	60代	104	51.0	34.6	11.5	2.9
	70代以上	36	44.4	30.6	19.4	5.6
13. ものごとを計画的に行う力	20代	95	66.3	26.3	5.3	2.1
	30代	133	60.2	30.8	8.3	0.8
	40代	164	52.4	34.1	10.4	3.0
	50代	148	50.7	31.8	15.5	2.0
	60代	104	45.2	35.6	15.4	3.8
	70代以上	36	41.7	38.9	13.9	5.6
14. 新しいものを生み出す創造的な力	20代	95	53.7	35.8	9.5	1.1
	30代	133	47.4	44.4	6.8	1.5
	40代	165	46.7	38.2	11.5	3.6
	50代	148	52.7	29.7	16.9	0.7
	60代	103	42.7	39.8	11.7	5.8
	70代以上	35	34.3	40.0	22.9	2.9
15. 善悪を判断する力	20代	95	83.2	13.7	2.1	1.1
	30代	131	83.2	15.3	1.5	0.0
	40代	165	70.3	20.0	7.9	1.8
	50代	147	70.7	19.0	7.5	2.7
	60代	104	67.3	22.1	8.7	1.9
	70代以上	35	68.6	17.1	11.4	2.9
16. 人間関係を築く力	20代	95	70.5	24.2	4.2	1.1
	30代	131	75.6	22.9	1.5	0.0
	40代	165	58.8	33.9	5.5	1.8
	50代	148	64.9	23.6	10.1	1.4
	60代	103	57.3	32.0	7.8	2.9
	70代以上	36	50.0	33.3	13.9	2.8
17. 社会で役立とうとする心や公共心	20代	95	60.0	30.5	8.4	1.1
	30代	128	63.3	30.5	6.3	0.0
	40代	165	53.3	35.2	9.7	1.8
	50代	147	59.2	26.5	12.2	2.0
	60代	105	51.4	36.2	9.5	2.9
	70代以上	36	38.9	47.2	11.1	2.8
18. 郷土や国を愛する心	20代	95	36.8	35.8	21.1	6.3
	30代	130	33.8	53.1	12.3	0.8
	40代	165	37.0	41.8	17.6	3.6
	50代	147	40.1	39.5	17.0	3.4
	60代	104	42.3	38.5	15.4	3.8
	70代以上	36	33.3	44.4	16.7	5.6
19. ものごとをやりとげるねばり強さ	20代	95	57.9	33.7	7.4	1.1
	30代	130	62.3	30.8	6.2	0.8
	40代	165	55.2	32.7	9.1	3.0
	50代	146	53.4	31.5	15.1	0.0
	60代	102	51.0	34.3	9.8	4.9
	70代以上	36	41.7	41.7	11.1	5.6
20. 人権を尊重する力	20代	95	71.6	22.1	5.3	1.1
	30代	130	71.5	26.2	2.3	0.0
	40代	165	58.8	30.3	8.5	2.4
	50代	147	62.6	24.5	11.6	1.4
	60代	102	57.8	29.4	10.8	2.0
	70代以上	36	55.6	30.6	8.3	5.6
21. 基本的な生活習慣	20代	95	77.9	13.7	7.4	1.1
	30代	132	79.5	17.4	3.0	0.0
	40代	165	67.9	21.8	7.9	2.4
	50代	146	69.9	15.8	12.3	2.1
	60代	105	62.9	22.9	11.4	2.9
	70代以上	36	50.0	33.3	13.9	2.8

図表Ⅱ-6-8 学校や家庭での児童・生徒の能力や態度を身につける必要度
家庭や地域等で身に着ける必要性があるもの〔中学生以下のこどもの有無〕

	(%)	(n)	とても高い	やや高い	やや低い	とても低い
1. 教科の基礎的な学力	小学校入学前の子がいる	124	29.8	46.0	21.0	3.2
	小学生がいる	126	31.7	45.2	20.6	2.4
	中学生がいる	69	42.0	33.3	23.2	1.4
	中学生以下の子がいない	313	31.9	38.0	25.2	4.8
2. 基礎的な学力を活用する力	小学校入学前の子がいる	125	36.8	48.0	12.0	3.2
	小学生がいる	127	37.8	48.8	11.0	2.4
	中学生がいる	70	42.9	38.6	17.1	1.4
	中学生以下の子がいない	312	39.7	41.3	16.0	2.9
3. 受験に役立つ学力	小学校入学前の子がいる	124	25.8	41.9	25.0	7.3
	小学生がいる	126	36.5	41.3	17.5	4.8
	中学生がいる	67	41.8	37.3	16.4	4.5
	中学生以下の子がいない	311	28.9	38.9	25.7	6.4
4. 自ら学ぼうとする意欲	小学校入学前の子がいる	125	64.8	29.6	4.0	1.6
	小学生がいる	126	61.1	31.0	6.3	1.6
	中学生がいる	68	55.9	29.4	10.3	4.4
	中学生以下の子がいない	314	59.9	29.3	9.9	1.0
5. 実際の場面で使える英語力	小学校入学前の子がいる	123	42.3	35.8	13.8	8.1
	小学生がいる	125	44.0	29.6	17.6	8.8
	中学生がいる	69	44.9	26.1	17.4	11.6
	中学生以下の子がいない	313	39.9	31.6	20.4	8.0
6. ICT（情報通信技術）を活用する力	小学校入学前の子がいる	124	45.2	34.7	15.3	4.8
	小学生がいる	126	35.7	40.5	21.4	2.4
	中学生がいる	68	39.7	33.8	20.6	5.9
	中学生以下の子がいない	315	37.8	40.6	17.5	4.1
7. 音楽・美術など芸術面の能力や情操	小学校入学前の子がいる	126	34.1	42.9	20.6	2.4
	小学生がいる	128	28.9	44.5	24.2	2.3
	中学生がいる	70	32.9	40.0	22.9	4.3
	中学生以下の子がいない	312	34.0	42.9	20.2	2.9
8. 体力や運動能力	小学校入学前の子がいる	125	43.2	44.0	10.4	2.4
	小学生がいる	127	43.3	45.7	10.2	0.8
	中学生がいる	69	40.6	44.9	14.5	0.0
	中学生以下の子がいない	313	37.4	47.0	14.4	1.3
9. 自分の健康を管理する力	小学校入学前の子がいる	126	67.5	28.6	3.2	0.8
	小学生がいる	128	60.2	31.3	7.8	0.8
	中学生がいる	70	62.9	28.6	7.1	1.4
	中学生以下の子がいない	314	58.0	29.0	10.8	2.2
10. 生き方や進路について考える力	小学校入学前の子がいる	127	66.9	30.7	2.4	0.0
	小学生がいる	129	60.5	31.8	7.0	0.8
	中学生がいる	70	61.4	28.6	5.7	4.3
	中学生以下の子がいない	315	57.5	30.8	10.5	1.3

Ⅱ 本調査の結果 第6章 市民調査結果

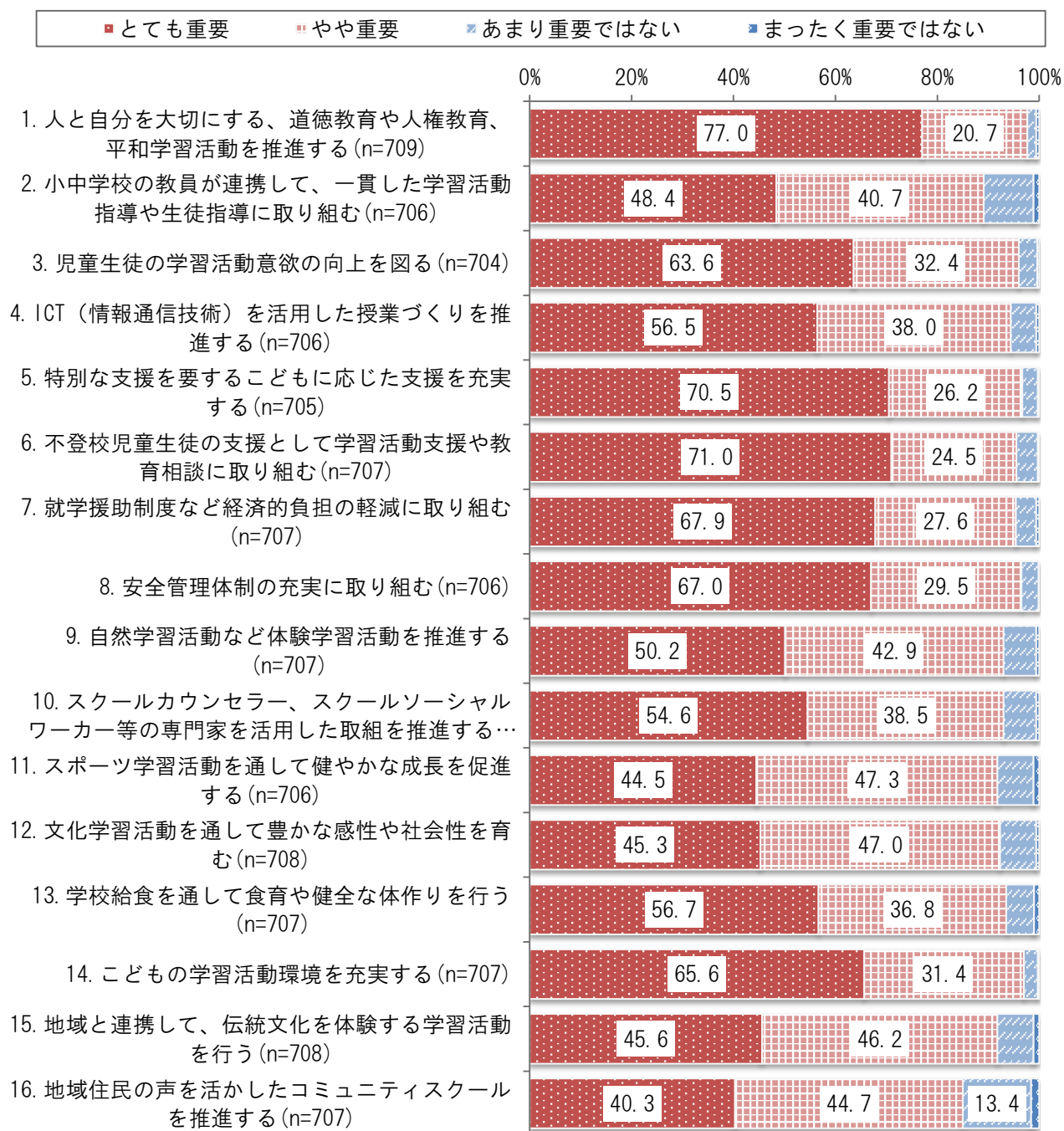
	(%)	(n)	とても高い	やや高い	やや低い	とても低い
11. 論理的にものを考える力	小学校入学前の子がいる	124	48.4	40.3	10.5	0.8
	小学生がいる	126	46.0	37.3	14.3	2.4
	中学生がいる	69	53.6	24.6	17.4	4.3
	中学生以下の子がいない	314	46.8	36.3	15.0	1.9
12. 自分の考えを表現する力	小学校入学前の子がいる	126	64.3	27.0	7.9	0.8
	小学生がいる	128	57.0	32.8	8.6	1.6
	中学生がいる	70	57.1	22.9	15.7	4.3
	中学生以下の子がいない	314	56.4	31.2	11.1	1.3
13. ものごとを計画的に行う力	小学校入学前の子がいる	126	65.1	25.4	7.1	2.4
	小学生がいる	128	50.8	36.7	11.7	0.8
	中学生がいる	70	51.4	32.9	11.4	4.3
	中学生以下の子がいない	313	51.8	35.1	10.9	2.2
14. 新しいものを生み出す創造的な力	小学校入学前の子がいる	125	51.2	36.8	8.8	3.2
	小学生がいる	127	40.2	48.0	10.2	1.6
	中学生がいる	70	42.9	32.9	20.0	4.3
	中学生以下の子がいない	313	48.9	37.7	11.5	1.9
15. 善悪を判断する力	小学校入学前の子がいる	126	79.4	17.5	1.6	1.6
	小学生がいる	128	71.1	25.0	3.9	0.0
	中学生がいる	70	65.7	25.7	7.1	1.4
	中学生以下の子がいない	313	76.0	16.0	6.7	1.3
16. 人間関係を築く力	小学校入学前の子がいる	124	69.4	27.4	2.4	0.8
	小学生がいる	126	62.7	32.5	4.8	0.0
	中学生がいる	69	59.4	31.9	7.2	1.4
	中学生以下の子がいない	313	65.2	26.8	6.4	1.6
17. 社会で役立つとする心や公共心	小学校入学前の子がいる	123	57.7	33.3	7.3	1.6
	小学生がいる	124	54.0	38.7	7.3	0.0
	中学生がいる	69	56.5	30.4	11.6	1.4
	中学生以下の子がいない	313	56.5	32.3	9.6	1.6
18. 郷土や国を愛する心	小学校入学前の子がいる	125	27.2	50.4	19.2	3.2
	小学生がいる	126	34.1	50.0	14.3	1.6
	中学生がいる	69	39.1	40.6	15.9	4.3
	中学生以下の子がいない	313	39.9	40.3	16.0	3.8
19. ものごとをやりとげるねばり強さ	小学校入学前の子がいる	125	56.8	32.0	8.8	2.4
	小学生がいる	125	56.8	32.0	11.2	0.0
	中学生がいる	69	55.1	29.0	13.0	2.9
	中学生以下の子がいない	312	55.8	33.3	9.3	1.6
20. 人権を尊重する力	小学校入学前の子がいる	125	64.8	28.8	5.6	0.8
	小学生がいる	126	57.1	34.1	7.9	0.8
	中学生がいる	70	62.9	21.4	11.4	4.3
	中学生以下の子がいない	312	64.7	26.9	6.7	1.6
21. 基本的な生活習慣	小学校入学前の子がいる	125	75.2	21.6	2.4	0.8
	小学生がいる	127	72.4	20.5	5.5	1.6
	中学生がいる	70	74.3	17.1	7.1	1.4
	中学生以下の子がいない	313	71.2	18.5	8.6	1.6

③ 魅力ある教育を推進する上での重要度（問15）

家庭や地域等にて能力や態度を身につける必要度にみると、「とても重要」の割合は「1. 人と自分を大切にする、道徳教育や人権教育、平和学習活動を推進する」（77.0%）が最も高い、次いで「6. 不登校児童生徒の支援として学習活動支援や教育相談に取り組む」（71.0%）、「5. 特別な支援を要するこどもに応じた支援を充実する」（70.5%）となっている。

性別にみると、「8. 安全管理体制の充実に取り組む」において、「とても重要」の割合は「男性」（56.3%）で、「女性」（73.8%）より17.5ポイント低い。

図表11-6-9 魅力ある教育を推進する上での重要度〔全体〕



※10%以下の数値を非表示にする。

Ⅱ 本調査の結果 第6章 市民調査結果

図表Ⅱ-6-10 魅力ある教育を推進する上での重要度〔性別〕

	(%)	(n)	とても重要	やや重要	あまり重要ではない	まったく重要ではない
1. 人と自分を大切にする、道徳教育や人権教育、平和学習活動を推進する	男性	281	70.1	26.0	2.8	1.1
	女性	425	81.4	17.4	0.9	0.2
2. 小中学校の教員が連携して、一貫した学習活動指導や生徒指導に取り組む	男性	278	38.5	45.0	14.7	1.8
	女性	425	54.8	37.9	6.6	0.7
3. 児童生徒の学習活動意欲の向上を図る	男性	278	58.6	36.7	4.0	0.7
	女性	423	66.9	29.6	3.3	0.2
4. ICT（情報通信技術）を活用した授業づくりを推進する	男性	280	47.9	43.9	7.1	1.1
	女性	423	62.2	34.0	3.5	0.2
5. 特別な支援を要するこどもに応じた支援を充実する	男性	279	65.2	30.5	3.9	0.4
	女性	423	74.0	23.6	2.1	0.2
6. 不登校児童生徒の支援として学習活動支援や教育相談に取り組む	男性	280	62.9	30.0	6.4	0.7
	女性	424	76.2	21.0	2.8	0.0
7. 就学援助制度など経済的負担の軽減に取り組む	男性	279	61.3	33.7	3.9	1.1
	女性	425	72.0	23.8	4.0	0.2
8. 安全管理体制の充実に取り組む	男性	279	56.3	38.7	4.7	0.4
	女性	424	73.8	23.6	2.6	0.0
9. 自然学習活動など体験学習活動を推進する	男性	279	46.2	44.8	7.9	1.1
	女性	425	52.5	41.9	5.4	0.2
10. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門家を活用した取組を推進する	男性	279	45.9	44.8	8.6	0.7
	女性	425	60.0	34.6	4.9	0.5
11. スポーツ学習活動を通して健やかな成長を促進する	男性	279	39.1	49.5	9.3	2.2
	女性	424	48.1	46.0	5.4	0.5
12. 文化学習活動を通して豊かな感性や社会性を育む	男性	280	35.0	52.9	11.1	1.1
	女性	425	51.8	43.5	4.5	0.2
13. 学校給食を通して食育や健全な体作りを行う	男性	279	48.4	40.9	8.6	2.2
	女性	425	61.9	34.4	3.5	0.2
14. こどもの学習活動環境を充実する	男性	279	58.1	37.3	3.9	0.7
	女性	425	70.4	27.8	1.9	0.0
15. 地域と連携して、伝統文化を体験する学習活動を行う	男性	280	37.1	50.7	10.4	1.8
	女性	425	50.8	43.5	4.9	0.7
16. 地域住民の声を活かしたコミュニティスクールを推進する	男性	279	34.1	44.8	18.6	2.5
	女性	425	44.2	44.7	10.1	0.9

図表Ⅱ-6-11 魅力ある教育を推進する上での重要度〔年代別〕

	(%)	(n)	とても重要	やや重要	あまり重要ではない	まったく重要ではない
1. 人と自分を大切にする、道徳教育や人権教育、平和学習活動を推進する	20代	98	70.4	27.6	2.0	0.0
	30代	136	79.4	18.4	1.5	0.7
	40代	167	71.9	24.6	3.0	0.6
	50代	154	82.5	15.6	1.3	0.6
	60代	110	80.0	19.1	0.0	0.9
	70代以上	42	76.2	21.4	2.4	0.0
2. 小中学校の教員が連携して、一貫した学習活動指導や生徒指導に取り組む	20代	98	45.9	42.9	10.2	1.0
	30代	135	48.9	39.3	11.1	0.7
	40代	166	48.8	38.0	10.2	3.0
	50代	153	45.8	43.1	11.1	0.0
	60代	110	49.1	42.7	7.3	0.9
	70代以上	42	57.1	38.1	4.8	0.0
3. 児童生徒の学習活動意欲の向上を図る	20代	98	63.3	29.6	7.1	0.0
	30代	134	67.2	29.9	3.0	0.0
	40代	166	57.2	38.6	3.0	1.2
	50代	154	61.7	33.8	4.5	0.0
	60代	109	67.9	30.3	0.9	0.9
	70代以上	41	73.2	24.4	2.4	0.0
4. ICT（情報通信技術）を活用した授業づくりを推進する	20代	98	58.2	36.7	3.1	2.0
	30代	134	61.2	32.8	6.0	0.0
	40代	167	56.3	36.5	6.6	0.6
	50代	154	48.7	47.4	3.9	0.0
	60代	109	59.6	34.9	4.6	0.9
	70代以上	42	57.1	38.1	4.8	0.0
5. 特別な支援を要することにも応じた支援を充実する	20代	98	74.5	19.4	6.1	0.0
	30代	135	71.1	27.4	1.5	0.0
	40代	166	70.5	25.3	3.6	0.6
	50代	154	66.9	30.5	2.6	0.0
	60代	109	71.6	26.6	0.9	0.9
	70代以上	41	70.7	26.8	2.4	0.0
6. 不登校児童生徒の支援として学習活動支援や教育相談に取り組む	20代	98	66.3	25.5	8.2	0.0
	30代	135	74.1	23.7	2.2	0.0
	40代	167	68.3	25.7	6.0	0.0
	50代	153	69.3	26.1	3.9	0.7
	60代	110	72.7	23.6	2.7	0.9
	70代以上	42	83.3	16.7	0.0	0.0
7. 就学援助制度など経済的負担の軽減に取り組む	20代	98	74.5	21.4	4.1	0.0
	30代	135	70.4	25.9	3.7	0.0
	40代	167	65.9	28.1	5.4	0.6
	50代	154	64.3	29.9	4.5	1.3
	60代	110	66.4	30.0	2.7	0.9
	70代以上	41	68.3	31.7	0.0	0.0
8. 安全管理体制の充実に取り組む	20代	98	66.3	30.6	3.1	0.0
	30代	134	70.1	25.4	4.5	0.0
	40代	167	70.1	27.5	2.4	0.0
	50代	154	64.3	31.8	3.9	0.0
	60代	110	65.5	30.0	3.6	0.9
	70代以上	41	58.5	39.0	2.4	0.0

Ⅱ 本調査の結果 第6章 市民調査結果

	(%)	(n)	とても重要	やや重要	あまり重要ではない	まったく重要ではない
9. 自然学習活動など 体験学習活動を推進 する	20代	98	52.0	39.8	7.1	1.0
	30代	135	60.7	36.3	3.0	0.0
	40代	167	49.7	41.3	8.4	0.6
	50代	153	49.7	44.4	5.2	0.7
	60代	110	39.1	51.8	8.2	0.9
	70代以上	42	42.9	50.0	7.1	0.0
10. スクールカウ ンセラー、スクール ソーシャルワーカー 等の専門家を活用し た取組を推進する	20代	98	58.2	31.6	10.2	0.0
	30代	135	57.8	37.0	5.2	0.0
	40代	167	53.9	35.9	9.6	0.6
	50代	154	56.5	38.3	5.2	0.0
	60代	110	49.1	44.5	3.6	2.7
	70代以上	41	43.9	56.1	0.0	0.0
11. スポーツ学習活 動を通して健やかな 成長を促進する	20代	98	52.0	40.8	7.1	0.0
	30代	135	48.9	43.0	8.1	0.0
	40代	167	46.1	43.1	9.6	1.2
	50代	154	42.9	51.9	2.6	2.6
	60代	109	33.9	57.8	6.4	1.8
	70代以上	41	39.0	51.2	9.8	0.0
12. 文化学習活動を通 して豊かな感性や 社会性を育む	20代	98	53.1	36.7	10.2	0.0
	30代	135	48.9	45.9	5.2	0.0
	40代	167	41.9	49.1	8.4	0.6
	50代	154	42.9	50.0	6.5	0.6
	60代	110	40.9	50.9	7.3	0.9
	70代以上	42	47.6	47.6	2.4	2.4
13. 学校給食を通し て食育や健全な体作 りを行う	20代	98	64.3	33.7	2.0	0.0
	30代	135	60.0	33.3	4.4	2.2
	40代	167	58.7	34.1	6.6	0.6
	50代	154	50.6	41.6	7.1	0.6
	60代	110	51.8	41.8	4.5	1.8
	70代以上	41	53.7	36.6	9.8	0.0
14. こどもの学習活 動環境を充実する	20代	98	64.3	30.6	4.1	1.0
	30代	135	68.9	28.9	2.2	0.0
	40代	167	63.5	34.1	2.4	0.0
	50代	154	63.0	33.8	3.2	0.0
	60代	110	66.4	30.9	1.8	0.9
	70代以上	41	73.2	24.4	2.4	0.0
15. 地域と連携し て、伝統文化を体験 する学習活動を行う	20代	98	46.9	45.9	7.1	0.0
	30代	135	54.1	37.8	7.4	0.7
	40代	168	43.5	45.2	9.5	1.8
	50代	154	42.2	51.9	3.9	1.9
	60代	110	41.8	49.1	8.2	0.9
	70代以上	41	43.9	51.2	4.9	0.0
16. 地域住民の声を 活かしたコミュニ ティスクールを推進 する	20代	98	46.9	35.7	13.3	4.1
	30代	135	45.2	39.3	14.1	1.5
	40代	167	41.9	38.9	18.6	0.6
	50代	154	33.8	53.9	11.0	1.3
	60代	110	36.4	50.9	10.9	1.8
	70代以上	41	34.1	58.5	7.3	0.0

図表Ⅱ-6-12 魅力ある教育を推進する上での重要度〔家族構成別〕

	(%)	(n)	とても重要	やや重要	あまり重要ではない	まったく重要ではない
1. 人と自分を大切に する、道徳教育や人権教育、 平和学習活動を推進する	ひとり暮らし	91	74.7	20.9	1.1	3.3
	夫婦のみ	96	69.8	28.1	2.1	0.0
	親子（2世帯）	433	78.3	19.9	1.6	0.2
	3世帯（祖父母、父母、子ども等）	64	87.5	9.4	3.1	0.0
	その他	23	60.9	39.1	0.0	0.0
2. 小中学校の教員が連携して、 一貫した学習活動指導や生徒指導に 取り組む	ひとり暮らし	90	44.4	36.7	16.7	2.2
	夫婦のみ	97	41.2	50.5	6.2	2.1
	親子（2世帯）	431	51.0	39.2	9.5	0.2
	3世帯（祖父母、父母、子ども等）	64	50.0	37.5	9.4	3.1
	その他	22	36.4	54.5	4.5	4.5
3. 児童生徒の学習活動 意欲の向上を図る	ひとり暮らし	90	57.8	36.7	3.3	2.2
	夫婦のみ	96	67.7	31.3	1.0	0.0
	親子（2世帯）	431	63.6	32.3	3.9	0.2
	3世帯（祖父母、父母、子ども等）	62	67.7	27.4	4.8	0.0
	その他	23	56.5	39.1	4.3	0.0
4. ICT（情報通信技術）を活用した授業づくりを 推進する	ひとり暮らし	91	58.2	36.3	4.4	1.1
	夫婦のみ	95	47.4	45.3	7.4	0.0
	親子（2世帯）	431	58.5	37.4	3.7	0.5
	3世帯（祖父母、父母、子ども等）	64	64.1	28.1	7.8	0.0
	その他	23	26.1	56.5	13.0	4.3
5. 特別な支援を要する 子どもに応じた支援を 充実する	ひとり暮らし	90	74.4	24.4	0.0	1.1
	夫婦のみ	95	63.2	31.6	4.2	1.1
	親子（2世帯）	432	72.7	24.8	2.5	0.0
	3世帯（祖父母、父母、子ども等）	63	74.6	23.8	1.6	0.0
	その他	23	34.8	47.8	17.4	0.0
6. 不登校児童生徒の支援として学習活動支援 や教育相談に取り組む	ひとり暮らし	91	73.6	17.6	6.6	2.2
	夫婦のみ	95	57.9	35.8	6.3	0.0
	親子（2世帯）	432	72.2	24.3	3.5	0.0
	3世帯（祖父母、父母、子ども等）	64	78.1	18.8	3.1	0.0
	その他	23	69.6	26.1	4.3	0.0
7. 就学援助制度など経済的負担の軽減に 取り組む	ひとり暮らし	90	64.4	31.1	1.1	3.3
	夫婦のみ	96	58.3	33.3	7.3	1.0
	親子（2世帯）	432	69.9	26.2	3.9	0.0
	3世帯（祖父母、父母、子ども等）	64	73.4	23.4	3.1	0.0
	その他	23	65.2	30.4	4.3	0.0
8. 安全管理体制の充実に 取り組む	ひとり暮らし	89	67.4	27.0	4.5	1.1
	夫婦のみ	96	59.4	38.5	2.1	0.0
	親子（2世帯）	432	68.1	28.9	3.0	0.0
	3世帯（祖父母、父母、子ども等）	64	75.0	21.9	3.1	0.0
	その他	23	52.2	34.8	13.0	0.0

Ⅱ 本調査の結果 第6章 市民調査結果

	(%)	(n)	とても重要	やや重要	あまり重要ではない	まったく重要ではない
9. 自然学習活動など体験学習活動を推進する	ひとり暮らし	91	 45.1	 45.1	 6.6	 3.3
	夫婦のみ	96	 50.0	 44.8	 5.2	 0.0
	親子（2世帯）	432	 51.9	 42.1	 5.8	 0.2
	3世帯（祖父母、父母、子ども等）	63	 52.4	 39.7	 7.9	 0.0
	その他	23	 30.4	 52.2	 17.4	 0.0
10. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門家を活用した取組を推進する	ひとり暮らし	90	 47.8	 42.2	 7.8	 2.2
	夫婦のみ	96	 46.9	 44.8	 6.3	 2.1
	親子（2世帯）	432	 57.2	 36.8	 6.0	 0.0
	3世帯（祖父母、父母、子ども等）	64	 64.1	 29.7	 6.3	 0.0
	その他	23	 34.8	 56.5	 8.7	 0.0
11. スポーツ学習活動を通して健やかな成長を促進する	ひとり暮らし	90	 36.7	 47.8	 11.1	 4.4
	夫婦のみ	95	 37.9	 53.7	 5.3	 3.2
	親子（2世帯）	432	 47.9	 45.8	 6.0	 0.2
	3世帯（祖父母、父母、子ども等）	64	 46.9	 43.8	 9.4	 0.0
	その他	23	 30.4	 60.9	 8.7	 0.0
12. 文化学習活動を通して豊かな感性や社会性を育む	ひとり暮らし	91	 42.9	 42.9	 13.2	 1.1
	夫婦のみ	96	 42.7	 51.0	 4.2	 2.1
	親子（2世帯）	432	 46.5	 47.2	 6.0	 0.2
	3世帯（祖父母、父母、子ども等）	64	 46.9	 43.8	 9.4	 0.0
	その他	23	 34.8	 56.5	 8.7	 0.0
13. 学校給食を通して食育や健全な体作りを行う	ひとり暮らし	90	 51.1	 36.7	 8.9	 3.3
	夫婦のみ	96	 49.0	 44.8	 5.2	 1.0
	親子（2世帯）	432	 59.3	 35.6	 4.6	 0.5
	3世帯（祖父母、父母、子ども等）	64	 60.9	 31.3	 6.3	 1.6
	その他	23	 47.8	 43.5	 8.7	 0.0
14. こどもの学習活動環境を充実する	ひとり暮らし	90	 62.2	 34.4	 2.2	 1.1
	夫婦のみ	96	 64.6	 33.3	 2.1	 0.0
	親子（2世帯）	432	 66.7	 30.6	 2.8	 0.0
	3世帯（祖父母、父母、子ども等）	64	 68.8	 29.7	 1.6	 0.0
	その他	23	 52.2	 34.8	 8.7	 4.3
15. 地域と連携して、伝統文化を体験する学習活動を行う	ひとり暮らし	90	 43.3	 43.3	 11.1	 2.2
	夫婦のみ	96	 37.5	 57.3	 4.2	 1.0
	親子（2世帯）	433	 47.3	 45.0	 6.5	 1.2
	3世帯（祖父母、父母、子ども等）	64	 54.7	 40.6	 4.7	 0.0
	その他	23	 26.1	 52.2	 21.7	 0.0
16. 地域住民の声を活かしたコミュニティスクールを推進する	ひとり暮らし	90	 41.1	 45.6	 6.7	 6.7
	夫婦のみ	96	 28.1	 61.5	 10.4	 0.0
	親子（2世帯）	432	 43.1	 41.7	 14.4	 0.9
	3世帯（祖父母、父母、子ども等）	64	 40.6	 40.6	 17.2	 1.6
	その他	23	 30.4	 43.5	 26.1	 0.0

図表Ⅱ-6-13 魅力ある教育を推進する上での重要度 [中学生以下のこどもの有無]

		(n)	とても重要	やや重要	あまり重要ではない	まったく重要ではない
	(%)					
1. 人と自分を大切にする、道徳教育や人権教育、平和学習活動を推進する	小学校入学前の子がいる	128	76.6	21.9	0.8	0.8
	小学生がいる	135	74.1	23.0	2.2	0.7
	中学生がいる	74	81.1	16.2	1.4	1.4
	中学生以下の子がいない	323	77.1	21.1	1.9	0.0
2. 小中学校の教員が連携して、一貫した学習活動指導や生徒指導に取り組む	小学校入学前の子がいる	128	51.6	36.7	9.4	2.3
	小学生がいる	135	58.5	34.8	6.7	0.0
	中学生がいる	74	70.3	27.0	2.7	0.0
	中学生以下の子がいない	321	43.6	46.4	9.0	0.9
3. 児童生徒の学習活動意欲の向上を図る	小学校入学前の子がいる	127	66.9	29.9	1.6	1.6
	小学生がいる	133	66.9	30.8	2.3	0.0
	中学生がいる	73	72.6	26.0	1.4	0.0
	中学生以下の子がいない	321	60.1	35.2	4.7	0.0
4. ICT（情報通信技術）を活用した授業づくりを推進する	小学校入学前の子がいる	127	64.6	27.6	7.1	0.8
	小学生がいる	134	58.2	35.1	6.0	0.7
	中学生がいる	74	60.8	32.4	6.8	0.0
	中学生以下の子がいない	322	52.8	42.2	4.3	0.6
5. 特別な支援を要するこどもに応じた支援を充実する	小学校入学前の子がいる	128	69.5	28.1	1.6	0.8
	小学生がいる	134	72.4	25.4	2.2	0.0
	中学生がいる	73	80.8	17.8	1.4	0.0
	中学生以下の子がいない	322	68.0	28.0	4.0	0.0
6. 不登校児童生徒の支援として学習活動支援や教育相談に取り組む	小学校入学前の子がいる	128	66.4	28.9	3.9	0.8
	小学生がいる	135	71.1	24.4	4.4	0.0
	中学生がいる	74	75.7	18.9	5.4	0.0
	中学生以下の子がいない	321	70.4	26.2	3.4	0.0
7. 就学援助制度など経済的負担の軽減に取り組む	小学校入学前の子がいる	128	71.1	21.1	7.0	0.8
	小学生がいる	135	68.9	27.4	3.7	0.0
	中学生がいる	74	74.3	21.6	4.1	0.0
	中学生以下の子がいない	322	67.1	28.9	4.0	0.0
8. 安全管理体制の充実に取り組む	小学校入学前の子がいる	128	70.3	25.8	3.1	0.8
	小学生がいる	135	70.4	25.9	3.7	0.0
	中学生がいる	74	71.6	25.7	2.7	0.0
	中学生以下の子がいない	322	63.7	33.2	3.1	0.0

Ⅱ 本調査の結果 第6章 市民調査結果

	(%)	(n)	とても重要	やや重要	あまり重要ではない	まったく重要ではない
9. 自然学習活動など体験学習活動を推進する	小学校入学前の子がいる	128	59.4	35.2	4.7	0.8
	小学生がいる	135	54.8	40.0	5.2	0.0
	中学生がいる	74	58.1	39.2	2.7	0.0
	中学生以下の子がいない	321	46.7	45.5	7.5	0.3
10. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門家を活用した取組を推進する	小学校入学前の子がいる	128	56.3	35.2	7.8	0.8
	小学生がいる	135	57.0	35.6	7.4	0.0
	中学生がいる	74	60.8	32.4	6.8	0.0
	中学生以下の子がいない	322	55.6	38.2	5.9	0.3
11. スポーツ学習活動を通して健やかな成長を促進する	小学校入学前の子がいる	128	53.1	41.4	4.7	0.8
	小学生がいる	135	56.3	37.0	6.7	0.0
	中学生がいる	74	56.8	40.5	2.7	0.0
	中学生以下の子がいない	321	40.2	51.4	7.5	0.9
12. 文化学習活動を通して豊かな感性や社会性を育む	小学校入学前の子がいる	128	49.2	43.0	7.0	0.8
	小学生がいる	135	51.9	43.7	4.4	0.0
	中学生がいる	74	55.4	41.9	2.7	0.0
	中学生以下の子がいない	322	43.2	49.4	6.8	0.6
13. 学校給食を通して食育や健全な体作りを行う	小学校入学前の子がいる	128	61.7	32.8	3.9	1.6
	小学生がいる	135	63.7	31.1	4.4	0.7
	中学生がいる	74	73.0	24.3	1.4	1.4
	中学生以下の子がいない	322	53.4	40.4	5.3	0.9
14. こどもの学習活動環境を充実する	小学校入学前の子がいる	128	71.9	25.8	1.6	0.8
	小学生がいる	135	72.6	24.4	3.0	0.0
	中学生がいる	74	78.4	20.3	1.4	0.0
	中学生以下の子がいない	322	60.2	36.3	3.1	0.3
15. 地域と連携して、伝統文化を体験する学習活動を行う	小学校入学前の子がいる	128	50.8	39.1	8.6	1.6
	小学生がいる	135	51.1	42.2	5.9	0.7
	中学生がいる	74	58.1	35.1	5.4	1.4
	中学生以下の子がいない	323	42.7	50.2	6.2	0.9
16. 地域住民の声を活かしたコミュニティスクールを推進する	小学校入学前の子がいる	128	47.7	32.8	17.2	2.3
	小学生がいる	135	45.9	38.5	15.6	0.0
	中学生がいる	74	55.4	27.0	17.6	0.0
	中学生以下の子がいない	322	36.0	49.7	13.4	0.9

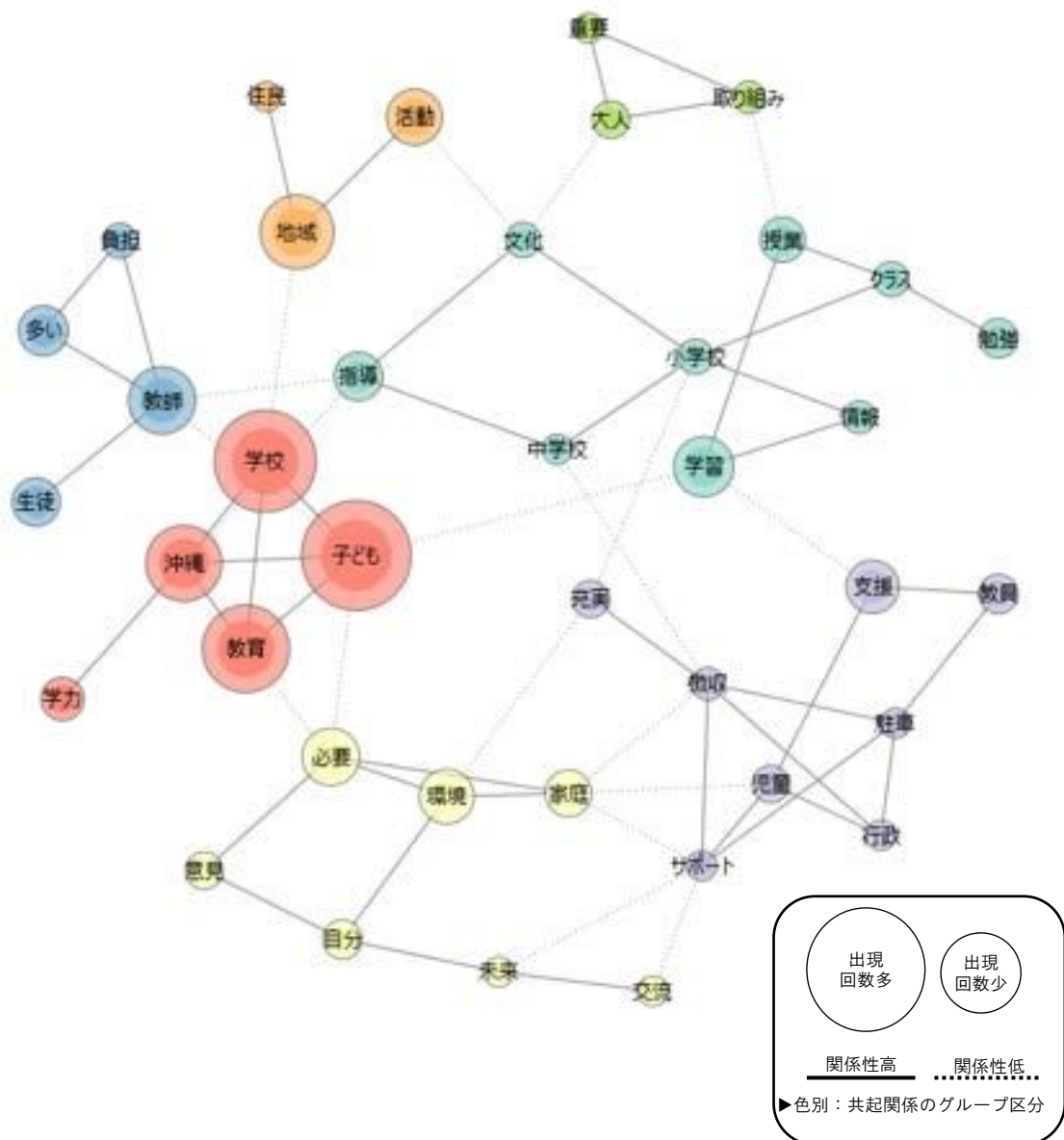
④ 学校教育などに関する自由回答（問 18）

（ア） テキストマイニングによる共起ネットワーク図

【特長となるポイント】

1. 「こども」「学校」「教育」の語彙の出現数が多く、市民が注目している項目となる。
2. 「学校」「教師」「負担」「多い」との共起が認められる。
3. 「家庭」と「環境」は相関関係が強い（共起が強いほど線が太い）。
4. 「地域」は活動と住民の共起が示されている。

図表Ⅱ-6-14 学校教育などのご意見[テキストマイニングによる共起ネットワーク図]



3. 学校と地域の連携・協働に関すること

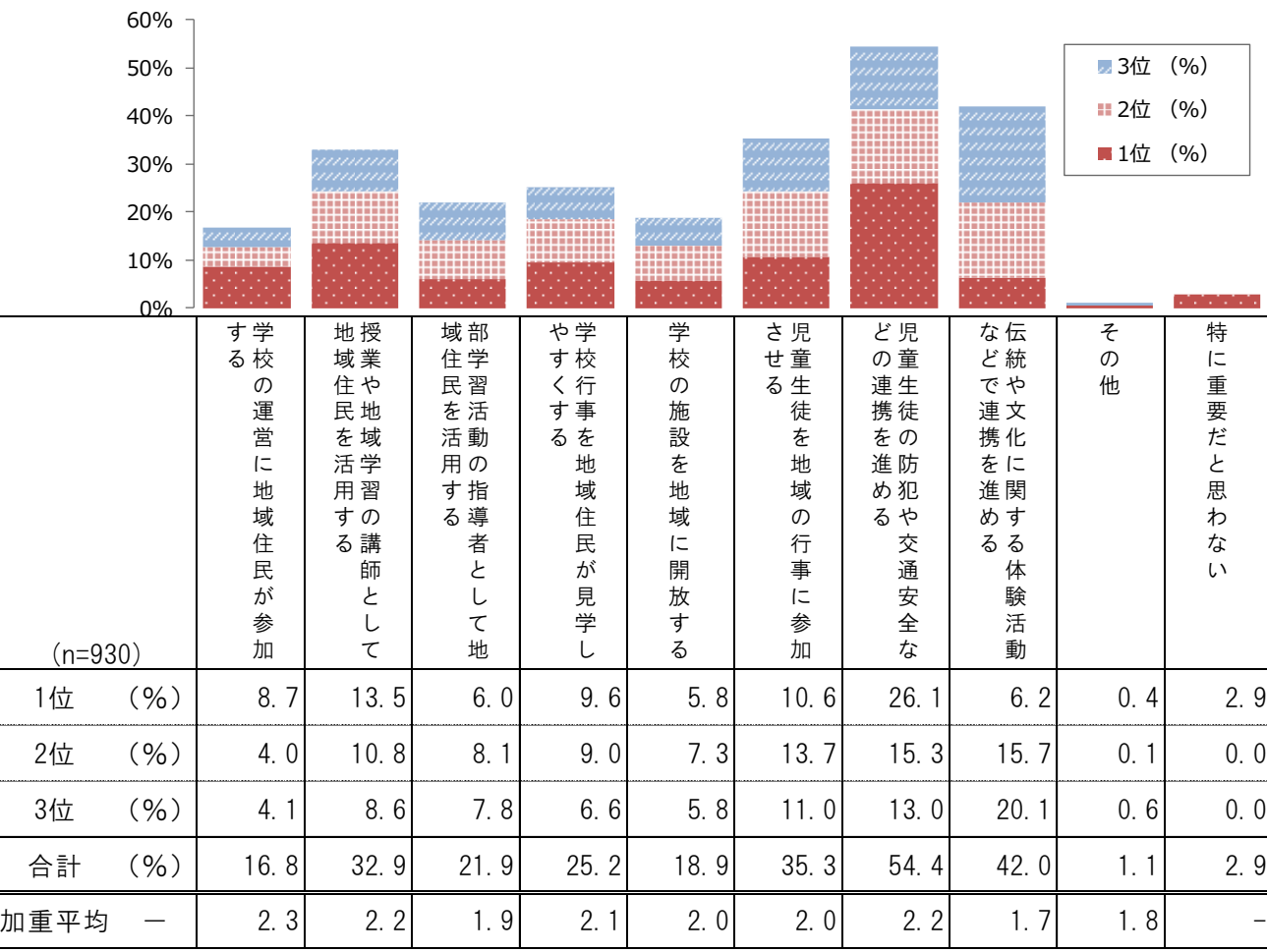
① 学校と地域の連携での重要と考える事項（問 16）

学校と地域の連携での重要と考える事項にみると、「1 位～3 位の合計比率」は「児童生徒の防犯や交通安全などの連携を進める」（54. 4%）が最も高く、次いで「伝統や文化に関する体験活動などで連携を進める」（42. 0%）、「児童生徒を地域の行事に参加させる」（35. 3%）となっている。

性別にみると、「児童生徒の防犯や交通安全などの連携を進める」の割合は「男性」（53. 2%）で、「女性」（65. 4%）より 12. 2 ポイント低い。

家族構成別にみると、「授業や地域学習の講師として地域住民を活用する」の割合は「親子（2 世代）」が 40. 5%で最も高い。

図表Ⅱ-6-15 学校と地域の連携での重要と考える事項 [全体]



図表Ⅱ-6-16 学校と地域の連携での重要と考える事項（1位～3位合併）〔性別〕

(%)	住民が学校の運営に参加する地域	民講授を師業や活用して地域学習の	を者と学習活動の住民指導	するが校見行事をや地域く住	に学校の開放の施設を地域	行児童に生徒参加をさせる地域の	携交児童を通安生徒などの防の犯連や	連る伝携を験や文化に活動など関です	その他	ない特に重要だと思わ
男性(n=331)	23.9	32.0	28.1	30.8	23.6	34.1	53.2	45.9	0.6	3.3
女性(n=500)	15.2	39.6	22.0	26.0	19.2	42.4	65.4	47.4	1.8	3.0

図表Ⅱ-6-17 学校と地域の連携での重要と考える事項（1位～3位合併）〔年代別〕

(%)	住民が学校の運営に参加する地域	民講授を師業や活用して地域学習の	を者と学習活動の住民指導	するが校見行事をや地域く住	に学校の開放の施設を地域	行児童に生徒参加をさせる地域の	携交児童を通安生徒などの防の犯連や	連る伝携を験や文化に活動など関です	その他	ない特に重要だと思わ
20代(n=103)	19.4	35.0	24.3	26.2	22.3	28.2	54.4	43.7	0.0	9.7
30代(n=144)	19.4	38.2	22.9	27.1	18.1	46.5	59.7	46.5	0.7	3.5
40代(n=199)	16.6	42.2	22.1	25.6	20.1	40.7	57.3	48.7	1.5	3.5
50代(n=175)	22.9	38.3	26.9	28.0	21.7	33.1	65.1	48.6	1.7	1.1
60代(n=147)	19.0	32.0	24.5	29.3	21.1	46.9	62.6	44.9	0.7	1.4
70代以上(n=65)	9.2	23.1	27.7	36.9	27.7	33.8	66.2	44.6	4.6	0.0

Ⅱ 本調査の結果 第6章 市民調査結果

図表Ⅱ-6-18 学校と地域の連携での重要と考える事項（1位～3位合併）[家族構成別]

	学校 の 運 営 に 地 域 住 民 が 参 加	授 業 や 地 域 住 民 を 活 用 す る 講 師 と し て	域 部 住 民 を 活 用 す る 指 導 者 と し て	や す く す る 学 校 行 事 を 地 域 住 民 が 見 学 し	学 校 の 施 設 を 地 域 に 開 放 す る	さ え る 児 童 生 徒 を 地 域 の 行 事 に 参 加	ど の 児 童 生 徒 の 防 犯 や 交 通 安 全 な	な ど で 連 携 を 進 め る 体 験 活 動	そ の 他	特 に 重 要 だ と 思 わ な い
(%)										
ひとり暮らし(n=107)	22.4	32.7	33.6	31.8	18.7	44.9	48.6	46.7	0.0	1.9
夫婦のみ(n=127)	15.0	28.3	29.1	26.0	22.8	34.6	64.6	52.0	0.8	3.1
親子(2世代)(n=499)	19.0	40.5	23.6	27.9	21.4	37.3	60.9	45.3	1.6	3.4
3世代(祖父母、父母、子どもなど) (n=71)	15.5	32.4	9.9	28.2	18.3	47.9	73.2	52.1	0.0	2.8
その他(n=28)	21.4	28.6	17.9	25.0	21.4	46.4	50.0	35.7	7.1	3.6

図表Ⅱ-6-19 学校と地域の連携での重要と考える事項（1位～3位合併）
[中学生以下のこどもの有無]

	学校 の 運 営 に 地 域 住 民 が 参 加	授 業 や 地 域 住 民 を 活 用 す る 講 師 と し て	域 部 住 民 を 活 用 す る 指 導 者 と し て	や す く す る 学 校 行 事 を 地 域 住 民 が 見 学 し	学 校 の 施 設 を 地 域 に 開 放 す る	さ え る 児 童 生 徒 を 地 域 の 行 事 に 参 加	ど の 児 童 生 徒 の 防 犯 や 交 通 安 全 な	な ど で 連 携 を 進 め る 体 験 活 動	そ の 他	特 に 重 要 だ と 思 わ な い
(%)										
小学校に入学する前の子どもがいる (n=139)	17.3	36.0	25.9	25.9	18.7	45.3	61.2	45.3	0.7	3.6
小学生がいる(n=159)	18.9	43.4	18.9	25.8	22.6	36.5	61.0	46.5	0.0	3.1
中学生がいる(n=96)	18.8	47.9	30.2	22.9	20.8	39.6	57.3	46.9	0.0	1.0
中学生以下の子どもはいない(n=374)	18.4	34.8	21.9	29.4	22.2	37.2	64.4	45.5	1.9	3.2

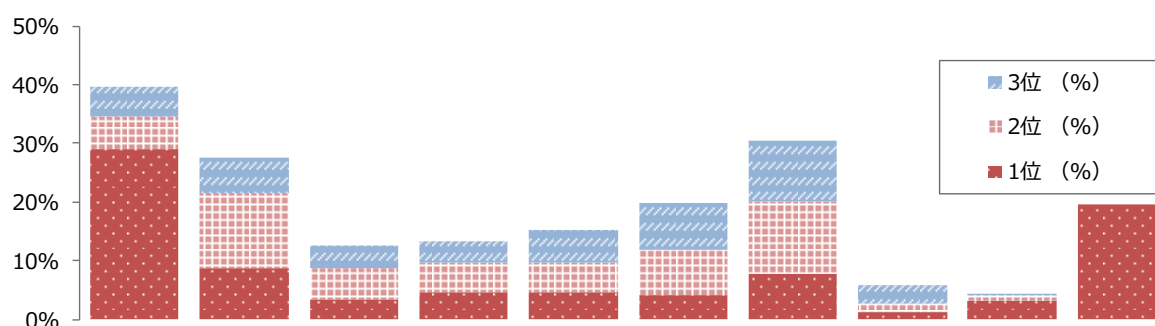
② 学校の活動で手伝えらと思う事項（問17）

学校の活動で手伝えらと思う事項にみると、「1位～3位の合計比率」は「交通安全指導などの安全確保の支援」（39.7%）が最も高く、次いで「学校の環境整備の支援」（30.4%）、「学校行事への支援」（27.6%）となっている。

性別にみると、「学校の環境整備の支援」の割合は「男性」（42.6%）で、「女性」（30.5%）より12.1ポイント高い。

年代別にみると、「交通安全指導などの安全確保の支援」の割合は「30代」が54.9%で最も高い。

図表Ⅱ-6-20 学校の活動で手伝えらと思う事項〔全体〕



	交通安全指導などの安全確保	学校行事への支援	放課後の体験活動等の支援	授業補助や放課後指導の支援	部活動の支援	学校外での地域学習や体験活動の支援	学校の環境整備の支援	学校運営への参画	その他	特に協力・参加したいと思わない
(n=930)										
1位 (%)	28.9	8.7	3.3	4.5	4.6	4.2	7.8	1.2	3.2	19.5
2位 (%)	5.6	12.9	5.4	5.3	5.1	7.6	12.2	1.5	0.9	0.0
3位 (%)	5.2	6.0	3.9	3.4	5.6	8.0	10.4	3.2	0.3	0.0
合計 (%)	39.7	27.6	12.6	13.2	15.3	19.8	30.4	5.9	4.4	19.5
加重平均	2.6	2.1	2.0	2.1	1.9	1.8	1.9	1.7	2.7	-

Ⅱ 本調査の結果 第6章 市民調査結果

図表Ⅱ-6-21 学校の活動で手伝えと思う事項（1位～3位合併）[性別]

(%)	の交通安全確保指導の支援など	学校行事への支援	等放課後の体験活動	指導の補助や放課後	部活動の支援	援習学校や校外での活動の地域支学	支学校の環境整備の	学校運営への参画	その他	た特に協力・参加し
男性(n=319)	45.1	29.8	16.9	16.6	24.5	22.6	42.6	9.4	3.4	20.1
女性(n=475)	46.5	33.5	13.1	14.7	13.3	23.6	30.5	5.1	6.1	24.4

図表Ⅱ-6-22 学校の活動で手伝えと思う事項（1位～3位合併）[年代別]

(%)	の交通安全確保指導の支援など	学校行事への支援	等放課後の体験活動	指導の補助や放課後	部活動の支援	援習学校や校外での活動の地域支学	支学校の環境整備の	学校運営への参画	その他	た特に協力・参加し
20代(n=102)	47.1	26.5	14.7	20.6	16.7	23.5	24.5	5.9	2.0	32.4
30代(n=142)	54.9	43.0	11.3	14.8	26.8	20.4	30.3	6.3	4.9	16.9
40代(n=197)	43.7	35.5	13.7	13.7	21.3	21.3	40.1	9.1	5.1	18.3
50代(n=172)	44.8	27.3	17.4	14.5	13.4	25.0	40.1	6.4	2.9	26.2
60代(n=135)	42.2	28.9	16.3	15.6	10.4	22.2	34.8	8.1	9.6	23.0
70代以上(n=48)	41.7	22.9	12.5	16.7	14.6	33.3	41.7	0.0	8.3	22.9

図表Ⅱ-6-23 学校の活動で手伝えらと思う事項（1位～3位合併）〔家族構成別〕

	交通安全の支援などの安	学校行事への支援	放課後の体験活動等の支援	授業補助や放課後指導	部活動の支援	学校外での地域学習や体験活動の支援	学校の環境整備の支援	学校運営への参画	その他	特に協力・参加したいと思わない
(%)										
ひとり暮らし (n=97)	34.0	24.7	17.5	15.5	19.6	19.6	20.6	10.3	9.3	34.0
夫婦のみ (n=117)	38.5	26.5	19.7	21.4	17.1	26.5	30.8	2.6	5.1	26.5
親子（2世代） (n=485)	48.7	35.3	13.8	14.4	18.6	23.5	39.4	7.8	4.3	19.2
3世代（祖父母、父母、子どもなど） (n=69)	65.2	29.0	10.1	17.4	14.5	17.4	37.7	5.8	1.4	18.8
その他 (n=27)	25.9	29.6	7.4	3.7	7.4	29.6	33.3	0.0	11.1	37.0

図表Ⅱ-6-24 学校の活動で手伝えらと思う事項（1位～3位合併）
〔中学生以下のこどもの有無〕

	交通安全の支援などの安	学校行事への支援	放課後の体験活動等の支援	授業補助や放課後指導	部活動の支援	学校外での地域学習や体験活動の支援	学校の環境整備の支援	学校運営への参画	その他	特に協力・参加したいと思わない
(%)										
小学校に入学する前の子どもがいる (n=138)	60.9	47.8	12.3	12.3	21.0	20.3	34.8	9.4	2.9	13.0
小学生がいる (n=156)	57.7	49.4	10.9	15.4	25.0	19.2	41.7	7.7	2.6	10.9
中学生がいる (n=93)	49.5	48.4	11.8	15.1	26.9	19.4	47.3	10.8	3.2	11.8
中学生以下の子どもはいない (n=359)	42.9	23.7	17.3	18.4	15.9	25.9	33.1	4.7	4.5	26.5

4. 市民の学習活動に関すること

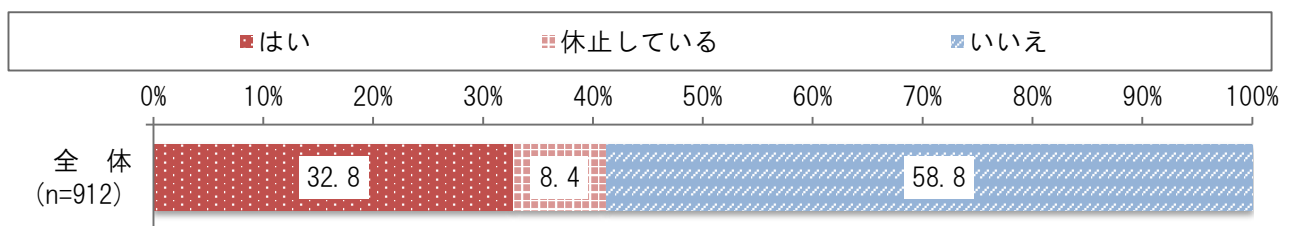
① 現在の自主的な学習活動の状況（問6）

現在の自主的な学習活動の状況にみると、「はい」は32.8%で、「いいえ（していない）」が58.8%であった。

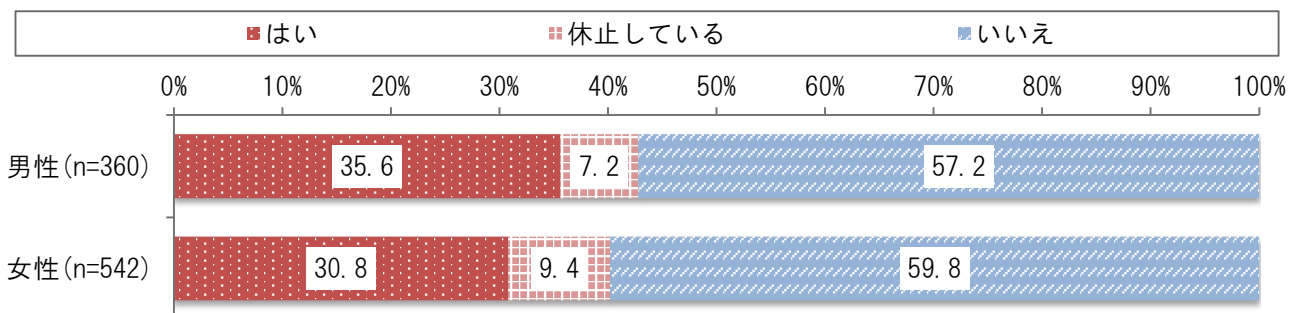
年代別にみると、「はい」の割合は「20代」（38.7%）が最も多く、次いで「40代」（36.8%）、「60代」が（32.1%）となっている。

家族構成別にみると、「はい」の割合は「夫婦のみ」（40.7%）が最も多く、次いで「3世代（祖父母、父母、こどもなど）」（34.7%）、「親子（2世代）」（31.7%）となっている。

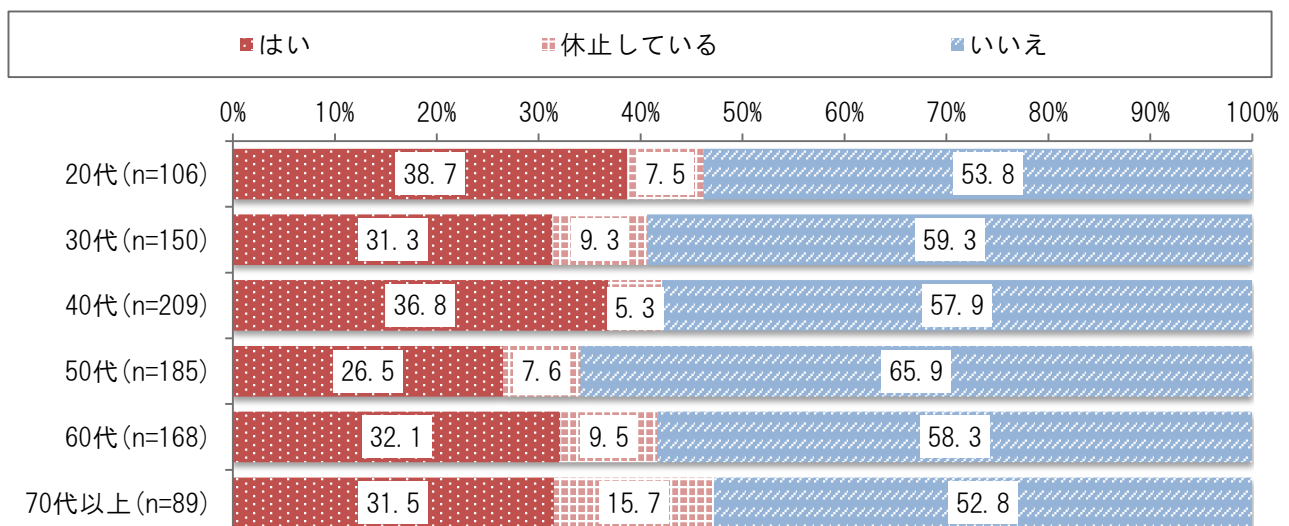
図表Ⅱ-6-25 現在の自主的な学習活動の状況〔全体〕



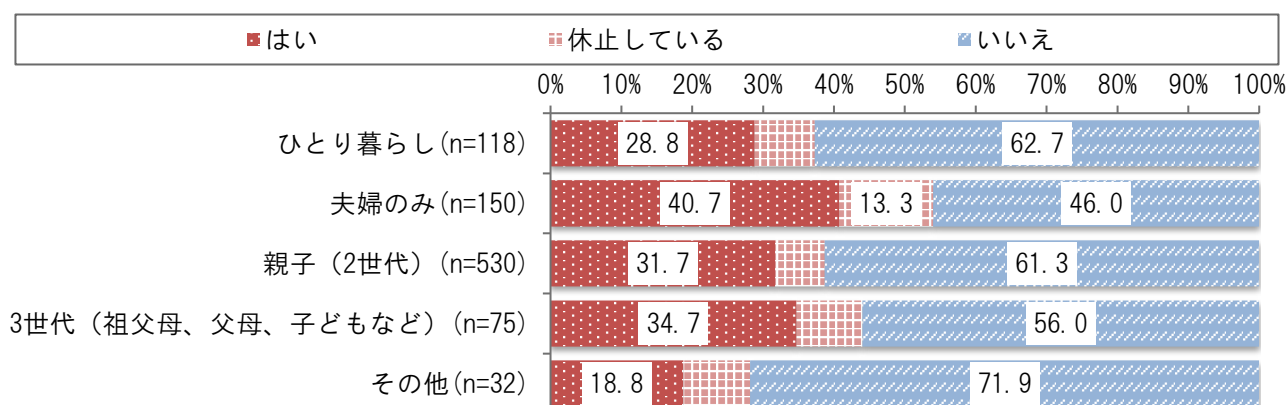
図表Ⅱ-6-26 現在の自主的な学習活動の状況〔性別〕



図表Ⅱ-6-27 現在の自主的な学習活動の状況〔年代別〕

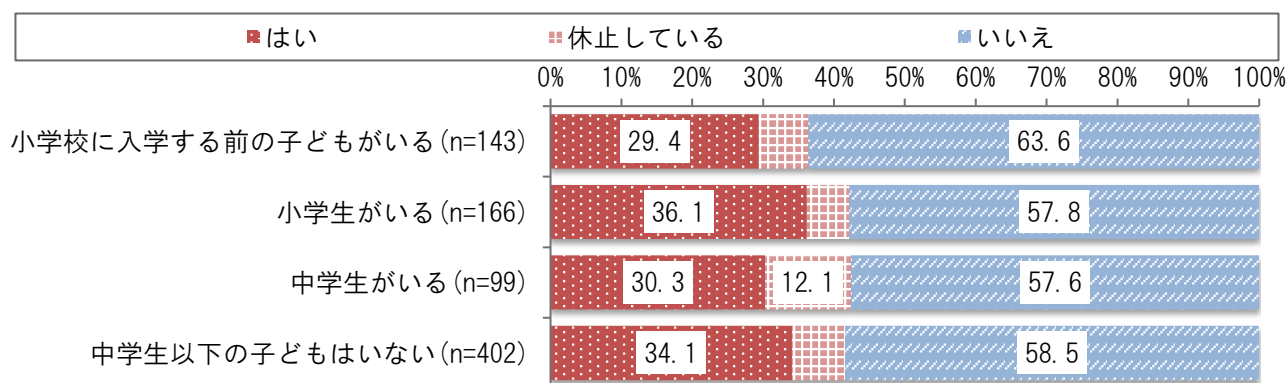


図表Ⅱ-6-28 現在の自主的な学習活動の状況〔家族構成別〕



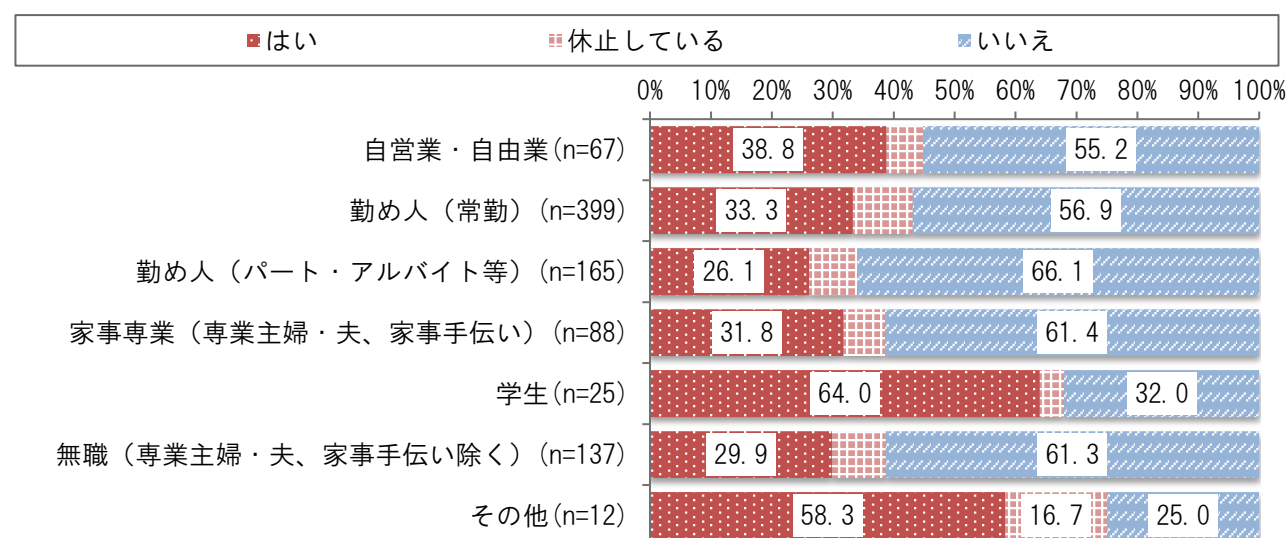
※10%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-6-29 現在の自主的な学習活動の状況〔中学生以下のこどもの有無〕



※10%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-6-30 現在の自主的な学習活動の状況〔職業〕



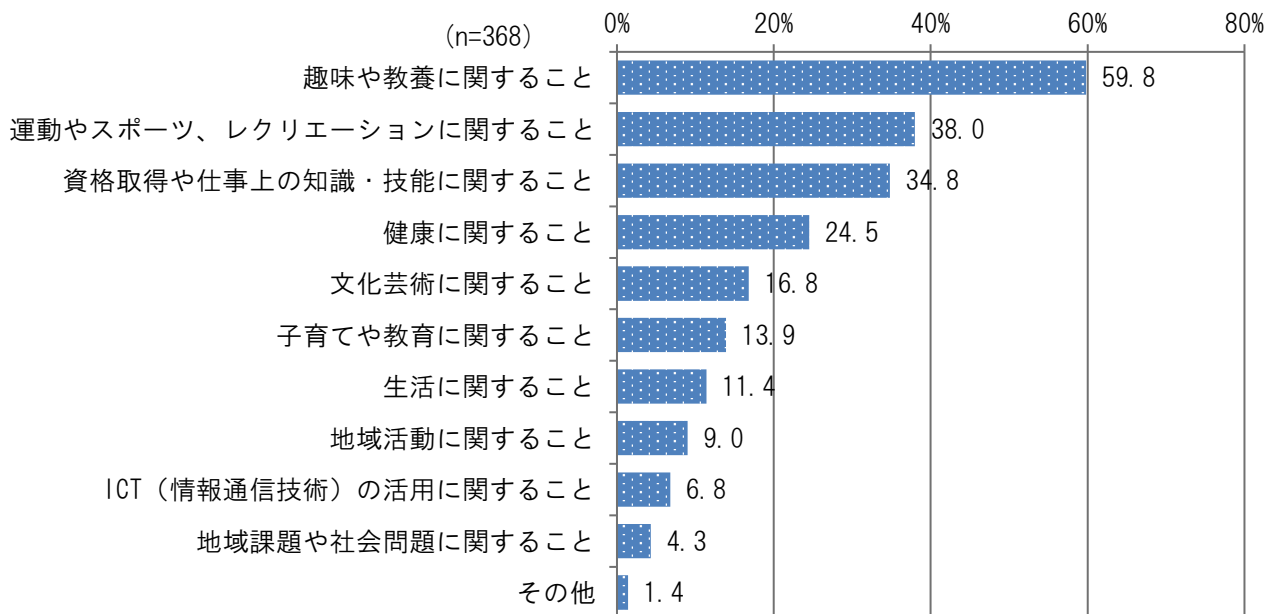
※10%以下の数値を非表示にする。

② 現在、活動している学習活動（問 6-1）

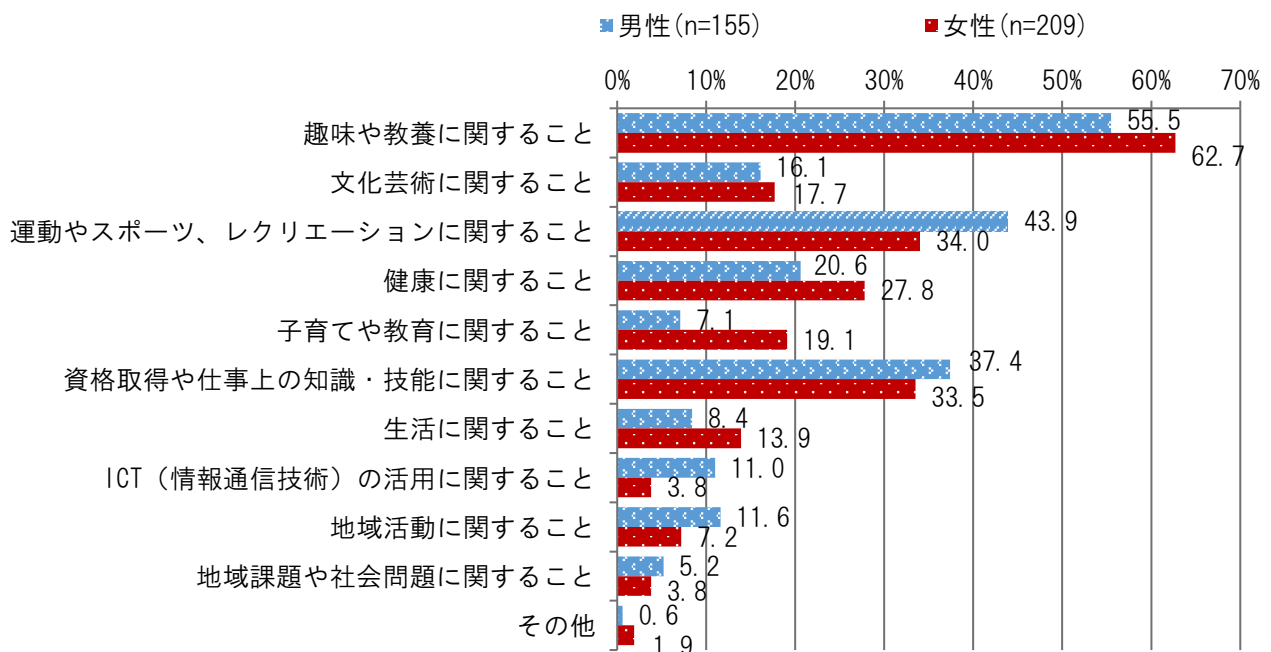
現在、活動している学習活動にみると、「趣味や教養に関すること」の割合が59.8%で最も高く、次いで「運動やスポーツ、レクリエーションに関すること」が38.0%、「資格取得や仕事上の知識・技能に関すること」が34.8%となっている。

性別にみると、「趣味や教養に関すること」の割合は「男性」（55.5%）で、「女性」（62.7%）より7.2ポイント低い。

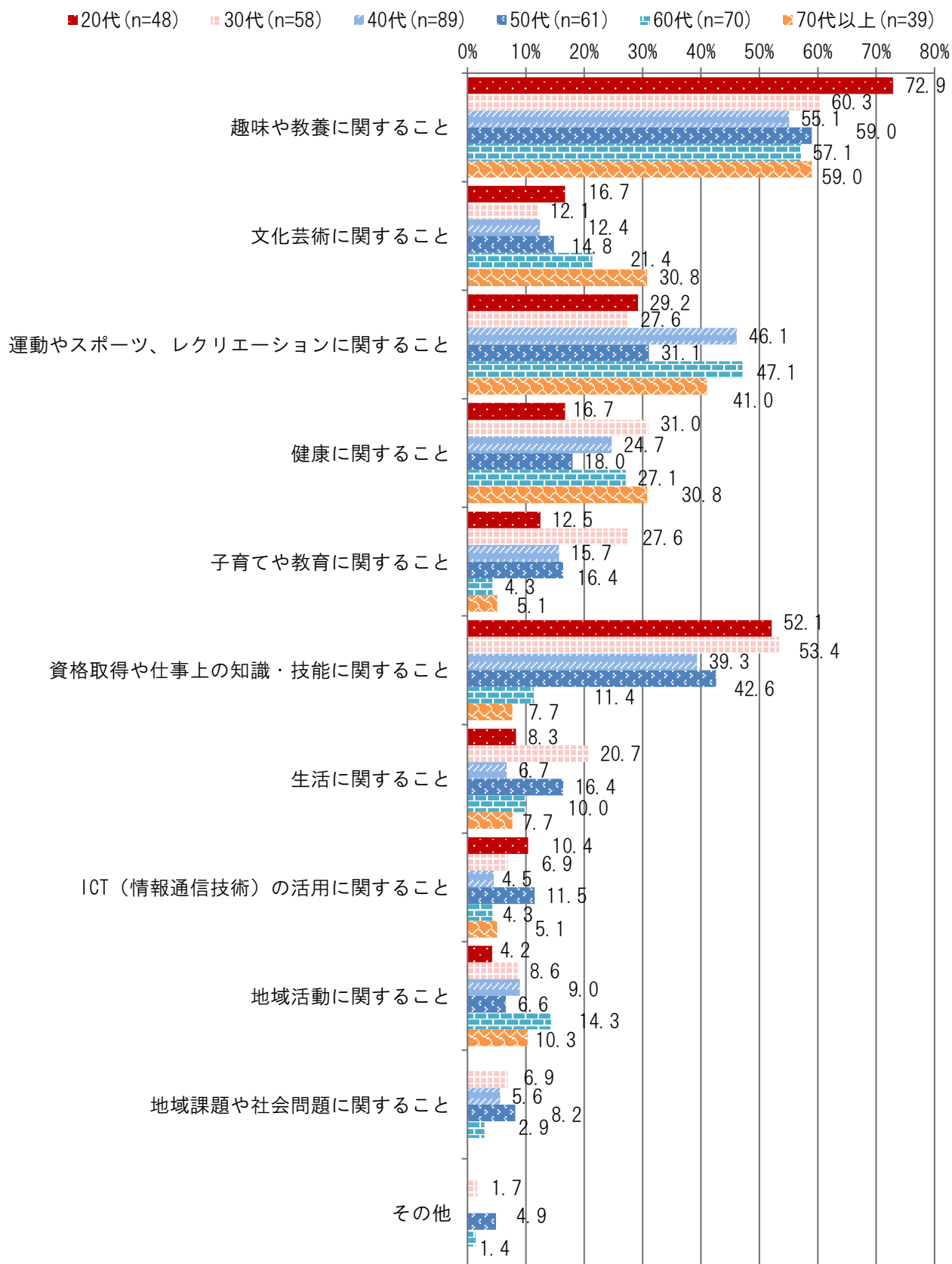
図表Ⅱ-6-31 現在、活動している学習活動〔全体〕



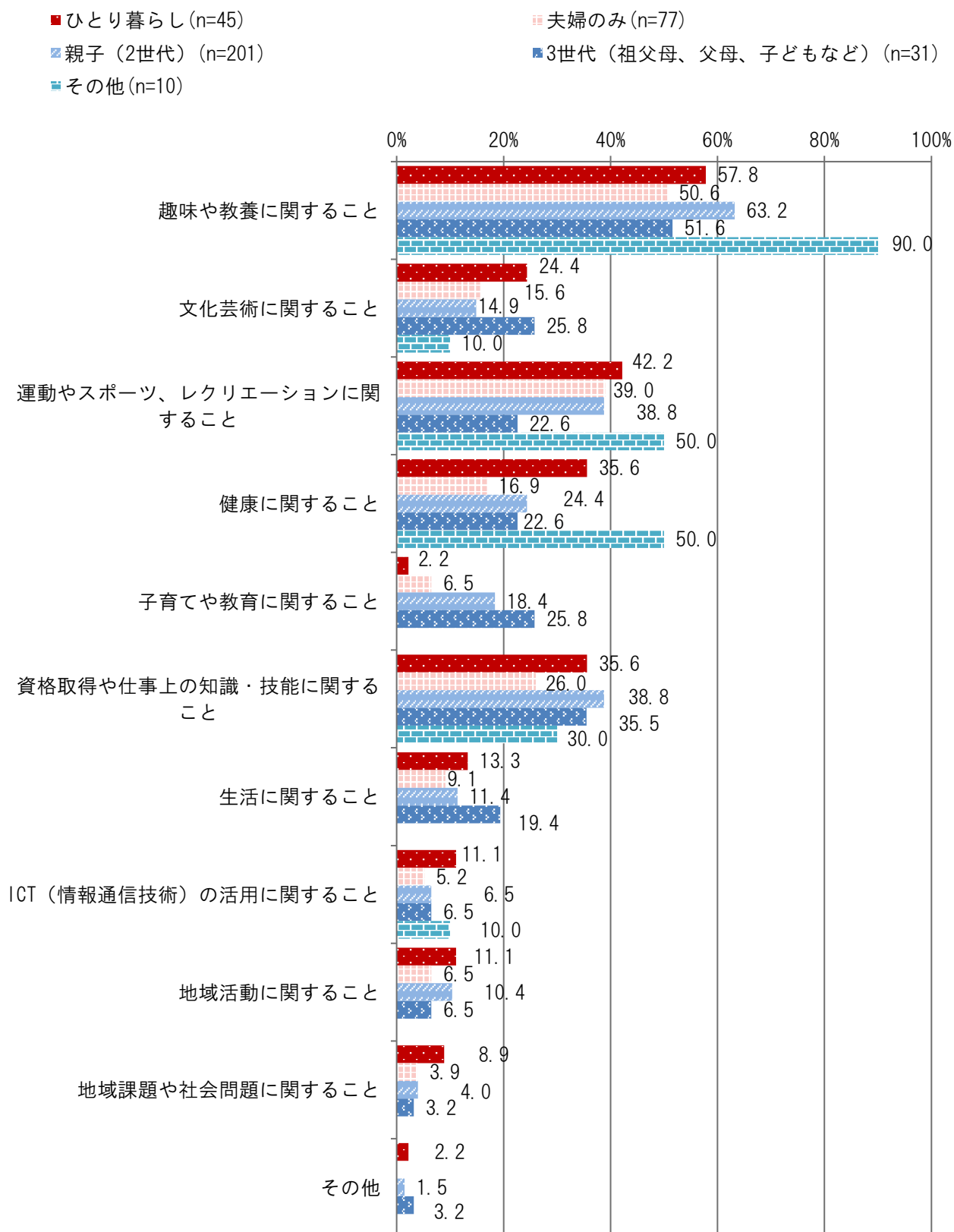
図表Ⅱ-6-32 現在、活動している学習活動〔性別〕



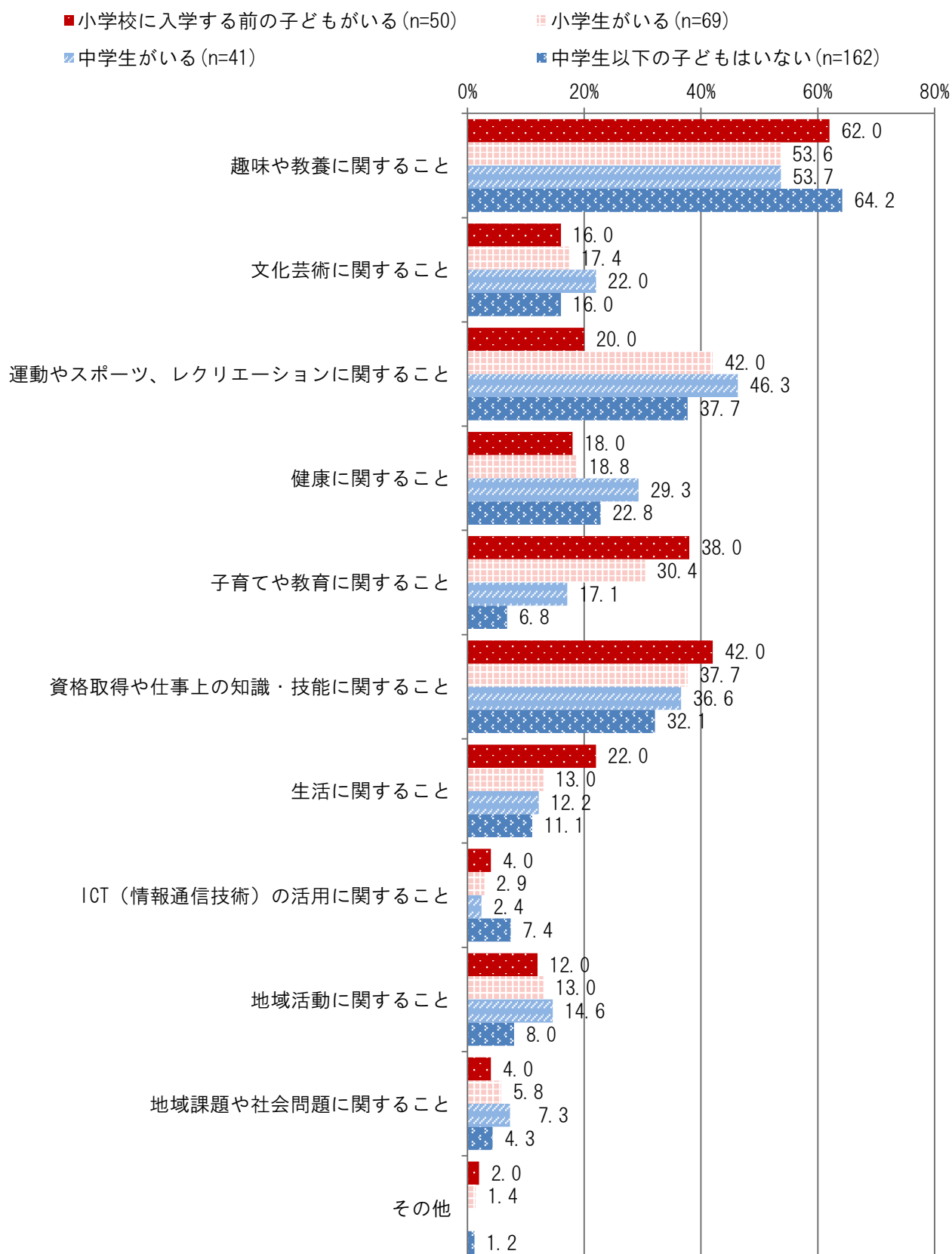
図表Ⅱ-6-33 現在、活動している学習活動[年代別]



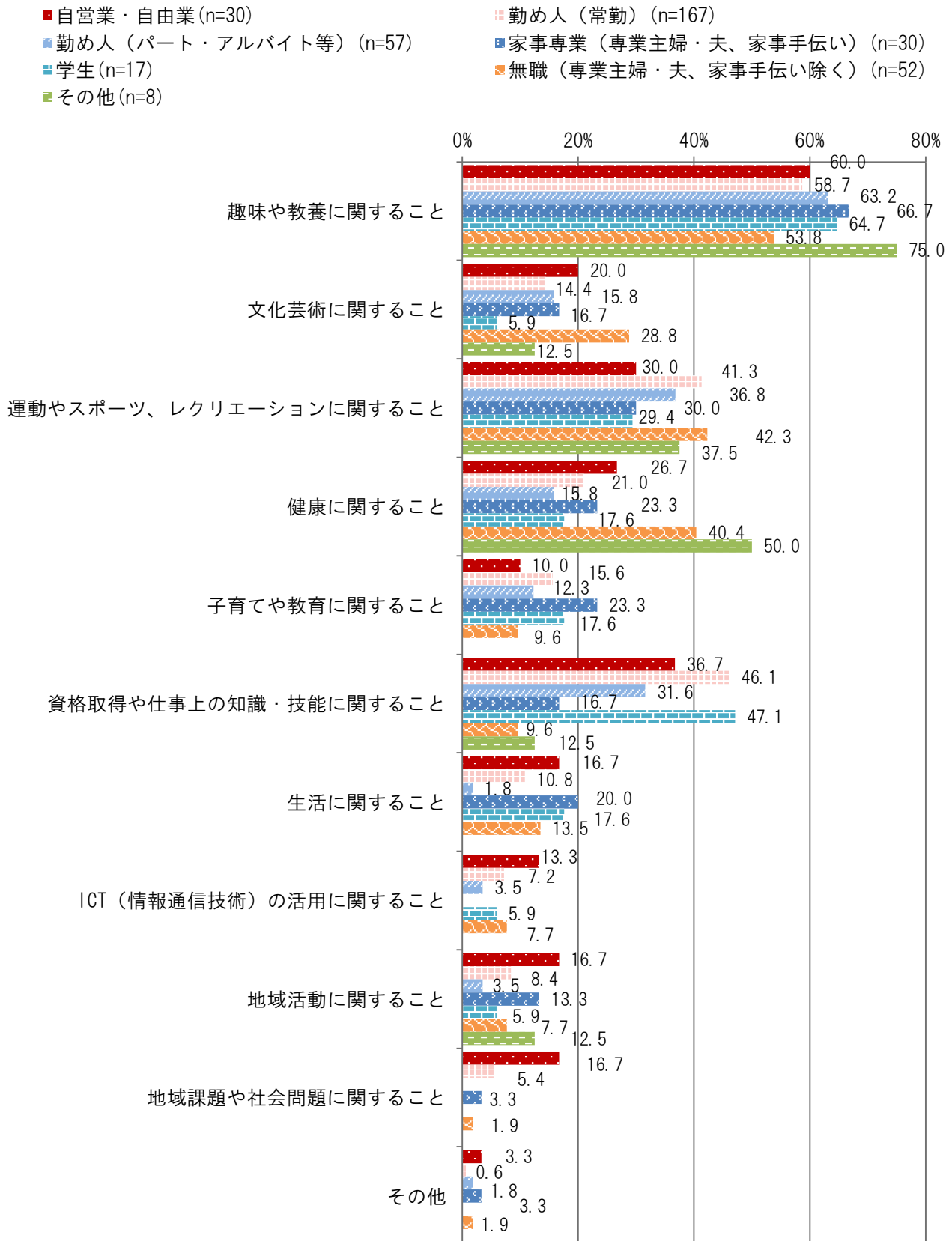
図表Ⅱ-6-34 現在、活動している学習活動[家族構成別]



図表Ⅱ-6-35 現在、活動している学習活動〔中学生以下のこどもの有無〕



図表Ⅱ-6-36 現在、活動している学習活動〔職業〕



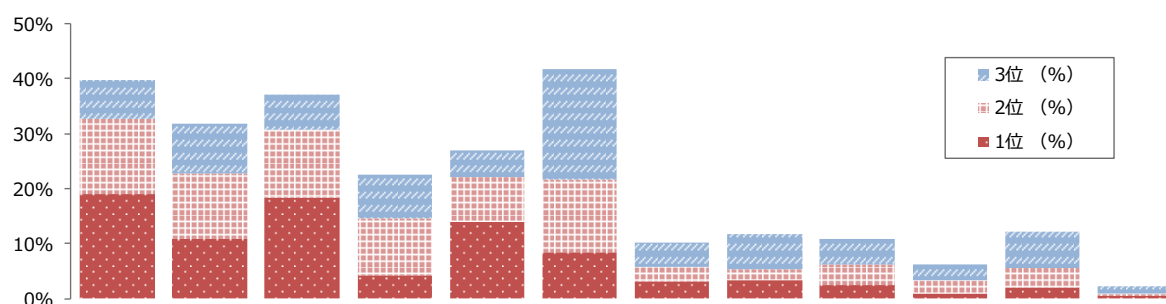
③ 学習活動の目的 (6-2)

学習活動の目的にみると、「1位～3位の合計比率」は「日常生活を充実させたい」(41.7%)が最も高く、次いで「趣味の充実、趣味を見つけない」(39.8%)、「健康づくり、体力づくり」(37.0%)となっている。

性別にみると、「日常生活を充実させたい」の割合は「男性」(39.3%)で、「女性」(53.0%)より13.7ポイント低い。

年代別にみると、「日常生活を充実させたい」の割合は「60代」が60.7%で最も高い。

図表Ⅱ-6-37 学習活動の目的 [全体]



	趣味の充実、 趣味を見つけない (n=394)	教養を高めたい、 教養を身につけ たい	健康づくり、 体力づくり	技術を向上させ たい	資格取得や仕事 で役立てたい	日常生活を充実 させたい	生活上の悩みや 課題を解決した い	地域活動に役立 てたい	社会の変化に対 応するため	友人や知人に誘 われたため	仲間づくり	その他
1位 (%)	19.0	10.9	18.3	4.3	14.0	8.4	3.0	3.3	2.5	0.8	2.0	0.5
2位 (%)	13.7	11.9	12.4	10.2	8.1	13.2	2.8	2.0	3.8	2.5	3.6	0.3
3位 (%)	7.1	8.9	6.3	8.1	4.8	20.1	4.3	6.3	4.6	3.0	6.6	1.5
合計 (%)	39.8	31.7	37.0	22.6	26.9	41.7	10.1	11.6	10.9	6.3	12.2	2.3
加重平均	—	2.3	2.1	2.3	1.8	2.3	1.7	1.9	1.7	1.6	1.6	1.6

Ⅱ 本調査の結果 第6章 市民調査結果

図表Ⅱ-6-38 学習活動の目的（1位～3位合併）〔性別〕

	趣味の充実、 趣味を見つ けたい	教養を高めたい、 教養を 身につけたい	健康づくり、 体力づくり	技術を向上させたい	資格取得や仕事で役立て たい	日常生活を充実させたい	生活上の悩みや課題を解 決したい	地域活動に役立てたい	社会の変化に対応するた め	友人や知人に誘われたた め	仲間づくり	その他
(%)												
男性(n=140)	45.7	32.1	42.1	37.9	30.7	39.3	8.6	17.1	15.0	8.6	14.3	0.7
女性(n=200)	46.0	39.5	43.0	17.5	31.5	53.0	14.0	11.0	10.5	6.5	13.5	4.0

図表Ⅱ-6-39 学習活動の目的（1位～3位合併）〔年代別〕

	趣味の充実、 趣味を見つ けたい	教養を高めたい、 教養を 身につけたい	健康づくり、 体力づくり	技術を向上させたい	資格取得や仕事で役立て たい	日常生活を充実させたい	生活上の悩みや課題を解 決したい	地域活動に役立てたい	社会の変化に対応するた め	友人や知人に誘われたた め	仲間づくり	その他
(%)												
20代(n=48)	56.3	37.5	27.1	41.7	41.7	50.0	16.7	8.3	6.3	6.3	6.3	2.1
30代(n=56)	35.7	35.7	35.7	25.0	39.3	46.4	16.1	10.7	19.6	8.9	12.5	5.4
40代(n=82)	37.8	42.7	42.7	28.0	41.5	43.9	11.0	13.4	12.2	11.0	7.3	3.7
50代(n=56)	44.6	37.5	35.7	32.1	39.3	35.7	14.3	14.3	14.3	3.6	19.6	1.8
60代(n=61)	55.7	27.9	54.1	14.8	8.2	60.7	3.3	19.7	11.5	6.6	11.5	1.6
70代以上(n=38)	52.6	34.2	63.2	10.5	7.9	50.0	10.5	13.2	7.9	5.3	36.8	0.0

図表Ⅱ-6-40 学習活動の目的（1位～3位合併）〔家族構成別〕

	趣味の充実、 趣味を見つ (%)	身につけた たい、教養を	健康づくり、 体力づくり	技術を向上させ たい	資格取得や仕事で役 立たい	日常生活を充実させ たい	決した 生活上の悩みや課題を解	地域活動に役立 てたい	め社会の 変化に対応するた	め友人や知人に誘 われたた	仲間づくり	その他
ひとり暮らし (n=43)	41.9	30.2	44.2	23.3	25.6	44.2	16.3	18.6	11.6	14.0	18.6	0.0
夫婦のみ (n=67)	56.7	35.8	44.8	17.9	22.4	49.3	4.5	13.4	13.4	7.5	17.9	1.5
親子（2世代） (n=192)	44.8	37.0	40.6	28.1	34.9	44.8	14.1	12.5	13.5	6.3	13.0	3.1
3世代（祖父母、父母、子どもなど） (n=29)	31.0	44.8	48.3	24.1	34.5	58.6	10.3	13.8	6.9	6.9	6.9	6.9
その他 (n=9)	55.6	33.3	44.4	55.6	33.3	66.7	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0

図表Ⅱ-6-41 学習活動の目的（1位～3位合併）〔中学生以下のこどもの有無〕

	趣味の充実、 趣味を見つ (%)	身につけた たい、教養を	健康づくり、 体力づくり	技術を向上させ たい	資格取得や仕事で役 立たい	日常生活を充実させ たい	決した 生活上の悩みや課題を解	地域活動に役立 てたい	め社会の 変化に対応するた	め友人や知人に誘 われたた	仲間づくり	その他
小学校に入学する前の子どもがいる (n=48)	37.5	43.8	29.2	27.1	37.5	54.2	16.7	6.3	18.8	6.3	8.3	4.2
小学生がいる (n=64)	40.6	37.5	32.8	20.3	40.6	45.3	20.3	17.2	12.5	14.1	9.4	3.1
中学生がいる (n=36)	41.7	30.6	52.8	27.8	38.9	38.9	22.2	16.7	11.1	13.9	5.6	0.0
中学生以下の子どもはいない (n=151)	49.0	36.4	43.7	26.5	27.2	49.0	8.6	14.6	12.6	5.3	17.2	3.3

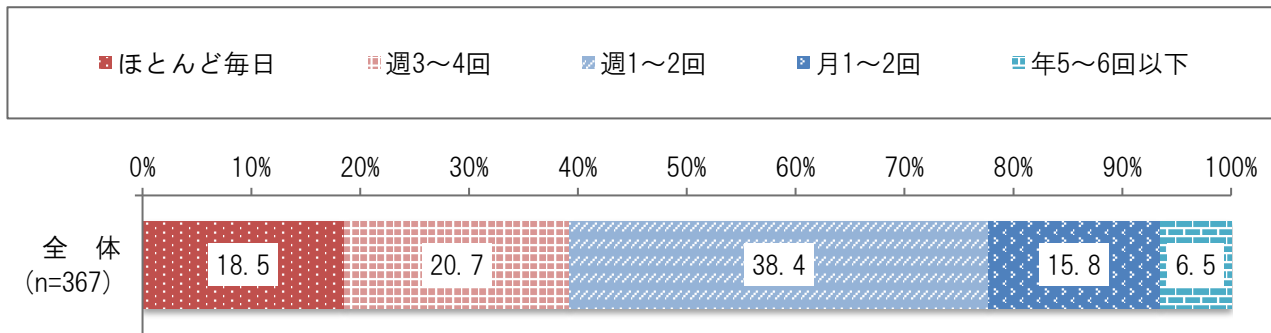
④ 学習活動の頻度（問 6-3）

学習活動の頻度にみると、「週1～2回」が38.4%で最も高い。

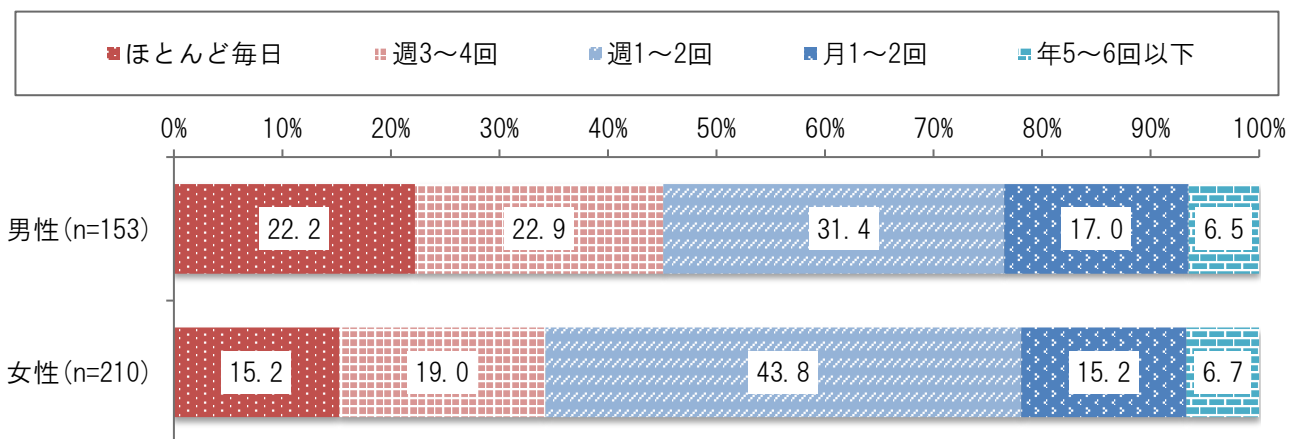
性別にみると、「月1～2回」の割合は「男性」（31.4%）で、「女性」（43.8%）より12.4ポイント低い。

年代別にみると、「ほとんど毎日」の割合は「20代」と「60代」が25.0%で最も高い。

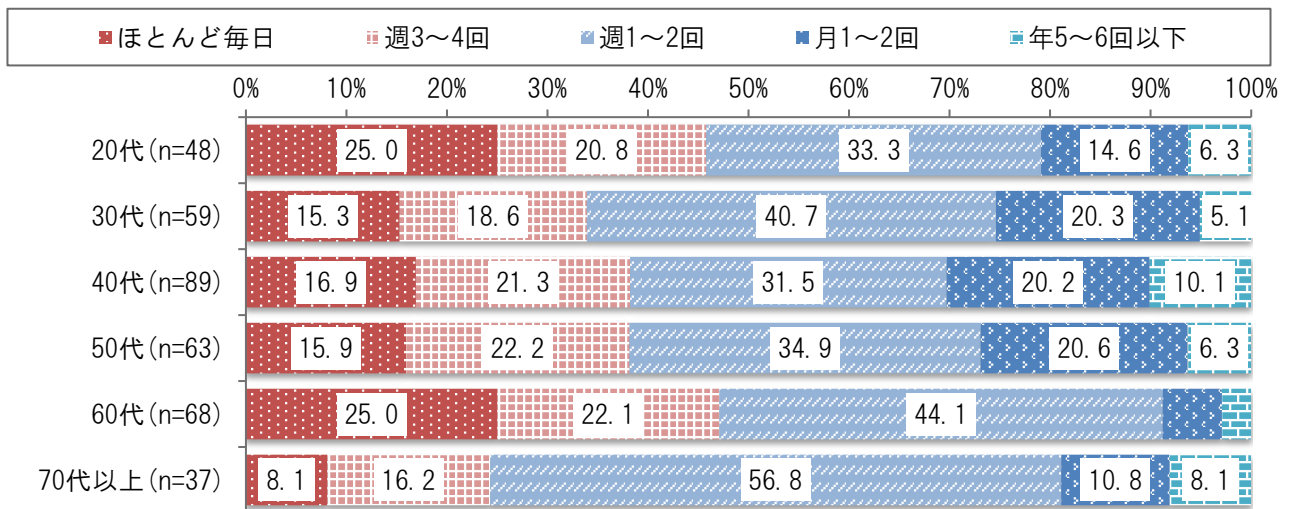
図表Ⅱ-6-42 学習活動の頻度〔全体〕



図表Ⅱ-6-43 学習活動の頻度〔性別〕

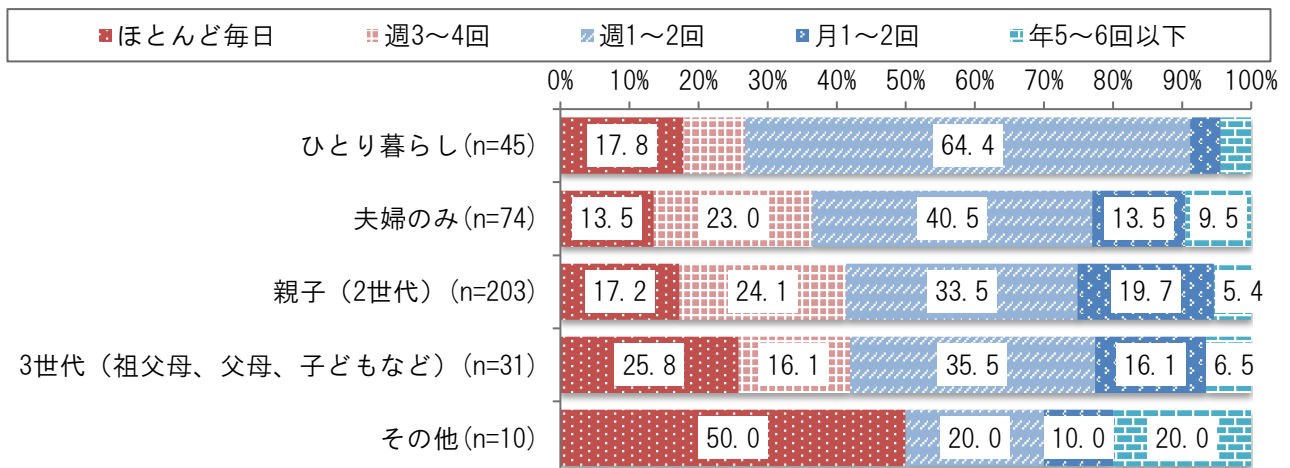


図表Ⅱ-6-44 学習活動の頻度〔年代別〕



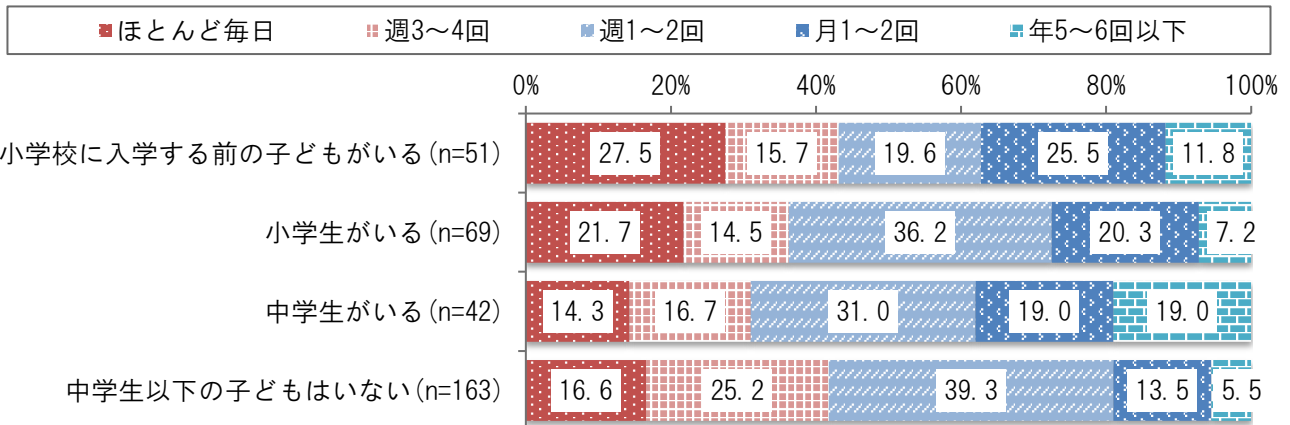
※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-6-45 学習活動の頻度〔家族構成別〕



※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-6-46 学習活動の頻度〔中学生以下のこどもの有無〕

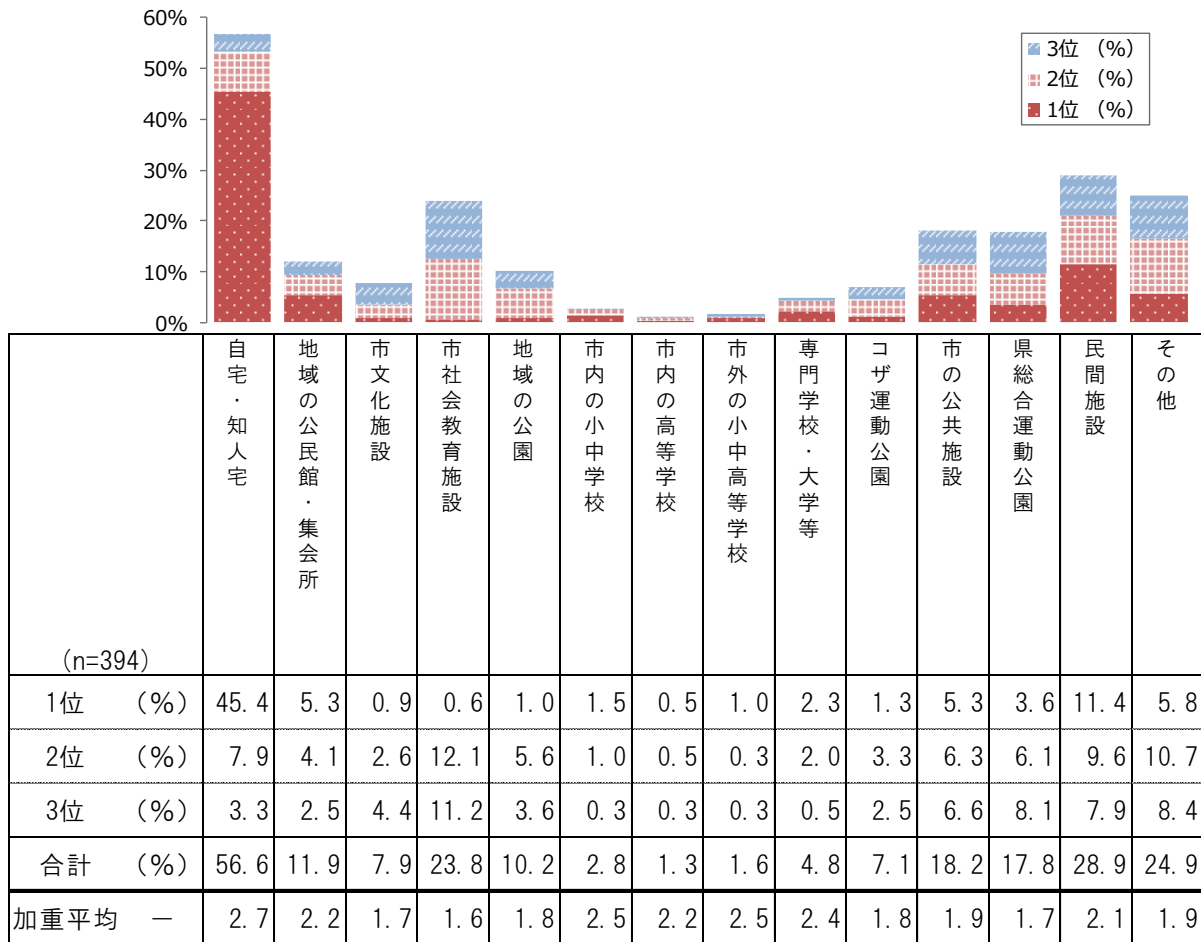


※5%以下の数値を非表示にする。

⑤ 学習活動の場所（問 6-4）

学習活動の場所にみると、「1位～3位の合計比率」は「自宅・知人宅」（56.6%）が最も高く、次いで「民間施設」（28.9%）、「市社会教育施設」（23.8%）となっている。

図表Ⅱ-6-47 学習活動の場所〔全体〕



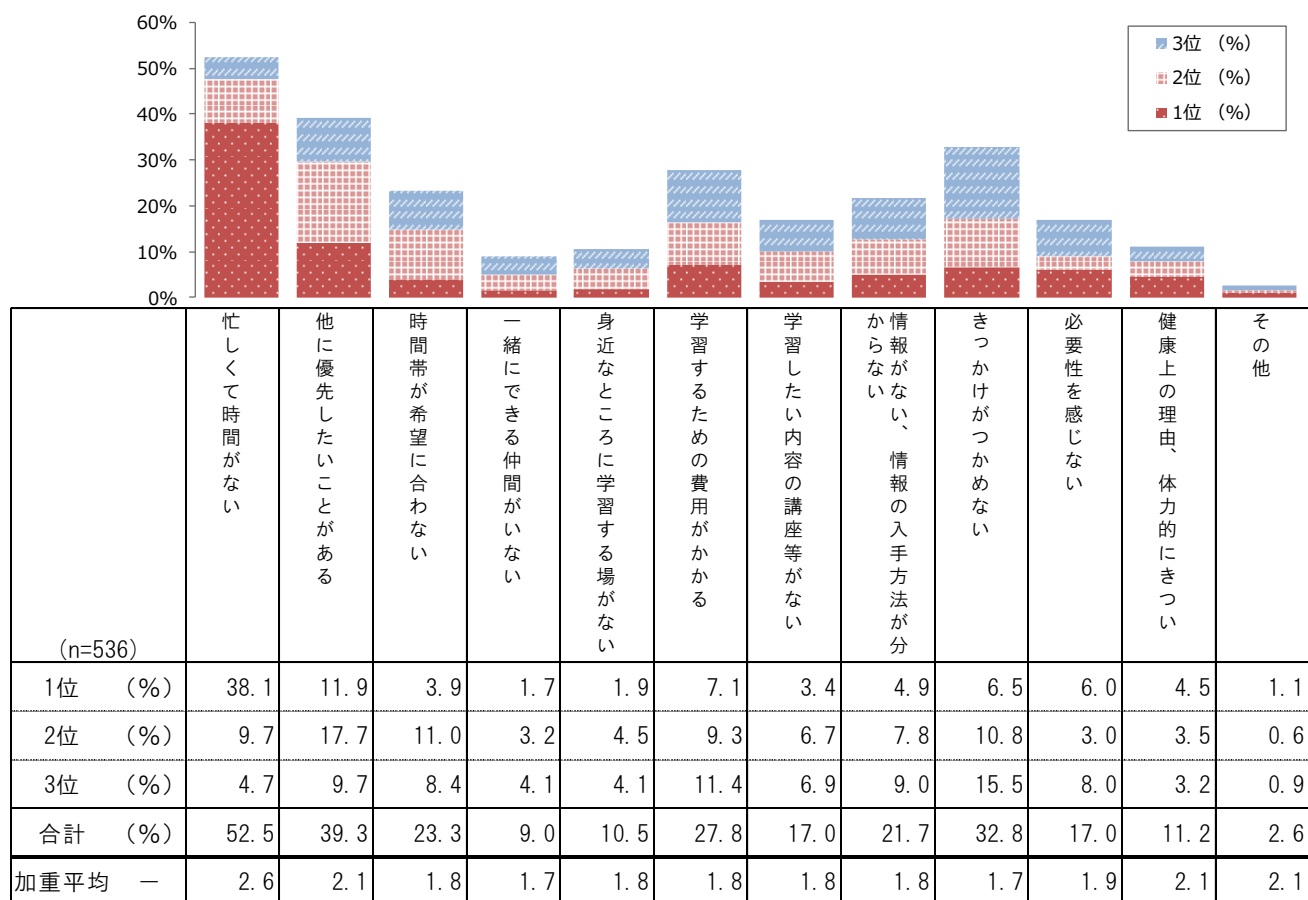
⑥ 学習活動を行っていない理由（問 6-5）

学習活動を行っていない理由にみると、「1位～3位の合計比率」は「忙しくて時間がない」（52.5%）が最も高く、次いで「他に優先したいことがある」（39.3%）、「きっかけがつかめない」（32.8%）となっている。

性別にみると、「学習するための費用がかかる」の割合は「男性」が23.4%で、「女性」（35.3%）より11.9ポイント低い。

年代別にみると、「きっかけがつかめない」の割合は「30代」（50.0%）が最も高く、次いで「50代」（40.0%）、「70代以上」（35.3%）となっている。

図表Ⅱ-6-48 学習活動を行っていない理由〔全体〕



Ⅱ 本調査の結果 第6章 市民調査結果

図表Ⅱ-6-49 学習活動を行っていない理由（1位～3位合併）〔性別〕

	い忙しくて時間がな	と他にある優先したいこ	わ時間帯が希望に合	が一緒にできる仲間	習身近なところないに学	用学習するための費	講座等したい内容の	らの情報がない方法が、情報	ないかけがつかめ	必要性を感じない	力健康にきつ理由、体	その他
(%)												
男性(n=188)	56.9	43.6	23.9	8.5	9.0	23.4	21.3	24.5	37.8	26.6	13.8	2.7
女性(n=295)	58.3	43.4	26.4	10.8	13.2	35.3	16.9	23.1	34.9	13.6	11.5	3.1

図表Ⅱ-6-50 学習活動を行っていない理由（1位～3位合併）〔年代別〕

	い忙しくて時間がな	と他にある優先したいこ	わ時間帯が希望に合	が一緒にできる仲間	習身近なところないに学	用学習するための費	講座等したい内容の	らの情報がない方法が、情報	ないかけがつかめ	必要性を感じない	力健康にきつ理由、体	その他
(%)												
20代(n=55)	67.3	41.8	16.4	10.9	12.7	40.0	25.5	20.0	30.9	20.0	9.1	0.0
30代(n=86)	65.1	38.4	24.4	12.8	10.5	30.2	22.1	20.9	50.0	15.1	5.8	1.2
40代(n=113)	65.5	43.4	31.0	7.1	14.2	36.3	13.3	26.5	31.0	9.7	8.8	1.8
50代(n=110)	58.2	45.5	26.4	7.3	7.3	30.9	17.3	18.2	40.0	20.0	15.5	3.6
60代(n=87)	44.8	43.7	27.6	11.5	10.3	20.7	20.7	31.0	27.6	26.4	19.5	5.7
70代以上(n=34)	29.4	50.0	17.6	14.7	20.6	20.6	17.6	29.4	35.3	29.4	17.6	5.9

図表Ⅱ-6-51 学習活動を行っていない理由（1位～3位合併）〔家族構成別〕

	忙しくて時間がない	他に優先したいこと	時間帯が希望に合わない	一緒にできる仲間がいない	身近なところに学習する場所がない	学習するための費用がかかる	学習したい内容の講座等がない	入手法法が分からない、情報がない	きっかけがつかめない	必要性を感じない	健康上の理由、体力にきつい	その他
(%)												
ひとり暮らし(n=61)	45.9	41.0	23.0	16.4	16.4	23.0	23.0	29.5	42.6	23.0	13.1	3.3
夫婦のみ(n=58)	44.8	44.8	29.3	13.8	15.5	27.6	19.0	15.5	32.8	29.3	15.5	0.0
親子(2世代)(n=308)	61.7	45.1	25.0	7.1	10.1	31.2	18.5	24.4	35.7	15.6	12.0	3.2
3世代(祖父母、父母、子どもなど)(n=39)	61.5	43.6	28.2	10.3	10.3	41.0	15.4	20.5	25.6	23.1	10.3	2.6
その他(n=19)	63.2	15.8	26.3	21.1	10.5	31.6	15.8	31.6	52.6	10.5	10.5	5.3

図表Ⅱ-6-52 学習活動を行っていない理由（1位～3位合併）
〔中学生以下のこどもの有無〕

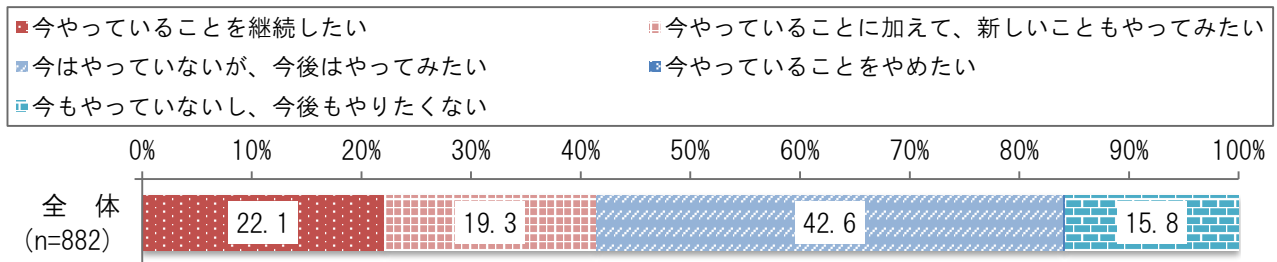
	忙しくて時間がない	他に優先したいこと	時間帯が希望に合わない	一緒にできる仲間がいない	身近なところに学習する場所がない	学習するための費用がかかる	学習したい内容の講座等がない	入手法法が分からない、情報がない	きっかけがつかめない	必要性を感じない	健康上の理由、体力にきつい	その他
(%)												
小学校に入学する前の子どもがいる(n=90)	67.8	38.9	22.2	8.9	6.7	35.6	17.8	28.9	37.8	14.4	8.9	0.0
小学生がいる(n=93)	77.4	41.9	30.1	6.5	7.5	35.5	15.1	17.2	35.5	10.8	5.4	2.2
中学生がいる(n=56)	60.7	53.6	33.9	7.1	5.4	32.1	23.2	17.9	32.1	8.9	10.7	3.6
中学生以下の子どもはいない(n=215)	54.0	45.1	26.5	8.4	13.0	27.0	20.0	24.2	34.9	25.1	13.5	3.3

⑦ 今後、自主的な学習活動の意向（問7）

今後、自主的な学習活動の意向にみると、「今はやっていないが、今後はやってみたい」が42.6%で最も高い。

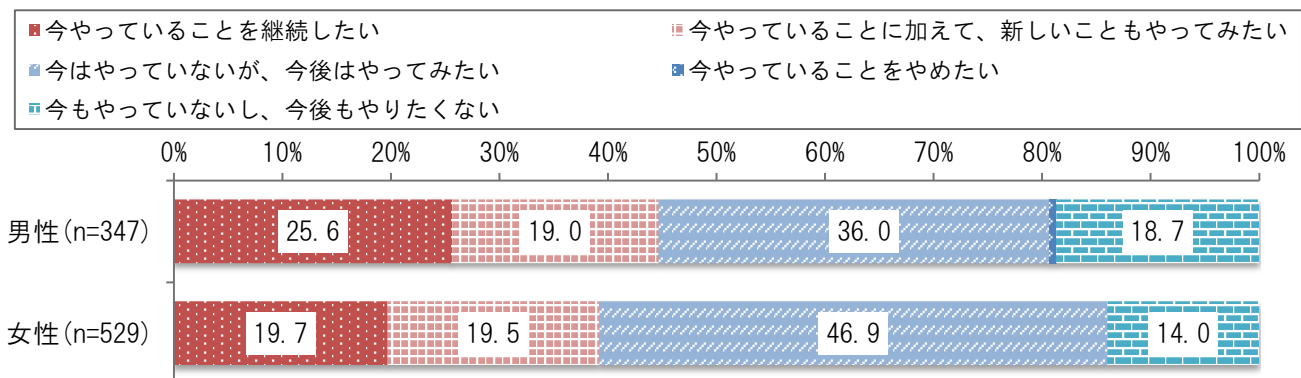
年代別にみると、「今はやっていないが、今後はやってみたい」の割合は「30代」（51.4%）が最も高く、次いで「50代」（46.2%）、「40代」（44.6%）となっている。

図表Ⅱ-6-53 今後、自主的な学習活動の意向〔全体〕



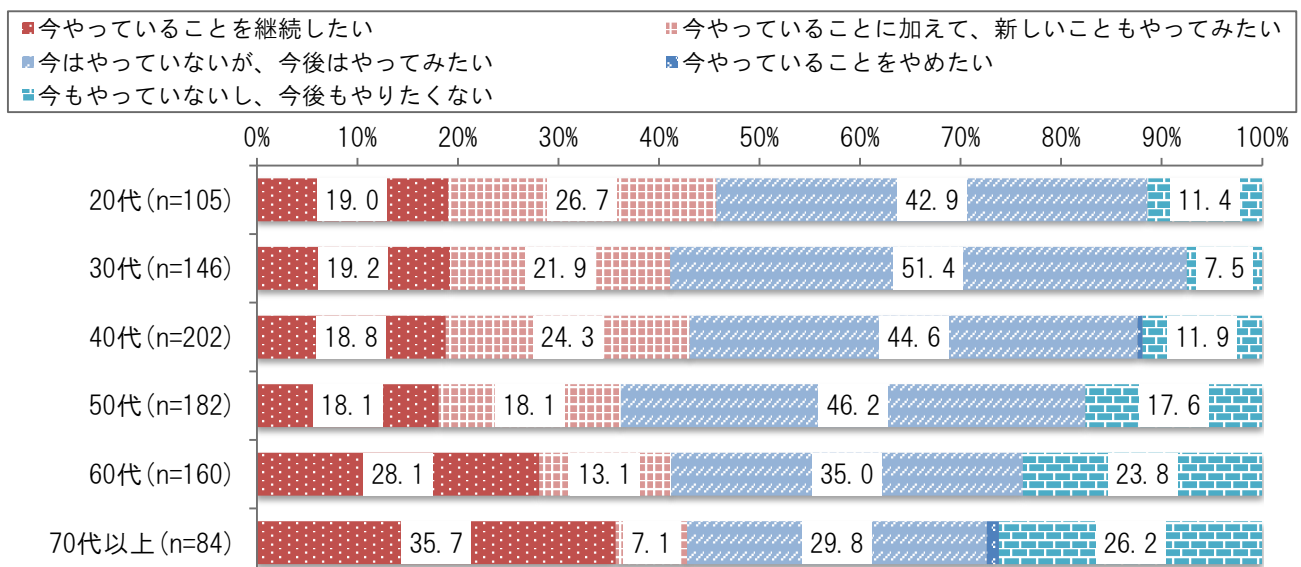
※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-6-54 今後、自主的な学習活動の意向〔性別〕



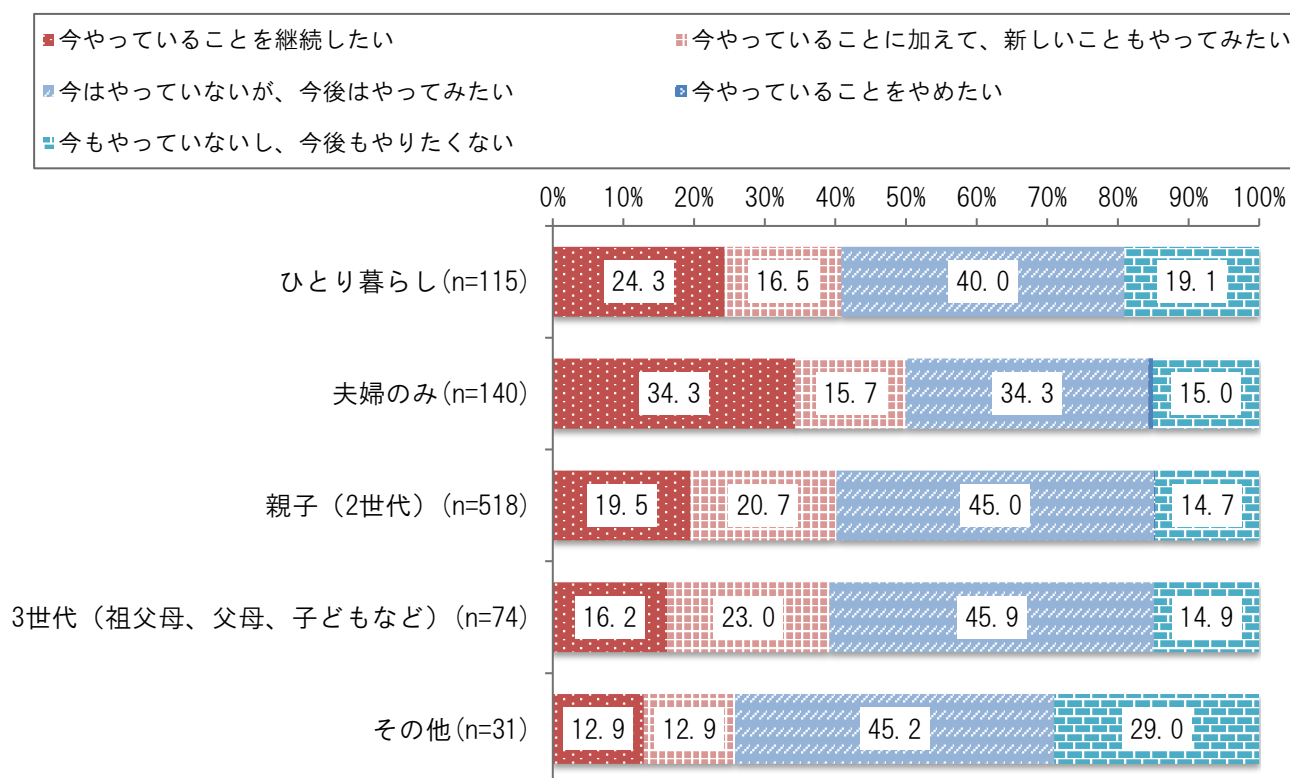
※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-6-55 今後、自主的な学習活動の意向〔年代別〕



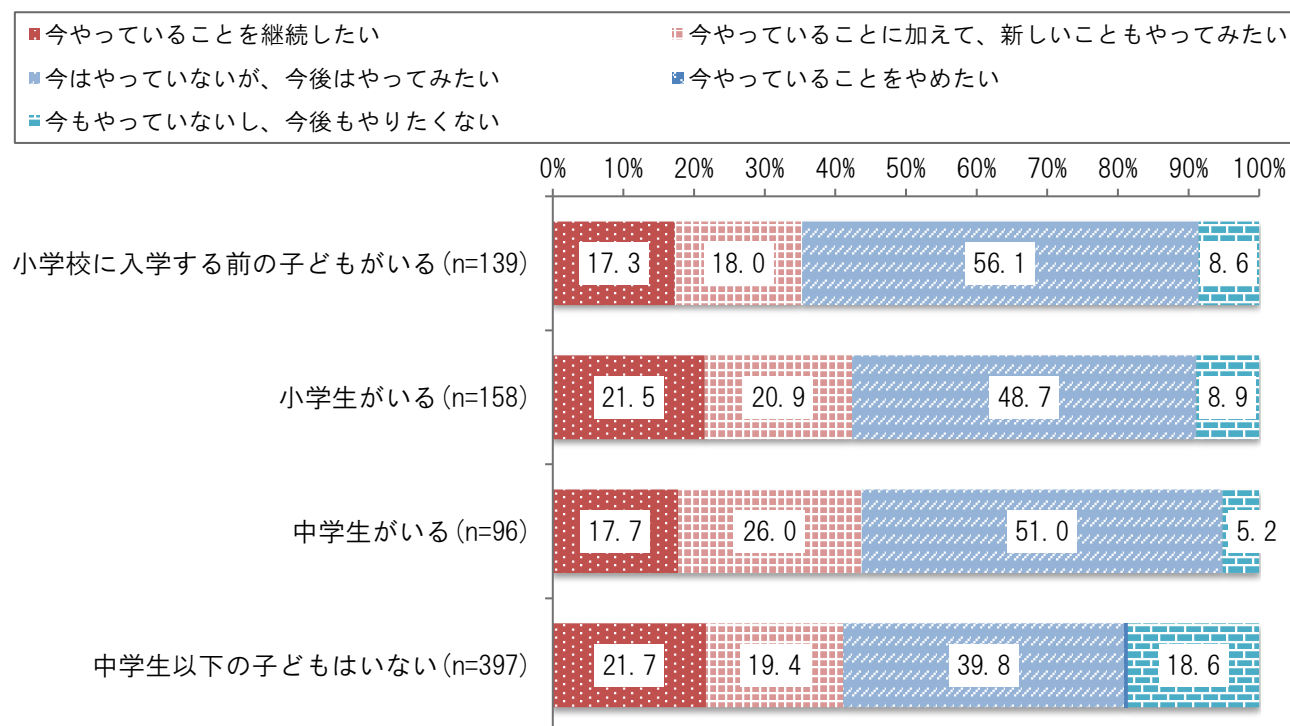
※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-6-56 今後、自主的な学習活動の意向〔家族構成別〕



※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-6-57 今後、自主的な学習活動の意向〔中学生以下のこどもの有無〕



※5%以下の数値を非表示にする。

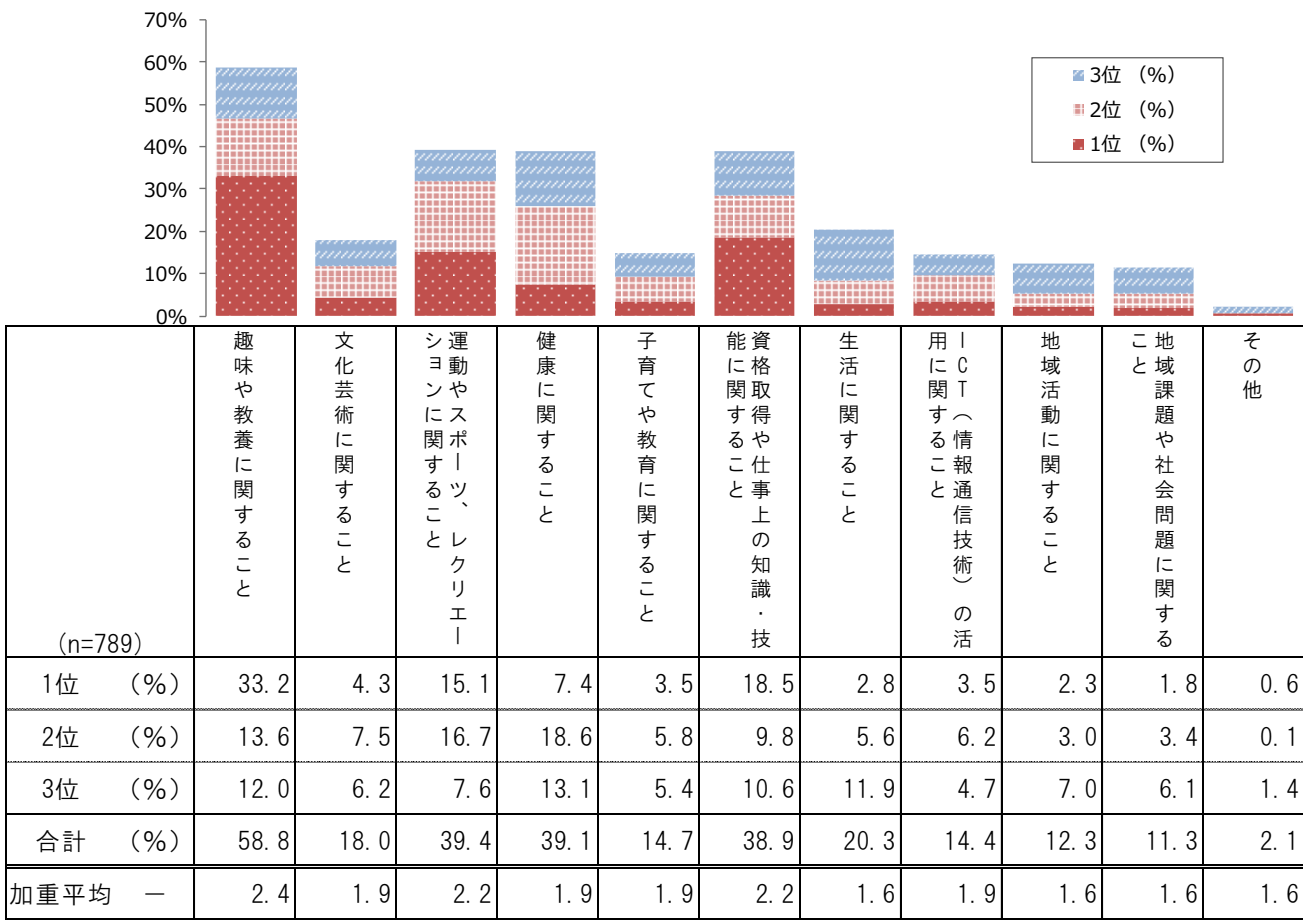
⑧ 取り組みたい学習活動の種類（問 7-1）

取り組みたい学習活動の種類にみると、「1位～3位の合計比率」は「趣味や教養に関すること」（58.8%）が最も高く、次いで「運動やスポーツ、レクリエーションに関すること」（39.4%）、「健康に関すること」（39.1%）となっている。

性別にみると、「健康に関すること」の割合は「男性」（33.9%）で、「女性」（46.8%）より12.9ポイント低い。

年代別にみると、「資格取得や仕事上の知識・技能に関すること」の割合は「30代」（61.8%）が最も高く、次いで「20代」（60.9%）、「40代」（47.7%）となっている。

図表Ⅱ-6-58 取り組みたい学習活動の種類〔全体〕



図表Ⅱ-6-59 取り組みたい学習活動の種類（1位～3位合併）〔性別〕

	趣味 ことや 教養に 関す	文化 芸術に 関する	運動 やスポ ーツ、 レクリ エーシ ョンに 関する	健康 に関す ること	子育 てや 教育に 関す	資格 取得 や仕 事に 関す	生活 に関す ること	技術 （ICT） の活用 に 関す	地域 活動に 関する	地域 課題 や社会 問題に 関する	その他
(%)											
男性(n=274)	65.0	21.9	48.5	33.9	9.1	37.2	19.7	18.6	16.4	13.9	2.2
女性(n=453)	62.3	18.1	38.9	46.8	20.1	44.4	22.7	13.2	11.5	11.0	2.4

図表Ⅱ-6-60 取り組みたい学習活動の種類（1位～3位合併）〔年代別〕

	趣味 ことや 教養に 関す	文化 芸術に 関する	運動 やスポ ーツ、 レクリ エーシ ョンに 関する	健康 に関す ること	子育 てや 教育に 関す	資格 取得 や仕 事に 関す	生活 に関す ること	技術 （ICT） の活用 に 関す	地域 活動に 関する	地域 課題 や社会 問題に 関する	その他
(%)											
20代(n=92)	76.1	25.0	37.0	28.3	23.9	60.9	21.7	13.0	5.4	7.6	0.0
30代(n=136)	52.9	13.2	41.9	32.4	34.6	61.8	19.9	15.4	8.1	12.5	1.5
40代(n=176)	59.1	18.8	43.8	38.6	15.3	47.7	17.0	17.6	14.2	13.1	2.8
50代(n=145)	61.4	18.6	41.4	44.1	10.3	38.6	22.8	18.6	15.2	13.1	2.8
60代(n=124)	67.7	22.6	45.2	54.8	3.2	15.3	23.4	11.3	19.4	16.1	4.8
70代以上(n=57)	75.4	22.8	43.9	63.2	1.8	8.8	35.1	14.0	17.5	5.3	0.0

Ⅱ 本調査の結果 第6章 市民調査結果

図表Ⅱ-6-61 取り組みたい学習活動の種類（1位～3位合併）〔家族構成別〕

	趣味や教養に関すること	文化芸術に関すること	運動やスポーツ、レクリエーションに関すること	健康に関すること	子育てや教育に関すること	資格取得や仕事上の知識・技能に関すること	生活に関すること	ICT（情報通信技術）の活用に関すること	地域活動に関すること	地域課題や社会問題に関すること	その他
(%)											
ひとり暮らし (n=94)	63.8	21.3	45.7	44.7	9.6	34.0	20.2	16.0	17.0	11.7	1.1
夫婦のみ (n=115)	68.7	20.0	49.6	49.6	8.7	30.4	22.6	13.9	13.9	8.7	1.7
親子（2世代） (n=436)	63.1	18.1	41.3	37.4	18.8	45.2	21.1	15.8	13.1	13.5	2.5
3世代（祖父母、父母、子どもなど） (n=64)	54.7	18.8	34.4	48.4	20.3	51.6	25.0	15.6	12.5	10.9	1.6
その他 (n=20)	60.0	40.0	35.0	60.0	10.0	35.0	25.0	15.0	0.0	10.0	10.0

図表Ⅱ-6-62 取り組みたい学習活動の種類（1位～3位合併）
〔中学生以下の子どもの有無〕

	趣味や教養に関すること	文化芸術に関すること	運動やスポーツ、レクリエーションに関すること	健康に関すること	子育てや教育に関すること	資格取得や仕事上の知識・技能に関すること	生活に関すること	ICT（情報通信技術）の活用に関すること	地域活動に関すること	地域課題や社会問題に関すること	その他
(%)											
小学校に入学する前の子どもがいる (n=126)	57.1	12.7	42.9	22.2	42.9	52.4	16.7	13.5	10.3	15.1	1.6
小学生がいる (n=145)	57.2	14.5	41.4	33.8	26.9	51.0	19.3	13.1	15.9	13.8	3.4
中学生がいる (n=91)	65.9	22.0	56.0	39.6	11.0	47.3	17.6	11.0	13.2	9.9	4.4
中学生以下の子どもはいない (n=312)	65.7	24.4	39.1	44.9	7.1	40.1	25.0	17.0	14.1	12.8	2.2

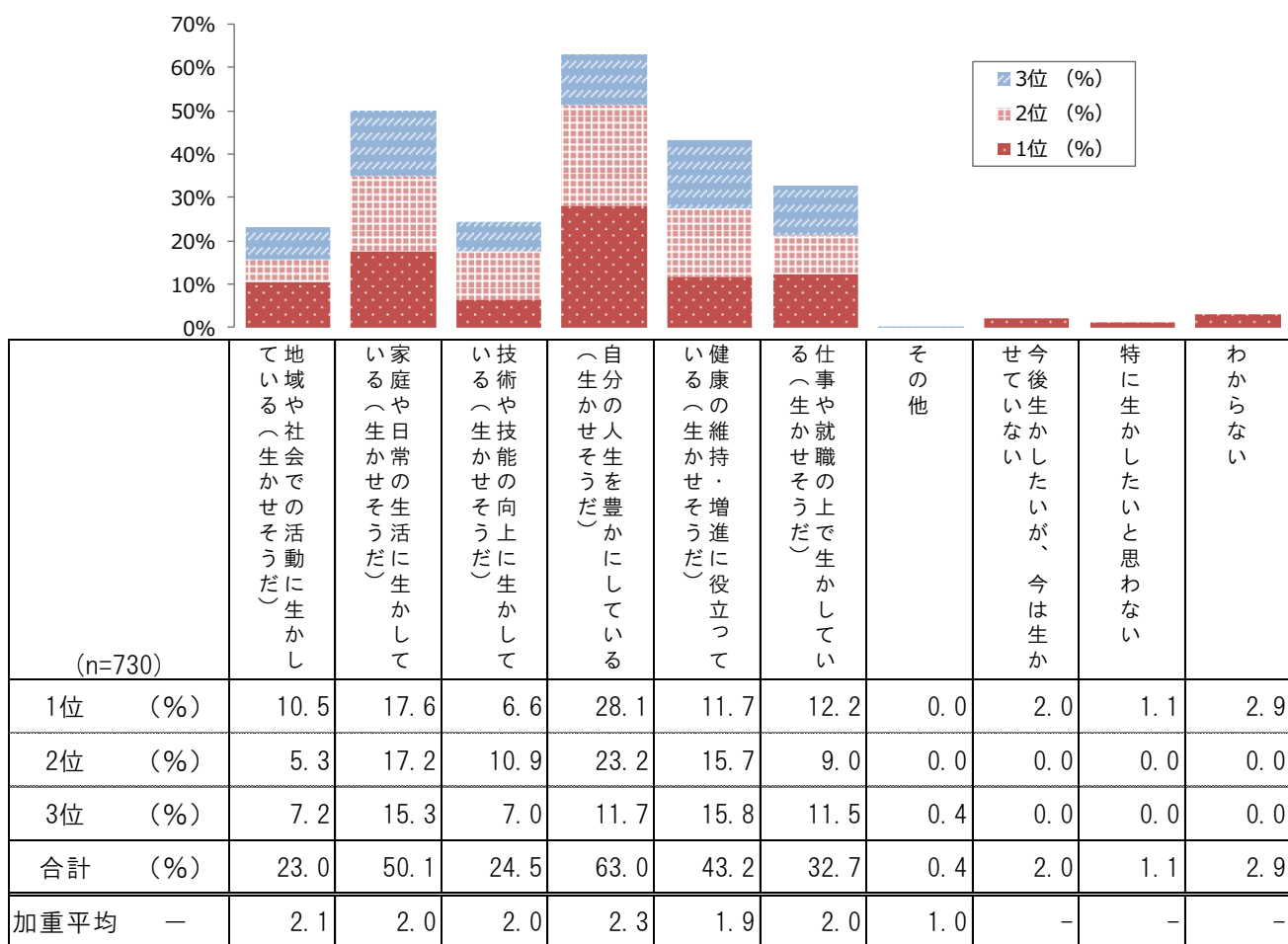
⑨ 学習活動の知識や技能の生かす意向（問 7-2）

学習活動の知識や技能の生かす意向にみると、「1位～3位の合計比率」は「自分の人生を豊かにしている（生かせそうだ）」（63.0%）が最も高く、次いで「家庭や日常の生活に生かしている（生かせそうだ）」（50.1%）、「健康の維持・増進に役立っている（生かせそうだ）」（43.2%）となっている。

性別にみると、「技術や技能の向上に生かしている（生かせそうだ）」の割合は「男性」（34.4%）で、「女性」（21.2%）より13.2ポイント高い。

年代別にみると、「仕事や就職の上で生かしている（生かせそうだ）」の割合は「20代」（58.7%）が最も高く、次いで「30代」（48.9%）、「40代」（42.9%）となっている。

図表Ⅱ-6-63 学習活動の知識や技能の生かす意向〔全体〕



Ⅱ 本調査の結果 第6章 市民調査結果

図表Ⅱ-6-64 学習活動の知識や技能の生かす意向（1位～3位合併）[性別]

	て地域 いる (生 か せ そ う だ)	家庭 や 日 常 の 生 活 に 生 か し て (生 か せ そ う だ)	技術 や 技能 の 向 上 に 生 か し て (生 か せ そ う だ)	自 分 の 人 生 を 豊 か に し て い る (生 か せ そ う だ)	健康 の 維持 ・ 増 進 に 役 立 つ て (生 か せ そ う だ)	仕 事 や 就 職 の 上 で 生 か し て い る (生 か せ そ う だ)	今 後 生 か し た い が 、 今 は 生 か せ て い な い	特 に 生 か し た い と 思 わ な い	そ の 他	わ か ら な い
(%)										
男性 (n=276)	27. 2	47. 1	34. 4	62. 3	42. 4	37. 7	1. 4	1. 8	0. 7	4. 7
女性 (n=449)	22. 9	58. 8	21. 2	71. 3	49. 0	33. 6	2. 7	0. 9	0. 2	2. 2

図表Ⅱ-6-65 学習活動の知識や技能の生かす意向（1位～3位合併）[年代別]

	て地域 いる (生 か せ そ う だ)	家庭 や 日 常 の 生 活 に 生 か し て (生 か せ そ う だ)	技術 や 技能 の 向 上 に 生 か し て (生 か せ そ う だ)	自 分 の 人 生 を 豊 か に し て い る (生 か せ そ う だ)	健康 の 維持 ・ 増 進 に 役 立 つ て (生 か せ そ う だ)	仕 事 や 就 職 の 上 で 生 か し て い る (生 か せ そ う だ)	今 後 生 か し た い が 、 今 は 生 か せ て い な い	特 に 生 か し た い と 思 わ な い	そ の 他	わ か ら な い
(%)										
20代 (n=92)	22. 8	45. 7	41. 3	63. 0	32. 6	58. 7	2. 2	2. 2	0. 0	4. 3
30代 (n=135)	21. 5	65. 2	28. 1	64. 4	27. 4	48. 9	1. 5	1. 5	0. 0	5. 9
40代 (n=177)	20. 9	51. 4	27. 1	68. 4	49. 2	42. 9	2. 3	1. 1	0. 0	1. 7
50代 (n=143)	31. 5	50. 3	29. 4	59. 4	44. 8	29. 4	2. 8	1. 4	0. 0	4. 9
60代 (n=122)	25. 4	55. 7	15. 6	78. 7	66. 4	12. 3	2. 5	0. 8	0. 0	0. 8
70代以上 (n=59)	30. 5	55. 9	11. 9	79. 7	67. 8	3. 4	1. 7	0. 0	5. 1	0. 0

図表Ⅱ-6-66 学習活動の知識や技能の生かす意向（1位～3位合併）〔家族構成別〕

	て地域 いる（生 か社会 せでの 活動に 生かし	家庭や 日常の 生活に 生かし	技術や 技能の 向上に 生かし	自分の 人生を 豊かに している （生か せそう だ）	健康の 維持・ 増進に 役立っ て （生か せそう だ）	仕事や 就職の 上で生 かして い （生か せそう だ）	今後生 かした いが、 今は生 か せてい ない	特に生 かした いと思 わない	その他	わから ない
(%)										
ひとり暮らし (n=92)	27. 2	37. 0	23. 9	66. 3	48. 9	40. 2	2. 2	2. 2	1. 1	3. 3
夫婦のみ (n=116)	27. 6	62. 1	17. 2	70. 7	50. 9	19. 0	0. 9	2. 6	0. 9	5. 2
親子（2世代） (n=435)	23. 2	54. 7	29. 4	68. 0	44. 4	38. 2	2. 5	0. 7	0. 2	3. 0
3世代（祖父母、父母、子どもなど） (n=65)	24. 6	56. 9	26. 2	63. 1	47. 7	38. 5	1. 5	1. 5	0. 0	1. 5
その他 (n=19)	31. 6	68. 4	26. 3	68. 4	52. 6	26. 3	5. 3	0. 0	0. 0	0. 0

図表Ⅱ-6-67 学習活動の知識や技能の生かす意向（1位～3位合併）
〔中学生以下のこどもの有無〕

	て地域 いる（生 か社会 せでの 活動に 生かし	家庭や 日常の 生活に 生かし	技術や 技能の 向上に 生かし	自分の 人生を 豊かに している （生か せそう だ）	健康の 維持・ 増進に 役立っ て （生か せそう だ）	仕事や 就職の 上で生 かして い （生か せそう だ）	今後生 かした いが、 今は生 か せてい ない	特に生 かした いと思 わない	その他	わから ない
(%)										
小学校に入学する前の子どもがいる (n=126)	19. 8	70. 6	31. 0	65. 1	29. 4	44. 4	1. 6	0. 0	0. 0	4. 0
小学生がいる (n=146)	22. 6	56. 2	27. 4	67. 1	45. 2	37. 7	4. 1	1. 4	0. 0	0. 7
中学生がいる (n=91)	25. 3	57. 1	25. 3	71. 4	53. 8	34. 1	2. 2	2. 2	0. 0	1. 1
中学生以下の子どもはいない (n=313)	26. 8	50. 5	25. 2	70. 9	46. 0	32. 6	2. 2	1. 3	0. 3	4. 2

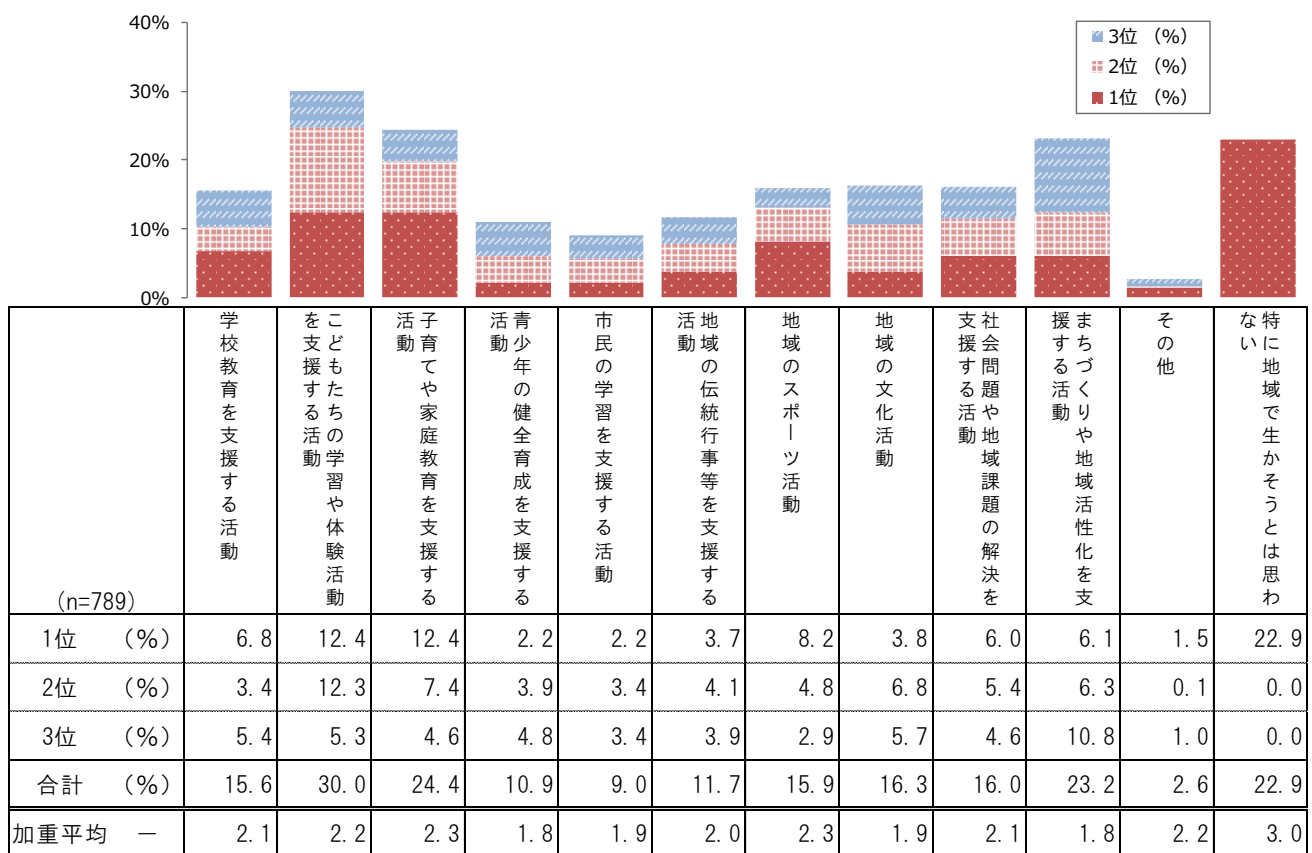
⑩ 学習活動の知識や技能の生かす活動（問 7-3）

学習活動の知識や技能の生かす活動にみると、「1位～3位の合計比率」は「こどもたちの学習や体験活動を支援する活動」（30.0%）が最も高く、次いで「子育てや家庭教育を支援する活動」（24.4%）、「まちづくりや地域活性化を支援する活動」（23.2%）となっている。

性別にみると、「子育てや家庭教育を支援する活動」の割合は「男性」（18.8%）で、「女性」（33.2%）より14.4ポイント低い。

家族構成別にみると、「こどもたちの学習や体験活動を支援する活動」の割合は「3世代（祖父母、父母、こどもなど）」（46.0%）が最も高く、次いで「親子（2世代）」（35.6%）、「夫婦のみ」（30.2%）となっている。

図表Ⅱ-6-68 学習活動の知識や技能の生かす活動〔全体〕



図表Ⅱ-6-69 学習活動の知識や技能の生かす活動（1位～3位合併）[性別]

	学校教育を支援する活動	子どもたちの学習や体験活動を支援する活動	子育てや家庭教育を支援する活動	青少年の健全育成を支援する活動	市民の学習を支援する活動	地域の伝統行事等を支援する活動	地域のスポーツ活動	地域の文化活動	社会問題や地域課題の解決を支援する活動	まちづくりや地域活性化を支援する活動	特に地域で生かそうとは思わない	その他
(%)												
男性 (n=266)	13.5	29.3	18.8	18.0	11.3	11.3	26.7	19.9	24.1	33.8	22.2	1.9
女性 (n=425)	20.2	36.9	33.2	8.9	9.6	14.4	12.7	17.9	14.4	21.6	28.5	3.5

図表Ⅱ-6-70 学習活動の知識や技能の生かす活動（1位～3位合併）[年代別]

	学校教育を支援する活動	子どもたちの学習や体験活動を支援する活動	子育てや家庭教育を支援する活動	青少年の健全育成を支援する活動	市民の学習を支援する活動	地域の伝統行事等を支援する活動	地域のスポーツ活動	地域の文化活動	社会問題や地域課題の解決を支援する活動	まちづくりや地域活性化を支援する活動	特に地域で生かそうとは思わない	その他
(%)												
20代 (n=92)	14.1	31.5	30.4	9.8	9.8	10.9	12.0	16.3	16.3	26.1	34.8	2.2
30代 (n=132)	18.9	40.9	36.4	11.4	10.6	5.3	15.2	13.6	16.7	18.9	29.5	2.3
40代 (n=172)	20.9	39.5	29.7	8.7	11.6	8.1	22.7	15.7	18.0	24.4	25.0	2.9
50代 (n=140)	19.3	30.0	25.0	17.1	7.1	17.1	20.0	15.0	18.6	30.0	26.4	2.9
60代 (n=107)	14.0	24.3	18.7	14.0	13.1	20.6	17.8	27.1	23.4	31.8	21.5	2.8
70代以上 (n=50)	14.0	34.0	20.0	16.0	8.0	30.0	16.0	38.0	14.0	32.0	12.0	6.0

Ⅱ 本調査の結果 第6章 市民調査結果

図表Ⅱ-6-71 学習活動の知識や技能の生かす活動（1位～3位合併）〔家族構成別〕

	学校教育を支援する活動	子どもたちの学習や体験活動を支援する活動	子育てや家庭教育を支援する活動	青少年の健全育成を支援する活動	市民の学習を支援する活動	地域の伝統行事等を支援する活動	地域のスポーツ活動	地域の文化活動	社会問題や地域課題の解決を支援する活動	まちづくりや地域活性化を支援する活動	特に地域で生かそうとは思わない	その他
(%)												
ひとり暮らし (n=83)	15.7	25.3	24.1	14.5	9.6	14.5	22.9	19.3	21.7	30.1	27.7	4.8
夫婦のみ (n=106)	15.1	30.2	22.6	12.3	9.4	17.0	15.1	23.6	12.3	25.5	27.4	3.8
親子（2世代） (n=424)	19.1	35.6	30.0	12.5	9.7	12.0	17.2	18.4	19.3	25.9	25.0	2.4
3世代（祖父母、父母、子どもなど） (n=63)	19.0	46.0	33.3	7.9	12.7	14.3	19.0	12.7	15.9	25.4	25.4	1.6
その他 (n=17)	5.9	17.6	0.0	17.6	23.5	11.8	29.4	11.8	17.6	29.4	35.3	5.9

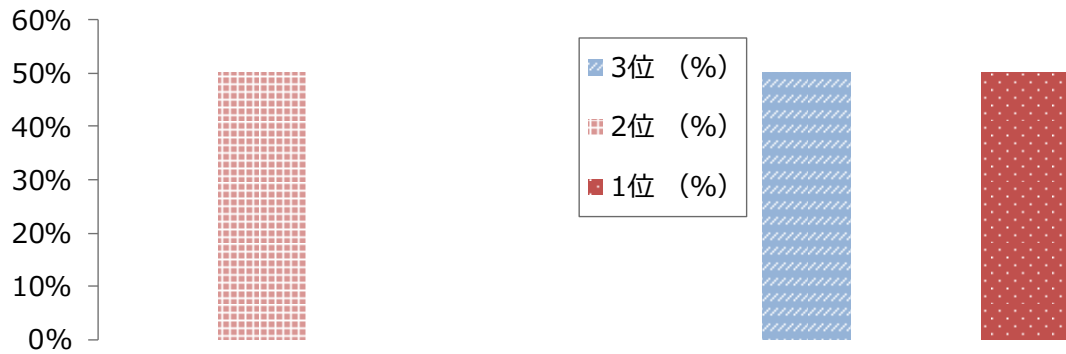
図表Ⅱ-6-72 学習活動の知識や技能の生かす活動（1位～3位合併）
〔中学生以下のこどもの有無〕

	学校教育を支援する活動	子どもたちの学習や体験活動を支援する活動	子育てや家庭教育を支援する活動	青少年の健全育成を支援する活動	市民の学習を支援する活動	地域の伝統行事等を支援する活動	地域のスポーツ活動	地域の文化活動	社会問題や地域課題の解決を支援する活動	まちづくりや地域活性化を支援する活動	特に地域で生かそうとは思わない	その他
(%)												
小学校に入学する前の子どもがいる (n=123)	21.1	44.7	43.1	10.6	8.9	4.9	11.4	13.8	16.3	23.6	26.8	0.8
小学生がいる (n=145)	23.4	43.4	36.6	17.2	9.0	6.9	18.6	13.8	11.0	20.7	24.8	2.1
中学生がいる (n=89)	19.1	41.6	24.7	12.4	5.6	10.1	23.6	18.0	19.1	24.7	24.7	2.2
中学生以下の子どもはいない (n=303)	13.9	29.7	20.8	11.6	11.9	17.5	19.5	20.8	19.5	28.4	26.7	3.6

⑪ 今後、学習活動をやめたい理由（問 8）

回答人数は1名（1名は無回答）のみのため、数値は参考までに掲載する。

図表Ⅱ-6-73 今後、学習活動をやめたい理由〔全体〕



	忙しくて時間がない	他に優先したいことがある	時間帯が希望に合わない	一緒にできる仲間がない	身近なところに学習する場がない	学習するための費用がかかる	学習したい内容の講座等がない	情報がない、情報の入手方法が分からない	健康上の理由、体力的にきつい	その他
(n=2)										
1位 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
2位 (%)	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3位 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
合計 (%)	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
加重平均	—	2					1		3	

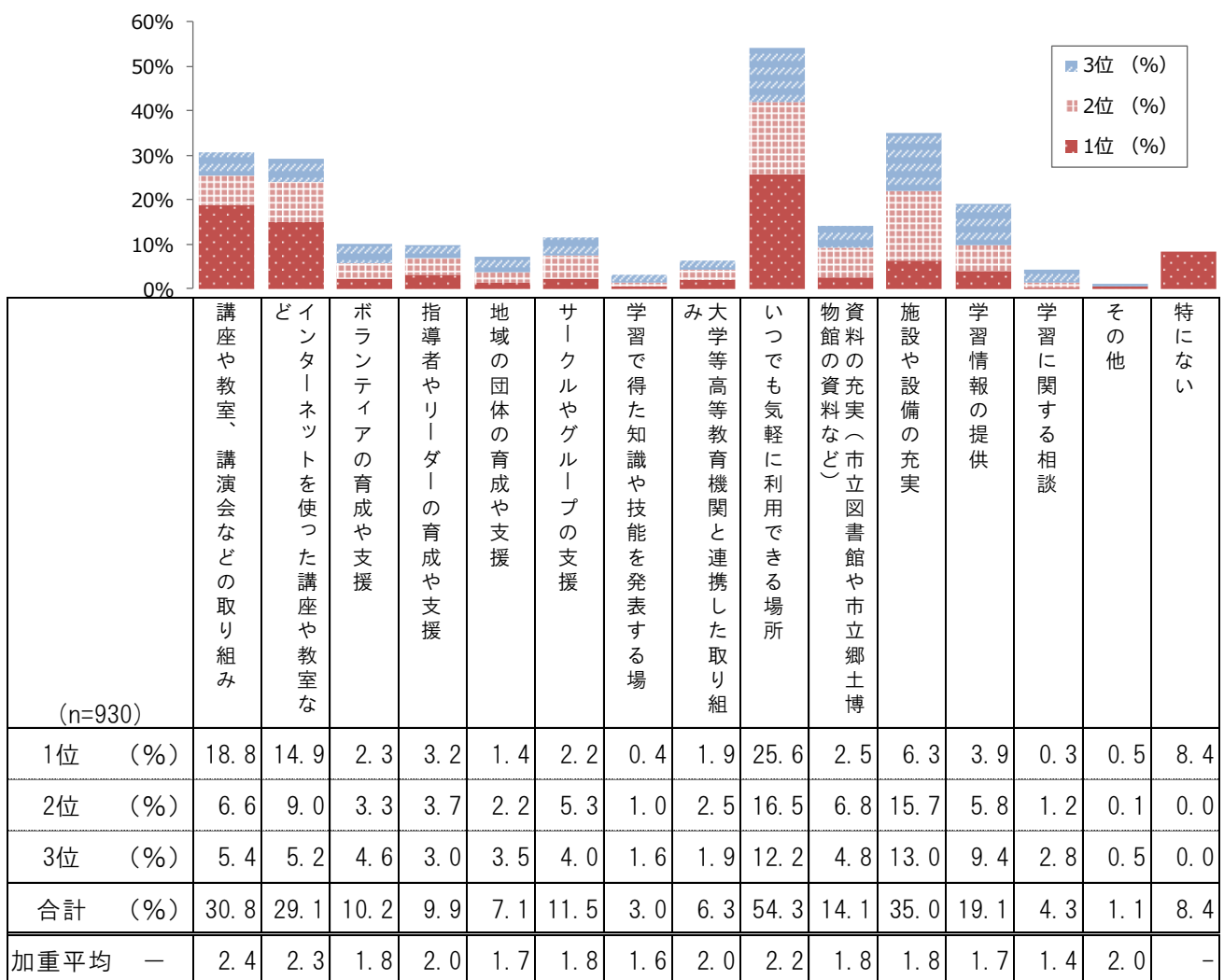
⑫ 自主的な学習活動の活性化にむけた取組の要望（問9）

自主的な学習活動の活性化にむけた取組の要望にみると、「1位～3位の合計比率」は「いつでも気軽に利用できる場所」（54.3%）が最も高く、次いで「施設や設備の充実」（35.0%）、「講座や教室、講演会などの取り組み」（30.8%）となっている。

性別にみると、「講座や教室、講演会などの取り組み」の割合は「男性」（27.5%）で、「女性」（37.1%）より9.6ポイント低い。

年代別にみると、「施設や設備の充実」の割合は「30代」（43.8%）が最も高く、次いで「60代」（41.2%）、「20代」（39.4%）となっている。

図表Ⅱ-6-74 自主的な学習活動の活性化にむけた取組の要望〔全体〕



図表Ⅱ-6-75 自主的な学習活動の活性化にむけた取組の要望（1位～3位合併）
[性別]

	会講 座や 教室、 取り 組講 み演	な使 どつ たター 講座 やネ ット 教室 を	成 やラ 支ン 援テ ィ アの 育	の指 育成 者や リ ー ダ ー	や地 支域 援の 団 体 の 育 成	プサ ー クル や グル ー	技学 能習 をで 発表 した 知識 場や
(%)							
男性(n=338)	27.5	29.9	10.7	12.1	8.0	12.4	5.3
女性(n=515)	37.1	32.2	11.3	9.9	7.4	12.2	1.9

	いつでも できる場 所 に利 用でき る場

Ⅱ 本調査の結果 第6章 市民調査結果

図表Ⅱ-6-76 自主的な学習活動の活性化にむけた取組の要望（1位～3位合併）
[年代別]

(%)	会講 座や 教室、 講 演 組 み	な使 つた ター ネッ ト 室 を	成ボ やラン 支テ 援ィ アの 育	の指 導者 やリ ー ダ ー	や地 支域 援の 団 体 の 育 成	プ サ ー ク ル や グ ル ー	技学 能習 をで 発得 表た す知 識 場 や	組関 みと 大 学 等 高 等 教 育 機 関
20代 (n=104)	31.7	35.6	12.5	5.8	3.8	13.5	2.9	11.5
30代 (n=144)	31.3	34.0	6.3	12.5	7.6	8.3	2.1	4.9
40代 (n=206)	32.5	33.5	8.3	9.7	7.3	12.1	2.9	8.3
50代 (n=176)	33.0	34.1	13.1	15.3	9.1	10.2	3.4	6.3
60代 (n=148)	36.5	27.0	13.5	9.5	8.1	15.5	5.4	4.7
70代以上 (n=78)	35.9	16.7	15.4	9.0	9.0	16.7	2.6	5.1

(%)	いつでも できる場 所に利 用でき る	資料の充 実（市 立郷土 立資料 館の資 料な ど）	施設や 設備の 充実	学習情 報の提 供	学習に 関する 相談	その他	特 に な い
20代 (n=104)	52.9	17.3	39.4	16.3	5.8	0.0	11.5
30代 (n=144)	63.2	12.5	43.8	23.6	5.6	0.7	11.8
40代 (n=206)	60.2	17.0	39.3	21.4	5.3	1.9	7.8
50代 (n=176)	50.0	13.1	29.0	20.5	5.7	1.7	10.8
60代 (n=148)	63.5	16.2	41.2	17.6	2.0	1.4	5.4
70代以上 (n=78)	62.8	15.4	33.3	24.4	1.3	1.3	7.7

図表Ⅱ-6-77 自主的な学習活動の活性化にむけた取組の要望（1位～3位合併）
[家族構成別]

	な講 どの座 のや 取教 り室 組、 み講 演 会	ど使 つン たタ ー講 座 や 教 室 を な	やボ 支ラン 援テ ィ ア の 育 成	育指 成導 や者 支や 援リ ー ダ ー の	支地 援域 の 団 体 の 育 成 や	のサ 支ー 援ク ル や グ ル ー プ	能学 を習 を発 表得 た 知 識 や 技
(%)							
ひとり暮らし (n=112)	34.8	33.0	11.6	12.5	6.3	16.1	5.4
夫婦のみ (n=133)	35.3	26.3	12.0	10.5	8.3	12.0	4.5
親子（2世代） (n=506)	34.0	31.4	10.5	10.9	8.3	12.6	2.8
3世代（祖父母、父母、子どもなど） (n=74)	24.3	35.1	14.9	10.8	6.8	8.1	0.0
その他 (n=30)	30.0	36.7	3.3	3.3	0.0	3.3	6.7

	でい きる 場 所 も 気 軽 に 利 用	館書資 の館料 のやの 資市充 料立実 など郷 （土 市 立 博 物 図	施 設 や 設 備 の 充 実	学 習 情 報 の 提 供	学 習 に 関 する 相 談	そ の 他	特 に な い
(%)							
ひとり暮らし (n=112)	62.5	10.7	39.3	14.3	2.7	1.8	9.8
夫婦のみ (n=133)	57.9	16.5	39.1	23.3	2.3	2.3	7.5
親子（2世代） (n=506)	56.5	15.2	37.5	20.0	5.5	0.8	9.5
3世代（祖父母、父母、子どもなど） (n=74)	63.5	17.6	37.8	25.7	2.7	1.4	8.1
その他 (n=30)	66.7	20.0	30.0	30.0	10.0	3.3	10.0

図表Ⅱ-6-78 自主的な学習活動の活性化にむけた取組の要望（1位～3位合併）
〔中学生以下の子どもの有無〕

	な講 どの 座や 取教 組室 、講 演 会	ど使 った ター ネット をな	やボ 支ラン 援ティ アの 育成	育成 や支 援リ ーダ ーの	支援 の団 体の 育成 や	のサ ー クル やグ ル ー プ	能学 を習 得 た 知 識 や 技
(%)							
小学校に入学する前の子どもがいる (n=138)	31.2	39.1	9.4	10.9	5.8	8.0	0.0
小学生がいる (n=161)	31.1	32.3	9.9	10.6	9.3	10.6	0.6
中学生がいる (n=99)	28.3	30.3	10.1	12.1	12.1	9.1	2.0
中学生以下の子どもはいない (n=380)	35.0	31.1	12.1	11.3	6.6	12.4	4.2

	でい きる 場 所 も 気 軽 に 利 用	館書 資料 の充 実 （市 立郷 土博 物図 館の 資料 など）	施設 や設 備の 充 実	学 習 情 報 の 提 供	学 習 に 関 する 相 談	そ の 他	特 に ない
(%)							
小学校に入学する前の子どもがいる (n=138)	64.5	11.6	41.3	19.6	6.5	0.7	10.9
小学生がいる (n=161)	57.8	14.3	37.3	23.0	9.9	1.2	9.3
中学生がいる (n=99)	61.6	16.2	40.4	20.2	6.1	0.0	9.1
中学生以下の子どもはいない (n=380)	54.7	15.8	37.1	22.1	4.5	1.3	8.7

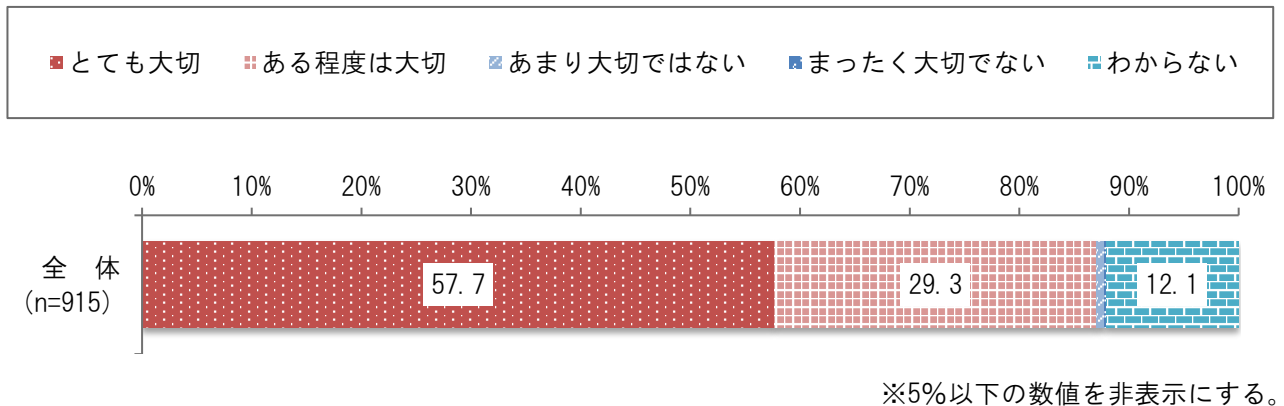
5. 文化財に関すること

① 文化財の保存の取組の考え（問 11）

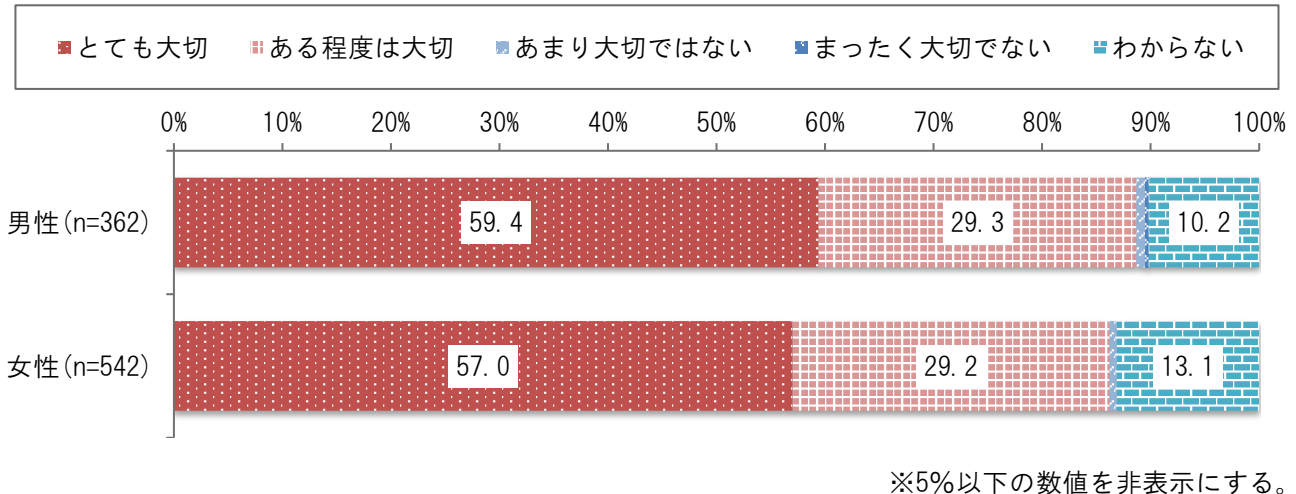
文化財の保存の取組の考えにみると、「とても大切」が57.7%で最も高い。

家族構成別にみると、「とても大切」の割合は「3世代（祖父母、父母、こどもなど）」が68.0%で最も高い。

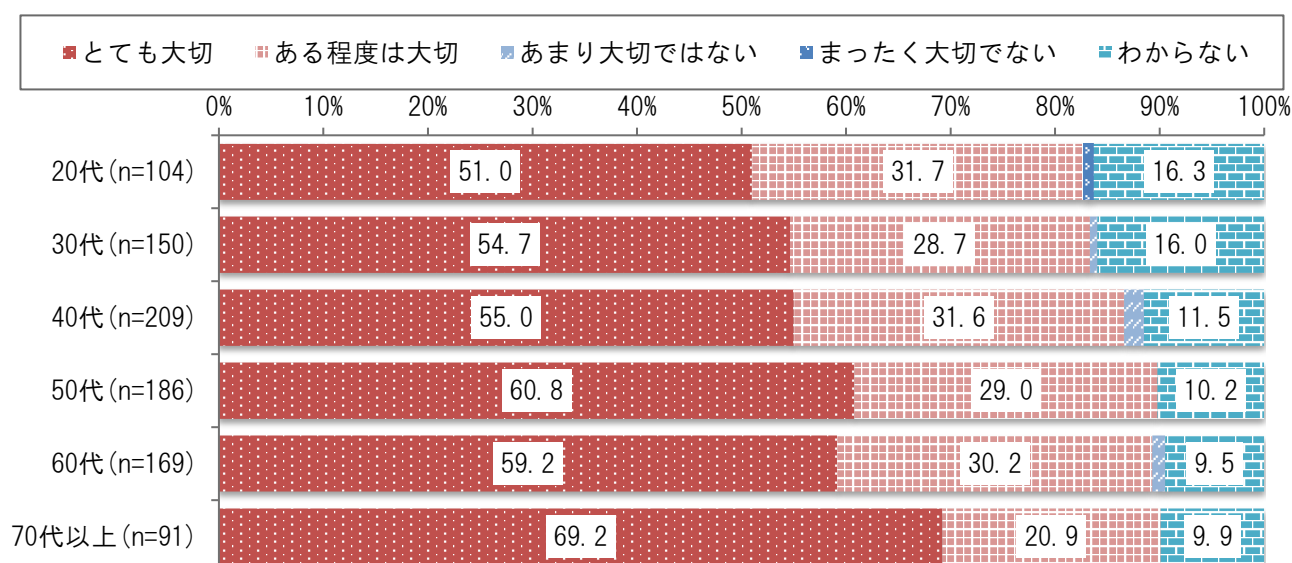
図表Ⅱ-6-80 文化財の保存の取組の考え [全体]



図表Ⅱ-6-81 文化財の保存の取組の考え [性別]

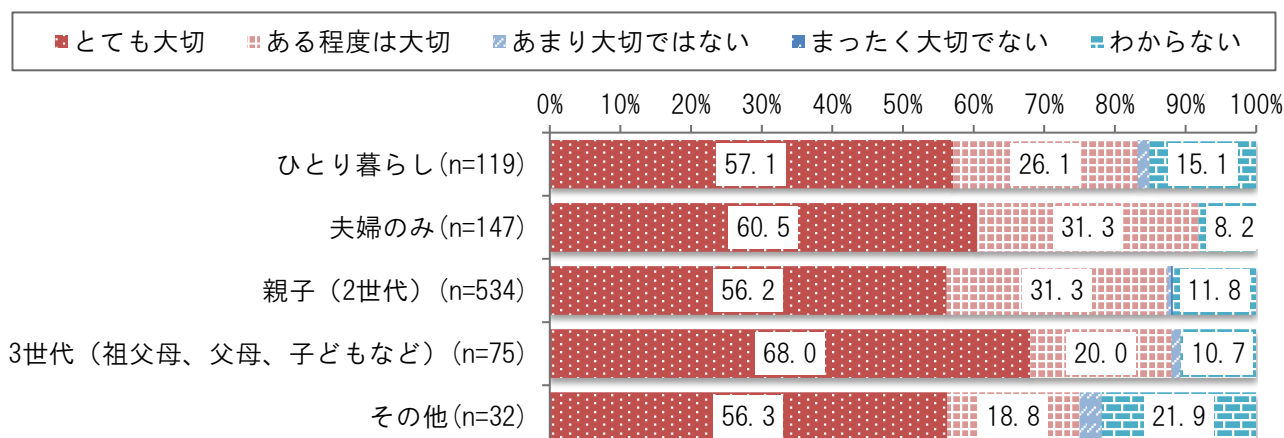


図表Ⅱ-6-82 文化財の保存の取組の考え〔年代別〕



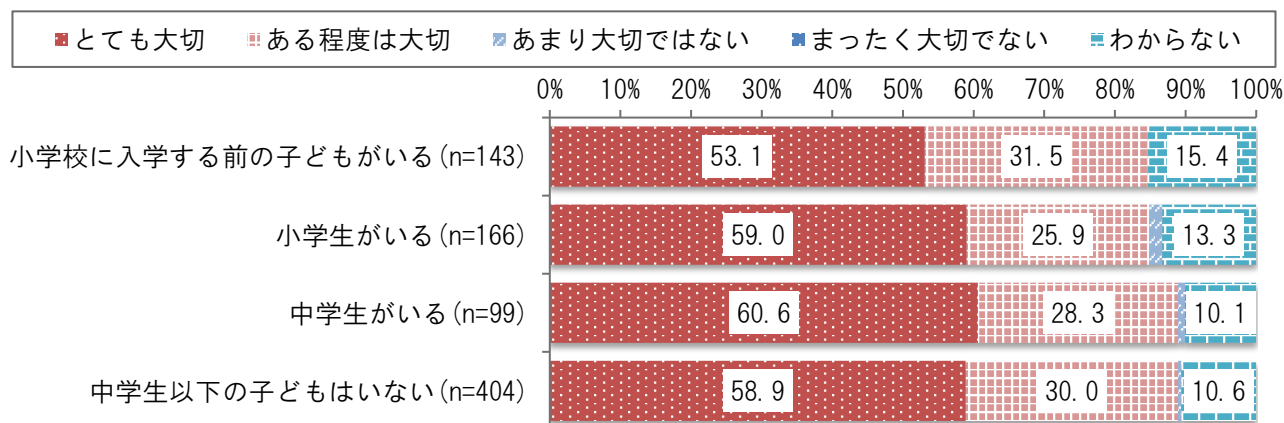
※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-6-83 文化財の保存の取組の考え〔家族構成別〕



※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-6-84 文化財の保存の取組の考え〔中学生以下のこどもの有無〕



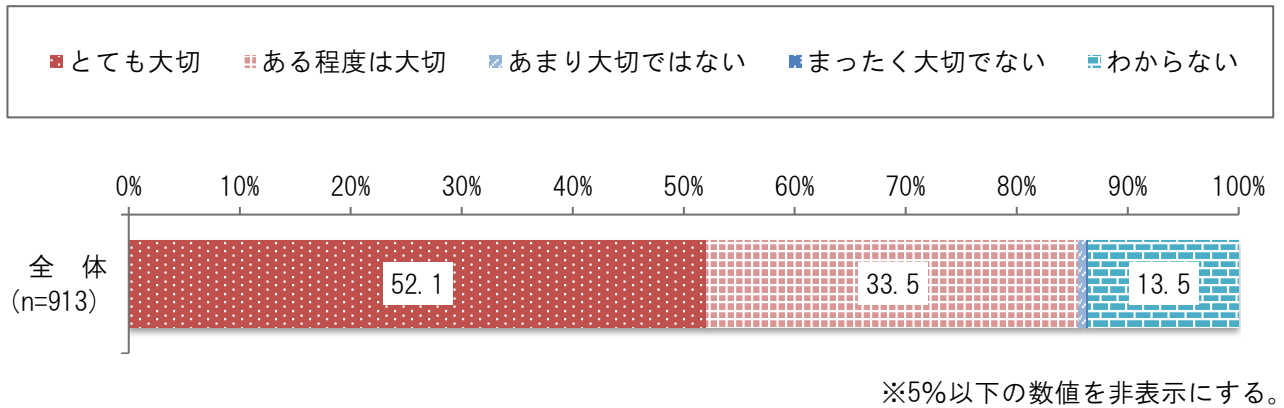
※5%以下の数値を非表示にする。

② 文化財の活用についての考え（問12）

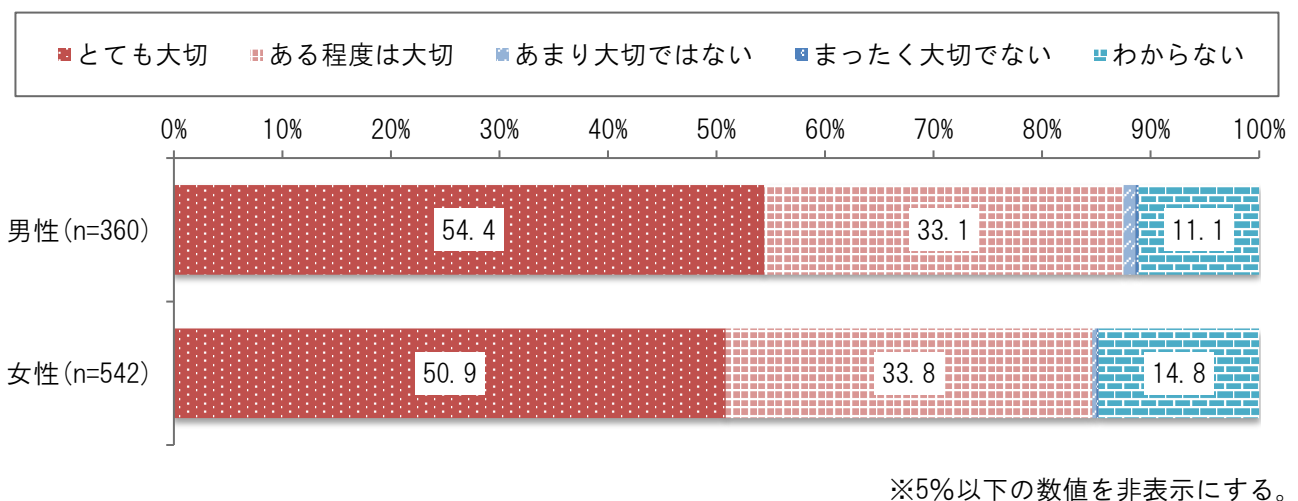
文化財の活用についての考えにみると、「とても大切」が52.1%で最も高い。

年代別にみると、「とても大切」の割合は「70代以上」が69.2%で最も高い。

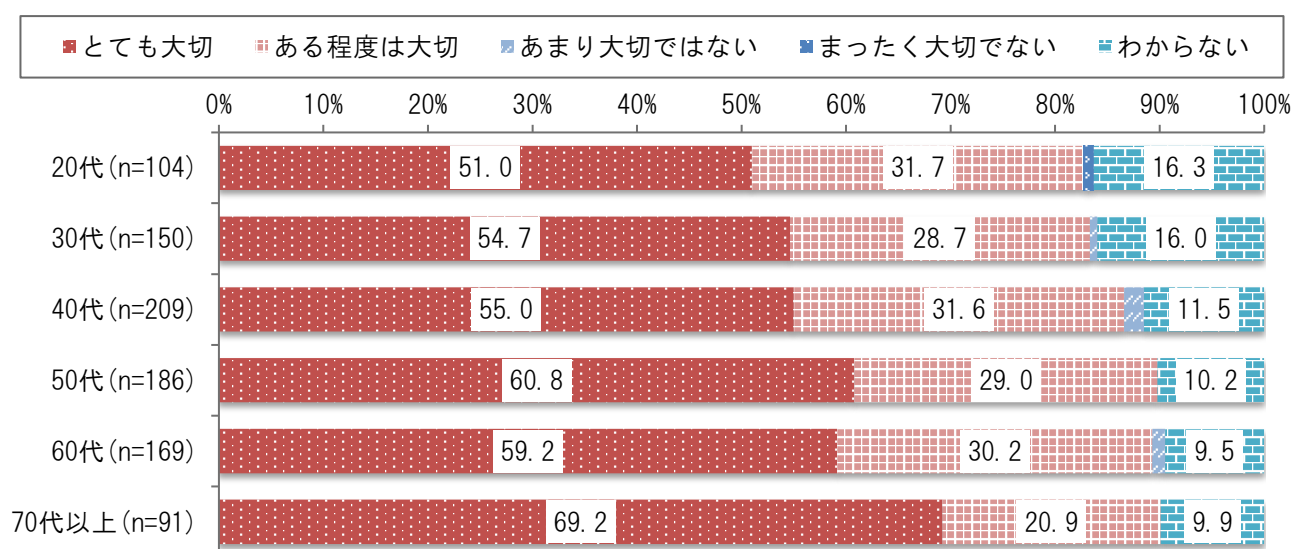
図表Ⅱ-6-85 文化財の活用についての考え〔全体〕



図表Ⅱ-6-86 文化財の活用についての考え〔性別〕

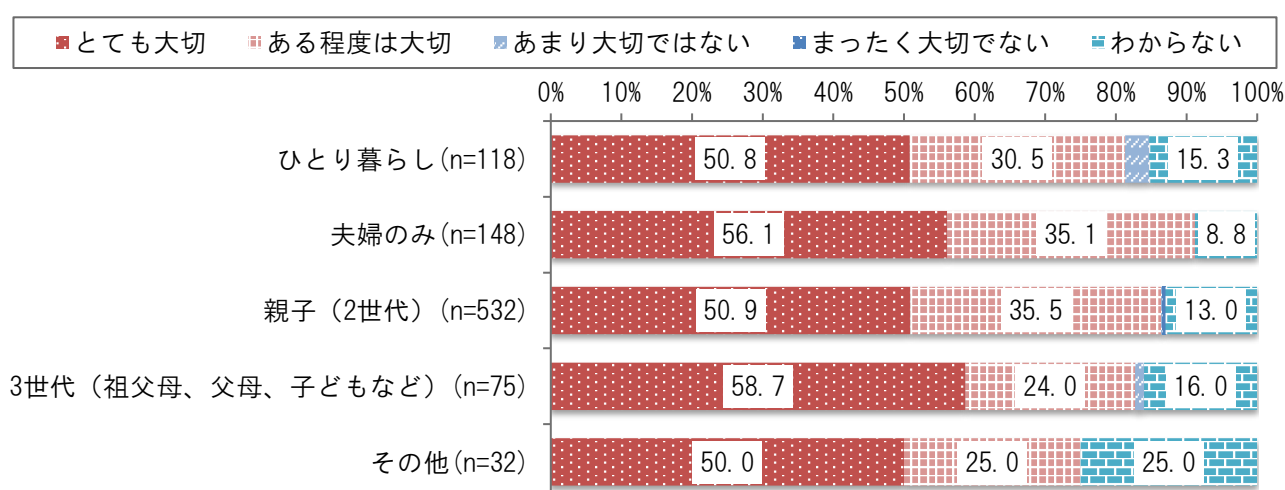


図表Ⅱ-6-87 文化財の活用についての考え〔年代別〕



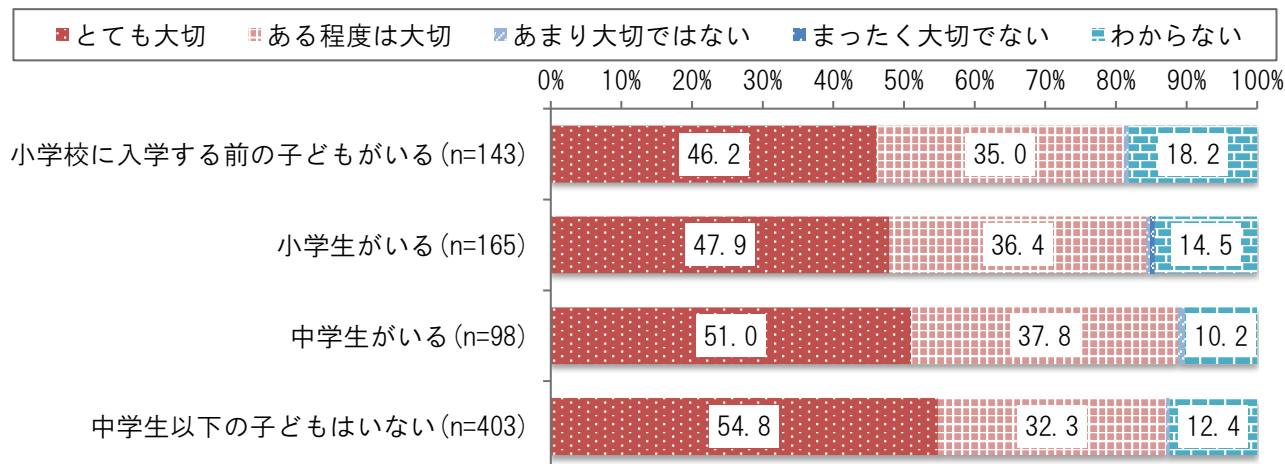
※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-6-88 文化財の活用についての考え〔家族構成別〕



※5%以下の数値を非表示にする。

図表Ⅱ-6-89 文化財の活用についての考え〔中学生以下のこどもの有無〕



※5%以下の数値を非表示にする。

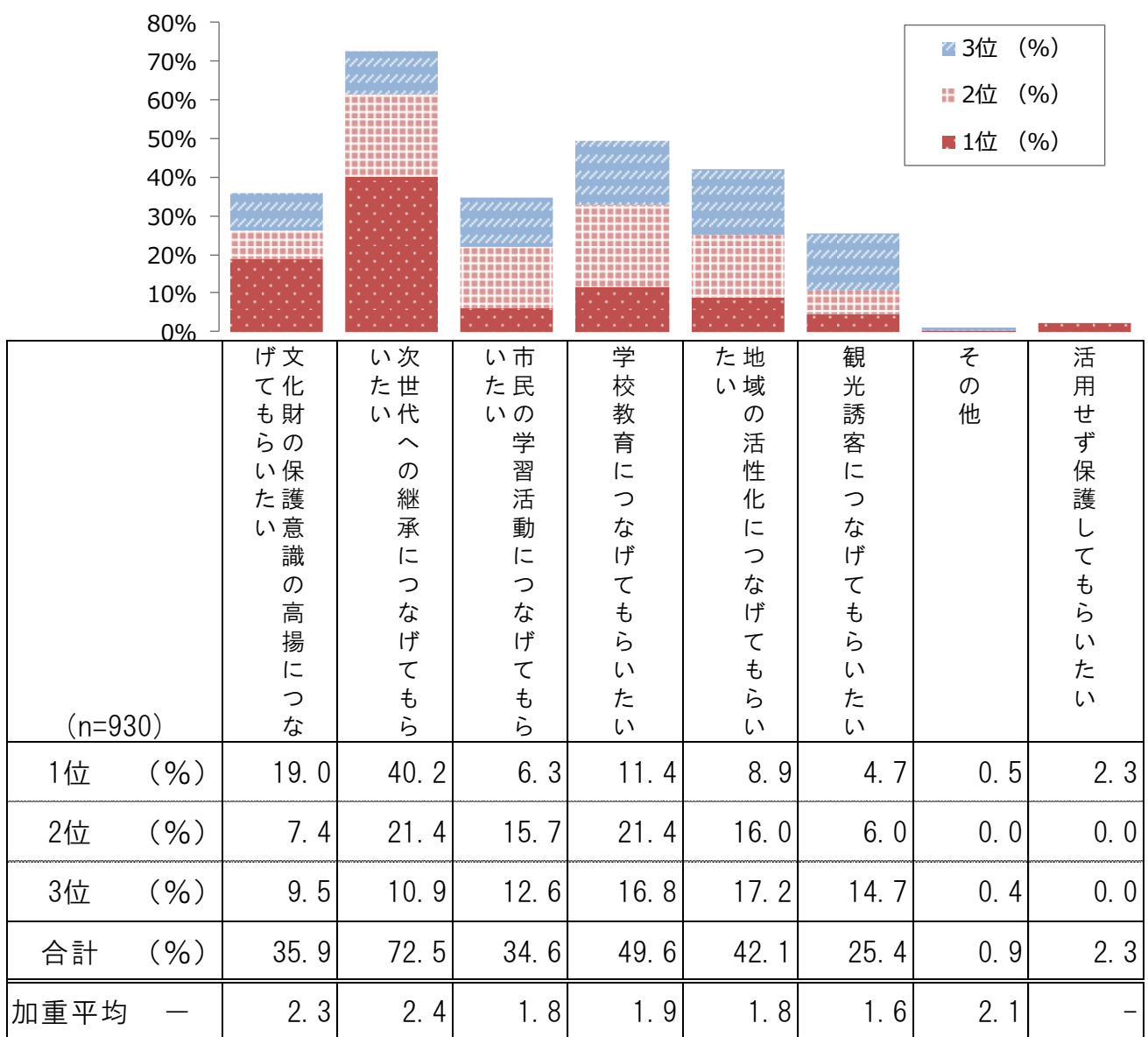
③ 文化財の活用方法の意向（問 13）

文化財の活用方法の意向にみると、「1位～3位の合計比率」は「次世代への継承につなげてもらいたい」（72.5%）が最も高く、次いで「学校教育につなげてもらいたい」（49.6%）、「地域の活性化につなげてもらいたい」（42.1%）となっている。

性別にみると、「学校教育につなげてもらいたい」の割合は「男性」（46.8%）で、「女性」（56.9%）より10.1ポイント低い。

家族構成別にみると、「学校教育につなげてもらいたい」の割合は「3世代（祖父母、父母、こどもなど）」が63.9%で最も高い。

図表Ⅱ-6-90 文化財の活用方法の意向 [全体]



図表Ⅱ-6-91 文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）[性別]

	もの文化 ら高財 い揚た にの保 つな護 げ意 て識	いつ次 な世 げ代 てへ もの ら継 い承 たに	いつ市 な民 げの て学 も習 ら活 動たに	て学 も校 ら教 育た につ なげ	な地 げ域 ての も活 ら性 化た にいつ	て観 も光 ら誘 客た につ なげ	そ の 他	も活 ら用 いせ たい 保 護 して
(%)								
男性(n=342)	40.1	78.4	41.2	46.8	45.3	26.6	0.9	2.3
女性(n=518)	37.5	77.0	34.6	56.9	45.0	27.2	1.2	2.5

図表Ⅱ-6-92 文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）[年代別]

	もの文化 ら高財 い揚た にの保 つな護 げ意 て識	いつ次 な世 げ代 てへ もの ら継 い承 たに	いつ市 な民 げの て学 も習 ら活 動たに	て学 も校 ら教 育た につ なげ	な地 げ域 ての も活 ら性 化た にいつ	て観 も光 ら誘 客た につ なげ	そ の 他	も活 ら用 いせ たい 保 護 して
(%)								
20代(n=103)	42.7	69.9	35.9	50.5	48.5	28.2	0.0	3.9
30代(n=147)	32.7	71.4	38.8	62.6	47.6	24.5	0.7	2.7
40代(n=200)	31.5	75.5	36.0	56.0	48.5	30.0	2.5	2.0
50代(n=177)	39.0	86.4	32.2	56.5	39.0	31.1	0.0	2.3
60代(n=156)	46.2	80.1	36.5	46.2	41.0	22.4	1.3	3.2
70代以上(n=80)	45.0	78.8	52.5	37.5	47.5	22.5	1.3	0.0

Ⅱ 本調査の結果 第6章 市民調査結果

図表Ⅱ-6-93 文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）〔家族構成別〕

	に文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	に文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	に文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	に文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	に文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	に文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	に文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	に文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）
(%)	文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）
ひとり暮らし (n=110)	42.7	74.5	32.7	46.4	45.5	28.2	1.8	1.8
夫婦のみ (n=136)	44.1	77.2	41.9	45.6	45.6	27.2	1.5	0.7
親子（2世代） (n=514)	35.2	77.8	37.7	55.3	43.4	27.6	0.8	3.3
3世代（祖父母、父母、子どもなど） (n=72)	43.1	77.8	31.9	63.9	54.2	20.8	0.0	0.0
その他 (n=30)	43.3	83.3	36.7	46.7	46.7	26.7	3.3	3.3

図表Ⅱ-6-94 文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）
〔中学生以下のこどもの有無〕

	に文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	に文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	に文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	に文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	に文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	に文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	に文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	に文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）
(%)	文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）	文化財の活用方法の意向（1位～3位合併）
小学校に入学する前の子どもがいる (n=138)	29.0	75.4	33.3	60.1	53.6	27.5	0.7	2.9
小学生がいる (n=162)	34.0	83.3	39.5	63.0	44.4	16.7	1.9	1.2
中学生がいる (n=98)	31.6	82.7	40.8	67.3	38.8	24.5	2.0	2.0
中学生以下の子どもはいない (n=382)	42.1	78.3	36.6	47.1	45.0	29.1	0.8	2.9

III. 資料編

※ 数値は割合（％）にて示している。

小学6年生用

だい き おきなわしきょういくしんこうきほんけいかく ちょうさ
第4期沖縄市教育振興基本計画アンケート調査

これからの学校生活を良くしていくためのアンケートですので、みなさんの意見はとても大切です。あなたの気持ちに近いものをお答えください。

1. 回答方法

このアンケートに答えを記入し、いっしょの封筒に入っている返送用の封筒に入れて、テープをはがして閉じます。クラスの担任の先生にわたしてください。

2. アンケートの提出のしめ切り

2021年2月12日（金）まで

クラスの担任の先生にわたしてください。

3. アンケートでわからないことがある時

わからないことがある時は、下の電話番号をお父さんやお母さんに教えてください。

受託会社：株式会社サーベイリサーチセンター沖縄事務所

フリーダイヤル：0800-888-5585（月～金：10時～18時）

問1 あなたの性別について教えてください。（どちらかに○）

46.9 男

53.1 女

問2 あなたが一緒に住んでいる人を教えてください。（あてはまるものに○）

99.1 親

14.3 祖父母

81.1 兄弟姉妹

1.6 親戚など

0.1 その他（

）

問3 あなたが住んでいる家について教えてください。（あてはまるもの1つに○）

44.8 一戸建

50.4 マンションやアパート

4.8 その他（

）

Ⅲ 資料編 小学6年生

問4 あなたは、学校があるとき1日何食^{ワケレシキ}ごはんを食べていますか。(あてはまるもの1つに○)

- 91.3 朝食・給食(昼食)・夕食の3食をだいたい食べる
 6.9 朝食はほとんど食べないが、給食(昼食)と夕食は食べる
 0.8 朝食と夕食は決まっていないが、給食(昼食)は食べる
 1.0 何食ご飯を食べるか決まっていない

問5 学校のある日、平均的な睡眠時間^{へいぎんてき すいみんじかん}はどれくらいですか。(あてはまるもの1つに○)

- 0.3 4時間より少ない
 11.5 5-6時間くらい
 70.9 7-8時間くらい
 17.2 9時間以上

問6 あなたは、放課後子ども教室^{ほうかくこどもきょうしつ}や放課後児童クラブ^{ほうかくこどもくらぶ}(学童^{がくどう})に通っていますか。
 (どちらかに○)

- 7.8 通っている
 92.2 通っていない

問7 あなたは、次の授業^{じゅぎょう}や授業以外^{じゅぎょういがい}のことがどれくらい大切だと思いますか。
 (それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	とても大切	まあ大切	あまり大切でない	まったく大切でない
国語	72.5	25.6	1.6	0.3
社会	62.4	32.0	4.9	0.7
算数	78.8	18.7	2.3	0.2
理科	44.1	41.3	13.0	1.5
音楽	28.2	42.3	25.0	4.5
図画工作	32.0	46.3	18.8	2.9
家庭	76.1	20.5	3.2	0.3
体育	56.6	34.8	7.3	1.3
外国語	76.2	19.8	2.9	1.1
道徳 ^{どうとく}	70.7	22.2	5.8	1.3
学級活動(学活) ^{がくきゅうかつどう(がくかつ)}	57.6	36.5	5.3	0.6
総合的な学習の時間 ^{そうごうてきながくしゅうのじかん}	58.2	36.1	5.0	0.7
授業の内容 ^{じゅぎょうのえい}	73.3	23.7	2.5	0.5
児童会(委員会)活動 ^{こどもかい(いんぎんかい)かつどう}	64.6	29.2	4.8	1.4
学校行事(遠足や運動会など) ^{がっこうこうじ(とんそくやうんどうかいなど)}	63.1	29.6	6.0	1.4
クラブ活動 ^{くらぶかつどう}	46.4	39.7	11.3	2.6
給食の時間 ^{きゅうしょくのじかん}	71.9	24.0	3.6	0.5
学校の決まりやルール	79.4	17.4	2.5	0.8
先生との関係	68.4	25.7	4.6	1.4
友達との関係	90.5	8.1	1.2	0.3

問8 あなたは、次の授業や授業以外のことがどれくらい楽しいと思いますか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	とても 楽しい	まあ楽しい	あまり 楽しくない	まったく 楽しくない
国語	19.9	55.0	21.0	4.1
社会	34.6	43.2	18.3	3.9
算数	37.5	41.4	16.9	4.2
理科	44.1	38.7	13.7	3.5
音楽	40.0	40.6	14.3	5.1
図画工作	54.4	32.0	10.1	3.5
家庭	44.9	42.3	10.9	2.0
体育	64.9	25.4	7.2	2.6
外国語	32.4	44.2	17.6	5.8
道徳	31.8	45.6	18.7	3.9
学級活動(学活)	51.8	37.3	8.6	2.2
総合的な学習の時間	48.9	39.3	9.4	2.4
授業の内容	42.6	43.4	11.2	2.7
児童会(委員会)活動	53.9	32.9	9.8	3.5
学校行事(遠足や運動会など)	76.9	17.7	4.0	1.4
クラブ活動	59.9	30.6	6.7	2.7
給食の時間	68.1	26.3	4.8	0.9
学校の決まりやルール	33.4	45.8	15.2	5.6
先生との関係	47.7	37.7	9.9	4.7
友達との関係	80.9	15.5	2.8	0.9

問9 あなたは、授業中、次のようなことを思ったり考えたりすることはありますか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	よくある	ときどきある	あまりない	まったくない
授業の内容がよく分かる	51.3	41.3	6.7	0.7
授業が楽しいと思う	47.8	39.6	10.2	2.4
授業の内容をもっとくわしく知りたいと思う	35.5	40.3	20.3	3.9
授業の内容がむずかしすぎると思う	19.3	33.7	29.0	17.9
授業の内容がかんたんすぎると思う	12.8	31.8	39.8	15.7
授業の進み方が早すぎて、内容が分からない	7.3	22.5	37.4	32.8
授業の進み方がおそすぎて、たいくつに感じる	8.1	19.8	39.5	32.6
先生の話を聞く	66.0	28.2	4.5	1.3
自分で工夫しながら問題を解く	41.4	38.4	16.9	3.3
自分の考えを発表する	22.7	27.6	32.8	16.9
分からないときは先生に質問する	28.6	33.8	26.0	11.5
きちんとノートを書くようにしている	74.6	18.5	5.9	1.0

Ⅲ 資料編 小学6年生

問10 あなたは、学校に通うのが楽しいですか。(あてはまるもの1つに○)

52.8 とても楽しい 38.4 まあ楽しい 7.3 あまり楽しくない 1.5 まったく楽しくない

問11 あなたは、ふだん(学校のある日)、次のことをどれくらいしていますか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	3時間 以上	2時間 以上 3時間 より 少ない	1時間 以上 2時間 より 少ない	1時間 より 少ない	まったくない
勉強をする(家庭学習)	4.2	11.6	42.1	37.8	4.3
読書をする (マンガや雑誌はいれない)	1.8	4.9	13.6	42.2	37.5
マンガや雑誌を読む	4.3	7.5	19.0	34.9	34.2
テレビやビデオ(DVD)、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聞く	31.3	27.0	27.5	12.7	1.6
テレビゲームや、携帯ゲームをする	23.9	19.8	24.4	18.0	14.0
家族といっしょにすごす	70.6	14.3	10.1	4.1	0.9
携帯電話(スマートフォン)で話をしたり、メールやラインをしたりする	6.9	5.9	11.4	36.9	38.9
友達と遊ぶ	26.1	20.1	21.2	15.6	17.0
休養する(体や心を休める)、寝る	65.2	6.8	6.7	9.6	11.7
学習塾に行く(そろばん塾含む)	7.5	6.8	14.0	3.4	68.3
習いごとに行く(スポーツ系:ダンスや体操、テニス、水泳教室など)	11.0	10.3	12.9	2.2	63.7
習いごとに行く(文化系:ピアノ、伝統芸能など)	1.8	3.0	9.0	8.0	78.2
子ども会や地域の行事などに参加する	2.7	3.1	5.1	8.3	80.8
公園や運動施設(コザ運動公園、県総合運動公園など)で遊ぶ	12.1	10.4	12.8	15.7	49.1
学校で部活動をする	11.3	10.0	12.4	3.2	63.0
図書館や博物館、こどもの国に行く	4.2	3.5	7.0	10.1	75.2
家の手伝いをする	6.3	7.4	17.5	53.5	15.2
商業施設(ショッピングモールなど)で遊ぶ	8.2	7.8	8.8	12.9	62.3
自宅にいる	87.1	4.6	3.8	3.0	1.5

問11-1 放課後の過ごし方で楽しいと思うものを教えてください。
(1位から3位の順番を書きます)

	1位	2位	3位
勉強をする(家庭学習)	1.4	3.6	5.9
読書をする (マンガや雑誌はいれない)	2.6	4.7	5.3
マンガや雑誌を読む	3.8	6.6	6.8
テレビやビデオ(DVD)、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聞く	20.4	17.9	11.5
テレビゲームや、携帯ゲームをする	15.4	12.3	7.5
家族といっしょにすごす	10.0	7.9	7.9
携帯電話(スマートフォン)で話したり、メールやラインをしたりする	2.0	3.5	5.5
友達と遊ぶ	15.8	12.7	10.1
休養する(体や心を休める)、寝る	2.1	3.4	5.9
学習塾に行く(そろばん塾含む)	0.3	1.0	1.1
習いごとに行く(スポーツ系:ダンスや体操、テニス、水泳教室など)	3.7	2.5	3.5
習いごとに行く(文化系:ピアノ、伝統芸能など)	0.5	0.9	1.3
子ども会や地域の行事などに参加する	0.0	0.1	0.3
公園や運動施設(コザ運動公園、県総合運動公園など)で遊ぶ	0.4	2.6	2.0
学校で部活動をする	4.3	3.1	2.8
図書館や博物館、こどもの国に行く	0.1	0.3	0.5
家の手伝いをする	0.1	0.1	0.7
商業施設(ショッピングモールなど)で遊ぶ	1.2	1.0	2.0
自宅にいる	3.8	3.9	7.3

Ⅲ 資料編 小学6年生

問12 あなたは、休日（学校のない日）に、次のようなことをどれくらいしていますか。
（それぞれ、あてはまるもの1つに○）

	3時間 以上	2時間 以上 3時間 より 少ない	1時間 以上 2時間 より 少ない	1時間 より 少ない	まったく ない
勉強をする（家庭学習）	6.0	14.2	34.2	37.2	8.4
読書をする （マンガや雑誌はいれない）	3.4	5.2	10.9	30.1	50.4
マンガや雑誌を読む	7.1	9.8	15.4	29.5	38.2
テレビやビデオ（DVD）、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聞く	47.5	23.9	19.6	7.7	1.3
テレビゲームや、携帯ゲームをする	35.9	19.1	19.9	12.8	12.3
家族といっしょにすごす	79.2	10.7	6.8	2.4	0.9
携帯電話（スマートフォン）で話したり、メールやラインをしたりする	9.8	7.8	12.1	30.8	39.6
友達と遊ぶ	39.6	14.6	10.3	8.2	27.3
休養する（体や心を休める）、寝る	60.9	9.3	9.3	9.4	11.1
学習塾に行く（そろばん塾含む）	4.7	2.6	4.1	2.1	86.5
習いごとに行く（スポーツ系：ダンスや体操、テニス、水泳教室など）	11.9	7.0	6.1	1.0	73.9
習いごとに行く（文化系：ピアノ、伝統芸能など）	1.7	1.8	4.1	3.2	89.2
子ども会や地域の行事などに参加する	3.0	1.9	4.1	7.6	83.3
公園や運動施設（コザ運動公園、県総合運動公園など）で遊ぶ	17.1	12.6	14.8	12.3	43.2
学校で部活動をする	12.3	8.2	4.5	1.0	74.1
図書館や博物館、こどもの国に行く	6.0	4.9	10.5	7.6	71.0
家の手伝いをする	8.8	9.2	20.3	46.3	15.4
商業施設（ショッピングモールなど）で遊ぶ	16.9	15.1	14.6	11.9	41.6
自宅にいる	86.8	6.8	2.6	1.9	2.0

問12-1 楽しいと思うものを教えてください。(1位から3位の順を書きます)

	1位	2位	3位
勉強をする(家庭学習)	0.9	2.4	5.4
読書をする (マンガや雑誌は読まない)	2.7	2.6	4.4
マンガや雑誌を読む	3.6	5.3	6.8
テレビやビデオ(DVD)、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聞く	18.8	17.5	13.2
テレビゲームや、携帯ゲームをする	14.9	13.4	7.1
家族といっしょにすごす	11.1	8.7	7.5
携帯電話(スマートフォン)で話をしたり、メールやラインをしたりする	1.6	3.2	4.2
友達と遊ぶ	15.0	12.1	7.8
休養する(体や心を休める)、寝る	2.0	2.7	7.0
学習塾に行く(そろばん塾含む)	0.3	0.3	0.4
習いごとに行く(スポーツ系:ダンスや体操、テニス、水泳教室など)	2.2	2.4	1.5
習いごとに行く(文化系:ピアノ、伝統芸能など)	0.4	0.6	0.5
子ども会や地域の行事などに参加する	0.0	0.2	0.2
公園や運動施設(コザ運動公園、県総合運動公園など)で遊ぶ	0.8	3.1	3.7
学校で部活動をする	3.2	1.8	1.4
図書館や博物館、こどもの国に行く	0.2	0.6	1.3
家の手伝いをする	0.2	0.4	0.5
商業施設(ショッピングモールなど)で遊ぶ	4.6	4.3	4.8
自宅にいる	3.5	4.3	8.3

Ⅲ 資料編 小学6年生

問13 次のことは、あなたにどれくらいあてはまりますか。（それぞれ、あてはまるもの1つに○）

	とても あてはまる	まあ あてはまる	あまりあては まらない	まったくあて はまらない
自分はやればできると思う	34.5	47.3	14.9	3.3
自分には良いところがあると思う	34.1	45.3	15.3	5.3
学校では、自分の良いところを発揮する場面がある	24.5	37.9	29.3	8.3
学校で学習したことと生活とのつながりを考える	28.5	38.4	26.1	7.1
学校で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	64.3	26.7	7.6	1.5
将来の夢や目標を持っている	63.2	20.1	11.0	5.7
将来つきたい職業について、家の人と話をする	40.0	24.9	20.9	14.1
近所におとなの知り合いが多くいる	19.4	24.0	32.5	24.0
友達や先生に会ったときには、あいさつをしている	45.8	40.3	11.6	2.4
いじめられたり、いじめを見たりしたときに、先生や家族、友達などに相談することができる	40.6	29.8	16.1	13.5
自分が住んでいるまちが好き	60.8	27.6	8.8	2.8
子ども会や地域の行事、お祭りに参加する	15.3	22.7	25.4	36.6

問13-1 あてはまると思うものを教えてください。(1位から3位の順番を書きます)

	1位	2位	3位
自分はやればできると思う	13.8	8.7	7.8
自分には良いところがあると思う	5.3	8.4	6.8
学校では、自分の良いところを発揮する場面がある	2.7	4.8	6.2
学校で学習したことと生活とのつながりを考える	1.8	4.5	4.2
学校で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	12.6	8.9	7.7
将来の夢や目標を持っている	20.1	11.3	8.9
将来つきたい職業について、家の人と話をする	2.4	5.6	5.6
近所におとなの知り合いが多くいる	1.4	2.0	3.7
友達や先生に会ったときには、あいさつをしている	2.4	6.2	7.6
いじめられたり、いじめを見たりしたときに、先生や家族、友達などに相談することができる	2.0	4.3	3.3
自分が住んでいるまちが好き	8.2	8.1	8.4
子ども会や地域の行事、お祭りに参加する	2.0	1.8	3.0

問14 あなたは、これまでに、次のような体験活動をしたことはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

31.6 農村の収穫や漁村で魚釣りなどの体験	50.7 キャンプなど自然体験
18.8 異なる文化の人との交流体験	62.6 祭りなどの伝統的な行事の体験
31.8 ボランティアなど社会体験	48.0 動物や植物と触れ合うなど自然教室体験
71.1 ものづくり体験	3.0 その他()

Ⅲ 資料編 小学6年生

問15 あなたは、これまでに、次のようなことでなやんだり、不安になったりしたことはありますか。(特にあてはまるもの1位から3位の番号を書きます)

1 自分の健康について	2 自分の性格やくせについて		
3 自分の勉強や進路のことについて	4 友達との付き合い方について		
5 異性や性のことについて	6 家族のことについて		
7 いじめや暴力について	8 お金のことについて		
9 特になやみや不安はない	10 その他()		
	1位	2位	3位
1 自分の健康について	9.4	5.0	4.8
2 自分の性格やくせについて	13.2	16.3	7.8
3 自分の勉強や進路のことについて	20.5	10.9	8.2
4 友達との付き合い方について	14.7	15.4	9.5
5 異性や性のことについて	1.8	2.0	2.0
6 家族のことについて	1.9	3.2	3.4
7 いじめや暴力について	1.2	2.5	1.8
8 お金のことについて	2.5	2.5	4.4
9 特に悩みや不安はない	24.9	0.0	0.0
10 その他	1.4	0.7	0.7

問16 あなたは、不安になったり悩んだときに相談する相手や場所はありますか。

(特にあてはまるもの3つに○)

67.2 親に相談する	67.1 友人に相談する
21.8 兄弟に相談する	9.7 祖父母に相談する
30.3 学校の先生に相談する	3.3 インターネットの掲示板等で相談する
4.1 学校のスクールカウンセラーに相談する	1.2 相談窓口で電話する
14.0 特になやみや相談はしない	2.4 その他 ()

問16-1 【問16で「特になやみや相談はしない」に○を付けた方にお聞きします】

「特になやみや相談はしない」理由について教えてください。

1 誰に相談したらいいかわからない	2 自分で解決したい
3 家族に心配をかけたくない	4 相談しても解決が期待できない
5 相談したことが他の人に知られるのが心配	6 相談したことに対する仕返しが怖い
7 弱いと思われたくない	8 うまく伝えられない
9 相談したことで悪化することが心配	10 その他（ ）

	1位	2位	3位
1 誰に相談したらいいかわからない	14.6	8.9	6.3
2 自分で解決したい	20.9	8.9	5.7
3 家族に心配をかけたくない	13.3	9.5	5.1
4 相談しても解決が期待できない	7.0	11.4	7.6
5 相談したことが他の人に知られるのが心配	5.7	7.6	5.7
6 相談したことに対する仕返しが怖い	2.5	2.5	5.1
7 弱いと思われたくない	4.4	4.4	3.8
8 うまく伝えられない	5.1	6.3	18.4
9 相談したことで悪化することが心配	7.0	11.4	8.2
10 その他	10.8	2.5	3.2

Ⅲ 資料編 小学6年生

問17 あなたは、いままで、次のようなことを見たり、聞いたりしたことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

54.3 人の悪口を言う	22.2 たたかれたりけられたりする
24.8 無視されている	18.0 男の子だから女の子だからと言われる
19.8 言葉を上手に話せない	7.5 肌の色が違うとからかわれる
7.6 食べ物や着るもので困っている	8.5 インターネットなどで嫌なことを書かれる
42.7 人権という言葉を知っている	
25.5 特に見たり、聞いたりしたことはない	0.5 その他()

問18 中学校の生活に期待すること、不安に思うことはありますか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	とても そう思う	まあ そう思う	あまり そう思わない	まったく そう思わない
いろいろな先生に教えてもらえて楽しそう	34.4	38.8	20.6	6.3
他の小学校の友達が増えて楽しそう	49.8	27.9	16.4	5.8
部活動が楽しそう	51.3	29.2	13.0	6.5
小学校より勉強がむずかしくなる	72.0	21.5	3.7	2.9
小学校よりルールがきびしくなる	65.2	26.1	5.8	2.9
友達ができるかどうか不安	26.6	23.0	26.9	23.5
どんな先生なのか分からなくて不安	31.0	25.7	24.9	18.4
勉強や部活動で忙しくなる	53.7	28.1	9.9	8.3

問19 あなたは、近所のおとなの人で、顔見知りの人がいますか。(あてはまるもの1つに○)

21.5 よく話をする親しいおとなの人がいる
44.3 あいさつくらいはする顔見知りのおとなの人がいる
34.2 あまり近所のおとなの人のことは知らない

問20 あなたは、あなたのまわりのおとなに対してどのような思いを持っていますか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	とても そう思う	まあ そう思う	あまり そう思わない	まったく そう思わない
自分の話をよく聞いてくれる	48.1	35.5	11.9	4.4
困ったときなどに相談できる	40.1	30.7	20.3	8.9
いっしょに遊んでくれる	36.2	29.6	23.0	11.2
いろいろな経験をさせてくれる	45.9	30.1	16.3	7.7
自分の良いところをみとめてくれる	51.9	30.0	13.2	4.9
自分のことを思って、真剣にしかってくれる	53.1	27.4	13.2	6.3
いざというときに助けてくれたり、頼ることができる	58.5	25.8	10.4	5.3
何かに挑戦したいとき、応援や支援をしてくれる	61.0	25.3	9.1	4.6

※ 数値は割合（％）にて示している。

中学3年生用

第4期沖縄市教育振興基本計画アンケート調査

これからの学校生活を良くしていくためのアンケートですので、みなさんの意見はとても大切です。あなたの気持ちに近いものをお答えください。

1. 回答方法

このアンケートに答えを記入し、同封の封筒に入っている返送用の封筒に入れて、テープをはがして閉じます。クラスの担任の先生に渡してください。

2. アンケートの提出のしめ切り

2021年2月12日（金）まで

クラスの担任の先生に渡してください。

3. アンケートでわからないことがある時

わからないことがある時は、下の電話番号をお父さんやお母さんに教えてください。

受託会社：株式会社サーベイリサーチセンター沖縄事務所

フリーダイヤル：0800-888-5585（月～金：10時-18時）

問1 あなたの性別について教えてください。（どちらかに○）

49.7 男

50.3 女

問2 あなたと一緒に住んでいる人を教えてください。（あてはまるものに○）

99.0 親

12.9 祖父母

81.0 兄弟姉妹

1.3 親戚など

0.2 その他（ ）

問3 あなたが住んでいる家について教えてください。（あてはまるもの1つに○）

49.3 一戸建

46.1 マンションやアパート

4.6 その他（ ）

Ⅲ 資料編 中学3年生

問4 あなたは、学校があるとき1日何食ごはんを食べていますか。(あてはまるもの1つに○)

- 86.1 朝食・給食(昼食)・夕食の3食をだいたい食べる
 10.5 朝食はほとんど食べないが、給食(昼食)と夕食は食べる
 0.8 朝食と夕飯は決まっていないが、給食(昼食)は食べる
 2.5 何食ご飯を食べるか決まっていない

問5 学校のある日、平均的な睡眠時間はどれくらいですか。(あてはまるもの1つに○)

- 1.8 4時間より少ない
 38.8 5-6時間くらい
 56.2 7-8時間くらい
 3.1 9時間以上

問6 あなたは、児童館に通っていますか。(あてはまるもの1つに○)

- 1.1 通っている
 1.3 時々通っている
 97.7 通っていない

問7 あなたは、次の授業や授業以外のことがどれくらい大切だと思いますか。
 (それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	とても大切	まあ大切	あまり大切でない	まったく大切でない
国語	71.5	26.1	2.0	0.4
社会	58.3	34.3	6.8	0.6
算数	63.6	29.5	5.6	1.3
理科	42.5	38.4	15.7	3.4
音楽	37.3	41.7	18.0	3.0
図画工作	33.4	43.1	20.0	3.5
家庭	66.4	27.4	5.4	0.9
体育	52.4	36.5	9.1	1.9
外国語	70.3	24.4	4.0	1.4
道徳	67.5	24.2	6.1	2.1
学級活動(学活)	56.6	33.9	8.1	1.4
総合的な学習の時間	56.7	36.0	5.6	1.7
授業の内容	67.3	29.0	3.0	0.7
生徒会(委員会)活動	53.6	36.7	7.9	1.9
学校行事 (校外学習や体育祭など)	68.8	24.6	5.6	1.0
部活動	67.3	24.9	6.3	1.5
給食の時間	68.6	26.3	4.1	0.9
学校の決まりやルール	74.5	20.4	3.8	1.4
先生との関係	67.7	26.7	4.3	1.4
友達との関係	83.9	13.7	1.8	0.6

問8 あなたは、次の授業や授業以外のことがどれくらい楽しいと思いますか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	とても楽しい	まあ楽しい	あまり楽しくない	まったく楽しくない
国語	38.3	48.7	10.8	2.1
社会	38.8	43.5	14.7	3.1
算数	37.9	43.2	14.3	4.6
理科	33.3	43.2	18.4	5.1
音楽	56.3	35.6	6.7	1.5
図画工作	53.2	35.4	9.3	2.1
家庭	39.8	41.9	14.8	3.5
体育	62.0	27.7	8.0	2.3
外国語	38.2	39.2	17.2	5.5
道徳	35.9	44.2	15.6	4.3
学級活動(学活)	51.4	37.1	9.5	2.0
総合的な学習の時間	46.5	40.5	10.6	2.4
授業の内容	39.3	45.8	11.2	3.7
生徒会(委員会)活動	34.6	42.0	17.3	6.2
学校行事(校外学習や体育祭など)	68.5	24.4	5.0	2.0
部活動	63.1	23.7	7.7	5.5
給食の時間	62.2	31.5	4.6	1.7
学校の決まりやルール	39.8	39.8	15.1	5.4
先生との関係	49.1	39.1	8.4	3.5
友達との関係	74.9	22.2	1.8	1.1

問9 あなたは、授業中、次のようなことを思ったり考えたりすることはありますか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	よくある	ときどきある	あまりない	まったくない
授業の内容がよく分かる	42.0	48.3	8.3	1.4
授業が楽しいと思う	38.5	45.2	13.2	3.1
授業の内容をもっとくわしく知りたいと思う	38.1	42.8	16.3	2.9
授業の内容がむずかしすぎると思う	28.6	46.3	19.8	5.4
授業の内容がかんたんすぎると思う	7.8	28.2	47.7	16.2
授業の進み方が早すぎて、内容が分からない	13.8	37.7	35.2	13.2
授業の進み方がおそすぎて、たいくつに感じる	9.4	24.0	44.8	21.8
先生の話を聞く	63.8	30.3	4.8	1.1
自分で工夫しながら問題を解く	44.6	39.4	13.4	2.6
自分の考えを発表する	23.1	28.7	33.0	15.2
分からないときは先生に質問する	31.8	36.2	24.4	7.6
きちんとノートを書くようにしている	70.5	22.5	4.9	2.0

Ⅲ 資料編 中学３年生

問10 あなたは、学校に通うのが楽しいですか。(あてはまるもの1つに○)

38.7 とても楽しい 48.1 まあ楽しい 10.5 あまり楽しくない 2.7 まったく楽しくない

問11 あなたは、ふだん(学校のある日)、次のことをどれくらいしていますか。

(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	3時間 以上	2時間 以上 3時間 より 少ない	1時間 以上 2時間 より 少ない	1時間 より 少ない	まったくない
勉強をする(家庭学習)	20.8	21.4	30.9	18.9	8.1
読書をする (マンガや雑誌はいれない)	2.4	4.5	11.5	28.8	52.8
マンガや雑誌を読む	4.8	7.5	16.7	31.8	39.3
テレビやビデオ(DVD)、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聞く	25.8	25.5	31.3	15.2	2.1
テレビゲームや、携帯ゲームをする	17.3	18.5	20.0	21.1	23.1
家族といっしょにすごす	52.6	17.8	16.1	11.1	2.5
携帯電話(スマートフォン)で話をしたり、メールやラインをしたりする	9.5	11.1	18.5	46.3	14.6
友達と遊ぶ	22.2	13.1	14.7	17.4	32.5
休養する(体や心を休める)、寝る	63.2	8.6	11.8	10.8	5.6
学習塾に行く(そろばん塾含む)	40.4	22.7	10.4	0.9	25.7
習いごとに行く(スポーツ系:ダンスや体操、テニス、水泳教室など)	6.7	5.1	6.3	2.6	79.3
習いごとに行く(文化系:ピアノ、伝統芸能など)	2.9	2.3	6.2	3.4	85.2
子ども会や地域の行事などに参加する	1.8	2.2	3.2	6.6	86.2
公園や運動施設(コザ運動公園、県総合運動公園など)で遊ぶ	7.2	6.3	8.6	9.6	68.2
学校で部活動をする	10.5	9.0	5.8	2.1	72.6
図書館や博物館、こどもの国に行く	2.7	2.2	3.6	6.6	84.9
家の手伝いをする	6.4	8.0	23.2	46.8	15.6
商業施設(ショッピングモールなど)で遊ぶ	11.4	8.4	10.5	10.3	59.4
自宅にいる	85.6	5.9	4.9	2.2	1.4

問11-1 放課後の過ごし方で楽しいと思うものを教えてください。
(1位から3位の順番を書きます)

	1位	2位	3位
勉強をする(家庭学習)	2.4	1.5	4.8
読書をする (マンガや雑誌はいれない)	2.5	3.2	3.8
マンガや雑誌を読む	3.6	5.9	6.3
テレビやビデオ(DVD)、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聞く	25.1	21.8	12.2
テレビゲームや、携帯ゲームをする	11.1	12.2	8.0
家族といっしょにすごす	5.9	5.8	5.4
携帯電話(スマートフォン)で話をしたり、メールやラインをしたりする	2.6	5.1	6.1
友達と遊ぶ	17.1	9.2	7.7
休養する(体や心を休める)、寝る	7.4	7.4	11.5
学習塾に行く(そろばん塾含む)	0.8	2.0	4.2
習いごとに行く(スポーツ系:ダンスや体操、テニス、水泳教室など)	1.2	1.7	0.9
習いごとに行く(文化系:ピアノ、伝統芸能など)	0.4	0.6	1.0
子ども会や地域の行事などに参加する	0.1	0.0	0.1
公園や運動施設(コザ運動公園、県総合運動公園など)で遊ぶ	1.1	1.5	2.1
学校で部活動をする	2.6	3.2	2.9
図書館や博物館、こどもの国に行く	0.1	0.1	0.4
家の手伝いをする	0.0	0.2	0.8
商業施設(ショッピングモールなど)で遊ぶ	1.5	4.1	3.9
自宅にいる	4.2	4.3	7.6

Ⅲ 資料編 中学3年生

問12 あなたは、休日（学校のない日）に、次のようなことをどれくらいしていますか。
（それぞれ、あてはまるもの1つに○）

	3時間 以上	2時間 以上 3時間 より 少ない	1時間 以上 2時間 より 少ない	1時間 より 少ない	まったくない
勉強をする（家庭学習）	31.2	21.1	24.0	15.5	8.2
読書をする （マンガや雑誌はいれない）	3.5	5.0	9.0	19.6	62.9
マンガや雑誌を読む	7.6	8.2	15.2	25.6	43.4
テレビやビデオ（DVD）、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聞く	40.6	25.1	24.2	8.1	2.0
テレビゲームや、携帯ゲームをする	26.7	18.4	15.8	14.9	24.2
家族といっしょにすごす	64.5	14.1	12.2	6.4	2.8
携帯電話（スマートフォン）で話をしたり、メールやラインをしたりする	15.6	13.1	16.9	39.1	15.4
友達と遊ぶ	35.3	11.8	9.6	8.7	34.6
休養する（体や心を休める）、寝る	65.7	10.0	10.3	8.4	5.6
学習塾に行く（そろばん塾含む）	45.2	13.3	6.2	1.6	33.7
習いごとに行く（スポーツ系：ダンスや体操、テニス、水泳教室など）	6.0	4.1	3.7	1.4	84.8
習いごとに行く（文化系：ピアノ、伝統芸能など）	2.7	2.4	3.3	1.8	89.7
子ども会や地域の行事などに参加する	2.0	2.6	2.3	4.5	88.7
公園や運動施設（コザ運動公園、県総合運動公園など）で遊ぶ	10.2	7.1	8.3	7.5	66.9
学校で部活動をする	11.2	5.8	3.2	1.6	78.2
図書館や博物館、こどもの国に行く	2.8	2.8	3.7	5.1	85.6
家の手伝いをする	9.4	11.6	23.6	39.1	16.4
商業施設（ショッピングモールなど）で遊ぶ	21.3	12.2	10.7	9.7	46.1
自宅にいる	84.5	8.0	3.9	1.5	2.1

問12-1 楽しいと思うものを教えてください。(1位から3位の順番を書きます)

	1位	2位	3位
勉強をする(家庭学習)	2.5	1.4	3.8
読書をする (マンガや雑誌はいれない)	1.6	2.6	2.4
マンガや雑誌を読む	3.7	4.7	6.3
テレビやビデオ(DVD)、ユーチューブなどの動画を見る、ラジオや音楽を聞く	22.1	20.0	15.4
テレビゲームや、携帯ゲームをする	9.9	12.1	8.6
家族といっしょにすごす	5.9	6.5	6.5
携帯電話(スマートフォン)で話をしたり、メールやラインをしたりする	2.5	4.3	6.3
友達と遊ぶ	17.6	10.0	7.9
休養する(体や心を休める)、寝る	6.1	7.1	9.9
学習塾に行く(そろばん塾含む)	1.1	1.8	2.7
習いごとに行く(スポーツ系:ダンスや体操、テニス、水泳教室など)	0.9	1.4	0.6
習いごとに行く(文化系:ピアノ、伝統芸能など)	0.3	0.3	0.6
子ども会や地域の行事などに参加する	0.0	0.1	0.2
公園や運動施設(コザ運動公園、県総合運動公園など)で遊ぶ	1.4	2.0	0.8
学校で部活動をする	2.6	2.0	1.6
図書館や博物館、こどもの国に行く	0.1	0.3	0.3
家の手伝いをする	0.0	0.1	0.7
商業施設(ショッピングモールなど)で遊ぶ	4.3	5.4	5.2
自宅にいる	4.4	4.8	7.1

Ⅲ 資料編 中学3年生

問13 次のことは、あなたにどれくらいあてはまりますか。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	とても あてはまる	まあ あてはまる	あまりあては まらない	まったくあて はまらない
自分はやればできると思う	39.8	45.4	12.0	2.7
自分には良いところがあると思う	33.7	46.8	15.6	3.9
学校では、自分の良いところを発揮する場面がある	21.7	38.6	31.1	8.6
学校で学習したことで生活とのつながりを考える	27.9	40.9	24.3	7.0
学校で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	51.2	34.5	10.9	3.4
将来の夢や目標を持っている	54.1	24.4	14.5	7.0
将来つきたい職業について、家の人と話を する	46.0	27.6	16.8	9.6
近所におとなの知り合いが多くいる	17.7	23.7	36.6	22.0
友達や先生に会ったときには、あいさつを している	46.3	40.3	11.3	2.1
いじめられたり、いじめを見たりしたときに、 先生や家族、友達などに相談することができる	40.5	32.3	15.3	11.9
自分が住んでいるまちが好き	45.1	37.6	12.1	5.2
子ども会や地域の行事、お祭りに参加する	16.0	22.1	24.0	37.9

問13-1 あてはまると思うものを教えてください。(1位から3位の順番を書きます)

	とても あてはまる	まあ あてはまる	あまりあてはまら ない
自分はやればできると思う	15.7	8.2	9.1
自分には良いところがあると思う	5.3	8.8	7.5
学校では、自分の良いところを発揮する場面がある	1.4	2.0	4.7
学校で学習したことで生活とのつながりを考える	1.8	5.3	3.9
学校で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	11.1	7.6	10.0
将来の夢や目標を持っている	20.9	12.1	8.6
将来つきたい職業について、家の人と話を する	3.2	12.2	6.4
近所におとなの知り合いが多くいる	0.8	1.3	2.6
友達や先生に会ったときには、あいさつを している	5.3	6.6	7.1
いじめられたり、いじめを見たりしたときに、 先生や家族、友達などに相談することができる	1.6	2.5	3.4
自分が住んでいるまちが好き	5.9	6.7	8.5
子ども会や地域の行事、お祭りに参加する	1.7	1.1	2.4

問14 あなたは、これまでに、次のような体験活動をしたことはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

33.8 農村の収穫や漁村で魚釣りなどの体験	46.2 キャンプなど自然体験
22.7 異なる文化の人との交流体験	73.0 祭りなどの伝統的な行事の体験
50.8 ボランティアなど社会体験	42.2 動物や植物と触れ合うなど自然教室体験
58.9 ものづくり体験	1.6 その他()

問15 あなたは、これまでに、次のようなことでなやんだり、不安になったりしたことはありますか。(特にあてはまるもの1位から3位の番号を書きます)

1 自分の健康について	2 自分の性格やくせについて		
3 自分の勉強や進路のことについて	4 友達との付き合い方について		
5 異性や性のことについて	6 家族のことについて		
7 いじめや暴力について	8 お金のことについて		
9 特に悩みや不安はない	10 その他()		
	1位	2位	3位
1 自分の健康について	7.3	8.6	6.7
2 自分の性格やくせについて	9.9	19.4	8.9
3 自分の勉強や進路のことについて	48.9	10.9	6.3
4 友達との付き合い方について	5.6	16.3	11.1
5 異性や性のことについて	0.6	1.5	1.6
6 家族のことについて	1.4	1.9	3.5
7 いじめや暴力について	0.5	1.1	0.9
8 お金のことについて	2.0	3.1	5.8
9 特に悩みや不安はない	17.4	0.0	0.0
10 その他	0.7	0.7	0.6

問16 あなたは、不安になったり悩んだときに相談する相手や場所はありますか。

(特にあてはまるもの3つに○)

64.2 親に相談する	71.3 友人に相談する
23.4 兄弟に相談する	5.1 祖父母に相談する
29.2 学校の先生に相談する	4.8 インターネットの掲示板等で相談する
2.7 学校のスクールカウンセラーに相談する	0.7 相談窓口に電話する
16.1 特に悩みや相談はしない	2.9 その他 ()

→ 問16-1 【問16で「特になやみや相談はしない」に○を付けた方にお聞きします】

「特になやみや相談はしない」理由について教えてください。

1 誰に相談したらいいかわからない	2 自分で解決したい
3 家族に心配をかけたくない	4 相談しても解決が期待できない
5 相談したことが他の人に知られるのが心配	6 相談したことに対する仕返しが怖い
7 弱いと思われたくない	8 うまく伝えられない
9 相談したことで悪化することが心配	10 その他（ ）

	1 位	2 位	3 位
1 誰に相談したらいいかわからない	10.1	6.7	7.9
2 自分で解決したい	25.3	10.1	6.7
3 家族に心配をかけたくない	3.9	7.3	7.3
4 相談しても解決が期待できない	14.6	14.6	7.3
5 相談したことが他の人に知られるのが心配	2.2	4.5	6.2
6 相談したことに対する仕返しが怖い	1.1	2.2	2.8
7 弱いと思われたくない	1.7	5.6	3.4
8 うまく伝えられない	8.4	6.2	10.1
9 相談したことで悪化することが心配	1.7	7.3	10.7
10 その他	20.8	3.9	3.4

【次ページに続きます】

問17 あなたは、いままで、次のようなことを見たり、聞いたりしたことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

55.6 人の悪口を言う	20.7 たたかれたりけられたりする
23.7 無視されている	21.7 男だから女だからと役割を言われる
18.5 言葉を上手に話せない	15.3 肌の色が違うとからかわれる
8.1 食べ物や着るもので困っている	21.6 インターネットなどで嫌なことを書かれる
22.7 人権の意味について聞いたことがある	25.3 人を中傷するような態度や言葉を言う
11.7 ドメスティックバイオレンス(DV)について	22.2 性の多様性(LGBTやLGBTQなど)について
3.1 子ども食堂を利用している	31.4 特に見たり、聞いたりしたことはない
0.5 その他()	

問18 あなたは、近所のおとなの人で、顔見知りの方がいますか。(あてはまるもの1つに○)

16.1 よく話をする親しいおとなの人がいる
53.2 あいさつくらいはする顔見知りのおとなの人がいる
30.7 あまり近所のおとなの人のことは知らない

問19 あなたは、あなたのまわりのおとなに対してどのような思いを持っていますか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	とても そう思う	まあ そう思う	あまり そう思わない	まったく そう思わない
自分の話をよく聞いてくれる	43.1	42.1	9.1	5.7
困ったときなどに相談できる	36.9	35.9	16.5	10.7
いっしょに遊んでくれる	26.1	30.8	26.0	17.0
いろいろな経験をさせてくれる	41.9	35.7	13.7	8.6
自分の良いところをみとめてくれる	46.9	36.2	10.7	6.2
自分のことを思って、真剣にしかってくれる	47.6	36.6	9.6	6.3
いざというときに助けてくれたり、頼ることができる	50.4	33.9	8.5	7.3
何かに挑戦したいとき、応援や支援をしてくれる	57.6	29.7	7.3	5.4

※ 数値は割合（％）にて示している。

小学6年生保護者

第4期沖縄市教育振興基本計画アンケート調査

1. 回答方法

2種類の回答法がございますので、ご都合のよろしい回答方法にてお願いいたします。

1. 本書面に記入し、同封の封筒に入れてお子様に渡して学校の担任に提出頂きます。
2. QRコードまたはURLアドレスからウェブ回答をして頂きます。

【QRコード】



【ウェブアンケート画面のURL】

<https://r10.to/shogakuhogosha>

2. アンケート調査の回答の締め切り

2021年2月12日（金）まで

お子様経由でクラスの担任に紙のアンケートのお渡し、またはウェブでのアンケート調査のご協力をお願いいたします。

3. 本アンケートの問い合わせ先

受託会社：株式会社サーベイリサーチセンター沖縄事務所

フリーダイヤル：0800-888-5585（月～金：10時-18時）

問1 お子様の学区についてお伺いします。（あてはまるもの1つに○）

2.3 コザ小学校	10.0 安慶田小学校	1.8 越来小学校
10.0 宮里小学校	6.8 高原小学校	7.6 山内小学校
1.3 室川小学校	6.4 諸見小学校	5.2 中の町小学校
1.9 島袋小学校	7.6 比屋根小学校	10.9 美原小学校
7.8 美東小学校	5.9 美里小学校	8.3 泡瀬小学校
6.2 北美小学校		

問2 アンケートにお答えいただいている方はどなたですか。（あてはまるもの1つに○）

12.6 父親	86.9 母親	0.3 祖父母	0.2 その他（ ）

Ⅲ 資料編 中学3年生保護者

問3 両親など養育者の就労状況についてお伺いします。（それぞれ、あてはまる番号1つを記入）

1 就業中	2 失業中	3 休職中
4 就労していない	5 その他（ ）	

番号	父親	母親	その他（ ）

	就業中	失業中	休職中	就労していない	その他（ ）
父親	97.0	0.7	0.7	1.1	0.6
母親	79.3	1.9	2.5	15.7	0.5
その他（ ）	55.6	0.0	0.0	33.3	11.1

問4 次のような取組、行事・活動の中で、今後、お子様の学校と協力したり、参加したりしてもよいと思われるものはありますか。（あてはまるもの1位から3位を記入）

1	学級の保護者会、懇談会への出席	2	交通安全の活動
3	PTA 活動で、委員や役員	4	地域住民の経験等を学校に取り入れる活動
5	学校の環境整備にかかわる活動	6	授業補助や放課後指導の支援
7	その他	8	特にない

	1 位	2 位	3 位
1 学級の保護者会、懇談会への出席	36.1	10.7	9.3
2 交通安全の活動	16.7	21.6	10.4
3 PTA 活動で、委員や役員	5.2	8.4	7.3
4 地域住民の経験等を学校に取り入れる活動	6.5	10.5	8.1
5 学校の環境整備にかかわる活動	13.4	19.6	14.4
6 授業補助や放課後指導の支援	4.7	5.7	9.3
7 その他	1.1	0.3	0.5
8 特にない	13.1	0.0	0.0

問5 お子様の通われている学校に望むことは何ですか。(あてはまるもの1位から3位を記入)

1	学校の教育方針を保護者に伝える			
2	こどもの学校での様子を保護者に伝える			
3	講演会や相談窓口などこどもの教育に役立つ情報を提供する			
4	学校を参観・見学できる日数を増やす			
5	学校で使っていない施設やスペースを保護者や地域に開放する			
6	保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにする			
7	学校の教育活動に保護者や地域が共に参画し、地域の力を取り入れる			
8	学校での安全管理体制を充実する			
9	ボランティアなどによる学校支援を充実する			
10	こどもの主体性を養う学習を充実する			
11	幼稚園、小学校・中学校の連携を充実する			
12	その他()			
13	特にない			
		1位	2位	3位
1	学校の教育方針を保護者に伝える	5.0	4.3	4.4
2	こどもの学校での様子を保護者に伝える	36.7	14.6	8.2
3	講演会や相談窓口などこどもの教育に役立つ情報を提供する	2.5	5.4	5.2
4	学校を参観・見学できる日数を増やす	7.1	8.8	7.9
5	学校で使っていない施設やスペースを保護者や地域に開放する	1.4	4.1	2.9
6	保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにする	8.1	16.9	10.6
7	学校の教育活動に保護者や地域が共に参画し、地域の力を取り入れる	1.3	4.3	5.3
8	学校での安全管理体制を充実する	7.9	11.0	9.6
9	ボランティアなどによる学校支援を充実する	1.2	1.9	4.1
10	こどもの主体性を養う学習を充実する	18.2	14.4	13.4
11	幼稚園、小学校・中学校の連携を充実する	3.0	5.2	9.8
12	その他	1.4	0.3	0.6
13	特にない	3.9	0.0	0.0

問6 学校教育の中で、次のような能力や態度を身につける必要性は高いと思いますか。また、学校教育以外の場（家庭や地域など）で、次のような能力や態度を身につける必要性は高いと思いますか。（①～⑳について、A・Bそれぞれ、あてはまるもの1つに○）

	A・学校教育で身につける 必要性があるもの				B・学校教育以外（家庭や地 域等）で身につける必要性 があるもの			
	とても 高い	やや 高い	やや 低い	とても 低い	とても 高い	やや 高い	やや 低い	とても 低い
①教科の基礎的な学力	69.2	26.4	4.3	0.1	28.3	50.2	19.5	2.0
②基礎的な学力を活用する力	62.7	31.9	5.3	0.1	32.2	49.4	17.2	1.2
③受験に役立つ学力	41.5	39.5	16.3	2.8	35.9	41.0	20.2	2.9
④自ら学ぼうとする意欲	59.4	32.0	7.8	0.8	54.9	35.1	8.8	1.1
⑤実際の場面で使える英語力	42.9	34.0	17.1	5.9	32.6	38.5	21.1	7.7
⑥ICTを活用する力	39.8	39.8	17.2	3.1	24.4	46.9	23.8	4.9
⑦音楽・美術など芸術面の能力や情操	22.9	50.4	25.2	1.5	25.4	45.1	25.9	3.6
⑧体力や運動能力	36.2	48.9	13.3	1.6	34.2	47.0	16.5	2.4
⑨自分の健康を管理する力	32.1	45.9	20.6	1.3	65.2	26.7	7.0	1.1
⑩生き方や進路について考える力	48.4	38.9	11.1	1.6	60.9	30.0	8.1	0.9
⑪論理的にものを考える力	42.4	44.0	12.4	1.2	46.4	41.4	11.7	0.5
⑫自分の考えを表現する力	57.1	33.1	9.1	0.7	57.4	33.0	9.0	0.7
⑬ものごとを計画的に行う力	51.3	37.6	10.2	0.9	56.9	33.0	9.5	0.7
⑭新しいものを生み出す創造的な力	38.5	43.3	16.7	1.5	46.2	39.2	13.9	0.7
⑮善悪を判断する力	63.3	29.5	6.5	0.6	73.7	20.9	5.0	0.4
⑯人間関係を築く力	70.2	24.9	4.6	0.4	61.4	31.8	6.3	0.5
⑰社会で役立つ心や公共心	54.4	35.0	9.8	0.8	57.7	32.2	9.6	0.5
⑱郷土や国を愛する心	33.1	45.6	18.7	2.6	39.1	41.2	18.2	1.5
⑲ものごとをやりとげるねばり強さ	53.6	36.2	9.2	1.0	62.8	27.9	8.6	0.7
⑳人権を尊重する力	61.6	30.7	7.2	0.5	65.4	27.3	6.9	0.4
㉑基本的な生活習慣	43.2	41.5	14.1	1.2	73.7	20.0	5.8	0.5

問7 あなたは、お子様が通っている学校の次のような指導や取組に対して、満足していますか。
また、指導や取組に対して、重要だと思いますか。

(①～⑰について、A・Bそれぞれ、あてはまるもの1つに○)

	A・満足度				B・重要度			
	とても満足	まあ満足	あまり満足していない	まったく満足していない	とても重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない
①基礎的な学力の向上	20.3	69.1	9.9	0.7	76.6	21.7	1.7	0.0
②基礎的な学力を活用する力を高める指導	17.4	67.2	14.6	0.7	70.6	27.8	1.6	0.0
③宿題の内容や量	15.5	64.0	18.2	2.3	33.0	50.5	15.0	1.5
④一人ひとりの学力や興味に応じた指導	14.0	51.2	30.5	4.2	59.2	37.6	2.8	0.4
⑤学ぶ意欲を高めること	18.0	56.4	23.5	2.1	72.0	26.0	1.8	0.2
⑥学習発表会や音楽発表会などの文化活動	17.9	50.9	25.0	6.3	34.6	52.6	11.8	1.0
⑦部活動などのスポーツ活動	17.6	50.0	26.2	6.2	29.9	52.5	15.4	2.1
⑧心の教育（道徳や体験活動など）	20.4	56.3	21.1	2.1	72.0	26.0	1.7	0.3
⑨いじめや不登校問題への対応	16.9	54.6	23.9	4.5	80.7	17.7	1.4	0.2
⑩将来の進路や職業について考えさせること	12.3	51.0	32.3	4.4	58.7	36.4	4.6	0.3
⑪こども一人ひとりに応じた支援	15.6	51.7	28.1	4.6	62.1	33.8	4.0	0.0
⑫進級進学時の教員同士の連携	13.1	55.9	26.4	4.6	58.1	36.6	5.0	0.3
⑬教員の指導力や教育への熱意	21.0	58.8	16.4	3.9	66.2	31.9	1.8	0.1
⑭学校の施設・設備の充実度	24.5	55.0	17.7	2.9	46.0	47.2	6.2	0.6
⑮防犯に関する情報を保護者に伝える	36.4	51.2	11.4	1.0	70.6	27.1	2.1	0.3
⑯利用可能な支援の情報を伝えること	19.1	54.3	24.4	2.2	46.1	46.1	7.4	0.4
⑰地域コミュニティとの連携	17.5	59.1	20.2	3.2	35.5	52.5	10.9	1.1

問8 現在、学校が取り組んでいる教育活動について、魅力ある教育を推進する上での重要度は、どの程度だと思いますか。（①～⑯について、あてはまるもの１つに○）

	魅力ある教育を進める上での重要性			
	とても重要	やや重要	重要あまりではない	重要まったくではない
①人と自分を大切にする、道徳教育や人権教育、平和学習を推進する	76.0	23.2	0.6	0.1
②小中学校の教員が連携して、一貫した学習指導や生徒指導に取り組む	55.4	37.2	7.3	0.0
③児童生徒の学習意欲の向上を図る	73.2	26.3	0.5	0.0
④ICTを活用した授業づくりを推進する	49.2	45.0	5.3	0.6
⑤特別な支援を要するこどもに応じた支援を充実する	66.7	31.7	1.5	0.2
⑥不登校児童生徒の支援として学習支援や教育相談に取り組む	70.1	27.6	2.1	0.2
⑦就学援助制度など経済的負担の軽減に取り組む	60.9	34.4	4.1	0.5
⑧安全管理体制の充実に取り組む	72.5	26.2	1.3	0.1
⑨自然学習など体験学習を推進する	53.6	40.3	5.9	0.3
⑩スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門家を活用した取組を推進する	50.1	43.5	6.0	0.4
⑪スポーツ活動を通して健やかな成長を促進する	50.5	43.2	5.9	0.5
⑫文化活動を通して豊かな感性や社会性を育む	51.6	44.4	3.8	0.2
⑬学校給食を通して食育や健全な体作りを行う	58.5	38.4	2.8	0.3
⑭こどもの学習環境を充実する	70.5	28.8	0.7	0.0
⑮地域と連携して、伝統文化を体験する学習を行う	44.8	45.5	9.0	0.6
⑯地域住民の声を活かしたコミュニティスクールを推進する	36.4	49.6	13.2	0.8

問9 あなたのご家庭では、お子様との関わりのなかで次のようなことをどのくらい心がけていますか。(①～⑳について、それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	大変心がけている	まあ心がけている	あまり心がけていない	まったく心がけていない
①規則正しい生活習慣を身につける	40.5	56.9	2.7	0.0
②こどもの食生活や食習慣	41.0	54.7	4.2	0.2
③テレビやゲーム、携帯電話（スマートフォン）等の使い方や使う時間を決める	27.9	52.6	18.7	0.8
④こどもが手伝う家事の分担を決める	23.9	43.1	30.0	2.9
⑤スポーツに親しむ習慣や意欲を養う	26.7	38.1	30.7	4.5
⑥文化活動を通して豊かな感性や社会性を育む	15.4	43.9	37.1	3.7
⑦本や新聞を読むようにすすめる	61.3	33.0	5.1	0.5
⑧家族みんなで食事をする	79.5	20.1	0.4	0.1
⑨言葉づかいを厳しくしつける	69.3	28.8	1.9	0.0
⑩悪いことはきちんとしかる	63.7	31.8	4.2	0.3
⑪こどもの努力をほめる	49.3	40.1	9.7	0.9
⑫自分でできることは自分でさせる	48.5	40.7	9.4	1.4
⑬家庭学習を促す	57.2	37.6	4.7	0.5
⑭学校や塾の成績を見る	59.1	35.6	5.3	0.0
⑮学校から持ち帰ってきた配布物を読む	49.8	40.6	9.0	0.5
⑯学校の出来事について聞く	63.4	34.9	1.6	0.1
⑰将来や進路についての話をする	45.6	45.4	8.6	0.5
⑱こどもの話を聞く	23.0	40.7	29.5	6.8
⑲こどものお金の使い方	16.7	26.4	38.1	18.8
⑳地域の行事やお祭りに親子で参加する	14.2	34.2	38.3	13.4
㉑スポーツ観戦につれていく	17.4	39.5	33.4	9.8
㉒美術や音楽を鑑賞したり、博物館等につれていく	40.4	46.4	10.4	2.8
㉓ものづくりや自然体験の機会をつくる	40.5	56.9	2.7	0.0
㉔学校行事に参加する	41.0	54.7	4.2	0.2

問10 お子様は、宿題などの家庭学習に進んで自分から意欲的に取り組んでいますか。
(あてはまるもの1つに○)

55.0 取り組んでいる	31.3 やや取り組んでいる
9.4 あまり取り組んでいない	2.1 取り組んでいない
1.6 どちらともいえない	0.6 わからない

問10-1 【問10で「1」「2」「3」「4」に○を付けた方にお聞きます】

そのように感じたのは何年生の時からですか。
(あてはまるもの1つに○)

52.5 小学1年生	4.7 小学2年生
8.9 小学3年生	11.5 小学4年生
11.2 小学5年生	11.1 小学6年生

問11 お子様の家庭での学習に対して、どのようなサポートをしていますか。
(あてはまるもの1位から3位を記入)

1 学習の仕方についてアドバイスをしている			
2 1日のうちでいつ学習するかを決めている			
3 学習時間の長さを決めている			
4 一緒に取り組んでいる			
5 学校配布のプリント類の整理を手伝っている			
6 その他			
7 特にない			
	1位	2位	3位
1 学習の仕方についてアドバイスをしている	28.6	17.6	9.5
2 1日のうちでいつ学習するかを決めている	30.2	16.6	6.3
3 学習時間の長さを決めている	2.5	10.7	7.8
4 一緒に取り組んでいる	7.1	11.9	11.1
5 学校配布のプリント類の整理を手伝っている	5.5	7.2	10.1
6 その他	3.6	1.7	1.4
7 特にない	17.7	0.0	0.0

問12 お子様の家庭での学習に対して、課題だと思うことは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

23.5 学習に取り組む時間が足りない	14.1 学習の仕方がわからない
33.2 学習時間中に集中できていない	16.0 こどもの学習に関わることができない
4.9 その他()	31.7 特になし

問13 お子様には、学校のある日(平日)と学校のない日(休日)のそれぞれどのような過ごし方をしてほしいと思いますか。(それぞれ、あてはまるもの1位から3位を記入)

1	家で勉強や読書をする	2	習い事をする
3	スポーツ活動をする	4	文化活動をする
5	地域の活動に参加する	6	学習塾などで勉強する
7	家で休養する	8	家族と過ごす
9	友だちと遊ぶ	10	体験活動をする
11	その他（ ）		

平日	1 位	2 位	3 位
1 家で勉強や読書をする	35.5	16.0	12.4
2 習い事をする	8.7	17.1	9.3
3 スポーツ活動をする	19.5	13.8	6.6
4 文化活動をする	0.6	0.9	1.4
5 地域の活動に参加する	0.1	0.8	1.0
6 学習塾などで勉強する	5.8	7.1	4.8
7 家で休養する	5.2	8.4	17.2
8 家族と過ごす	5.7	12.3	18.3
9 友だちと遊ぶ	16.7	19.6	19.5
10 体験活動をする	0.2	0.9	2.4
11 その他（ ）	1.1	0.4	1.9

Ⅲ 資料編 中学３年生保護者

1 家で勉強や読書をする	2 習い事をする		
3 スポーツ活動をする	4 文化活動をする		
5 地域の活動に参加する	6 学習塾などで勉強する		
7 家で休養する	8 家族と過ごす		
9 友だちと遊ぶ	10 体験活動をする		
11 その他（ ）			
休日	1位	2位	3位
1 家で勉強や読書をする	8.7	10.0	14.4
2 習い事をする	2.1	3.0	2.1
3 スポーツ活動をする	19.4	10.6	6.5
4 文化活動をする	0.3	1.1	1.4
5 地域の活動に参加する	0.5	1.9	2.8
6 学習塾などで勉強する	1.1	1.3	0.8
7 家で休養する	10.0	14.2	19.0
8 家族と過ごす	37.1	25.4	18.3
9 友だちと遊ぶ	16.2	21.9	18.7
10 体験活動をする	2.5	8.1	9.2
11 その他（ ）	1.3	0.6	2.1

問14 お子様の生活の中で、あなたが現在、心配していることは何ですか。
(あてはまるもの1位から3位を記入ください)

1 学校生活を楽しんでいるか	2 犯罪にあわないか		
3 友だちの数が少なすぎないか	4 友だちと仲良くしているか		
5 誰かにいじめられていないか	6 誰かをいじめていないか		
7 交通事故などの事故にあわないか	8 社会のルールに反する行為をしていないか		
9 その他()			
	1位	2位	3位
1 学校生活を楽しんでいるか	47.4	15.0	12.5
2 犯罪にあわないか	10.9	14.7	13.8
3 友だちの数が少なすぎないか	2.3	5.1	4.4
4 友だちと仲良くしているか	14.3	33.4	13.0
5 誰かにいじめられていないか	4.2	6.2	9.8
6 誰かをいじめていないか	0.9	3.9	6.2
7 交通事故などの事故にあわないか	11.6	11.7	14.8
8 社会のルールに反する行為をしていないか	2.8	3.1	9.9
9 その他	2.4	0.5	1.6

問１５ お子様の学校関連で具体的にどのようなものが負担だと感じますか。
（あてはまるもの１位から３位を記入ください）

1 教材費（ドリル、副読本、ワークテスト、鍵盤ハーモニカ等）			
2 給食費			
3 体育着、帽子など			
4 校外学習費（遠足や社会科見学等の経費）			
5 宿泊学習費（移動教室や修学旅行等の経費）			
6 PTA会費			
7 学校外での習い事の費用			
8 その他			
9 特に負担と感じていない			
	1 位	2 位	3 位
1 教材費（ドリル、副読本、ワークテスト、鍵盤ハーモニカ等）	16.7	10.0	7.6
2 給食費	6.9	8.1	5.0
3 体育着、帽子など	4.1	7.4	4.1
4 校外学習費（遠足や社会科見学等の経費）	0.9	4.8	4.6
5 宿泊学習費（移動教室や修学旅行等の経費）	5.8	6.9	6.3
6 PTA会費	9.7	6.9	5.1
7 学校外での習い事の費用	17.2	5.3	5.0
8 その他	1.4	0.7	0.4
9 特に負担と感じていない	34.4	0.0	0.0

問16 あなたの、お子様に関する相談先はどこですか。

(あてはまるものすべてに○)

87.5 家族や親族	60.0 友人・知人
39.6 学校の担任の先生	3.4 学校長や担任以外の教員
1.3 教育委員会	0.7 いじめ110番などの電話相談
1.0 警察や児童相談所	6.1 スクールカウンセラーなど教育相談の専門職員
3.8 特に相談はしない	2.2 その他()

➤ 問16-1 【問16で「9」に○を付けた方にお聞きします】

「特に相談はしない」理由について教えてください。(あてはまるものすべてに○)

31.0 自分で解決したい	9.5 先生の心証が悪くなるのが怖いから
0.0 成績に悪影響がでるのが怖いから	11.9 相談すると状況が悪化する恐れがあるから
11.9 モンスターペアレントと思われたくないから	4.8 他の保護者に知られるのが嫌なため
33.3 相談しても解決しないと思うため	21.4 相談のしかたが分からない
23.8 その他()	

※ 数値は割合（％）にて示している。

中学3年生保護者

第4期沖縄市教育振興基本計画アンケート調査

1. 回答方法

2種類の回答法がございますので、ご都合のよろしい回答方法にてお願いいたします。

1. 本書面に記入し、同封の封筒に入れてお子様に渡して学校の担任に提出頂きます。
2. QRコードまたはURLアドレスからウェブ回答をして頂きます。

【QRコード】



【ウェブアンケート画面のURL】

<https://r10.to/chugakuhogosha>

2. アンケート調査の回答の締め切り

2021年2月12日（金）まで

お子様経由でクラスの担任に紙のアンケートのお渡し、またはウェブでのアンケート調査のご協力をお願いいたします。

3. 本アンケートの問い合わせ先

受託会社：株式会社サベイリサーチセンター沖縄事務所

フリーダイヤル：0800-888-5585（月～金：10時-18時）

問1 お子様の学区についてお伺いします。（あてはまるもの1つに○）

6.3 越来中学校	8.5 コザ中学校	13.2 山内中学校
16.1 美里中学校	19.0 美東中学校	4.6 安慶田中学校
14.2 宮里中学校	18.0 沖縄東中学校	

問2 アンケートにお答えいただいている方はどなたですか。（あてはまるもの1つに○）

10.2 父親	88.5 母親	0.7 祖父母	0.6 その他（ ）

問3 両親など養育者の就労状況についてお伺いします。（それぞれ、あてはまる番号1つを記入）

1 就業中	2 失業中	3 休職中
4 就労していない	5 その他（ ）	

番号	父親	母親	その他（ ）

	就業中	失業中	休職中	就労していない	その他（ ）
父親	95.1	1.0	0.9	2.6	0.4
母親	78.1	3.2	2.4	15.3	1.1
その他（ ）	62.5	0.0	0.0	37.5	0.0

問4 次のような取組、行事・活動の中で、今後、お子様の学校と協力したり、参加したりしてもよいと思われるものはありますか。（あてはまるもの1位から3位を記入）

1	学級の保護者会、懇談会への出席	2	交通安全の活動
3	PTA 活動で、委員や役員	4	地域住民の経験等を学校に取り入れる活動
5	学校の環境整備にかかわる活動	6	授業補助や放課後指導の支援
7	部活動の支援	8	その他
9	特になし		

	1 位	2 位	3 位
1 学級の保護者会、懇談会への出席	30.2	12.8	8.5
2 交通安全の活動	10.4	13.7	9.7
3 PTA 活動で、委員や役員	2.6	5.6	7.1
4 地域住民の経験等を学校に取り入れる活動	4.1	6.9	7.4
5 学校の環境整備にかかわる活動	11.6	19.9	13.8
6 授業補助や放課後指導の支援	1.8	2.9	4.9
7 部活動の支援	23.9	15.0	9.4
8 その他	0.3	0.4	0.3
9 特になし	11.5	0.0	0.0

問5 お子様の通われている学校に望むことは何ですか。(あてはまるもの1位から3位を記入)

1	学校の教育方針を保護者に伝える			
2	こどもの学校での様子を保護者に伝える			
3	講演会や相談窓口などこどもの教育に役立つ情報を提供する			
4	学校を参観・見学できる日数を増やす			
5	学校で使っていない施設やスペースを保護者や地域に開放する			
6	保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにする			
7	学校の教育活動に保護者や地域が共に参画し、地域の力を取り入れる			
8	学校での安全管理体制を充実する			
9	ボランティアなどによる学校支援を充実する			
10	こどもの主体性を養う学習を充実する			
11	幼稚園、小学校・中学校の連携を充実する			
12	その他()			
13	特にない			
		1位	2位	3位
1	学校の教育方針を保護者に伝える	6.6	6.2	3.8
2	こどもの学校での様子を保護者に伝える	33.7	12.7	5.7
3	講演会や相談窓口などこどもの教育に役立つ情報を提供する	4.6	6.6	7.8
4	学校を参観・見学できる日数を増やす	3.8	7.1	3.4
5	学校で使っていない施設やスペースを保護者や地域に開放する	1.3	3.0	2.1
6	保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにする	11.2	16.7	11.8
7	学校の教育活動に保護者や地域が共に参画し、地域の力を取り入れる	2.4	3.4	5.7
8	学校での安全管理体制を充実する	7.8	10.8	9.6
9	ボランティアなどによる学校支援を充実する	2.2	4.0	5.4
10	こどもの主体性を養う学習を充実する	16.1	12.9	15.3
11	幼稚園、小学校・中学校の連携を充実する	2.8	4.8	8.3
12	その他	1.6	0.4	0.2
13	特にない	3.2	0.0	0.0

問6 学校教育の中で、次のような能力や態度を身につける必要性は高いと思いますか。また、学校教育以外の場（家庭や地域など）で、次のような能力や態度を身につける必要性は高いと思いますか。（①～⑳について、A・Bそれぞれ、あてはまるもの1つに○）

	A・学校教育で身につける 必要性があるもの				B・学校教育以外（家庭や地 域等）で身につける必要性 があるもの			
	とても 高い	やや 高い	やや 低い	とても 低い	とても 高い	やや 高い	やや 低い	とても 低い
①教科の基礎的な学力	66.6	27.4	5.8	0.2	28.2	48.3	21.4	2.1
②基礎的な学力を活用する力	61.7	31.2	6.7	0.3	31.7	47.8	19.0	1.4
③受験に役立つ学力	57.3	33.3	8.1	1.3	36.5	44.0	17.3	2.2
④自ら学ぼうとする意欲	57.6	32.8	8.6	1.0	52.5	35.4	11.1	1.1
⑤実際の場面で使える英語力	43.6	35.2	14.2	6.9	29.8	40.6	21.1	8.5
⑥ICTを活用する力	38.5	41.5	16.8	3.2	23.4	47.4	25.2	4.0
⑦音楽・美術など芸術面の能力や情操	23.4	49.5	24.1	3.0	22.8	48.3	25.7	3.3
⑧体力や運動能力	31.1	53.5	14.4	1.0	25.0	51.6	21.2	2.2
⑨自分の健康を管理する力	30.3	45.5	22.0	2.2	60.2	29.6	9.4	0.8
⑩生き方や進路について考える力	50.7	38.6	9.9	0.8	57.0	33.3	9.0	0.7
⑪論理的にもの考える力	38.8	47.0	13.5	0.7	42.6	43.2	13.7	0.6
⑫自分の考えを表現する力	53.2	33.8	12.1	0.9	50.6	38.6	9.8	1.0
⑬ものごとを計画的に行う力	45.2	41.0	13.2	0.7	52.8	37.0	9.5	0.7
⑭新しいものを生み出す創造的な力	33.1	44.7	21.3	0.9	41.1	41.9	15.9	1.2
⑮善悪を判断する力	57.9	34.1	7.7	0.3	69.7	24.5	5.4	0.5
⑯人間関係を築く力	65.8	27.0	6.9	0.3	60.0	32.2	7.3	0.6
⑰社会で役立つ心や公共心	53.4	36.2	9.6	0.7	56.7	33.9	8.4	0.9
⑱郷土や国を愛する心	30.0	46.5	22.2	1.4	36.8	43.3	18.2	1.6
⑲ものごとをやりとげるねばり強さ	51.5	38.3	9.3	0.9	56.6	34.9	7.9	0.6
⑳人権を尊重する力	57.2	35.4	6.7	0.7	61.8	30.8	6.6	0.8
㉑ 基本的な生活習慣	40.0	44.5	13.4	2.2	70.6	22.8	6.1	0.5

問7 あなたは、お子様が通っている学校の次のような指導や取組に対して、満足していますか。
また、指導や取組に対して、重要だと思いますか。

(①～⑰について、A・Bそれぞれ、あてはまるもの1つに○)

	A・満足度				B・重要度			
	とても満足	まあ満足	あまり満足していない	まったく満足していない	とても重要	やや重要	あまり重要ではない	まったく重要ではない
①基礎的な学力の向上	14.7	64.2	19.0	2.0	77.2	21.9	0.8	0.1
②基礎的な学力を活用する力を高める指導	13.0	60.7	24.0	2.4	71.5	27.2	1.2	0.1
③宿題の内容や量	9.8	62.4	25.2	2.6	32.8	52.1	13.9	1.2
④一人ひとりの学力や興味に応じた指導	10.7	46.6	36.2	6.5	60.6	36.0	3.3	0.1
⑤学ぶ意欲を高めること	13.8	52.6	30.0	3.6	73.4	24.9	1.5	0.2
⑥学習発表会や音楽発表会などの文化活動	19.1	56.5	19.2	5.1	31.6	57.0	10.7	0.7
⑦部活動などのスポーツ活動	25.8	53.1	17.3	3.8	37.1	53.2	9.0	0.7
⑧心の教育（道徳や体験活動など）	17.5	58.2	21.5	2.8	70.4	26.9	2.6	0.1
⑨いじめや不登校問題への対応	15.7	58.7	20.6	5.1	79.8	18.4	1.6	0.2
⑩将来の進路や職業について考えさせること	17.1	52.9	26.4	3.5	72.1	25.5	2.2	0.1
⑪こども一人ひとりに応じた支援	13.5	51.5	30.3	4.7	61.8	33.6	4.5	0.1
⑫進級進学時の教員同士の連携	15.7	56.7	23.0	4.6	62.4	33.3	4.1	0.1
⑬教員の指導力や教育への熱意	19.2	54.4	22.4	4.1	69.0	28.4	2.5	0.1
⑭学校の施設・設備の充実度	18.1	59.8	18.3	3.8	39.0	53.1	7.9	0.0
⑮防犯に関する情報を保護者に伝える	25.6	55.9	16.2	2.4	60.8	35.5	3.4	0.2
⑯利用可能な支援の情報を伝えること	15.6	53.3	26.8	4.3	47.7	43.8	8.0	0.6
⑰地域コミュニティとの連携	13.2	59.0	25.1	2.6	32.5	53.4	13.5	0.6

問8 現在、学校が取り組んでいる教育活動について、魅力ある教育を推進する上での重要度は、どの程度だと思いますか。（①～⑮について、あてはまるもの1つに○）

	魅力ある教育を進める上での重要性			
	とても重要	やや重要	重要あまりではない	重要まったくではない
①人と自分を大切にする、道徳教育や人権教育、平和学習を推進する	73.8	25.0	1.1	0.1
②小中学校の教員が連携して、一貫した学習指導や生徒指導に取り組む	51.2	43.5	5.0	0.3
③児童生徒の学習意欲の向上を図る	73.4	25.8	0.7	0.1
④ICTを活用した授業づくりを推進する	48.1	47.7	3.8	0.3
⑤特別な支援を要することにも応じた支援を充実する	64.8	32.7	2.3	0.2
⑥不登校児童生徒の支援として学習支援や教育相談に取り組む	69.3	28.9	1.6	0.2
⑦就学援助制度など経済的負担の軽減に取り組む	61.7	35.4	2.5	0.3
⑧安全管理体制の充実に取り組む	67.2	32.1	0.6	0.1
⑨自然学習など体験学習を推進する	40.2	51.7	7.2	0.9
⑩スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門家を活用した取組を推進する	48.8	45.9	4.7	0.6
⑪スポーツ活動を通して健やかな成長を促進する	49.8	44.3	5.5	0.3
⑫文化活動を通して豊かな感性や社会性を育む	49.7	46.3	4.0	0.1
⑬学校給食を通して食育や健全な体作りを行う	54.0	41.4	4.3	0.3
⑭こどもの学習環境を充実する	69.6	29.0	1.4	0.0
⑮地域と連携して、伝統文化を体験する学習を行う	34.2	56.3	8.9	0.7
⑯地域住民の声を活かしたコミュニティスクールを推進する	28.8	55.7	14.6	0.9

問9 あなたのご家庭では、お子様との関わりのなかで次のようなことをどのくらい心がけていますか。(①～⑳について、それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	大変 心がけて いる	まあ 心がけて いる	あまり 心がけて いない	まったく 心がけて いない
①規則正しい生活習慣を身につける	37.2	58.8	3.7	0.2
②こどもの食生活や食習慣	37.7	57.8	4.2	0.3
③テレビやゲーム、携帯電話（スマートフォン）等の使い方や使う時間を決める	18.3	53.8	25.8	2.1
④こどもが手伝う家事の分担を決める	20.9	45.0	30.4	3.7
⑤スポーツに親しむ習慣や意欲を養う	24.4	39.6	32.5	3.5
⑥文化活動を通して豊かな感性や社会性を育む	15.1	41.3	39.1	4.5
⑦本や新聞を読むようにすすめる	16.2	43.6	33.8	6.4
⑧家族みんなで食事をする	51.5	40.4	7.4	0.7
⑨言葉づかいを厳しくしつける	31.7	54.0	13.7	0.7
⑩悪いことはきちんとしかる	75.5	23.8	0.7	0.0
⑪こどもの努力をほめる	61.1	35.9	2.9	0.1
⑫自分でできることは自分でさせる	53.8	41.6	4.5	0.0
⑬家庭学習を促す	32.4	48.1	17.1	2.4
⑭学校や塾の成績を見る	57.1	36.9	5.5	0.5
⑮学校から持ち帰ってきた配布物を読む	49.7	44.0	5.4	0.9
⑯学校の出来事について聞く	51.0	42.3	6.2	0.5
⑰将来や進路についての話をする	57.7	39.7	2.5	0.1
⑱こどもの話を聞く	62.9	34.3	2.5	0.3
⑲こどものお金の使い方	41.3	50.3	7.4	0.9
⑳地域の行事やお祭りに親子で参加する	16.0	36.9	38.5	8.7
㉑スポーツ観戦につれていく	15.9	26.7	39.5	17.9
㉒美術や音楽を鑑賞したり、博物館等につれていく	12.9	31.7	40.7	14.7
㉓ものづくりや自然体験の機会をつくる	12.0	36.2	38.9	12.9
㉔学校行事に参加する	30.4	49.2	17.0	3.4

問10 お子様は、宿題などの家庭学習に進んで自分から意欲的に取り組んでいますか。
(あてはまるもの1つに○)

48.2 取り組んでいる	33.9 やや取り組んでいる
12.3 あまり取り組んでいない	2.8 取り組んでいない
2.4 どちらともいえない	0.5 わからない

→ 問10-1 【問10で「1」「2」「3」「4」に○を付けた方にお聞きます】

そのように感じたのは何年生の時からですか。
(あてはまるもの1つに○)

40.9 小学1年生	3.1 小学2年生	5.2 小学3年生
7.1 小学4年生	8.1 小学5年生	3.1 小学6年生
13.3 中学1年生	7.4 中学2年生	11.9 中学3年生

問11 お子様の家庭での学習に対して、どのようなサポートをしていますか。
(あてはまるもの1位から3位を記入ください)

1 学習の仕方についてアドバイスをしている			
2 1日のうちでいつ学習するかを決めている			
3 学習時間の長さを決めている			
4 一緒に取り組んでいる			
5 学校配布のプリント類の整理を手伝っている			
6 その他			
7 特にない			
	1位	2位	3位
1 学習の仕方についてアドバイスをしている	31.5	13.2	5.5
2 1日のうちでいつ学習するかを決めている	16.3	14.2	4.6
3 学習時間の長さを決めている	2.6	9.5	8.2
4 一緒に取り組んでいる	6.2	8.3	8.0
5 学校配布のプリント類の整理を手伝っている	5.2	6.0	8.2
6 その他	6.0	1.3	0.9
7 特にない	27.1	0.0	0.0

問12 お子様の家庭での学習に対して、課題だと思うことは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

22.8 学習に取り組む時間が足りない	26.0 学習の仕方がわからない
36.4 学習時間中に集中できていない	20.7 こどもの学習に関わることができない
3.3 その他()	25.8 特になし

問13 お子様には、学校のある日(平日)と学校のない日(休日)のそれぞれどのような過ごし方をしてほしいと思いますか。(それぞれ、あてはまるもの1位から3位を記入ください)

1 家で勉強や読書をする	2 習い事をする
3 スポーツ活動をする	4 文化活動をする
5 地域の活動に参加する	6 学習塾などで勉強する
7 家で休養する	8 家族と過ごす
9 友だちと遊ぶ	10 体験活動をする
11 その他()	

平日	1位	2位	3位
1 家で勉強や読書をする	28.0	19.4	11.0
2 習い事をする	5.2	9.2	6.0
3 スポーツ活動をする	19.8	11.8	6.4
4 文化活動をする	0.6	1.6	1.6
5 地域の活動に参加する	0.3	0.8	1.0
6 学習塾などで勉強する	26.0	14.9	8.6
7 家で休養する	6.0	14.1	20.6
8 家族と過ごす	6.4	14.1	19.1
9 友だちと遊ぶ	4.6	9.3	15.5
10 体験活動をする	0.4	1.0	2.0
11 その他()	1.3	0.7	1.9

1 家で勉強や読書をする	2 習い事をする		
3 スポーツ活動をする	4 文化活動をする		
5 地域の活動に参加する	6 学習塾などで勉強する		
7 家で休養する	8 家族と過ごす		
9 友だちと遊ぶ	10 体験活動をする		
11 その他（ ）			
休日	1位	2位	3位
1 家で勉強や読書をする	15.0	10.0	11.8
2 習い事をする	1.1	2.7	0.8
3 スポーツ活動をする	12.3	8.3	5.6
4 文化活動をする	0.8	0.7	1.1
5 地域の活動に参加する	0.6	1.2	1.3
6 学習塾などで勉強する	7.1	5.8	4.9
7 家で休養する	17.2	16.8	18.0
8 家族と過ごす	24.7	24.7	21.2
9 友だちと遊ぶ	16.0	21.1	21.4
10 体験活動をする	1.8	5.3	6.4
11 その他（ ）	1.8	0.6	1.7

問14 お子様の生活の中で、あなたが現在、心配していることは何ですか。
(あてはまるもの1位から3位を記入ください)

1 学校生活を楽しんでいるか	2 犯罪にあわないか		
3 友だちの数が少なすぎないか	4 友だちと仲良くしているか		
5 誰かにいじめられていないか	6 誰かをいじめていないか		
7 交通事故などの事故にあわないか	8 社会のルールに反する行為をしていないか		
9 その他()			
	1位	2位	3位
1 学校生活を楽しんでいるか	51.2	13.7	10.2
2 犯罪にあわないか	11.5	15.8	11.8
3 友だちの数が少なすぎないか	2.4	5.4	4.8
4 友だちと仲良くしているか	9.4	29.5	14.3
5 誰かにいじめられていないか	2.7	5.9	8.7
6 誰かをいじめていないか	0.7	2.0	2.6
7 交通事故などの事故にあわないか	10.8	13.1	14.3
8 社会のルールに反する行為をしていないか	2.4	4.1	12.3
9 その他	4.3	1.0	1.8

問15 お子様の学校関連で具体的にどのようなものが負担だと感じますか。

(あてはまるもの1位から3位を記入ください)

1 制服などの身の回りの支度費			
2 教材費(ドリル、副読本、ワークテスト等)			
3 給食費			
4 体育着、帽子など			
5 校外学習費(遠足や社会科見学等の経費)			
6 宿泊学習費(移動教室や修学旅行等の経費)			
7 PTA会費			
8 学校外での習い事の費用			
9 その他			
10 特に負担と感じていない			
	1位	2位	3位
1 制服などの身の回りの支度費	27.1	14.3	8.6
2 教材費(ドリル、副読本、ワークテスト等)	2.1	8.1	6.7
3 給食費	5.7	7.3	6.7
4 体育着、帽子など	0.2	4.7	5.8
5 校外学習費(遠足や社会科見学等の経費)	0.4	0.8	1.9
6 宿泊学習費(移動教室や修学旅行等の経費)	8.3	13.9	8.8
7 PTA会費	8.1	7.1	5.6
8 学校外での習い事の費用	24.6	8.3	7.7
9 その他	1.0	0.4	1.1
10 特に負担と感じていない	19.5	0.0	0.0

問１６ あなたの、お子様に関する相談先はどこですか。

85.9 家族や親族	59.0 友人・知人
33.7 学校の担任の先生	4.0 学校長や担任以外の教員
3.9 教育委員会	0.8 いじめ110番などの電話相談
0.6 警察や児童相談所	0.2 スクールカウンセラーなど教育相談の専門職員
1.9 特に相談はしない	3.4 その他（ ）

（あてはまるものすべてに○）

問１６-１ 【問１６で「9」に○を付けた方にお聞きします】

「特に相談はしない」理由について教えてください。（あてはまるものすべてに○）

33.3 自分で解決したい	13.3 先生の心証が悪くなるのが怖いから
6.7 成績に悪影響がでるのが怖いから	20.0 相談すると状況が悪化する恐れがあるから
23.3 モンスターペアレントと思われたくないから	10.0 他の保護者に知られるのが嫌なため
40.0 相談しても解決しないと思うため	6.7 相談のしかたが分からない
20.0 その他（ ）	

※ 数値は割合（％）にて示している。

教員用

第4期沖縄市教育振興基本計画アンケート調査

1. 回答方法

2種類の回答法がございますので、ご都合のよろしい回答方法にてお願いいたします。

1. 本書面に記入し、同封の封筒に入れて職員室の回収ボックスに入れてください。
2. QRコードまたはURLアドレスからウェブ回答をして頂きます。

【QRコード】



ウェブ調査用 ID 番号

【ウェブアンケート画面のURL】

<https://r10.to/okinawasensei>

2. アンケート調査の回答の締め切り

2021年2月12日（金）まで

アンケート用紙での回答、またはウェブでのアンケート調査のご協力をお願いいたします。

3. 本アンケートの問い合わせ先

受託会社：株式会社サベイリサーチセンター沖縄事務所

フリーダイヤル：0800-888-5585（月～金：10時～18時）

問1 あなたの教職経験年数についてお伺いします。（あてはまるもの1つに○）

19.5 4年以下	17.8 5～9年	13.3 10～14年
13.6 15～19年	24.7 20～29年	11.2 30年以上

問2 あなたの職名についてお伺いします。（あてはまるもの1つに○）

90.5 教諭	6.4 管理職	3.1 その他（ ）

【問2で「1」に○を付けた方にお聞きします】

問2-1 現在、どの学年を担当していますか。（あてはまるもの1つに○）

8.3 小学1年生	6.6 小学2年生	6.6 小学3年生
8.4 小学4年生	7.5 小学5年生	8.6 小学6年生
6.8 中学1年生	6.8 中学2年生	9.0 中学3年生
18.9 特別支援学級	4.5 担任兼複数の学年を担当している	
7.9 担当する学年をもっていない		

問3 あなたは、今後の学習指導において、次のようなことを重点的に力を入れていこうとお考えですか。（特に重点的なものから1位から5位を記入）

- 1 基礎的・基本的な知識・技能の習得を充実する
- 2 国語、社会、算数・数学、理科、英語（外国語）の教科を充実する
- 3 学校体育を充実する
- 4 運動部活動を充実する
- 5 文化活動を充実する
- 6 生徒の情操を養う教育を充実する
- 7 人権や道徳教育を充実する
- 8 「総合的な学習の時間」を充実する
- 9 持続可能な社会の構築に向けた教育を充実する
- 10 情報活用能力の育成や情報モラル教育を充実する
- 11 食育を充実する
- 12 ICT環境の充実と教員のICT指導力を向上する
- 13 国際社会で主体的に行動できる国際理解教育を充実する
- 14 将来の職業や生き方についての教育を充実する
- 15 自然体験、文化体験、社会体験等の体験活動の機会を充実する
- 16 郷土の伝統文化に関する教育を充実する
- 17 地域の声を生かすコミュニティスクールを充実する
- 18 学校と地域が連携した活動を充実する
- 19 小中連携などの学校間連携を充実する
- 20 その他（ ）

	1位	2位	3位	4位	5位
1 基礎的・基本的な知識・技能の習得を充実する	57.0	14.7	6.3	3.1	2.4
2 国語、社会、算数・数学、理科、英語（外国語）の教科を充実する	10.1	27.1	9.8	4.3	2.8
3 学校体育を充実する	1.2	1.5	4.9	3.6	3.0
4 運動部活動を充実する	0.1	1.2	1.3	1.8	1.5
5 文化活動を充実する	0.1	0.1	0.6	1.6	1.5
6 生徒の情操を養う教育を充実する	7.1	13.2	12.9	7.4	4.8
7 人権や道徳教育を充実する	5.2	14.1	19.6	12.5	5.4
8 「総合的な学習の時間」を充実する	0.4	0.0	0.4	1.0	1.3
9 持続可能な社会の構築に向けた教育を充実する	1.9	2.2	4.3	6.1	7.1
10 情報活用能力の育成や情報モラル教育を充実する	0.6	2.5	6.4	10.3	10.6
11 食育を充実する	0.3	1.2	2.4	3.3	4.6
12 ICT環境の充実と教員のICT指導力を向上する	3.4	4.2	5.7	5.4	9.4
13 国際社会で主体的に行動できる国際理解教育を充実する	0.4	1.2	1.3	3.3	3.3
14 将来の職業や生き方についての教育を充実する	9.1	8.9	12.9	17.4	12.6
15 自然体験、文化体験、社会体験等の体験活動の機会を充実する	0.9	2.7	3.9	9.1	8.6
16 郷土の伝統文化に関する教育を充実する	0.0	0.4	1.9	2.7	4.8
17 地域の声を生かすコミュニティスクールを充実する	0.0	0.1	0.3	0.9	1.6
18 学校と地域が連携した活動を充実する	0.3	1.3	2.2	1.9	6.3
19 小中連携などの学校間連携を充実する	0.1	1.2	0.9	2.4	6.8
20 その他	0.6	1.0	0.4	0.1	0.1

問4 あなたは、児童生徒の学習意欲の向上に向けて工夫が求められているものはなんだと思いますか。(特に求められていると思うものから1位から5位を記入)

1	じっくり児童生徒の話を聞く					
2	楽しく、分かりやすい授業をする					
3	一人ひとりのよさや可能性を伸ばし、個を生かす工夫をする					
4	人として大切なことを教える					
5	児童生徒の自主性を尊重し、主体性をはぐくむ					
6	ほめて自信や勇気を与える					
7	すべての児童生徒に居場所と活躍できる環境をつくる					
8	児童生徒一人ひとりに向き合う時間を確保する					
9	学習意欲を高め、学ぶ楽しさを実感できる工夫をする					
10	個に応じた指導のための工夫をする					
11	学習への興味・関心及び苦手な内容を把握する					
12	授業に集中できる環境づくり					
13	その他（					）

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
1 じっくり児童生徒の話を聞く	10.9	7.1	4.3	4.8	4.5
2 楽しく、分かりやすい授業をする	31.3	16.2	8.9	6.1	5.7
3 一人ひとりのよさや可能性を伸ばし、 個を生かす工夫をする	10.1	16.5	14.0	10.6	6.5
4 人として大切なことを教える	6.0	8.2	8.5	6.1	6.8
5 児童生徒の自主性を尊重し、主体性を はぐくむ	3.4	6.0	9.2	6.8	8.3
6 ほめて自信や勇気を与える	4.3	8.3	13.5	12.4	7.6
7 すべての児童生徒に居場所と活躍で きる環境をつくる	5.2	6.5	8.6	10.3	7.6
8 児童生徒一人ひとりに向き合う時間 を確保する	6.0	5.4	4.3	5.5	8.3
9 学習意欲を高め、学ぶ楽しさを実感で きる工夫をする	13.2	10.4	11.2	12.8	8.2
10 個に応じた指導のための工夫をする	2.5	6.0	7.0	10.6	13.7
11 学習への興味・関心及び苦手な内容 を把握する	1.0	4.0	5.2	6.3	6.0
12 授業に集中できる環境づくり	4.8	4.6	4.3	6.5	13.7
13 その他	0.7	0.1	0.3	0.0	0.4

問5 あなたの学校での家庭や地域等との連携した取り組みについて、どのように感じていますか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	そう思う	まあ そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない
家庭や地域等と連携して、児童生徒の基本的 生活習慣の育成や食育に取り組んでいる	10.9	52.0	33.9	3.1
家庭や地域等と連携して、交通安全指導や校 区の巡回など安全確保の活動に取り組んで いる	41.8	45.2	11.2	1.8
地域等と連携して、学校行事に取り組んでい る	20.5	53.7	23.2	2.7
地域等と連携して、スポーツ活動に取り組ん でいる	11.1	45.0	37.0	6.9
地域等と連携して、文化活動に取り組んでい る	7.7	45.4	40.6	6.3
地域等と連携して、異年齢交流や体験活動に 取り組んでいる	5.7	34.0	50.7	9.6
地域等と連携して、放課後指導に取り組んで いる	15.3	39.9	35.8	9.0
地域等と連携して、持続可能な開発のための 教育に取り組んでいる	4.1	27.3	52.7	16.0
地域等と連携して、コミュニティスクールと 地域学校協働活動を一体的に推進している	8.4	47.6	36.2	7.8

Ⅲ 資料編 教員

問6 学校教育の中で、児童生徒に次のような能力や態度を身につける必要性は高いと思いますか。また、学校教育以外の場（家庭や地域など）で、次のような能力や態度を身につける必要性は高いと思いますか。（①～⑳について、A・Bそれぞれ、あてはまるもの1つに○）

	A・学校教育で身につける必要性				B・学校教育以外（家庭や地域等）で身につける必要性			
	とても高い	やや高い	やや低い	とても低い	とても高い	やや高い	やや低い	とても低い
①教科の基礎的な学力	80.0	19.0	1.0	0.0	37.9	48.9	12.5	0.8
②基礎的な学力を活用する力	72.2	26.5	1.3	0.0	40.6	46.9	11.7	0.8
③受験に役立つ学力	36.5	48.1	13.6	1.8	34.3	51.0	13.7	1.1
④自ら学ぼうとする意欲	65.3	31.6	3.0	0.1	62.4	32.8	4.7	0.2
⑤実際の場面で使える英語力	31.8	50.9	15.5	1.8	27.1	45.0	24.1	3.8
⑥ICTを活用する力	42.1	46.9	10.3	0.7	26.4	53.3	18.8	1.5
⑦音楽・美術など芸術面の能力や情操	26.6	58.4	14.7	0.3	28.3	53.2	17.7	0.8
⑧体力や運動能力	31.1	59.9	8.7	0.3	37.7	52.3	9.5	0.5
⑨自分の健康を管理する力	33.7	49.0	16.3	0.9	77.3	17.7	5.0	0.0
⑩生き方や進路について考える力	54.9	40.1	4.8	0.3	70.9	24.8	4.4	0.0
⑪論理的にものを考える力	52.9	42.2	4.8	0.1	38.6	50.1	10.7	0.6
⑫自分の考えを表現する力	69.1	28.0	2.5	0.4	49.2	42.4	8.1	0.3
⑬ものごとを計画的に行う力	47.5	45.4	6.6	0.4	60.5	34.4	4.8	0.3
⑭新しいものを生み出す創造的な力	35.3	53.7	10.2	0.8	44.2	46.6	8.3	0.9
⑮善悪を判断する力	67.9	27.6	4.3	0.1	86.0	11.3	2.7	0.0
⑯人間関係を築く力	76.8	20.6	2.4	0.1	65.3	29.6	5.0	0.2
⑰社会で役立とうとする心や公共心	62.9	33.2	3.7	0.1	69.1	26.2	4.5	0.2
⑱郷土や国を愛する心	35.1	49.5	13.7	1.7	48.2	41.6	9.2	1.1
⑲ものごとをやりとげるねばり強さ	55.5	37.6	6.6	0.3	69.9	25.3	4.8	0.0
⑳人権を尊重する力	70.2	26.0	3.7	0.0	72.4	24.1	3.3	0.2
㉑ 基本的な生活習慣	38.0	41.6	17.4	3.0	87.1	11.0	2.0	0.0

問7 現在、学校の教育活動について、あなたはどの程度満足していますか。また、魅力ある教育を推進する上での重要度は、どの程度だと思いますか。

(①～⑯について、A・Bそれぞれ、あてはまるもの1つに○)

	A・取組の満足度				B・魅力ある教育を 進める上での重要性			
	とても満足	まあ満足	あまり満足していない	まったく満足していない	とても重要	やや重要	あまり重要ではない	まったく重要ではない
①人と自分を大切にする、道徳教育や人権教育、平和学習を推進する	13.9	69.8	16.2	0.2	71.3	27.2	1.4	0.2
②小中学校の教員が連携して、一貫した学習指導や生徒指導に取り組む	8.3	50.2	38.8	2.7	50.1	42.4	7.1	0.5
③児童生徒の学習意欲の向上を図る	12.5	67.3	20.0	0.2	79.3	20.1	0.6	0.0
④ICTを活用した授業づくりを推進する	9.8	54.4	31.8	4.1	51.2	44.1	4.5	0.2
⑤特別な支援を要するこどもに応じた支援を充実する	12.0	46.8	35.0	6.2	79.6	19.4	0.9	0.2
⑥不登校児童生徒の支援として学習支援や教育相談に取り組む	16.1	48.9	31.5	3.5	75.2	23.0	1.8	0.0
⑦就学援助制度など経済的負担の軽減に取り組む	12.7	61.8	23.3	2.3	56.8	38.9	3.8	0.5
⑧安全管理体制の充実に取り組む	20.9	67.4	10.7	1.1	73.8	24.7	1.5	0.0
⑨自然学習など体験学習を推進する	7.4	43.9	41.4	7.4	43.0	50.1	6.9	0.0
⑩スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門家を活用した取組を推進する	24.6	57.7	16.1	1.7	70.2	28.6	1.2	0.0
⑪スポーツ活動を通して健やかな成長を促進する	11.0	62.5	24.9	1.5	42.9	50.9	6.0	0.2
⑫文化活動を通して豊かな感性や社会性を育む	9.2	57.9	31.8	1.1	42.8	53.1	4.1	0.0
⑬学校給食を通して食育や健全な体作りを行う	18.3	59.0	20.0	2.7	47.4	45.6	6.2	0.8
⑭こどもの学習環境を充実する	13.5	57.2	26.7	2.6	76.5	22.3	0.9	0.3
⑮地域と連携して、伝統文化を体験する学習を行う	5.9	39.5	49.0	5.6	35.4	54.7	9.5	0.5
⑯地域住民の声を活かしたコミュニティスクールを推進する	8.0	47.3	40.8	3.9	33.3	53.6	12.1	1.1

	1 位	2 位	3 位
1 授業の工夫が求められるようになった	24.9	15.0	11.8
2 一人ひとりに応じた学習指導が求められるようになった	11.8	19.2	13.8
3 生徒指導、生活指導が必要な児童生徒が増えた	27.7	19.9	14.4
4 校内的見回りなど安全性確保の時間が増えた	1.0	2.5	3.3
5 保護者や地域住民への対応が増えた	10.3	14.9	12.4
6 会議の時間が増えた	3.4	5.8	7.3
7 教材作成などの授業準備の時間が増えた	3.9	5.1	7.0
8 児童生徒の学習評価に費やす時間が増えた	3.1	4.9	7.9
9 教育委員会や管理職からの指示・伝達が増えた	9.2	7.6	13.5
10 その他	2.2	1.0	1.5
11 わからない	1.6	0.0	0.0

問10 あなたは、教材の準備や研究において、現在、一日当たり（平日）の平均的な時間はどの程度ですか。（あてはまるもの1つに○）

21.2 1時間以内	42.0 1時間～2時間	21.6 2時間～3時間
2.6 4時間以上	12.6 時間がとれない	

問11 あなたは、教材の準備や研究において、理想として、一日当たり（平日）の平均的な時間の確保はどの程度必要と思われますか。（あてはまるもの1つに○）

10.6 1時間以内	46.1 1時間～2時間
39.1 2時間～3時間	4.2 4時間以上

Ⅲ 資料編 教員

問12 業務のことで悩んだりした時の相談先はどこですか。

(主な相談先の1位から3位を記入)

1 家族や親族	2 友人や知人
3 同僚の教員（同じ学校）	4 同僚の教員（市内）
5 同僚の教員（市外）	6 学校の管理職
7 教育委員会	8 その他（ ）
9 特に相談はしない	

	1 位	2 位	3 位
1 家族や親族	26.0	14.9	16.7
2 友人や知人	5.1	13.1	13.7
3 同僚の教員（同じ学校）	50.7	19.6	9.5
4 同僚の教員（市内）	3.1	9.8	7.9
5 同僚の教員（市外）	2.8	11.8	15.2
6 学校の管理職	5.1	21.1	14.0
7 教育委員会	0.3	0.7	0.7
8 その他	1.0	0.3	1.2
9 特に相談はしない	5.2	0.0	0.0

問13 現在の学校で、特に取り組まなければならないものはなんですか。

(特にそう思うものから1位から5位を記入)

- 1 児童生徒の基礎的な学力の向上
- 2 社会で役立つような授業の内容
- 3 児童生徒の創造性や個性を伸ばす取り組み
- 4 児童生徒を勉強だけでなく多様な観点から評価する仕組み
- 5 いじめへの対応
- 6 暴力行為などへの対応
- 7 不登校への対応
- 8 教員が尊敬の対象となる
- 9 教員と児童生徒が向き合う時間の確保
- 10 教員と保護者が話し合う時間の確保
- 11 児童生徒の様子を保護者へ伝えるための時間の確保
- 12 研修時間を確保し、指導力の向上を図る
- 13 教員が教務に集中できるような仕組みや体制づくり
- 14 児童生徒の教育について家庭と学校の役割分担を明確にする
- 15 部活動の負担軽減
- 16 授業準備や教材研究の時間の確保
- 17 家庭や地域と共に児童生徒を育成する環境の充実
- 18 その他 ()

Ⅲ 資料編 教員

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
1 児童生徒の基礎的な学力の向上	23.4	7.7	8.0	9.4	8.2
2 社会で役立つような授業の内容	3.4	5.5	4.2	4.8	6.0
3 児童生徒の創造性や個性を伸ばす取り組み	4.5	5.7	5.4	6.3	6.7
4 児童生徒を勉強だけでなく多様な観点から評価する仕組み	2.7	4.5	3.4	3.9	5.4
5 いじめへの対応	2.1	2.8	4.3	3.1	3.3
6 暴力行為などへの対応	0.7	0.3	0.4	0.3	1.0
7 不登校への対応	7.6	8.3	7.4	10.0	7.3
8 教員が尊敬の対象となる	0.3	1.5	1.2	0.9	1.2
9 教員と児童生徒が向き合う時間の確保	15.3	12.2	14.6	11.6	8.8
10 教員と保護者が話し合う時間の確保	0.6	1.5	1.6	3.1	2.4
11 児童生徒の様子を保護者へ伝えるための時間の確保	0.3	1.3	2.2	3.0	2.7
12 研修時間を確保し、指導力の向上を図る	1.0	3.7	6.5	5.4	5.8
13 教員が教務に集中できるような仕組みや体制づくり	14.4	16.1	12.1	9.5	8.9
14 児童生徒の教育について家庭と学校の役割分担を明確にする	6.3	6.7	7.1	4.9	6.0
15 部活動の負担軽減	2.1	3.4	3.1	2.7	3.3
16 授業準備や教材研究の時間の確保	11.9	15.0	14.1	15.2	11.0
17 家庭や地域と共に児童生徒を育成する環境の充実	0.7	1.9	2.2	2.8	6.7
18 その他	1.8	0.6	0.0	0.3	1.3

問14 今の児童生徒について、特に取り組まなければならないものはなんですか。
(特にそう思うものから1位から5位を記入)

- 1 感情や欲求のコントロール
- 2 公共のルールや決まりの順守
- 3 思いやりや親切心の育成
- 4 挑戦する意欲の向上
- 5 知識を身につける
- 6 自分で決めたり、やり遂げる力
- 7 コミュニケーション能力の向上
- 8 主体的に学習等に取り組む姿勢
- 9 健康的な身体をつくる
- 10 忍耐力を養う
- 11 基本的な生活習慣の形成
- 12 体力や運動能力の向上
- 13 豊かな情操の育成
- 14 道徳観や人権の考え方の推進
- 15 伝統文化に親しむ機会の充実
- 16 その他(コミュニケーション能力の向上)

Ⅲ 資料編 教員

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
1 感情や欲求のコントロール	23.8	12.8	10.1	6.8	8.6
2 公共のルールや決まりの順守	6.4	13.2	8.5	6.7	6.7
3 思いやりや親切心の育成	7.6	12.2	12.4	7.6	6.1
4 挑戦する意欲の向上	7.0	7.1	6.7	9.7	7.3
5 知識を身につける	1.8	1.8	1.5	3.4	4.0
6 自分で決めたり、やり遂げる力	9.5	11.2	11.0	9.7	7.7
7 コミュニケーション能力の向上	10.4	8.9	12.2	10.1	6.7
8 主体的に学習等に取り組む姿勢	9.8	7.3	9.1	8.5	8.0
9 健康的な身体をつくる	1.5	1.8	2.4	3.4	3.3
10 忍耐力を養う	2.8	7.3	8.5	9.2	8.2
11 基本的な生活習慣の形成	14.0	7.9	8.2	8.3	8.5
12 体力や運動能力の向上	0.4	1.6	1.0	3.0	4.3
13 豊かな情操の育成	1.3	3.6	3.7	5.5	7.9
14 道徳観や人権の考え方の推進	1.6	2.2	2.7	5.2	7.7
15 伝統文化に親しむ機会の充実	0.0	0.0	0.4	0.4	1.9
16 その他	0.9	0.0	0.0	0.0	0.1

問15 学校の業務で、改善を要望する事項がございましたら、ご自由にお書きください。

※ 数値は割合（％）にて示している。

市民

第4期沖縄市教育振興基本計画アンケート調査（市民）

1. 回答方法

2種類の回答法がございますので、ご都合のよろしい回答方法にてお願いいたします。

1. 本書面に記入し、同封の封筒(切手不要)に入れて返送いただきます。

2. QRコードまたはURLアドレスからウェブ回答をして頂きます。

ウェブから回答の場合は、ウェブ調査票ID番号を入力し、回答を開始願います。

【QRコード】



ウェブ調査用 ID 番号

【ウェブアンケート画面のURL】

<https://r10.to/okinawashimin>

2. アンケート調査の回答の締め切り

2021年2月18日（木）まで

書面での回答の場合はポストに投函をお願いいたします。

3. 本アンケートの問い合わせ先

受託会社：株式会社サーベイリサーチセンター沖縄事務所

フリーダイヤル：0800-888-5585（月～金：10時-18時）

あなたご自身のことについて

問1 あなたの性別をお伺いします。（あてはまるもの1つに○）

39.8 男性

60.2 女性

問2 あなたの年代についてお伺いします。（あてはまるもの1つに○）

11.5 20代

16.3 30代

22.8 40代

20.5 50代

18.8 60代

10.1 70代以上

問3 あなたの家族構成についてお伺いします。（あてはまるもの1つに○）

13.4 ひとり暮らし

16.4 夫婦のみ

58.4 親子（2世代）

8.2 3世代（祖父母、父母、子どもなど）

3.6 その他（

）

問3-1 【問3で「2」～「5」に○を付けた方にお聞きします】

あなたのご家族には、中学生以下のお子さんはいますか。（あてはまるものすべてに○）

19.9 小学校に入学する前の子どもがいる	23.1 小学生がいる
13.9 中学生がいる	57.0 中学生以下の子どもはいない

問4 あなたの職業についてお伺いします。（あてはまるもの1つに○）

7.7 自営業・自由業	44.5 勤め人（常勤）
18.5 勤め人（パート・アルバイト等）	9.9 家事専業（専業主婦・夫、家事手伝い）
2.8 学生	15.3 無職（専業主婦・夫、家事手伝い除く）
1.3 その他（ ）	

問5 あなたは沖縄市に住んでどれくらいですか。（あてはまるもの1つに○）

13.6 5年未満	7.6 5年以上10年未満	12.4 10年以上20年未満
33.3 20年以上40年未満	33.1 40年以上	

生涯学習活動（自主的な学習活動）について

*** 生涯学習とは？ ***

生涯学習とは、趣味・教養や生活、専門的知識・技能、文化芸術、スポーツなどについて、講座、教室、討論会、講演会、展示会など様々な場や機会、人々が生涯に行う学習のことです。このアンケートでは、生涯学習のことを「自主的な学習活動」と記載しています。

問6 あなたは、現在、自主的な学習活動をしていますか。（あてはまるもの1つに○）

32.8 はい	8.4 休止している
58.8 いいえ ⇒問6-5へ	

【問6で「1」「2」に○を付けた方にお聞きします】

問6-1 どのような学習活動をしていますか。（あてはまるものすべてに○）

59.8 趣味や教養に関する事
16.8 文化芸術に関する事
38.0 運動やスポーツ、レクリエーションに関する事
24.5 健康に関する事
13.9 子育てや教育に関する事
34.8 資格取得や仕事上の知識・技能に関する事
11.4 生活に関する事
6.8 ICT(情報通信技術)の活用に関する事
9.0 地域活動に関する事
4.3 地域課題や社会問題に関する事
1.4 その他（ ）

（次のページに続きます）

問6-2 学習活動の目的は何ですか。(あてはまるもの1位から3位を記入)

1 趣味の充実、趣味を見つけない	2 教養を高めたい、教養を身につけたい		
3 健康づくり、体力づくり	4 技術を向上させたい		
5 資格取得や仕事で役立てたい	6 日常生活を充実させたい		
7 生活上の悩みや課題を解決したい	8 地域活動に役立てたい		
9 社会の変化に対応するため	10 友人や知人に誘われたため		
11 仲間づくり	12 その他()		
	1位	2位	3位
1 趣味の充実、趣味を見つけない	19.0	13.7	7.1
2 教養を高めたい、教養を身につけたい	10.9	11.9	8.9
3 健康づくり、体力づくり	18.3	12.4	6.3
4 技術を向上させたい	4.3	10.2	8.1
5 資格取得や仕事で役立てたい	14.0	8.1	4.8
6 日常生活を充実させたい	8.4	13.2	20.1
7 生活上の悩みや課題を解決したい	3.0	2.8	4.3
8 地域活動に役立てたい	3.3	2.0	6.3
9 社会の変化に対応するため	2.5	3.8	4.6
10 友人や知人に誘われたため	0.8	2.5	3.0
11 仲間づくり	2.0	3.6	6.6
12 その他	0.5	0.3	1.5

問6-3 学習活動はどのくらいの頻度で行っていますか。(あてはまるもの1つに○)

18.5 ほとんど毎日	20.7 週3～4回	38.4 週1～2回
15.8 月1～2回	6.5 年5～6回以下	

Ⅲ 資料編 市民

問6-4 主な学習活動場所はどこですか。(あてはまるもの1位から3位を記入)

1 自宅・知人宅	2 地域の公民館・集会所		
3 市民会館等	4 市立図書館		
5 市立郷土博物館	6 市立芸能館		
7 地域の公園	8 市内の小中学校		
9 市内の高等学校	10 市外の小中高等学校		
11 専門学校・大学等	12 コザ運動公園		
13 市の公共施設	14 県総合運動公園		
15 民間施設	16 その他（ ）		
	1位	2位	3位
1 自宅・知人宅	45.4	7.9	3.3
2 地域の公民館・集会所	5.3	4.1	2.5
3 市民会館等	0.8	1.5	2.0
4 市立図書館	0.5	8.1	4.8
5 市立郷土博物館	0.0	0.0	1.0
6 市立芸能館	0.0	0.3	0.3
7 地域の公園	1.0	5.6	3.6
8 市内の小中学校	1.5	1.0	0.3
9 市内の高等学校	0.5	0.5	0.3
10 市外の小中高等学校	1.0	0.3	0.3
11 専門学校・大学等	2.3	2.0	0.5
12 コザ運動公園	1.3	3.3	2.5
13 市の公共施設	5.3	6.3	6.6
14 県総合運動公園	3.6	6.1	8.1

15 民間施設	11.4	9.6	7.9
16 その他	5.8	10.7	8.4

【問6で「3」に○を付けた方にお聞きします】

問6-5 現在、自主的な学習活動を行っていない理由は何ですか。
(あてはまるもの1位から3位を記入)

1 忙しくて時間がない	2 他に優先したいことがある		
3 時間帯が希望に合わない	4 一緒にできる仲間がいない		
5 身近なところに学習する場がない	6 学習するための費用がかかる		
7 学習したい内容の講座等がない	8 情報がない、情報の入手方法が分からない		
9 きっかけがつかめない	10 必要性を感じない		
11 健康上の理由、体力的にきつい	12 その他()		
	1位	2位	3位
1 忙しくて時間がない	38.1	9.7	4.7
2 他に優先したいことがある	11.9	17.7	9.7
3 時間帯が希望に合わない	3.9	11.0	8.4
4 一緒にできる仲間がいない	1.7	3.2	4.1
5 身近なところに学習する場がない	1.9	4.5	4.1
6 学習するための費用がかかる	7.1	9.3	11.4
7 学習したい内容の講座等がない	3.4	6.7	6.9
8 情報がない、情報の入手方法が分からない	4.9	7.8	9.0
9 きっかけがつかめない	6.5	10.8	15.5
10 必要性を感じない	6.0	3.0	8.0
11 健康上の理由、体力的にきつい	4.5	3.5	3.2
12 その他	1.1	0.6	0.9

【全員の方にお聞きします】

問7 あなたは、今後、自主的な学習活動をやってみたい（今やっていることを継続したい、新しいことをやってみたい）と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

- 22.1 今やっていることを継続したい
 19.3 今やっていることに加えて、新しいこともやってみたい
 42.6 今はやっていないが、今後はやってみたい
 0.2 今やっていることをやめたい → 問8へ
 15.8 今もやっていないし、今後もしやりたくない → 問9へ

【問7で「1」「2」「3」○を付けた方にお聞きします】

問7-1 どのような学習活動をやってみたいですか。（あてはまるもの1位から3位を記入）

1 趣味や教養に関すること			
2 文化芸術に関すること			
3 運動やスポーツ、レクリエーションに関すること			
4 健康に関すること			
5 子育てや教育に関すること			
6 資格取得や仕事上の知識・技能に関すること			
7 生活に関すること			
8 ICT(情報通信技術)の活用に関すること			
9 地域活動に関すること			
10 地域課題や社会問題に関すること			
11 その他()			
	1 位	2 位	3 位
1 趣味や教養に関すること	33.2	13.6	12.0
2 文化芸術に関すること	4.3	7.5	6.2
3 運動やスポーツ、レクリエーションに関する こと	15.1	16.7	7.6
4 健康に関すること	7.4	18.6	13.1
5 子育てや教育に関すること	3.5	5.8	5.4
6 資格取得や仕事上の知識・技能に関すること	18.5	9.8	10.6
7 生活に関すること	2.8	5.6	11.9
8 ICT(情報通信技術)の活用に関すること	3.5	6.2	4.7

9 地域活動に関すること	2.3	3.0	7.0
10 地域課題や社会問題に関すること	1.8	3.4	6.1
11 その他	0.6	0.1	1.4

問7-2 学習活動で得た知識や技能をどのように生かしていますか。あるいは生かせると思いますか。（あてはまるもの1位から3位を記入）

1 地域や社会での活動に生かしている（生かせそうだ）			
2 家庭や日常の生活に生かしている（生かせそうだ）			
3 技術や技能の向上に生かしている（生かせそうだ）			
4 自分の人生を豊かにしている（生かせそうだ）			
5 健康の維持・増進に役立っている（生かせそうだ）			
6 仕事や就職の上で生かしている（生かせそうだ）			
7 今後生かしたいが、今は生かせていない			
8 特に生かしたいと思わない			
9 その他（ ）			
10 わからない			
	1位	2位	3位
1 地域や社会での活動に生かしている（生かせそうだ）	10.5	5.3	7.2
2 家庭や日常の生活に生かしている（生かせそうだ）	17.6	17.2	15.3
3 技術や技能の向上に生かしている（生かせそうだ）	6.6	10.9	7.0
4 自分の人生を豊かにしている（生かせそうだ）	28.1	23.2	11.7
5 健康の維持・増進に役立っている（生かせそうだ）	11.7	15.7	15.8
6 仕事や就職の上で生かしている（生かせそうだ）	12.2	9.0	11.5
7 今後生かしたいが、今は生かせていない	2.0	0.0	0.0
8 特に生かしたいと思わない	1.1	0.0	0.0
9 その他	0.0	0.0	0.4
10 わからない	2.9	0.0	0.0

問7-3 学習活動で得た知識や技能を地域で生かしたいと思いますか。
(あてはまるもの1位から3位を記入)

1 学校教育を支援する活動			
2 こどもたちの学習や体験活動を支援する活動			
3 子育てや家庭教育を支援する活動			
4 青少年の健全育成を支援する活動			
5 市民の学習を支援する活動			
6 地域の伝統行事等を支援する活動			
7 地域のスポーツ活動			
8 地域の文化活動			
9 社会問題や地域課題の解決を支援する活動			
10 まちづくりや地域活性化を支援する活動			
11 特に地域で生かそうとは思わない			
12 その他()			
	1 位	2 位	3 位
1 学校教育を支援する活動	6.8	3.4	5.4
2 こどもたちの学習や体験活動を支援する活動	12.4	12.3	5.3
3 子育てや家庭教育を支援する活動	12.4	7.4	4.6
4 青少年の健全育成を支援する活動	2.2	3.9	4.8
5 市民の学習を支援する活動	2.2	3.4	3.4
6 地域の伝統行事等を支援する活動	3.7	4.1	3.9
7 地域のスポーツ活動	8.2	4.8	2.9
8 地域の文化活動	3.8	6.8	5.7
9 社会問題や地域課題の解決を支援する活動	6.0	5.4	4.6
10 まちづくりや地域活性化を支援する活動	6.1	6.3	10.8
11 特に地域で生かそうとは思わない	22.9	0.0	0.0
12 その他	1.5	0.1	1.0

【問7で「4」に○を付けた方にお聞きします】

問8 今後、学習活動をやめたい理由はなんですか。
(あてはまるもの1位から3位を記入)

1 忙しくて時間がない	2 他に優先したいことがある		
3 時間帯が希望に合わない	4 一緒にできる仲間がいない		
5 身近なところに学習する場がない	6 学習するための費用がかかる		
7 学習したい内容の講座等がない	8 情報がなく、情報の入手方法が分からない		
9 健康上の理由、体力的にきつい	10 その他()		
	1位	2位	3位
2 他に優先したいことがある	0.0	50.0	0.0
7 学習したい内容の講座等がない	0.0	0.0	50.0
9 健康上の理由、体力的にきつい	50.0	0.0	0.0

回答者数は2名しかいないため、回答した項目のみの表記となります。

【全員の方にお聞きします】

問9 市民の自主的な学習活動の活性化のために、今後、充実してほしいことはありますか。
(あてはまるもの1位から3位を記入)

1 講座や教室、講演会などの取り組み			
2 インターネットを使った講座や教室など			
3 ボランティアの育成や支援			
4 指導者やリーダーの育成や支援			
5 地域の団体の育成や支援			
6 サークルやグループの支援			
7 学習で得た知識や技能を発表する場			
8 大学等高等教育機関と連携した取り組み			
9 いつでも気軽に利用できる場所			
10 資料の充実(市立図書館や市立郷土博物館の資料など)			
11 施設や設備の充実			
12 学習情報の提供			
13 学習に関する相談			
14 その他()			
15 特になし			
	1 位	2 位	3 位
1 講座や教室、講演会などの取り組み	18.8	6.6	5.4
2 インターネットを使った講座や教室など	14.9	9.0	5.2
3 ボランティアの育成や支援	2.3	3.3	4.6
4 指導者やリーダーの育成や支援	3.2	3.7	3.0
5 地域の団体の育成や支援	1.4	2.2	3.5
6 サークルやグループの支援	2.2	5.3	4.0
7 学習で得た知識や技能を発表する場	0.4	1.0	1.6
8 大学等高等教育機関と連携した取り組み	1.9	2.5	1.9
9 いつでも気軽に利用できる場所	25.6	16.5	12.2
10 資料の充実(市立図書館や市立郷土博物館の資料など)	2.5	6.8	4.8

11 施設や設備の充実	6.3	15.7	13.0
12 学習情報の提供	3.9	5.8	9.4
13 学習に関する相談	0.3	1.2	2.8
14 その他	0.5	0.1	0.5
15 特になし	8.4	0.0	0.0

問10 沖縄市の生涯学習活動施策について、ご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

文化財について

問11 あなたは、沖縄市の文化財を保存していく取り組みについてどう思いますか。
(あてはまるもの1つに○)

57.7 とても大切	29.3 ある程度は大切
0.8 あまり大切ではない	0.1 全く大切でない
12.1 わからない	

問12 あなたは、沖縄市の文化財を活用していく取り組みについてどう思いますか。
(あてはまるもの1つに○)

52.1 とても大切	33.5 ある程度は大切
0.7 あまり大切ではない	0.2 全く大切でない
13.5 わからない	

問13 あなたは、沖縄市の文化財をどのように活用することを望みますか。
(あてはまるもの1位から3位を記入)

1 文化財の保護意識の高揚につなげてもらいたい			
2 次世代への継承につなげてもらいたい			
3 市民の学習活動につなげてもらいたい			
4 学校教育につなげてもらいたい			
5 地域の活性化につなげてもらいたい			
6 観光誘客につなげてもらいたい			
7 その他()			
8 活用せず保護してもらいたい			
	1位	2位	3位
1 文化財の保護意識の高揚につなげてもらいたい	19.0	7.4	9.5
2 次世代への継承につなげてもらいたい	40.2	21.4	10.9
3 市民の学習活動につなげてもらいたい	6.3	15.7	12.6
4 学校教育につなげてもらいたい	11.4	21.4	16.8
5 地域の活性化につなげてもらいたい	8.9	16.0	17.2
6 観光誘客につなげてもらいたい	4.7	6.0	14.7
7 その他	0.5	0.0	0.4
8 活用せず保護してもらいたい	2.3	0.0	0.0

学校教育（小学校・中学校での教育）について

学校からの小学6年生と中学3年生の保護者向けアンケートに回答した場合は、問14と問15は回答せず、問16へお進みください。

問14 子どもたちにとって、学校教育の中で、次のような能力や態度を身につける必要性は高いと思いますか。また、学校教育以外の場（家庭や地域など）で、次のような能力や態度を身につける必要性は高いと思いますか。

（①～⑳について、A・Bそれぞれ、あてはまるもの1つに○）

	A・学校教育で身につける 必要性があるもの				B・学校教育以外（家庭や地 域等）で身につける必要性 があるもの			
	とても 高い	やや 高い	やや 低い	とても 低い	とても 高い	やや 高い	やや 低い	とても 低い
①教科の基礎的な学力	69.0	25.0	5.0	1.0	31.2	41.1	23.6	4.1
②基礎的な学力を活用する力	66.3	26.8	6.3	0.6	37.1	45.1	14.7	3.1
③受験に役立つ学力	41.3	40.4	15.3	3.0	29.8	40.4	23.2	6.6
④自ら学ぼうとする意欲	64.7	22.8	10.4	2.2	60.4	27.8	9.1	2.6
⑤実際の場面で使える英語力	52.4	30.0	10.6	6.9	41.4	31.5	18.0	9.0
⑥ICT（情報通信技術）を活用する力	51.7	35.0	9.2	4.2	39.4	39.0	16.9	4.7
⑦音楽・美術など芸術面の能力や情操	28.3	46.0	22.6	3.0	32.4	43.2	20.9	3.4
⑧体力や運動能力	37.0	46.8	15.0	1.2	39.5	44.5	14.1	1.9
⑨自分の健康を管理する力	42.4	38.3	15.7	3.6	59.9	28.3	10.3	1.5
⑩生き方や進路について考える力	55.5	29.8	12.7	2.0	60.1	29.5	9.0	1.5
⑪論理的にものを考える力	47.3	37.4	13.8	1.4	47.6	35.7	14.4	2.2
⑫自分の考えを表現する力	59.1	28.6	10.2	2.0	58.3	29.1	10.3	2.3
⑬ものごとを計画的に行う力	47.8	38.1	11.9	2.3	53.9	32.3	11.3	2.5
⑭新しいものを生み出す創造的な力	41.6	39.7	15.4	3.2	47.9	37.5	12.1	2.5
⑮善悪を判断する力	64.3	24.9	8.6	2.2	74.2	18.1	6.0	1.6
⑯人間関係を築く力	63.6	27.7	6.9	1.7	64.4	27.8	6.3	1.5
⑰社会で役立つ心や公共心	48.2	36.7	13.1	2.0	56.4	32.5	9.5	1.6
⑱郷土や国を愛する心	34.0	42.2	19.1	4.7	37.8	42.2	16.5	3.5
⑲ものごとをやりとげるねばり強さ	48.2	37.4	12.1	2.3	55.3	32.9	9.8	2.1
⑳人権を尊重する力	61.8	27.3	9.2	1.7	63.6	26.9	7.8	1.6
㉑基本的な生活習慣	45.5	37.1	14.1	3.3	70.3	19.3	8.7	1.8

問15 現在、学校が取り組んでいる教育学習活動について、魅力ある教育を推進する上での重要度は、どの程度だと思いますか。（①～⑯について、あてはまるもの1つに○）

	魅力ある教育を進める上での重要性			
	とても重要	やや重要	重要あまりではない	重要まったくではない
①人と自分を大切にする、道徳教育や人権教育、平和学習活動を推進する	77.0	20.7	1.7	0.6
②小中学校の教員が連携して、一貫した学習活動指導や生徒指導に取り組む	48.4	40.7	9.8	1.1
③児童生徒の学習活動意欲の向上を図る	63.6	32.4	3.6	0.4
④ICT（情報通信技術）を活用した授業づくりを推進する	56.5	38.0	5.0	0.6
⑤特別な支援を要することにも応じた支援を充実する	70.5	26.2	3.0	0.3
⑥不登校児童生徒の支援として学習活動支援や教育相談に取り組む	71.0	24.5	4.2	0.3
⑦就学援助制度など経済的負担の軽減に取り組む	67.9	27.6	4.0	0.6
⑧安全管理体制の充実に取り組む	67.0	29.5	3.4	0.1
⑨自然学習活動など体験学習活動を推進する	50.2	42.9	6.4	0.6
⑩スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門家を活用した取組を推進する	54.6	38.5	6.4	0.6
⑪スポーツ学習活動を通して健やかな成長を促進する	44.5	47.3	7.1	1.1
⑫文化学習活動を通して豊かな感性や社会性を育む	45.3	47.0	7.1	0.6
⑬学校給食を通して食育や健全な体作りを行う	56.7	36.8	5.5	1.0
⑭こどもの学習活動環境を充実する	65.6	31.4	2.7	0.3
⑮地域と連携して、伝統文化を体験する学習活動を行う	45.6	46.2	7.1	1.1
⑯地域住民の声を活かしたコミュニティスクールを推進する	40.3	44.7	13.4	1.6

*** コミュニティスクール（学校運営協議会制度）とは？ ***

学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進めるための仕組みです。沖縄市では全ての公立小・中学校に設置しています。

学校と地域の連携について

問16 学校と地域の連携についてどのような考えが重要だと思いますか。
(あてはまるもの1位から3位を記入)

1 学校の運営に地域住民が参加する 2 授業や地域学習の講師として地域住民を活用する 3 部学習活動の指導者として地域住民を活用する 4 学校行事を地域住民が見学しやすくする 5 学校の施設を地域に開放する 6 児童生徒を地域の行事に参加させる 7 児童生徒の防犯や交通安全などの連携を進める 8 伝統や文化に関する体験活動などで連携を進める 9 その他（ ） 10 特に重要だと思わない			
	1 位	2 位	3 位
1 学校の運営に地域住民が参加する	8.7	4.0	4.1
2 授業や地域学習の講師として地域住民を活用する	13.5	10.8	8.6
3 部学習活動の指導者として地域住民を活用する	6.0	8.1	7.8
4 学校行事を地域住民が見学しやすくする	9.6	9.0	6.6
5 学校の施設を地域に開放する	5.8	7.3	5.8
6 児童生徒を地域の行事に参加させる	10.6	13.7	11.0
7 児童生徒の防犯や交通安全などの連携を進める	26.1	15.3	13.0
8 伝統や文化に関する体験活動などで連携を進める	6.2	15.7	20.1
9 その他	0.4	0.1	0.6
10 特に重要だと思わない	2.9	0.0	0.0

Ⅲ 資料編 市民

問17 次のような学校の活動の中で、今後、あなたが手伝えると思うものはありますか。
(あてはまるもの1位から3位を記入)

1 交通安全指導などの安全確保の支援			
2 学校行事への支援			
3 放課後の体験活動等の支援			
4 授業補助や放課後指導の支援			
5 部活動の支援			
6 学校外での地域学習や体験活動の支援			
7 学校の環境整備の支援			
8 学校運営への参画			
9 その他（ ）			
10 特に協力・参加したいと思わない			
	1位	2位	3位
1 交通安全指導などの安全確保の支援	28.9	5.6	5.2
2 学校行事への支援	8.7	12.9	6.0
3 放課後の体験活動等の支援	3.3	5.4	3.9
4 授業補助や放課後指導の支援	4.5	5.3	3.4
5 部活動の支援	4.6	5.1	5.6
6 学校外での地域学習や体験活動の支援	4.2	7.6	8.0
7 学校の環境整備の支援	7.8	12.2	10.4
8 学校運営への参画	1.2	1.5	3.2
9 その他	3.2	0.9	0.3
10 特に協力・参加したいと思わない	19.5	0.0	0.0

問18 沖縄市の学校教育について、ご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

第4期沖縄市教育振興基本計画アンケート調査結果

発 行 令和3年3月

委託者 沖縄市教育委員会

発行者 株式会社サーベイリサーチセンター
